

長野県子どもと子育て家庭の  
生活実態調査結果報告書

平成 30 年 3 月

長野県 県民文化部



# 目次

1. 調査概要及び結果の読み方.....	1
2. 回答者の属性.....	4
(1) 属性・居住地域.....	4
(2) 世帯の状況.....	5
3. 保護者調査結果.....	12
(1) 保護者の就労状況.....	12
(2) 家計の状況.....	19
(3) 世帯の所有物や子どもの体験・活動状況等.....	23
(4) 保護者の心身の状況やこれまでの体験.....	43
(5) 子育て・教育に関すること.....	48
(6) 公的支援施策に関すること.....	53
4. 子ども調査結果.....	76
(1) 属性・居住地域.....	76
(2) 将来のこと.....	79
(3) 子どもの生活・友人関係.....	82
(4) 生活習慣.....	100
(5) 子どもの心身の状態.....	111
(6) 学校・勉強.....	117
(7) 悩みや相談.....	128
(8) サービスや支援策の関心.....	135
(9) 学校や仕事などに関すること（16歳・17歳のみ）.....	139
(10) その他.....	142
付属資料（調査票）.....	145

# 設 問 目 次

## 保護者調査詳細

問 1	居住地はどこですか。 .....	4
問 2	お子さんとあなた（回答者）との関係は、以下のどれになりますか。 .....	5
問 3	あなたの年齢を教えてください。 .....	5
問 4	現在のあなたの婚姻状況を教えてください。 .....	5
問 5	お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください（あなたとお子さんも含む）。 .....	6
問 6	お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障がいがあったりするなど、介護が必要な方はいますか。 .....	6
問 7	お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。 .....	7
問 8	お子さんのご両親の国籍を、それぞれ教えてください。 .....	7
問 9	現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。 .....	9
問 10	前年（2016年1～12月）の世帯全体の可処分所得（手取り）総額は、合計でおよそいくらですか。 ..	9
問 11	お子さんのお母さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。 .....	12
問 12	お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お子さんのお母さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。 .....	12
問 13	お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。昨年1年間（2016年1月～12月）を合計した、お子さんのお母さんのお仕事からの収入（税込）は、およそいくらですか。 .....	13
問 14	お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お母さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。 ....	14
問 15	お子さんのお母さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間（失業期間）がありますか。 .....	15
問 16	お子さんのお父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。 .....	16
問 17	お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お子さんのお父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。 .....	16
問 18	お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。昨年1年間（2016年1月～12月）を合計した、お子さんのお父さんのお仕事からの収入（税込）は、およそいくらですか。 .....	17
問 19	お父さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。 .....	17
問 20	お子さんのお父さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間（失業期間）がありますか。 .....	18
問 21	あなたの家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とするものを買えないことがありましたか。また、経済的な理由で、サービス・料金について、支払えないことがありましたか。 .....	19
問 22	経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。 .....	23
問 23	あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。または、これまでにしたことがありますか。 .....	24
問 24	あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。 .....	27
問 25	お子さんの教育費のうち負担が重いものは何ですか。 .....	33
問 26	あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。 .....	35
問 27	過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。 .....	39
問 27-1	「1 あった」と回答した方にお伺いします。その理由は、何ですか。 .....	39
問 28	お子さんの予防接種と乳幼児健診の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。 .....	40

問 29	定期予防接種（無料）について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。定期予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。 .....	41
問 30	インフルエンザの任意予防接種（有料）について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。任意予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。 .....	42
問 31	乳幼児健診（無料）について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。乳幼児健診を受けないことがあったのはなぜですか。（小学1年生のみ） .....	42
問 32	あなたの健康状態についてお伺いします。 .....	43
問 33	お子さんのお母さん、お父さんの最終学歴は次のどちらにあたりますか。 .....	43
問 34	あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。 .....	44
問 35	あなたはお子さんを持ってから、以下のような経験をしたことがありますか。 .....	46
問 36	あなたの気持ちをお聞かせください。 .....	47
問 37	お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。 .....	48
問 37-1	お子さんに理想と現実的な教育段階に違いがある方にお伺いします。あなたが、そのように考えた理由を選んでください。 .....	49
問 38	お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。 .....	50
問 39	子育てをする上で、あなたが大変だと感じていること、悩んでいることを選んでください。 .....	51
問 40	あなたは、子育てに困ったり、悩んだとき、誰に相談しますか。 .....	52
問 41	あなたは、子どもに関する施策等の情報を、今後、どのような方法で受け取りたいですか。 .....	53
問 42	以下の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。 .....	54
問 42-1	現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。 .....	55
問 43	これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。 .....	56
問 44	封筒の宛名のお子さんについて、以下の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。 .....	58
問 45	現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。 .....	65
問 46	今後、充実を希望する子育て支援サービスは何ですか。 .....	66
問 47	長野県では、昨年7月に「子どもを性被害から守るための条例」を制定しましたが、ご存知ですか。 .....	68
問 48	長野県では、性被害を防ぐために、性教育を充実することが必要と考えていますが、家庭における性教育の状況について、お答えください。 .....	69
問 49	お子さんは、「就学援助費」・「高校生等奨学給付金」を利用していますか。 .....	69
問 50	「1 利用している」と回答した方にお伺いします。現在の就学援助費・高校生等奨学給付金で必要な費用を賄うことができますか。 .....	71
問 51	「2 利用していない」と回答した方にお伺いします。受け取っていない理由は、何ですか。 .....	72
問 52	あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。 .....	73
問 53	あなたが今、子育てで困っていることや悩みごと、子育てに関する意見がありましたら、ご自由にお書きください。 .....	73

## 子ども調査詳細

問 54	あなたの住んでいる市町村を教えてください。(小学1年以外)	76
問 55	あなたの性別を教えてください。	76
問 56	あなたの身長・体重を教えてください。(16歳・17歳のみ)	76
問 57	あなたは、現在学校に在籍していますか。(16歳・17歳のみ)	78
問 58	あなたは、将来の夢(小学5年・中学2年)や将来になりたい職業(16歳・17歳)がありますか。...	79
問 59	将来の夢(小学5年・中学2年)や将来になりたい職業(16歳・17歳)が「2 ない」と答えた人にお聞きします。その理由は何ですか。	79
問 60	あなたは、今後、進学を希望する学校がありますか。(16歳・17歳のみ)	80
問 61	今後の進学を希望する人にお聞きします。希望する学校に進学する予定はありますか。(16歳・17歳のみ)	81
問 62	あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)は、どこで過ごすことが一番多いですか。	82
問 63	あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。	83
問 64	あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)は、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。	90
問 65	あなたが平日の放課後や自由時間を過ごす場所に、大人はいますか。	91
問 66	あなたは、学校や職場・地域のクラブやスポーツ活動に参加していますか。	93
問 66-1	「2 していない」と答えた人にお聞きします。参加しない理由は何ですか。	93
問 67	あなたにとって、一番ほっとできる居場所はどこですか。(小学1年以外)	94
問 68	あなたの一番仲が良い友達はどのような友達ですか。	95
問 69	あなたは、休日の午後は、どこで過ごすことが一番多いですか。	96
問 70	あなたは、休日の午後は、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。	98
問 71	あなたが休日の午後過ごす場所に、大人はいますか。	99
問 72	あなたは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。	100
問 73	あなたは、平日(学校や仕事に行く日)の夕食をだれと食べますか。	101
問 74	あなたは、平日(学校や仕事に行く日)に、1日3食を食べますか。(16歳・17歳のみ)	102
問 74-1	「2 ほぼ毎日2食食べる」または「3 ほぼ毎日1食食べる」と答えた人にお聞きします。平日に3食食べない時の主な理由は何ですか。(16歳・17歳のみ)	103
問 75	あなたは、給食以外で、以下の食べ物をふだんどれくらい食べますか。	103
問 76	あなたは、週にどのくらい風呂に入りますか。(シャワーのみを含む)	105
問 77	あなたは、平日にどのくらい睡眠していますか。(16歳・17歳のみ)	106
問 78	あなたは、次のことについて、親とどのくらい話をしますか。父親と母親それぞれについて教えてください。	106
問 79	あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。	111
問 80	あなたは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。治療中のものも含みます。	112
問 81	あなたの思いや気持ちについて教えてください。	113
問 82	あなたは、学校生活が楽しい(楽しかった)ですか。	117
問 82-1	「あまり楽しくない」、「楽しくない」と答えた人にお聞きします。学校が楽しくない理由は、何ですか。(小学1年保護者、小学5年、中学2年)	118
問 83	学校に行きたくないと思ったことがありますか。(小学5年・中学2年)	119
問 84	あなたは、これまでに、以下のような理由で、学校をやめたくなるほど、悩んだことがありますか。その理由にあてはまるものがありましたら、すべて○をつけてください。(16歳・17歳のみ)	120

問 85	あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。(いじめられた、夜遅くまで子どもだけで過ごした)(小学5年・中学2年) .....	121
問 86	あなたは、学校の授業がわかりますか。 .....	123
問 86-1	「3 わからないことが多い」、「4 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。いつごろから、授業がわからなくなりましたか。 .....	124
問 87	あなたは、ふだん(月～金曜日)学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。 .....	125
問 88	勉強がわからない時は、だれに教えてもらいますか(教えてもらいましたか)。(16歳・17歳のみ) .....	126
問 89	あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。 .....	126
問 90	あなたは、自分や家族のことでなやみや心配ごとがありますか。 .....	128
問 91	あなたは、悩みや心配事があるとき、だれに相談しますか。 .....	130
問 92	友達の仲間に入れなかったことがありますか。(小学5年、中学2年) .....	133
問 93	あなたは、これまで、友達の輪に入れなくて、嫌な思いやつらい思いをしたことがありましたか。(16歳・17歳のみ) .....	133
問 94	あなたは、大人から次のようなことをされて、いやな思いやつらい思いをしたことがありますか。 .....	134
問 94-1	「1叩(たた)かれる、殴(なぐ)られる」、「2心を傷つけられる言葉を言われる」、「3体を触られるなど、性的に嫌なことをされる」を答えた人にお聞きします。嫌な思いをしたときに、だれかに相談しましたか。 .....	134
問 95	あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。 .....	135
問 96	あなたの在籍している学校はどれですか。(16歳・17歳のみ) .....	139
問 96-1	あなたがその学校に進学した理由はどれですか。(16歳・17歳のみ) .....	139
問 97	あなたの仕事の状況(学生アルバイトを含む)を教えてください。あなたは、収入を伴う仕事(学生のアルバイトを含む)をしていますか。(16歳・17歳のみ) .....	140
問 97-1	収入を伴う仕事(学生のアルバイトを含む)をしている方にお聞きします。あなたの現在のお仕事の雇用形態を教えてください。複数のお仕事をお持ちの場合は、主な仕事についてお答えください。(16歳・17歳のみ) .....	140
問 97-2	時給にするとどのくらいになりますか。(16歳・17歳のみ) .....	141
問 97-3	現在は、1週間あたり、平均何時間働いていますか。残業時間を含めてお答えください。 .....	141
問 97-4	収入を伴う仕事(学生のアルバイトを含む)をしている方全員にお聞きします。給料(アルバイト代)を何に使っていますか。 .....	141
問 98	あなたが、県や市町村に何でも要望できるとすれば、どのようなことを要望しますか。また、日々の生活で感じていること、困っていることなどを自由に書いてください。 .....	142



# 1. 調査概要及び結果の読み方

長野県では、今後の子ども・子育て支援・次世代育成支援施策の参考とするため、子どもと子育て家庭の生活状況などに関する「子どもと子育て家庭の生活実態調査」を平成 29 年8月に実施した。調査結果の概要は、以下のとおりである。

## [調査概要]

調査対象	長野県内の 50 市町村(18 市 13 町 19 村)に在住の小学 1 年、小学5年、中学 2 年、16・17 歳県民(高校2年及び高校に在籍していない同年齢の子どもを含む)本人とその保護者 12,000 世帯(※小学生 1 年生は保護者のみ)
抽出方法	住民基本台帳により無作為抽出(対象学年の人口比に基づき抽出数を按分)
調査方法	郵送による配布・回収
調査期間	平成 29 年8月 10 日から8月 31 日まで(9月 25 日到着分まで調査期間を延長)
回答者数	子ども本人 2,371 人(26.3%)、保護者 3,600 人(30.0%)
有効回答数	子ども本人 2,366 人(26.3%)、保護者 3,589 人(29.9%)

## [本調査における「生活困難度」の取扱いについて]

本調査では、子どもの世帯の「生活困難度」について、以下の①②③の3つの要素の回答状況に基づいて分類した。

①低所得	世帯の可処分所得(収入による可処分所得+児童手当等の支給額等)、世帯人数と組み合わせた分類表で、分類 I 又は II に該当する場合(次頁の表を参照) ただし、低所得世帯の割合は、世帯所得の把握の方法等の違いがあるため、厚生労働省発表の子どもの貧困率と比較できるものではない。
②家計の逼迫	7項目(電話・電気・ガス・水道の公共料金、家賃、食料・衣類の購入)について、経済的な理由で払えなかった、または買えなかったことが1つ以上ある場合
③子どもの体験や所有物の欠如	子どもの体験や所有物など 15 項目のうち、経済的な理由でしていない、金銭的な理由でないなど欠如する項目が3つ以上ある場合(次頁の表を参照)

①②③の3つの要素の回答状況から区分し、以下のように分類している。

①②③で2つ以上の要素に該当=**困窮家庭**      1つの要素に該当=**周辺家庭**  
該当なし=**一般家庭** (無回答等により分類できないものは除く。)

また、困窮家庭と周辺家庭を併せて「生活困難家庭」としている。

生活困難家庭	困窮家庭+周辺家庭
困窮家庭	2つ以上の要素に該当
周辺家庭	いずれか1つの要素に該当
一般家庭	いずれの要素にも該当しない

### 「①所得」の要素の補足説明

所得に関する回答から分類する際には、以下を参考とした。国民生活基礎調査(厚生労働省) 貧困線所得額(万円単位で把握)、課税等の額(千円単位で把握)ならびに世帯人員数の情報から、「等価可処分所得」を算出し、等価可処分所得の中央値の半分の額を貧困線として定めている。(貧困線は、世帯の可処分所得額としては、2人世帯の場合は173万円に相当)

アンケート調査票で世帯の可処分所得額について世帯員人数別に、分類Ⅰ・Ⅱまでを回答した世帯を低所得世帯とした。

#### [調査票での世帯員人数別可処分所得の水準]

世帯員人数	可処分所得の水準						(参考) 国の貧困線の基準
	分類Ⅰ	分類Ⅱ	分類Ⅲ	分類Ⅳ	分類Ⅴ	分類Ⅵ	
1人	60万円未満	120万円未満	180万円未満	240万円未満	300万円未満	300万円以上	122万円
2人	85万円未満	175万円未満	260万円未満	345万円未満	430万円未満	430万円以上	173万円
3人	105万円未満	210万円未満	315万円未満	420万円未満	525万円未満	525万円以上	211万円
4人	120万円未満	245万円未満	365万円未満	485万円未満	605万円未満	605万円以上	244万円
5人	135万円未満	275万円未満	410万円未満	545万円未満	680万円未満	680万円以上	273万円
6人	150万円未満	300万円未満	450万円未満	600万円未満	750万円未満	750万円以上	299万円
7人	160万円未満	325万円未満	485万円未満	645万円未満	805万円未満	805万円以上	323万円

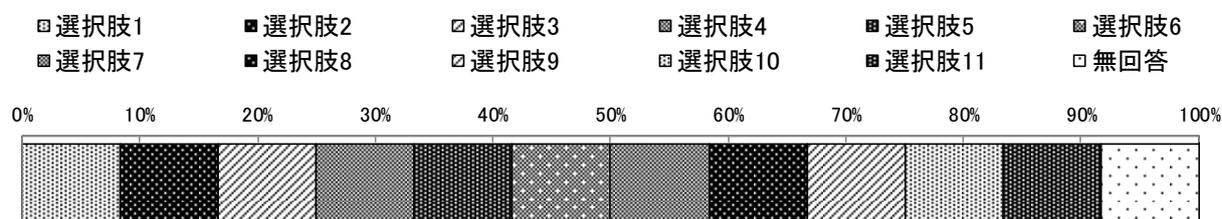
### 「③子どもの体験や所有物」の要素の15項目

①海水浴に行く	⑨学習塾に通わせたり、通信教育を受ける(または家庭教師に来てもらう)
②博物館・科学館・美術館などに行く	⑩お誕生日のお祝いをする
③キャンプやバーベキューに行く	⑪1年に1回くらい家族旅行に行く
④スポーツ観戦や劇場に行く	⑫クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる
⑤遊園地やテーマパークに行く ※16・17歳は「友人と遊びに出かけるお金」	⑬子どもの年齢に合った本
⑥毎月お小遣いを渡す	⑭子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
⑦毎年新しい洋服・靴を買う	⑮子どもが自宅で宿題をすることができる場所
⑧習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	

#### [報告書の読み方]

報告書の設問番号は、報告書用の順番で振りなおしているため、実施した調査票の間番号と一致しない。

各グラフは、単一回答を帯グラフで、複数回答を棒グラフで示しており、選択肢の凡例は以下を基本としている。



グラフ内の2%に満たない数値は省略しているところがある。帯グラフは少数点1位で表示しており、一部100%とならないところがある。棒グラフは複数回答のため、合計が100%を超えるものがある。

生活困難度別のグラフでは、生活困難度の判定ができなかった家庭の回答は、グラフの「全体」の数に含まれている。このため、一般家庭、周辺家庭、困窮家庭の合計と全体の数は一致しない。

また、調査項目により、回答者が限定される場合、保護者の回答数と子どもの回答数は異なる場合があるため、結果グラフの総数(N)が異なる場合がある。子ども本人の有効回答数は2,366人で、それを母数に子ども本人の回答結果を示しているが、生活困難度別の集計による子どもの回答については、保護者の回答と突合して集計するため、子どものみ回答した調査票数を除いており、総数が2,347人となる。このように母数が異なるため、全体のパーセントにずれが生じる場合がある。

## 2. 回答者の属性

### (1) 属性・居住地域

保護者の回答では、小学1年が多く、学年が上がると回答数が減っている。子ども本人の回答では、小学5年と中学2年は35%前後で、16歳・17歳がやや少ない。

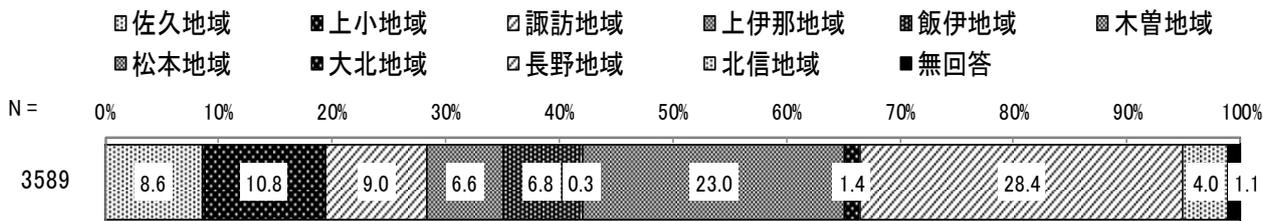
[学年別子ども、保護者の分布]

	保護者票	子ども本人票
全 体	3,589 件(100.0%)	2,366 件(100.0%)
小学1年	1,172 件 (32.7%)	—
小学5年	928 件 (25.8%)	910 件 (38.4%)
中学2年	821 件 (22.9%)	808 件 (34.2%)
16歳・17歳	668 件 (18.6%)	648 件 (27.4%)
世帯	3,589 件	2,347 件

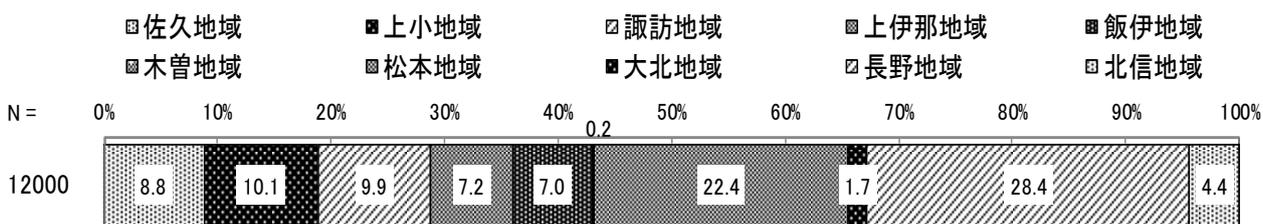
#### 問 1 居住地域はどこですか。

10圏域では、「長野地域」が28.4%と多く、「松本地域」が23.0%、「上小地域」が10.8%で続いており、対象学年の人口比に概ね近い構成となっている。

問1 居住地(圏域)[%]



[参考：対象学年人口比（平成29年4月1日現在）]

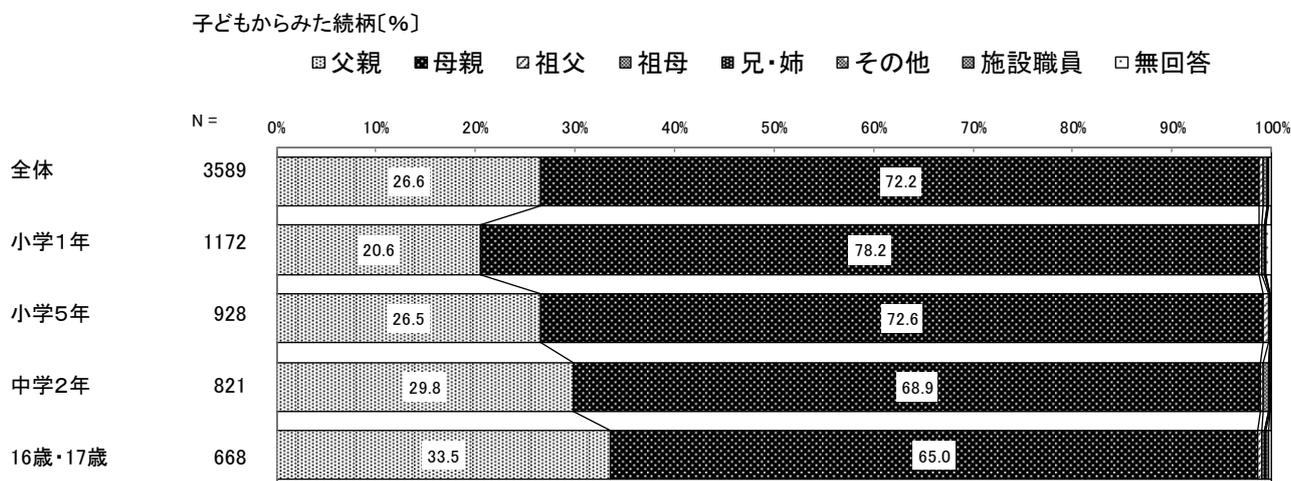


## (2) 世帯の状況

問 2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続柄で、お答えください。

子どもからみた続柄は、全体では母親が72.2%と多く、父親が26.6%となっている。

学年別では、小学1年は母親が78.2%と多く、16歳・17歳は65.0%とやや少ない。



問 3 あなたの年齢を教えてください。

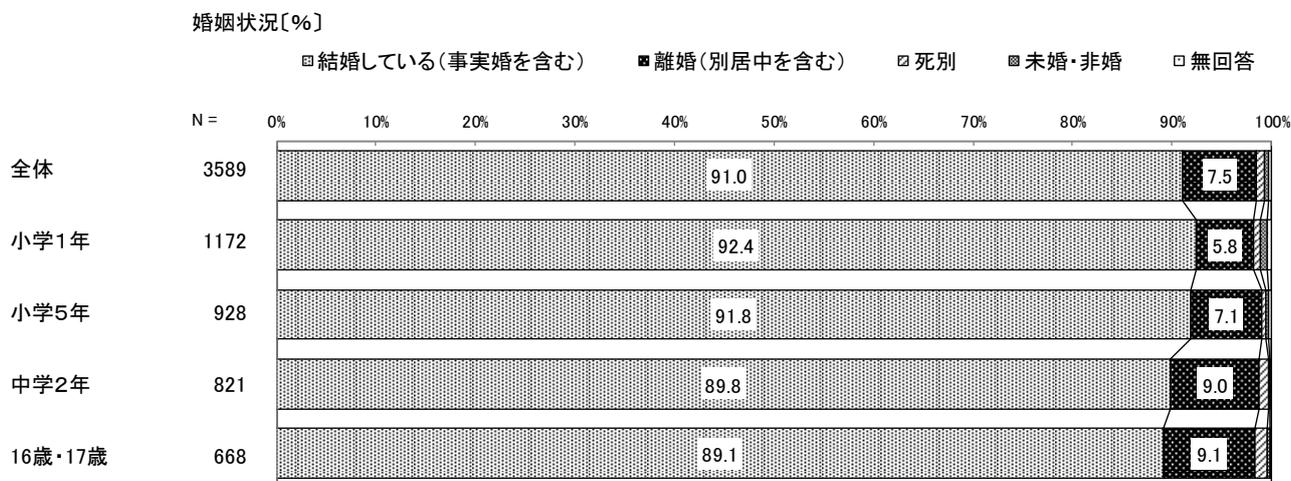
年齢は、全体では平均43.4歳となっており、祖父母等が回答している場合などを含め、20歳代から80歳代まで回答されている。

学年別では、小学1年は平均が39.2歳で、小学校5年以上は40歳代となり、学年が上ると回答者の年齢も高くなっている。

問 4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。

いずれの学年の保護者も9割程度が「結婚している(事実婚を含む)」と回答している。

[婚姻状況]



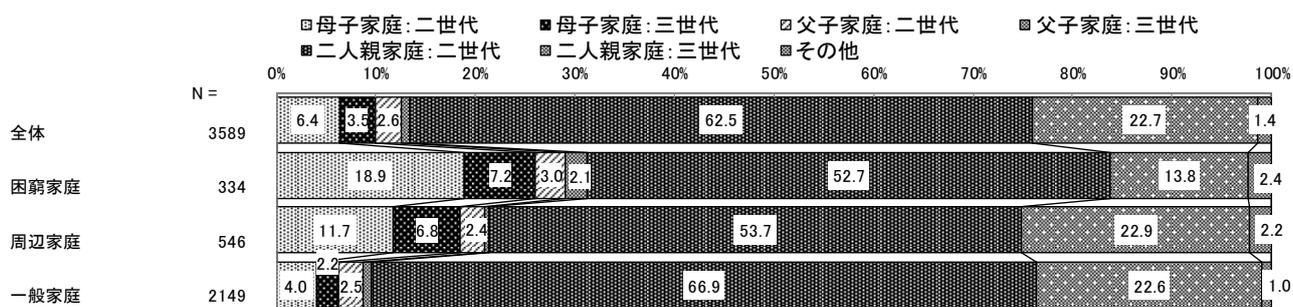
問 5 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。

家族の人数は、全体では平均 4.7 人となっている。

世帯構成では、「二人親二世代」が 62.5%と多く、「二人親三世代」が 22.7%である。母子または父子のひとり親の世帯は二世代・三世代世帯をあわせて 13.4%である。

生活困難度別では、困窮家庭で「母子家庭:二世代」が 18.9%と特に多い。

世帯構成別

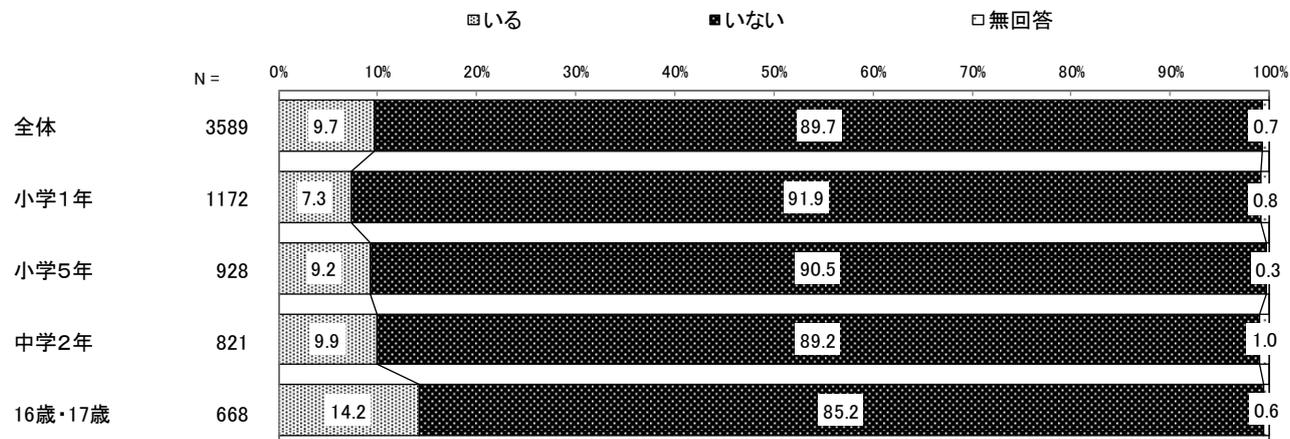


問 6 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障がいがあったりするなど、介護が必要な方はいますか。

全体では、「いる」が 9.7%と少なく、「いない」が 89.7%となっている。

学年別では、16歳・17歳の保護者で「いる」が 14.2%と多い。

家族の中に介護が必要な人の有無[%]

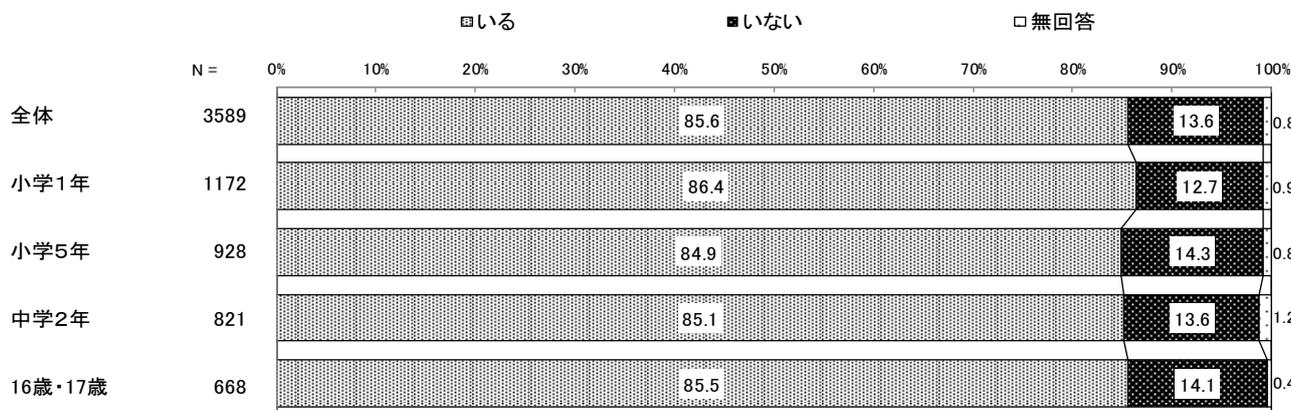


問 7 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。

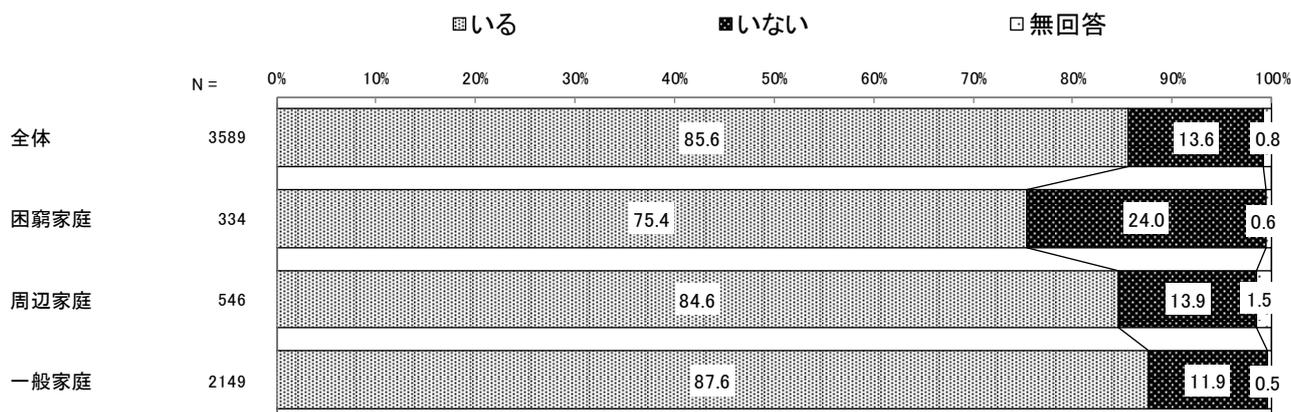
学年別では、いずれの学年の保護者も 85%前後が「いる」と回答している。

生活困難度別では、「いない」が困窮家庭で 24.0%と全体と比べて多い。

頼れる親族や友人の有無[%]



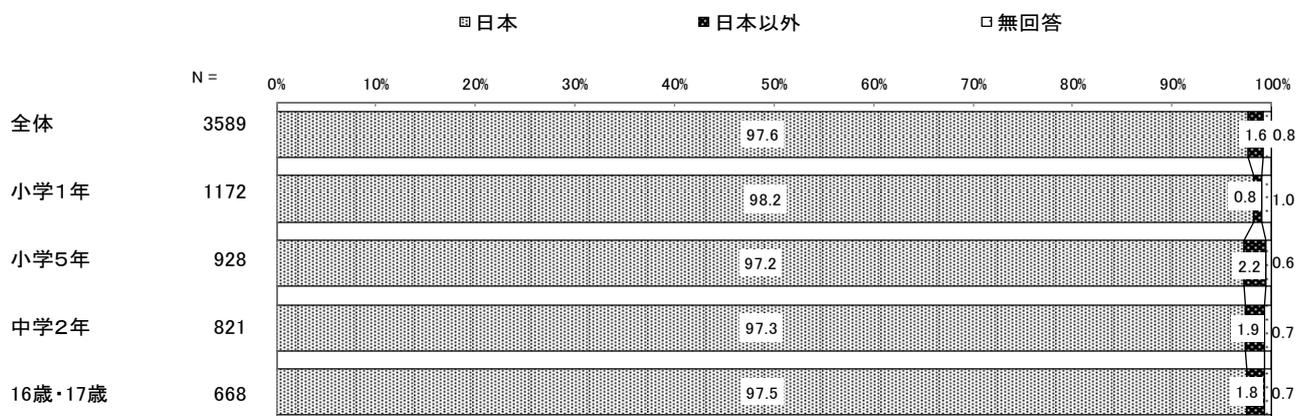
頼れる親族や友人の有無[%]



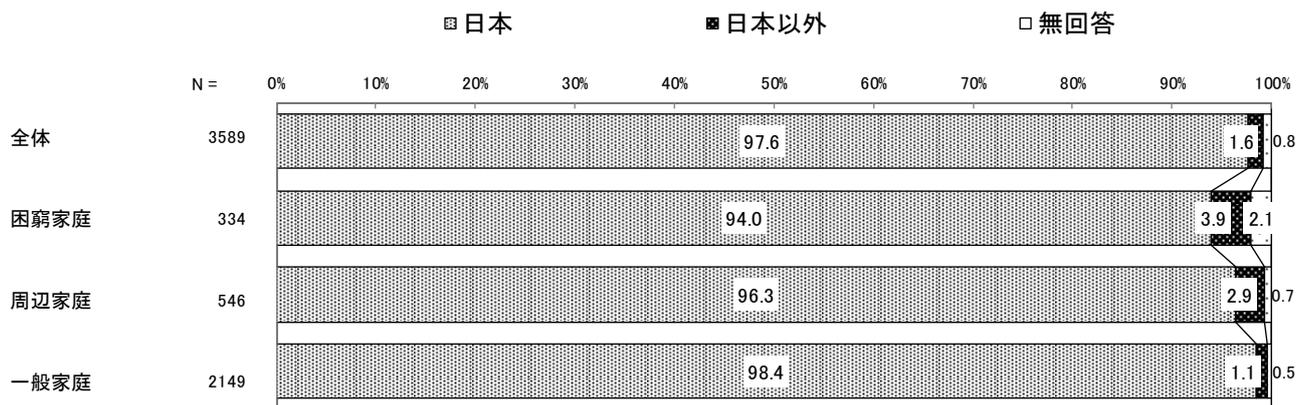
問 8 お子さんのご両親の国籍を、それぞれ教えてください。

学年別では、母親・父親の国籍はそれぞれ、いずれの学年も 97%程度「日本」と回答している。

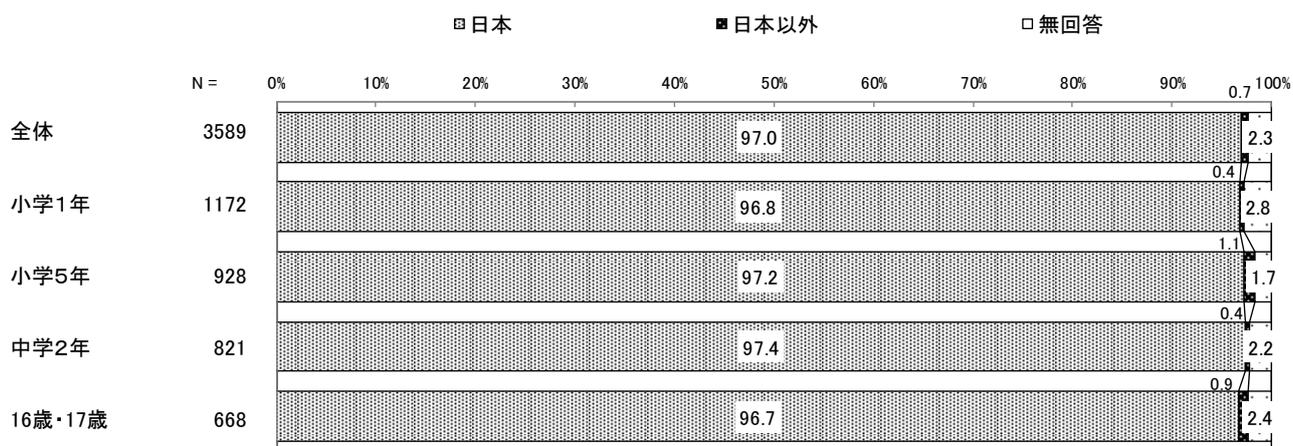
子どもの両親の国籍(母親)[%]



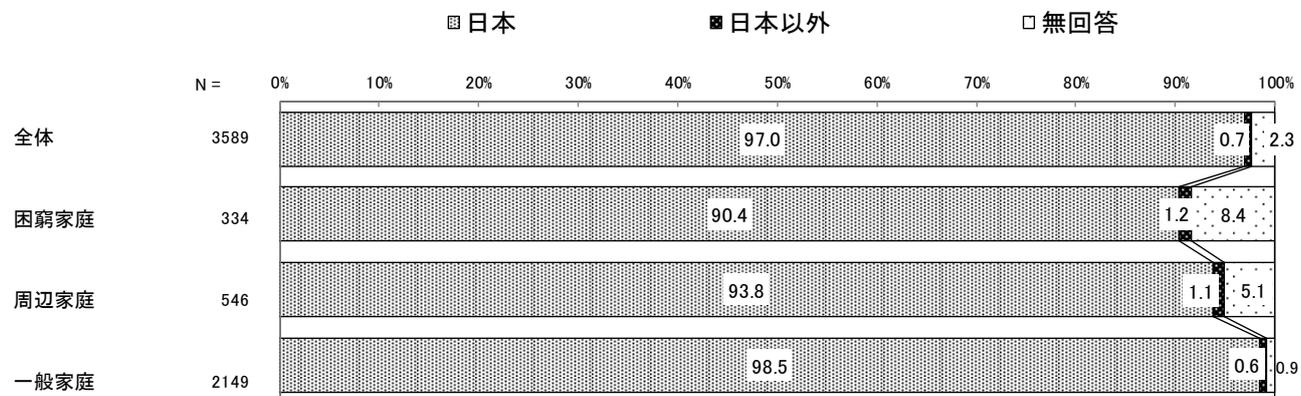
子どもの両親の国籍(母親) [%]



子どもの両親の国籍(父親) [%]



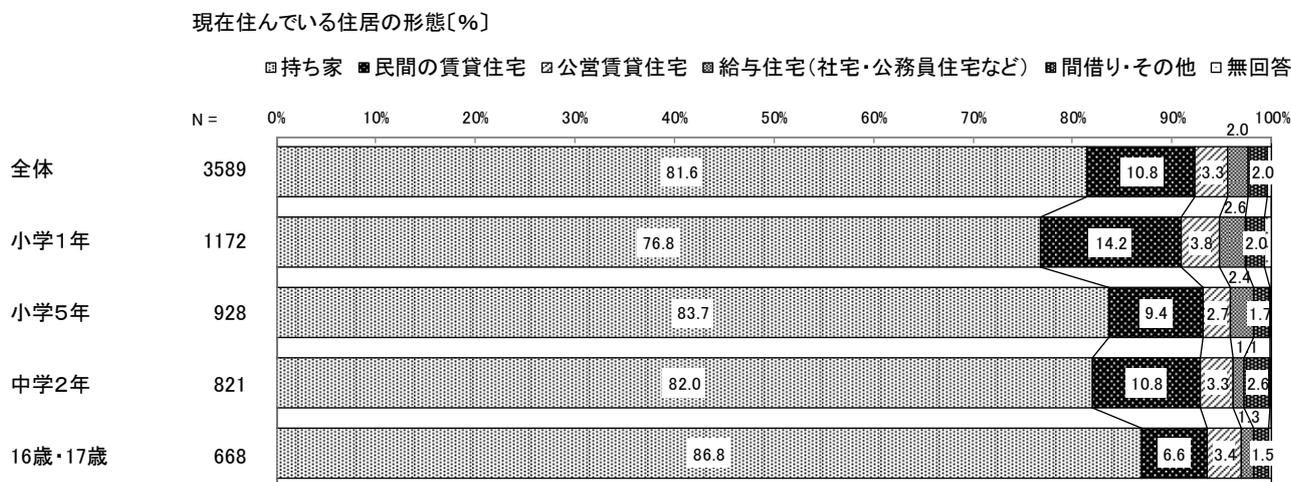
子どもの両親の国籍(父親) [%]



問 9 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。

現在の住居形態は、全体では「持ち家」が 81.6%と多い。

学年別では、小学1年の保護者で「持ち家」は 76.8%とやや少なく、「民間の賃貸住宅」が 14.2%とやや多い。



問 10 前年(2016年1~12月)の世帯全体の可処分所得(手取り)総額は、合計でおよそいくらですか。

就労による所得(会社員の方等は住民税を引く)に加え、児童手当・児童扶養手当等・雇用保険等の支給額や、親族等からの仕送りを足した金額でお答えください。

世帯年収は、全体では「400~550万円未満」が 20.0%、「550~700万円未満」が 16.8%、「700万円以上」が 15.0%で、400万未満は 29.5%となっている。

生活困難度別では、一般家庭と生活困難家庭を比べると 400万円以上で割合の差が開いている。

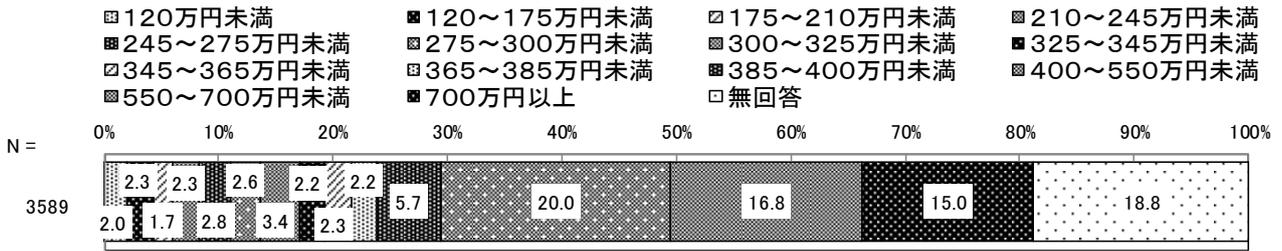
生活困難度(判定方法については1ページ参照)は、「一般家庭」が 59.9%を占めており、「周辺家庭」が 15.2%、「困窮家庭」が 9.3%である。学年別の全体では、中学2年と 16歳・17歳で「困窮家庭」が 10%を上回っている。

世帯別の現在の暮らしの状況は、全体では「普通」と感じるが 47.9%と多く、「やや苦しい」と感じるが 28.1%で続いている。世帯別では、二人親家庭は二世帯・三世帯ともに、「やや苦しい」「大変苦しい」の合計が 30%台であるのに対し、ひとり親家庭はいずれも 40%を超えている。特に母子家庭(二世帯・三世帯)と父子家庭(三世帯)は、半数以上が「やや苦しい」「大変苦しい」と感じている。

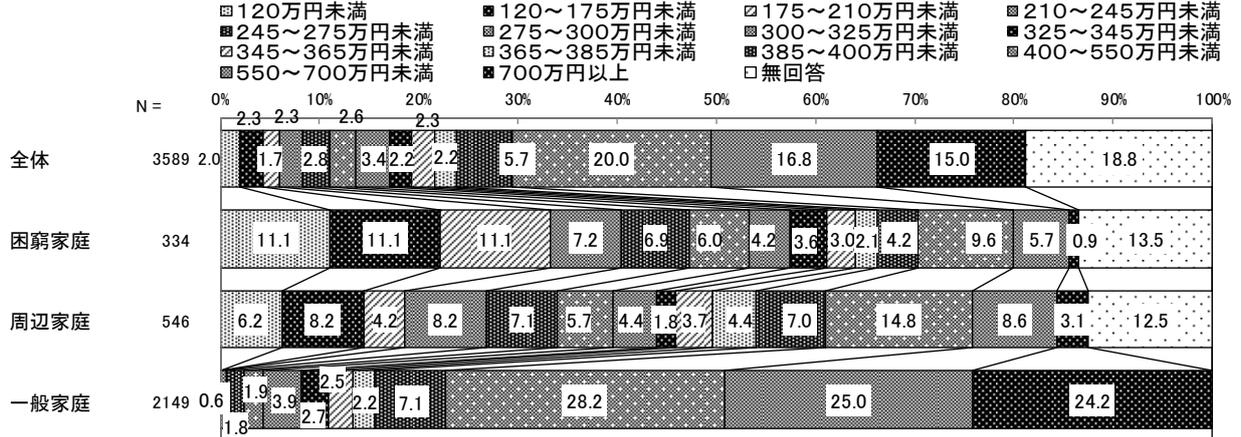
生活困難度別では、「やや苦しい」は一般家庭の 22.3%に対し、生活困難家庭で 40%を超えている。困窮家庭では「大変苦しい」が 52.1%と特に多い。

[世帯年収]

世帯全体の年収[%]

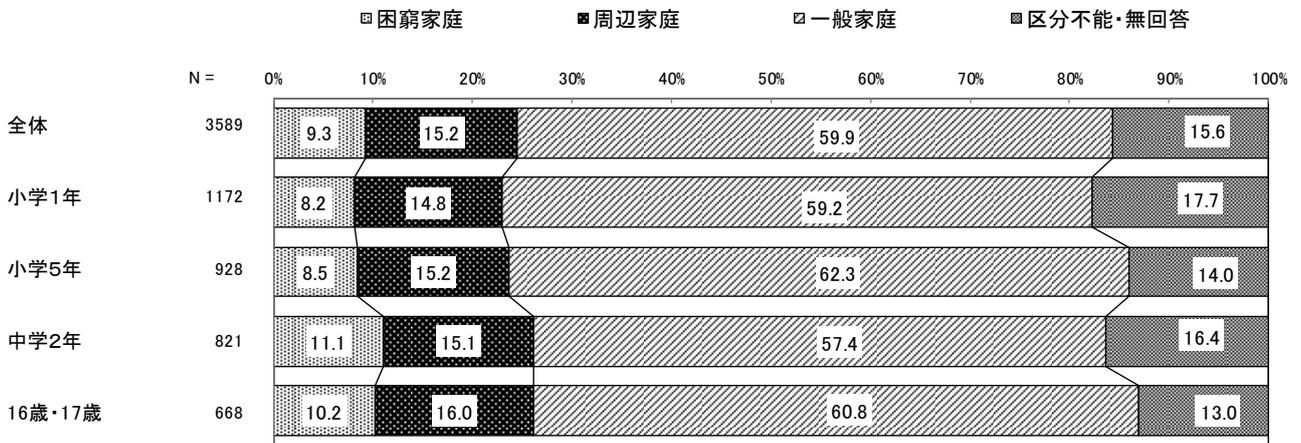


世帯全体の年収[%]



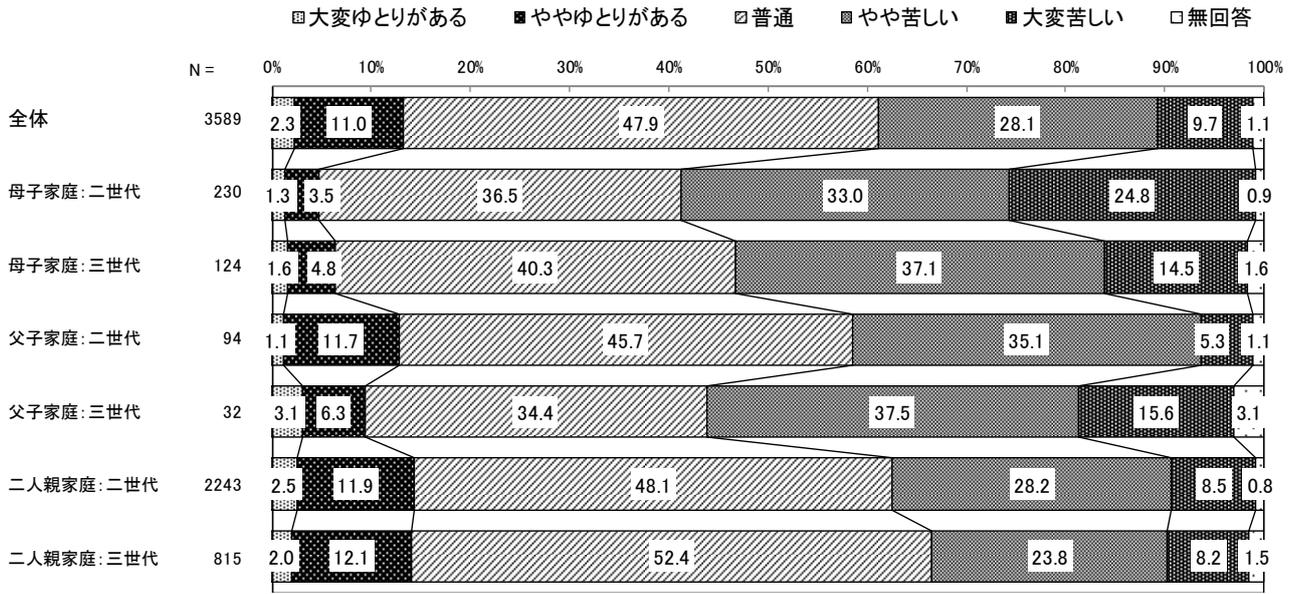
[生活困難度]

生活困難状況[%]

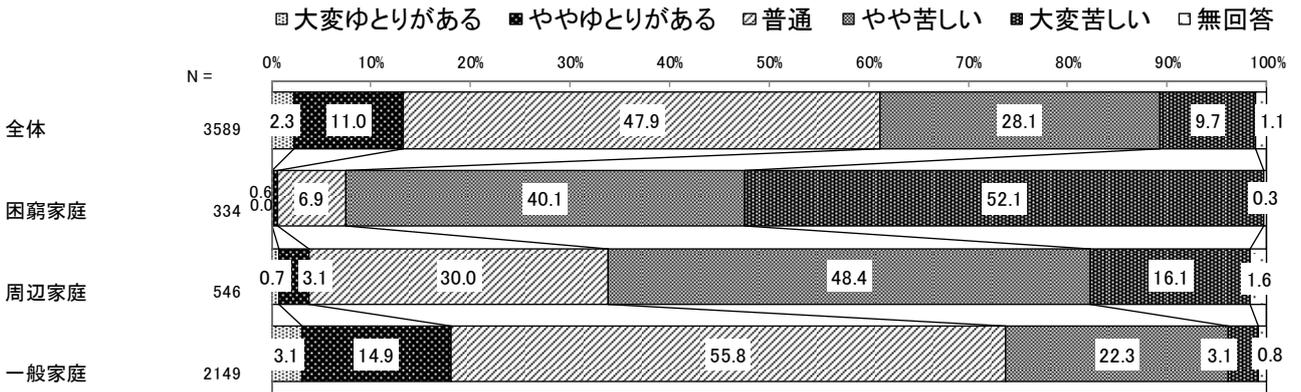


[世帯別の現在の暮らしの状況]

現在の暮らしの状況[%]



現在の暮らしの状況[%]



### 3. 保護者調査結果

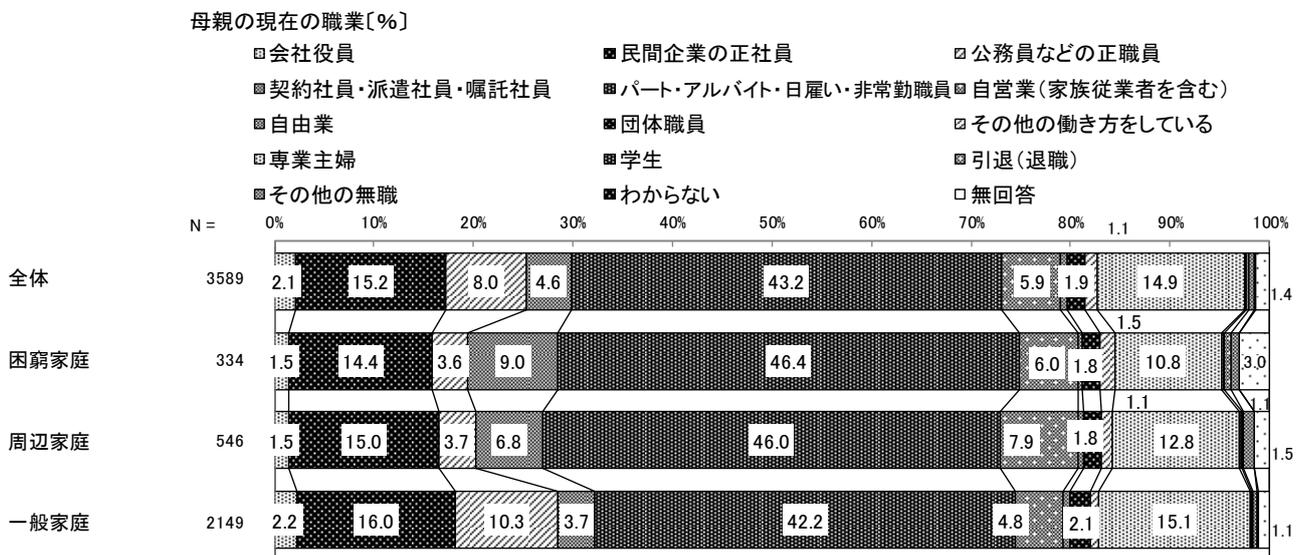
#### (1) 保護者の就労状況

一般家庭に比べ生活困難家庭の保護者は、正規社員の割合が少ない。  
二人親世帯では共働きが80.9%と多くを占めている。

##### ①母親の就労状況

問 11 お子さんのお母さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。

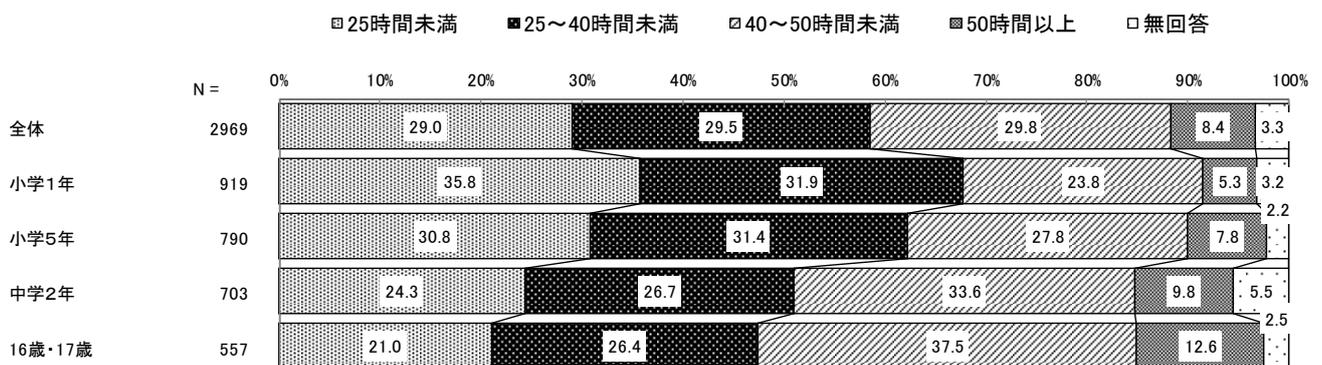
母親の就労状況は、全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く、43.2%である。  
生活困難家庭で「公務員などの正職員」がやや少なく、「契約社員・派遣社員・嘱託社員」がやや多い。  
なお、無回答には、母親がいない世帯を含んでいる。



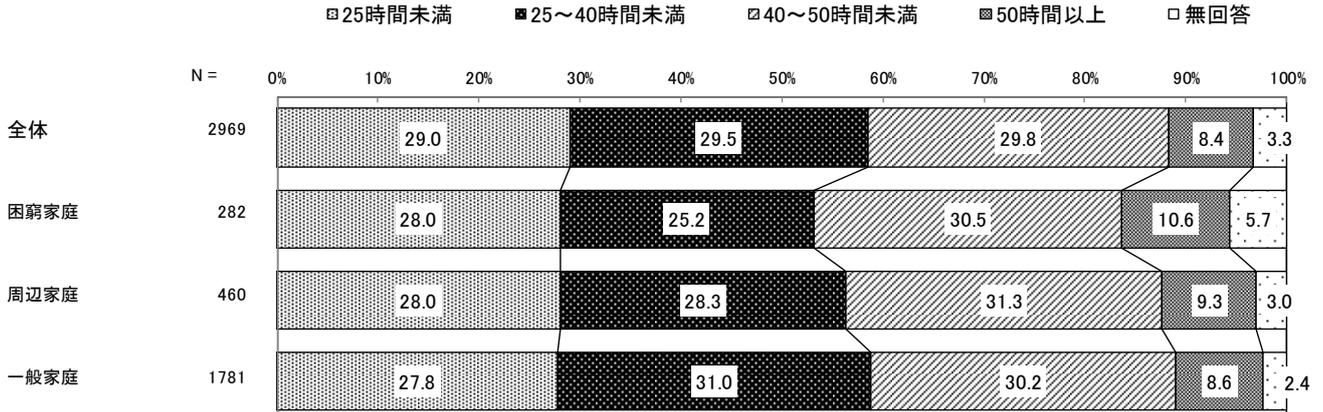
問 12 お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お子さんのお母さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。

学年別では、母親の就業時間は、平均が31.7時間となっており、子どもの学年が上がるとともに、平均時間数は微増している。

母親の1週間の平均就業時間[%]



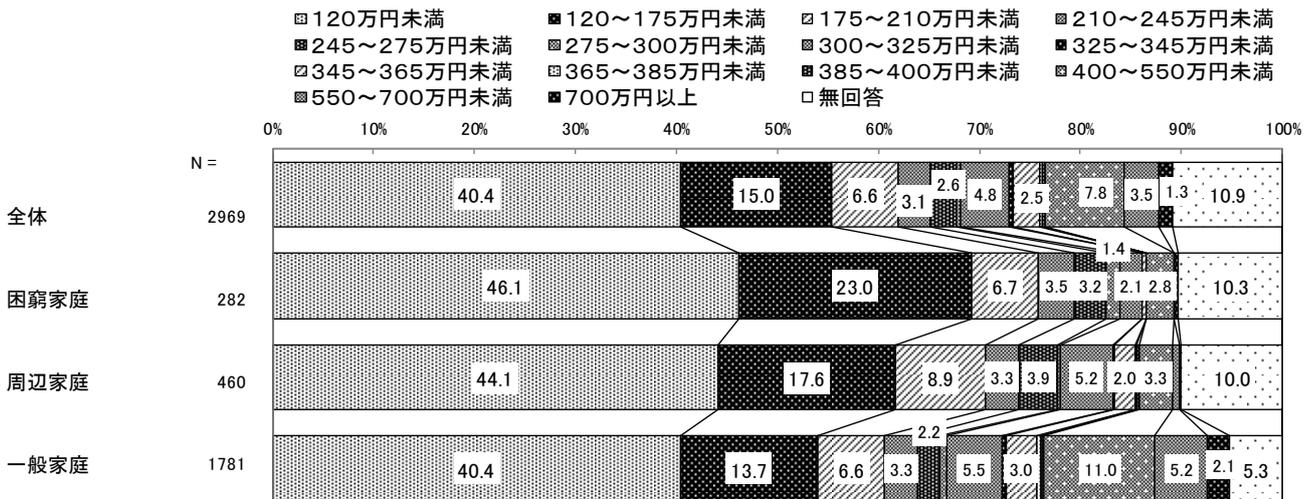
母親の1週間の平均就業時間[%]



問 13 お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。昨年1年間(2016年1月~12月)を合計した、お子さんのお母さんのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。

母親の年収は、平均が193.9万円で、「120万円未満」はいずれの家庭も40%台と差がないが、「120~175万円未満」が困窮家庭で23.0%と多い。

母親の昨年の年収[%]

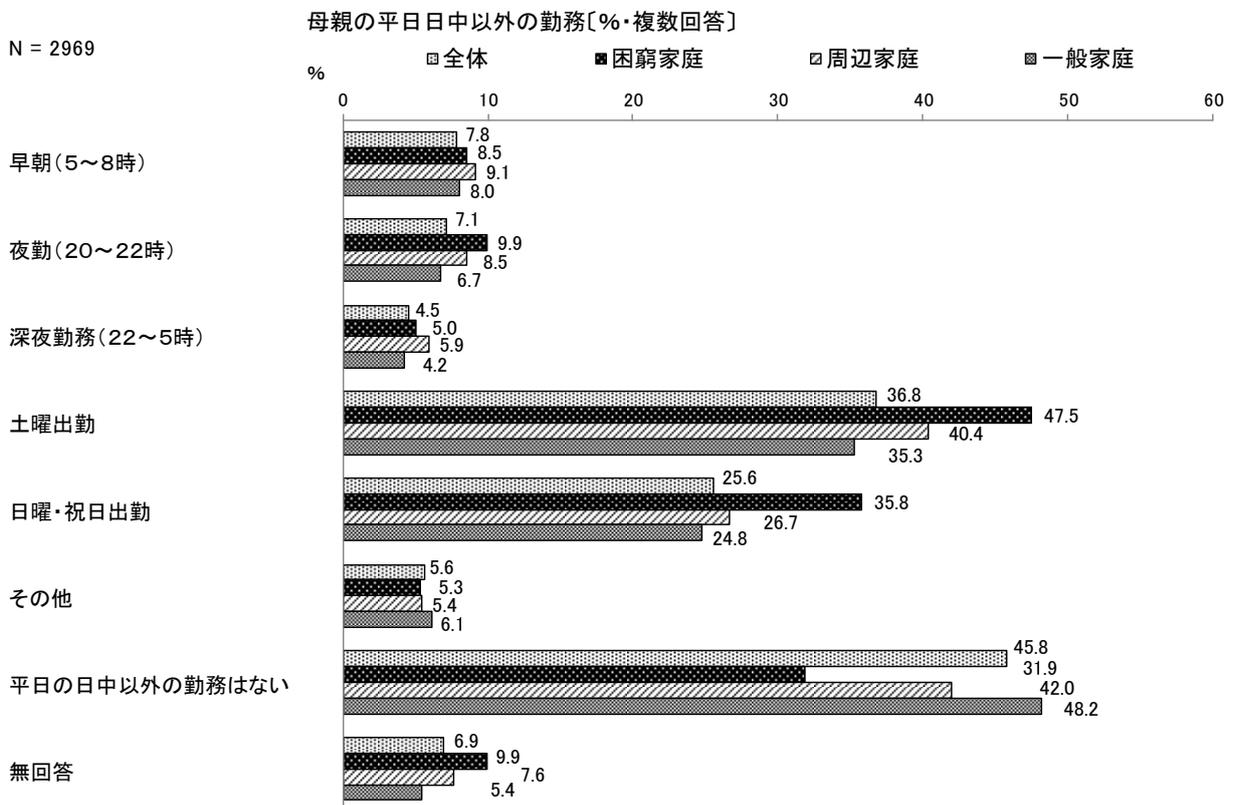
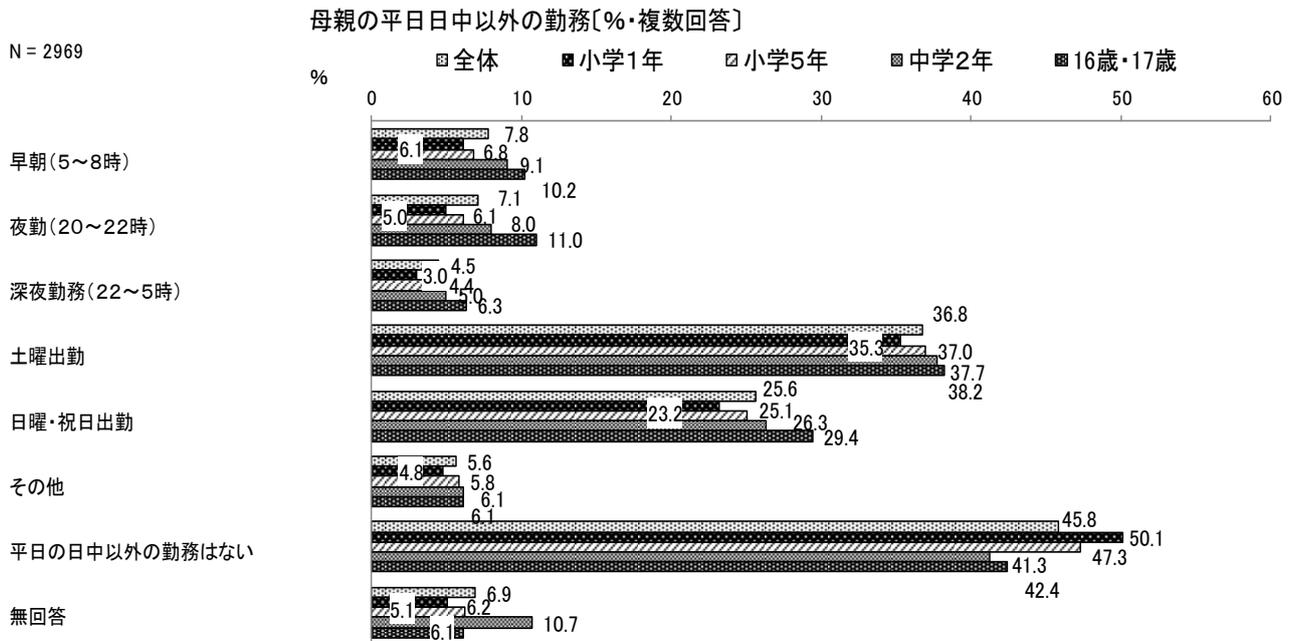


問 14 お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お母さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。

母親の土・日曜日等の勤務状況は、学年別では、学年が上がるとともに「早朝(5～8時)」「夜勤(20～22時)」「深夜勤務(22～5時)」「土曜出勤」「日曜・祝日出勤」の割合が微増している。

生活困難度別では、困窮家庭で土曜出勤が47.5%、日曜・祝日出勤が35.8%と多い。

世帯構成別では、母子家庭:三世代で「早朝(5～8時)」が14.4%と全体に比べやや多く、「平日の日中以外の勤務はない」が28.8%と特に少ない。



	全体	母親の平日日中以外の勤務[%・複数回答]								
		早朝(5~8時)	夜勤(20~22時)	深夜勤務(22~5時)	土曜出勤	日曜・祝日出勤	その他	平日の日中以外の勤務はない	無回答	
全体	2969	231	211	133	1094	760	167	1360	205	
	100.0	7.8	7.1	4.5	36.8	25.6	5.6	45.8	6.9	
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	205	19	22	14	85	57	6	85	17
		100.0	9.3	△ 10.7	6.8	41.5	27.8	2.9	41.5	8.3
	母子家庭：三世帯	111	16	13	7	50	32	11	32	9
		100.0	▲ 14.4	11.7	6.3	45.0	28.8	9.9	▼ 28.8	8.1
	父子家庭：二世帯	67	8	7	2	25	16	1	30	9
		100.0	11.9	10.4	3.0	37.3	23.9	1.5	44.8	△ 13.4
	父子家庭：三世帯	12	1	1	1	5	2	1	4	2
		100.0	8.3	8.3	8.3	41.7	16.7	8.3	33.3	16.7
二人親家庭：二世帯	1832	118	106	68	632	429	106	886	122	
	100.0	▼ 6.4	▼ 5.8	3.7	▼ 34.5	▼ 23.4	5.8	△ 48.4	6.7	
二人親家庭：三世帯	710	61	55	37	281	212	40	314	43	
	100.0	8.6	7.7	5.2	39.6	▲ 29.9	5.6	44.2	6.1	
その他	32	8	7	4	16	12	2	9	3	
	100.0	▲ 25.0	▲ 21.9	△ 12.5	50.0	37.5	6.3	▼ 28.1	9.4	

注：クロス表内の▼▽▲△は比率の有意差検定で全体と比べて差が出ていると判定された場合に表示しており、黒い方が信頼性は高い。(以下同様)

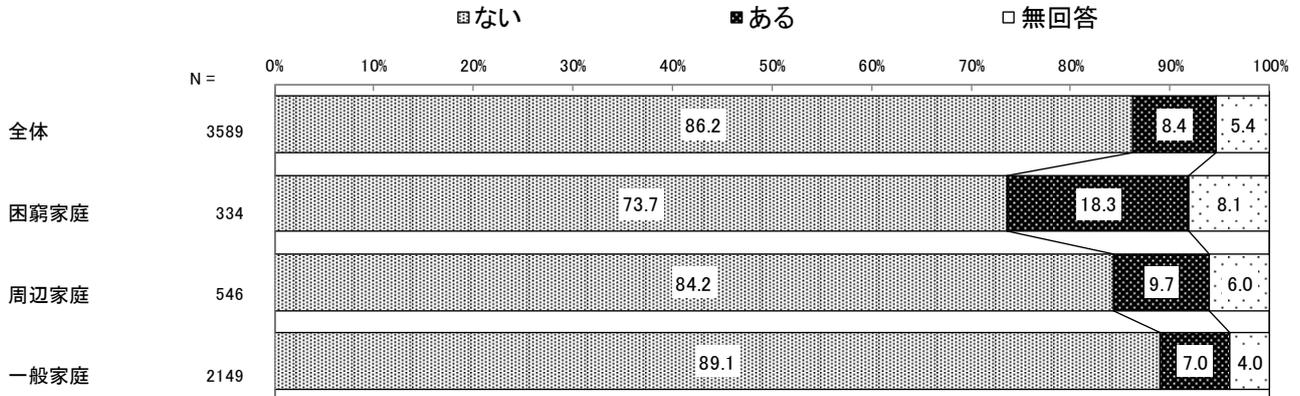
注：上段：件、下段：%(以下同様)

問 15 お子さんのお母さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間(失業期間)がありますか。

母親の失業期間は、全体では「ない」が86.2%と多く、「ある」は8.4%である。

困窮家庭では「ある」が18.3%とやや多い。

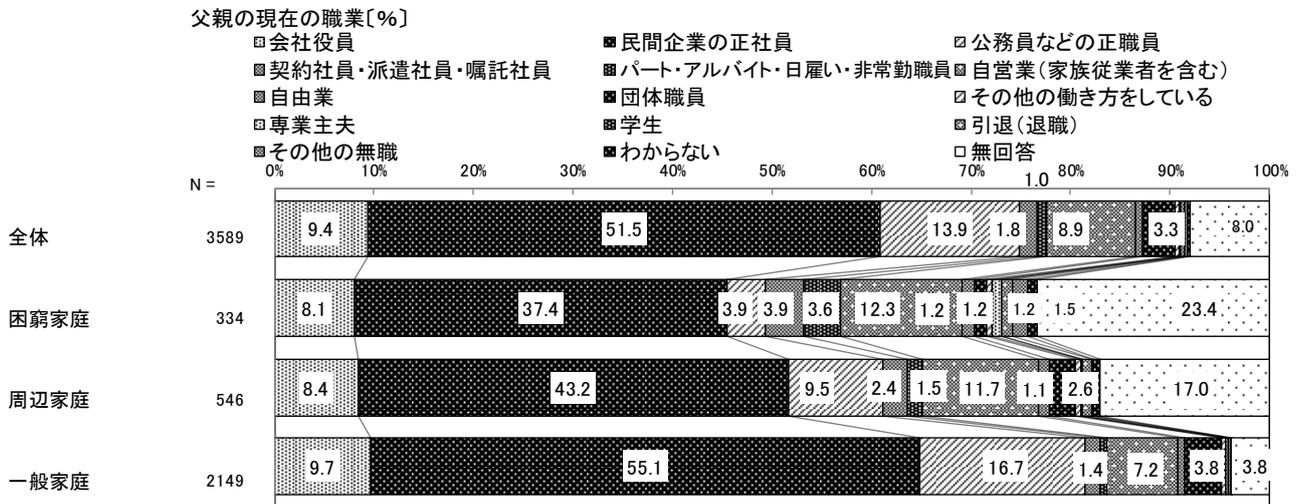
母親の失業期間の有無[%]



## ②父親の就労状況

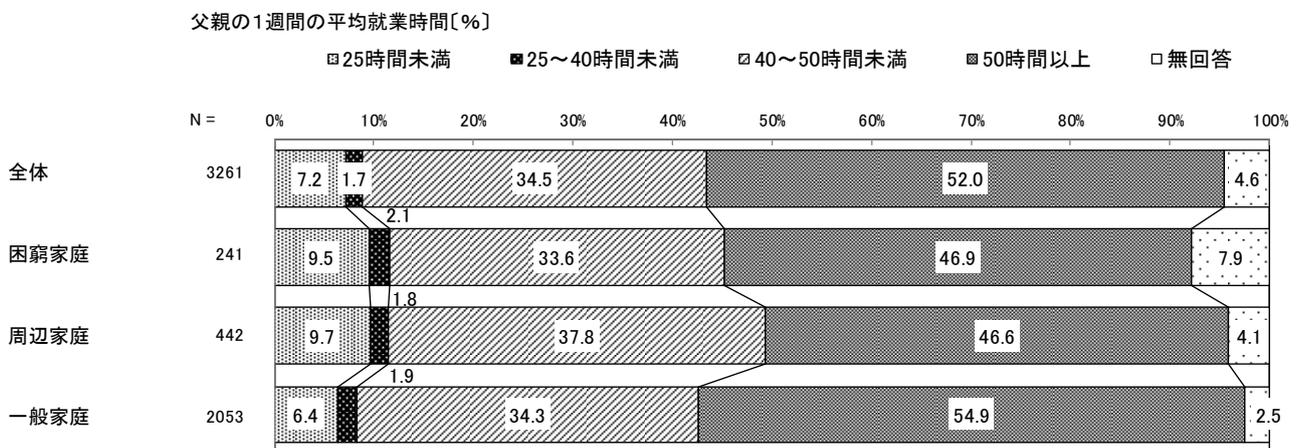
問 16 お子さんのお父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。

父親の就労状況は、全体では「民間企業の正社員」が 51.5%と最も多いが、困窮家庭は 37.4%と全体に比べ低くなっている。なお、無回答には父親がいない場合が含まれる。



問 17 お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お子さんのお父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。

父親の就業時間は、平均が 49.3 時間である。「50 時間以上」は一般家庭では 54.9%と平均を上回っているが、生活困難家庭では 46%台とやや低く、平均を下回っている。

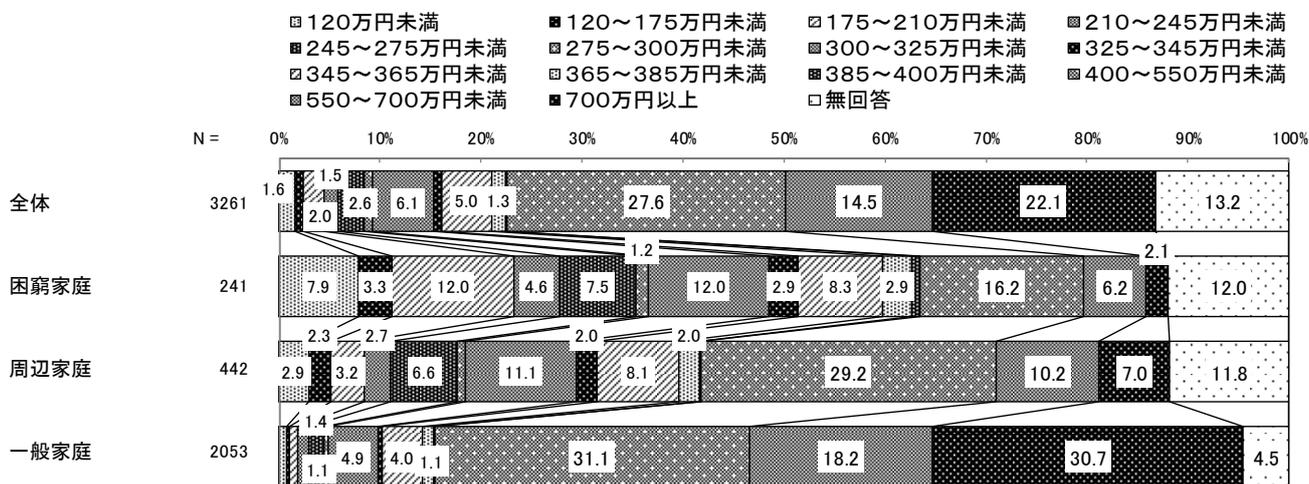


問 18 お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。昨年1年間(2016年1月～12月)を合計した、お子さんのお父さんのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。

父親の年収は、平均が544.7万円で、子どもの学年が上がるとともに、年収は微増している。

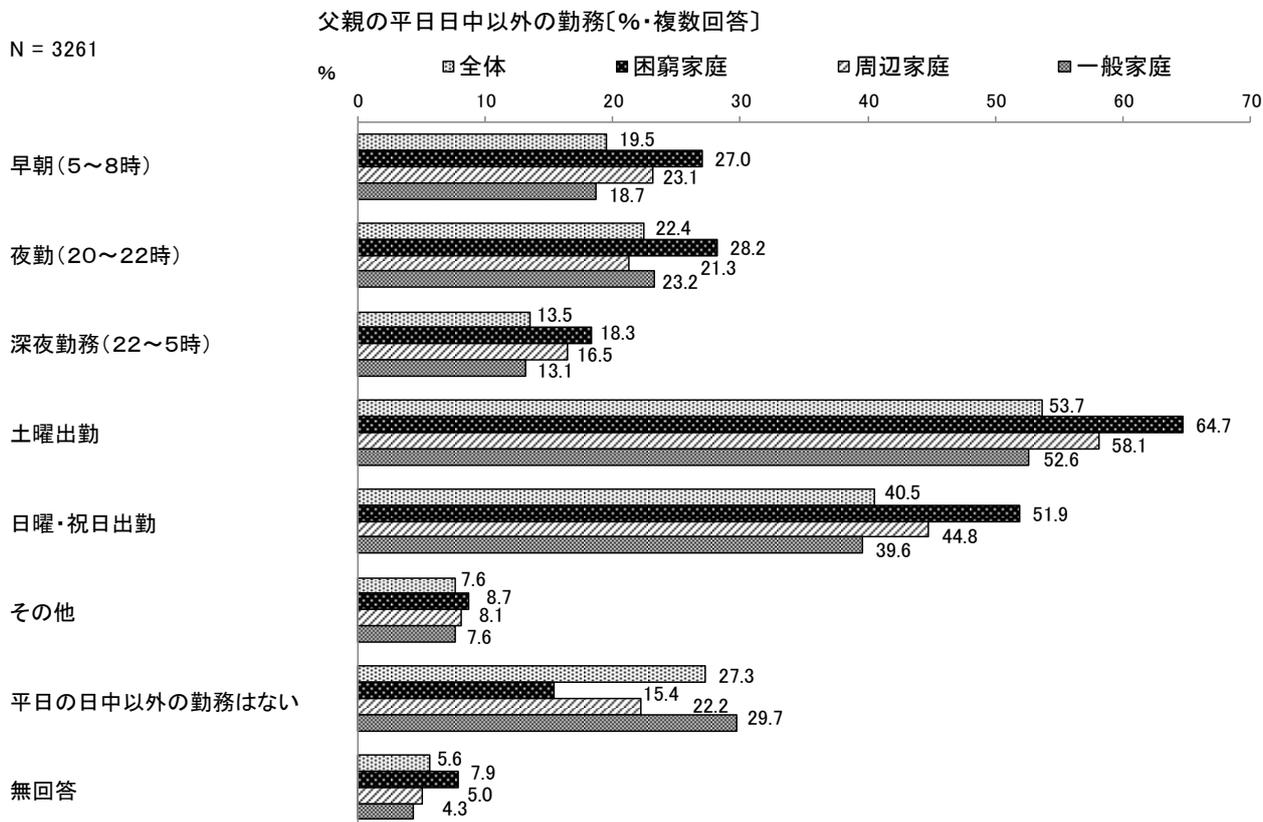
生活困難度別では、困窮家庭で210万円未満が23.2%と多い。

父親の昨年の年収[%]



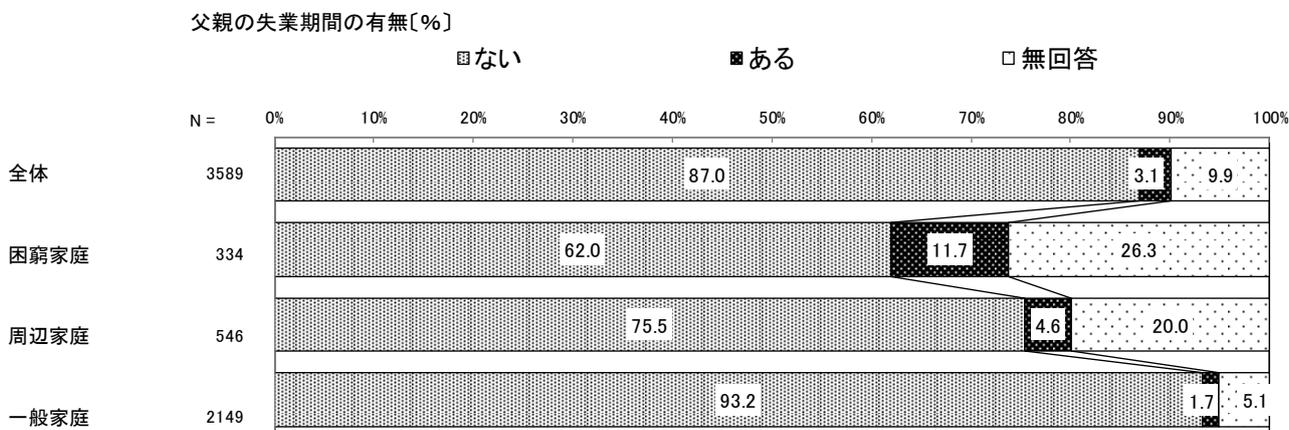
問 19 お父さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。

父親の土・日曜日等の勤務状況は、困窮家庭で土曜出勤が64.7%、日曜・祝日出勤が51.9%と多い。



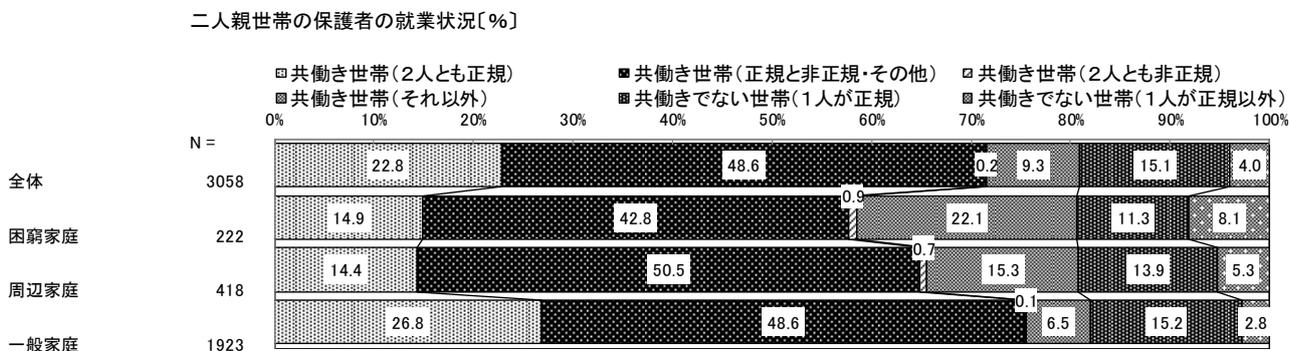
問 20 お子さんのお父さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間(失業期間)がありますか。

父親の失業期間は、全体では「ない」が 87.0%と多く、「ある」が 3.1%である。困窮家庭で「ない」が 62.0%と少なく、「ある」が 11.7%と多くなっている。



### ③二人親世帯の保護者の就業状況

二人親世帯(3,058 世帯)の保護者の就業状況は、「共働き世帯(正規と非正規・その他)」が 48.6%と多く、「共働き世帯(2人とも正規)」が 22.8%で、共働き世帯が 80.9%と多くを占め、共働きでない世帯は 19.1%である。



## (2) 家計の状況

金銭的な理由で食料や衣類の購入、公共料金や家賃(または住宅ローン)の支払いができなかったという回答は、困窮家庭で多く回答されている。

[食料や衣類の購入、公共料金や家賃等の支払いの状況(過去1年間)]

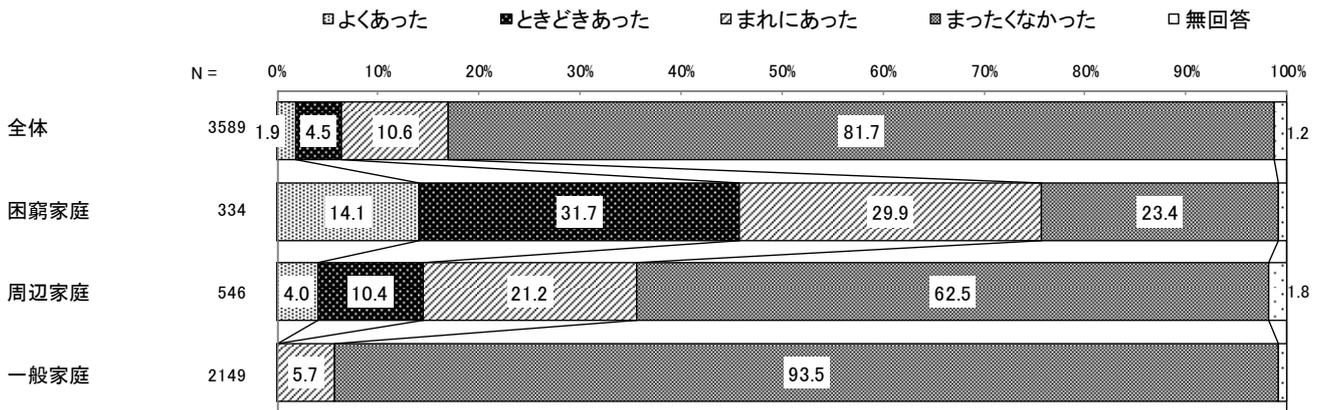
問 21 あなたの家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とするものを買えないことがありましたか。また、経済的な理由で、サービス・料金について、支払えないことがありましたか。

全体では、17.0%の世帯(「よくあった」、「ときどきあった」、「まれにあった」の合計)で、過去1年間に金銭的な理由で家族が必要とする食料が買えなかったことがあり、22.7%の世帯で衣類が買えなかったことがある。また、公共料金(電話、電気、ガス、水道)、家賃(または住宅ローン)はそれぞれの全体の4%前後の世帯で支払いができなかったという回答がみられ、困窮家庭ではその割合が高く、30%前後である。

世帯構成別の食料や衣類の購入は、いずれも母子家庭:二世帯で「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」割合が全体に比べて高い。

### 1) お金が足りなくて食料を買えないこと

お金が足りなくて食料を買えないこと[%]

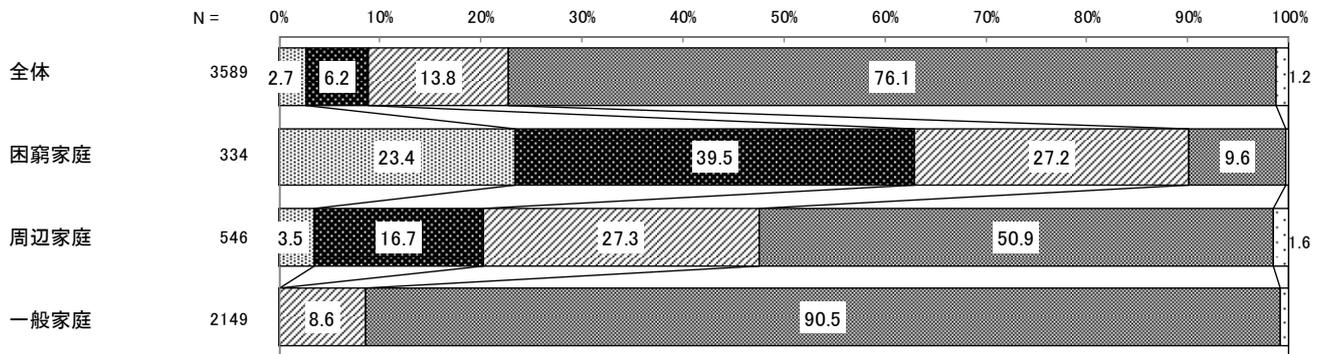


		全体	お金が足りなくて食料を買えないこと[%]				
			よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全体		3589	69	163	380	2934	43
		100.0	1.9	4.5	10.6	81.7	1.2
世帯タイプ別	母子家庭:二世帯	230	19	19	39	150	3
		100.0	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 17.0	▼ 65.2	1.3
	母子家庭:三世帯	124	1	8	18	94	3
		100.0	0.8	6.5	14.5	75.8	2.4
	父子家庭:二世帯	94	4	6	9	75	-
		100.0	4.3	6.4	9.6	79.8	-
	父子家庭:三世帯	32	-	3	5	24	-
		100.0	-	9.4	15.6	75.0	-
二人親家庭:二世帯	2243	34	98	233	1858	20	
	100.0	1.5	4.4	10.4	82.8	0.9	
二人親家庭:三世帯	815	10	25	68	699	13	
	100.0	1.2	▼ 3.1	▼ 8.3	▲ 85.8	1.6	
その他	51	1	4	8	34	4	
	100.0	2.0	7.8	15.7	▼ 66.7	▲ 7.8	

## 2) お金が足りなくて衣類を買えないこと

お金が足りなくて衣類を買えないこと[%]

□よくあった    ■ときどきあった    □まれにあった    ■まったくなかった    □無回答

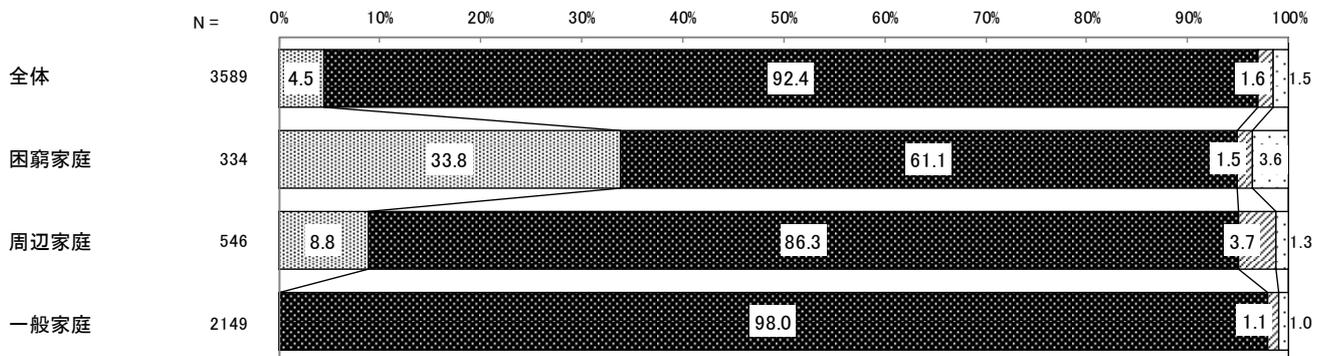


		全体	お金が足りなくて衣類を買えないこと[%]				
			よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全体		3589	97	223	494	2731	44
		100.0	2.7	6.2	13.8	76.1	1.2
世帯タイプ別	母子家庭: 二世帯	230	22	24	50	130	4
		100.0	▲ 9.6	▲ 10.4	▲ 21.7	▼ 56.5	1.7
	母子家庭: 三世帯	124	3	12	21	85	3
		100.0	2.4	9.7	16.9	▼ 68.5	2.4
	父子家庭: 二世帯	94	4	9	11	70	-
		100.0	4.3	9.6	11.7	74.5	-
	父子家庭: 三世帯	32	1	2	5	24	-
		100.0	3.1	6.3	15.6	75.0	-
二人親家庭: 二世帯	2243	49	139	312	1724	19	
	100.0	2.2	6.2	13.9	76.9	0.8	
二人親家庭: 三世帯	815	14	34	86	667	14	
	100.0	1.7	▼ 4.2	▼ 10.6	▲ 81.8	1.7	
その他	51	4	3	9	31	4	
	100.0	△ 7.8	5.9	17.6	▼ 60.8	▲ 7.8	

## 3) 電話料金

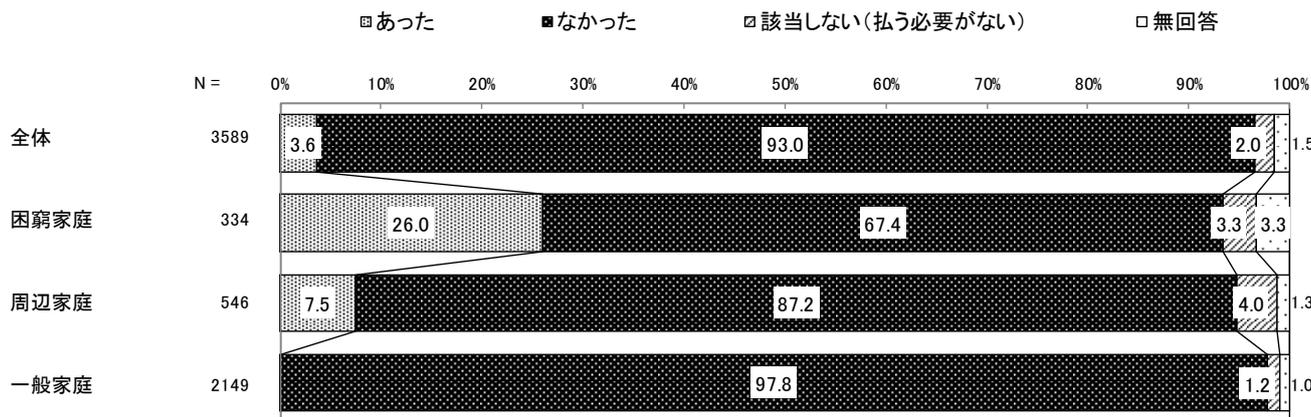
電話料金[%]

□あった    ■なかった    □該当しない(払う必要がない)    □無回答



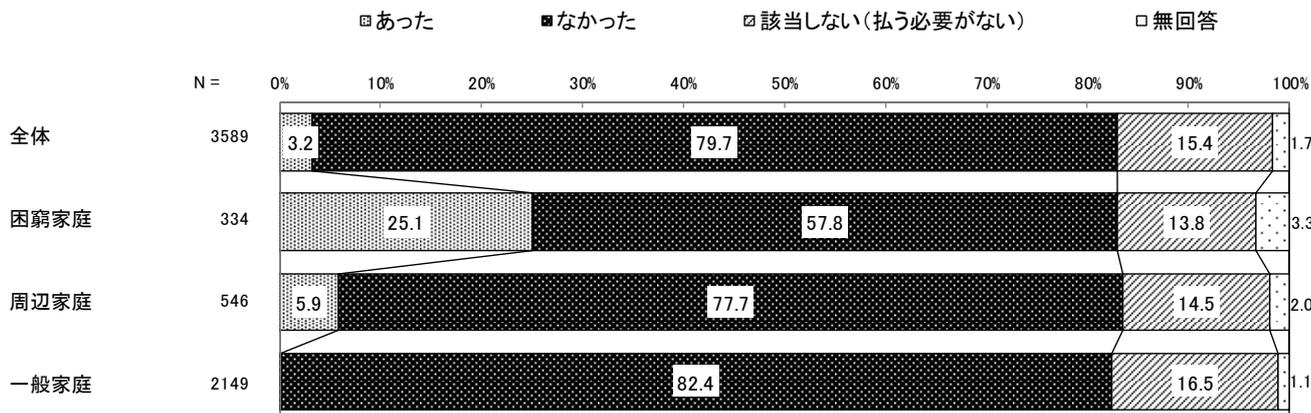
#### 4) 電気料金

電気料金[%]



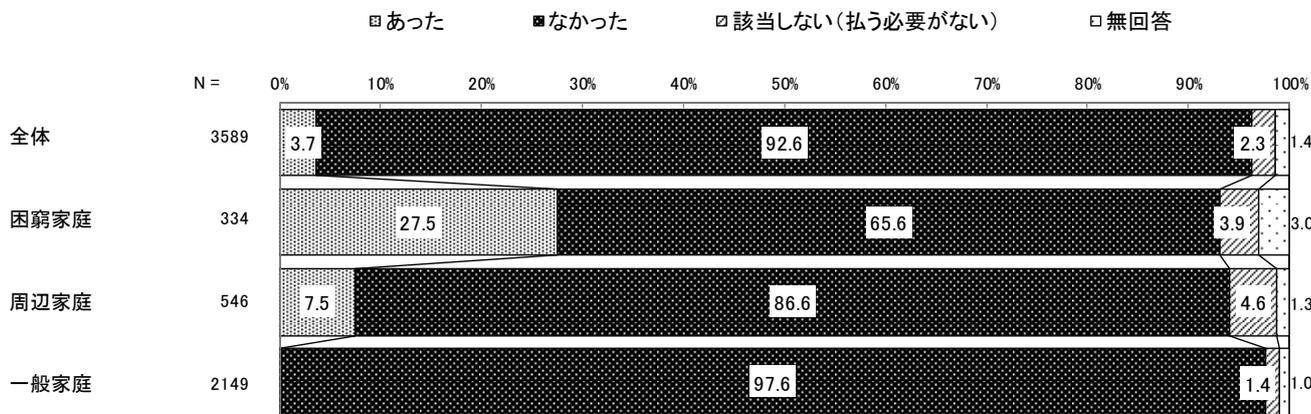
#### 5) ガス料金

ガス料金[%]

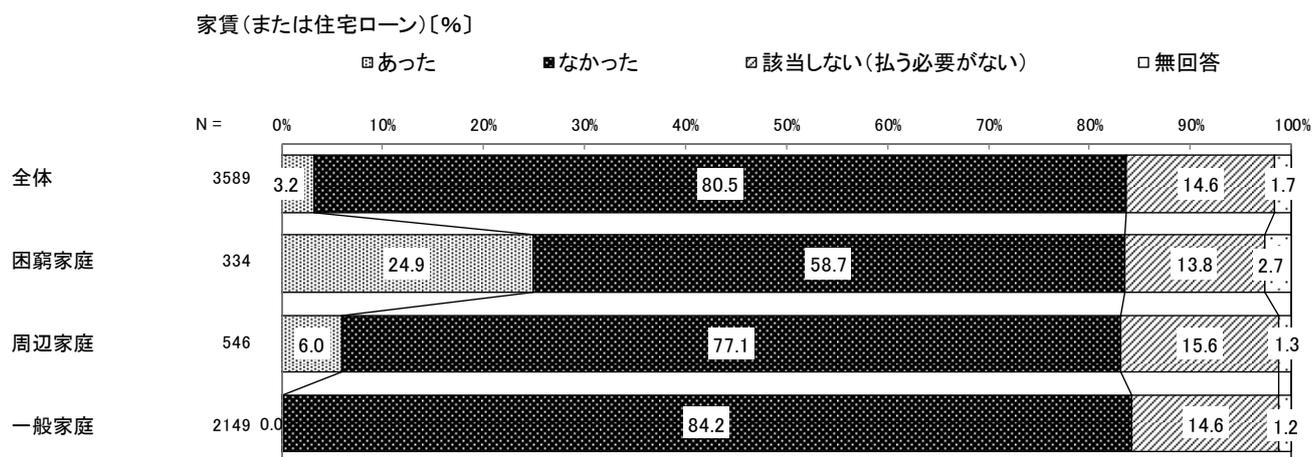


#### 6) 水道料金

水道料金[%]



## 7) 家賃（または住宅ローン）



### (3) 世帯の所有物や子どもの体験・活動状況等

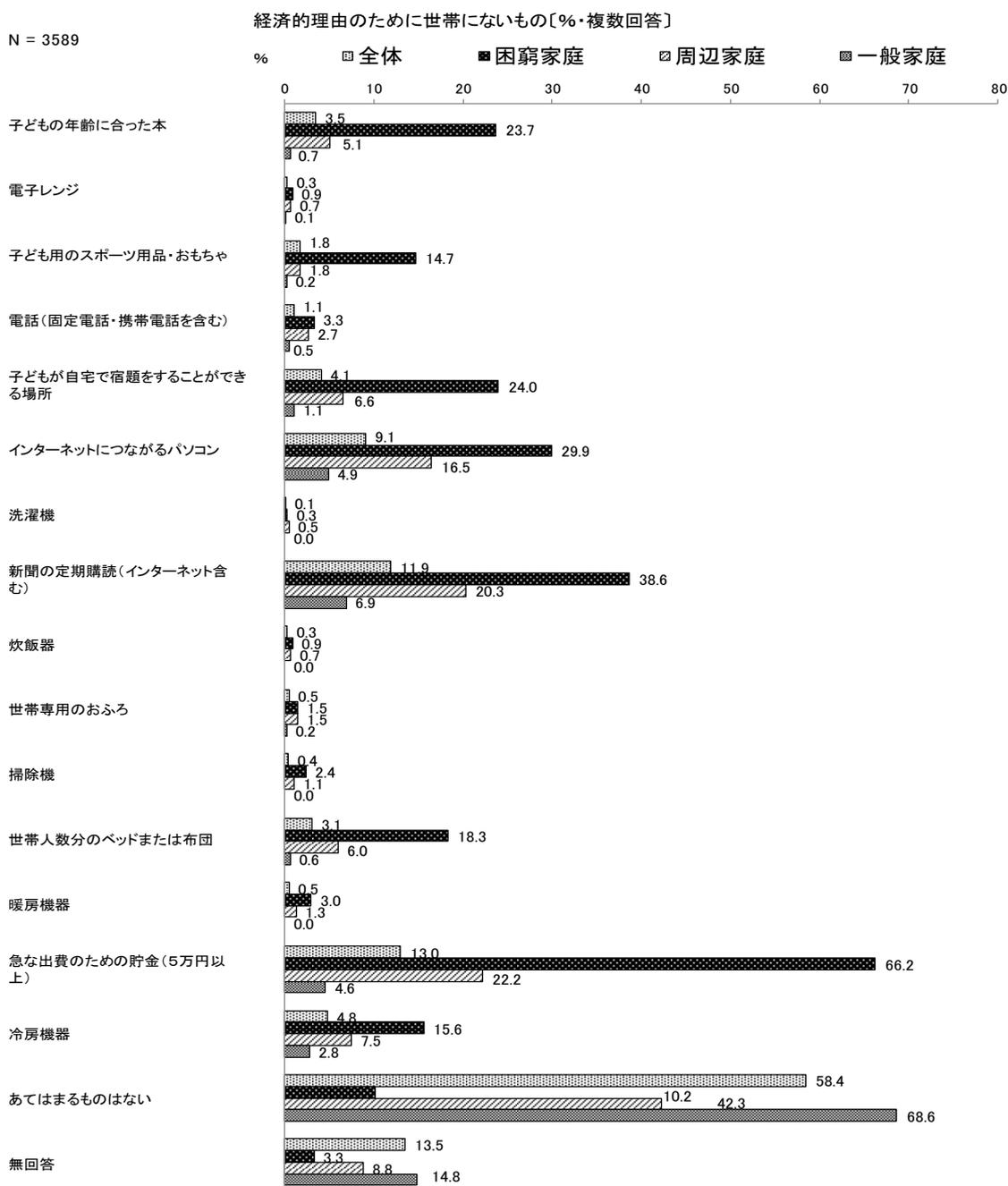
経済的理由で世帯にないもの、博物館等・スポーツ観戦・キャンプなどの体験の有無は、生活困難度により違いがみられる。

教育費の負担感は全体的にみられるが、生活困難家庭では教育に関する経費のほか、生活費・医療費などの負担感の回答も多い。

#### ① 経済的理由で世帯にないもの

問 22 経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。

経済的理由のために世帯にないものは、全体では「あてはまるものはない」が 58.4%と多いものの、困窮家庭では各項目で多く「世帯にない」と回答されている。困窮家庭で世帯にないものとしては、「急な出費のための貯金(5万円以上)」が 66.2%と最も多く、「新聞の定期購読(インターネット含む)」が 38.6%、「インターネットにつながるパソコン」が 29.9%、「子どもが自宅で宿題をすることができる場所」が 24.0%、「子どもの年齢に合った本」が 23.7%と続いている。

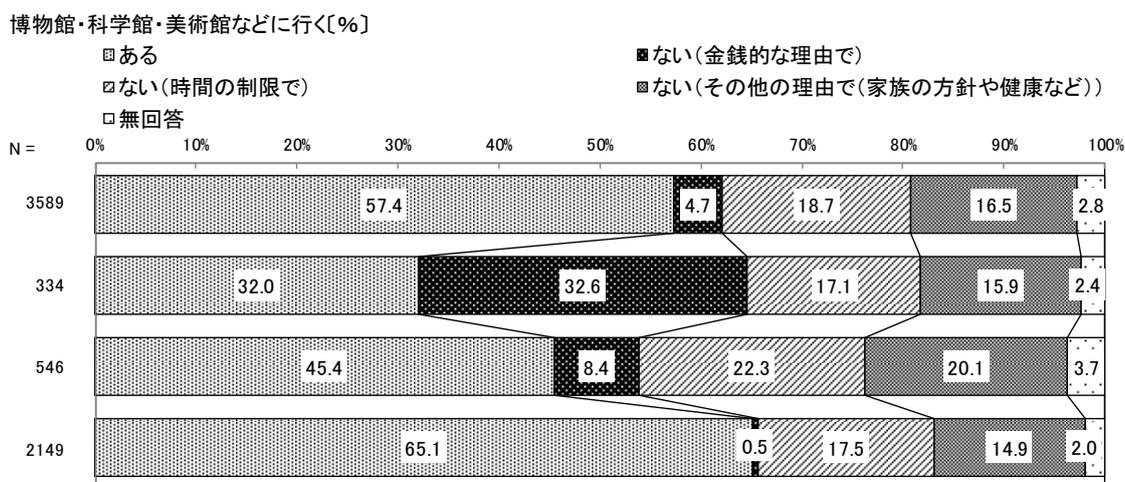


## ②子どもの体験・活動

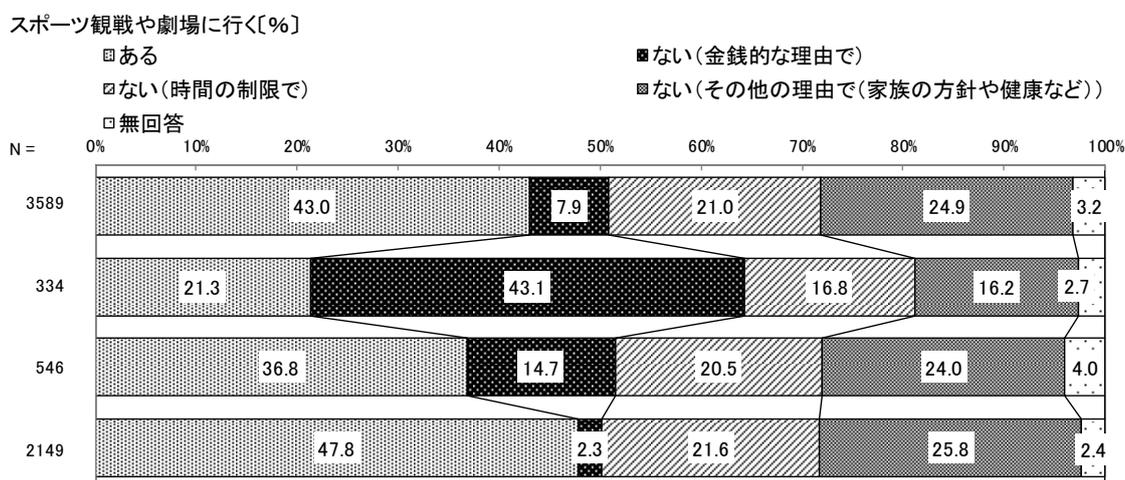
問 23 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。または、これまでにしたことがありますか。

過去1年間において、全体では保護者が子どもと「デパートやショッピングモールに行く」が93.9%と多く、「映画に行く」、「遊園地やテーマパークに行く」が70%台で続いている。「博物館・科学館・美術館などに行く」、「スポーツ観戦や劇場に行く」、「キャンプやバーベキューに行く」、「スキーやスケートに行く」、「海水浴に行く」などは40～50%台である。「時間の制限で行かない」という回答は「デパートやショッピングモールに行く」以外は10～20%台である。困窮家庭では、「金銭的な理由で行かない」という回答が各項目で多くなっている。

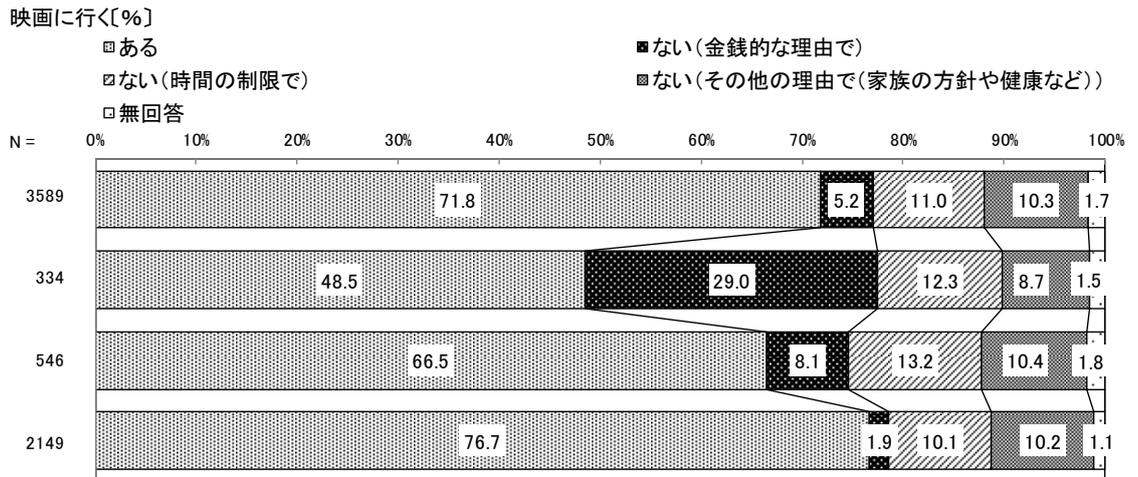
### 1) 博物館・科学館・美術館などに行く



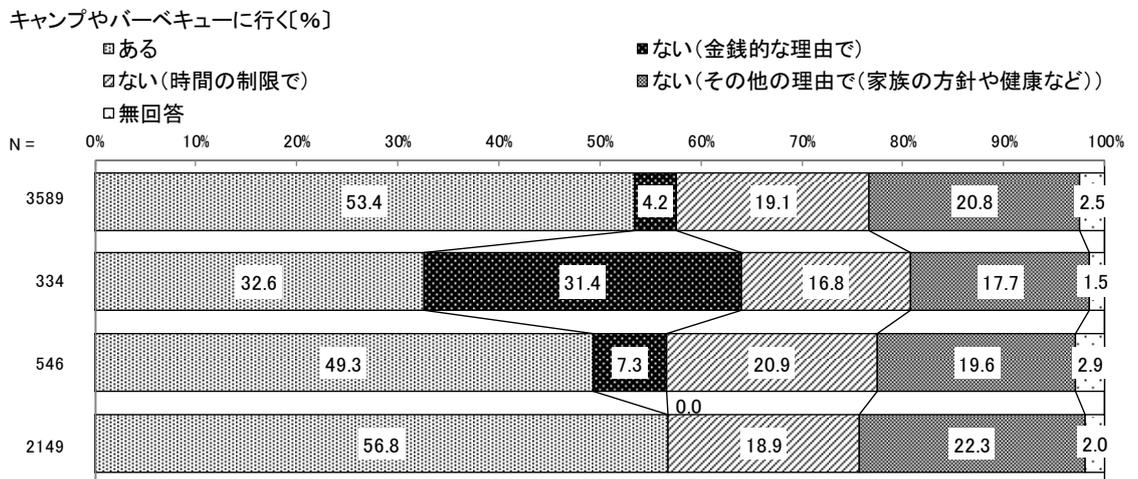
### 2) スポーツ観戦や劇場に行く



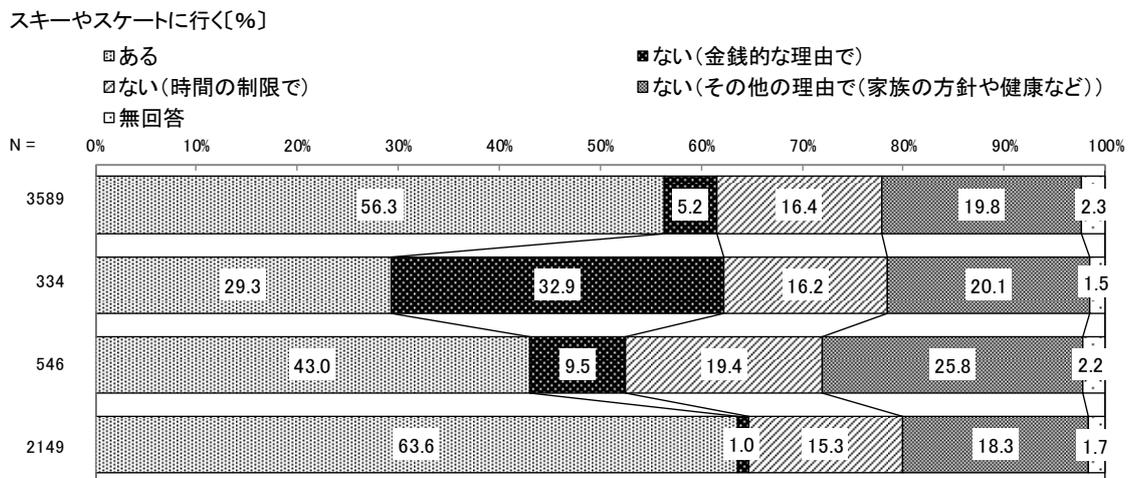
### 3) 映画に行く



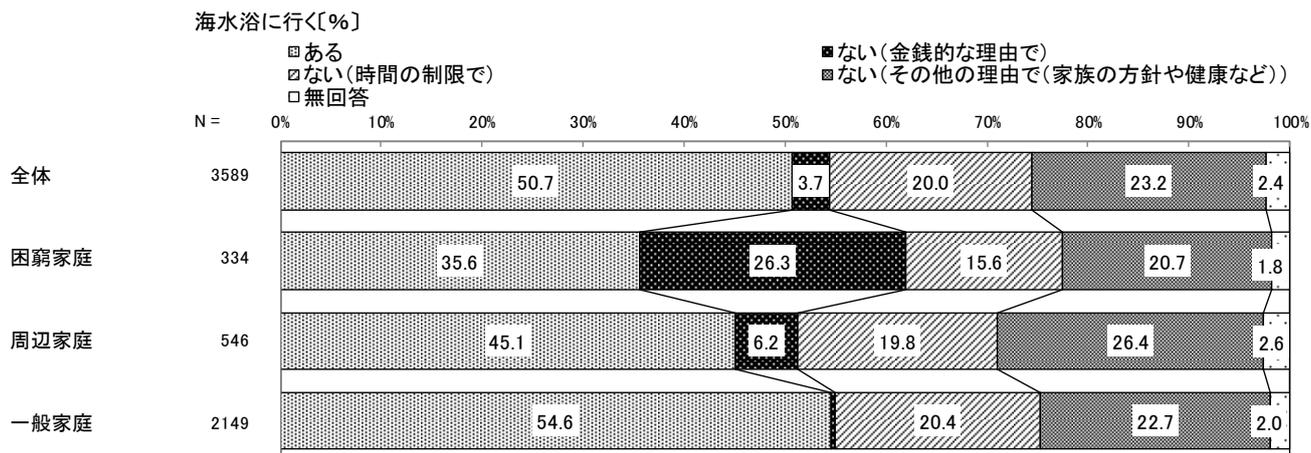
### 4) キャンプやバーベキューに行く



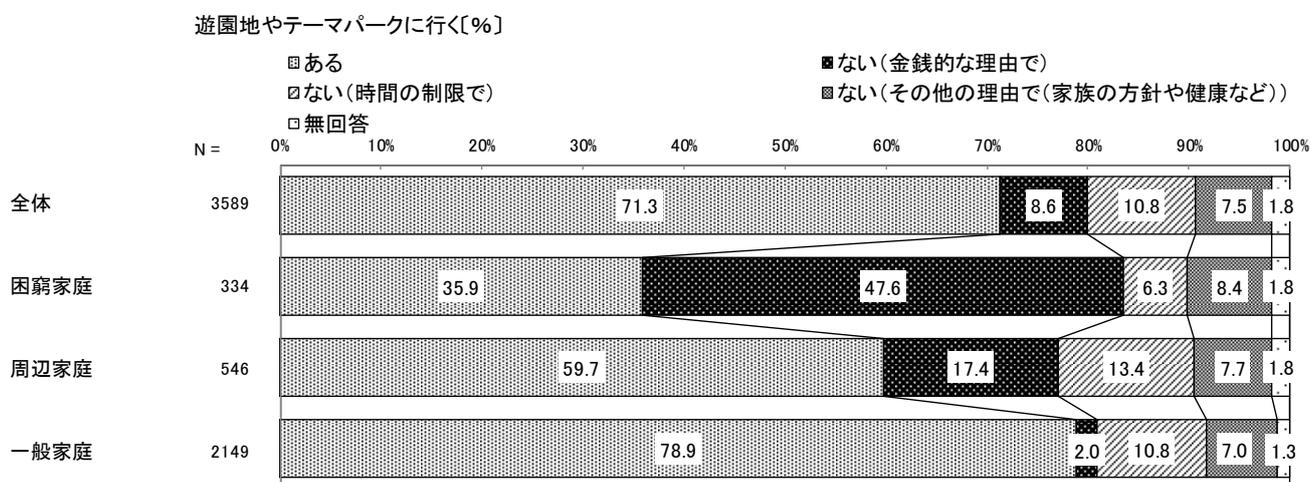
### 5) スキーやスケートに行く



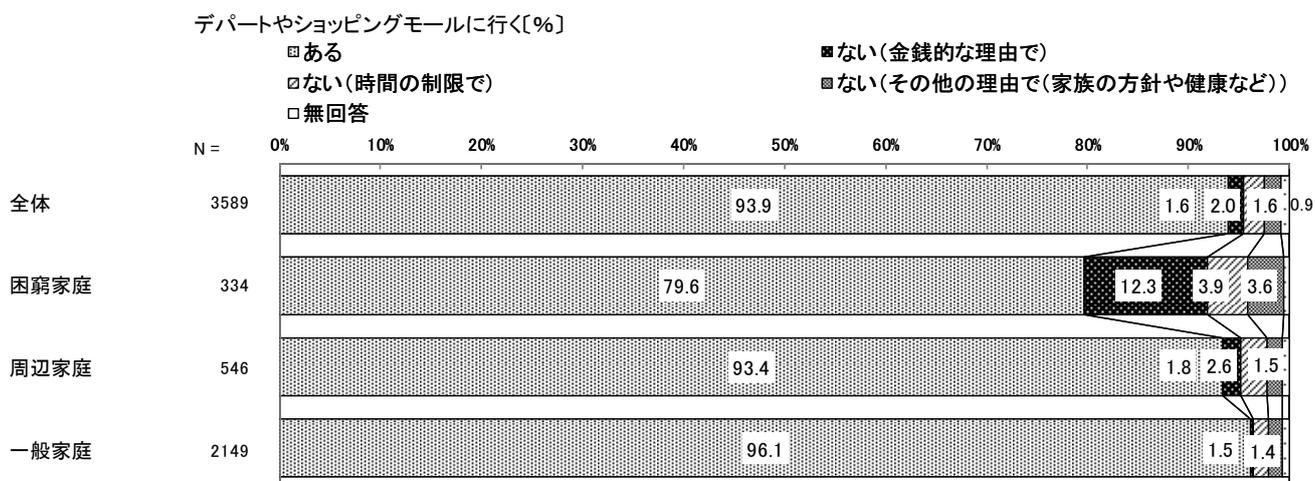
## 6) 海水浴に行く



## 7) 遊園地やテーマパークに行く



## 8) デパートやショッピングモールに行く



### ③家庭で子どものために行っている支出

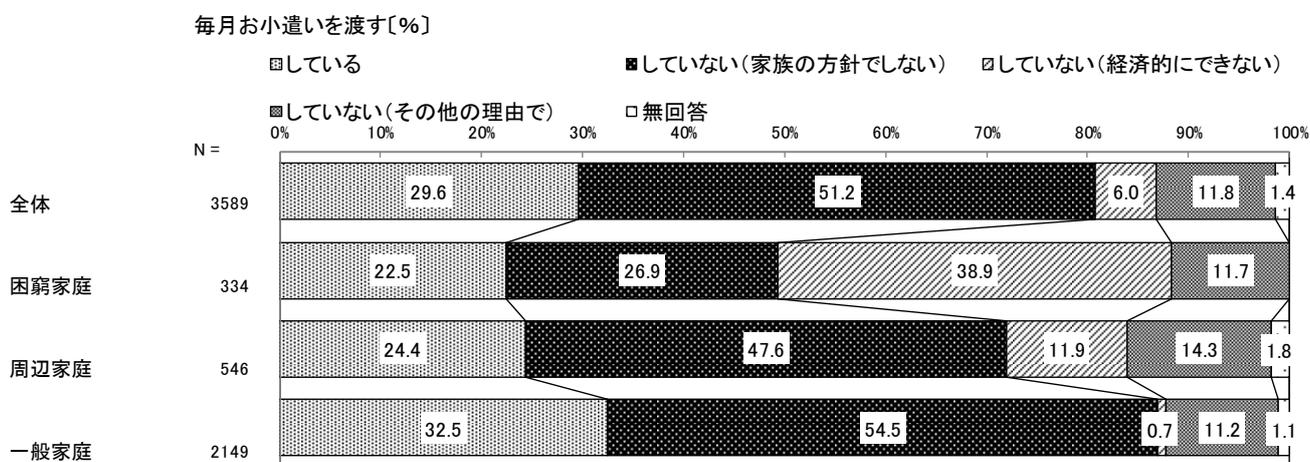
保護者が「経済的にできない」子どものための支出として、全体では、「1年に1回くらい家族旅行に行く」、「学習塾に通わせたり通信教育を受ける」、「習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる」はそれぞれ 10%前後の回答で、困窮家庭では、「1年に1回くらい家族旅行に行く」、「学習塾に通わせたり、通信教育を受ける」がそれぞれ 65%前後、「習い事(音楽、スポーツ、習字等)」が 49.7%と多い。

問 24 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

#### 1) 毎月お小遣いを渡す

全体では、「家族の方針でしない」が 51.2%と最も多く、「している」が 29.6%となっている。

生活困難度別では、同じ「していない」でも困窮家庭は「経済的にできない」が 38.9%と多く、一般家庭は「家族の方針でしない」が 54.4%と多くなっている。

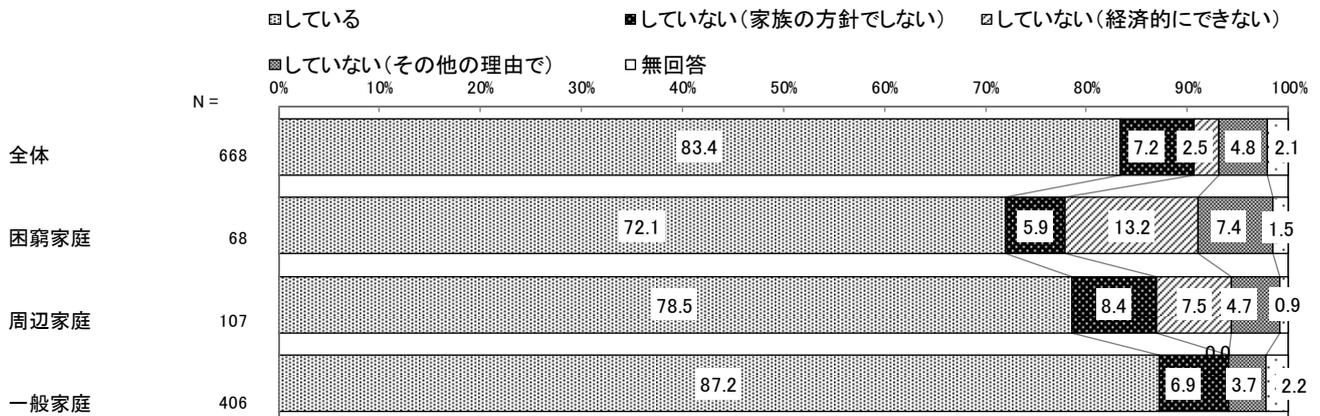


	全体	毎月お小遣いを渡す[%]					
		している	していない (家族の方針 ではない)	していない (経済的に できない)	していない (その他の理 由で)	無回答	
全体	3589	1061	1839	215	425	49	
	100.0	29.6	51.2	6.0	11.8	1.4	
生活 困窮 度別 × 調査 票別	困窮家庭	334	75	90	130	39	-
		100.0	▼ 22.5	▼ 26.9	▲ 38.9	11.7	▽ -
	困窮家庭: 小学1年	96	9	40	31	16	-
		100.0	▼ 9.4	41.7	▲ 32.3	16.7	-
	困窮家庭: 小学5年	79	17	24	33	5	-
		100.0	21.5	▼ 30.4	▲ 41.8	6.3	-
	困窮家庭: 中学2年	91	24	17	42	8	-
		100.0	26.4	▼ 18.7	▲ 46.2	8.8	-
	困窮家庭: 16歳・17歳	68	25	9	24	10	-
		100.0	36.8	▼ 13.2	▲ 35.3	14.7	-
	周辺家庭	546	133	260	65	78	10
		100.0	▼ 24.4	47.6	▲ 11.9	14.3	1.8
	周辺家庭: 小学1年	174	16	117	14	23	4
		100.0	▼ 9.2	▲ 67.2	8.0	13.2	2.3
	周辺家庭: 小学5年	141	31	70	17	21	2
		100.0	▽ 22.0	49.6	▲ 12.1	14.9	1.4
	周辺家庭: 中学2年	124	28	50	20	24	2
		100.0	22.6	▽ 40.3	▲ 16.1	▲ 19.4	1.6
周辺家庭: 16歳・17歳	107	58	23	14	10	2	
	100.0	▲ 54.2	▼ 21.5	▲ 13.1	9.3	1.9	
一般家庭	2149	698	1171	16	240	24	
	100.0	▲ 32.5	▲ 54.5	▼ 0.7	11.2	1.1	
一般家庭: 小学1年	694	55	526	3	101	9	
	100.0	▼ 7.9	▲ 75.8	▼ 0.4	▲ 14.6	1.3	
一般家庭: 小学5年	578	175	353	4	42	4	
	100.0	30.3	▲ 61.1	▼ 0.7	▼ 7.3	0.7	
一般家庭: 中学2年	471	204	208	5	50	4	
	100.0	▲ 43.3	▼ 44.2	▼ 1.1	10.6	0.8	
一般家庭: 16歳・17歳	406	264	84	4	47	7	
	100.0	▲ 65.0	▼ 20.7	▼ 1.0	11.6	1.7	

2) 友達と遊びに出かけるためのお金を渡す(夏休みに遠出する時など毎月のお小遣いとは別に渡す)  
(16歳・17歳のみ)

全体では、「している」が83.4%と最も多いが、生活困窮度別では、「経済的にできない」が一般家庭は0%だが、困窮家庭は13.2%、周辺家庭は7.5%と差がみられる。

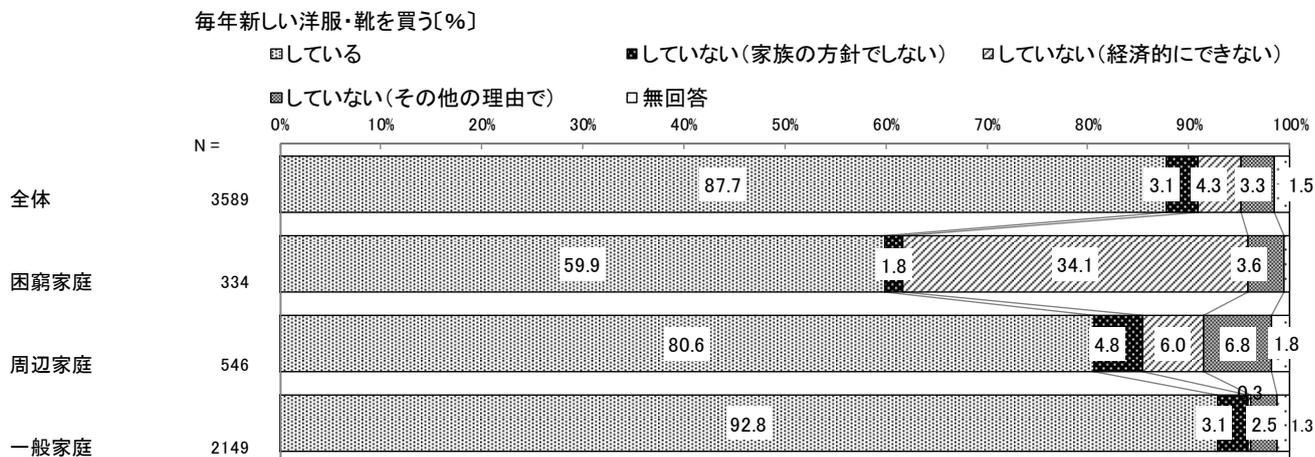
友達と遊びに出かけるためのお金を渡す[%]



### 3) 毎年新しい洋服・靴を買う

全体では、「している」が 87.7%と最も多く、そのほかの選択肢は無回答を除いてほぼ同じ割合となっている。

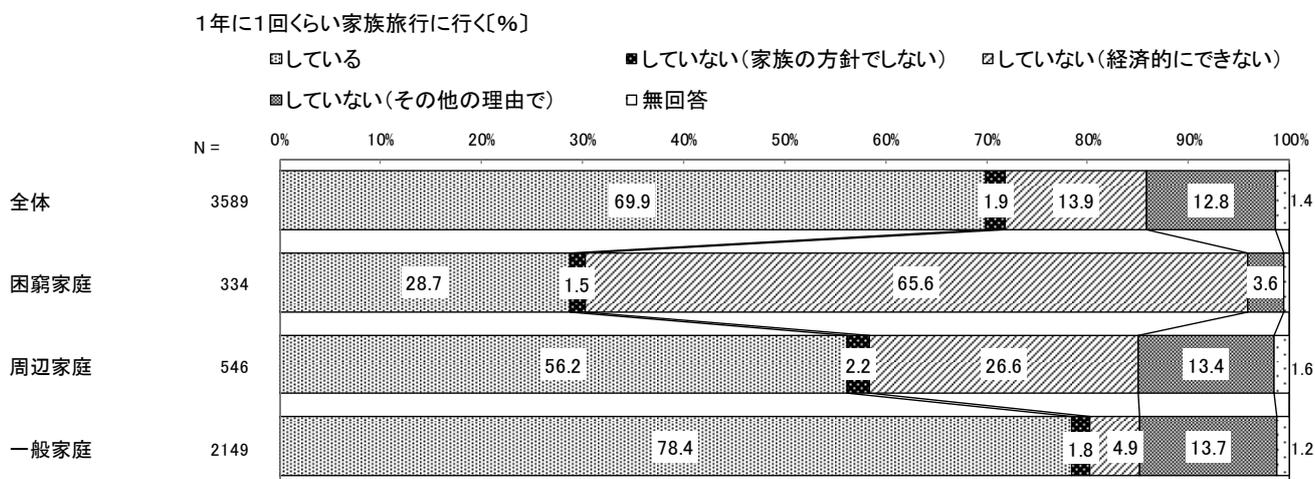
生活困難度別では、困窮家庭の「している」が 59.9%と少なく、「経済的にできない」が 34.1%と他の区分に比べて多い。



### 4) 1年に1回くらい家族旅行に行く

全体では、「している」が 69.9%と最も多く、「経済的にできない」が 13.9%と続いている。

生活困難度別では、困窮家庭の「経済的にできない」が 65.6%と最も多くなっている。

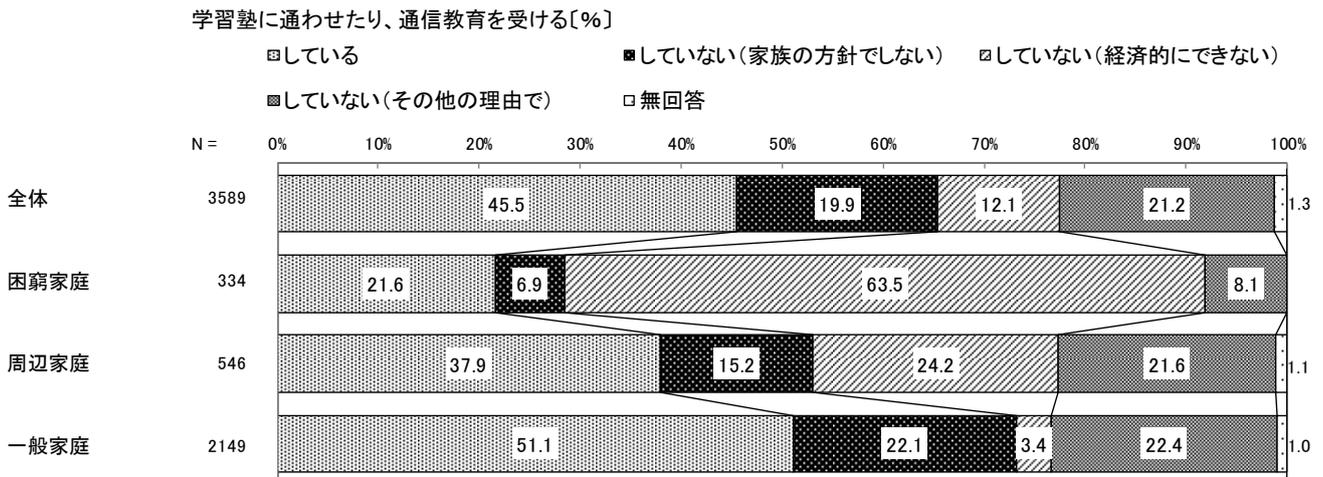
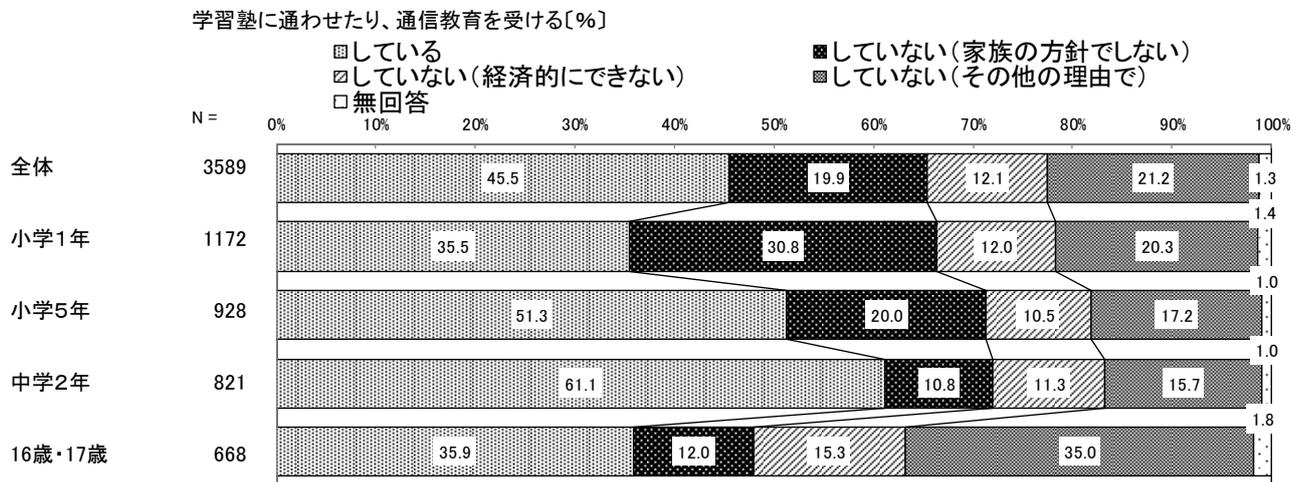


### 5) 学習塾に通わせたり、通信教育を受ける

全体では、「している」が45.5%と最も多く、「していない(その他の理由で)」が21.2%、「家族の方針でしない」が19.9%と続いている。

学年別では、小学1年は「家族の方針でしない」が30.8%と多く、中学2年は「している」が61.1%と多い。

生活困難度別では、困窮家庭は、「経済的にできない」が63.5%と最も多くなっている。

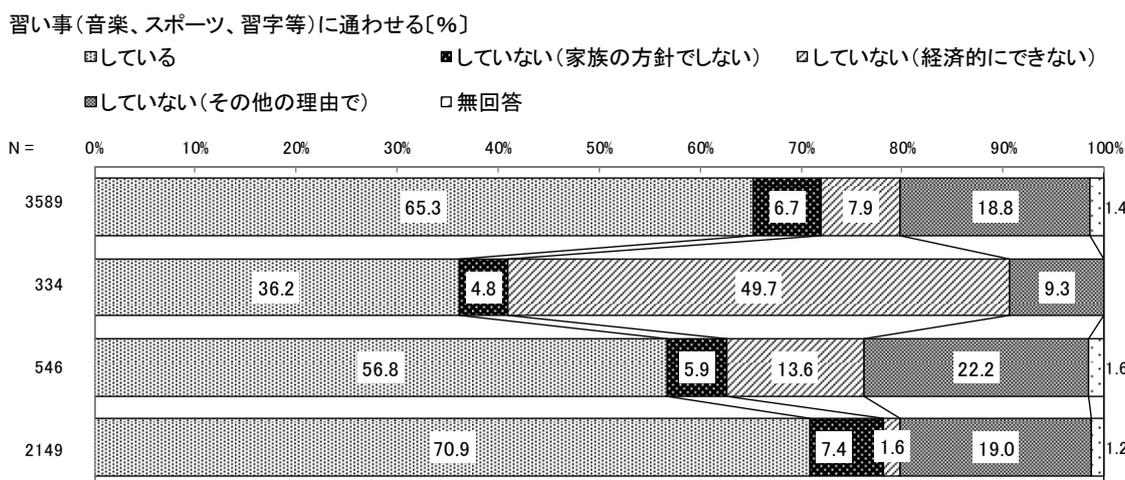
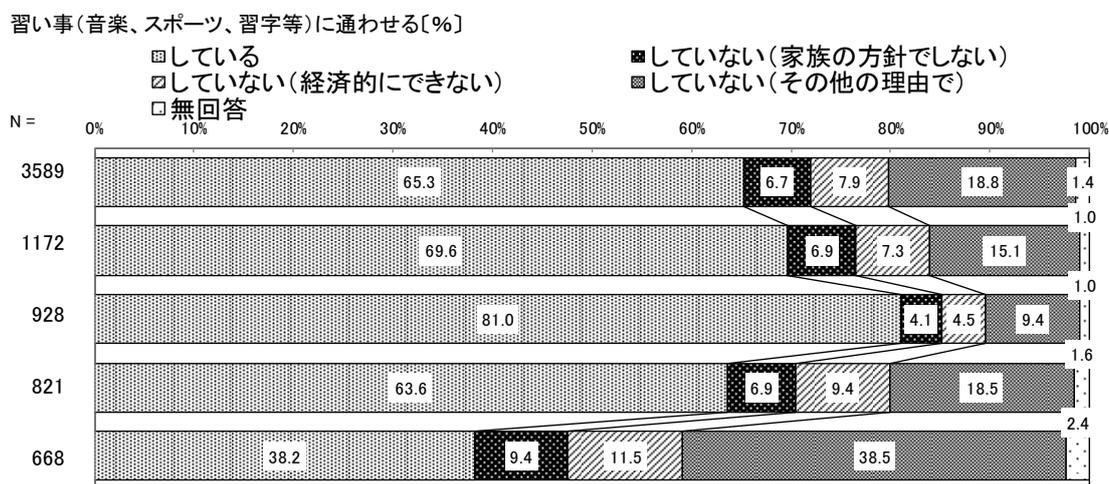


## 6) 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる

全体では、「している」が65.3%と最も多く、「していない(その他の理由で)」が18.8%と続いている。

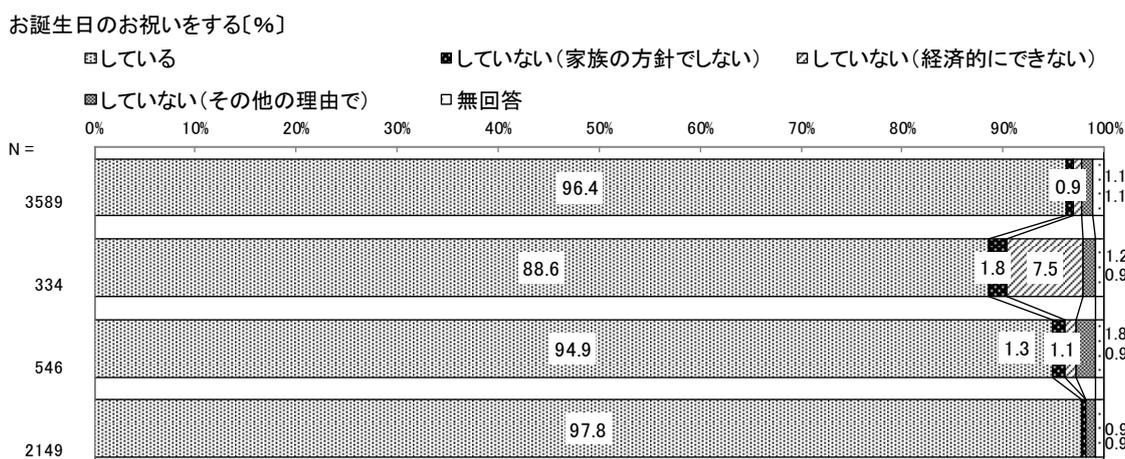
学年別では、小学5年で「している」が81.0%と特に多く、16・17歳では「していない(その他の理由で)」が38.5%と多い。

生活困難度別では、困窮家庭は、「している」が36.2%と少なく、「経済的にできない」が49.7%と多い。



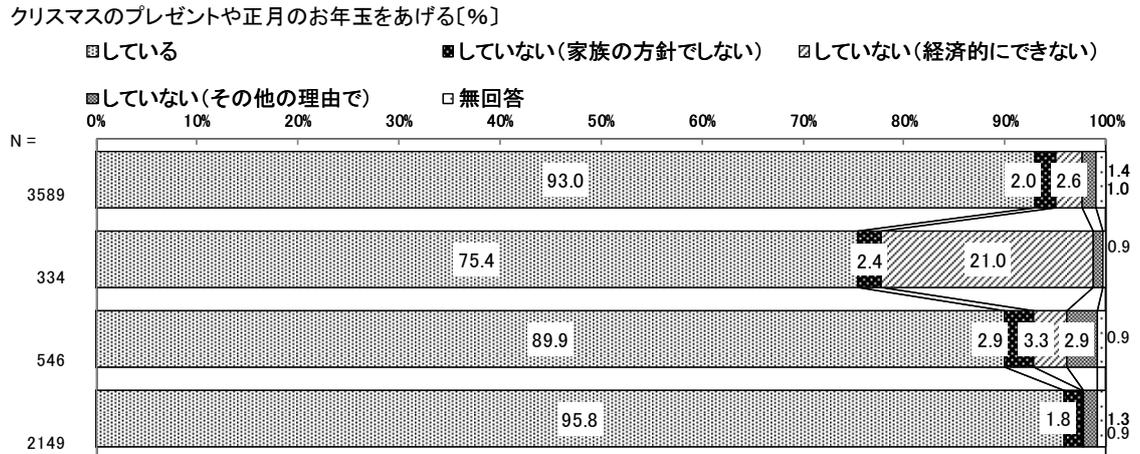
## 7) お誕生日のお祝いをする

全体では、「している」が96.4%と最も多く、困窮家庭では「経済的にできない」が7.5%と他の区分に比べて多い。



### 8) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

全体では、しているが93.0%と最も多く、困窮家庭では「経済的にできない」が21.0%と他の区分に比べて多い。

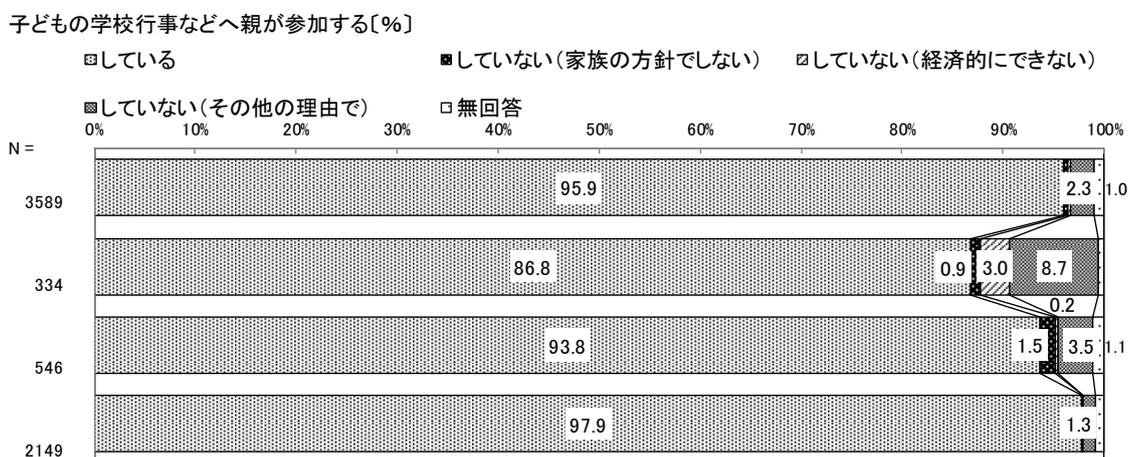
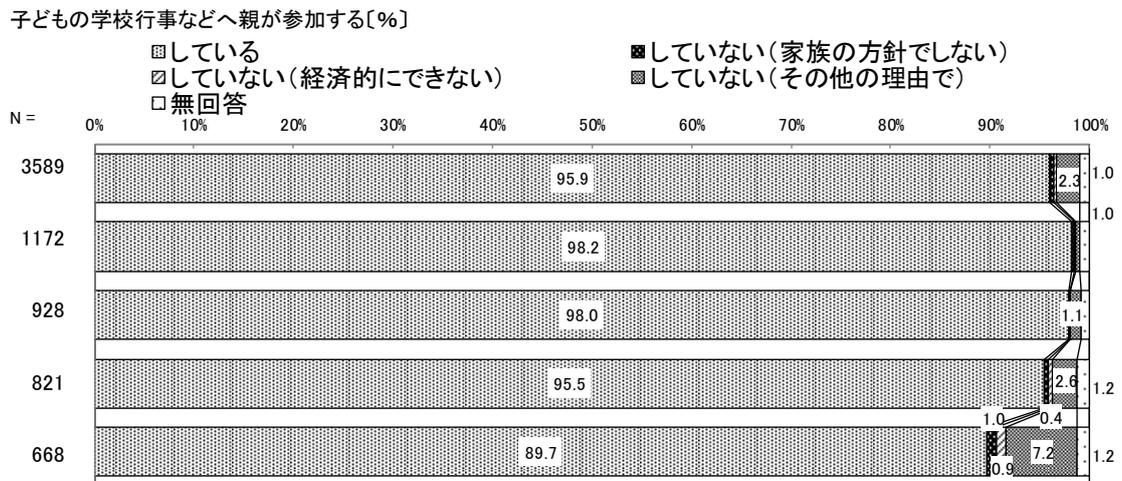


### 9) 子どもの学校行事などへ親が参加する

全体では、しているが95.9%と最も多い。

学年別では、16・17歳で「していない(その他の理由で)」が7.2%と多い。

生活困難度別では、困窮家庭で「経済的にできない」が3.0%と他の区分に比べて多い。



#### ④教育・子育ての費用負担感

[教育費で負担が重いもの]

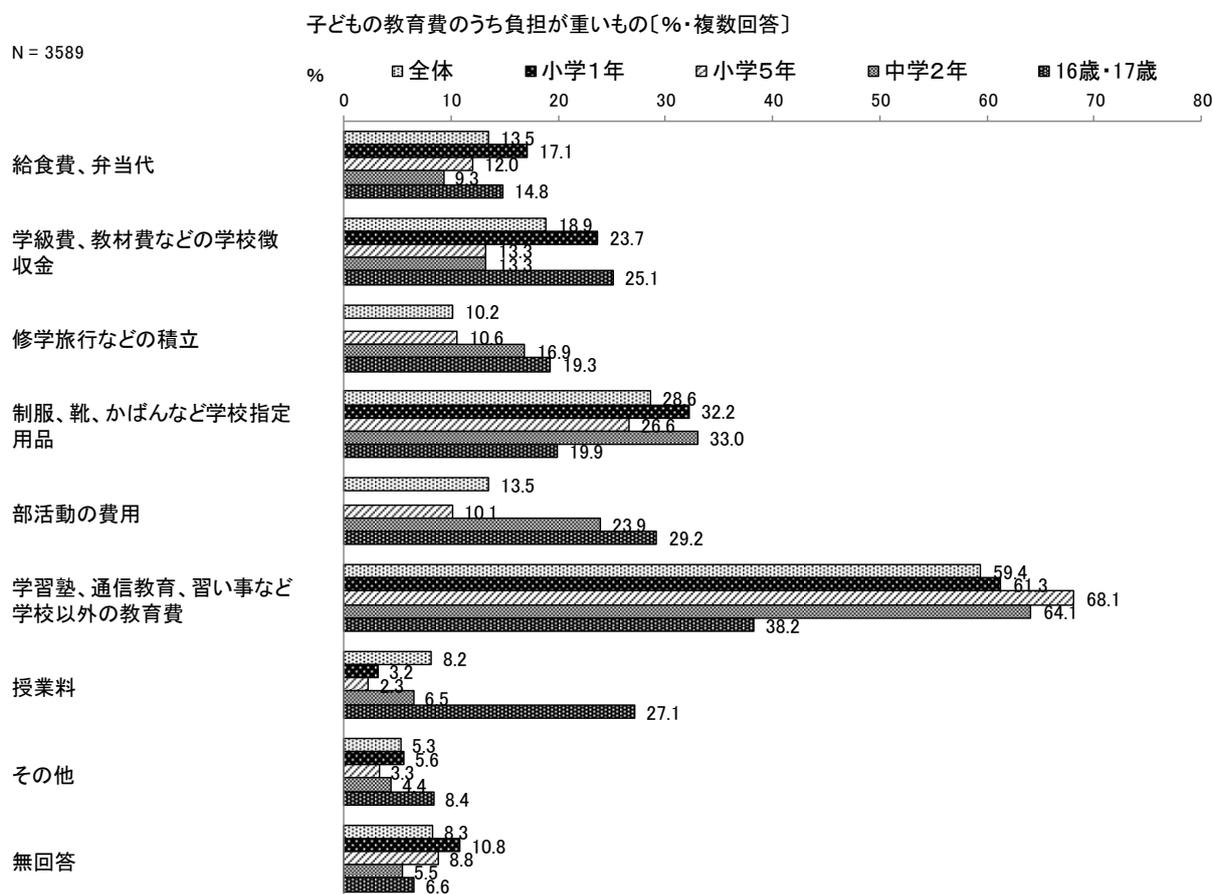
問 25 お子さんの教育費のうち負担が重いものは何ですか。

「学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費」が全体では 59.4%と最も多く回答されている。

学年では、16 歳・17 歳は「学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費」が 38.2%と他の学年と比べて少なく、「部活動の費用」、「授業料」、「学級費、教材などの学校徴収金」が増えている。

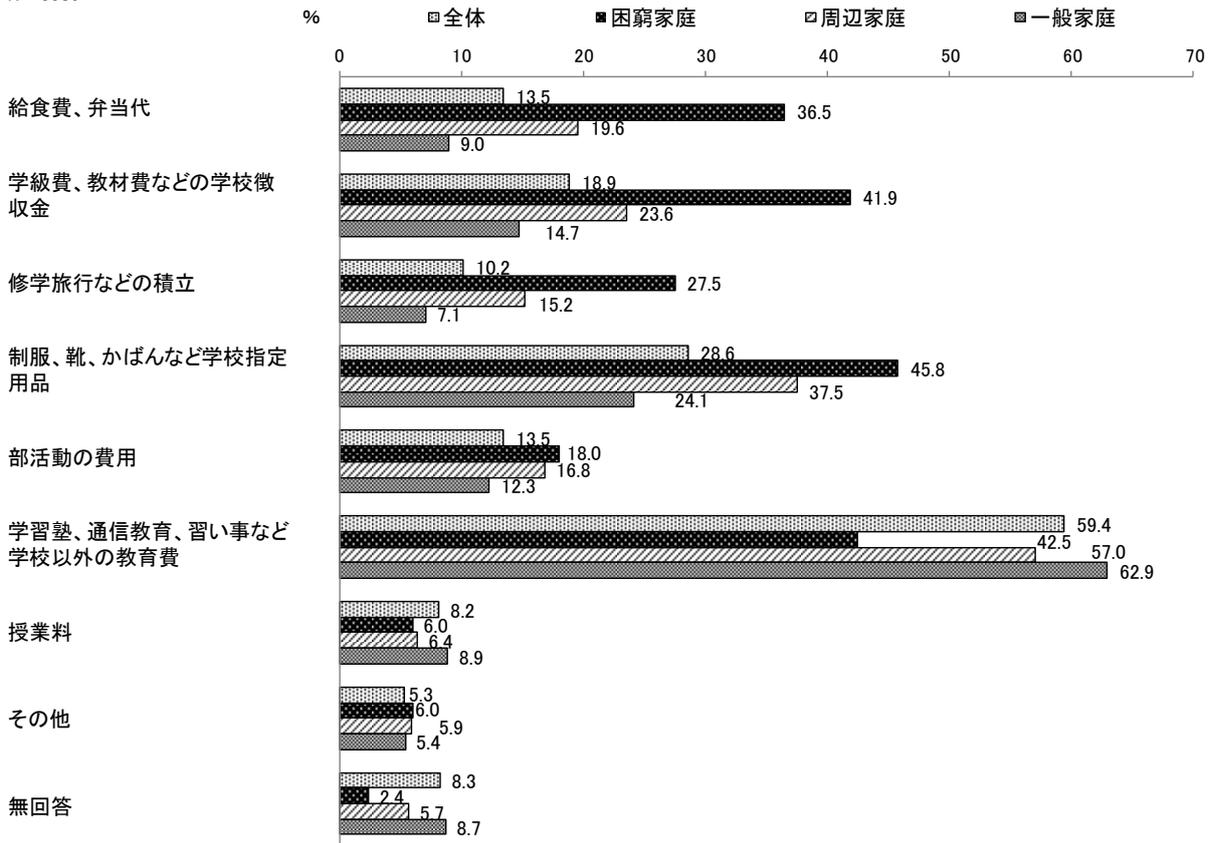
困窮家庭では、「学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費」については 42.5%と高い割合であるものの、他の区分に比べて少なくなっている。これは経済的な理由により、「学習塾や通信教育を受けることができない」世帯が多いことが理由と考えられる。(30 ページ参照)

世帯構成別では、母子家庭：二世代で「給食費、弁当代」「学級費、教材費などの学校徴収金」「修学旅行などの積立」「制服、靴、かばんなど学校指定用品」が全体の割合を上回っている。



子どもの教育費のうち負担が重いもの[%・複数回答]

N = 3589



		子どもの教育費のうち負担が重いもの[%・複数回答]									
		全体	給食費、弁当代	学級費、教材費などの学校徴収金	修学旅行などの積立	制服、靴、かばんなど学校指定用品	部活動の費用	学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費	授業料	その他	無回答
全体		3589	486	678	366	1028	485	2131	293	189	297
		100.0	13.5	18.9	10.2	28.6	13.5	59.4	8.2	5.3	8.3
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	230	48	71	42	88	34	120	15	12	11
		100.0	▲ 20.9	▲ 30.9	▲ 18.3	▲ 38.3	14.8	▽ 52.2	6.5	5.2	4.8
	母子家庭：三世帯	124	15	28	24	41	14	72	13	6	6
		100.0	12.1	22.6	▲ 19.4	33.1	11.3	58.1	10.5	4.8	4.8
	父子家庭：二世帯	94	11	15	6	25	13	48	8	5	12
		100.0	11.7	16.0	6.4	26.6	13.8	51.1	8.5	5.3	12.8
	父子家庭：三世帯	32	4	6	2	9	7	18	4	1	3
		100.0	12.5	18.8	6.3	28.1	21.9	56.3	12.5	3.1	9.4
	二人親家庭：二世帯	2243	295	417	206	628	295	1383	178	120	180
		100.0	13.2	18.6	9.2	28.0	13.2	△ 61.7	7.9	5.3	8.0
二人親家庭：三世帯	815	105	131	78	222	112	466	70	41	82	
	100.0	12.9	▽ 16.1	9.6	27.2	13.7	57.2	8.6	5.0	10.1	
その他	51	8	10	8	15	10	24	5	4	3	
	100.0	15.7	19.6	15.7	29.4	19.6	47.1	9.8	7.8	5.9	

### ⑤ 家庭で親子が一緒に行う活動

子どもとほぼ毎日することは、全体では、学校生活(またはお子さんの仕事)の話が 59.6%と最も多く、ついでニュースやテレビ番組の話が 38.2%、お子さんの勉強を見るが 34.2%となっている。

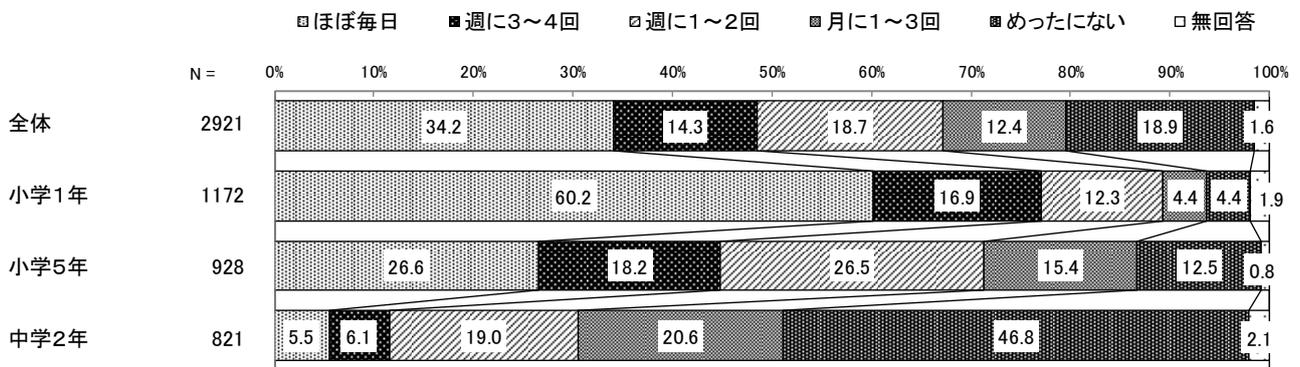
学年別では、小学1年で学校生活の話を「ほぼ毎日する」が 73.7%と多く、学年が上がると少なくなり、16歳・17歳で 43.9%である。

生活困難度別では、「めったにない」は、困窮家庭でお子さんと体を動かして遊ぶ(キャッチボール、自転車など)が 42.5%と多く、一緒に家の中で遊ぶ(読書、カードゲームなど)が 29.3%、一緒に料理や家事をするが 28.4%と続いている。

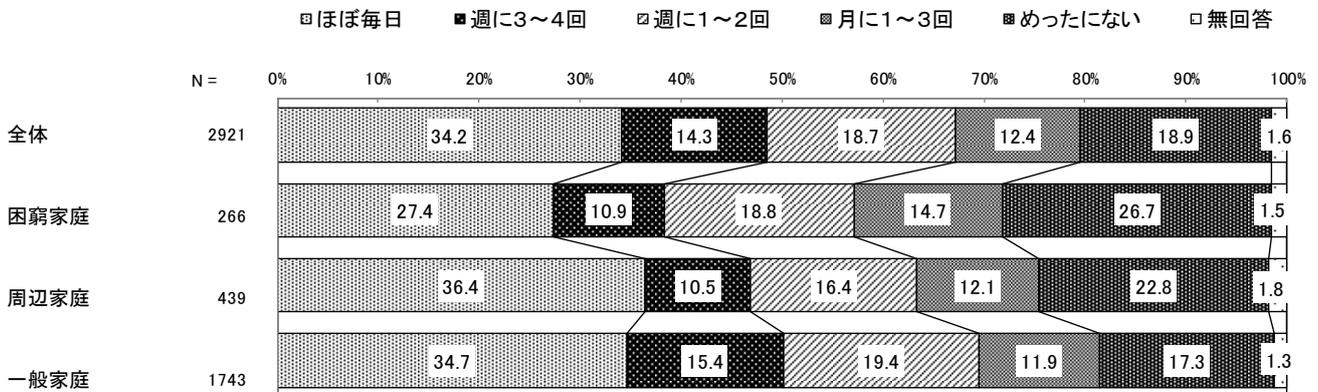
問 26 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることができますか。

#### 1) お子さんの勉強を見る(中学2年まで)

お子さんの勉強を見る[%]



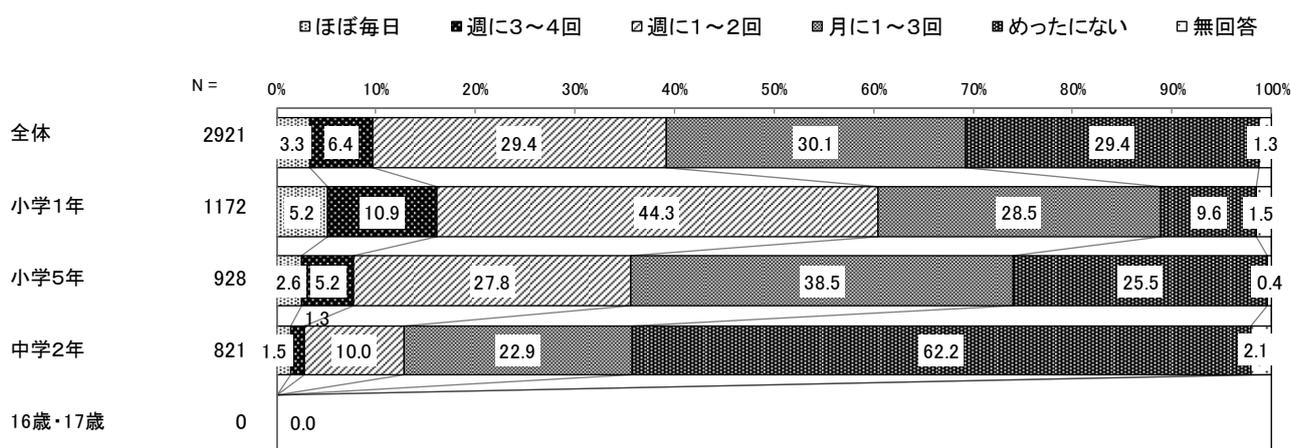
お子さんの勉強を見る[%]



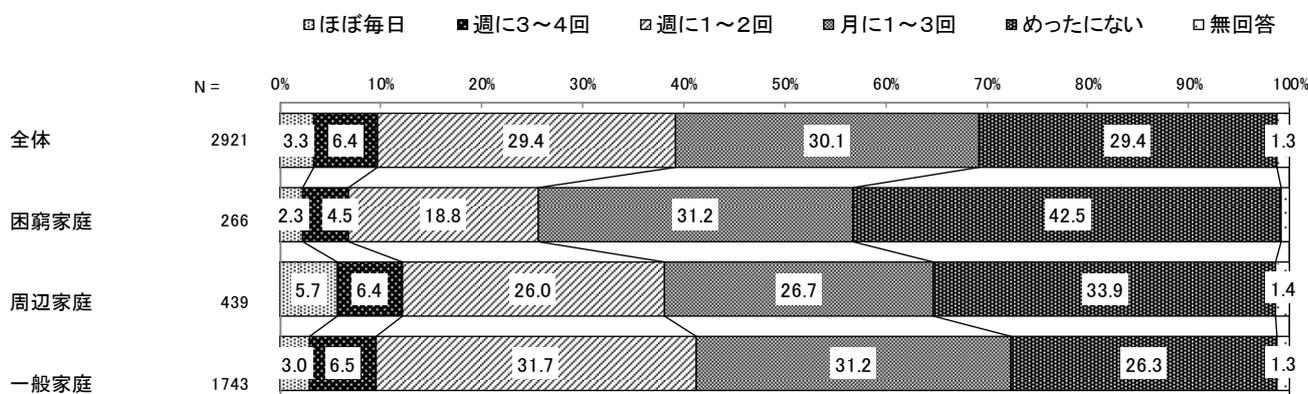
	全体	お子さんの勉強を見る[%]						
		ほぼ毎日	週に3~4回	週に1~2回	月に1~3回	めったにない	無回答	
全体	2921	998	417	546	363	551	46	
	100.0	34.2	14.3	18.7	12.4	18.9	1.6	
世帯タイプ別	母子家庭: 二世帯	172	40	15	36	25	54	2
	100.0	▼ 23.3	▽ 8.7	20.9	14.5	▲ 31.4	1.2	
	母子家庭: 三世帯	93	26	9	29	11	17	1
	100.0	28.0	9.7	▲ 31.2	11.8	18.3	1.1	
	父子家庭: 二世帯	77	28	10	10	9	17	3
	100.0	36.4	13.0	13.0	11.7	22.1	3.9	
	父子家庭: 三世帯	24	8	5	5	3	2	1
	100.0	33.3	20.8	20.8	12.5	8.3	4.2	
二人親家庭: 二世帯	1885	675	281	352	236	317	24	
100.0	35.8	14.9	18.7	12.5	▽ 16.8	1.3		
二人親家庭: 三世帯	630	214	89	111	72	132	12	
100.0	34.0	14.1	17.6	11.4	21.0	1.9		
その他	40	7	8	3	7	12	3	
100.0	▽ 17.5	20.0	7.5	17.5	30.0	▲ 7.5		

## 2) お子さんと体を動かして遊ぶ（キャッチボール、自転車など）（中学2年まで）

お子さんと体を動かして遊ぶ【%】

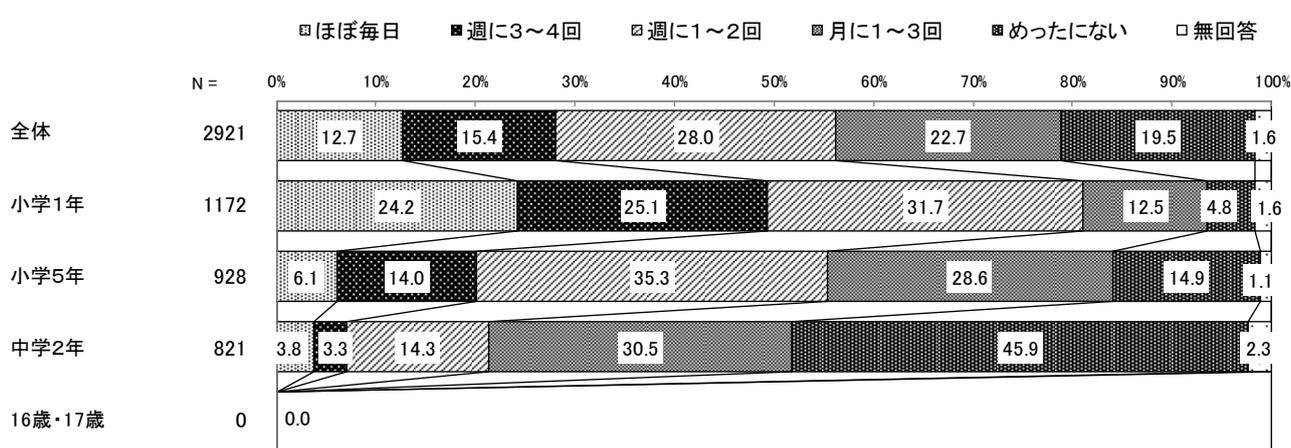


お子さんと体を動かして遊ぶ【%】

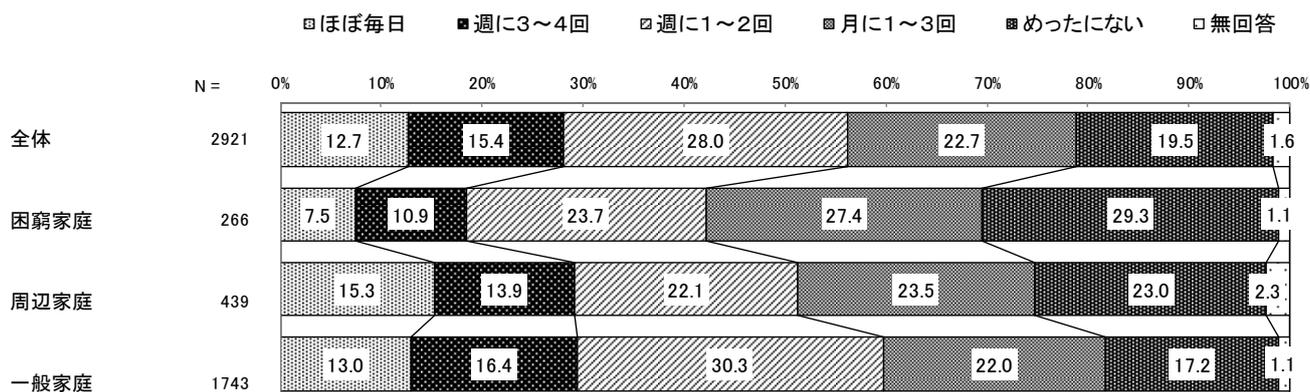


## 3) お子さんと一緒に家の中で遊ぶ（読書、カードゲームなど）（中学2年まで）

お子さんと一緒に家の中で遊ぶ【%】

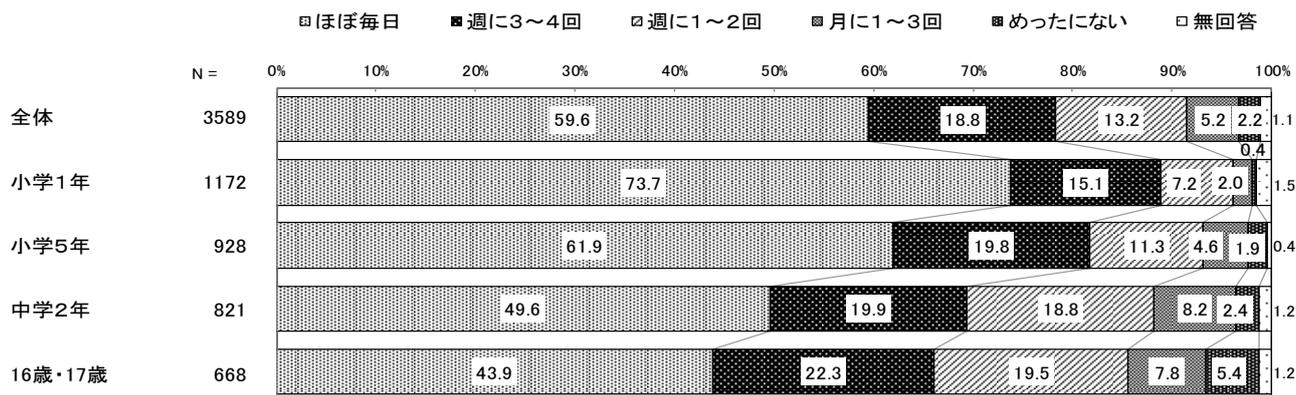


お子さんと一緒に家の中で遊ぶ【%】

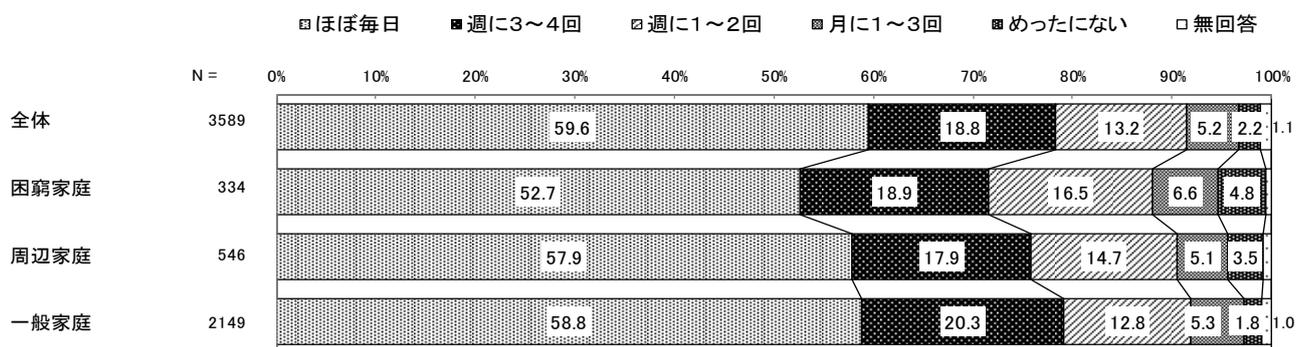


#### 4) お子さんと学校生活（またはお子さんの仕事）の話をする

お子さんと学校生活や子どもの仕事の話をする[%]



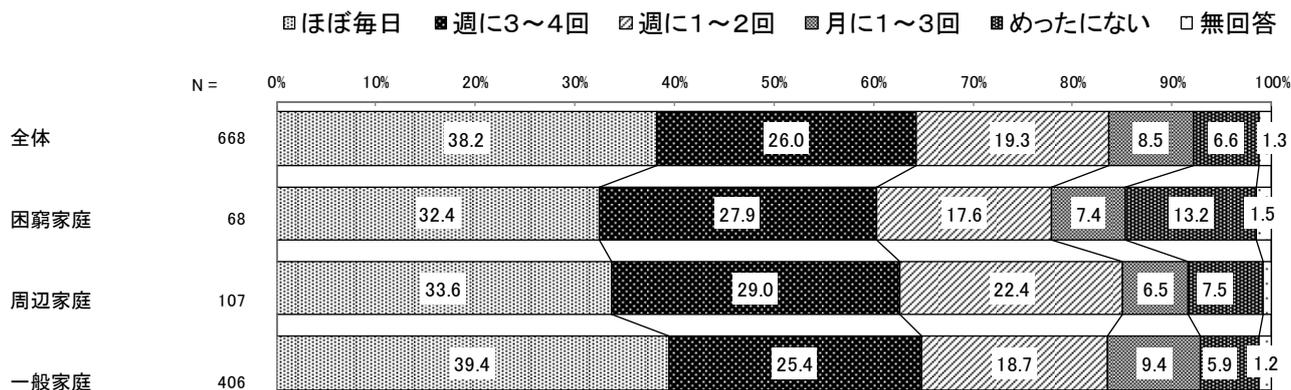
お子さんと学校生活や子どもの仕事の話をする[%]



		全体	お子さんと学校生活や子どもの仕事の話をする[%]					
			ほぼ毎日	週に3~4回	週に1~2回	月に1~3回	めったにない	無回答
全体		3589	2138	673	473	186	79	40
		100.0	59.6	18.8	13.2	5.2	2.2	1.1
世帯タイプ別	母子家庭: 二世帯	230	137	33	32	17	9	2
		100.0	59.6	14.3	13.9	7.4	3.9	0.9
	母子家庭: 三世帯	124	77	20	16	7	3	1
		100.0	62.1	16.1	12.9	5.6	2.4	0.8
	父子家庭: 二世帯	94	60	19	9	2	3	1
		100.0	63.8	20.2	9.6	2.1	3.2	1.1
	父子家庭: 三世帯	32	12	12	6	1	1	-
		100.0	▽ 37.5	▲ 37.5	18.8	3.1	3.1	-
	二人親家庭: 二世帯	2243	1363	419	286	111	42	22
	100.0	60.8	18.7	12.8	4.9	1.9	1.0	
二人親家庭: 三世帯	815	471	158	115	42	19	10	
	100.0	57.8	19.4	14.1	5.2	2.3	1.2	
その他	51	18	12	9	6	2	4	
	100.0	▼ 35.3	23.5	17.6	△ 11.8	3.9	▲ 7.8	

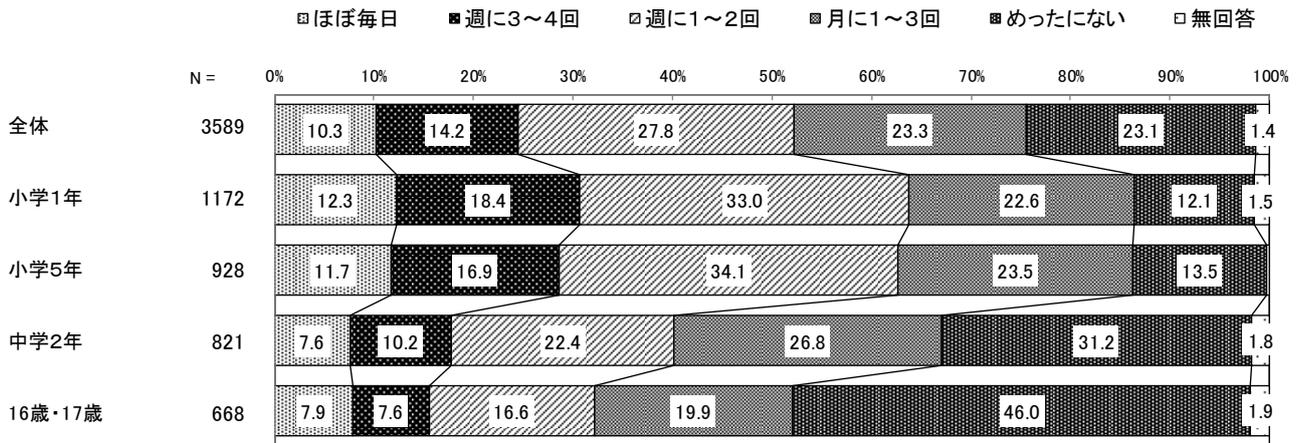
#### 5) お子さんとニュースやテレビ番組の話をする（16歳・17歳のみ）

お子さんとニュースやテレビ番組の話をする[%]

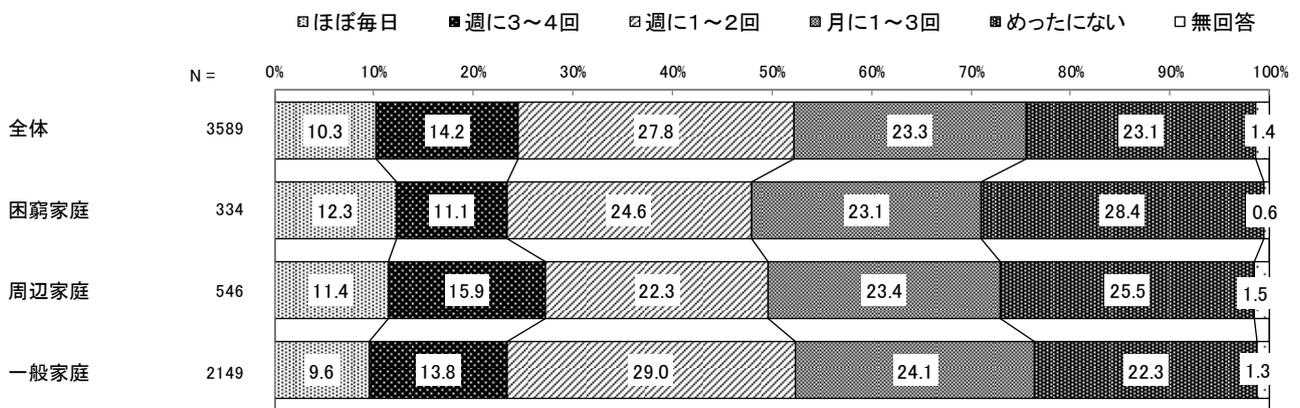


## 6) お子さんと一緒に料理や家事をする

お子さんと一緒に料理や家事をする[%]

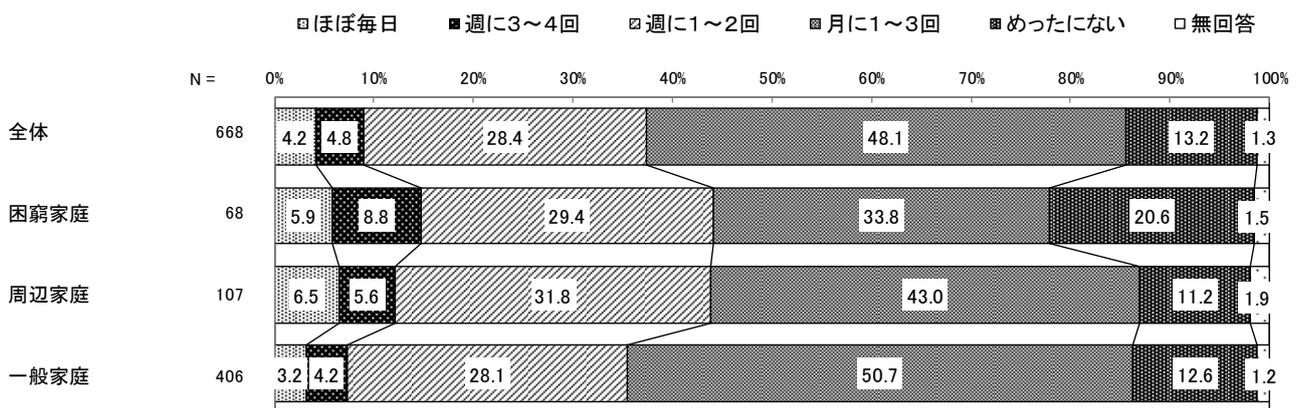


お子さんと一緒に料理や家事をする[%]



## 7) お子さんと一緒に外出をする (16歳・17歳のみ)

お子さんと一緒に外出をする[%]



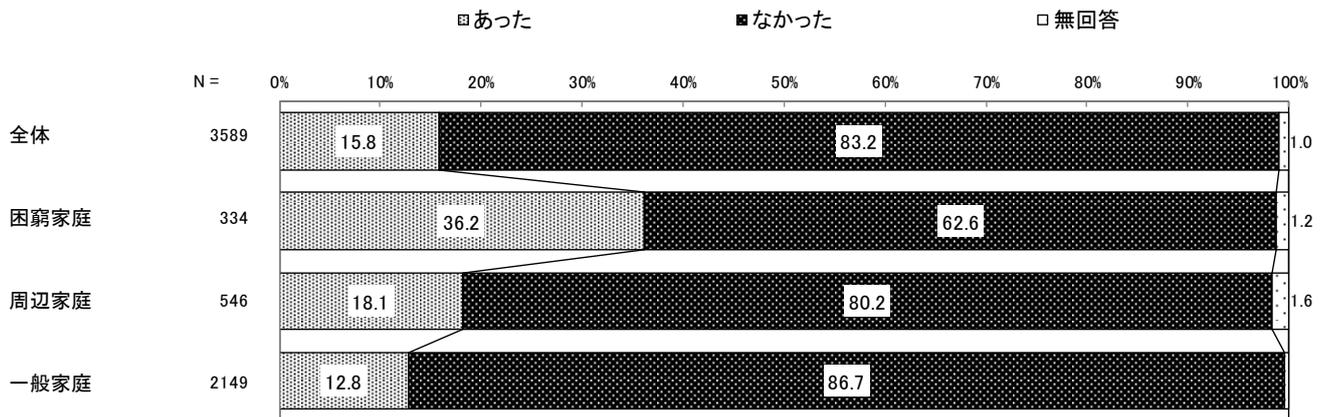
## ⑥医療機関の受診

[医療機関で受診できなかったこと]

問 27 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。

全体では、15.8%の保護者が過去1年間に、子どもを医療機関で受診させなかったことが「あった」と回答しており、困窮家庭では36.2%と多い。

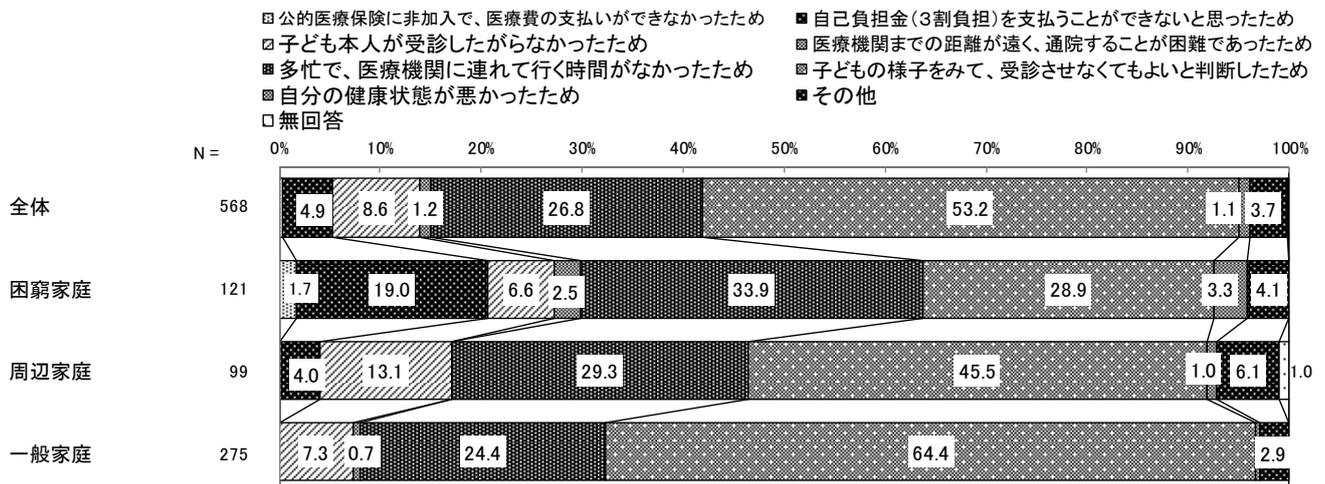
過去1年間に医療機関で受診させなかったこと[%]



問 27-1 「1 あった」と回答した方にお伺いします。その理由は、何ですか。

受診させなかった理由は、全体では「子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」が53.2%と多いが、困窮家庭では「公的医療保険に非加入で、医療費の支払いができなかったため」と「自己負担金(3割負担)を支払うことができないと思ったため」が合計で20.7%回答されている。

医療機関を受けさせなかった理由[%]



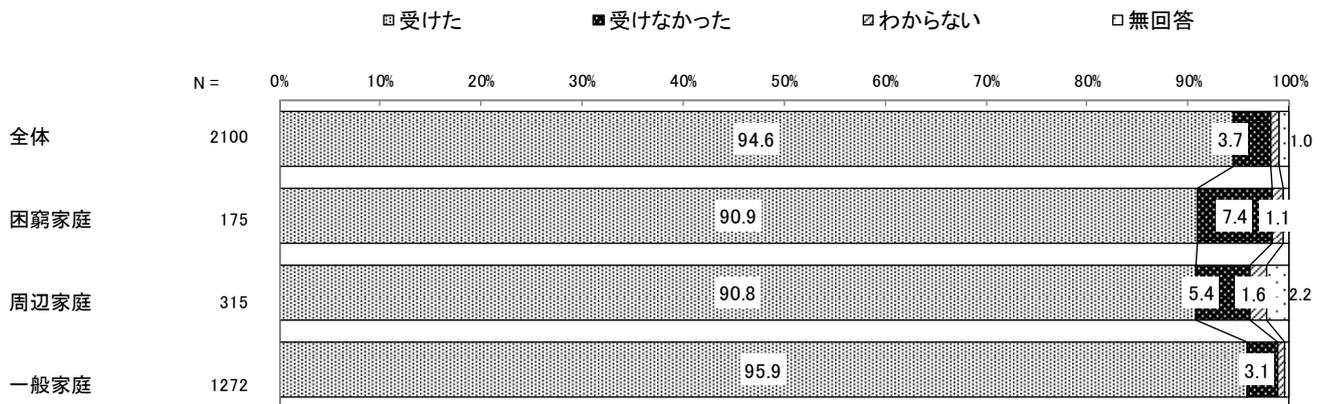
	全体	医療機関を受けさせなかった理由[%]									
		公的医療保険に非加入で、医療費の支払いができなかったため	自己負担金(3割負担)を支払うことができないと思ったため	子ども本人が受診しなかったため	医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため	多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため	子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため	自分の健康状態が悪かったため	その他	無回答	
全体	568	2	28	49	7	152	302	6	21	1	
	100.0	0.4	4.9	8.6	1.2	26.8	53.2	1.1	3.7	0.2	
世帯タイプ別	母子家庭:二世代	52	2	9	11	-	13	13	1	2	1
		100.0	▲ 3.8	▲ 17.3	▲ 21.2	-	25.0	▼ 25.0	1.9	3.8	▲ 1.9
	母子家庭:三世代	17	-	1	-	-	9	6	1	-	-
		100.0	-	5.9	-	-	△ 52.9	35.3	5.9	-	-
	父子家庭:二世代	16	-	-	-	-	5	10	-	1	-
		100.0	-	-	-	-	31.3	62.5	-	6.3	-
	父子家庭:三世代	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-
		100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
二人親家庭:二世代	375	-	13	29	6	98	209	2	18	-	
	100.0	-	3.5	7.7	1.6	26.1	55.7	0.5	4.8	-	
二人親家庭:三世代	99	-	4	7	1	27	59	1	-	-	
	100.0	-	4.0	7.1	1.0	27.3	59.6	1.0	-	-	
その他	6	-	1	2	-	-	2	1	-	-	
	100.0	-	16.7	△ 33.3	-	-	33.3	▲ 16.7	-	-	

問 28 お子さんの予防接種と乳幼児健診の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。

1) 定期予防接種(小学1年・5年のみ)

定期予防接種は、いずれの区分も「受けた」が90%を超えているが、生活困難度家庭の5%程度が「受けなかった」と回答している。

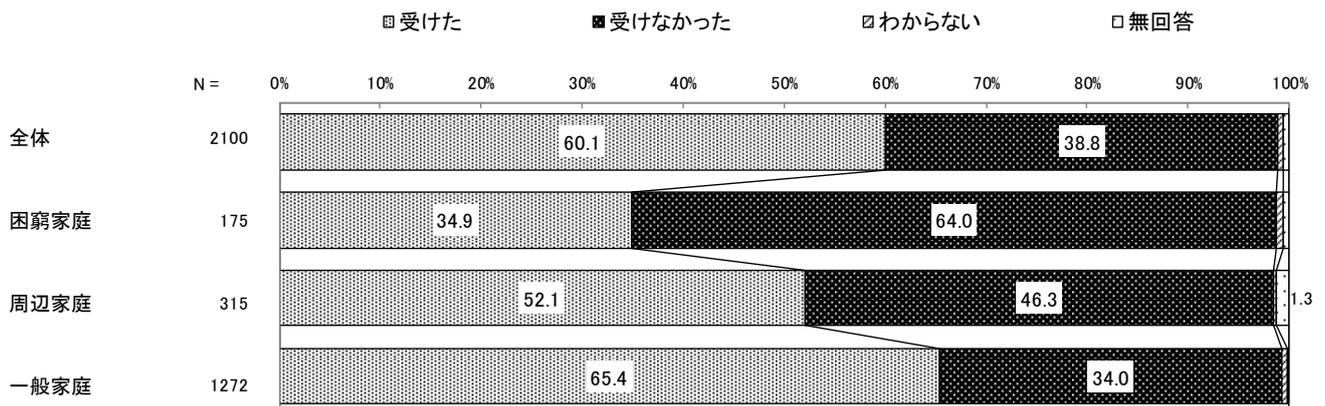
定期予防接種[%]



2) インフルエンザの任意予防接種 ※過去1年間(小学1年・5年のみ)

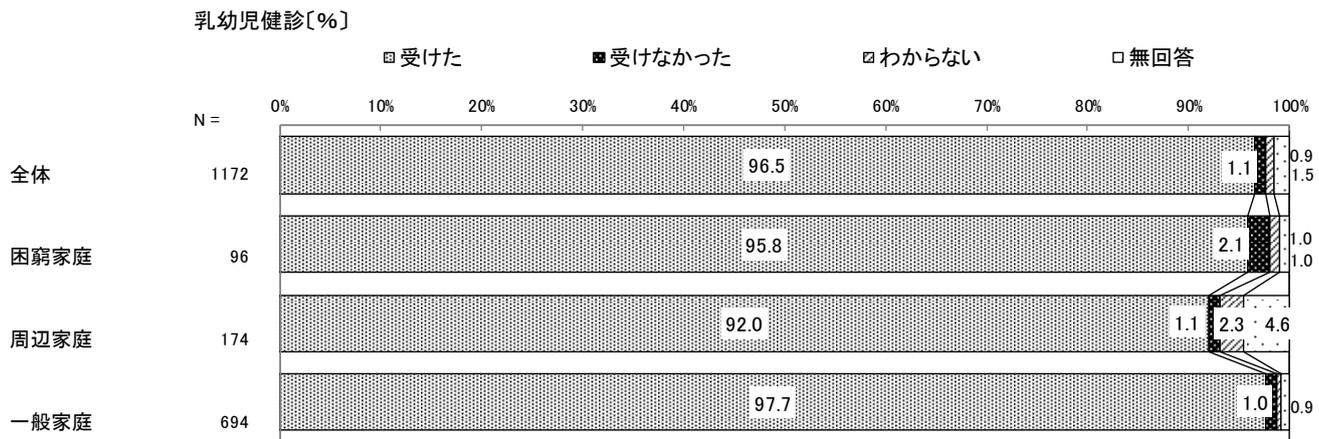
インフルエンザの任意予防接種(過去1年間)は、全体では「受けた」が60%程度で、困窮家庭は34.9%と少ない。

インフルエンザの任意予防接種[%]



### 3) 乳幼児健診（小学1年のみ）

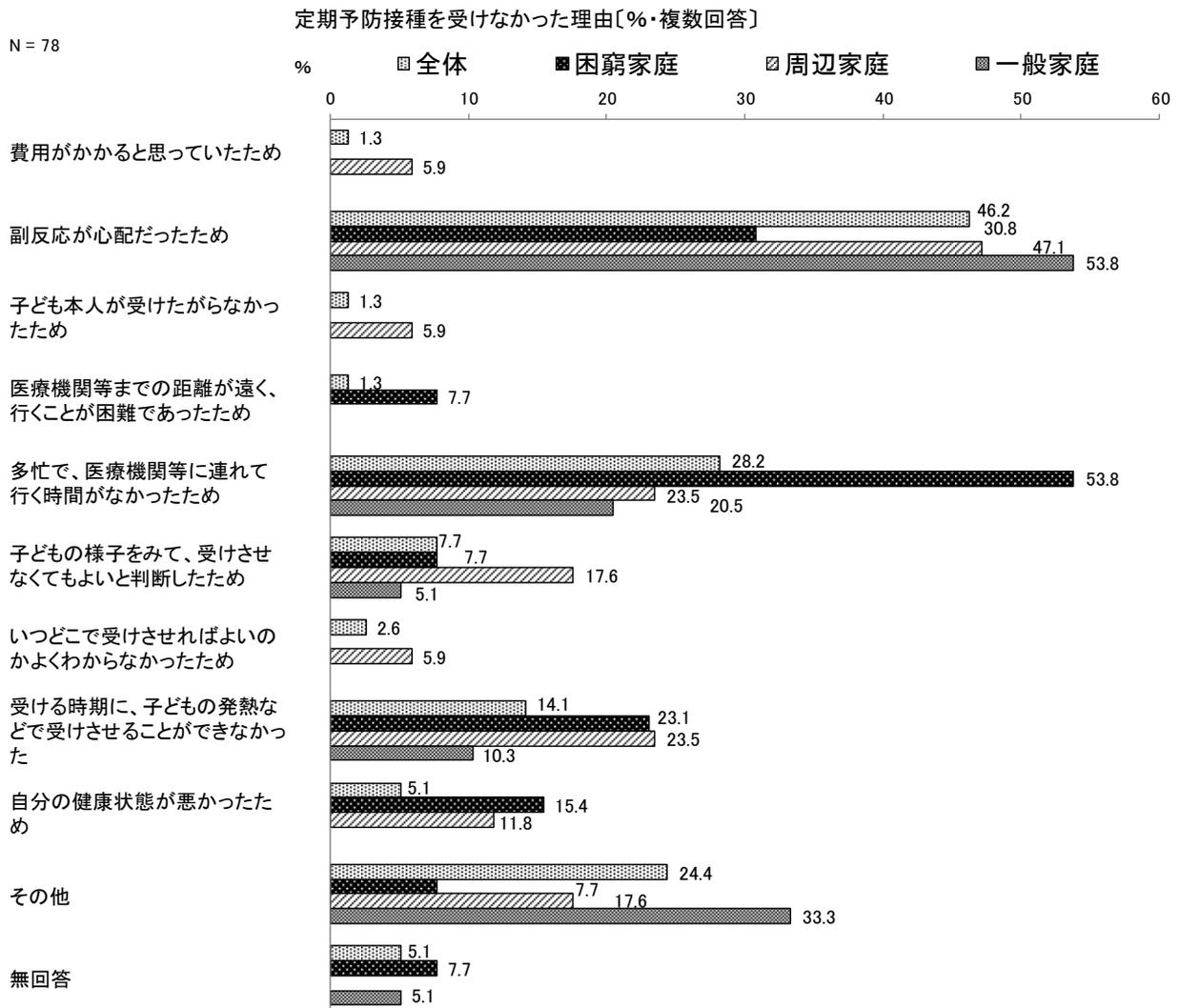
乳幼児健診は、いずれの区分も「受けた」が90%を超えている。



問 29 定期予防接種（無料）について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。定期予防接種を受けなかったのはなぜですか。

全体では、「副反応が心配だったため」が46.2%と多く、「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」が28.2%と続いている。

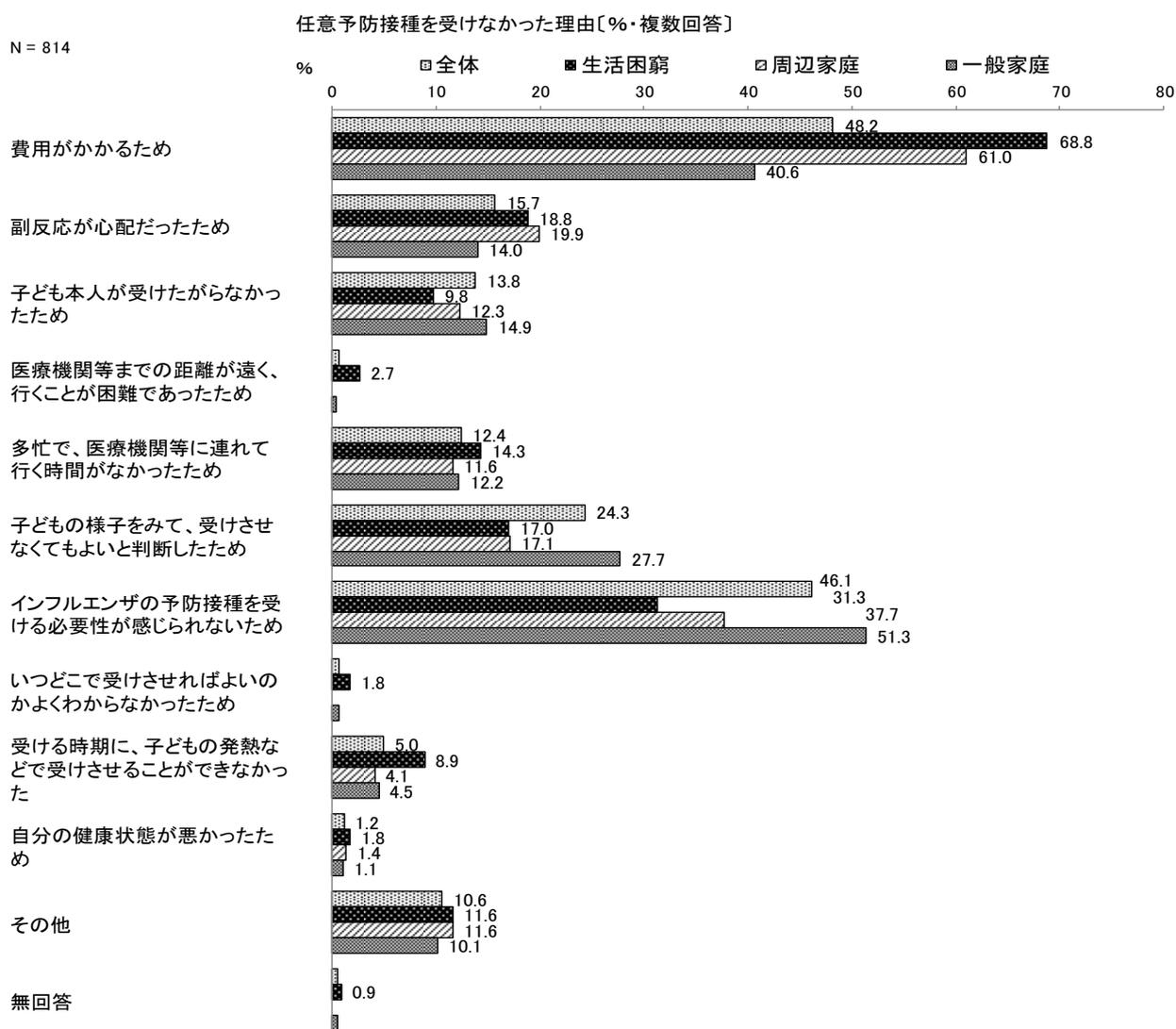
困窮家庭は「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」が53.8%と多い。



問 30 インフルエンザの任意予防接種(有料)について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。任意予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。

全体では、「費用がかかるため」が 48.2%と多く、「インフルエンザの予防接種を受ける必要性を感じられないため」が 46.1%と続いている。

生活困難家庭では、「費用がかかるため」が 60%を超えている。一般家庭では、「インフルエンザの予防接種を受ける必要性を感じられないため」が 51.3%と多く、「費用がかかるため」が 40.6%、「子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため」が 27.7%と続いている。



問 31 乳幼児健診(無料)について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。乳幼児健診を受けないことがあったのはなぜですか。(小学1年生のみ)

困窮家庭では、「医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため」、「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」、「子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため」が多い。

	乳幼児健診を受けなかった理由[件・複数回答]										
	全体	費用がかかるかと思っていたため	子ども本人が受けたがらなかったため	医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため	多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため	子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため	いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため	受ける時期に、子どもの発熱などで受けさせることができなかった	自分の健康状態が悪かったため	その他	無回答
小学1年	13	-	-	1	2	2	-	2	-	6	2

#### (4) 保護者の心身の状況やこれまでの体験

保護者自身の健康状態は、全体では健康状態が『よい』（「よい」「まあよい」の合計）が63.8%となっている。困窮家庭の保護者は健康状態がよいという回答が少なく、『よくない』（「よくない」「あまりよくない」の合計）は21.0%と多い。

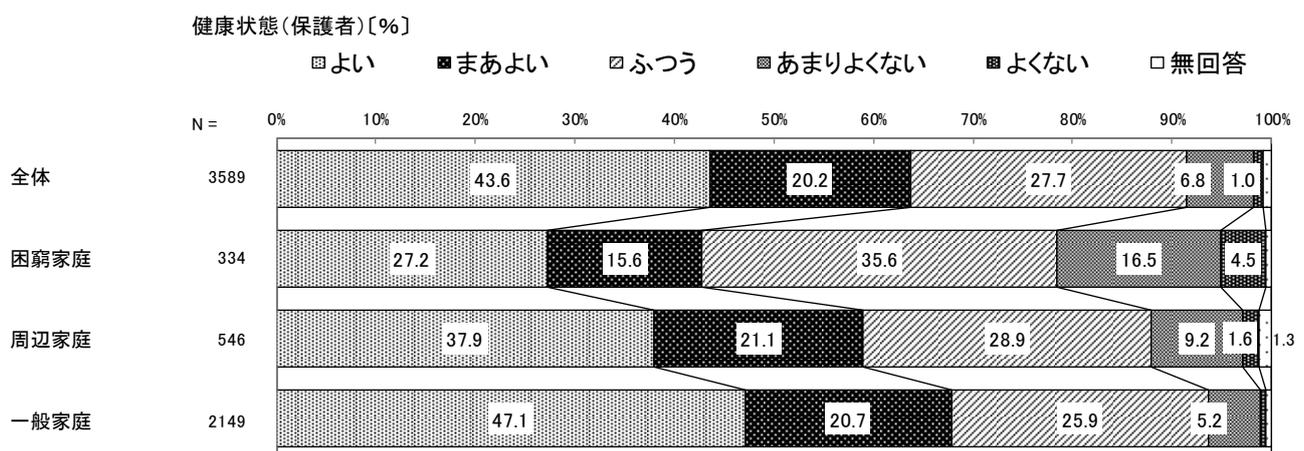
保護者の15歳の頃の家庭の暮らし向きについて、困窮家庭で「やや苦しかった」と「大変苦しかった」を合わせると42.5%と多く、成人前の経験で「両親の離婚」、「親から暴力を振るわれた」がともに多くなっている。子どもを持ってからの経験は、困窮家庭では「わが子を虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある」が26.0%、「自殺を考えたことがある」が23.4%、「子どもに行き過ぎたしつけや体罰を与えたことがある」が22.8%などの回答が多くみられる。

自己肯定感や子育て感について、生活困難家庭は各項目で低調な傾向がみられる。

##### ①保護者の健康状態

問 32 あなたの健康状態についてお伺いします。

保護者自身の健康状態は、全体では「よい」が43.6%と多く、「まあよい」「ふつう」をあわせると保護者の91.5%となるが、困窮家庭では78.4%と少なく、「あまりよくない」「よくない」が多くなっている。



##### ②保護者のこれまでの体験

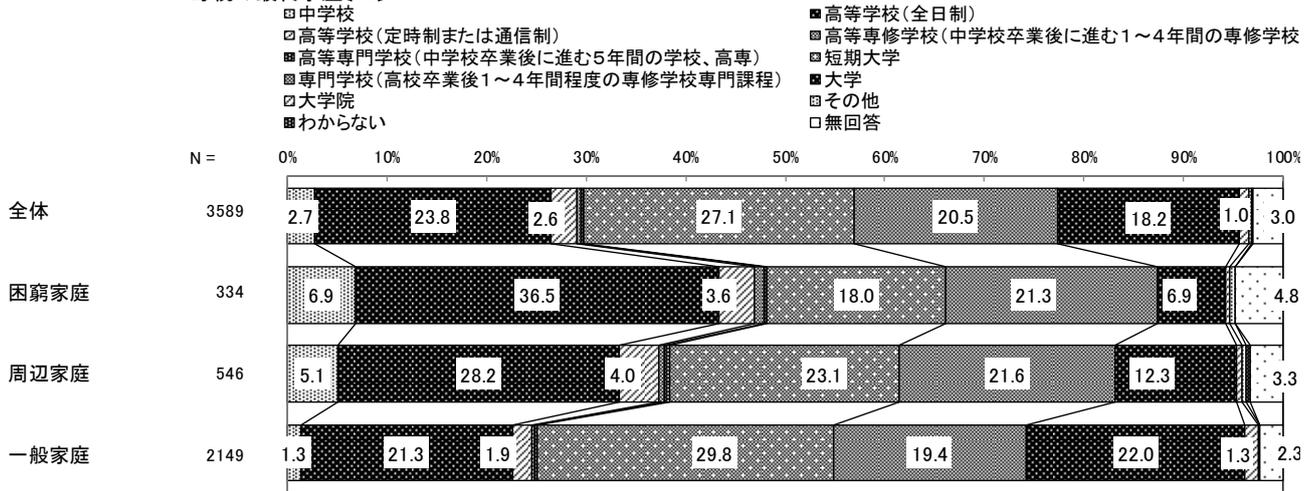
[成人する前の体験]

問 33 お子さんのお母さん、お父さんの最終学歴は次のどちらにあたりますか。

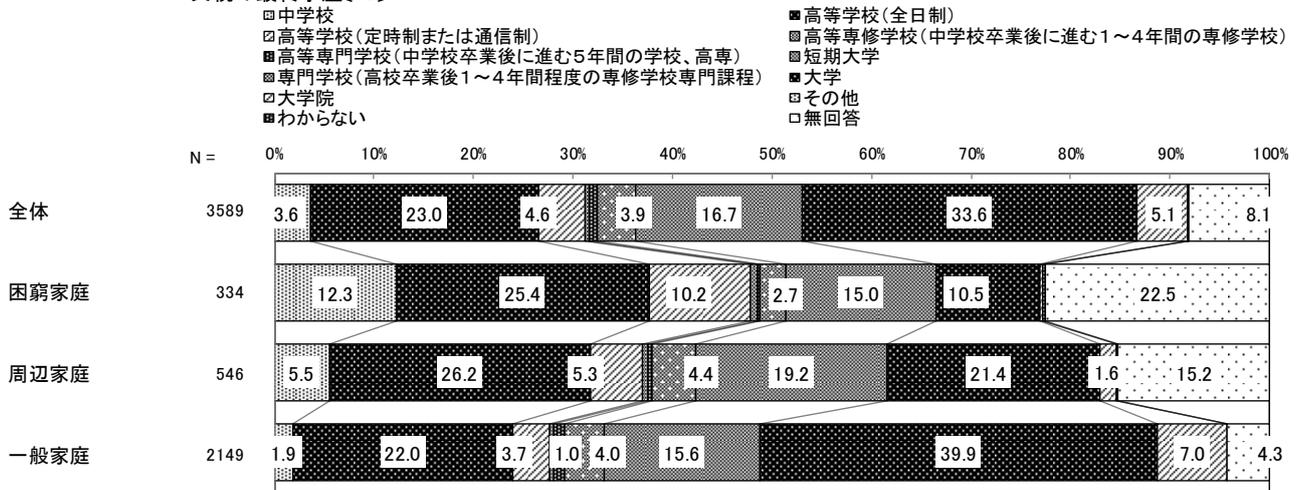
母親の最終学歴は、全体で「短期大学」が27.1%と多く、「高等学校(全日制)」が23.8%、「専門学校(高校卒業後1～4年間程度の専修学校専門課程)」が20.5%と続いている。困窮家庭では、「高等学校(全日制)」が36.5%と多い。

父親の最終学歴は、全体で「大学」が33.6%と多く、「高等学校(全日制)」が23.0%、「専門学校(高校卒業後1～4年間程度の専修学校専門課程)」が16.7%と続いている。困窮家庭では、無回答(22.5%)を除くと、「高等学校(全日制)」が25.4%と多く、ついで「専門学校(高校卒業後1～4年間程度の専修学校専門課程)」が15.0%、「中学校」が12.3%となっている。

母親の最終学歴[%]



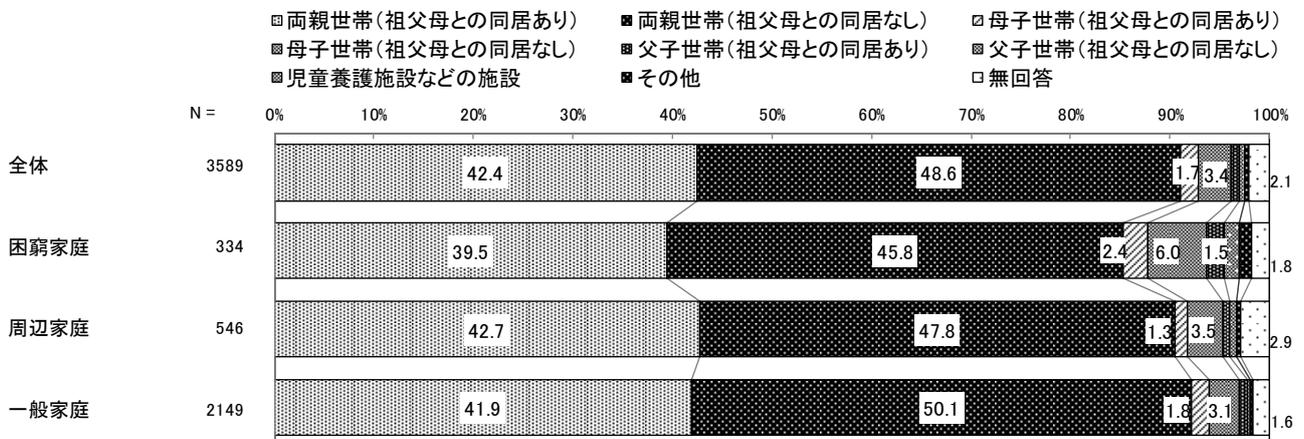
父親の最終学歴[%]



問 34 あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。

全体で、「両親世帯(祖父母との同居なし)」が48.6%、「両親世帯(祖父母との同居あり)」が42.4%と多く、「母子世帯(祖父母との同居なし)」は3.4%である。困窮家庭では「母子世帯(祖父母なし)」が6.0%とやや多くみられる。

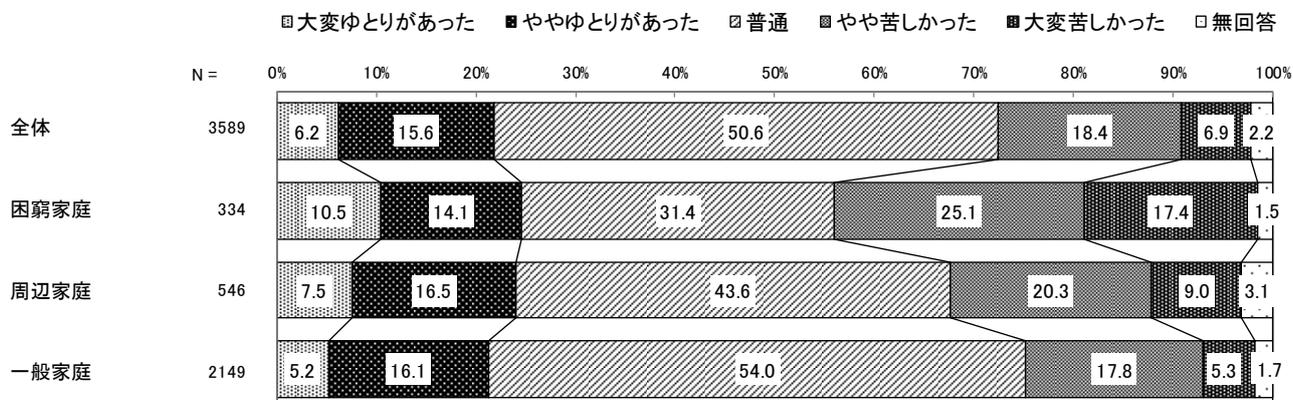
15歳の頃の家庭の様子[%]



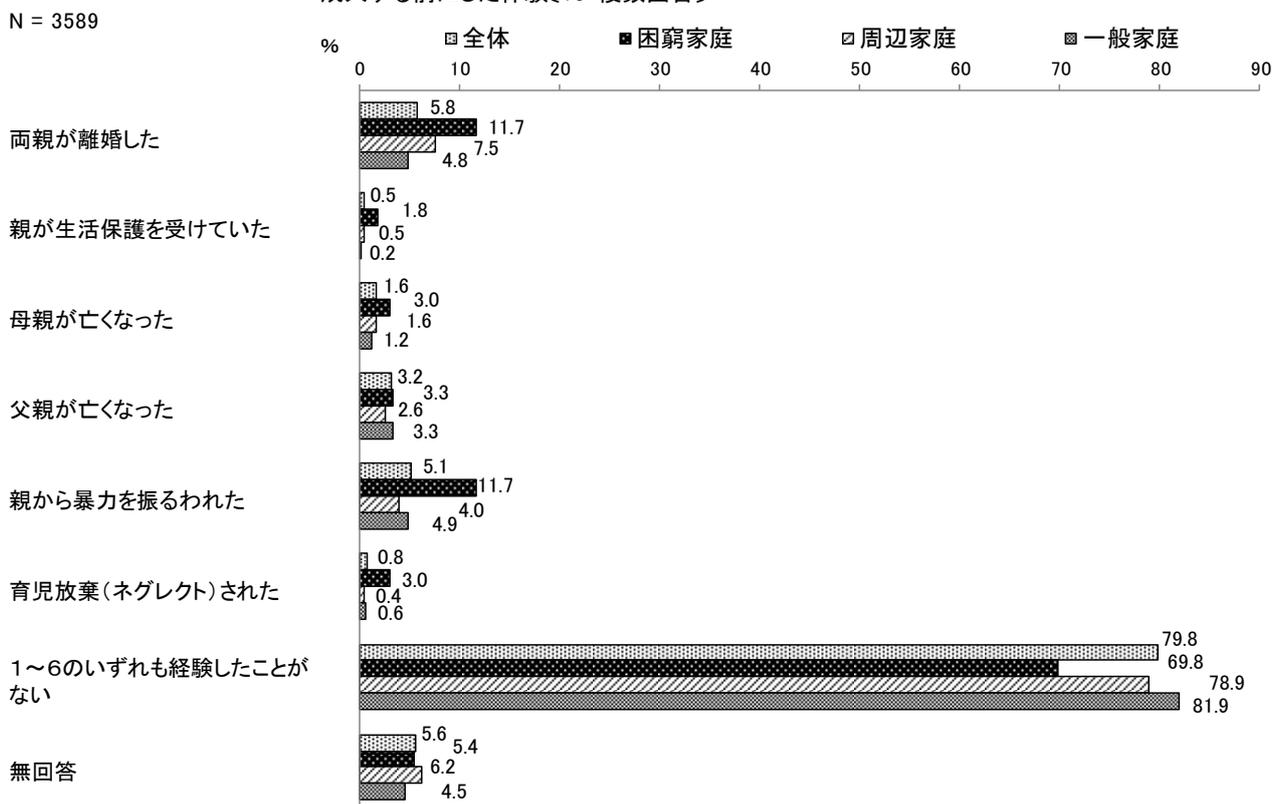
保護者の15歳の頃の家庭の暮らしは、全体では「普通」が50.6%だが、困窮家庭は31.4%で、「やや苦しかった」と「大変苦しかった」が多く、合わせると42.5%である。

成人前の体験については、全体では79.8%が「いずれの経験もしたことがない」と回答しているが、「両親が離婚した」「親から暴力を振るわれた」は困窮家庭でともに11.7%回答されている。

15歳の頃の家庭の暮らし向き[%]



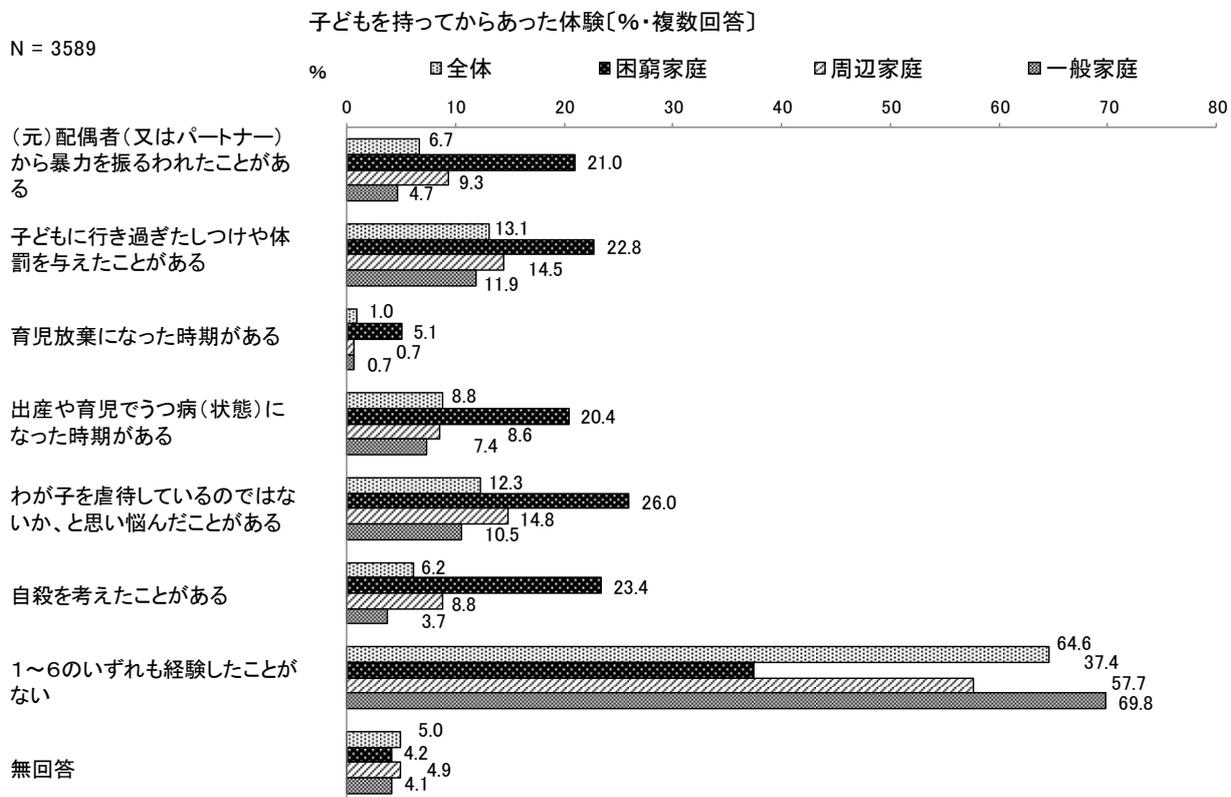
成人する前にした体験[%・複数回答]



[子どもを持ってからの体験]

問 35 あなたはお子さんを持ってから、以下のような経験をしたことがありますか。

子どもを持ってからあった体験として、困窮家庭では「わが子を虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が 26.0%と多く、「自殺を考えたことがある」が 23.4%、「子どもに行き過ぎたしつけや体罰を与えたことがある」が 22.8%など多くの項目で 20%以上の回答となっている。



### ③保護者自身のことや子育てに関すること

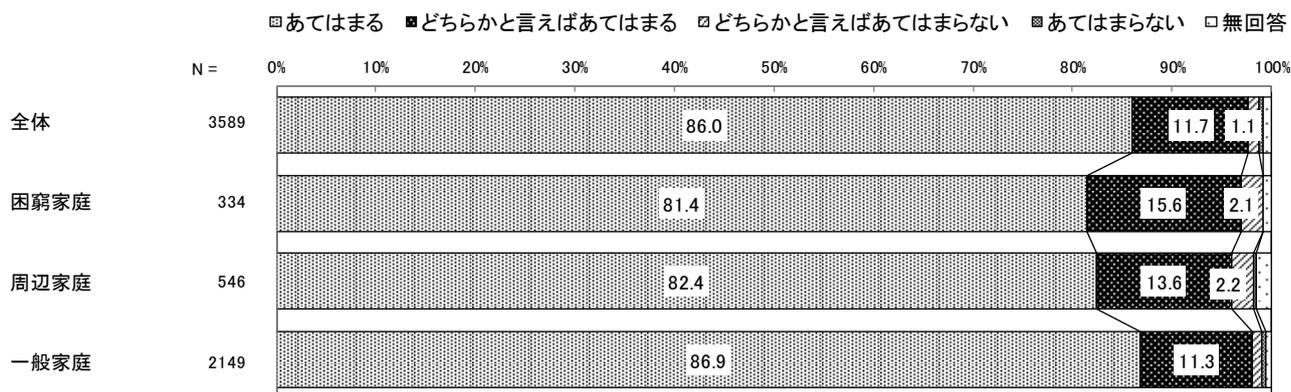
#### 問 36 あなたの気持ちをお聞かせください。

子どもの成長が楽しみ(「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」の合計)という回答は、全体では97.7%と大半を占めており、困窮家庭においても97.0%と多い。

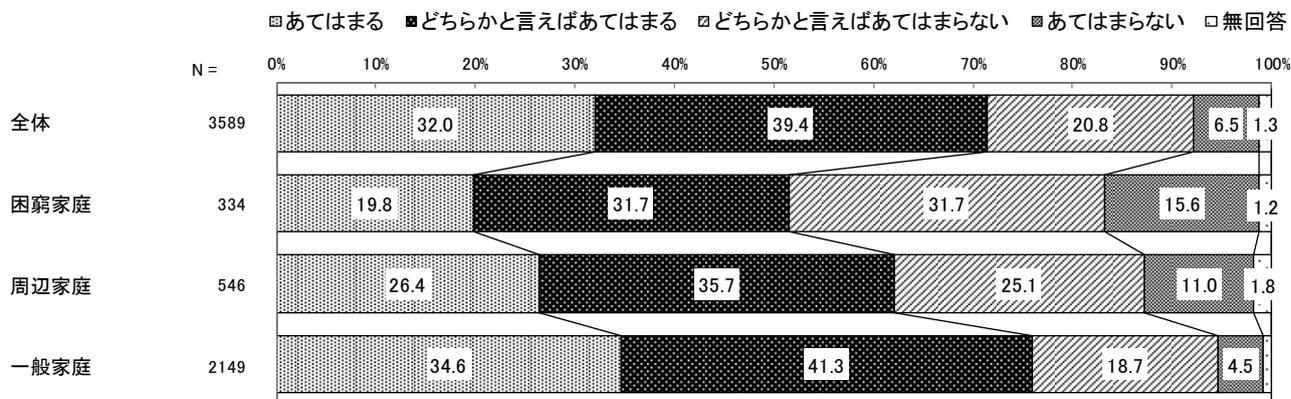
自分の将来に希望を持っているか(「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」の合計)は、全体では71.4%だが、困窮家庭では51.5%、周辺家庭は62.1%と少ない。

自分は幸せだと思う(「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」の合計)は、全体では90.9%だが、困窮家庭では73.9%と少ない。

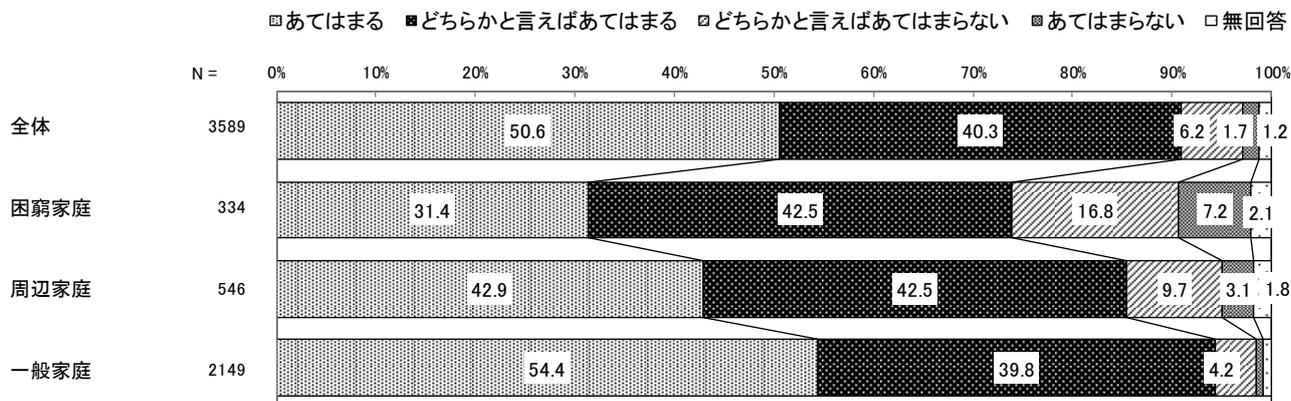
子どもの成長が楽しみ[%]



自分の将来に希望を持っている[%]



自分は幸せだと思う[%]



## (5) 子育て・教育に関すること

理想的な教育段階は全体では「大学」が多いが、現実的な教育段階は、困窮家庭では「高校」が51.3%と一般家庭に比べて多く、周辺家庭では「高校」と「大学」が25%前後である。教育段階の理想と現実の違いの理由で、「経済的な余裕がないから」は困窮家庭で86.2%、周辺家庭で68.3%と多い。

頼れる親族や友人は全体では「いる」が85.6%と多いが、困窮家庭では「いない」が24.0%と、一般家庭に比べてやや多く回答されている。子育てで大変だと思うことは、全体では「将来の進学のための学費の貯金等」「教育費の確保」「子どもの受験・進学」、「学習習慣の定着・学力の向上」などの回答が多く、子どもの学年によって異なっている。

ほとんどの回答者が子育てに関する「相談相手がいる」と回答しているが、生活困難家庭はやや少ない。

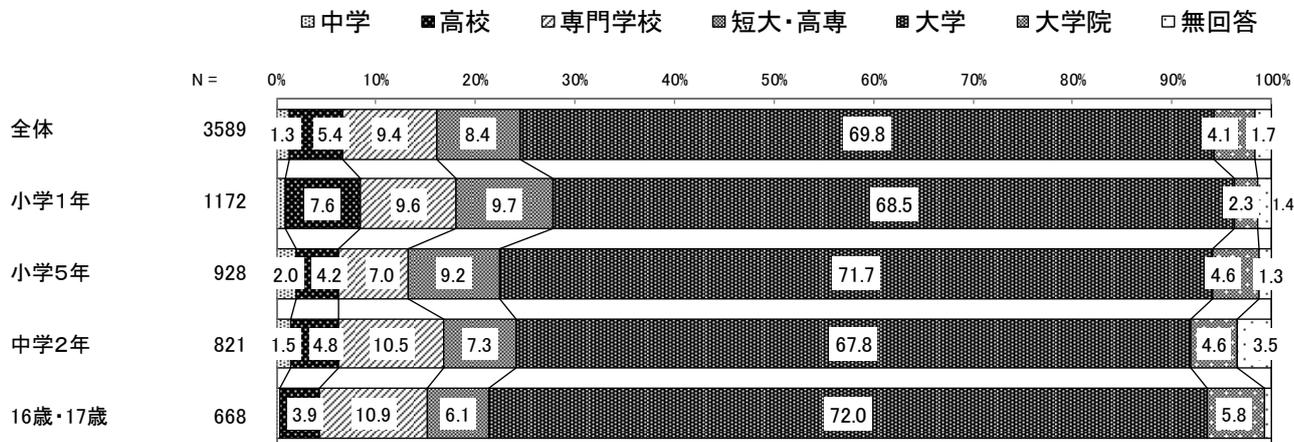
### ①教育に関すること

問 37 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。

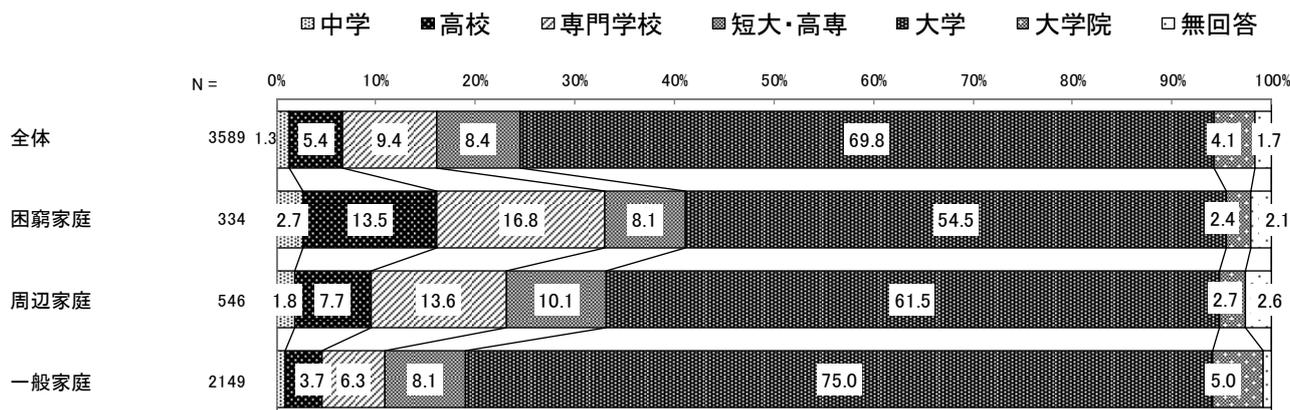
[子どもの教育で受けさせたい段階と現実的な段階]

全体では、「大学」が69.8%と多く、学年別にみても70%前後だが、困窮家庭では54.5%と少なくなり、「専門学校」が16.8%、「高校」が13.5%と一般家庭に比べて多い。一方、現実的な教育段階(小学1年以外)は全体で「大学」が47.7%と多く、学年別にみても40~50%台と多いが、困窮家庭では大学が8.8%と少なくなり、「高校」が51.3%で半数を占めている。

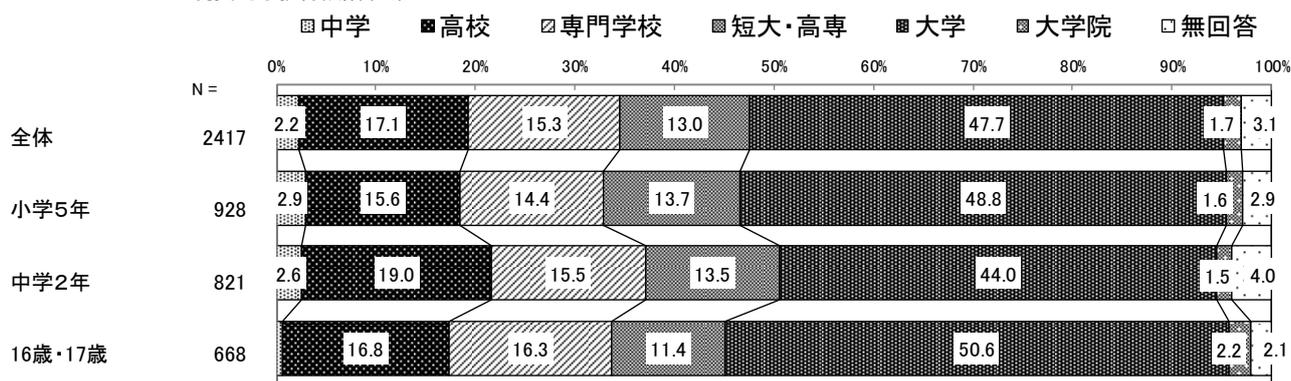
理想的な教育段階[%]



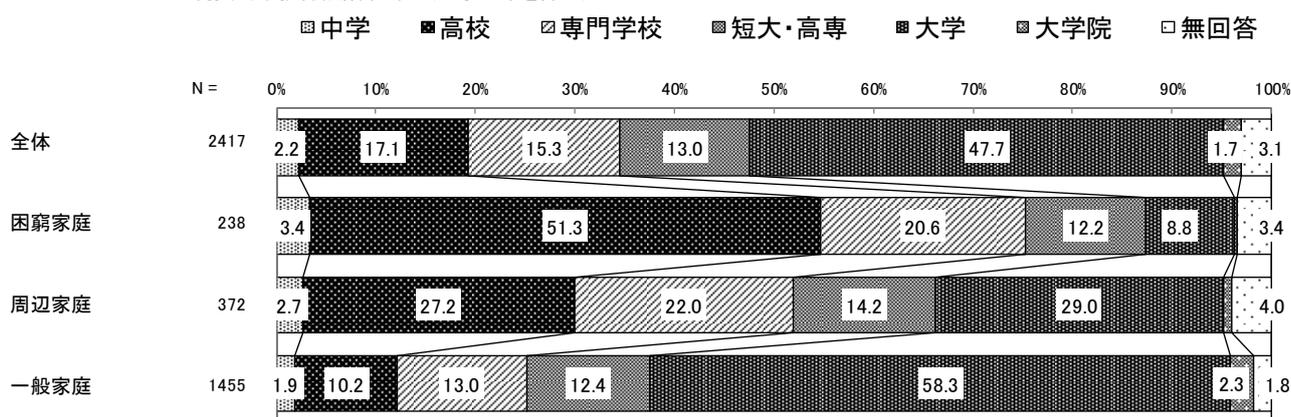
理想的な教育段階[%]



現実的な教育段階[%]



現実的な教育段階[%] (小学1年を除く)

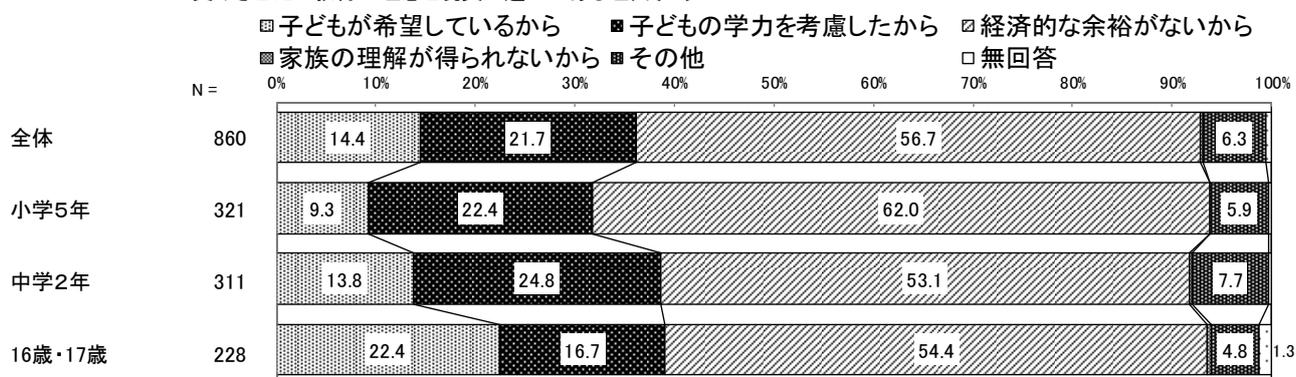


[理想の教育段階と現実的な段階の違いがある理由]

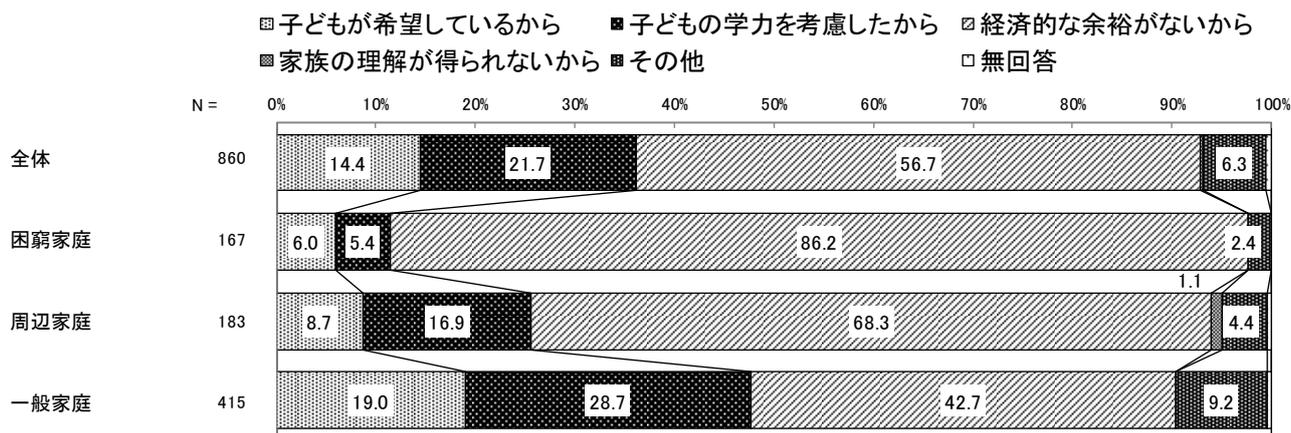
問 37-1 お子さんに理想と現実的な教育段階に違いがある方にお伺いします。あなたが、そのように考えた理由を選んでください。

受けさせたい教育の理想と現実に違いがある理由として、全体では「経済的な余裕がないから」が56.7%、学年別でも各学年で50~60%台の回答となっており、全体との差はみられないが、困窮家庭では86.2%、周辺家庭では68.3%と多い。

受けさせたい教育の理想と現実に違いがある理由[%]



受けさせたい教育の理想と現実の違いがある理由[%]



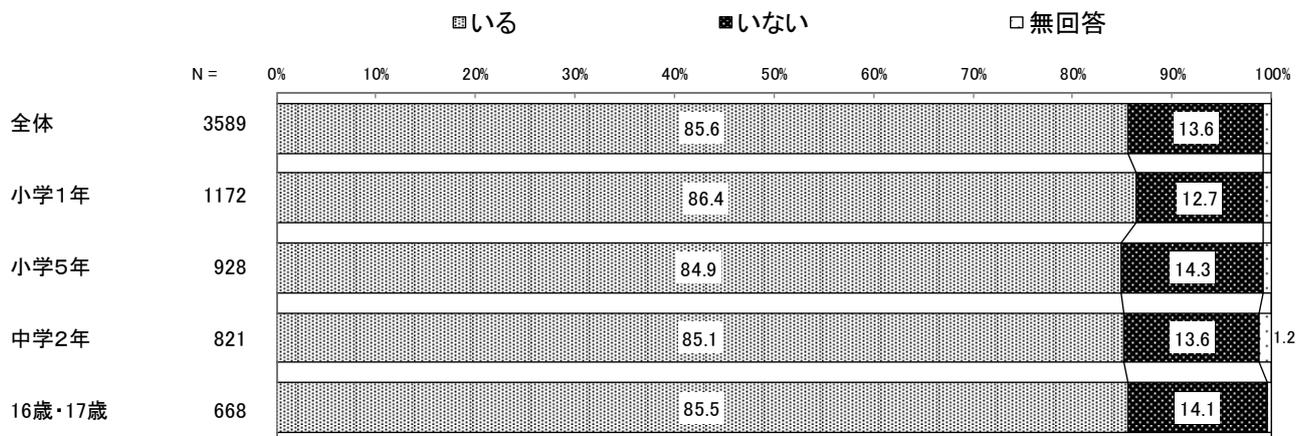
## ②子育ての悩み・相談

問 38 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。

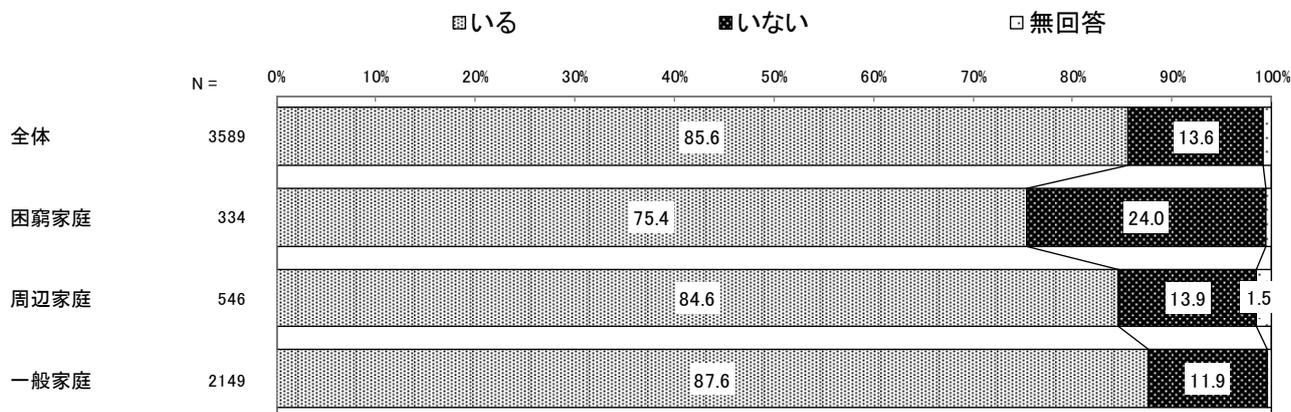
[頼れる親戚や友人の有無]

全体では、85.6%は頼れる親戚や友人は「いる」と回答している。いずれの学年も「いる」が 85%前後と多い。困窮家庭では、「いる」が 75.4%で、一般家庭と比べて「いない」が 24.0%とやや多くなっている。

頼れる親戚や友人の有無[%]



頼れる親戚や友人の有無[%]



[子育てで大変だと思うこと]

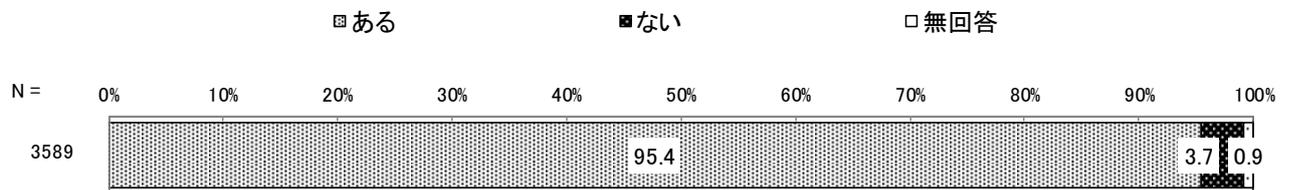
問 39 子育てをする上で、あなたが大変だと感じていること、悩んでいることを選んでください。

全体では、「将来の進学のための学費の貯金等」が 50.8%と最も多く、「教育費の確保」「子どもの受験・進学」「学習習慣の定着・学力の向上」がそれぞれ 40%台と多い。

学年別では、子どもの学年によって異なり、小学1年の保護者は「子どものしつけが難しいこと」や「子どもの健康管理・食生活」、小学5年や中学2年の保護者は「学習習慣の定着・学力の向上」がそれぞれ 45%前後と多い。中学2年と16歳・17歳の保護者では「子どもの受験・進学」が60%弱と多く、16歳・17歳の保護者は「子どもの将来の就職」も 52.1%と多い。

生活困難度別では、困窮家庭で「将来の進学のための学費の貯金等」「生活費の確保」「教育費の確保」が70%を超えており、全体に比べて特に多い。

子育てで大変なこと、悩んでいることの有無[%]



N=3,589

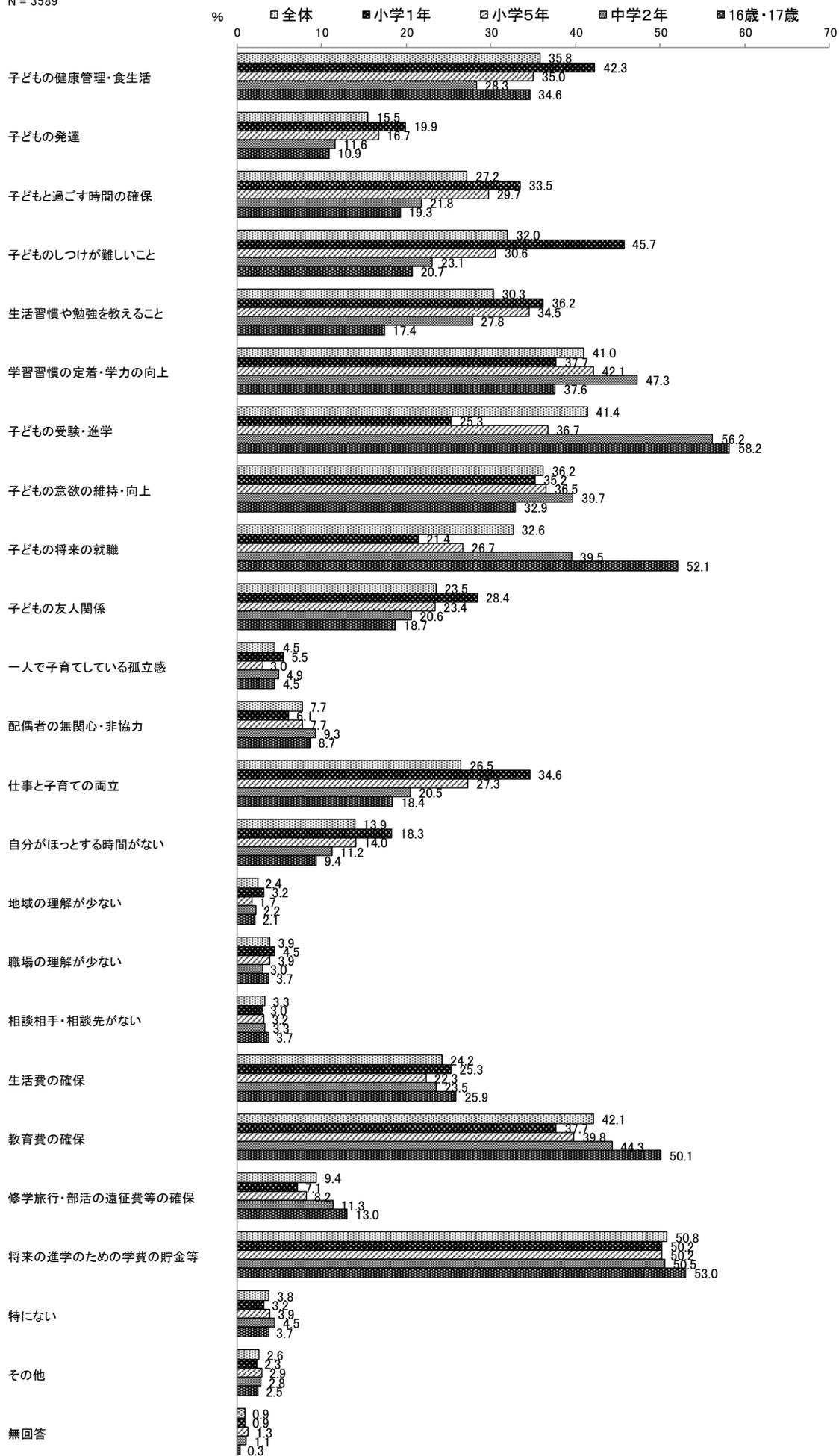
	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	将来の進学のための学費の貯金等 (50.8%)	教育費の確保 (42.1%)	子どもの受験・進学 (41.4%)	学習習慣の定着・学力の向上 (41.0%)	子どもの意欲の維持・向上 (36.2%)
小学1年	将来の進学のための学費の貯金等 (50.2%)	子どものしつけが難しいこと (45.7%)	子どもの健康管理・食生活 (42.3%)	教育費の確保 (37.7%) 学習習慣の定着・学力の向上 (37.7%)	
小学5年	将来の進学のための学費の貯金等 (50.2%)	学習習慣の定着・学力の向上 (42.1%)	教育費の確保 (39.8%)	子どもの受験・進学 (36.7%)	子どもの意欲の維持・向上 (36.5%)
中学2年	子どもの受験・進学 (56.2%)	将来の進学のための学費の貯金等 (50.5%)	学習習慣の定着・学力の向上 (47.3%)	教育費の確保 (44.3%)	子どもの意欲の維持・向上 (39.7%)
16歳・17歳	子どもの受験・進学 (58.2%)	将来の進学のための学費の貯金等 (53.0%)	子どもの将来の就職 (52.1%)	教育費の確保 (50.1%)	学習習慣の定着・学力の向上 (37.6%)

N=3,589

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	将来の進学のための学費の貯金等 (50.8%)	教育費の確保 (42.1%)	子どもの受験・進学 (41.4%)	学習習慣の定着・学力の向上 (41.0%)	子どもの意欲の維持・向上 (36.2%)
困窮家庭	将来の進学のための学費の貯金等 (76.9%)	生活費の確保 (74.9%)	教育費の確保 (74.6%)	子どもの受験・進学 (52.4%)	学習習慣の定着・学力の向上 (47.6%)
周辺家庭	将来の進学のための学費の貯金等 (60.8%)	教育費の確保 (59.5%)	子どもの受験・進学 (42.3%)	学習習慣の定着・学力の向上 (41.9%)	生活費の確保 (41.6%)
一般家庭	将来の進学のための学費の貯金等 (45.8%)	子どもの受験・進学 (40.4%)	学習習慣の定着・学力の向上 (39.2%)	子どもの意欲の維持・向上 (36.3%)	教育費の確保 (35.2%)

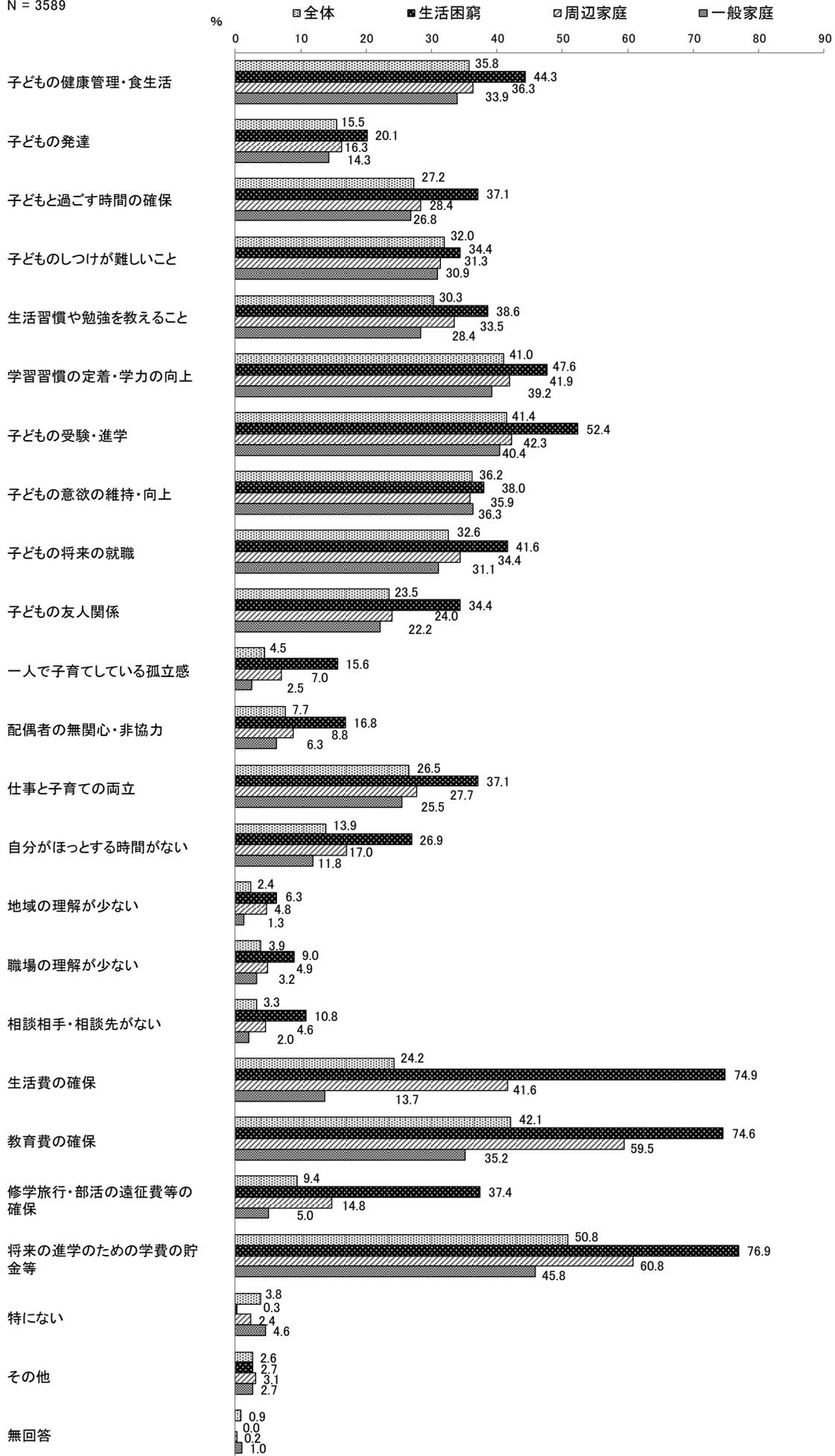
H問20 子育て上で大変だと感じていること[%・複数回答]

N = 3589



H問20 子育て上で大変だと感じていること[%・複数回答]

N = 3589



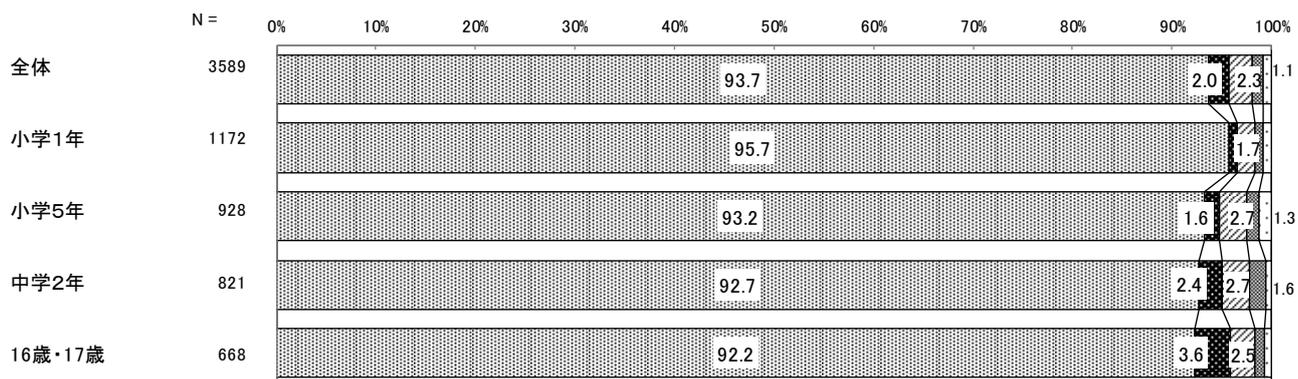
[保護者の相談相手]

問 40 あなたは、子育てに困ったり、悩んだとき、誰に相談しますか。

全体では、保護者の 93.7%は、子育てに困ったり悩んだときの「相談相手がいる」と回答している。各学年ともに同様の回答分布となっているが、困窮家庭では「相談相手がいる」の回答はやや少ない。

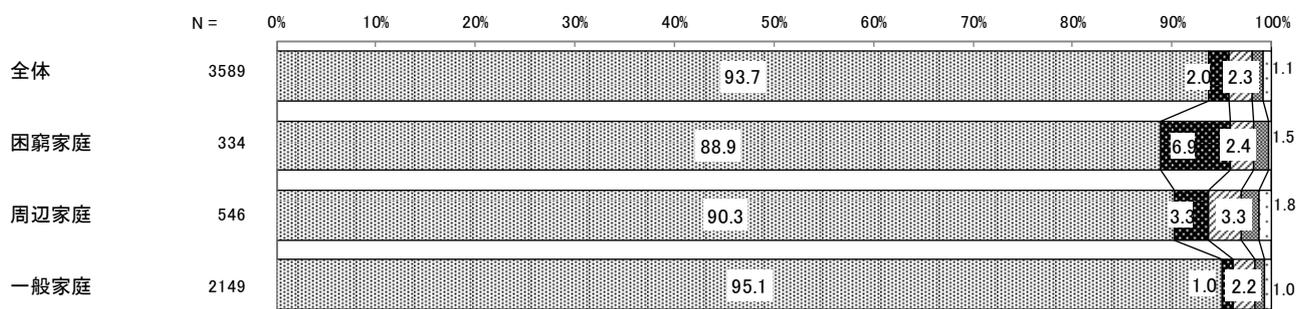
子育てに困ったり悩んだときの相談相手[%]

■相談相手がいる ■相談相手がない □相談しようと思わない ■その他 □無回答



子育てに困ったり悩んだときの相談相手[%]

■相談相手がいる ■相談相手がない □相談しようと思わない ■その他 □無回答



## (6) 公的支援施策に関すること

子どもに関する施策等の情報の希望の受け取り方法は、「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多いが、「SNS(LINE、ツイッターなど)」は困窮家庭で多く回答されている。

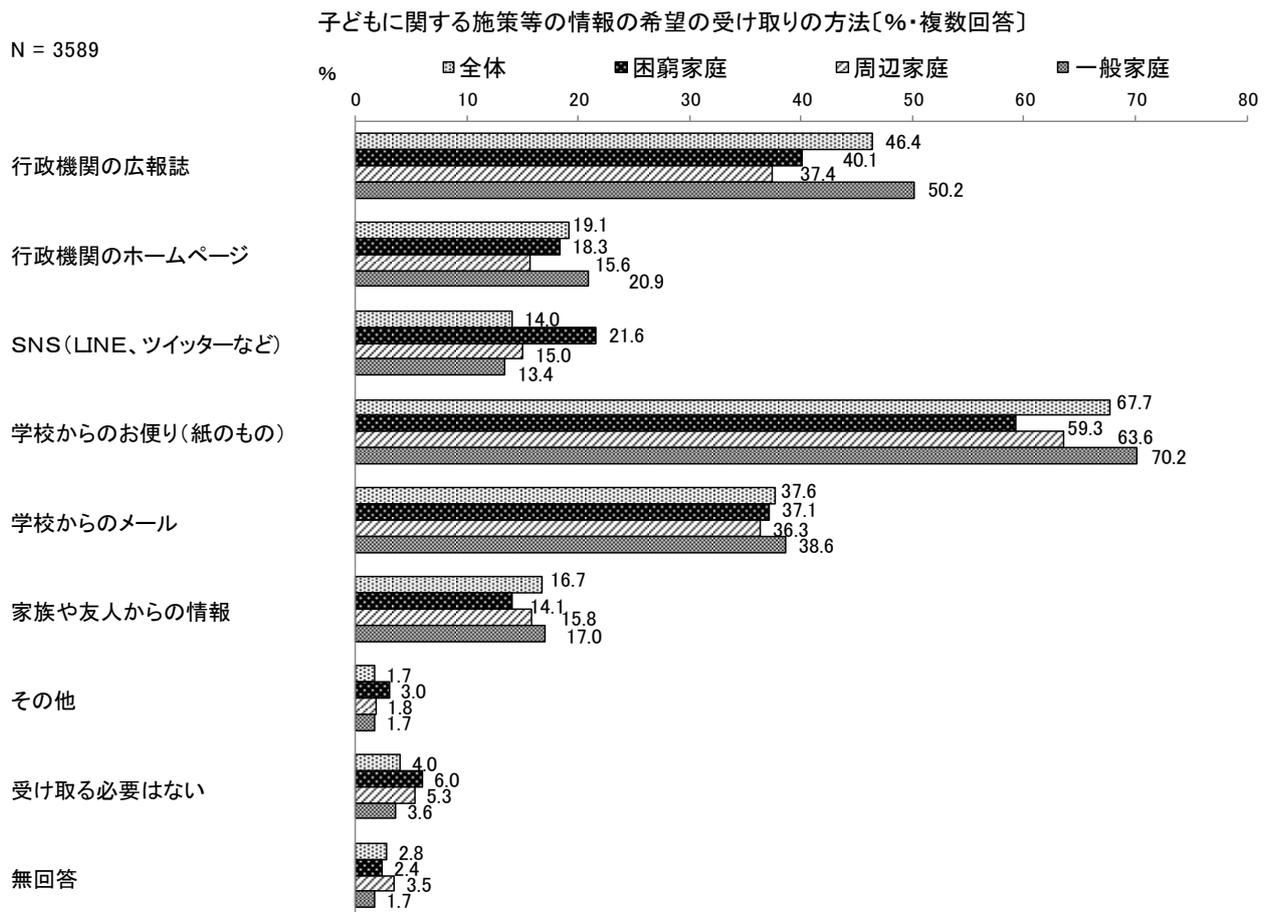
生活福祉資金と生活保護は「利用したいと思ったことがなかった(制度等の対象外であった)」が全体ではそれぞれ 73.1%、82.3%と多くを占めているが、困窮家庭では生活福祉金は「制度等について全く知らなかった」が 29.6%と多い。相談窓口の利用状況は、子育て支援センター・つどいの広場と学校・保育所・幼稚園の先生などがいずれの区分も 30~40%前後と多い。困窮家庭では、市役所・町村役場の窓口も 22.5%と一般家庭に比べて多い。

支援サービスの利用希望は、困窮家庭で児童扶養手当や生活福祉資金に関する回答が 30%弱と多い。「子どもの就学に係る費用の軽減」は全体では 42.7%だが、困窮家庭では 54.8%と多い。

### ① 子どもに関する施策等の情報の希望の受け取り方法

問 41 あなたは、子どもに関する施策等の情報を、今後、どのような方法で受け取りたいですか。

全体では「学校からのお便り(紙のもの)」が 67.7%、「行政機関の広報誌」が 46.4%と多いが、困窮家庭は「学校からのお便り(紙のもの)」が 59.3%と一般家庭に比べてやや少なく、SNS(LINE、ツイッターなど)」が 21.6%と多い。

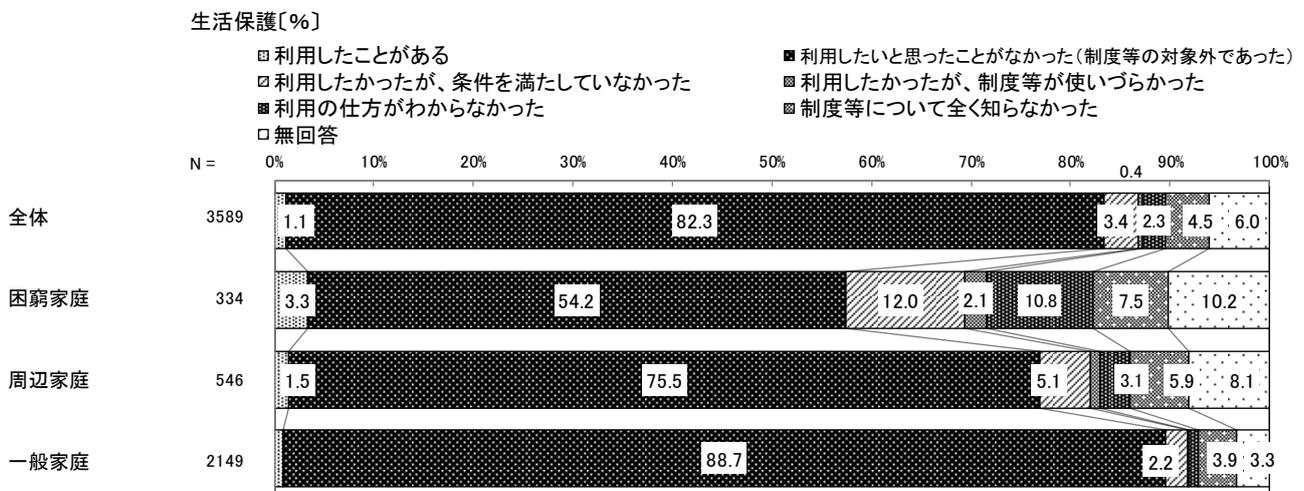
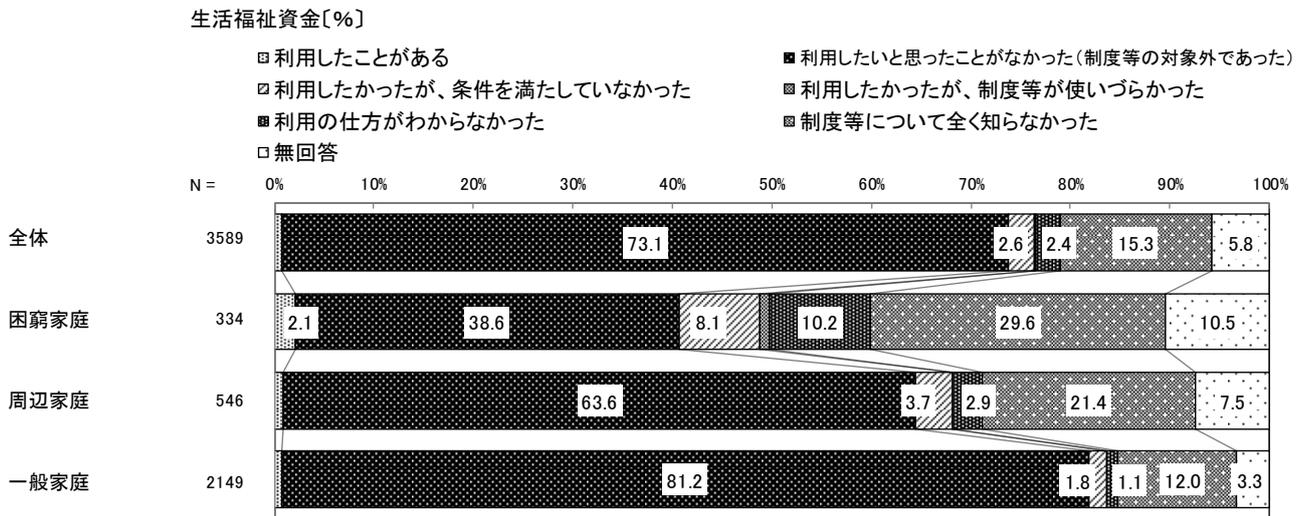


## ②公的支援施策

問 42 以下の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。

[公的支援施策の利用状況]

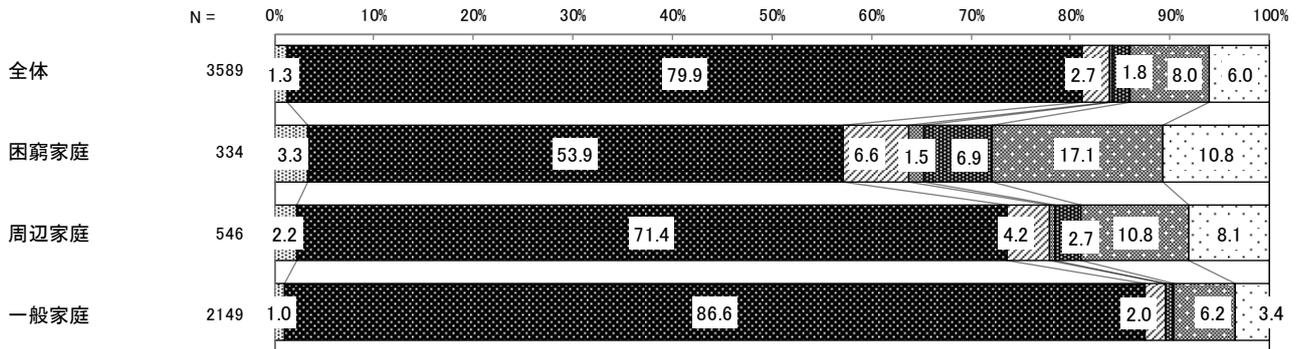
生活福祉資金と生活保護は、全体では「利用したいと思ったことがなかった(制度等の対象外であった)」がそれぞれ73.1%、82.3%と多いが、困窮家庭では、生活福祉資金は「制度等について全く知らなかった」が29.6%と多く、生活保護については「利用したかったが、条件を満たしてなかった」、「利用の仕方がわからなかった」などがそれぞれ10%程度回答されている。



母子及び父子福祉資金は、全体では「利用したいと思ったことがなかった(制度等の対象外であった)」が79.9%と多く、「利用したことがある」は1.3%である。困窮家庭では「利用したいと思ったことがなかった(制度等の対象外であった)」が53.9%と少なく、「制度等について全く知らなかった」が17.1%と多い。「利用したことがある」は3.3%である。

母子及び父子福祉資金[%]

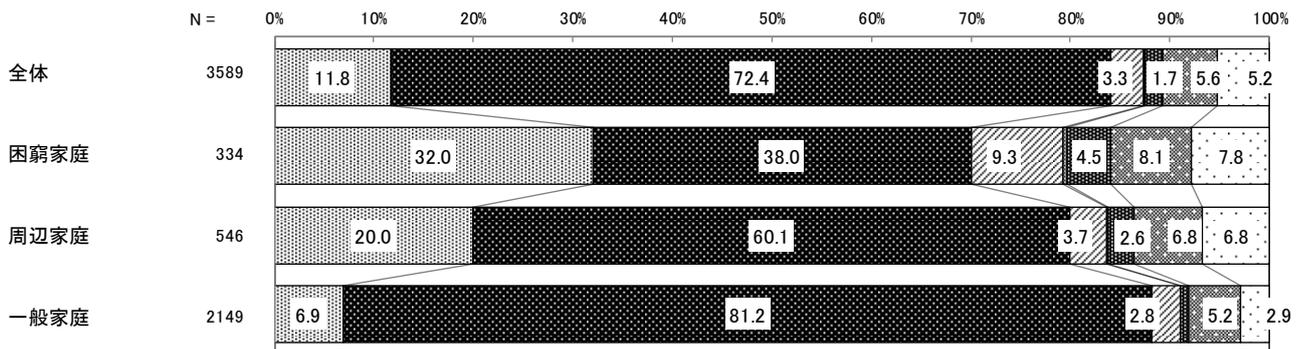
- 利用したことがある
- 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用の仕方がわからなかった
- 無回答
- 利用したいと思ったことがなかった(制度等の対象外であった)
- 利用したかったが、制度等が使いづらかった
- 制度等について全く知らなかった



児童扶養手当は、全体では「利用したいと思ったことがなかった(制度等の対象外であった)」が 72.4%と多く、「利用したことがある」が 11.8%である。困窮家庭では「利用したことがある」が 32.0%と多い。

児童扶養手当[%]

- 利用したことがある
- 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用の仕方がわからなかった
- 無回答
- 利用したいと思ったことがなかった(制度等の対象外であった)
- 利用したかったが、制度等が使いづらかった
- 制度等について全く知らなかった

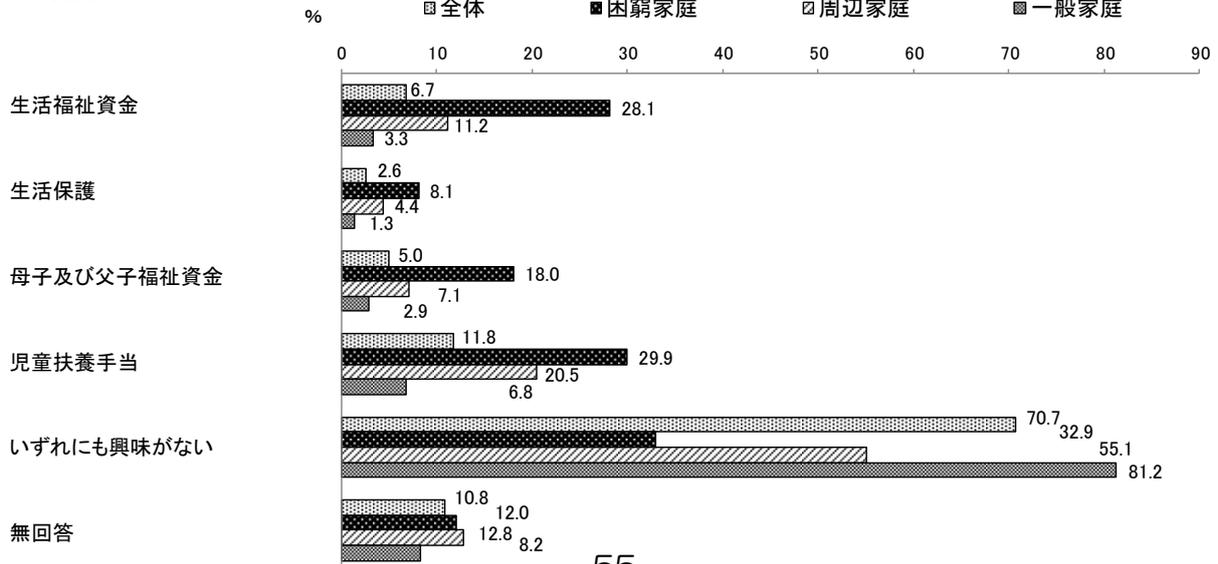


問 42-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。

支援制度(手当)の利用への興味については、全体では、「いずれにも興味がない」が 70.7%と多い。困窮家庭では、「児童扶養手当」が 29.9%、「生活福祉資金」が 28.1%、「母子及び父子福祉資金」が 18.0%と周辺家庭や一般家庭に比べて多い。

支援制度(手当)の利用への興味の有無[%・複数回答]

N = 3589

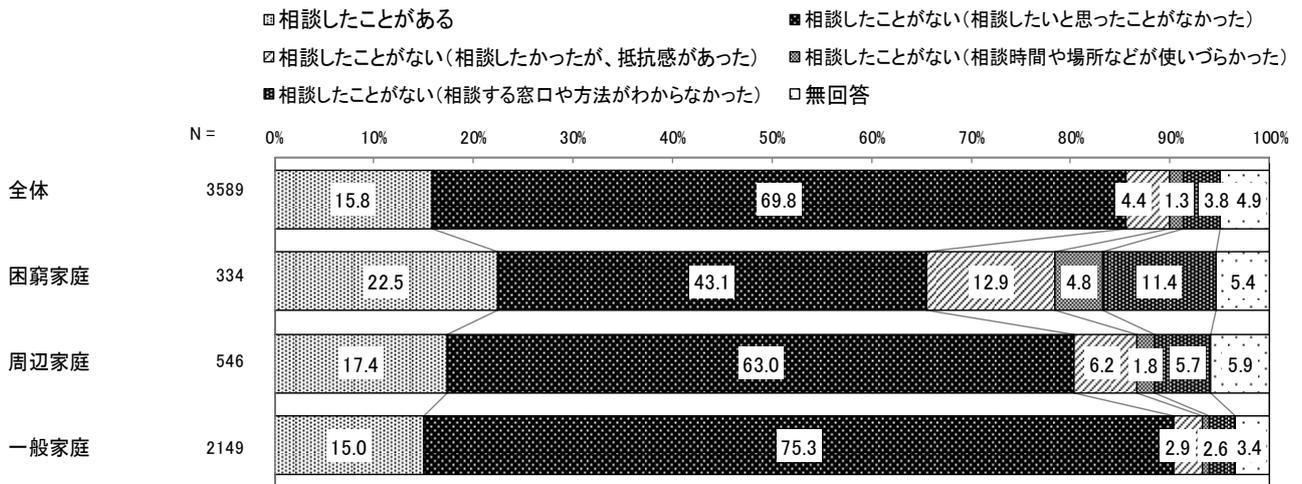


### ③相談窓口の利用状況

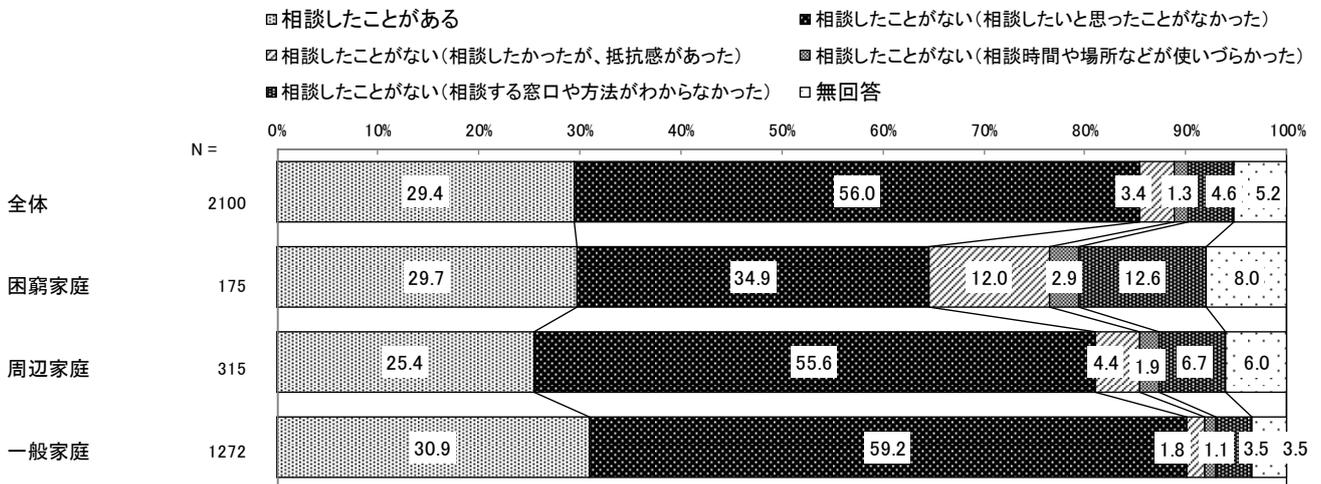
問 43 これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。

市役所・町村役場の窓口については、「相談したことがある」は全体では 15.8%で、困窮家庭で 22.5%とやや多い。子育て支援センター・つどいの広場と学校・保育所・幼稚園の先生などは、「相談したことがある」が全体ではそれぞれ 29.4%、40.0%だが、困窮家庭では「相談したことがない(相談したかったが抵抗感があった)」や「相談したことがない(相談する窓口や方法がわからなかった)」が 10%前後で一般家庭より多い。民生委員・児童委員は、「相談したことがある」が全体では 2.5%だが、困窮家庭は 7.2%とやや多く、「相談したことがない(相談する窓口や方法がわからなかった)」が 15.3%みられる。

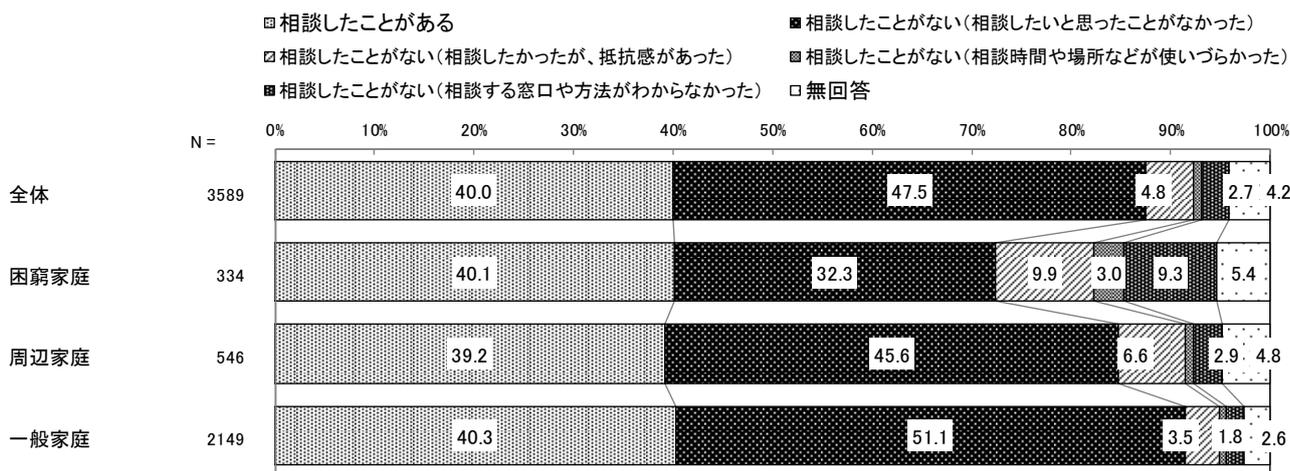
市役所・町村役場の窓口[%]



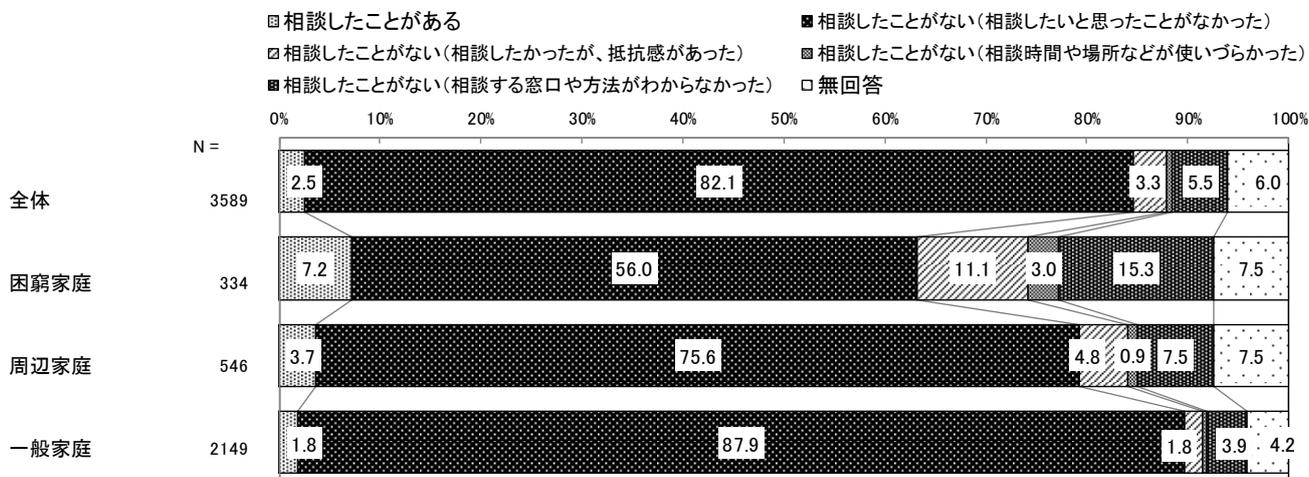
子育て支援センター・つどいの広場[%] (小学1年・5年のみ)



学校・保育所・幼稚園の先生など[%]

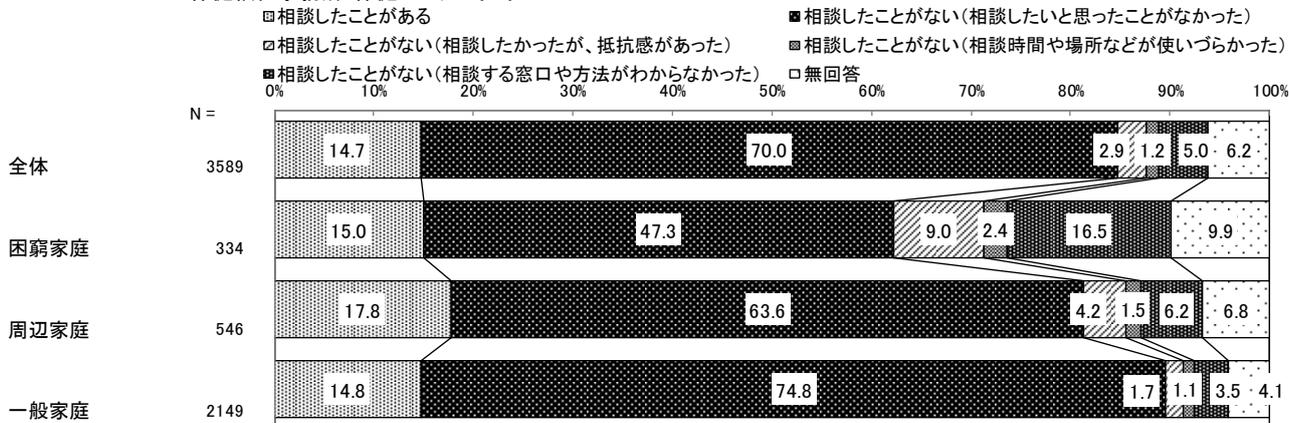


民生委員・児童委員[%]

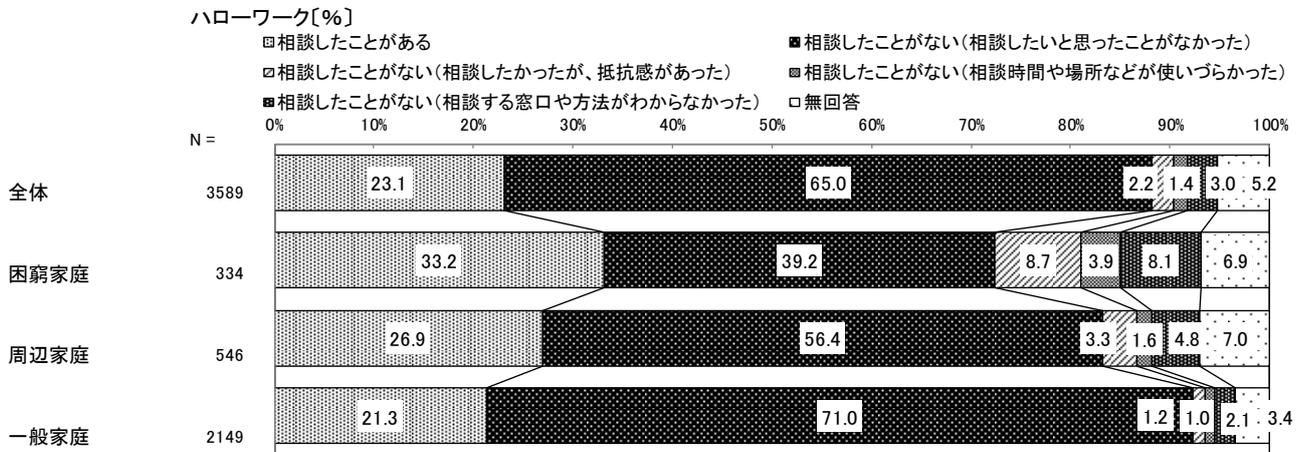


保健福祉事務所・保健センターに「相談したことがある」が 15%前後で、全体では「相談したことがない(相談したいと思ったことがなかった)」が 70.0%と多い。困窮家庭では、「相談したことがない(相談する窓口や方法がわからなかった)」が 16.5%、「相談したことがない(相談したかったが、抵抗感があった)」が 9.0%みられる。

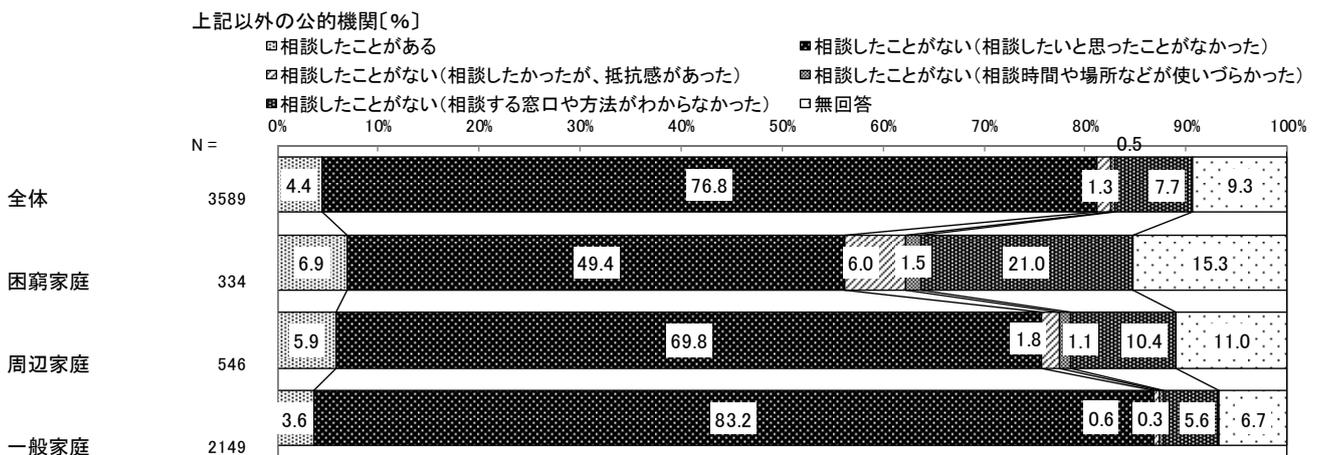
保健福祉事務所・保健センター[%]



ハローワークは、全体では「相談したことがない(相談したいと思ったことがなかった)」が65.0%と多いが、「相談したことがある」が23.1%みられる。困窮家庭では、「相談したことがある」が33.2%とやや多く、「相談したことがない(相談する窓口や方法がわからなかった)」と、「相談したことがない(相談したかったが、抵抗感があった)」がともに8%程度みられる。



前記以外の公的機関は全体で「相談したことがない(相談したいと思ったことがなかった)」が76.8%と多い。生活困難家庭では「相談したことがある」が6~7%程度回答されており、困窮家庭で「相談したことがない(相談する窓口や方法がわからなかった)」が21.0%回答されている。



#### ④支援制度の利用状況

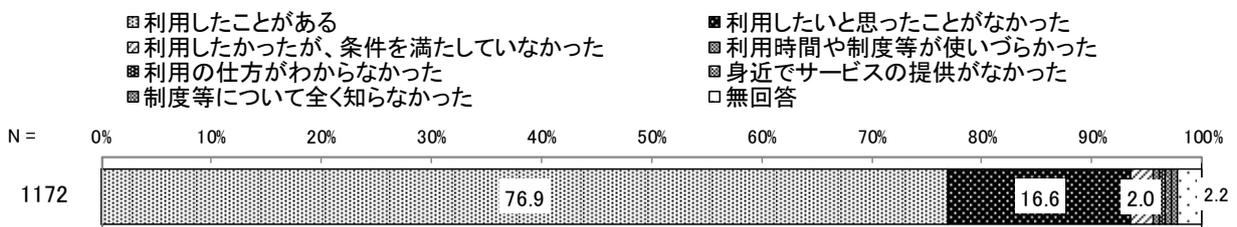
問 44 封筒の宛名のお子さんについて、以下の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

「利用したことがある」が、小学1年で延長保育が76.9%と多く、子育て支援センター・つどいの広場が61.2%と続いている。小学5年では、児童館や児童クラブが37.0%と多い。

##### 1) 延長保育 (小学1年のみ)

「利用したことがある」が76.9%と最も多くなっている。

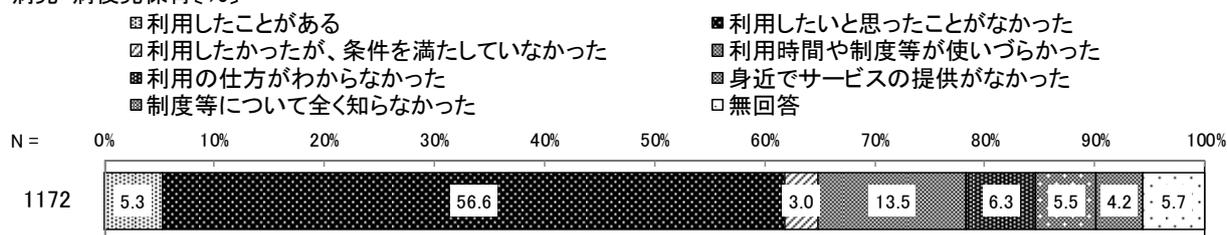
##### 延長保育[%]



## 2) 病児・病後児保育（小学1年のみ）

「利用したいと思ったことがなかった」が 56.6%と最も多く、「利用時間や制度等が使いづらかった」が 13.5%と続いている。

病児・病後児保育[%]



## 3) 一時預かり（一時保育）（小学1年のみ）

「利用したいと思ったことがなかった」が 49.1%と最も多くなっている。

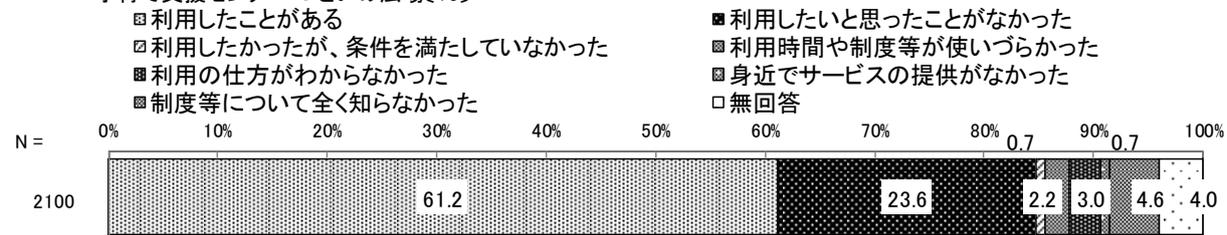
一時預かり（一時保育）[%]



## 4) 子育て支援センター・つどいの広場（小学1年・5年のみ）

「利用したことがある」が 61.2%と最も多くなっている。

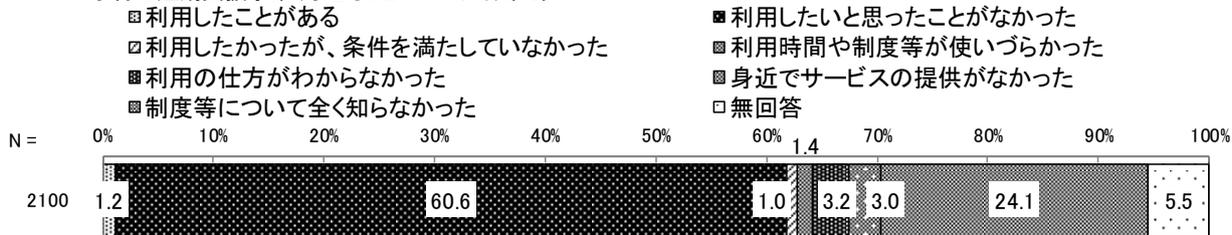
子育て支援センター・つどいの広場[%]



## 5) 子育て短期支援事業（子どもショートステイ）（小学1年・5年）

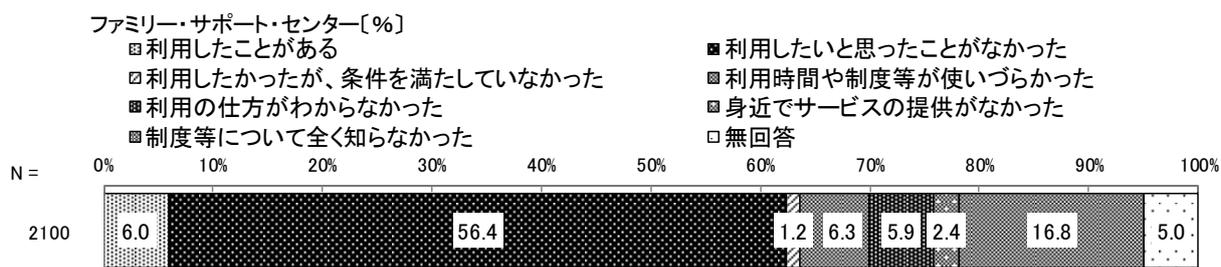
「利用したいと思ったことがなかった」が 60.6%と最も多くなっている。

子育て短期支援事業（子どもショートステイ）[%]



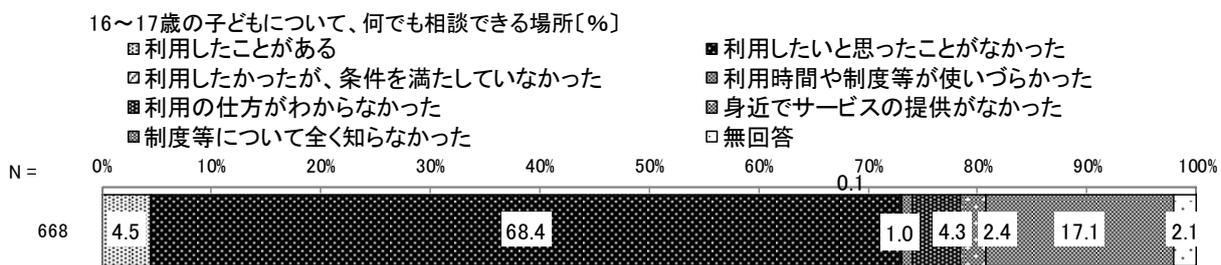
## 6) ファミリー・サポート・センター（小学1年・5年）

「利用したいと思ったことがなかった」が56.4%と最も多くなっている。



## 7) (学校以外で) 16~17歳の子どもについて、何でも相談できる場所（16歳・17歳）

「利用したいと思ったことがなかった」が、16歳・17歳で68.4%と最も多くなっている。

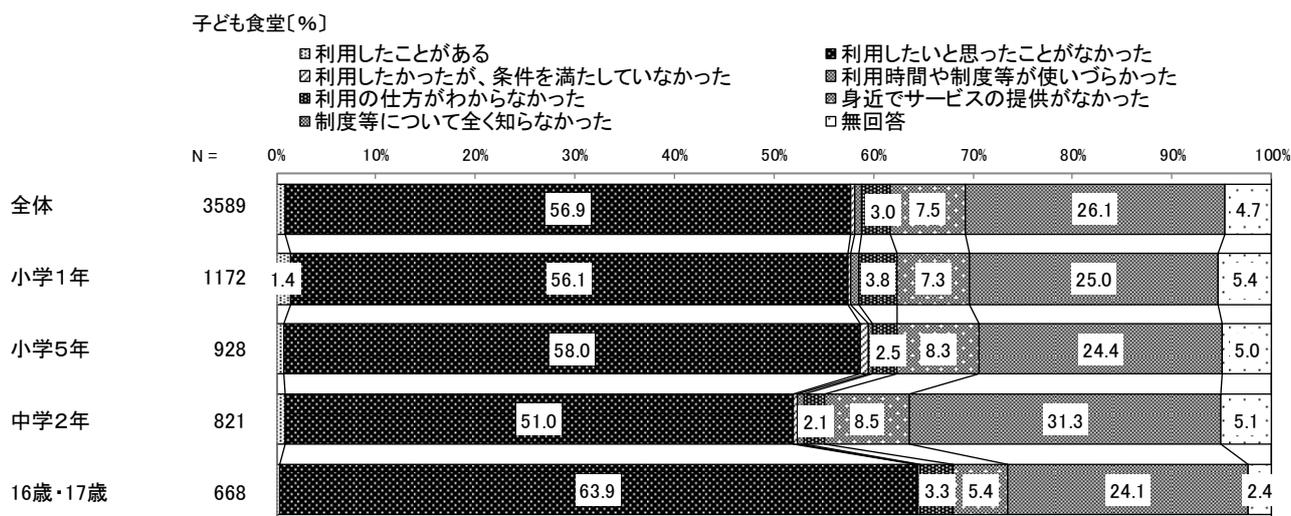


## 8) 子ども食堂

学年別では、「利用したいと思ったことがない」が、どの学年も50%を超えていて、16歳・17歳が63.9%と最も多くなっている。

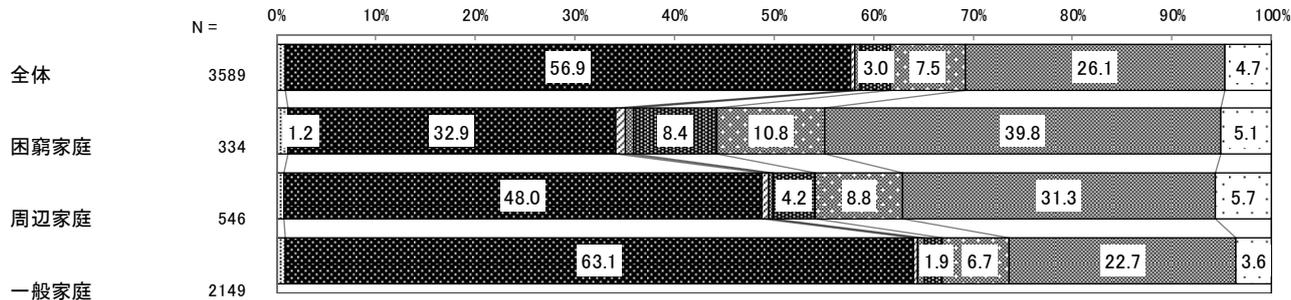
生活困難度別では、「制度等について全く知らなかった」が困窮家庭で39.8%、周辺家庭で31.3%と一般家庭の22.7%に比べて多い。

世帯構成別では、母子家庭：二世帯で「利用したいと思ったことがなかった」が39.1%と全体に比べて少なく、「制度等について全く知らなかった」が36.1%と全体に比べて多い。



子ども食堂[%]

- 利用したことがある
- 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用の仕方がわからなかった
- 制度等について全く知らなかった
- 利用したいと思ったことがなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- 身近でサービスの提供がなかった
- 無回答



	全体	子ども食堂[%]								
		利用したことがある	利用したいと思ったことがなかった	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用時間や制度等が使いづらかった	利用の仕方がわからなかった	身近でサービスの提供がなかった	制度等について全く知らなかった	無回答	
全体	3589	32	2041	16	21	107	268	937	167	
	100.0	0.9	56.9	0.4	0.6	3.0	7.5	26.1	4.7	
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	230	5	90	-	2	16	19	83	15
		100.0	△ 2.2	▼ 39.1	-	0.9	▲ 7.0	8.3	▲ 36.1	6.5
	母子家庭：三世帯	124	1	74	1	1	1	11	27	8
		100.0	0.8	59.7	0.8	0.8	0.8	8.9	21.8	6.5
	父子家庭：二世帯	94	-	56	1	1	5	9	19	3
		100.0	-	59.6	1.1	1.1	5.3	9.6	20.2	3.2
	父子家庭：三世帯	32	-	16	-	-	1	1	11	3
		100.0	-	50.0	-	-	3.1	3.1	34.4	9.4
	二人親家庭：二世帯	2243	20	1295	11	16	66	164	585	86
		100.0	0.9	57.7	0.5	0.7	2.9	7.3	26.1	3.8
二人親家庭：三世帯	815	4	480	3	1	16	62	206	43	
	100.0	0.5	58.9	0.4	0.1	2.0	7.6	25.3	5.3	
その他	51	2	30	-	-	2	2	6	9	
	100.0	△ 3.9	58.8	-	-	3.9	3.9	▼ 11.8	▲ 17.6	

### 9) フードバンクによる食料支援

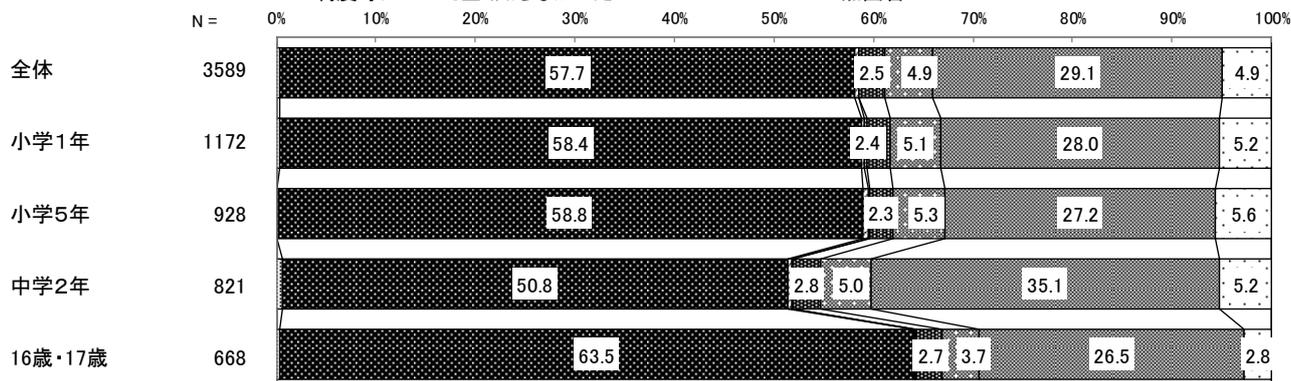
学年別では、「利用したいと思ったことがなかった」が、どの区分も50%を超えていて、16歳・17歳が63.5%と最も多くなっている。

生活困難度別では、「制度等について全く知らなかった」が困窮家庭で43.7%、周辺家庭で35.9%と一般家庭の25.3%に比べて多い。

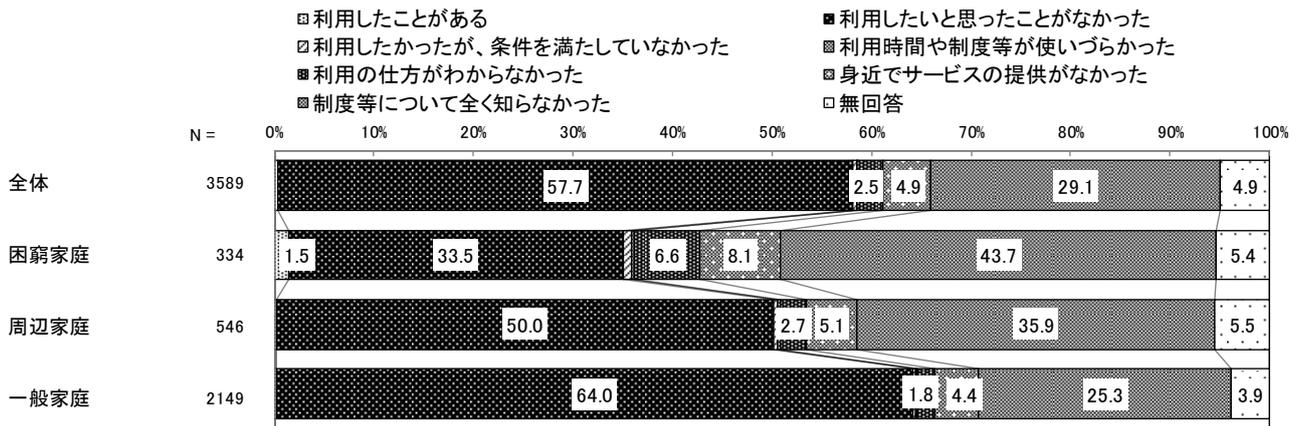
世帯構成別では、母子家庭：二世帯で「利用したいと思ったことがなかった」が40.4%と全体に比べて少なく、「制度等について全く知らなかった」が39.6%と全体に比べて多い。

フードバンクによる食料支援[%]

- 利用したことがある
- 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用の仕方がわからなかった
- 制度等について全く知らなかった
- 利用したいと思ったことがなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- 身近でサービスの提供がなかった
- 無回答



フードバンクによる食料支援[%]



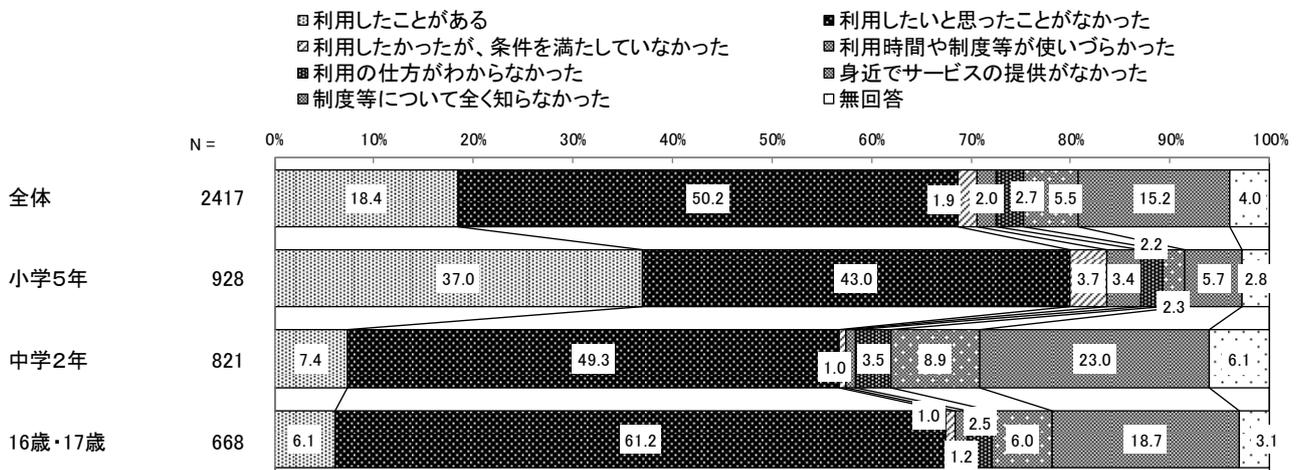
		フードバンクによる食料支援[%]								
		全体	利用したことがある	利用したいと思ったことがなかった	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用時間や制度等が使いづらかった	利用の仕方がわからなかった	身近でサービスの提供がなかった	制度等について全く知らなかった	無回答
全体		3589	14	2072	13	5	90	175	1045	175
		100.0	0.4	57.7	0.4	0.1	2.5	4.9	29.1	4.9
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	230	5	93	-	-	11	16	91	14
		100.0	▲ 2.2	▼ 40.4	-	-	△ 4.8	7.0	▲ 39.6	6.1
	母子家庭：三世帯	124	1	70	1	-	1	5	38	8
		100.0	0.8	56.5	0.8	-	0.8	4.0	30.6	6.5
	父子家庭：二世帯	94	-	54	-	-	3	7	27	3
		100.0	-	57.4	-	-	3.2	7.4	28.7	3.2
	父子家庭：三世帯	32	-	15	-	-	1	1	12	3
		100.0	-	46.9	-	-	3.1	3.1	37.5	9.4
二人親家庭：二世帯	2243	7	1318	11	5	51	108	648	95	
	100.0	0.3	58.8	0.5	0.2	2.3	4.8	28.9	4.2	
二人親家庭：三世帯	815	1	494	1	-	18	37	221	43	
	100.0	0.1	60.6	0.1	-	2.2	4.5	27.1	5.3	
その他	51	-	28	-	-	5	1	8	9	
	100.0	-	54.9	-	-	▲ 9.8	2.0	▼ 15.7	▲ 17.6	

10) 小学校高学年も利用できる児童館や児童クラブ等（小学1年を除く）・中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所

「利用したいと思ったことがなかった」が、全体では50.2%と最も多くなっている。

小学5年では、「利用したいと思ったことがなかった」が43.0%、「利用したことがある」が37.0%と続いている。

児童館や児童クラブ等[%]



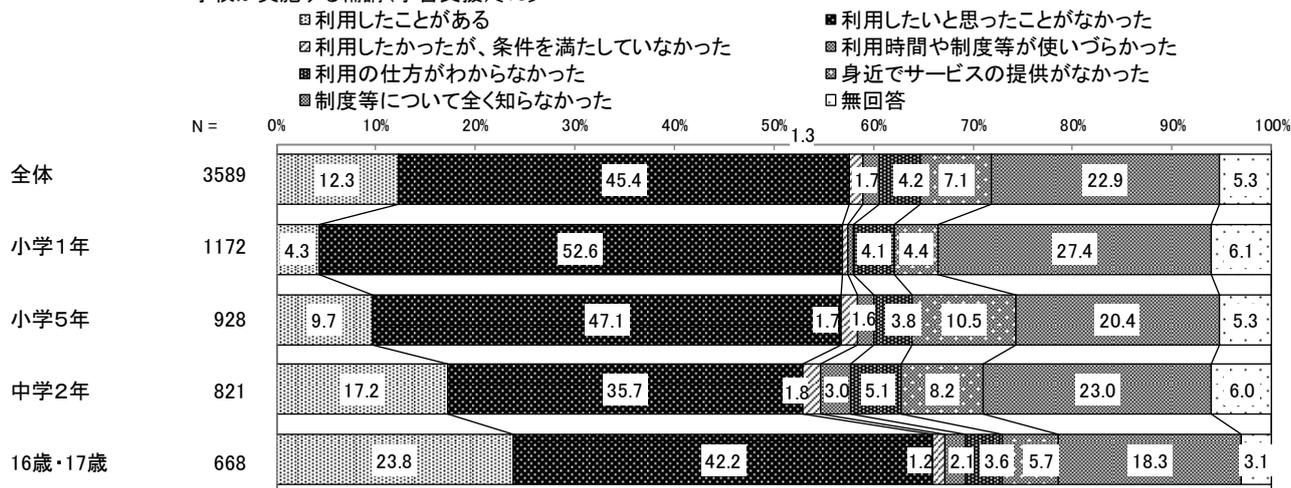
### 11) 学校が実施する補講（学習支援）

学年別では、全体では、「利用したいと思ったことがなかった」が45.4%と最も多く、「制度等について全く知らなかった」が22.9%と続いている。

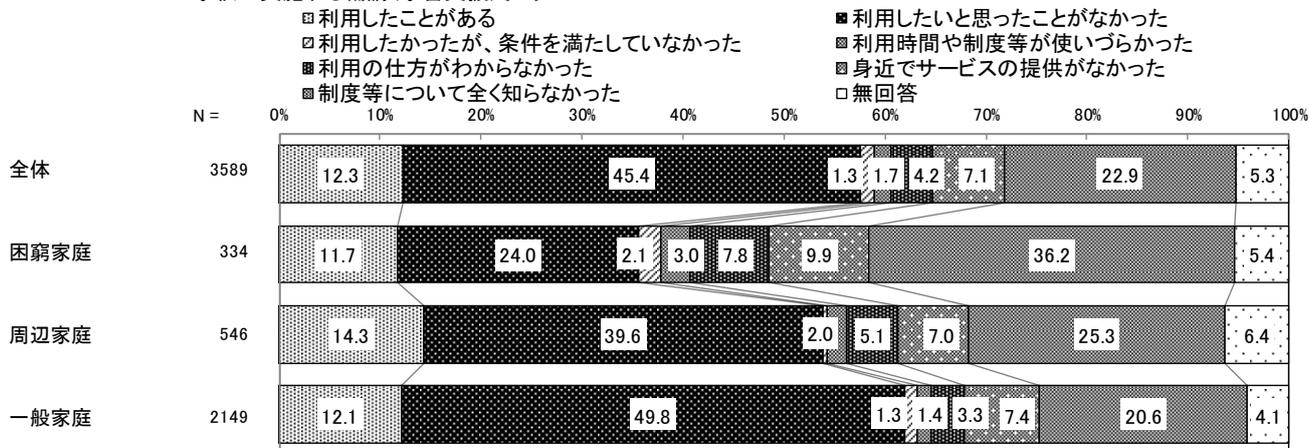
生活困難度別では、「制度等について全く知らなかった」が困窮家庭で36.2%、周辺家庭で25.3%と一般家庭の20.6%に比べて多い。

世帯構成別では、母子家庭：二世代で「利用したいと思ったことがなかった」が34.8%と全体に比べて少なく、「制度等について全く知らなかった」が30.4%と全体に比べて多い。

学校が実施する補講（学習支援）[%]



学校が実施する補講（学習支援）[%]



		学校が実施する補講（学習支援）[%]								
		全体	利用したことがある	利用したいと思ったことがなかった	利用したが、条件を満たしていなかった	利用時間や制度等が使いづらかった	利用の仕方がわからなかった	身近でサービスの提供がなかった	制度等について全く知らなかった	無回答
全体		3589	440	1629	46	60	149	254	821	190
		100.0	12.3	45.4	1.3	1.7	4.2	7.1	22.9	5.3
世帯タイプ別	母子家庭：二世代	230	20	80	3	5	16	22	70	14
		100.0	8.7	▼ 34.8	1.3	2.2	△ 7.0	9.6	▲ 30.4	6.1
	母子家庭：三世代	124	16	49	5	4	2	8	30	10
		100.0	12.9	39.5	▲ 4.0	3.2	1.6	6.5	24.2	8.1
	父子家庭：二世代	94	14	43	2	4	5	7	16	3
		100.0	14.9	45.7	2.1	4.3	5.3	7.4	17.0	3.2
	父子家庭：三世代	32	3	13	-	2	3	-	7	4
		100.0	9.4	40.6	-	△ 6.3	9.4	-	21.9	12.5
二人親家庭：二世代	2243	264	1038	30	32	93	150	531	105	
	100.0	11.8	46.3	1.3	1.4	4.1	6.7	23.7	4.7	
二人親家庭：三世代	815	118	386	4	13	26	65	158	45	
	100.0	14.5	47.4	▽ 0.5	1.6	3.2	8.0	▽ 19.4	5.5	
その他	51	5	20	2	-	4	2	9	9	
	100.0	9.8	39.2	3.9	-	7.8	3.9	17.6	▲ 17.6	

## 12) 学校以外が実施する学習支援

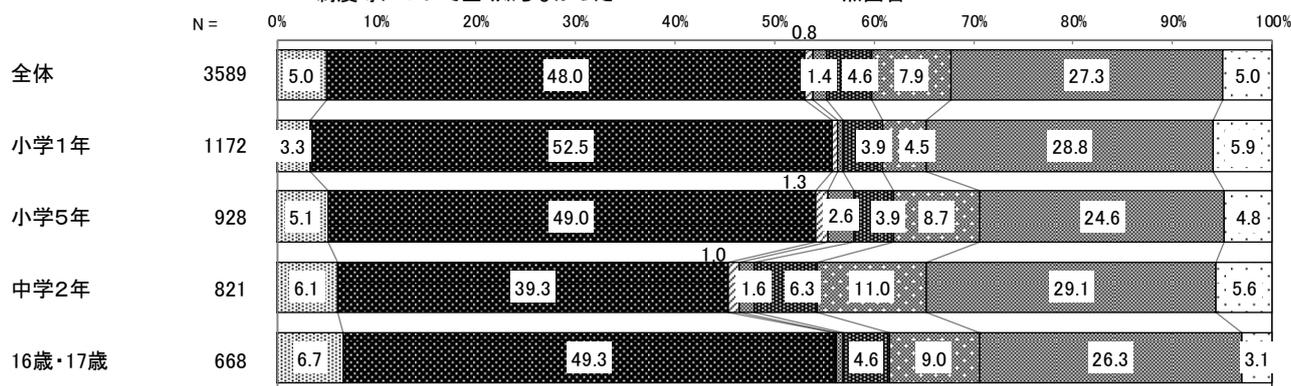
全体では、「利用したいと思ったことがなかった」が48.0%と最も多くなっていて、「制度等について全く知らなかった」が27.3%と続いている。

生活困難度別では、「制度等について全く知らなかった」が困窮家庭で42.5%、周辺家庭で31.1%と一般家庭の24.5%に比べて多い。

世帯構成別では、母子家庭：二世帯で「利用したいと思ったことがなかった」が36.1%と全体に比べて少なく、「制度等について全く知らなかった」が35.7%と全体に比べて多い。

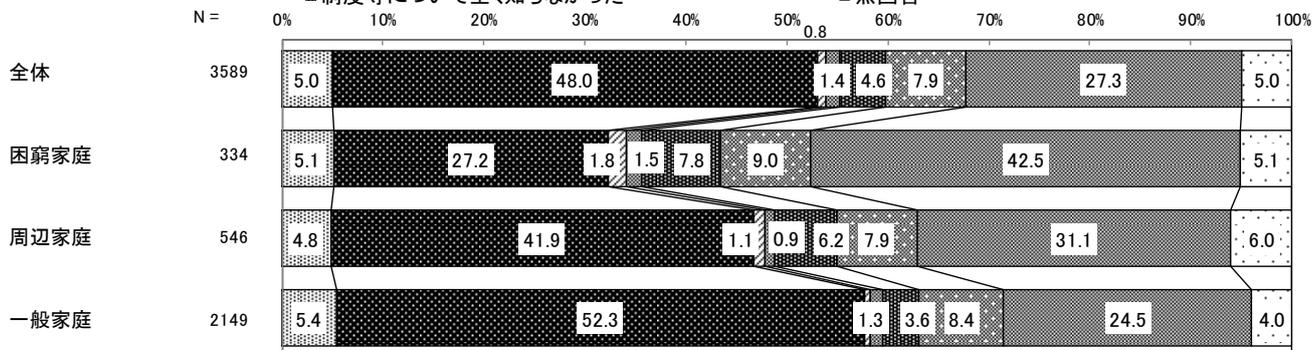
学校以外が実施する学習支援[%]

- 利用したことがある
- ▨ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用したいと思ったことがなかった
- ▨ 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▨ 身近でサービスの提供がなかった
- 無回答



学校以外が実施する学習支援[%]

- 利用したことがある
- ▨ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用したいと思ったことがなかった
- ▨ 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▨ 身近でサービスの提供がなかった
- 無回答



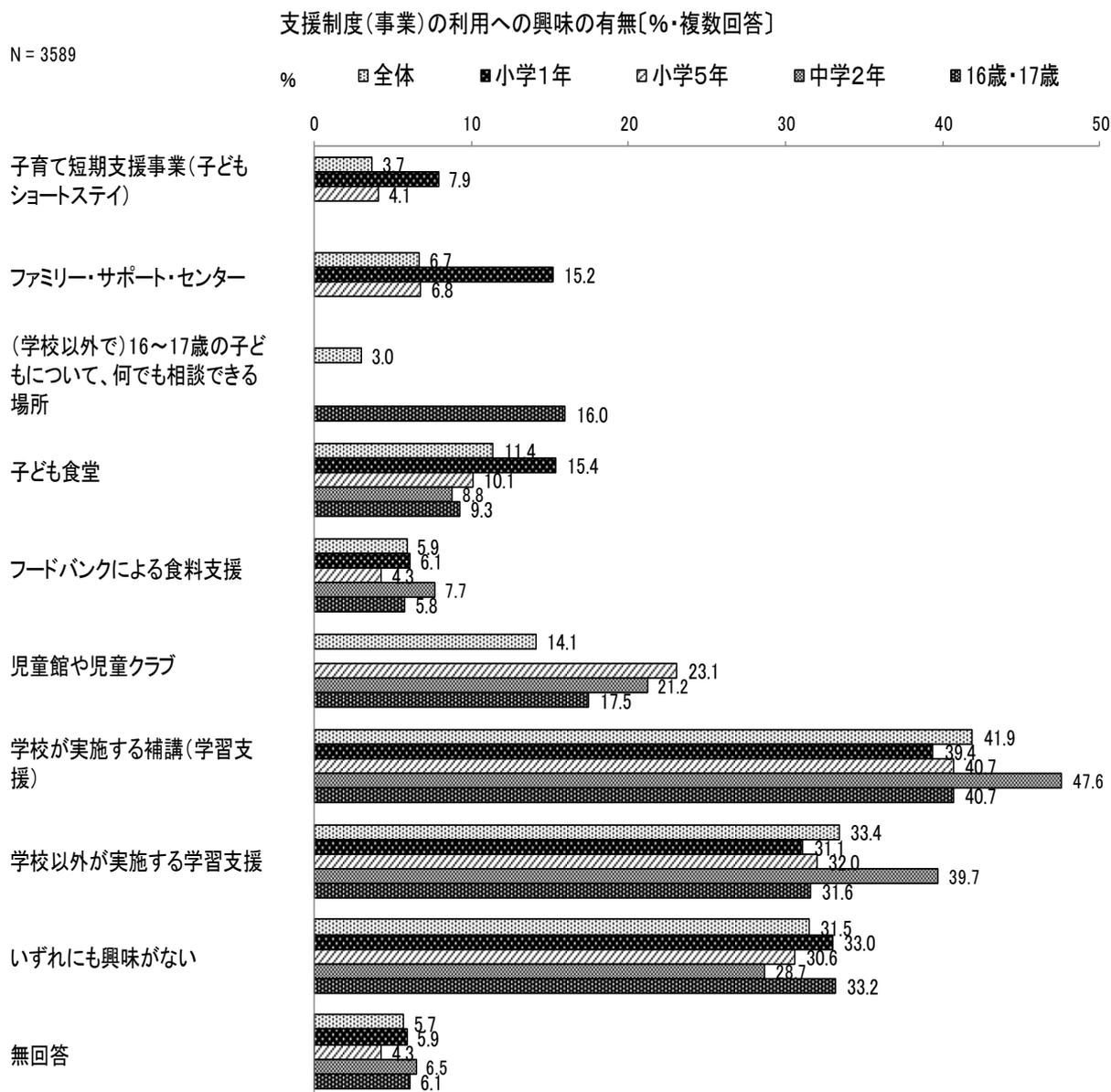
	全体	学校以外が実施する学習支援[%]								
		利用したことがある	利用したいと思ったことがなかった	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用時間や制度等が使いづらかった	利用の仕方がわからなかった	身近でサービスの提供がなかった	制度等について全く知らなかった	無回答	
全体	3589	181	1722	27	49	165	284	980	181	
	100.0	5.0	48.0	0.8	1.4	4.6	7.9	27.3	5.0	
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	230	12	83	4	5	14	19	82	11
		100.0	5.2	▼ 36.1	1.7	2.2	6.1	8.3	▲ 35.7	4.8
	母子家庭：三世帯	124	8	51	2	1	5	7	41	9
		100.0	6.5	41.1	1.6	0.8	4.0	5.6	33.1	7.3
	父子家庭：二世帯	94	4	44	-	4	6	12	21	3
		100.0	4.3	46.8	-	△ 4.3	6.4	12.8	22.3	3.2
	父子家庭：三世帯	32	2	11	-	-	3	1	11	4
		100.0	6.3	34.4	-	-	9.4	3.1	34.4	12.5
二人親家庭：二世帯	2243	108	1093	19	31	100	169	624	99	
	100.0	4.8	48.7	0.8	1.4	4.5	7.5	27.8	4.4	
二人親家庭：三世帯	815	41	419	2	8	33	72	193	47	
	100.0	5.0	△ 51.4	0.2	1.0	4.0	8.8	▼ 23.7	5.8	
その他	51	6	21	-	-	4	4	8	8	
	100.0	△ 11.8	41.2	-	-	7.8	7.8	15.7	▲ 15.7	

問 45 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。

全体では、「学校が実施する補講（学習支援）」が 41.9%と最も多く、「学校以外が実施する学習支援」が 33.4%、「いずれにも興味がない」が 31.5%と続いている。

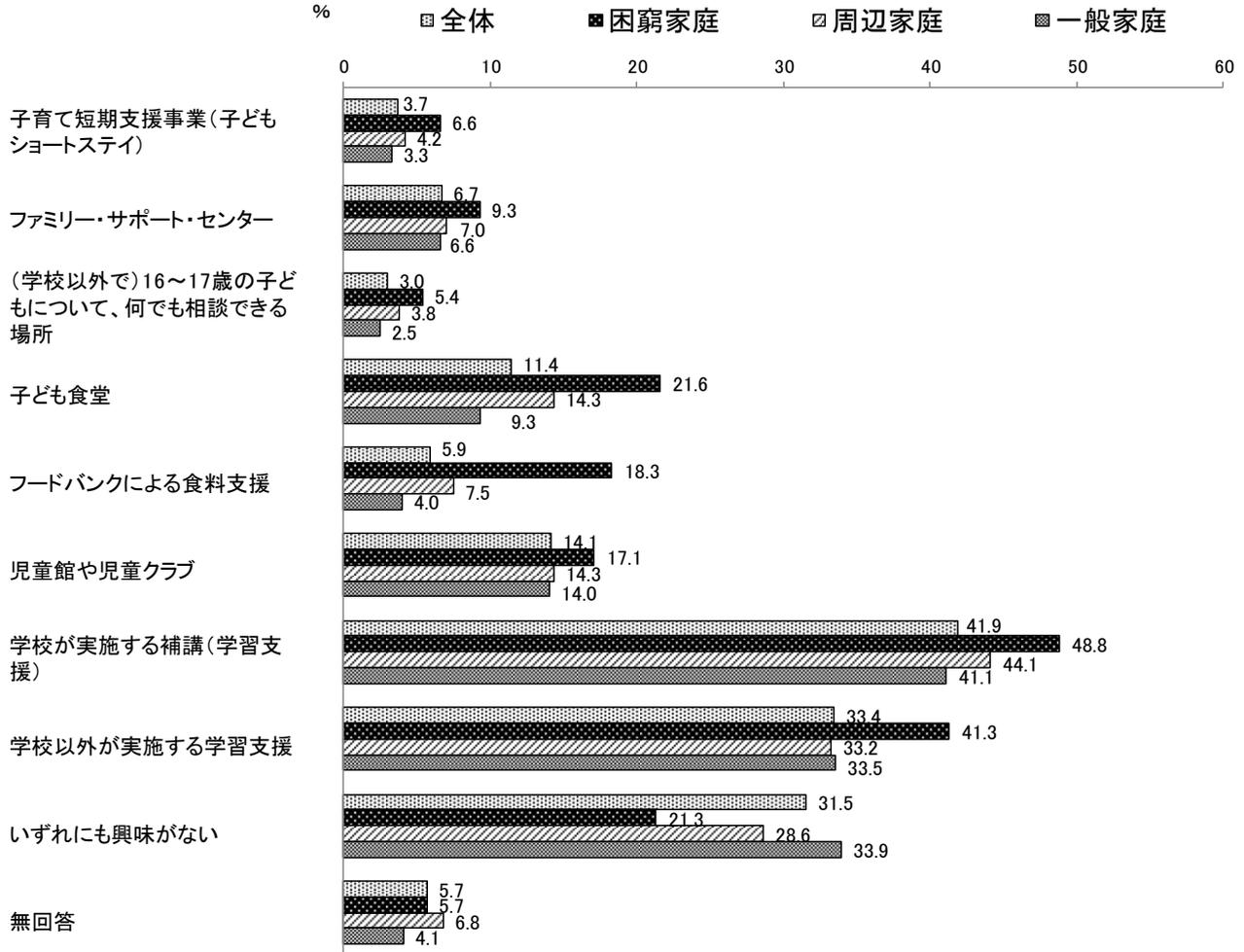
学年別では、中学2年で「学校が実施する補講（学習支援）」が 47.6%、「学校以外が実施する学習支援」が 39.7%と他の学年に比べて多い。

生活困難度別では、困窮家庭で「学校が実施する補講（学習支援）」が 48.8%、「学校以外が実施する学習支援」が 41.3%と一般家庭に比べて多い一方、「いずれにも興味がない」が 21.3%と一般家庭の 33.9%に比べて少ない。



支援制度(事業)の利用への興味の有無[%・複数回答]

N = 3589



### ⑤支援サービスの利用希望

[希望する子育て支援サービス]

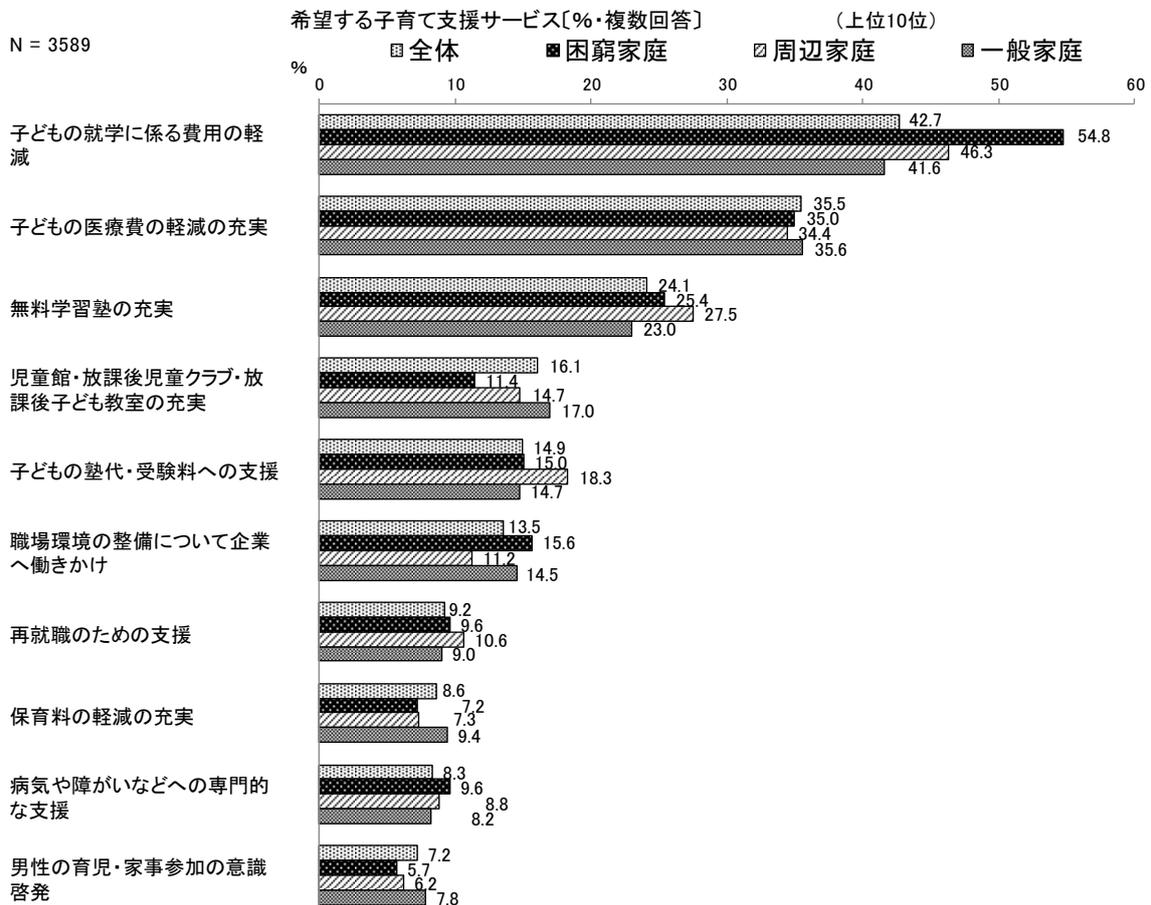
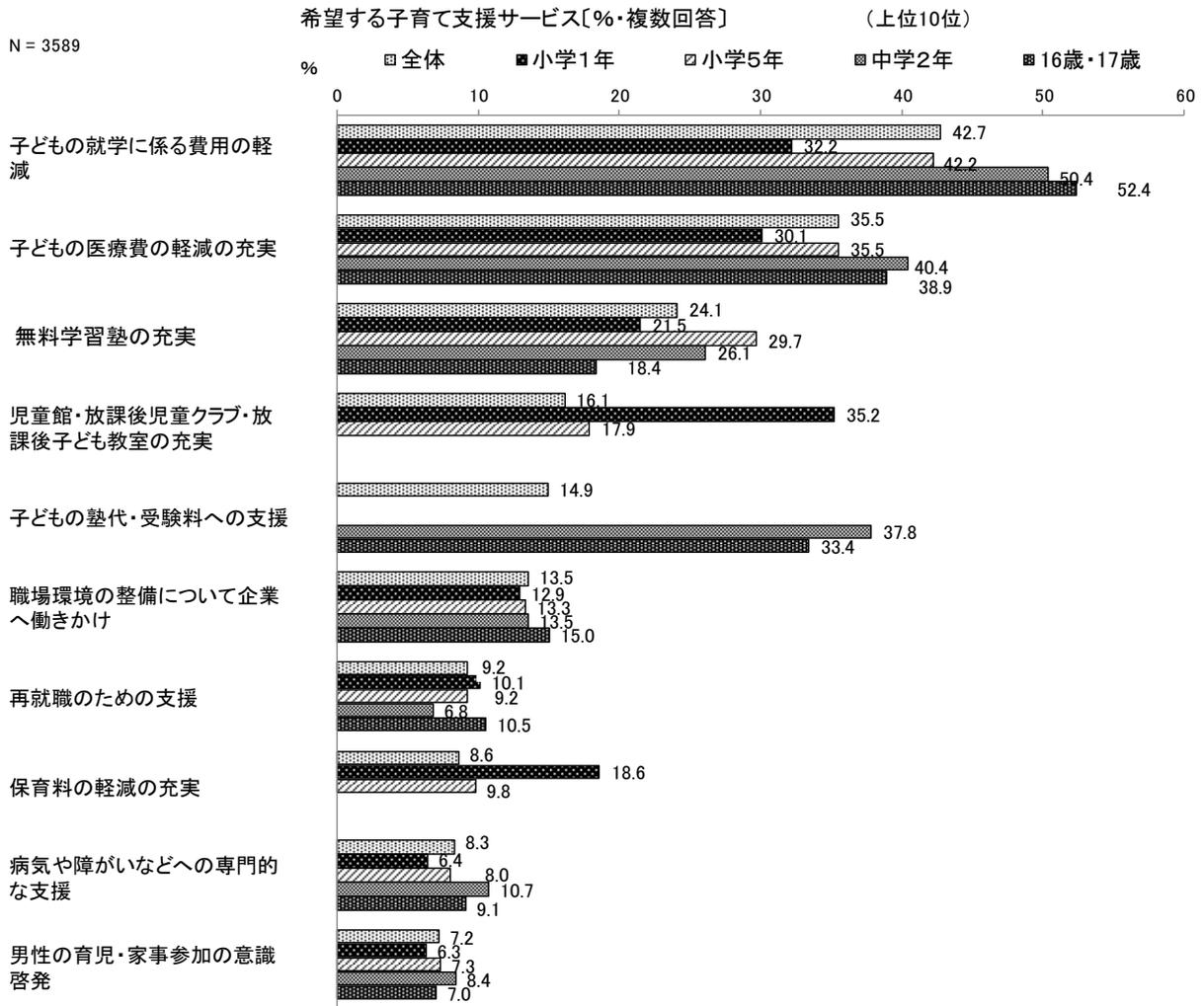
問 46 今後、充実を希望する子育て支援サービスは何ですか。

全体では、「子どもの就学に係る費用の軽減」が42.7%と最も多く、「子どもの医療費の軽減の充実」が35.5%、「無料学習塾の充実」が24.1%と続いている。

学年別では、小学1年で「児童館・放課後児童クラブ・放課後子ども教室の充実」(35.2%)、小学5年で「無料学習塾の充実」(29.7%)、中学2年で「子どもの医療費の軽減の充実」(40.4%)と「子どもの塾代・受験料への支援」(37.8%)、16歳・17歳で「子どもの就学に係る費用の軽減」(52.4%)がそれぞれ他の学年より多くなっている。

生活困難度別では、困窮家庭で「子どもの就学に係る費用の軽減」が54.8%とどの区分よりも多くなっている。

世帯構成別では、母子家庭：二世帯で「無料学習塾の充実」が35.7%と全体に比べて多い。



	全体	希望する子育て支援サービス[%・複数回答]													
		未満児(0~2歳児)保育の充実	延長保育の充実	休日保育の充実	病児・病後児保育の充実	乳幼児健診の充実	ファミリー・サポート・センターの充実	子育て世帯への訪問事業の充実	児童館・放課後児童クラブ・放課後子ども教室の充実	職場環境の整備について企業へ働きかけ	育児休業後の職場復帰の支援	再就職のための支援	悩みを相談できる支援体制の充実	同じ悩みを持つ人の交流の場の創設	
全体	3589	205	221	211	234	35	86	28	578	485	171	329	168	111	
	100.0	5.7	6.2	5.9	6.5	1.0	2.4	0.8	16.1	13.5	4.8	9.2	4.7	3.1	
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	230	7	8	11	12	-	7	-	28	23	10	21	15	6
		100.0	3.0	3.5	4.8	5.2	-	3.0	-	12.2	10.0	4.3	9.1	6.5	2.6
	母子家庭：三世帯	124	3	7	5	3	-	2	1	16	18	3	16	7	3
		100.0	2.4	5.6	4.0	2.4	-	1.6	0.8	12.9	14.5	2.4	12.9	5.6	2.4
	父子家庭：二世帯	94	6	3	8	7	-	1	2	14	16	8	13	8	2
		100.0	6.4	3.2	8.5	7.4	-	1.1	2.1	14.9	17.0	8.5	13.8	8.5	2.1
	父子家庭：三世帯	32	1	2	2	2	-	2	1	4	3	1	-	2	3
		100.0	3.1	6.3	6.3	6.3	-	6.3	3.1	12.5	9.4	3.1	-	6.3	△ 9.4
二人親家庭：二世帯	2243	146	138	134	174	30	63	18	410	315	106	197	84	67	
	100.0	6.5	6.2	6.0	△ 7.8	1.3	2.8	0.8	▲ 18.3	14.0	4.7	8.8	▽ 3.7	3.0	
二人親家庭：三世帯	815	41	59	46	33	5	10	6	101	106	42	76	46	26	
	100.0	5.0	7.2	5.6	▼ 4.0	0.6	▽ 1.2	0.7	▼ 12.4	13.0	5.2	9.3	5.6	3.2	
その他	51	1	4	5	3	-	1	-	5	4	1	6	6	4	
	100.0	2.0	7.8	9.8	5.9	-	2.0	-	9.8	7.8	2.0	11.8	△ 11.8	7.8	
	全体	希望する子育て支援サービス[%・複数回答]													
		地域の人や民間支援団体による支援	病気や障がいなどへの専門的な支援	男性の育児・家事参加の意識啓発	子育て支援情報の充実	保育料の軽減の充実	子どもの医療費の軽減の充実	子どもの就学に係る費用の軽減	子どもの塾代・受験料への支援	子ども食堂の充実	無料学習塾の充実	一時的に必要な資金の貸与	公営住宅の整備など住宅確保のための支援	その他	無回答
全体	53	298	258	229	309	1274	1533	533	41	865	163	50	89	217	
	1.5	8.3	7.2	6.4	8.6	35.5	42.7	14.9	1.1	24.1	4.5	1.4	2.5	6.0	
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	4	13	3	11	10	71	110	48	3	82	17	22	9	15
		1.7	5.7	▼ 1.3	4.8	▼ 4.3	30.9	47.8	△ 20.9	1.3	▲ 35.7	△ 7.4	▲ 9.6	3.9	6.5
	母子家庭：三世帯	4	10	7	11	7	48	62	19	1	35	5	4	3	6
		3.2	8.1	5.6	8.9	5.6	38.7	50.0	15.3	0.8	28.2	4.0	3.2	2.4	4.8
	父子家庭：二世帯	-	6	11	10	8	26	33	11	1	15	6	-	2	7
		-	6.4	11.7	10.6	8.5	27.7	35.1	11.7	1.1	16.0	6.4	-	2.1	7.4
	父子家庭：三世帯	-	3	3	4	4	12	10	5	-	9	1	-	-	4
		-	9.4	9.4	12.5	12.5	37.5	31.3	15.6	-	28.1	3.1	-	-	12.5
二人親家庭：二世帯	27	175	178	137	221	816	941	317	21	509	89	16	57	130	
	1.2	7.8	7.9	6.1	△ 9.9	36.4	42.0	14.1	0.9	22.7	4.0	▼ 0.7	2.5	5.8	
二人親家庭：三世帯	17	86	54	55	57	292	358	124	14	200	42	6	17	48	
	2.1	△ 10.6	6.6	6.7	7.0	35.8	43.9	15.2	1.7	24.5	5.2	0.7	2.1	5.9	
その他	1	5	2	1	2	9	19	9	1	15	3	2	1	7	
	2.0	9.8	3.9	2.0	3.9	▼ 17.6	37.3	17.6	2.0	29.4	5.9	3.9	2.0	△ 13.7	

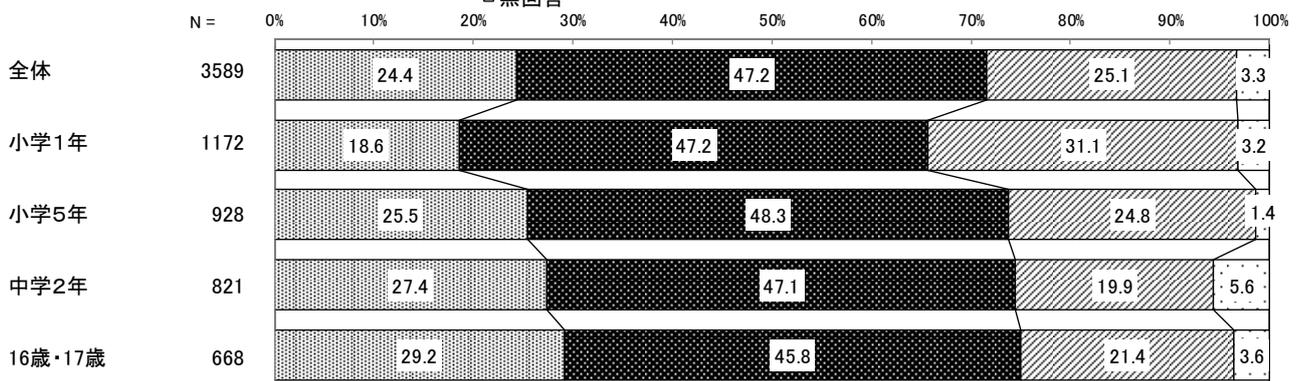
問 47 長野県では、昨年7月に「子どもを性被害から守るための条例」を制定しましたが、ご存知ですか。

全体では、「条例が制定されたことは知っているが、条例の中身は知らない」が47.2%と多く、「条例が制定されたことを知らない」、「条例が制定されたこと、また、条例の中身について知っている」がともに25%前後で続いている。

小学1年の保護者では、「条例が制定されたこと、また、条例の中身について知っている」は18.6%とやや少なく、子どもの学年が上がるにつれて多くなり、16歳・17歳で29.2%となっている。

「子どもを性被害から守るための条例」の認知[%]

- ▣ 条例が制定されたこと、また、条例の中身について知っている
- 条例が制定されたことは知っているが、条例の中身は知らない
- 条例が制定されたことを知らない
- 無回答



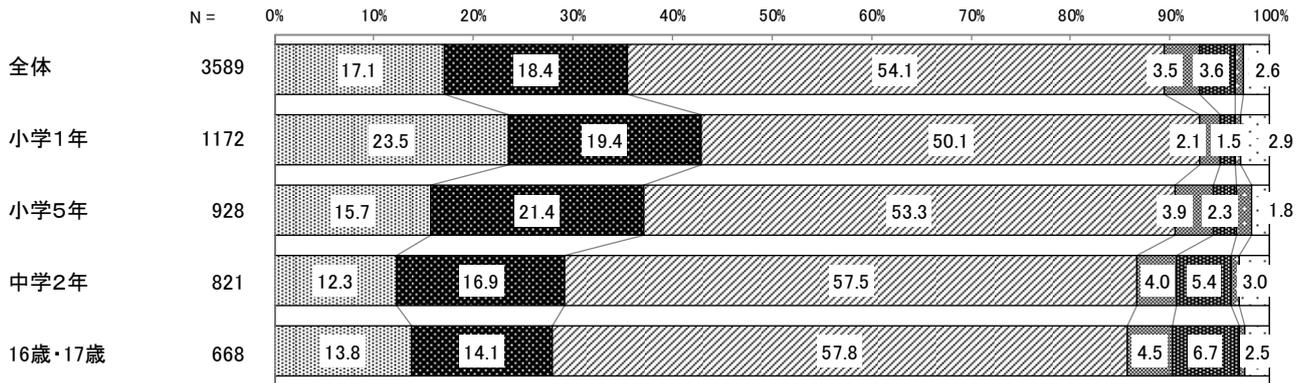
問 48 長野県では、性被害を防ぐために、性教育を充実することが必要と考えていますが、家庭における性教育の状況について、お答えください。

全体では、「具体的にどのように行ったらよいかわからない」が 54.1%と多い。

小学1年の保護者で「子どもの年齢に応じて、家庭内で必要な性教育を行うつもりである」が 23.5%とやや多い。

家庭における性教育についての考え[%]

子どもの年齢に応じて、家庭内で必要な性教育を行うつもりである
  子どもの年齢(発達)に応じた教育ができるか自信がない  
 具体的にどのように行ったらよいかわからない
  性教育は学校で行うので、家庭では必要ない  
 子どもが自然に必要な知識を身につけるので、家庭では必要ない
  その他  
 無回答



### ⑥就学援助費・奨学給付費などの支給

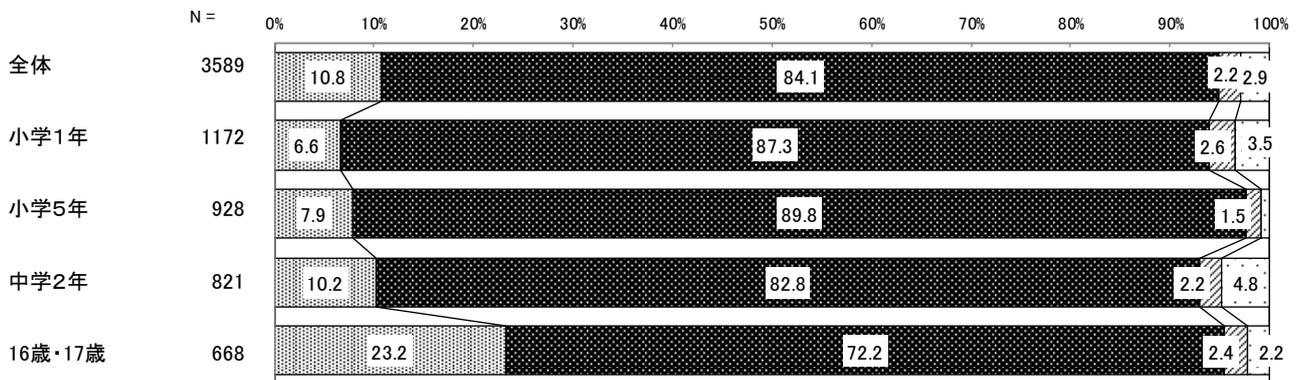
問 49 お子さんは、「就学援助費」・「高校生等奨学給付金」を利用していますか。

全体では、「受け取っている」が 10.8%となっている。学年別では、「受け取っている」は小学1年、小学5年は10%未満である。16歳・17歳は23.2%となっているが、県が実際に把握している奨学給付金の受給率は10%程度であり、回答者のうち41.3%が世帯年収400万円以上を占めていることから、利用している給付金を取り違えている人が含まれていると考えられる。

困窮家庭では「受け取っている」が 33.8%と周辺家庭、一般家庭より多い。困窮家庭を学年別で見ると、「受け取っている」は小学1年で30.2%、小学5年で27.8%、中学2年で34.1%、16歳・17歳で45.6%と16・17歳の受給率が高い。

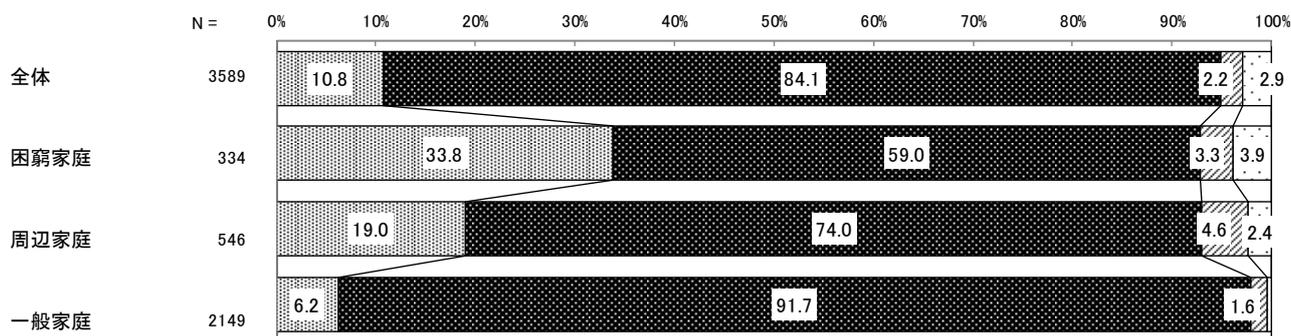
就学援助費・高校生等奨学給付金を受け取っているか[%]

受け取っている
  受け取っていない
  わからない
  無回答



就学援助費・高校生等奨学給付金を受け取っているか[%]

■ 受け取っている    ■ 受け取っていない    □ わからない    □ 無回答



	全体	就学援助費・高校生等奨学給付金を受け取っているか[%]				
		受け取っている	受け取っていない	わからない	無回答	
全体	3589	389	3018	79	103	
	100.0	10.8	84.1	2.2	2.9	
生活 困難 度別 × 調査 票別	困窮家庭	334	113	197	11	13
		100.0	▲ 33.8	▼ 59.0	3.3	3.9
	困窮家庭: 小学1年	96	29	56	4	7
		100.0	▲ 30.2	▼ 58.3	4.2	▲ 7.3
	困窮家庭: 小学5年	79	22	55	2	-
		100.0	▲ 27.8	▼ 69.6	2.5	-
	困窮家庭: 中学2年	91	31	53	2	5
		100.0	▲ 34.1	▼ 58.2	2.2	5.5
	困窮家庭: 16歳・17歳	68	31	33	3	1
		100.0	▲ 45.6	▼ 48.5	4.4	1.5
	周辺家庭	546	104	404	25	13
		100.0	▲ 19.0	▼ 74.0	▲ 4.6	2.4
	周辺家庭: 小学1年	174	17	144	10	3
		100.0	9.8	82.8	▲ 5.7	1.7
	周辺家庭: 小学5年	141	27	106	6	2
		100.0	▲ 19.1	▼ 75.2	4.3	1.4
周辺家庭: 中学2年	124	23	94	2	5	
	100.0	▲ 18.5	▼ 75.8	1.6	4.0	
周辺家庭: 16歳・17歳	107	37	60	7	3	
	100.0	▲ 34.6	▼ 56.1	▲ 6.5	2.8	
一般家庭	2149	134	1970	35	10	
	100.0	▼ 6.2	▲ 91.7	1.6	▼ 0.5	
一般家庭: 小学1年	694	21	658	13	2	
	100.0	▼ 3.0	▲ 94.8	1.9	▼ 0.3	
一般家庭: 小学5年	578	21	549	5	3	
	100.0	▼ 3.6	▲ 95.0	▼ 0.9	▼ 0.5	
一般家庭: 中学2年	471	19	439	12	1	
	100.0	▼ 4.0	▲ 93.2	2.5	▼ 0.2	
一般家庭: 16歳・17歳	406	73	324	5	4	
	100.0	▲ 18.0	▼ 79.8	1.2	▼ 1.0	

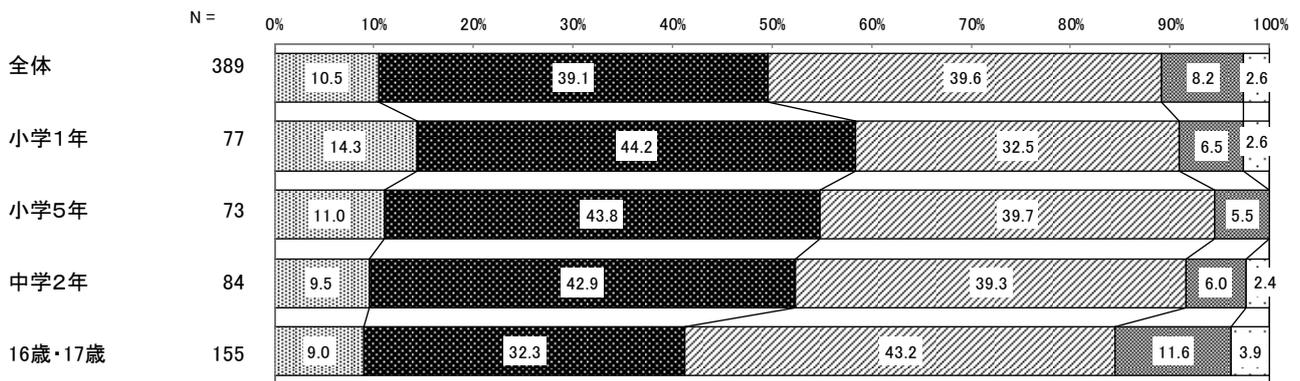
問 50 「1 利用している」と回答した方にお伺いします。現在の就学援助費・高校生等奨学給付金で必要な費用を賄うことができますか。

全体では、『賄える』（「十分に賄える」「だいたい賄える」の合計）は 49.6%、『賄えない』（「十分には賄えない」「ほとんど賄えない」の合計）は 47.8%と同程度となっている。学年別では『賄える』は小学1年、小学5年、中学2年の保護者で 50%を超えているが、16 歳・17 歳の保護者では『賄えない』が 50%を超えている。

生活困難度別では、困窮家庭で「十分に賄える」が 3.5%と周辺家庭や一般家庭より少ない。

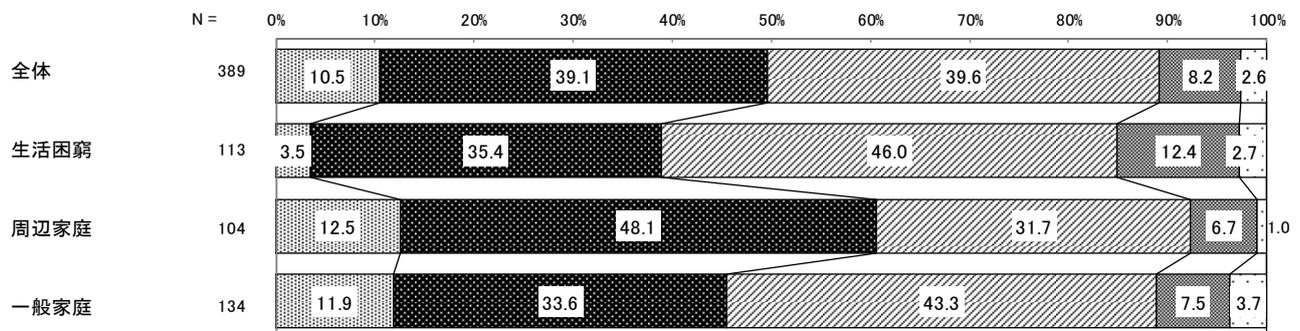
就学援助費等で就学費用を賄うことができるか[%]

☐十分に賄える ■だいたい賄える ▨十分には賄えない ■ほとんど賄えない □無回答



就学援助費等で就学費用を賄うことができるか[%]

☐十分に賄える ■だいたい賄える ▨十分には賄えない ■ほとんど賄えない □無回答

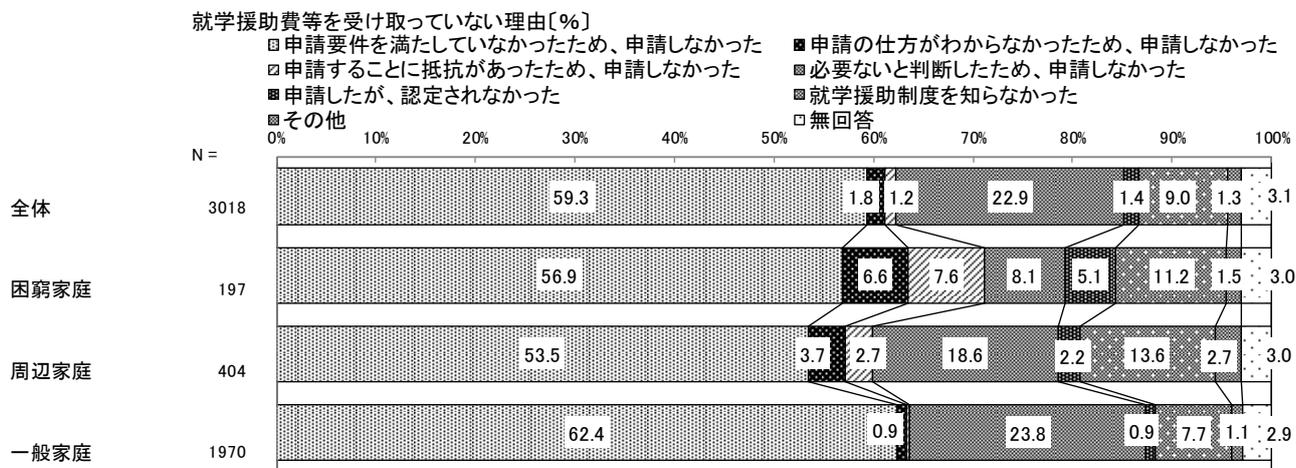
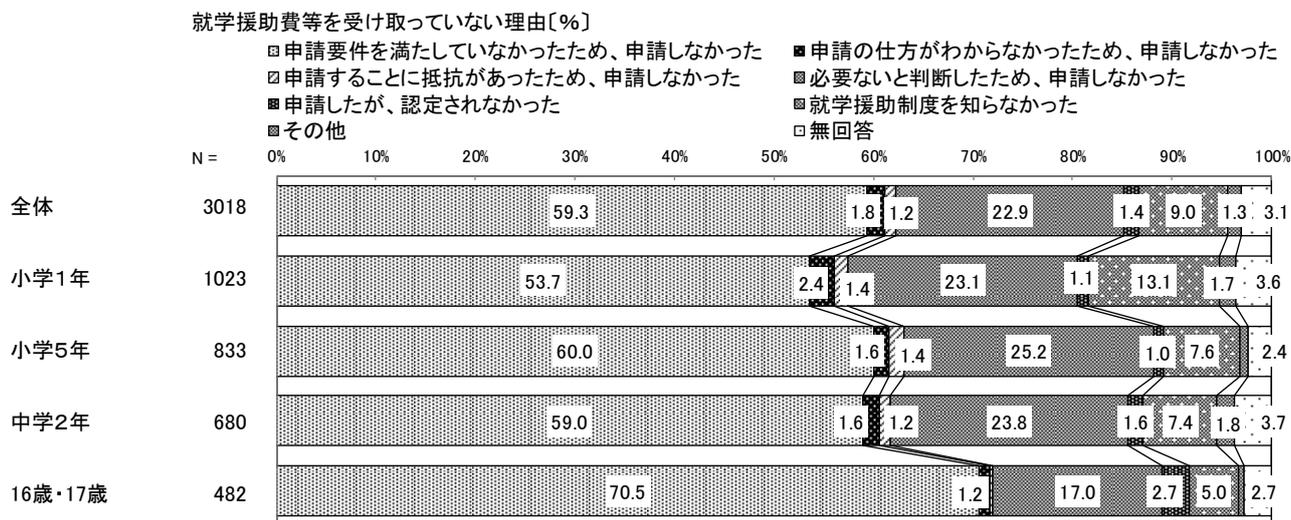


問 51 「2 利用していない」と回答した方にお伺いします。受け取っていない理由は、何ですか。

全体では、「申請要件を満たしていなかったため、申請しなかった」が 59.3%を占めている。

学年別では、16 歳・17 歳の保護者で 70.5%と多い。

困窮家庭で「申請の仕方がわからなかったため、申請しなかった」が 6.6%、「申請することに抵抗があったため、申請しなかった」が 7.6%と全体に比べてやや多く、「必要ないと判断したため、申請しなかった」が 8.1%と全体に比べて少ない。



問 52 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の 1 回あたりの支給額はいくらですか。

児童手当の受給家庭は全体の 70.9%である。児童扶養手当の受給家庭は 4.6%で、困窮家庭では 15.9%と他の区分に比べて多い。特別児童扶養手当の受給家庭は全体の 2.9%である。

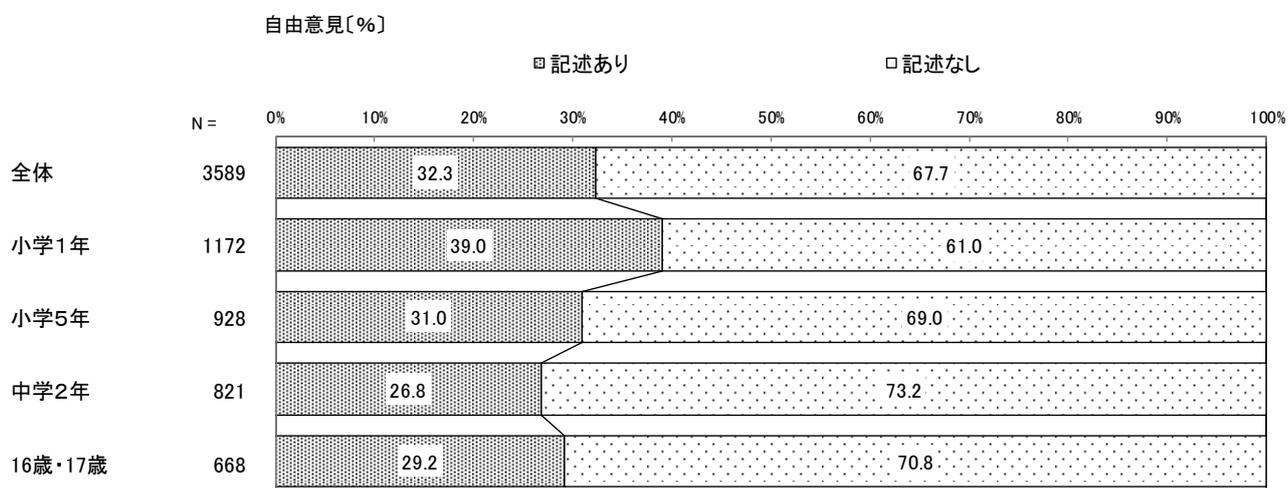
調査では実際の受給額を聞いたが、無回答及び不正確と思われる回答が多数を占めたため、ここでは受給の有無についての結果を掲載するにとどめている。

N=3,589

（%）		受給している	受給していない	無回答
児童手当	全体	70.9	8.6	20.5
	困窮家庭	70.4	10.2	19.5
	周辺家庭	73.4	6.8	19.8
	一般家庭	77.4	9.8	12.8
児童扶養手当	全体	4.6	46.5	49.0
	困窮家庭	15.9	41.9	42.2
	周辺家庭	9.9	39.2	50.9
	一般家庭	2.1	53.2	44.7
特別児童扶養手当	全体	2.9	49.0	48.1
	困窮家庭	5.4	49.7	44.9
	周辺家庭	3.9	44.9	51.3
	一般家庭	2.8	54.4	42.9
年金 (遺族年金、 老齢年金など)	全体	3.7	48.0	48.4
	困窮家庭	5.4	49.1	45.5
	周辺家庭	4.4	44.1	51.5
	一般家庭	3.8	53.0	43.1
生活保護	全体	0.0	51.0	49.0
	困窮家庭	0.0	53.0	47.0
	周辺家庭	0.0	45.8	54.2
	一般家庭	0.0	56.3	43.7

問 53 あなたが今、子育てで困っていることや悩みごと、子育てに関する意見がありましたら、ご自由にお書きください。

全体で 32.3%が記述しており、小学 1 年の保護者で 39.0%とやや多い。



[自由意見のまとめ上位5項目-小学1年保護者]

順位	内容	件数
1位	子どものこと(勉強・性格・様子)について	84件
	・学習意欲がなく、学校の勉強についていけなくなっている気がして、心配である。 ・一人遊びができない。わがまますぎる。飽きっぽい。集中力がない。	
2位	施設・居場所・遊び場(公園)について	80件
	・小学生が放課後安心して過ごせる場所が近くにない。公民館など、地域の協力を頂いて、子どもの安全を確保できるようになると嬉しい。 ・両親、共働きをしていく中で、学校終了後、児童館を利用しているが、金額が高いのでもう少し安くしてほしい。	
3位	子育て・しつけについて	59件
	・どのように叱っていいかわからない。いつも怒ってしまう。 ・わがままと障がいの違いがわからず、注意の仕方に悩んでいる。	
4位	仕事(給料)、家庭との両立、職場の理解について	51件
	・仕事と子どもとの時間の確保。そのバランスによる収入の増減。 ・父子家庭だが、仕事が定時に終わらず、一緒にご飯を食べられないことが多く、さみしい思いをさせているようで悲しい。働き方の意識改革をみんなが進めていきたい。	
5位	教育環境(教員、授業、設備)について	45件
	・教員の指導能力が低い。 ・子どもの良いところを伸ばして、自信をもって生活していく力をつけてほしい。	

[自由意見のまとめ上位5項目-小学5年保護者]

順位	内容	件数
1位	子どもの性格・様子について	43件
	・子どものひとりに障がいがあるため、就学や体調について心配である。 ・子どもの食の好き嫌いがあり、食が少し細く、栄養素が不十分ではないか心配である。 ・片づけをしない。呼んでも返事をしない。何を言っても無視される。	
2位	教育にかかる費用について	41件
	・金銭的余裕がないため、子どもたちに必要な教育を受けさせてあげられるかとても不安である。 ・子どもの教育にかかる費用の軽減を望む。 ・教育の無償化を実施してほしい。	
3位	教育環境(教員、授業、設備)について	40件
	・子どもにとって家庭以外で身近な頼りたい大人は学校の先生であると思うが、肝心の先生が頼りないと感じる。先生の環境や質を変えていく工夫があるとよい。 ・学校の各教室に1日でも早くエアコンの導入を望む。毎年熱中症で体調不良になる。	
4位	行政への要望等について	36件
	・病院で窓口支払いを無料にしてほしい。後から振り込まれるより良いと思う。 ・高校大学に向けた無料の塾(特に英語など)の充実や、大学進学費用の無利子貸し付けなどの充実に力を入れたら学力向上に繋がると思う。	
5位	仕事(給料、職場の理解など)について	24件
	・お金がかかる。職場の理解がない。仕事を休みにくい。 ・仕事に追われ、子どもと関わる時間がない。	

[自由意見のまとめ上位5項目-中学2年保護者]

順位	内容	件数
1位	教育費について <ul style="list-style-type: none"> <li>・兄達が大学・大学院進学を望んでいるので希望をかなえてやりたいが費用の工面が大変である。親の負担軽減を少しでもしてもらえたらと思う。</li> <li>・高校・大学の進学にかかる費用を準備できるか不安である。奨学金制度も本人への負担になるため心配である。</li> <li>・子どもを教育する上で経済的に苦しく、やってあげたいこと(習い事)など我慢させてしまっている。</li> <li>・父親が定年退職となったため、母親の収入で必要な教育費等を支払えるか不安である。</li> </ul>	36件
	思春期・反抗期について <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生になり、友人関係で悩んだり、学校に行きたくないということがあったりして、小学校とは違う難しさがある。思春期、反抗期、またもともと育てにくい面もあり、結構大変である。</li> <li>・思春期に入った子どもに対して、どのように接したらよいのか迷うことがある。</li> </ul>	
2位	子育てについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・同居家族の理解が乏しいので子どもの味方ができない。心がかなり苦しいと思うがなかなかうまくフォローができない。祖父母やおばが強いので家の中に居辛い。</li> <li>・もっと男性が育児だけでなく家事をやるように啓発してほしい。</li> <li>・共働きなので、子に関わる時間が少なく感じるが、祖父母の協力もあり、大変助かっていると思う。子の友人の母たちとの意見交換などで、自分の思いを共有することで悩みが解決することもある。一人で抱えてしまうこともあるが、どこかではけ口となれるようにすることで、私自身も成長できるようにしていきたい。</li> </ul>	11件
	PTAや部活動での親の負担について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親で子どもが3人おり仕事もしているのでPTA活動・役員選出が苦痛である。人数が少ない学校だと必ずやらなければならない、仕事を休んだり休日に行かなければならなかったり、夜集まったりとかなり負担である。</li> <li>・部活動など、必ず送迎が必要になる。かなり親の負担が大きいので大会の開催を会場から考えるか学校(部活)側で送迎まで含めた運営を行ってほしい。中学・高校まで親が関わりすぎである。</li> </ul>	
5位	スマホ・ゲーム・ネット <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ携帯電話は持たせていないが今後スマホを持った子どもとのルールについてどうするか悩んでいる。</li> <li>・現在でもあることだが、LINEやSNSで子どもが変な環境に巻き込まれないか、それが原因で人間関係が崩れないかなど、目に見えないトラブルが無い未来を迎えてほしい。</li> </ul>	8件
	医療費について <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費が窓口無料になってくれるとありがたい。子どもが3人いると、何かと医療費がかかってしまう。</li> <li>・児童手当、医療費を負担してくれる年齢を高校3年生までにしてほしい。</li> </ul>	
	教育環境について <ul style="list-style-type: none"> <li>・暑くて集中できないので高校にクーラーを入れてほしい。収入の差が学力の差といわれるのはおかしいと思う。もっと学校でしっかり教えてほしい。わからない子は塾に行けばよいということではなく、先生に気軽に聞けるようにしてほしい。</li> <li>・中学・高校とも学校だけの学習では希望の進学が難しい状況である。補習授業の実施、土曜授業や長期休業の短縮などで、授業時間を増やしてほしい。</li> </ul>	

[自由意見のまとめ上位5項目-16歳・17歳保護者]

順位	内容	件数
1位	教育にかかる費用(学費、進学費)について <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの学費(高卒後)を払えるかが心配。</li> <li>・大学進学資金が足りない。支援制度を利用したい。</li> </ul>	49件
	子どもの性格・様子について <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分から進んで学習する気になれず、自信を失っている様に見える。やる気と自信を取り戻してほしい。</li> <li>・将来の明確な目標・目的を持たせるにはどうしたらよいのか悩んでいる。</li> </ul>	
3位	行政への要望について <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生になると就学支援金以外が全く無くなってしまうので出費がとて多くなった。医療費控除が高校卒業までであると助かる。</li> <li>・長野子育て家庭優待パスポートを大変活用させて頂いているが、18歳までなので20歳まで使えると助かる。</li> </ul>	26件
	教育環境(教員、授業、設備)について <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが興味や関心の持てる魅力的な授業を希望する(学校)</li> <li>・高校、学校の校舎、設備を充実させてあげてほしい。学食はあった方がいい。</li> </ul>	
5位	家庭環境(家計、家族との関係)について <ul style="list-style-type: none"> <li>・娘、息子ともにスマホばかりさわっていて親子の会話が少ない。</li> <li>・配偶者が家族のために何か行動することがなく(駅への送迎等)、自分のことしか考えていない所が困っている。</li> </ul>	22件

## 4. 子ども調査結果

子ども本人の有効回答数(2,366)は、生活困難度別の集計による子どもの回答数(2,347)と母数が異なるため、全体のパーセントにずれが生じる場合がある。

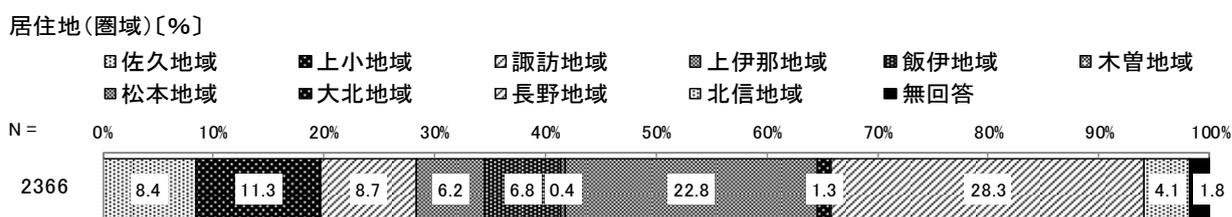
また、小学1年が含まれる設問と含まれない設問があり、小学1年が含まれている設問の回答は子ども本人ではなく保護者の回答である。

### (1) 属性・居住地域

#### ① 居住地域

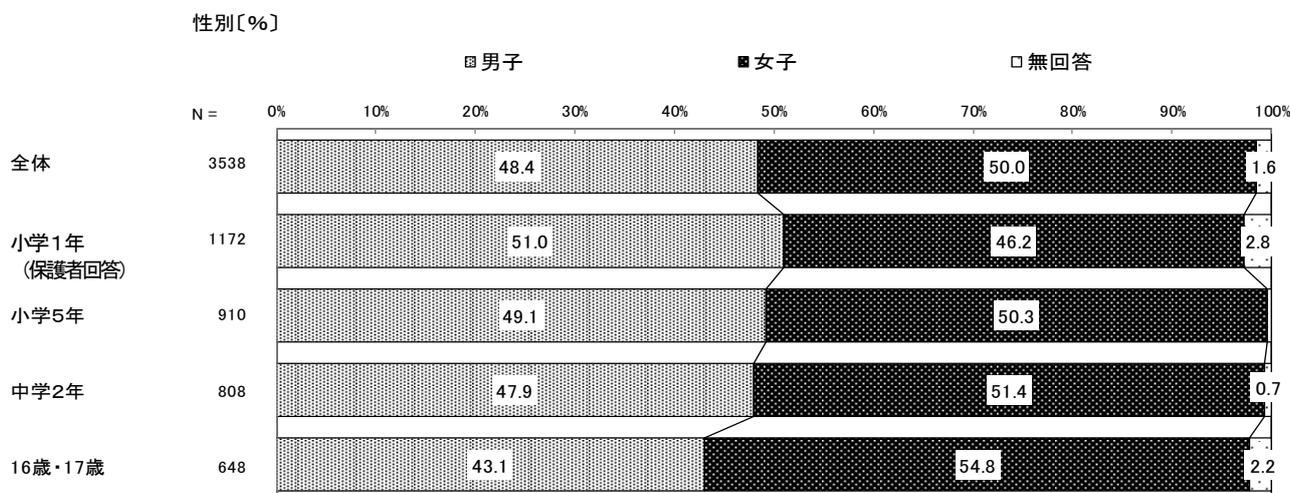
問 54 あなたの住んでいる市町村を教えてください。(小学1年以外)

全体では、長野地域が28.3%で最も多く、松本地域が22.8%、上小地域が11.3%と続いている。



問 55 あなたの性別を教えてください。

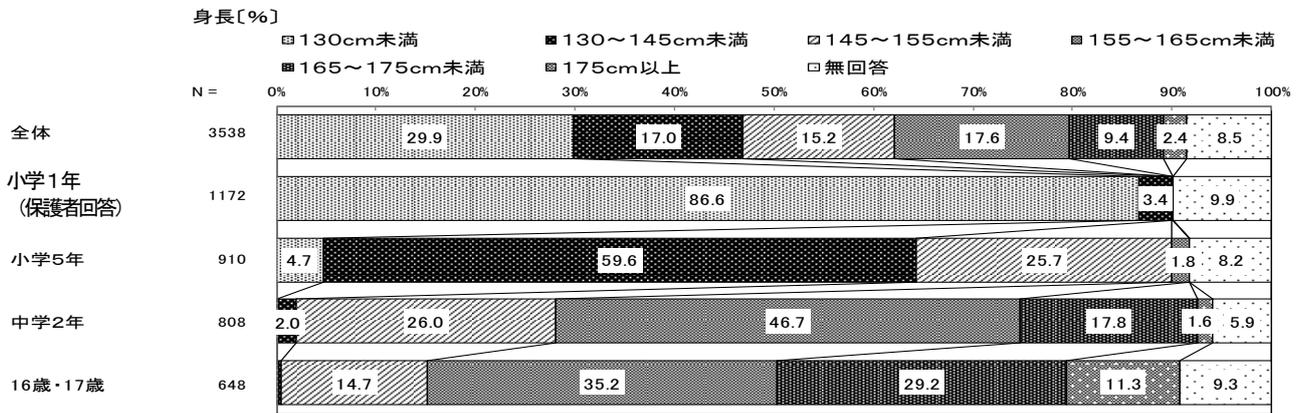
全体では、「男子」が48.4%、「女子」が50.0%で、「男子」よりもやや多い。



#### ② 身長・体重

問 56 あなたの身長・体重を教えてください。

小学1年男子の平均身長が118.6 cm、平均体重が21.6kg、小学1年女子の平均身長が117.3 cm、平均体重が20.9kgである。小学5年男子の平均身長が139.7 cm、平均体重が33.8 kg、小学5年女子の平均身長が141.2 cm、平均体重が33.4 kgである。中学2年男子の平均身長が161.3 cm、平均体重が49.1 kg、中学2年女子の平均身長が155.7 cm、平均体重が46.1 kgである。16歳・17歳男子の平均身長が170.5 cm、平均体重が59.3 kg、16歳・17歳女子の平均身長が157.2 cm、平均体重が49.6 kgである。



N=3,538

	平均身長(cm)		平均体重(kg)	
	男子	女子	男子	女子
小学1年(保護者回答)	118.6	117.3	21.6	20.9
小学5年	139.7	141.2	33.8	33.4
中学2年	161.3	155.7	49.1	46.1
16歳・17歳	170.5	157.2	59.3	49.6

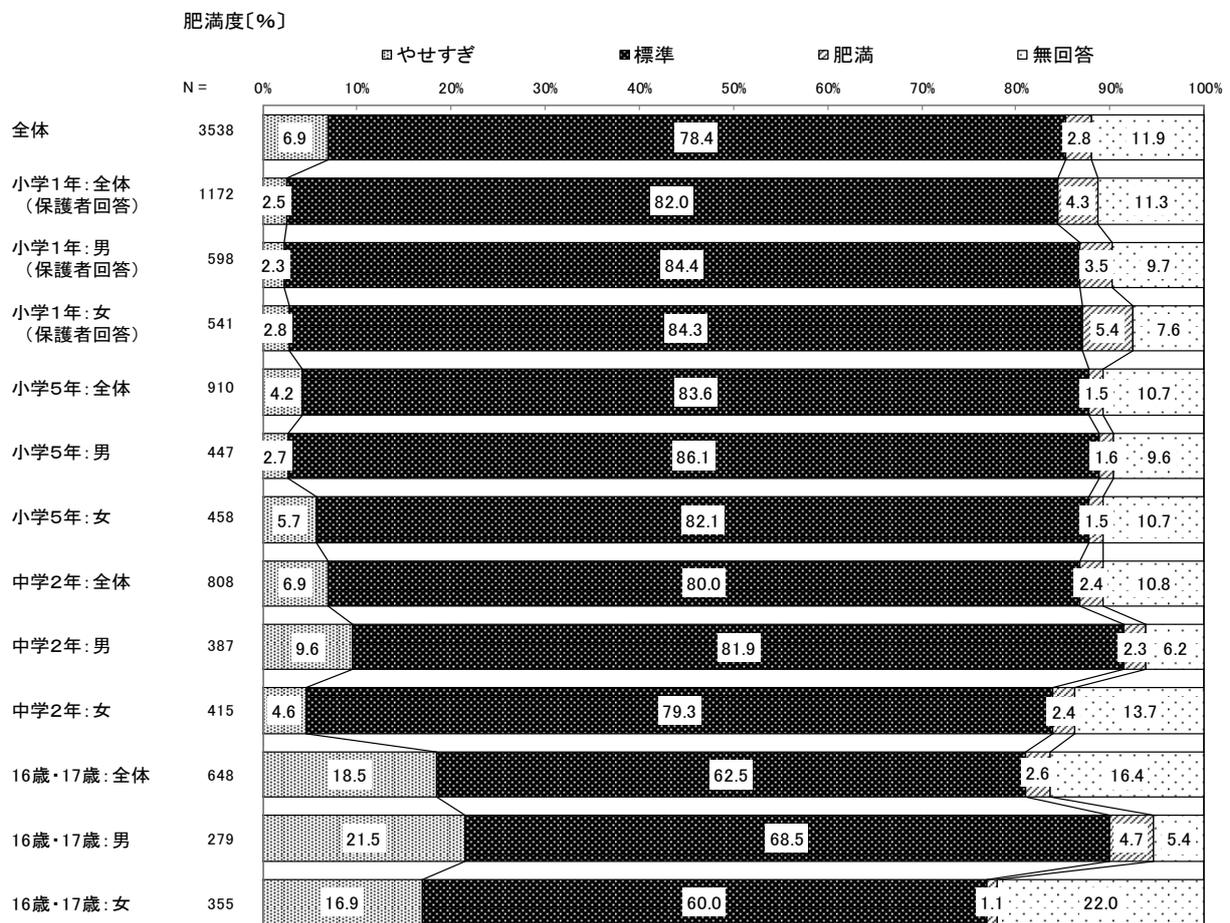
[肥満度 (小学1年・小学5年・中学2年はローレル指数、16歳・17歳はBMI値)]

全体では、「標準」が78.4%と多く、「やせすぎ」が6.9%、「肥満」は2.8%である。

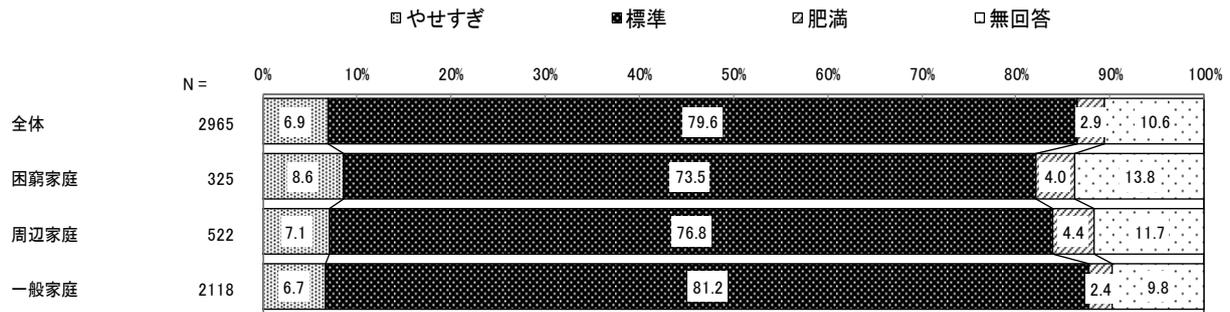
中学生では、やせすぎは5.0ポイント男子が高くなっている。

困窮家庭では「肥満」が4.0%とやや多い。

注:肥満度は、小学1年・5年・中学2年はローレル指数で算出。100未満:やせすぎ 100未満、標準100~160未満、肥満:160以上、16歳・17歳はBMI値で算出:やせすぎ 18.5未満、標準 18.5~25未満、肥満:25以上



肥満度[%]

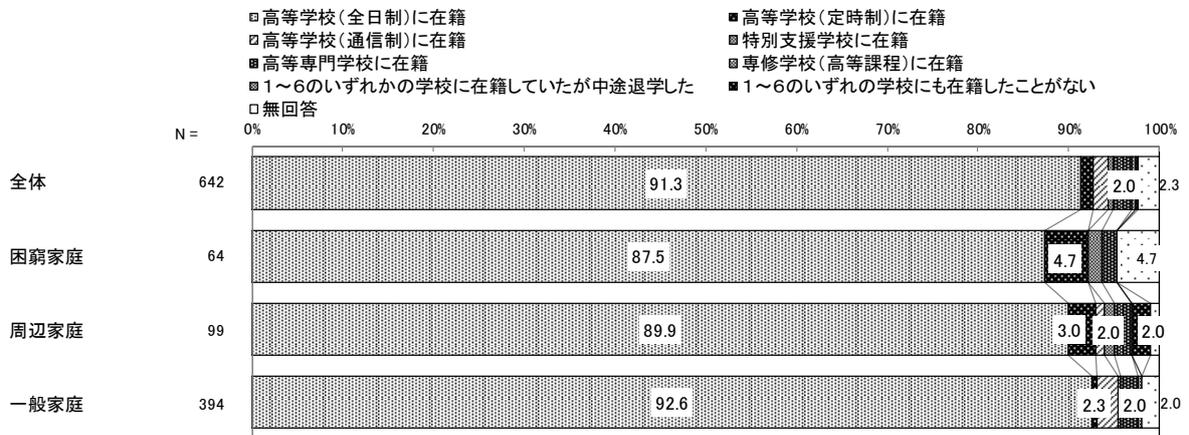


## ③通学先（16歳・17歳のみ）

## 問 57 あなたは、現在学校に在籍していますか。（16歳・17歳のみ）

全体では、「高等学校(全日制)に在籍」が 91.3%で、困窮家庭で「高等学校(定時制)に在籍」が 4.7%みられる。

学校の在籍の種類・有無[%]



	学校の在籍の種類・有無[%]								
	高等学校(全日制)に在籍	高等学校(定時制)に在籍	高等学校(通信制)に在籍	特別支援学校に在籍	高等専門学校に在籍	専修学校(高等課程)に在籍	1~6のいずれかの学校に在籍していたが中途退学した	1~6のいずれの学校にも在籍したことがない	無回答
全体	91.3	1.4	1.6	0.6	2.0	0.5	0.0	0.3	2.3
困窮家庭	87.5	4.7	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	4.7
周辺家庭	89.9	3.0	1.0	1.0	2.0	0.0	0.0	2.0	1.0
一般家庭	92.6	0.5	2.3	0.3	2.0	0.3	0.0	0.0	2.0

## (2) 将来のこと

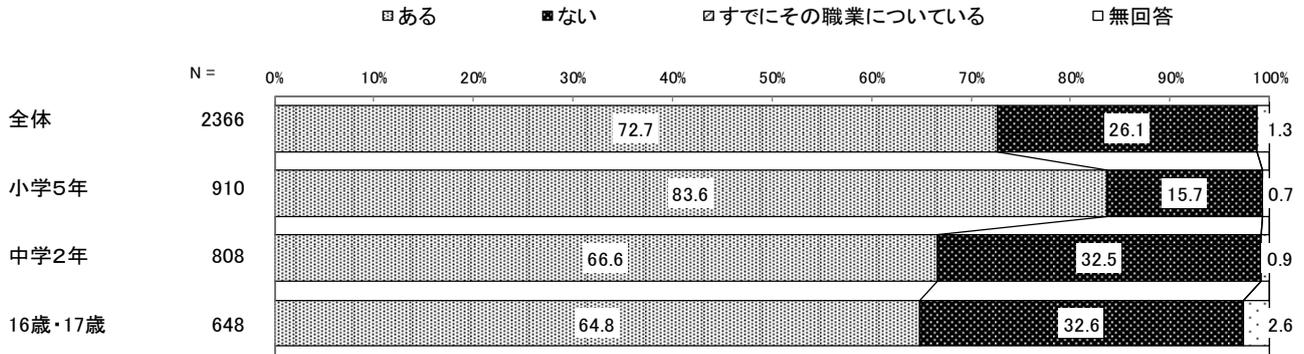
### ① 将来の夢

問 58 あなたは、将来の夢(小学5年・中学2年)や将来なりたい職業(16歳・17歳)がありますか。

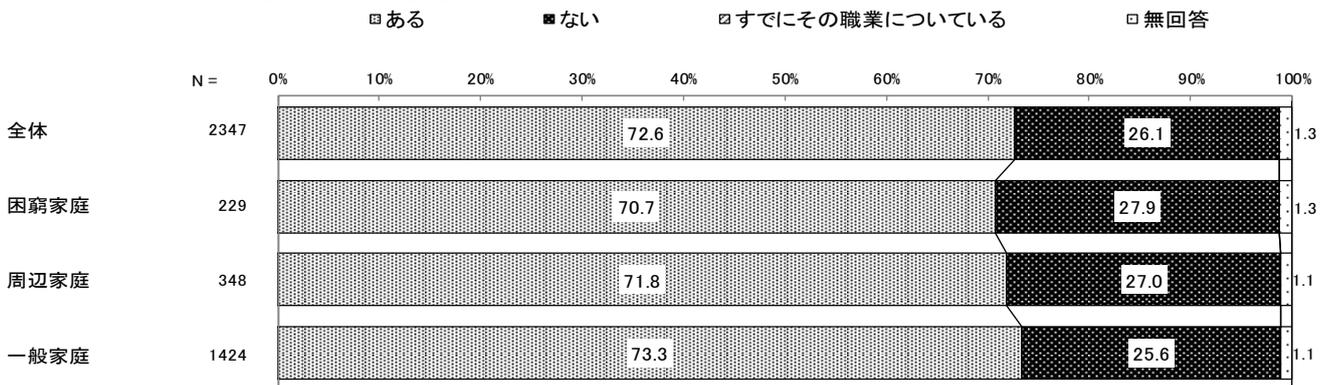
学年別の全体では、「ある」が72.7%で、「ない」が26.1%である。

小学5年で「ある」が83.6%と他の学年に比べて多い。

将来の夢、職業の有無[%]



将来の夢、職業の有無[%]



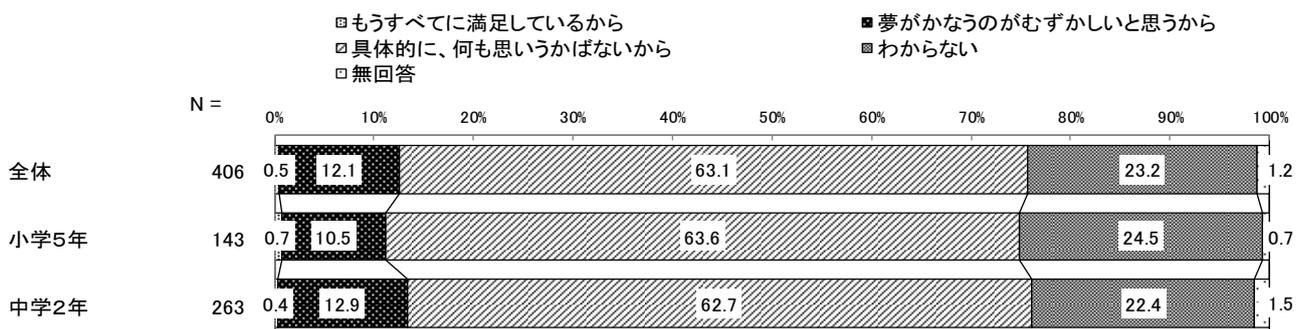
問 59 将来の夢(小学5年・中学2年)や将来なりたい職業(16歳・17歳)が「2 ない」と答えた人にお聞きします。その理由は何ですか。

小学5年と中学2年では、「具体的に、何も思いうかばないから」が63.1%で、「夢がかなうのがむずかしいと思うから」が12.1%である。また、周辺家庭で「具体的に、何も思いうかばないから」が70.0%と多い。

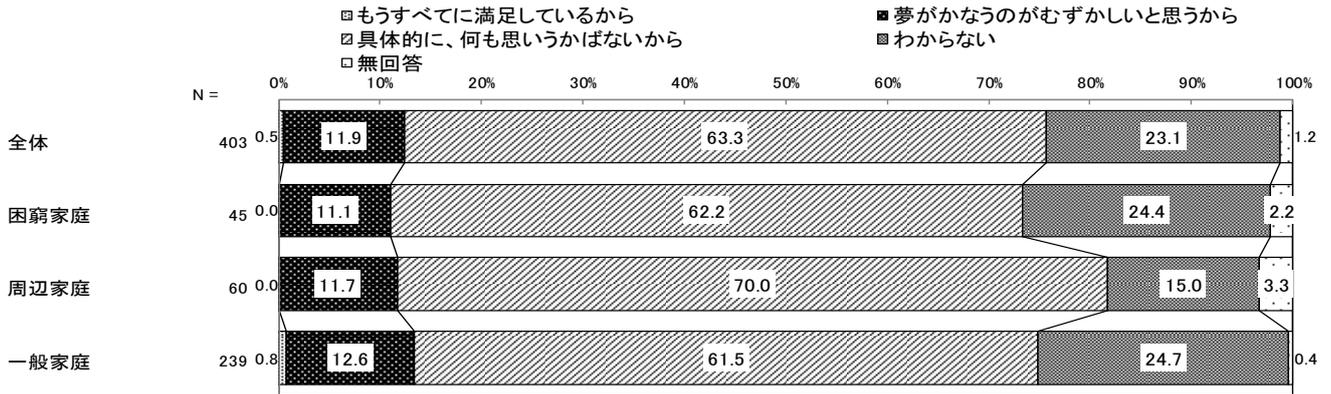
16歳・17歳では、「具体的に、何も思いうかばないから」が71.4%とやや多く、「わからない」が13.3%である。

[小学5年・中学2年]

将来の夢がない理由[%]

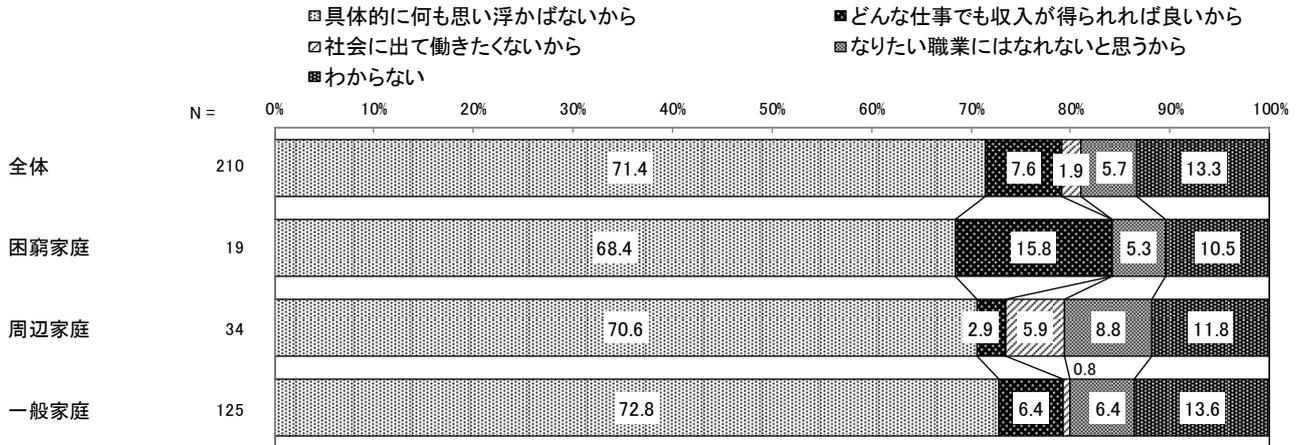


将来の夢がない理由[%]



[16歳・17歳]

将来なりたい職業がない理由[%]



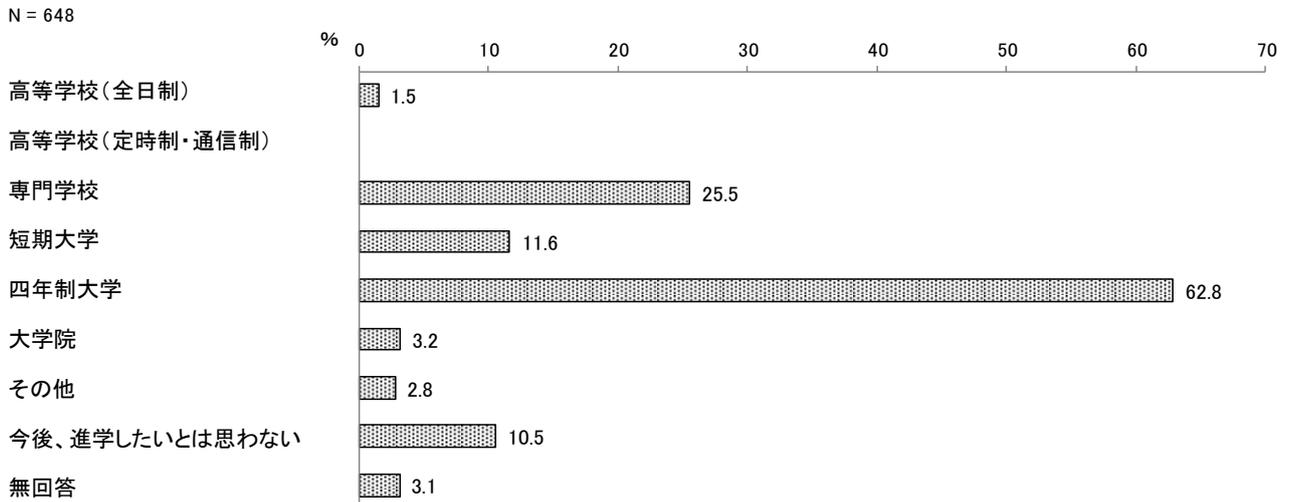
②進学希望 (16歳・17歳のみ)

問 60 あなたは、今後、進学を希望する学校がありますか。(16歳・17歳のみ)

「四年制大学」が62.8%と多く、ついで「専門学校」が25.5%、「短期大学」が11.6%となっている。

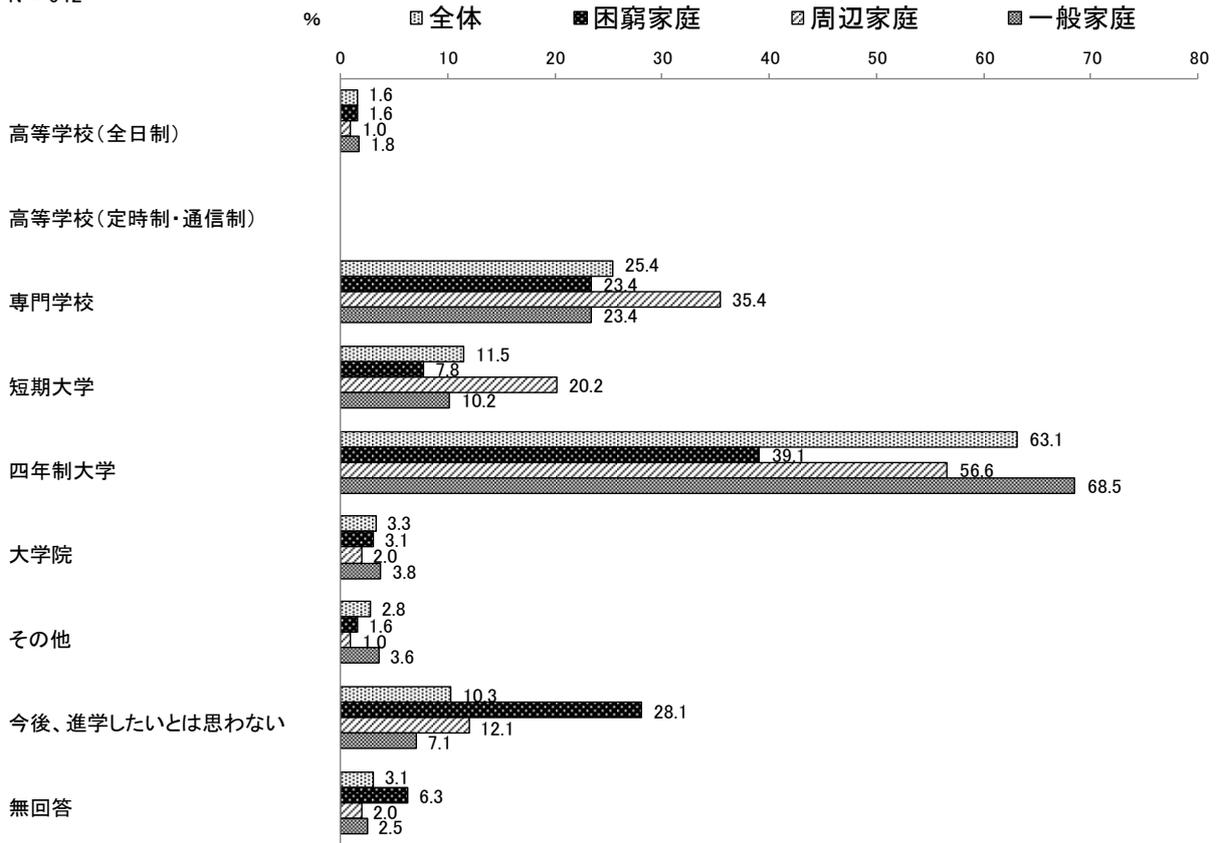
困窮家庭では、「今後、進学したいとは思わない」が28.1%と多く、「四年制大学」(39.1%)、「短期大学」(7.8%)は他の家庭に比べると少ない。

希望する進学段階[%・複数回答]



N = 642

希望する進学段階[%・複数回答]

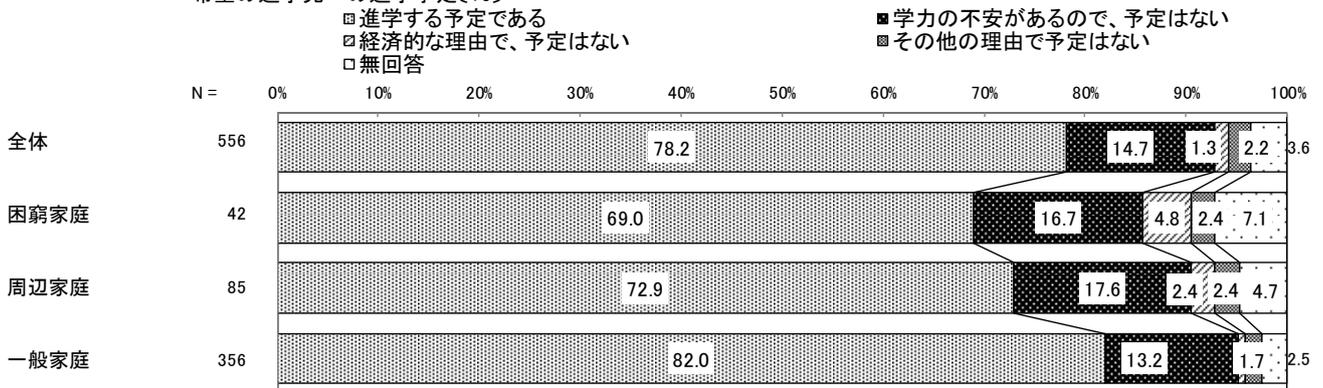


問 61 今後の進学を希望する人にお聞きします。希望する学校に進学する予定はありますか。(16歳・17歳のみ)

「進学する予定である」が78.4%と多く、「学力の不安があるので、予定はない」が14.6%と続いている。

「経済的な理由で、予定はない」は、困窮家庭が4.8%で一般家庭よりやや多い。

希望の進学先への進学予定[%]



### (3) 子どもの生活・友人関係

全体では、放課後等に「自分の家」で過ごす子どもが 49.0%と多く、困窮家庭は 52.9%と一般家庭より多い。ゲーム機での遊びや、テレビ・インターネットを毎日2時間以上しているのは、一般家庭に比べ困窮家庭が多い。

放課後等を学校の友達と過ごす子どもは、一般家庭の 40.7%に対して困窮家庭では 34.5%と少なく、「一人で過ごす」、「兄弟姉妹で過ごす」という回答が一般家庭に比べて多い。

#### ①放課後等の過ごし方

[放課後等を過ごす場所]

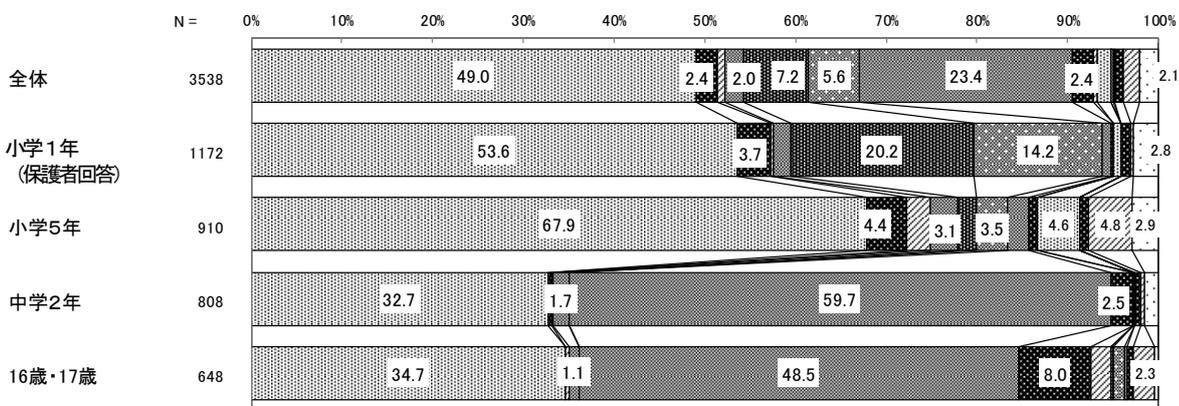
問 62 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)は、どこで過ごすことが一番多いですか。

学年別の全体は、「自分の家」が最も多く 52.9%で、次いで「学校(部活動を含む)」が 23.4%である。

困窮家庭では、「自分の家」が 52.9%とやや多く、「学校(部活動を含む)」が 19.7%とやや少ない。

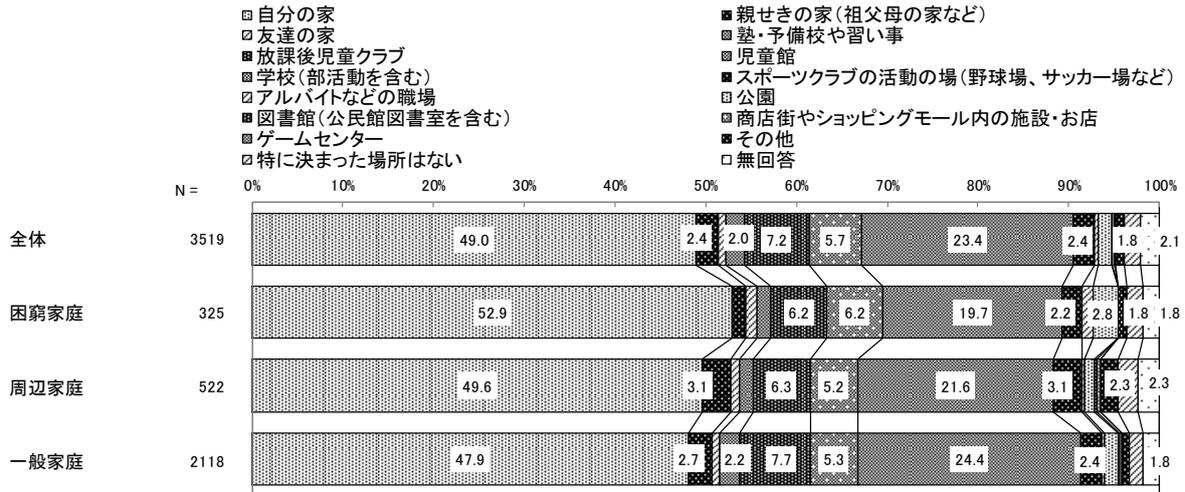
平日の放課後・自由時間、一番過ごす場所[%]

- 自分の家
- 友達の家
- 放課後児童クラブ
- 学校(部活動を含む)
- アルバイトなどの職場
- 図書館(公民館図書室を含む)
- ゲームセンター
- 特に決まった場所はない
- 親せきの家(祖父母の家など)
- 塾・予備校や習い事
- 児童館
- スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)
- 公園
- 商店街やショッピングモール内の施設・お店
- その他
- 無回答



	平日の放課後・自由時間、一番過ごす場所[%]														
	自分の家	親せきの家(祖父母の家など)	友達の家	塾・予備校や習い事	放課後児童クラブ	児童館	学校(部活動を含む)	スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)	アルバイトなどの職場	公園	図書館(公民館図書室を含む)	商店街やショッピングモール内の施設・お店	ゲームセンター	その他	特に決まった場所はない
全体	49.0	2.4	0.8	2.0	7.2	5.6	23.4	2.4	0.4	1.4	0.1	0.3	0.9	1.8	2.1
小学1年	53.6	3.7	0.3	1.9	20.2	14.2	0.9	0.3	0.0	0.8	0.0	0.0	1.1	0.3	2.8
小学5年	67.9	4.4	2.5	3.1	2.0	3.5	2.3	1.0	0.0	4.6	0.0	0.0	1.0	4.8	2.9
中学2年	32.7	0.4	0.2	1.7	0.0	0.0	59.7	2.5	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.6	1.6
16歳・17歳	34.7	0.0	0.3	1.1	0.0	0.0	48.5	8.0	2.2	0.0	0.3	1.2	0.6	2.3	0.5

平日の放課後・自由時間、一番過ごす場所〔%〕



	平日の放課後・自由時間、一番過ごす場所〔%〕								
	自分の家	親せきの家(祖父母の家など)	友達の家	塾・予備校や習い事	放課後児童クラブ	児童館	学校(部活動を含む)	スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)	無回答
全体	49.0	2.4	0.9	2.0	7.2	5.7	23.4	2.4	2.1
困窮家庭	52.9	1.5	1.2	1.5	6.2	6.2	19.7	2.2	1.8
周辺家庭	49.6	3.1	1.0	1.5	6.3	5.2	21.6	3.1	2.3
一般家庭	47.9	2.7	0.8	2.2	7.7	5.3	24.4	2.4	1.8
	アルバイトなどの職場	公園	図書館(公民館図書室を含む)	商店街やショッピングモール内の施設・お店	ゲームセンター	その他	特に決まった場所はない	無回答	
全体	0.4	1.4	0.1	0.3	0.1	0.9	1.8	2.1	
困窮家庭	1.2	2.8	0.0	0.0	0.0	0.9	1.8	1.8	
周辺家庭	0.4	1.1	0.2	0.4	0.0	1.9	2.3	2.3	
一般家庭	0.3	1.5	0.1	0.3	0.0	0.8	1.5	1.8	

[放課後等によくやること]

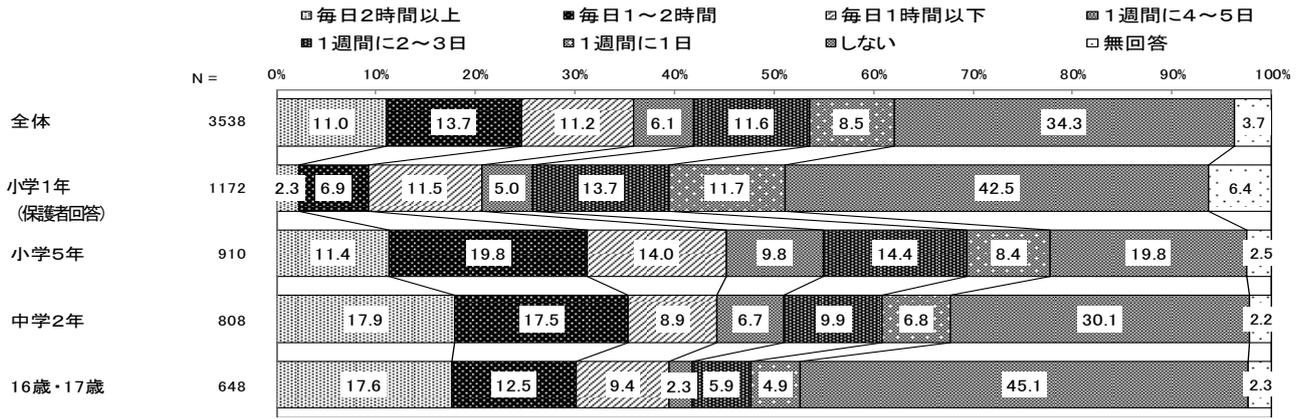
問 63 あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。

1) ゲーム機で遊ぶ

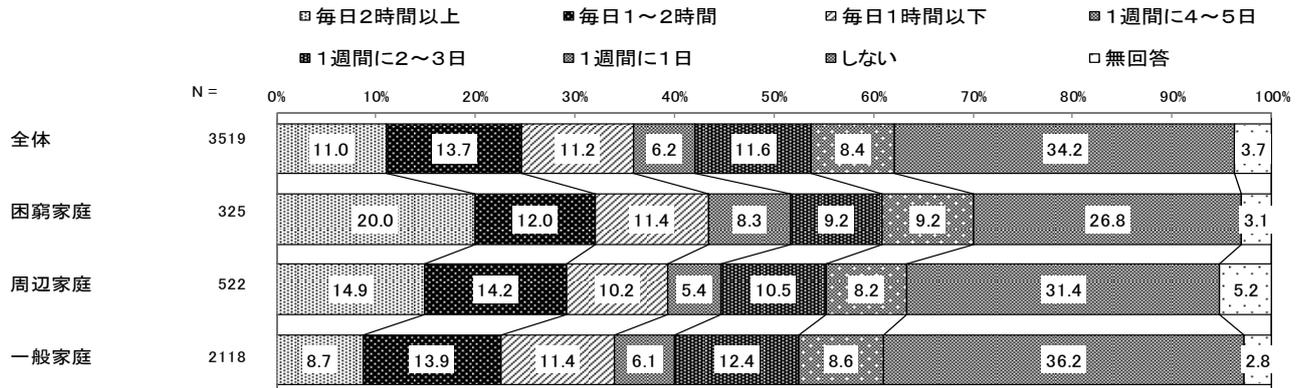
学年別の全体では、「しない」が 34.3%と多く、16・17 歳で 45.1%、小学 1 年で 42.5%、中学 2 年で 30.1%と 30%を超えるものの、小学 5 年は 19.8%と少ない。

困窮家庭の中学 2 年は「毎日 2 時間以上」が 36.4%と多く、困窮家庭は「毎日 2 時間以上」が 26.2%と一般家庭の 12.2%に比べて多い。

ゲーム機で遊ぶ[%]



ゲーム機で遊ぶ[%]

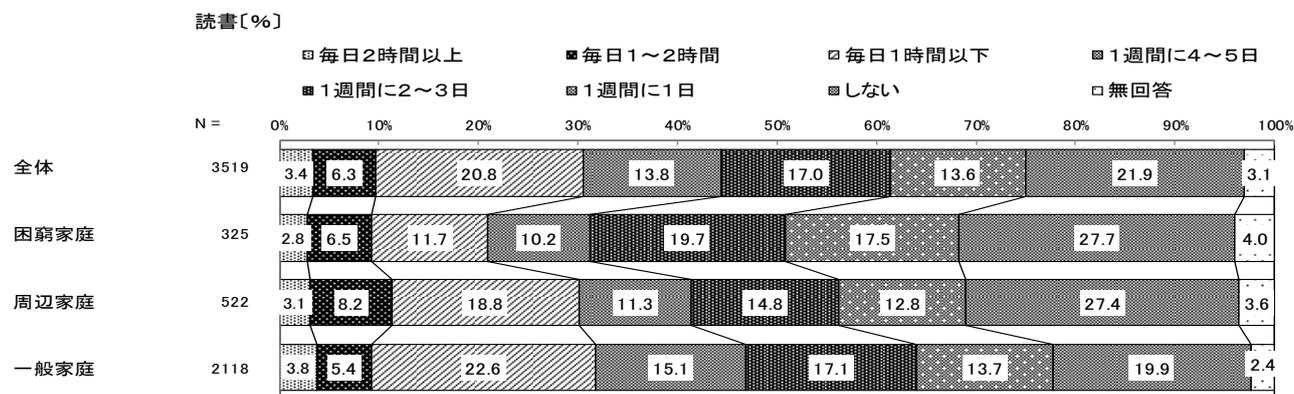
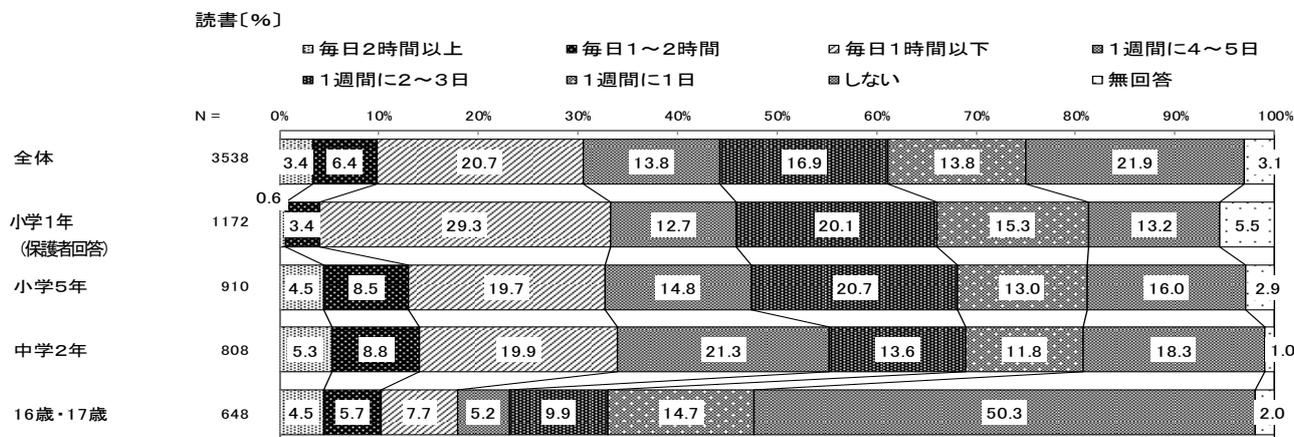


	全体	問18 ゲーム機で遊ぶ[%]							
		毎日2時間以上	毎日1~2時間	毎日1時間以下	1週間に4~5日	1週間に2~3日	1週間に1日	しない	無回答
全体	2984	331	408	332	184	350	258	1025	96
	100.0	11.1	13.7	11.1	6.2	11.7	8.6	34.3	3.2
困窮家庭	325	65	39	37	27	30	30	87	10
	100.0	▲ 20.0	12.0	11.4	8.3	9.2	9.2	▼ 26.8	3.1
困窮家庭: 小学1年	96	5	9	11	2	11	12	41	5
	100.0	5.2	9.4	11.5	2.1	11.5	12.5	42.7	5.2
困窮家庭: 小学5年	77	15	15	8	12	12	7	7	1
	100.0	△ 19.5	19.5	10.4	▲ 15.6	15.6	9.1	▼ 9.1	1.3
困窮家庭: 中学2年	88	32	8	11	10	4	7	14	2
	100.0	▲ 36.4	9.1	12.5	△ 11.4	▼ 4.5	8.0	▼ 15.9	2.3
困窮家庭: 16歳・17歳	64	13	7	7	3	3	4	25	2
	100.0	△ 20.3	10.9	10.9	4.7	4.7	6.3	39.1	3.1
周辺家庭	522	78	74	53	28	55	43	164	27
	100.0	▲ 14.9	14.2	10.2	5.4	10.5	8.2	31.4	△ 5.2
周辺家庭: 小学1年	174	7	15	23	7	24	17	67	14
	100.0	▼ 4.0	8.6	13.2	4.0	13.8	9.8	38.5	▲ 8.0
周辺家庭: 小学5年	132	22	26	19	11	14	15	20	5
	100.0	△ 16.7	△ 19.7	14.4	8.3	10.6	11.4	▼ 15.2	3.8
周辺家庭: 中学2年	117	27	19	8	8	10	5	34	6
	100.0	▲ 23.1	16.2	6.8	6.8	8.5	4.3	29.1	5.1
周辺家庭: 16歳・17歳	99	22	14	3	2	7	6	43	2
	100.0	▲ 22.2	14.1	▼ 3.0	2.0	7.1	6.1	43.4	2.0
一般家庭	2118	184	294	241	129	263	182	766	59
	100.0	▼ 8.7	13.9	11.4	6.1	12.4	8.6	36.2	2.8
一般家庭: 小学1年	694	10	43	75	39	96	85	308	38
	100.0	▼ 1.4	▼ 6.2	10.8	5.6	13.8	▲ 12.2	▲ 44.4	▲ 5.5
一般家庭: 小学5年	563	52	108	81	51	91	43	126	11
	100.0	9.2	▲ 19.2	△ 14.4	▲ 9.1	▲ 16.2	7.6	▼ 22.4	2.0
一般家庭: 中学2年	467	64	92	41	30	50	32	152	6
	100.0	13.7	▲ 19.7	8.8	6.4	10.7	6.9	32.5	▼ 1.3
一般家庭: 16歳・17歳	394	58	51	44	9	26	22	180	4
	100.0	△ 14.7	12.9	11.2	▼ 2.3	▼ 6.6	▼ 5.6	▲ 45.7	▼ 1.0
無回答	19	4	1	1	-	2	3	8	-
	100.0	21.1	5.3	5.3	-	10.5	15.8	42.1	-

## 2) 読書

学年によって回答が異なり、小学1年では「毎日1時間以下」が29.3%と多く、中学2年では「1週間に4～5日」が増え、16歳・17歳では「しない」が50.3%と多い。

困窮家庭では『毎日読書をしている』（「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」「毎日1時間以下」の合計）という回答が21.0%とやや少ない。



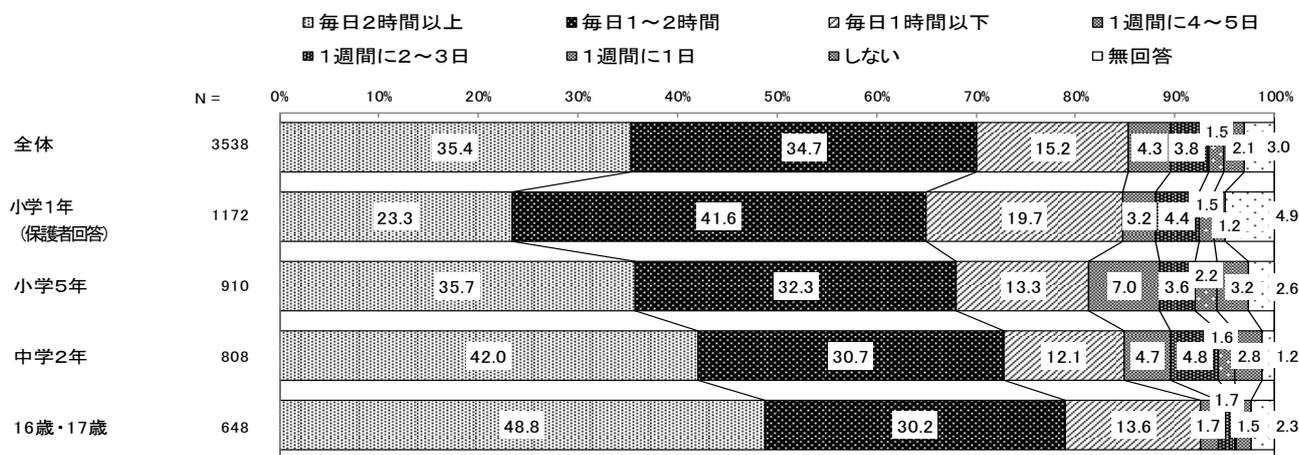
	全体	問18 読書[%]								
		毎日2時間以上	毎日1～2時間	毎日1時間以下	1週間に4～5日	1週間に2～3日	1週間に1日	しない	無回答	
全体	2984	107	181	614	414	503	422	659	84	
困窮 世帯別 × 学年別	困窮家庭	325	9	21	38	33	64	57	90	13
	困窮家庭: 小学1年	96	-	2	14	7	28	19	21	5
	困窮家庭: 小学5年	77	1	8	4	10	22	11	18	3
	困窮家庭: 中学2年	88	5	5	18	11	12	15	20	2
	困窮家庭: 16歳・17歳	64	3	6	2	5	2	12	31	3
	周辺家庭	522	16	43	98	59	77	67	143	19
	周辺家庭: 小学1年	174	2	10	47	17	35	24	28	11
	周辺家庭: 小学5年	132	4	14	28	13	23	17	29	4
	周辺家庭: 中学2年	117	6	12	20	23	14	12	27	3
	周辺家庭: 16歳・17歳	99	4	7	3	6	5	14	59	1
	一般家庭	2118	81	115	478	319	362	290	422	51
	一般家庭: 小学1年	694	4	19	217	100	134	111	75	34
	一般家庭: 小学5年	563	32	43	123	93	115	71	75	11
	一般家庭: 中学2年	467	28	34	102	107	66	54	74	2
	一般家庭: 16歳・17歳	394	17	19	36	19	47	54	198	4
	無回答	19	1	2	-	3	-	8	4	1

### 3) テレビ・インターネットで遊ぶ

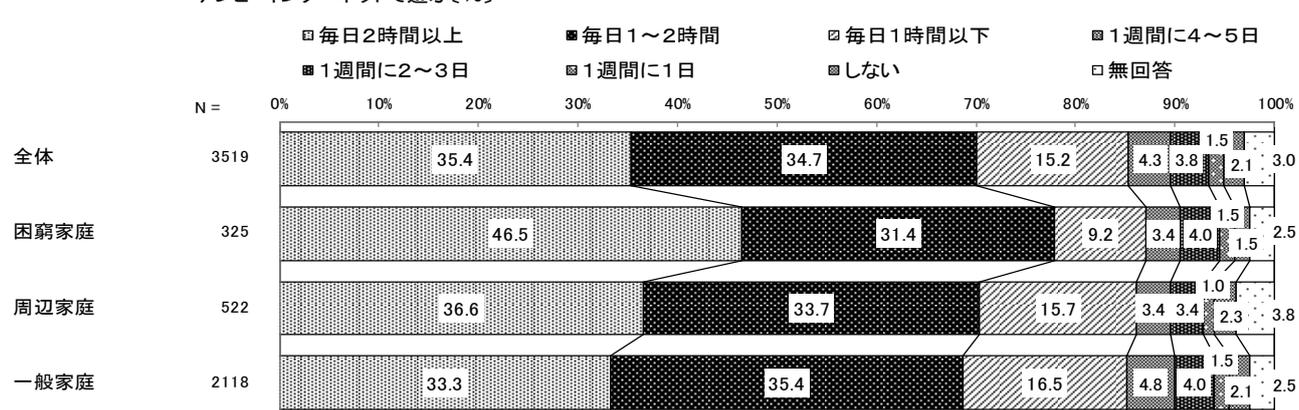
学年別の全体では、「毎日2時間以上」が35.4%と多く、年齢が上がるとともに多くなり、16・17歳では48.8%である。

困窮家庭では「毎日2時間以上」が46.5%と一般家庭に比べて多い。

テレビ・インターネットで遊ぶ[%]



テレビ・インターネットで遊ぶ[%]

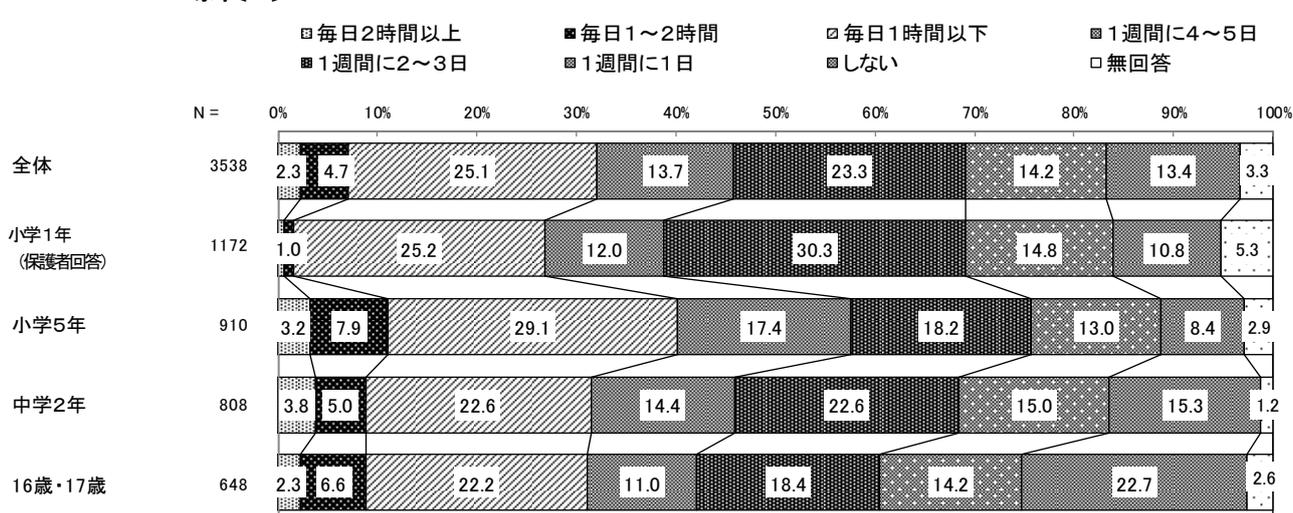


### 4) 家事

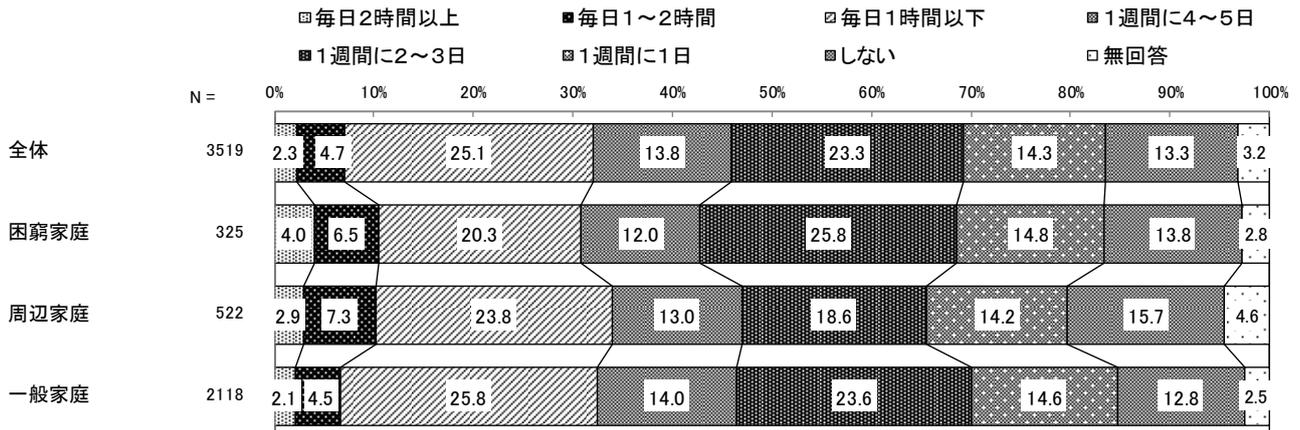
学年別の全体では、「毎日1時間以下」が25.1%と多く、小学5年で29.1%とやや多い。

困窮家庭で1時間以上が10.5%と一般家庭に比べてやや多い。

家事[%]



家事[%]

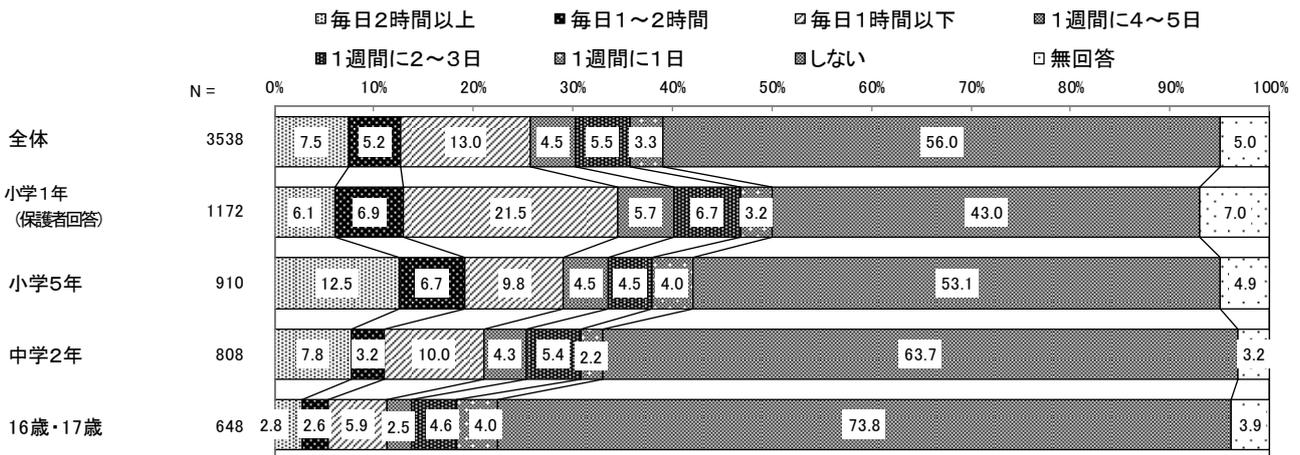


### 5) きょうだいなどの世話

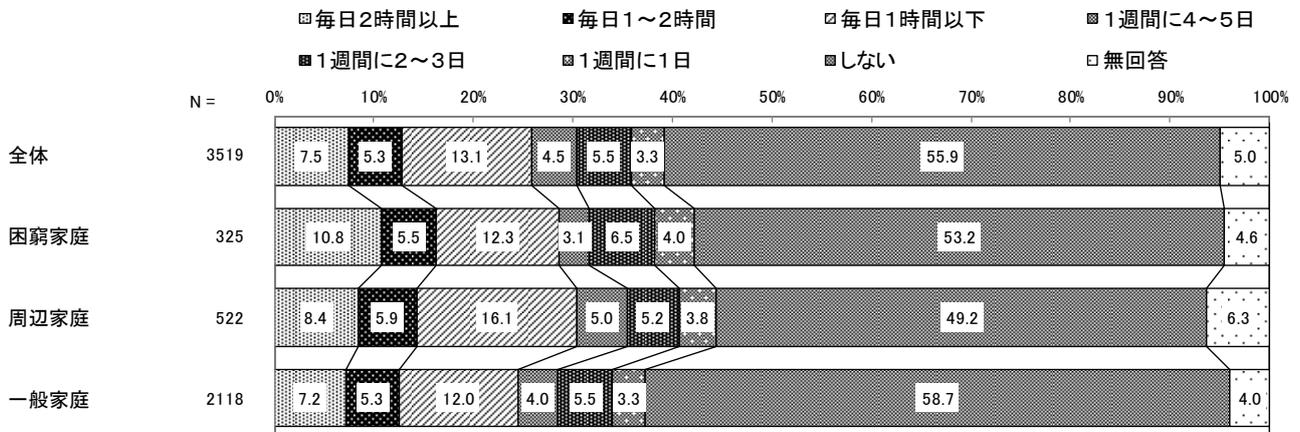
学年別の全体では、「しない」が 56.0%で、小学1年で「しない」が 43.0%と少なく、「毎日1時間以下」が 21.5%みられる。

困窮家庭は、「毎日」するが 28.6%と一般家庭に比べてやや多い。

きょうだいなどの世話[%]



兄弟姉妹などの世話[%]

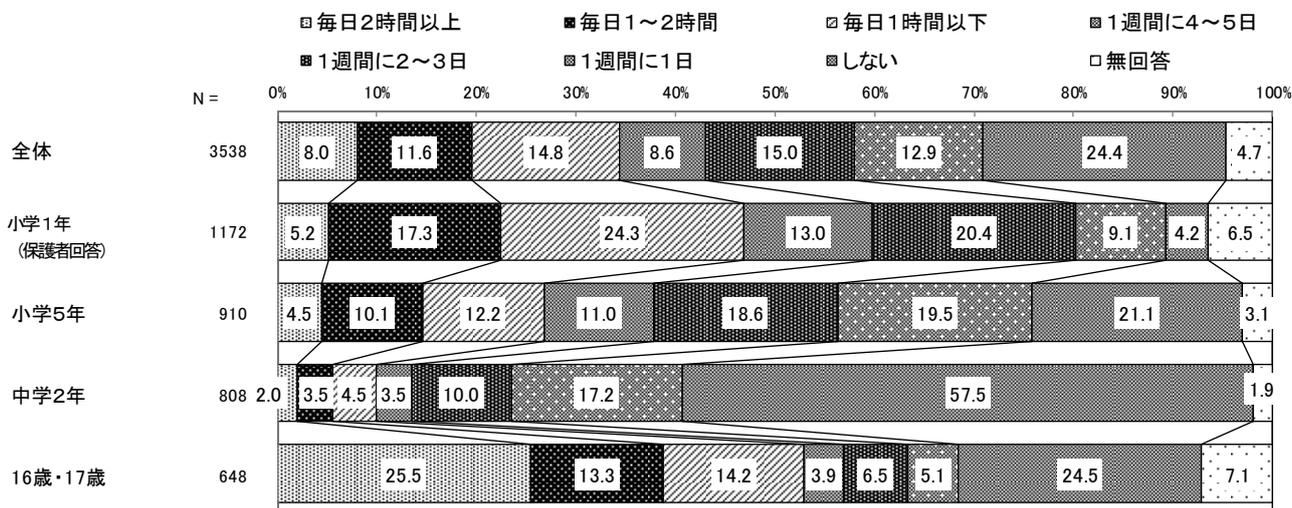


## 6) 室内遊び(トランプ、工作など)

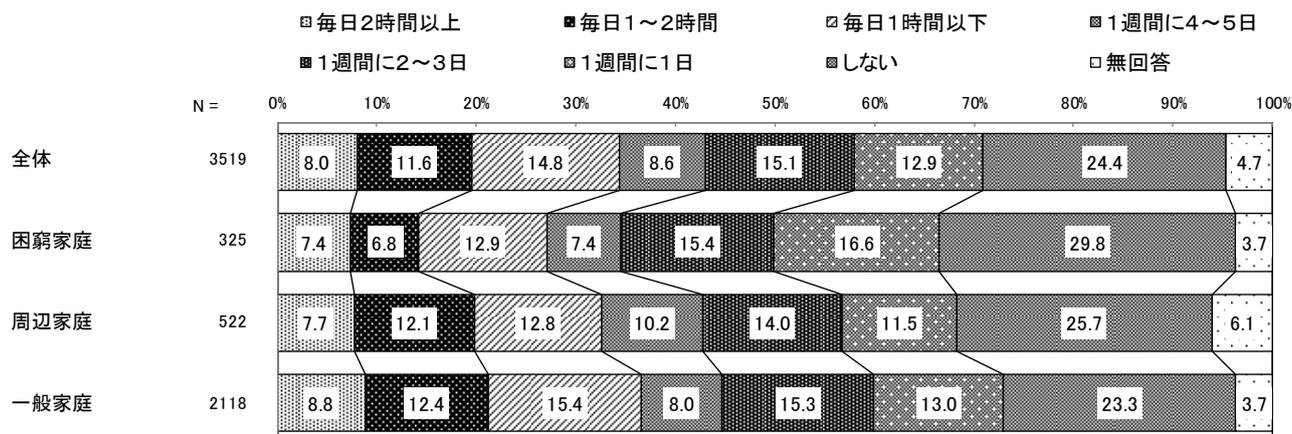
学年別の全体では、「しない」が24.4%と多く、「1週間に2~3日」が15.0%、「毎日1時間以下」が14.8%と続いている。16・17歳で「毎日2時間以上」が25.5%と多く、スマホやSNSの利用など、室内にいる時間が多いことがうかがえる。

困窮家庭では、「しない」が29.8%とやや多い。

室内遊び[%]



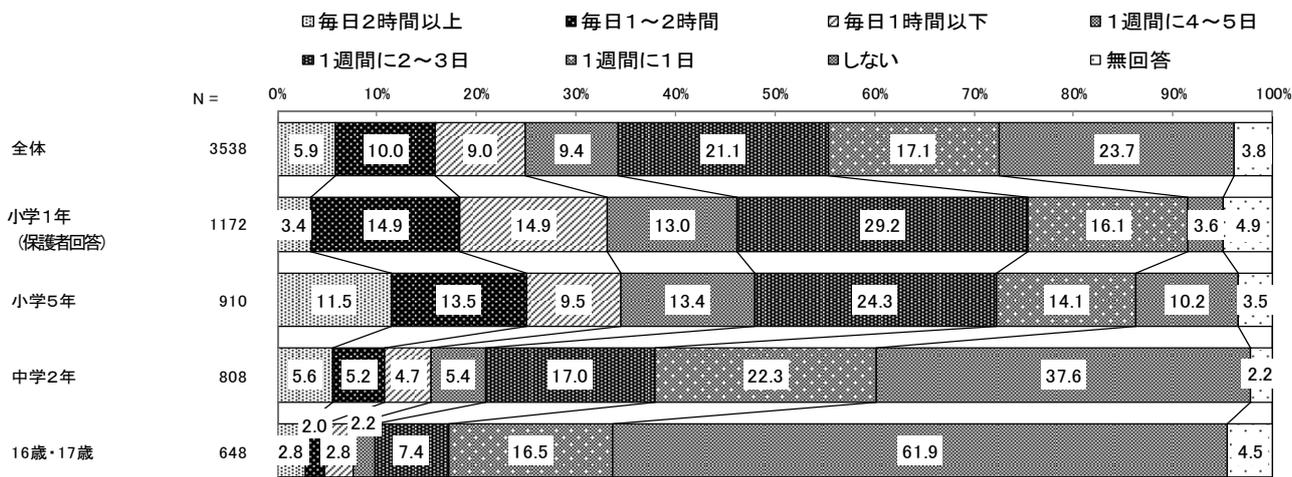
室内遊び[%]



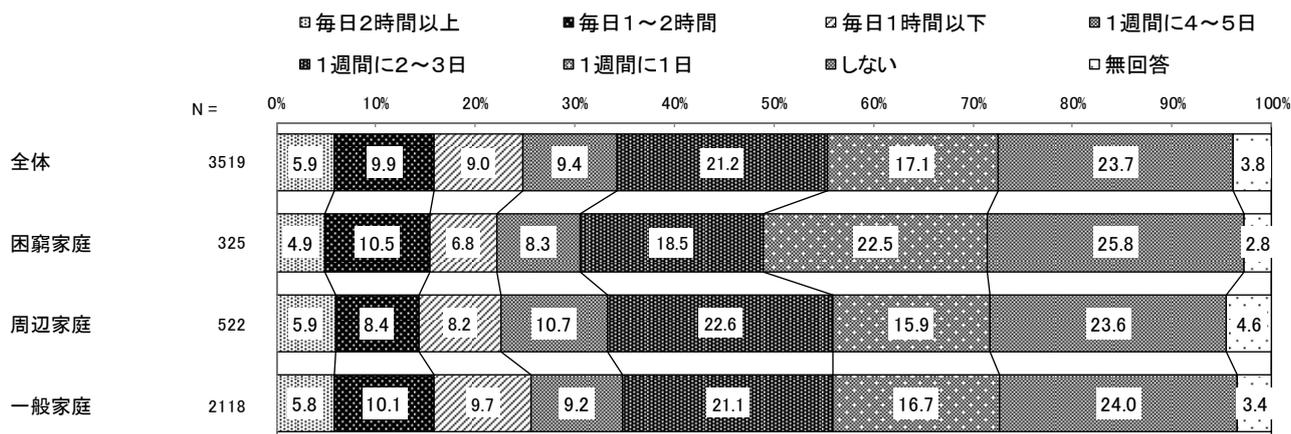
## 7) 公園や外で遊ぶ

学年別の全体では、「しない」が23.7%と多い。16・17歳で「しない」が61.9%と多く、「毎日2時間以上」は小学5年で11.5%みられる。

公園や外で遊ぶ[%]



公園や外で遊ぶ[%]

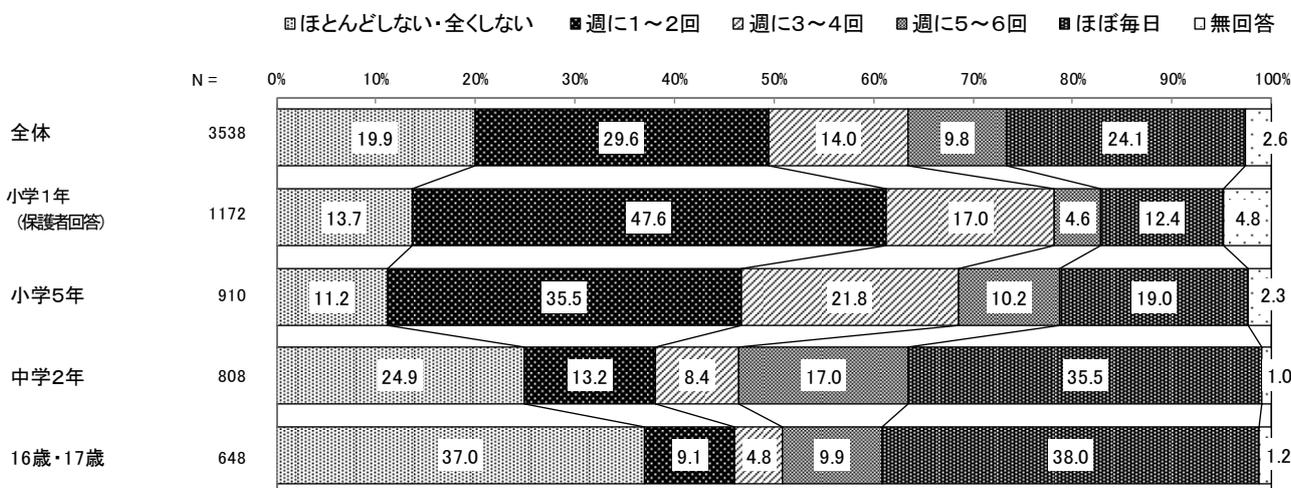


## 8) 30分以上の運動

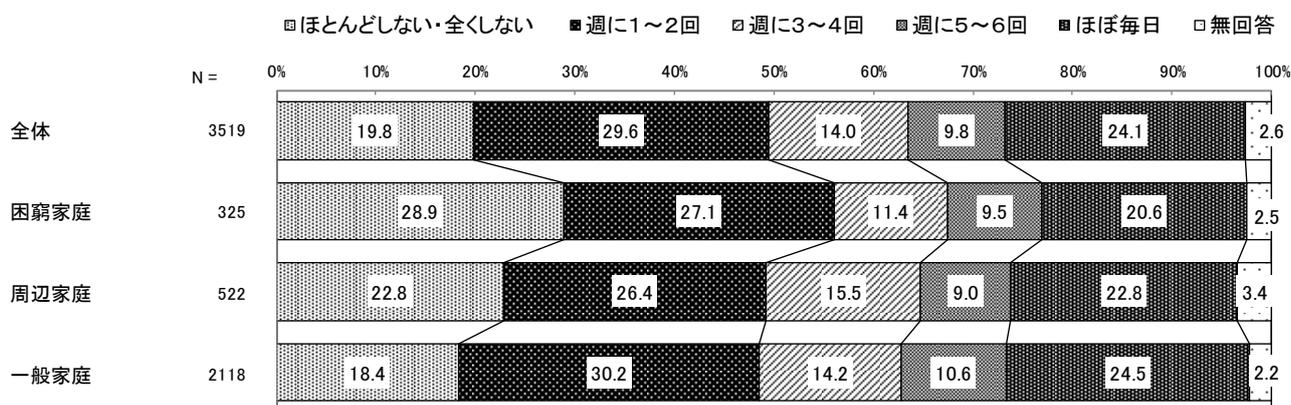
学年別の全体では、「ほぼ毎日」が 24.1%、「ほとんどしない・全くしない」が 19.9%と多い。傾向は学年によって異なっており、「ほとんどしない・全くしない」は、小学5年で 11.2%、中学2年は 24.9%、16・17 歳は 37.0%と学年が上がるともに多くなっている。中学2年と 16・17 歳は、「ほぼ毎日」もそれぞれ 35.5%、38.0%と多い。

「ほとんどしない・全くしない」は、困窮家庭で 28.9%と一般家庭に比べて多い。

30分以上の運動の頻度[%]



30分以上の運動の頻度[%]



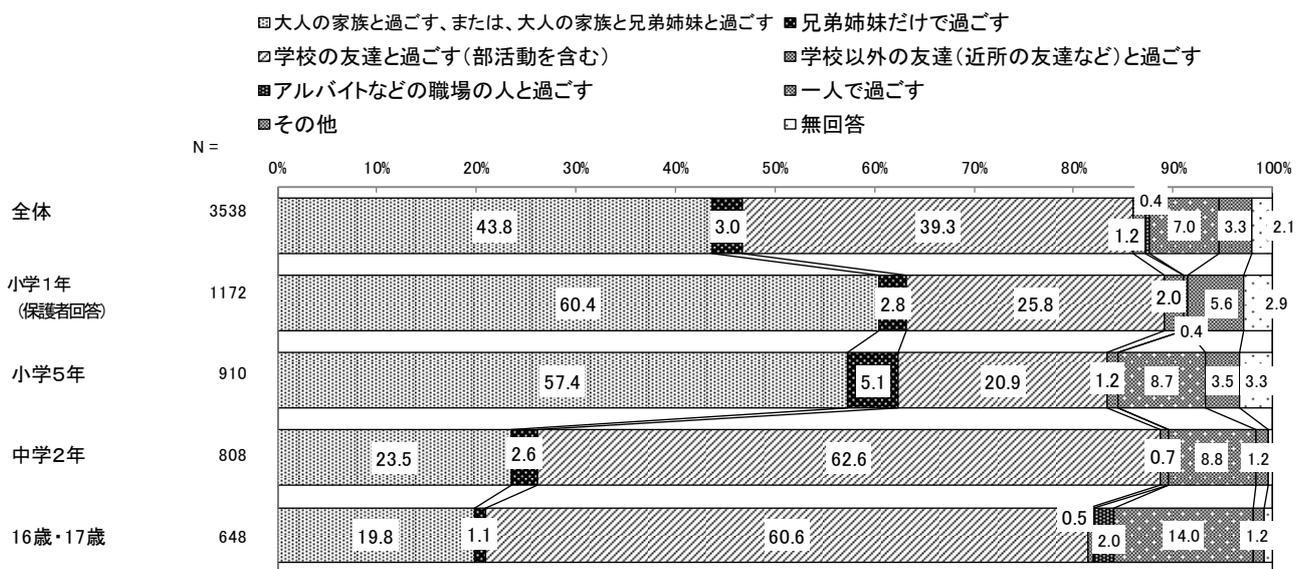
[放課後等を一緒に過ごす人]

問 64 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)は、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。

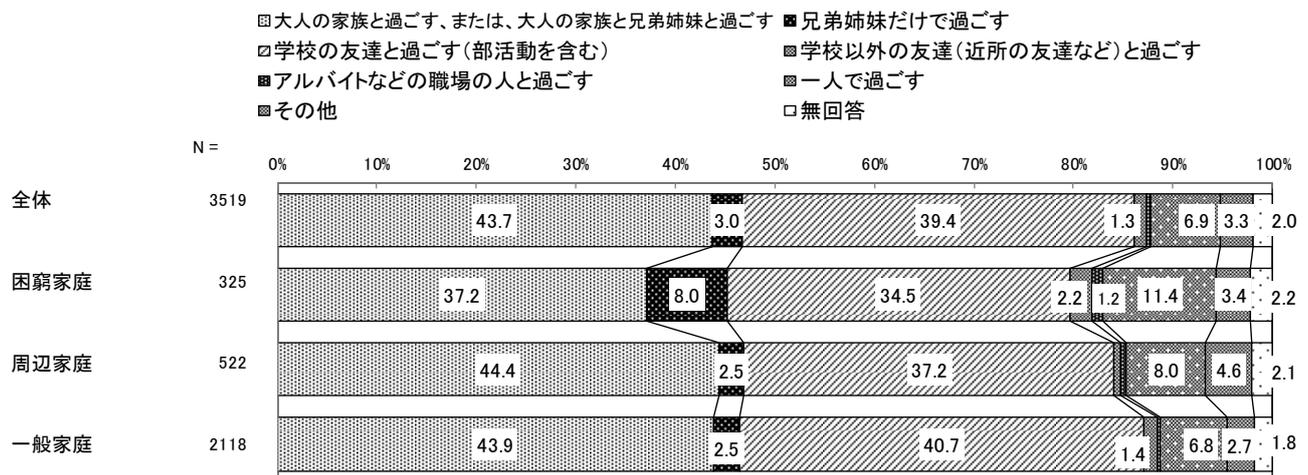
学年別の全体では、平日の放課後に「大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす」が 43.8%と多く、次いで「学校の友達と過ごす(部活動を含む)」が 39.3%、「一人で過ごす」が 7.0%である。小学1年で「大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす」が 60.4%と多い。

困窮家庭では、「一人で過ごす」が 11.4%、「兄弟姉妹だけで過ごす」が 8.0%とやや多い。

平日の放課後・自由時間、一番一緒に過ごす人[%]



平日の放課後・自由時間、一番一緒に過ごす人[%]



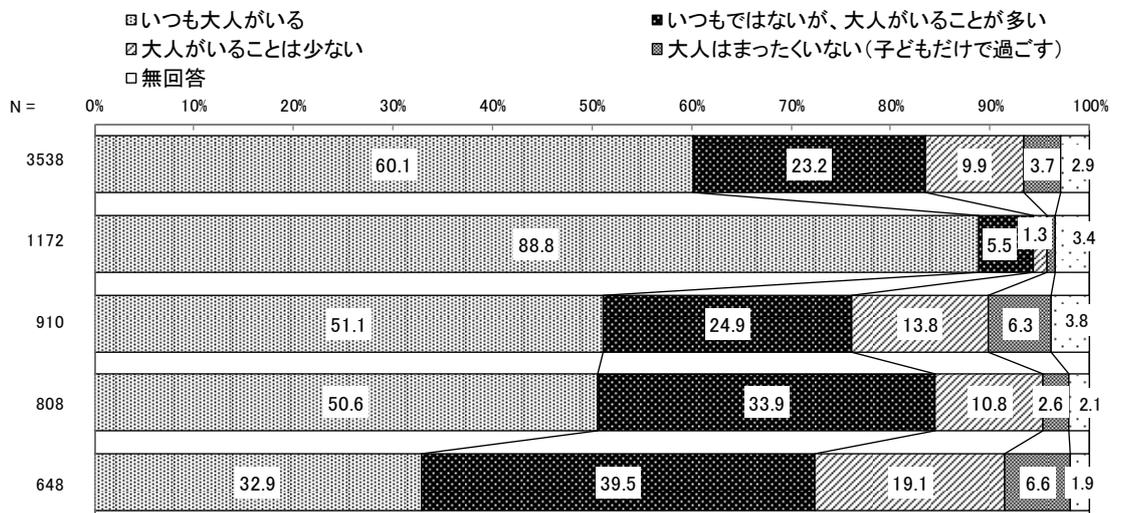
	全体	問10 平日の放課後・自由時間、一番一緒に過ごす人〔%〕							
		大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす	兄弟姉妹だけで過ごす	学校の友達と過ごす(部活動を含む)	学校以外の友達(近所の友達など)と過ごす	アルバイトなどの職場の人と過ごす	一人で過ごす	その他	無回答
全体	3538	1548	107	1391	44	13	246	116	73
	100.0	43.8	3.0	39.3	1.2	0.4	7.0	3.3	2.1
小学1年	1172	708	33	302	24	-	5	66	34
	100.0	▲60.4	2.8	▼25.8	△2.0	▽-	▼0.4	▲5.6	△2.9
小学1年: 母子家庭	95	39	6	36	3	-	1	8	2
	100.0	41.1	6.3	37.9	3.2	-	▼1.1	▲8.4	2.1
小学1年: 父子家庭	40	21	2	10	2	-	1	3	1
	100.0	52.5	5.0	25.0	△5.0	-	2.5	7.5	2.5
小学1年: 二人親家庭	1024	641	24	252	19	-	3	54	31
	100.0	▲62.6	2.3	▼24.6	1.9	-	▼0.3	▲5.3	△3.0
小学5年	910	522	46	190	11	-	79	32	30
	100.0	▲57.4	▲5.1	▼20.9	1.2	-	△8.7	3.5	▲3.3
小学5年: 母子家庭	80	41	4	19	-	-	9	3	4
	100.0	51.3	5.0	▼23.8	-	-	11.3	3.8	5.0
小学5年: 父子家庭	37	18	5	8	1	-	3	-	2
	100.0	48.6	▲13.5	▽21.6	2.7	-	8.1	-	5.4
小学5年: 二人親家庭	771	448	36	160	10	-	67	27	23
	100.0	▲58.1	▲4.7	▼20.8	1.3	-	8.7	3.5	3.0
中学2年	808	190	21	506	6	-	71	10	4
	100.0	▼23.5	2.6	▲62.6	0.7	-	△8.8	▼1.2	▼0.5
中学2年: 母子家庭	83	16	5	48	-	-	12	1	1
	100.0	▼19.3	6.0	▲57.8	-	-	▲14.5	1.2	1.2
中学2年: 父子家庭	24	8	-	13	-	-	3	-	-
	100.0	33.3	-	54.2	-	-	12.5	-	-
中学2年: 二人親家庭	683	163	14	436	6	-	55	9	-
	100.0	▼23.9	2.0	▲63.8	0.9	-	8.1	▼1.3	▼-
16歳・17歳	648	128	7	393	3	13	91	8	5
	100.0	▼19.8	▼1.1	▲60.6	0.5	▲2.0	▲14.0	▼1.2	▽0.8
16歳・17歳: 母子家庭	86	20	1	44	3	4	10	3	1
	100.0	▼23.3	1.2	△51.2	3.5	▲4.7	11.6	3.5	1.2
16歳・17歳: 父子家庭	21	3	-	13	-	-	5	-	-
	100.0	▼14.3	-	△61.9	-	-	▲23.8	-	-
16歳・17歳: 二人親家庭	524	103	6	325	-	9	73	5	3
	100.0	▼19.7	▽1.1	▲62.0	▽-	▲1.7	▲13.9	▼1.0	▽0.6

問 65 あなたが平日の放課後や自由時間を過ごす場所に、大人はいますか。

学年別の全体では、「いつも大人がいる」が60.1%と多く、ついで「いつもではないが、大人がいることが多い」が23.2%、「大人がいることは少ない」が9.9%となっている。

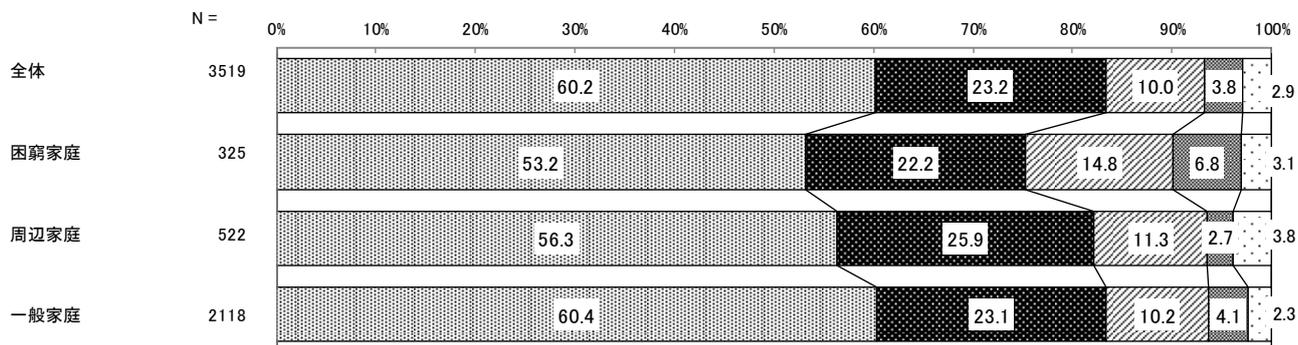
困窮家庭では、「大人がいることは少ない」が14.8%、「大人はまったくいない(子どもだけで過ごす)」が6.8%とやや多い。

平日の放課後・自由時間に過ごす場所への大人の有無〔%〕



平日の放課後・自由時間に過ごす場所への大人の有無[%]

- いつも大人がいる
- ▨ 大人がいることは少ない
- 無回答
- いつもではないが、大人がいることが多い
- ▨ 大人はまったくいない(子どもだけで過ごす)



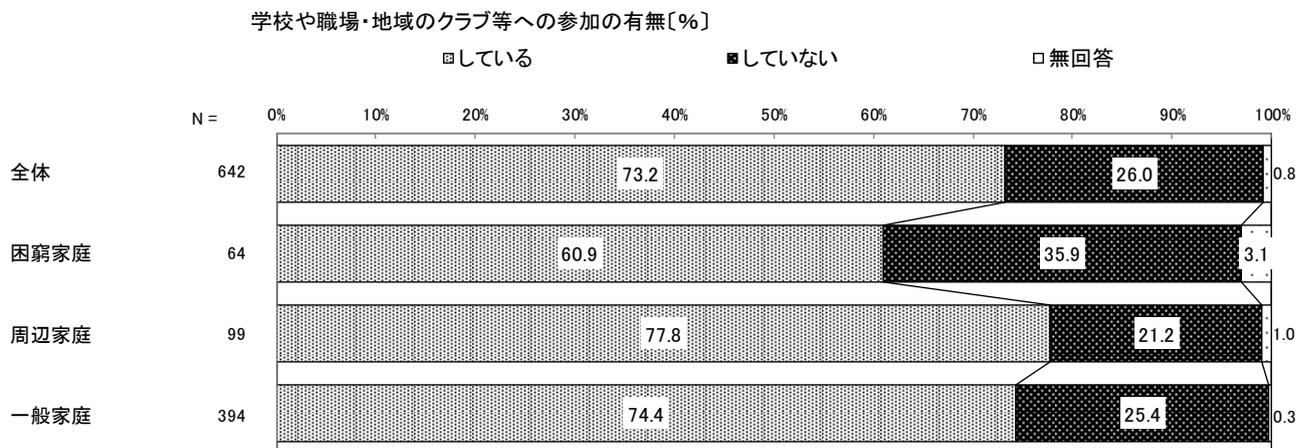
		問12 平日の放課後・自由時間に過ごす場所への大人の有無[%]					
		全体	いつも大人がいる	いつもではないが、大人がいることが多い	大人がいることは少ない	大人はまったくいない(子どもだけで過ごす)	無回答
全体		3538	2128	822	352	132	104
		100.0	60.1	23.2	9.9	3.7	2.9
学年別×世帯構成別	小学1年	1172	1041	65	15	11	40
		100.0	▲ 88.8	▼ 5.5	▼ 1.3	▼ 0.9	3.4
	小学1年:母子家庭	95	80	7	2	4	2
		100.0	▲ 84.2	▼ 7.4	▽ 2.1	4.2	2.1
	小学1年:父子家庭	40	36	1	-	1	2
		100.0	▲ 90.0	▼ 2.5	▽ -	2.5	5.0
	小学1年:二人親家庭	1024	915	56	12	6	35
		100.0	▲ 89.4	▼ 5.5	▼ 1.2	▼ 0.6	3.4
	小学5年	910	465	227	126	57	35
		100.0	▼ 51.1	24.9	▲ 13.8	▲ 6.3	3.8
	小学5年:母子家庭	80	38	21	12	6	3
		100.0	▽ 47.5	26.3	15.0	7.5	3.8
	小学5年:父子家庭	37	15	8	9	3	2
		100.0	▽ 40.5	21.6	▲ 24.3	8.1	5.4
	小学5年:二人親家庭	771	396	194	104	48	29
		100.0	▼ 51.4	25.2	▲ 13.5	▲ 6.2	3.8
中学2年	808	409	274	87	21	17	
	100.0	▼ 50.6	▲ 33.9	10.8	2.6	2.1	
中学2年:母子家庭	83	30	33	15	3	2	
	100.0	▼ 36.1	▲ 39.8	△ 18.1	3.6	2.4	
中学2年:父子家庭	24	10	9	4	-	1	
	100.0	41.7	37.5	16.7	-	4.2	
中学2年:二人親家庭	683	362	226	65	18	12	
	100.0	▼ 53.0	▲ 33.1	9.5	2.6	1.8	
16歳・17歳	648	213	256	124	43	12	
	100.0	▼ 32.9	▲ 39.5	▲ 19.1	▲ 6.6	1.9	
16歳・17歳:母子家庭	86	27	30	20	8	1	
	100.0	▼ 31.4	△ 34.9	▲ 23.3	▲ 9.3	1.2	
16歳・17歳:父子家庭	21	3	9	6	3	-	
	100.0	▼ 14.3	△ 42.9	▲ 28.6	△ 14.3	-	
16歳・17歳:二人親家庭	524	175	214	96	30	9	
	100.0	▼ 33.4	▲ 40.8	▲ 18.3	△ 5.7	1.7	

[クラブ等への参加（16歳・17歳のみ）]

問 66 あなたは、学校や職場・地域のクラブやスポーツ活動に参加していますか。

73.2%が「している」と回答しており、「していない」は26.0%である。

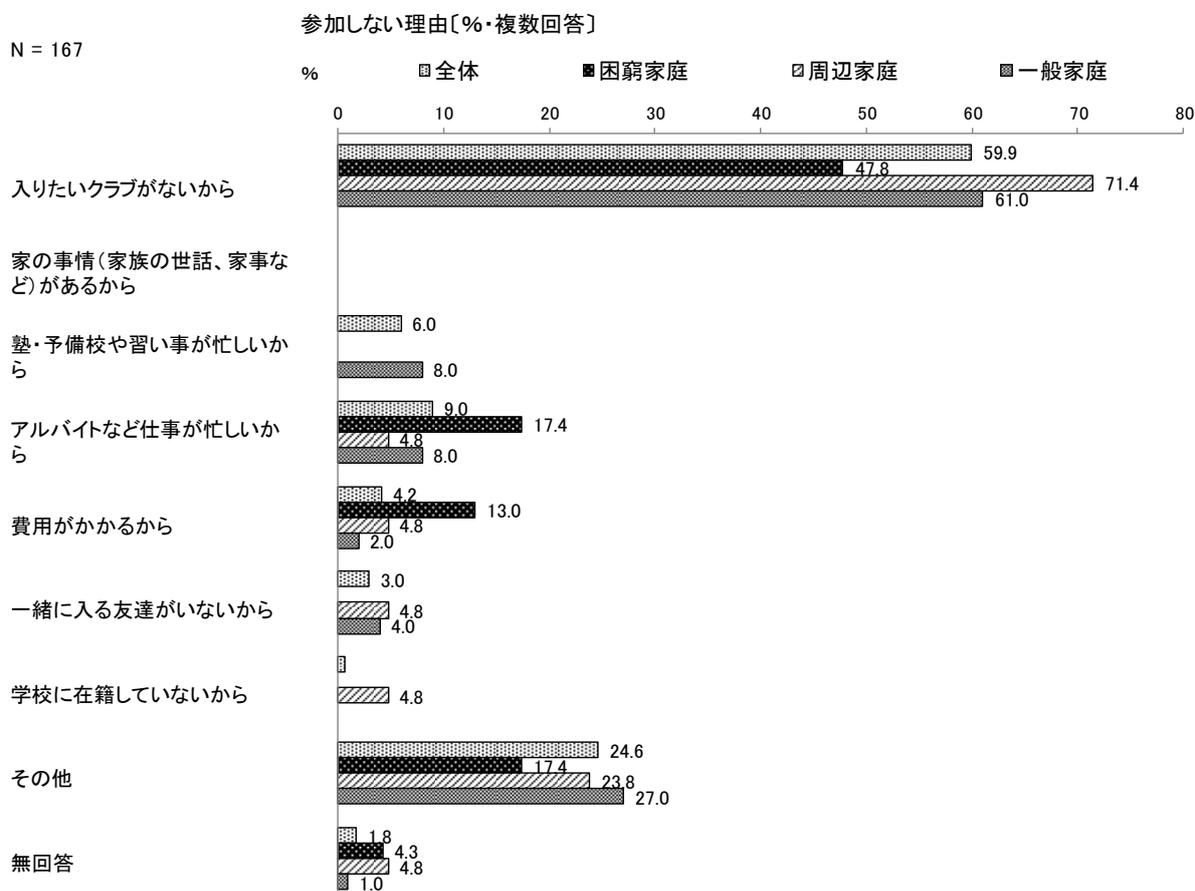
困窮家庭では、「している」が60.9%とやや少なく、「していない」が35.9%と多い。



問 66-1 「2 していない」と答えた人にお聞きします。参加しない理由は何ですか。

「入りたいクラブがないから」が59.9%と多い。

周辺家庭で、「入りたいクラブがないから」が71.4%と多く、困窮家庭で「アルバイトなど仕事が忙しいから」が17.4%、「費用がかかるから」が13.0%と他の区分に比べて多い。

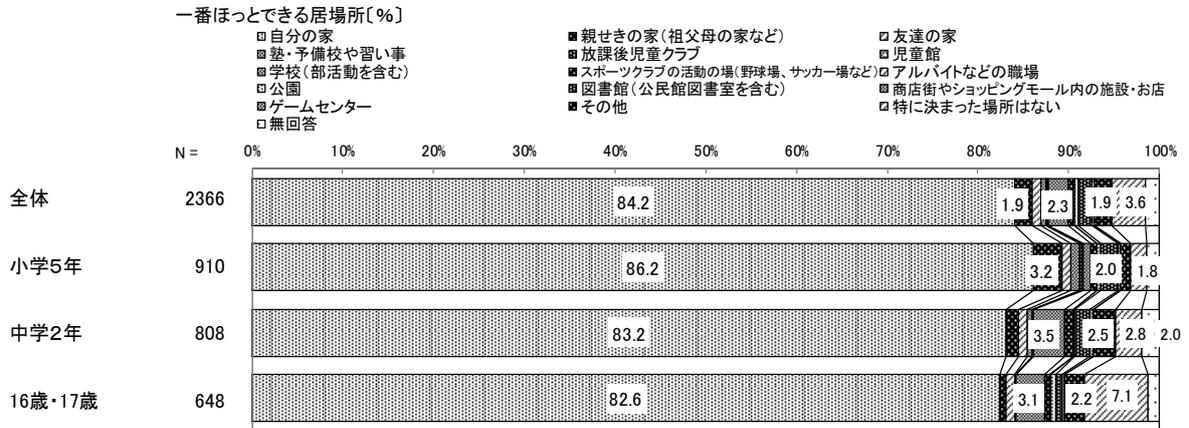


## ②居場所・友だち

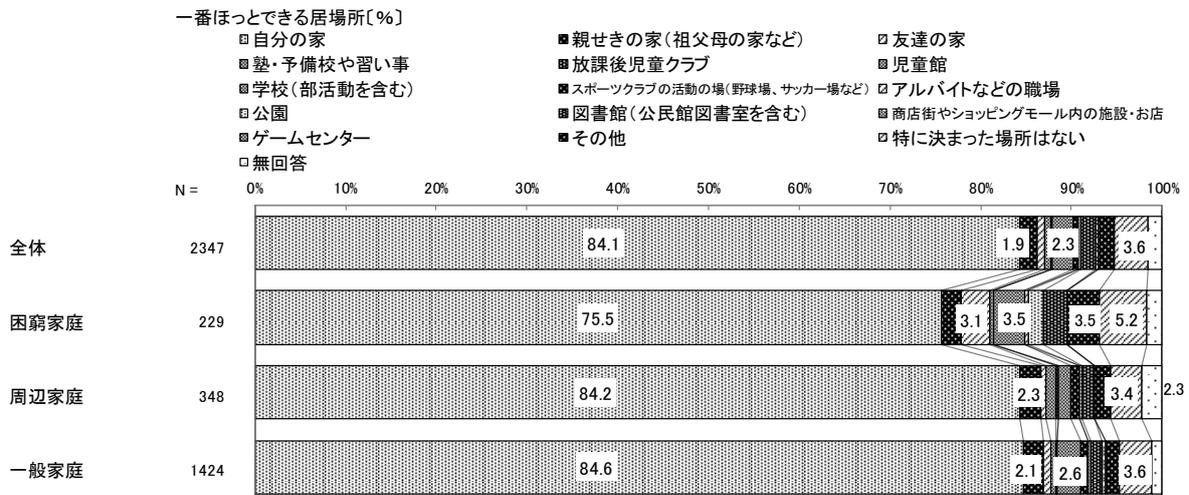
問 67 あなたにとって、一番ほっとできる居場所はどこですか。(小学1年以外)

全体では、「自分の家」が85%程度が多い。

困窮家庭では75.5%とやや少なく、「友達の家」と「放課後児童クラブ」が3%程度回答されている。



	一番ほっとできる居場所[%]														
	自分の家	親せきの家(祖父母の家など)	友達の家	塾・予備校や習い事	放課後児童クラブ	児童館	学校(部活動を含む)	スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)	アルバイトなどの職場	公園	図書館(公民館図書室を含む)	商店街やショッピングモール内の施設・お店	ゲームセンター	その他	特に決まった場所はない
全体	84.2	1.9	0.9	0.6	0.1	0.1	2.3	0.7	0.0	0.3	1.6	0.3	1.9	3.6	1.6
小学5年	86.2	3.2	0.9	1.0	0.3	0.1	0.8	0.7	0.0	0.4	2.0	0.2	1.1	1.8	1.4
中学2年	83.2	1.4	0.9	0.6	0.0	0.1	3.5	0.9	0.0	0.1	1.7	0.4	2.5	2.8	2.0
16歳・17歳	82.6	0.8	0.9	0.2	0.0	0.0	3.1	0.5	0.2	0.5	0.8	0.2	2.2	7.1	1.2

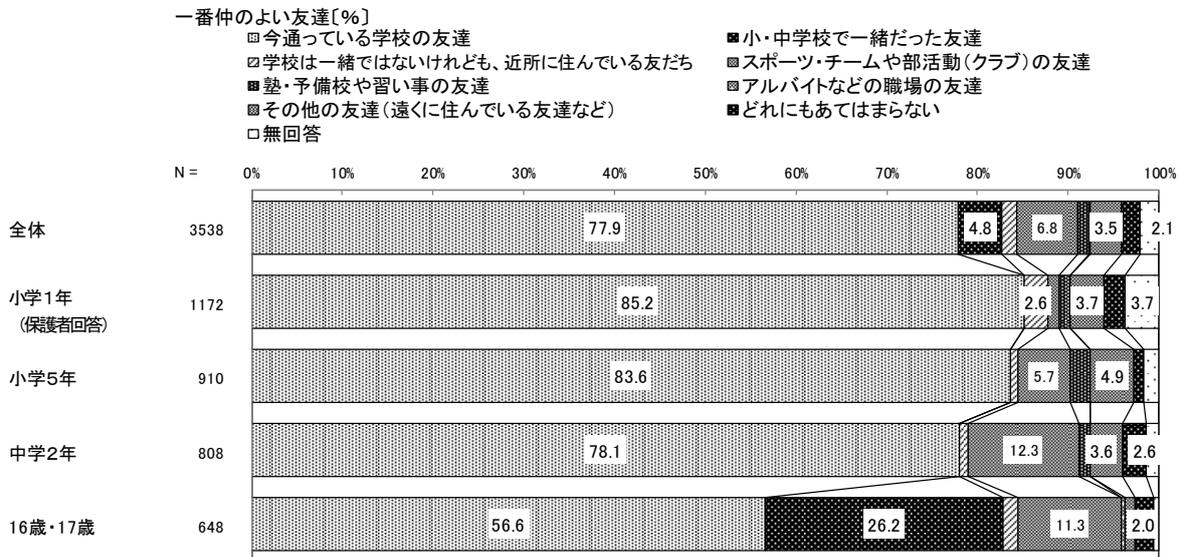


	一番ほっとできる居場所〔%〕								
	自分の家	親せきの家 (祖父母の家など)	友達の家	塾・予備校 や習い事	放課後児 童クラブ	児童館	学校(部活 動を含む)	スポーツク ラブの活動 の場(野球 場、サッ カー場な ど)	
全体	84.1	1.9	0.9	0.6	0.1	0.1	2.3	0.6	
生活困窮	75.5	2.2	3.1	0.4	0.0	0.0	3.5	0.0	
周辺家庭	84.2	2.3	0.6	1.1	0.3	0.0	1.4	0.9	
一般家庭	84.6	2.1	0.8	0.6	0.1	0.1	2.6	0.8	
	アルバイト などの職場	公園	図書館(公 民館図書 室を含む)	商店街や ショッピング モール内の 施設・お店	ゲームセン ター	その他	特に決まっ た場所はない	無回答	
全体	0.0	0.3	1.6	0.3	0.0	1.8	3.6	1.6	
生活困窮	0.4	1.7	2.6	0.0	0.0	3.5	5.2	1.7	
周辺家庭	0.0	0.3	1.4	0.0	0.0	1.7	3.4	2.3	
一般家庭	0.0	0.2	1.3	0.4	0.0	1.5	3.6	1.1	

### 問 68 あなたの一番仲が良い友達はどうのような友達ですか。

学年別の全体では、「今通っている学校の友達」が77.9%と多い。16歳・17歳では「小・中学校で一緒だった友達」が26.2%と他の学年に比べて多い。

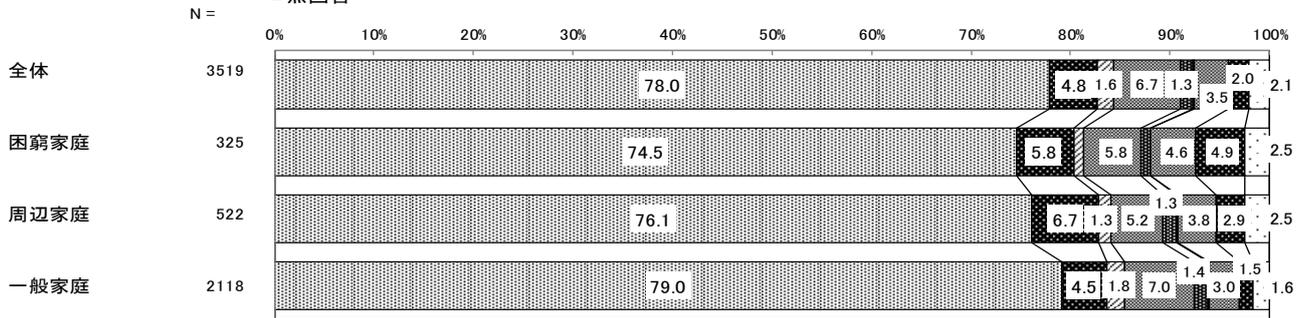
困窮家庭では「その他の友達(遠くに住んでいる友達など)」、「どれにもあてはまらない」が他の区分に比べてやや多い。



	一番仲のよい友達〔%〕								
	今通っている学校の友達	小・中学校で一緒だった友達	学校は一緒ではないけれども、近所に住んでいる友だち	スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友達	塾・予備校や習い事の友達	アルバイトなどの職場の友達	その他の友達(遠くに住んでいる友達など)	どれにもあてはまらない	無回答
全体	77.9	4.8	1.6	6.8	1.2	0.1	3.5	2.0	2.1
小学1年	85.2	0.0	2.6	1.3	1.2	0.0	3.7	2.4	3.7
小学5年	83.6	0.0	0.8	5.7	2.2	0.0	4.9	1.1	1.6
中学2年	78.1	0.0	0.9	12.3	1.2	0.0	3.6	2.6	1.4
16歳・17歳	56.6	26.2	1.7	11.3	0.0	0.5	1.1	2.0	0.6

一番仲のよい友達[%]

- 今通っている学校の友達
- 学校は一緒ではないけれども、近所に住んでいる友だち
- 塾・予備校や習い事の友達
- その他の友達(遠くに住んでいる友達など)
- 無回答
- 小・中学校で一緒だった友達
- スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友達
- アルバイトなどの職場の友達
- どれもあてはまらない



	一番仲のよい友達 [%]								
	今通っている学校の友達	小・中学校で一緒だった友達	学校は一緒ではないけれども、近所に住んでいる友だち	スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友達	塾・予備校や習い事の友達	アルバイトなどの職場の友達	その他の友達(遠くに住んでいる友達など)	どれもあてはまらない	無回答
全体	78.0	4.8	1.6	6.7	1.3	0.1	3.5	2.0	2.1
困窮家庭	74.5	5.8	0.9	5.8	0.9	0.0	4.6	4.9	2.5
周辺家庭	76.1	6.7	1.3	5.2	1.3	0.2	3.8	2.9	2.5
一般家庭	79.0	4.5	1.8	7.0	1.4	0.1	3.0	1.5	1.6

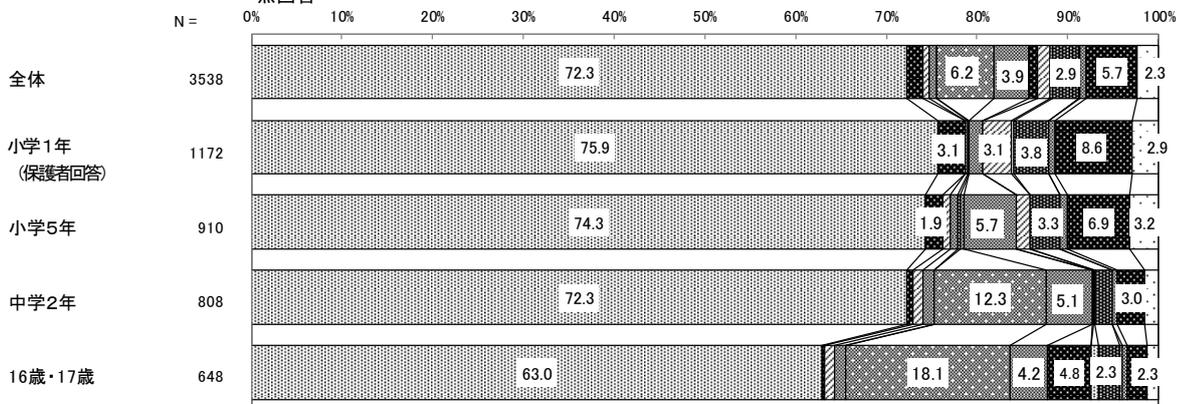
[休日の過ごし方]

問 69 あなたは、休日の午後は、どこで過ごすことが一番多いですか。

全体では、「自分の家」が 72.3%と多い。16 歳・17 歳では「自分の家」が 63.0%とやや少なくなり、「学校(部活動を含む)」が 18.1%と多くなっている。

休日の午後、一番過ごす場所[%]

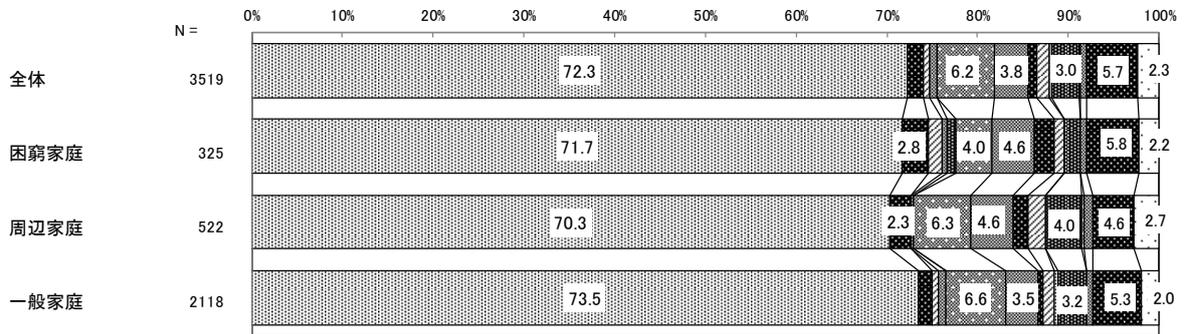
- 自分の家
- 友達の家
- 児童館
- スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)
- 公園
- 商店街やショッピングモール内の施設・お店
- その他
- 無回答
- 親せきの家(祖父母の家など)
- 塾・予備校や習い事
- 学校(部活動を含む)
- アルバイトなどの職場
- 図書館(公民館図書室を含む)
- ゲームセンター
- 特に決まった場所はない



	休日の午後、一番過ごす場所〔%〕							
	自分の家	親せきの家（祖父母の家など）	友達の家	塾・予備校や習い事	児童館	学校（部活動を含む）	スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）	アルバイトなどの職場
全体	72.3	1.7	0.7	0.8	0.1	6.2	3.9	0.9
小学1年	75.9	3.1	0.0	0.2	0.2	0.0	1.5	0.0
小学5年	74.3	1.9	0.9	0.8	0.3	0.4	5.7	0.0
中学2年	72.3	0.7	1.1	1.2	0.0	12.3	5.1	0.0
16歳・17歳	63.0	0.3	1.1	1.2	0.0	18.1	4.2	4.8
	公園	図書館（公民館図書室を含む）	商店街やショッピングモール内の施設・お店	ゲームセンター	その他	特に決まった場所はない	無回答	
全体	1.4	0.3	2.9	0.1	0.7	5.7	2.3	
小学1年	3.1	0.3	3.8	0.0	0.7	8.6	2.9	
小学5年	1.5	0.0	3.3	0.0	0.8	6.9	3.2	
中学2年	0.1	0.2	1.9	0.0	0.6	3.0	1.5	
16歳・17歳	0.0	0.8	2.3	0.3	0.5	2.3	1.2	

休日の午後、一番過ごす場所〔%〕

- 自分の家
- 友達の家
- 児童館
- スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）
- 公園
- 商店街やショッピングモール内の施設・お店
- その他
- 無回答
- 親せきの家（祖父母の家など）
- 塾・予備校や習い事
- 学校（部活動を含む）
- アルバイトなどの職場
- 図書館（公民館図書室を含む）
- ゲームセンター
- 特に決まった場所はない



	休日の午後、一番過ごす場所〔%〕							
	自分の家	親せきの家（祖父母の家など）	友達の家	塾・予備校や習い事	児童館	学校（部活動を含む）	スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）	アルバイトなどの職場
全体	72.3	1.7	0.7	0.8	0.1	6.2	3.8	0.9
困窮家庭	71.7	2.8	1.5	0.6	0.9	4.0	4.6	2.2
周辺家庭	70.3	2.3	0.0	0.4	0.0	6.3	4.6	1.7
一般家庭	73.5	1.5	0.7	0.8	0.0	6.6	3.5	0.6
	公園	図書館（公民館図書室を含む）	商店街やショッピングモール内の施設・お店	ゲームセンター	その他	特に決まった場所はない	無回答	
全体	1.4	0.3	3.0	0.1	0.7	5.7	2.3	
困窮家庭	1.2	0.0	1.8	0.0	0.6	5.8	2.2	
周辺家庭	1.9	0.0	4.0	0.2	1.0	4.6	2.7	
一般家庭	1.3	0.3	3.2	0.0	0.7	5.3	2.0	

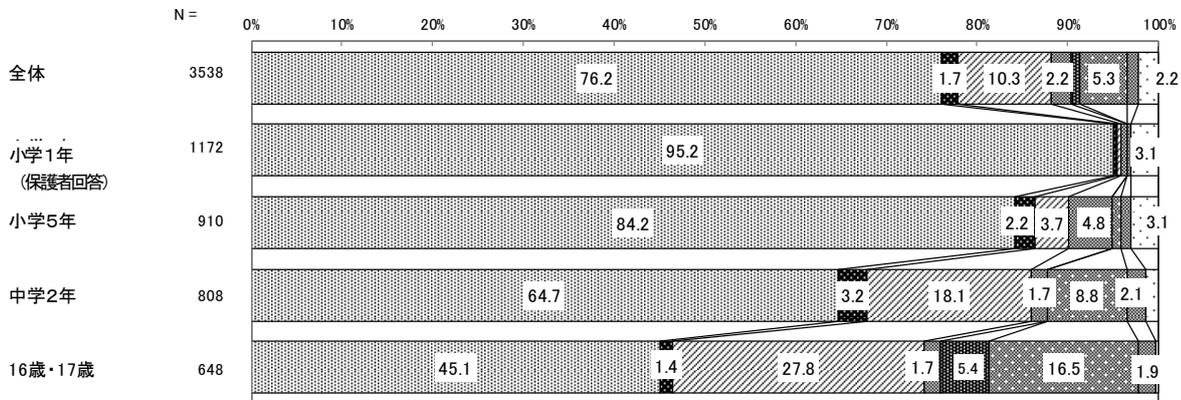
問 70 あなたは、休日の午後は、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。

学年別の全体では、「大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす」が 76.2%と多く、ついで「学校の友達と過ごす(部活動を含む)」が 10.3%となっている。小学1年は、「大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす」が95.2%と多く、学年が上がるとう「学校の友達と過ごす(部活動を含む)」が多くなり、小学5年、中学2年、16歳・17歳でそれぞれ 3.7%、18.1%、27.8%である。

困窮家庭では、「大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす」が 70.2%とやや少なく、「一人で過ごす」が 9.5%と他の区分に比べて多い。

休日の午後、一番一緒に過ごす人[%]

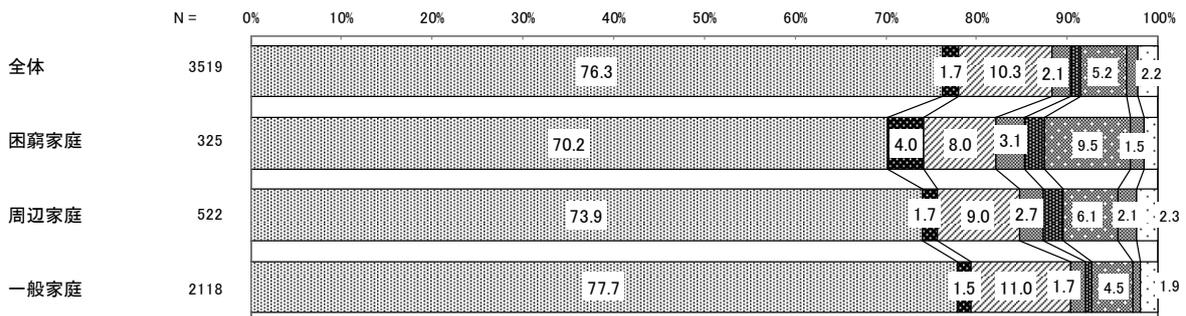
- 大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす
- 兄弟姉妹だけで過ごす
- 学校の友達と過ごす(部活動を含む)
- 学校以外の友達(近所の友達など)と過ごす
- アルバイトなどの職場の人と過ごす
- 一人で過ごす
- その他
- 無回答



	休日の午後、一番一緒に過ごす人 [%]							
	大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす	兄弟姉妹だけで過ごす	学校の友達と過ごす(部活動を含む)	学校以外の友達(近所の友達など)と過ごす	アルバイトなどの職場の人と過ごす	一人で過ごす	その他	無回答
全体	76.2	1.7	10.3	2.2	1.0	5.3	1.2	2.2
小学1年	95.2	0.4	0.3	0.7	0.0	0.1	0.3	3.1
小学5年	84.2	2.2	3.7	4.8	0.0	0.9	1.1	3.1
中学2年	64.7	3.2	18.1	1.7	0.0	8.8	2.1	1.4
16歳・17歳	45.1	1.4	27.8	1.7	5.4	16.5	1.9	0.3

休日の午後、一番一緒に過ごす人[%]

- 大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす
- 兄弟姉妹だけで過ごす
- 学校の友達と過ごす(部活動を含む)
- 学校以外の友達(近所の友達など)と過ごす
- アルバイトなどの職場の人と過ごす
- 一人で過ごす
- その他
- 無回答



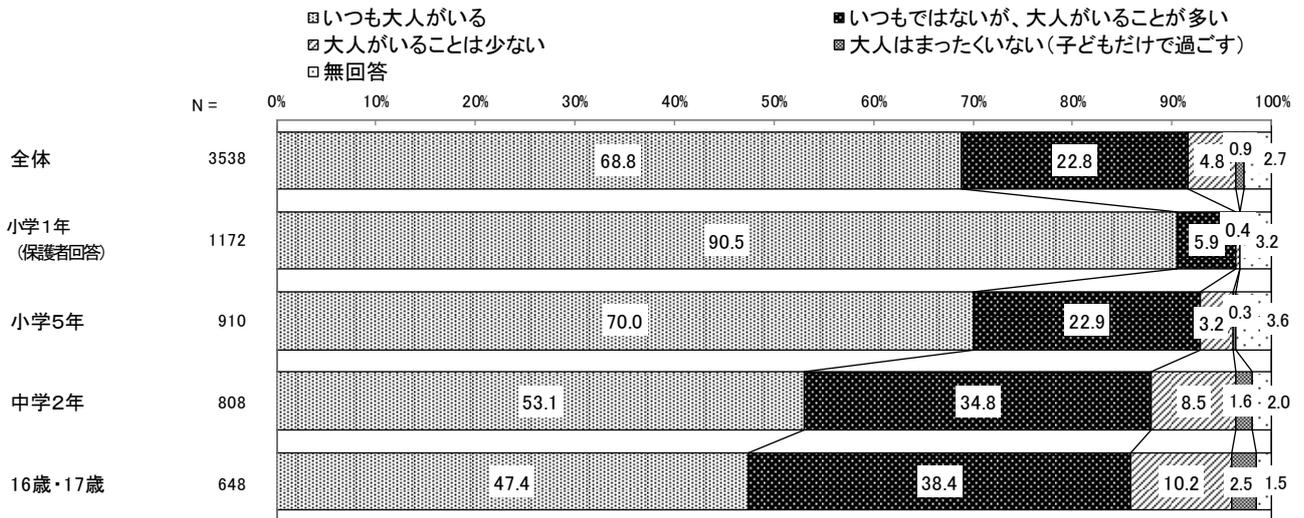
	休日の午後、一番一緒に過ごす人 [%]							
	大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす	兄弟姉妹だけで過ごす	学校の友達と過ごす (部活動を含む)	学校以外の友達 (近所の友達など) と過ごす	アルバイトなどの職場の人と過ごす	一人で過ごす	その他	無回答
全体	76.3	1.7	10.3	2.1	1.0	5.2	1.2	2.2
困窮家庭	70.2	4.0	8.0	3.1	2.2	9.5	1.5	1.5
周辺家庭	73.9	1.7	9.0	2.7	2.1	6.1	2.1	2.3
一般家庭	77.7	1.5	11.0	1.7	0.6	4.5	0.9	1.9

### 問 71 あなたが休日の午後過ごす場所に、大人はいますか。

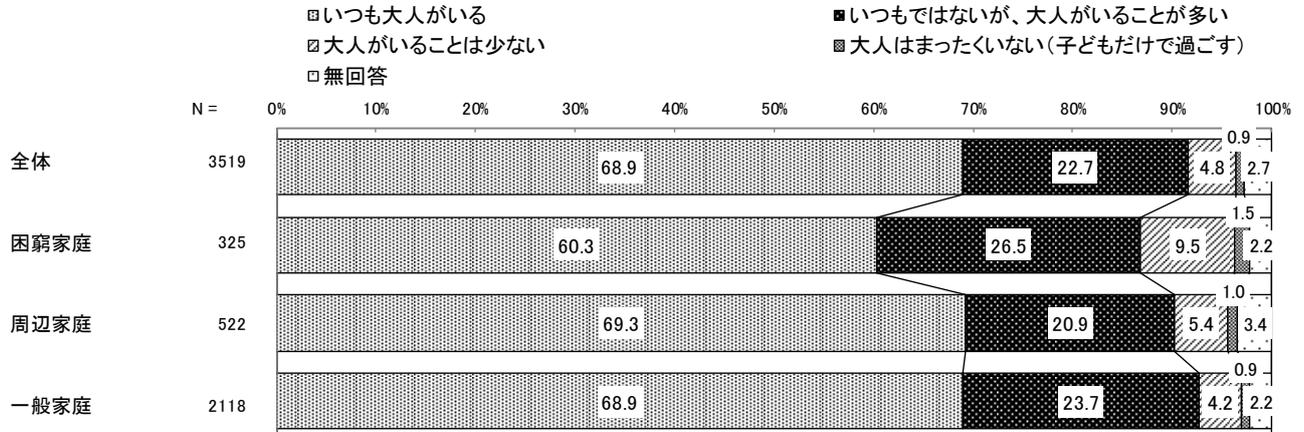
学年別の全体では、「いつも大人がいる」が68.8%と多く、ついで「いつもではないが、大人がいることが多い」が22.8%、「大人がいることは少ない」が4.8%である。小学1年は「いつも大人がいる」が90.5%と多い。

困窮家庭では「大人がいることは少ない」が9.5%とやや多い。

休日の午後に過ごす場所への大人の有無 [%]



休日の午後に過ごす場所への大人の有無 [%]



## (4) 生活習慣

食生活は、困窮家庭で朝食を「いつも食べる(週に5日)」がやや少ない。生活困難家庭では、野菜、果物を食べないという回答が一般家庭に比べてやや多く、困窮家庭ではカップ麺・インスタント麺、コンビニのおにぎり・お弁当などを食べるという回答がやや多い。

### ①子どもの食生活・栄養

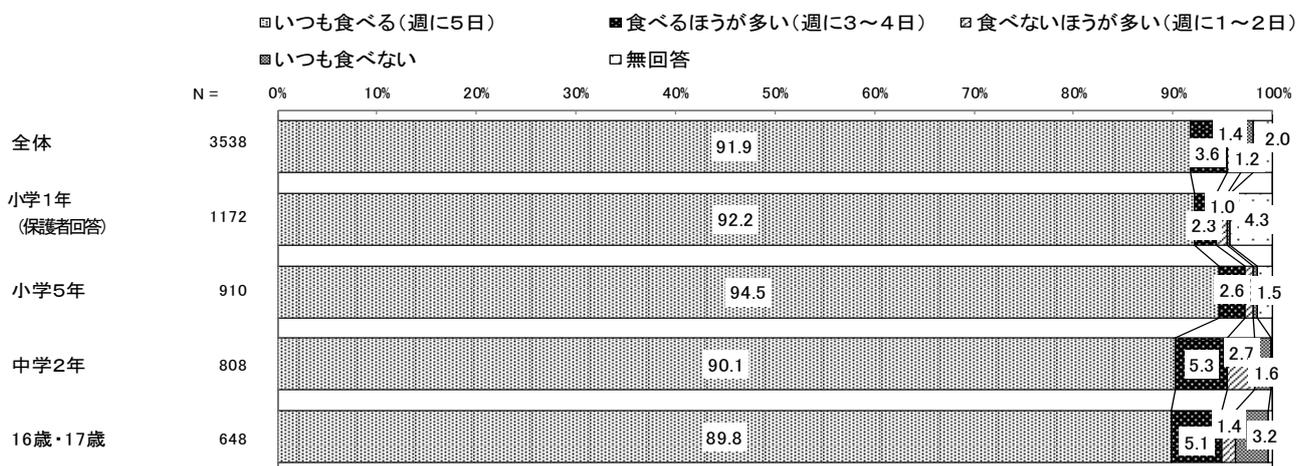
[平日の朝食の頻度]

問 72 あなたは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。

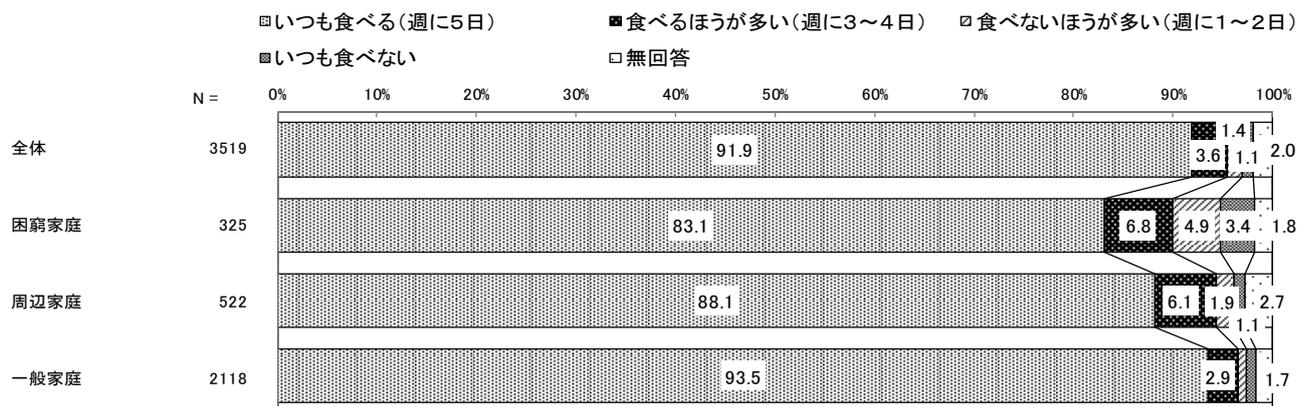
学年別の全体では、「いつも食べる(週に5日)」が91.9%と多い。いずれの学年も「いつも食べる(週に5日)」が90%程度と多い。

困窮家庭は、「いつも食べる(週に5日)」が83.1%と一般家庭に比べて少なく、「食べるほうが多い(週に3~4日)」が6.8%、「食べないほうが多い(週に1~2日)」が4.9%、「いつも食べない」が3.4%と一般家庭よりやや多い。

平日の朝食の頻度[%]



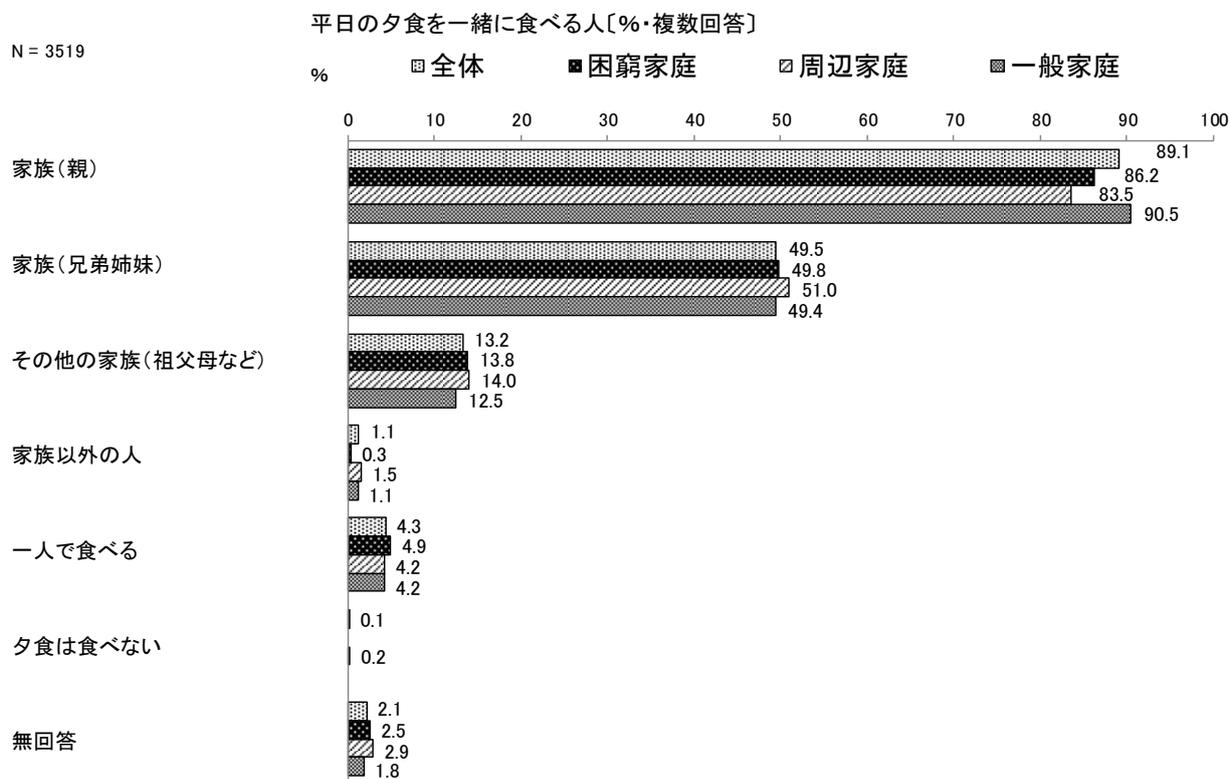
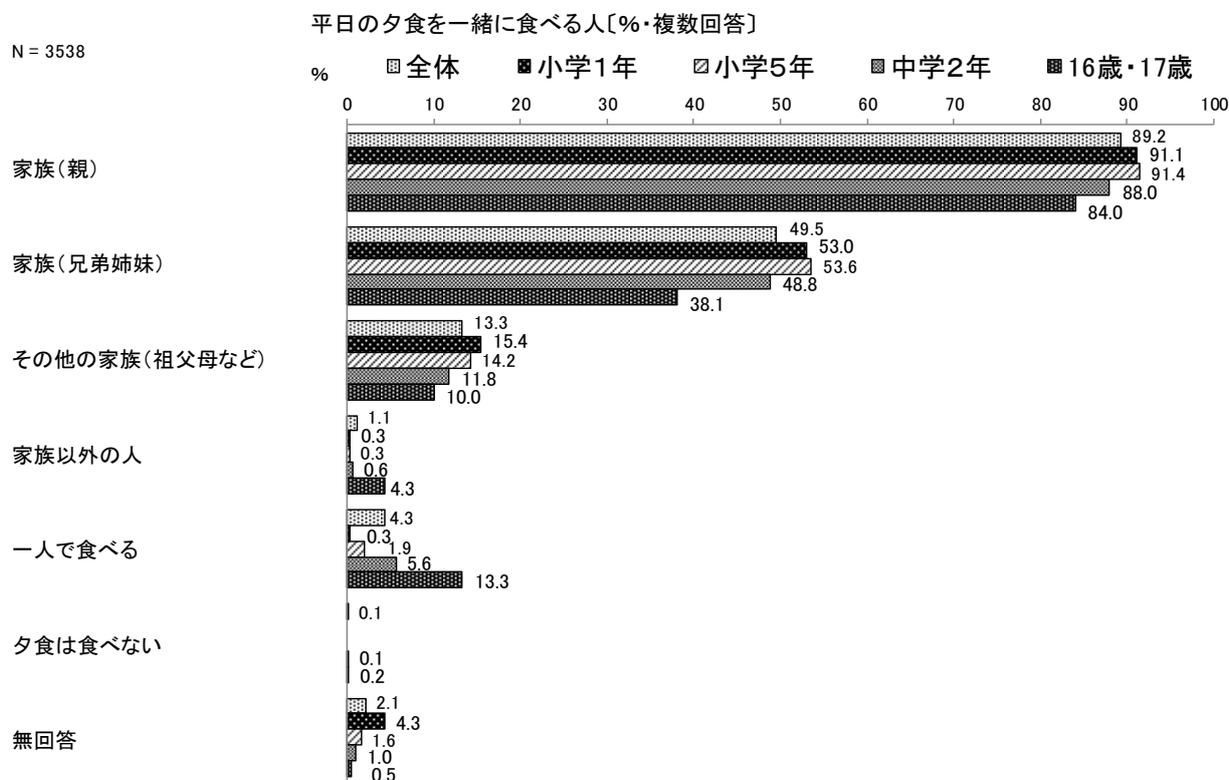
平日の朝食の頻度[%]



問 73 あなたは、平日(学校や仕事に行く日)の夕食をだれと食べますか。

学年別の全体では、「家族(親)」が 89.2%と多く、いずれの学年も「家族(親)」(80%以上)、「家族(兄弟姉妹)」(50%前後)の順となっており、16歳・17歳では「一人で食べる」は13.3%みられる。

生活困難家庭では、「家族(親)」が一般家庭に比べてやや少ない。



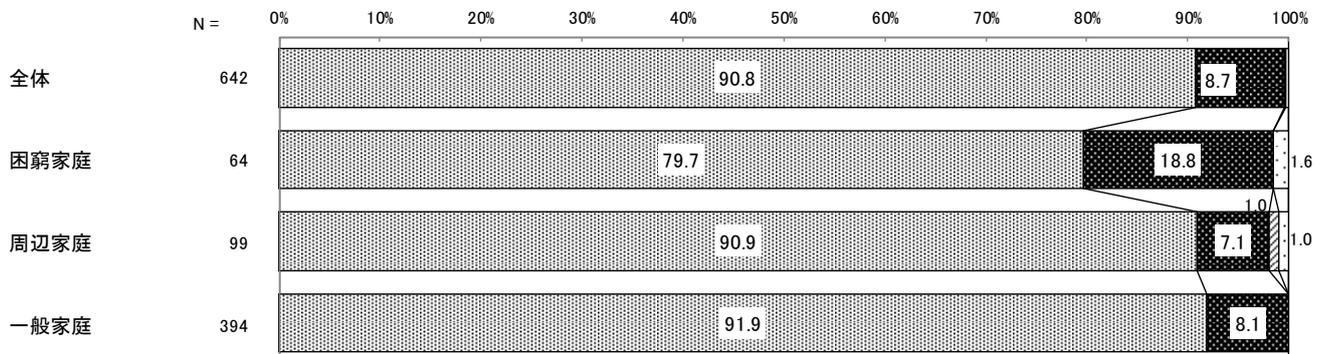
		全体	問23 平日の夕食を一緒に食べる人[%・複数回答]						
			家族(親)	家族(兄弟姉妹)	その他の家族(祖父母など)	家族以外の人	一人で食べる	夕食は食べない	無回答
全体		3538	3155	1750	469	39	151	2	76
		100.0	89.2	49.5	13.3	1.1	4.3	0.1	2.1
学年別×世帯構成別	小学1年	1172	1068	621	180	3	3	-	50
		100.0	△ 91.1	△ 53.0	△ 15.4	▼ 0.3	▼ 0.3	-	▲ 4.3
	小学1年: 母子家庭	95	78	34	22	-	1	-	9
		100.0	▼ 82.1	▼ 35.8	▲ 23.2	-	1.1	-	▲ 9.5
	小学1年: 父子家庭	40	39	23	7	-	-	-	-
		100.0	97.5	57.5	17.5	-	-	-	-
	小学1年: 二人親家庭	1024	943	560	149	3	2	-	39
		100.0	▲ 92.1	▲ 54.7	14.6	▼ 0.3	▼ 0.2	-	▲ 3.8
	小学5年	910	832	488	129	3	17	-	15
		100.0	△ 91.4	△ 53.6	14.2	▼ 0.3	▼ 1.9	-	1.6
	小学5年: 母子家庭	80	72	37	24	-	-	-	1
		100.0	90.0	46.3	▲ 30.0	-	-	-	1.3
	小学5年: 父子家庭	37	27	16	8	-	-	-	2
		100.0	▼ 73.0	43.2	21.6	-	-	-	5.4
	小学5年: 二人親家庭	771	713	424	90	3	17	-	12
		100.0	▲ 92.5	▲ 55.0	11.7	0.4	▼ 2.2	-	1.6
中学2年	808	711	394	95	5	45	1	8	
	100.0	88.0	48.8	11.8	0.6	5.6	0.1	▼ 1.0	
中学2年: 母子家庭	83	70	34	19	-	4	-	3	
	100.0	84.3	41.0	▲ 22.9	-	4.8	-	3.6	
中学2年: 父子家庭	24	23	9	1	1	-	-	1	
	100.0	95.8	37.5	4.2	4.2	-	-	4.2	
中学2年: 二人親家庭	683	606	347	72	4	40	1	3	
	100.0	88.7	50.8	▼ 10.5	0.6	△ 5.9	0.1	▼ 0.4	
16歳・17歳	648	544	247	65	28	86	1	3	
	100.0	▼ 84.0	▼ 38.1	▼ 10.0	▲ 4.3	▲ 13.3	0.2	▼ 0.5	
16歳・17歳: 母子家庭	86	75	27	11	2	16	-	-	
	100.0	87.2	▼ 31.4	12.8	2.3	▲ 18.6	-	-	
16歳・17歳: 父子家庭	21	13	11	-	-	3	-	-	
	100.0	▼ 61.9	52.4	-	-	△ 14.3	-	-	
16歳・17歳: 二人親家庭	524	449	207	53	23	62	1	2	
	100.0	▼ 85.7	▼ 39.5	▼ 10.1	▲ 4.4	▲ 11.8	0.2	▼ 0.4	

問 74 あなたは、平日(学校や仕事に行く日)に、1日3食を食べますか。(16歳・17歳のみ)

「ほぼ毎日3食食べる」が90.7%と多い。困窮家庭では、「ほぼ毎日3食食べる」は79.7%と一般家庭よりやや少なく、「ほぼ毎日2食食べる」が18.8%と多くみられる。

平日に1日3食の摂取[%]

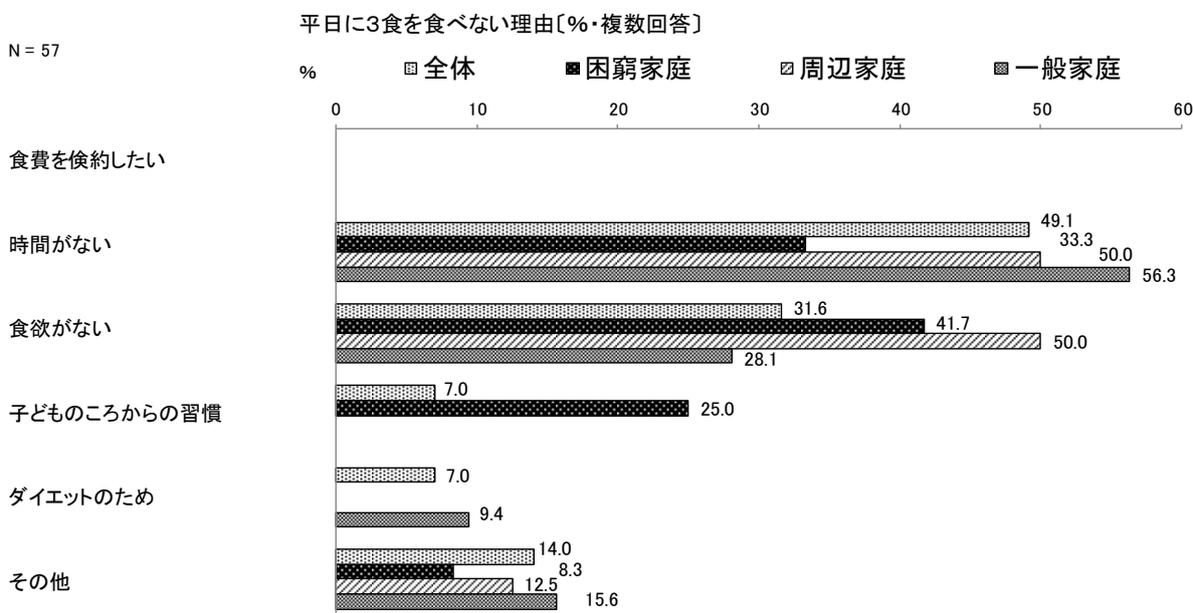
■ほぼ毎日3食食べる ■ほぼ毎日2食食べる □ほぼ毎日1食食べる □無回答



問 74-1 「2 ほぼ毎日2食食べる」または「3 ほぼ毎日1食食べる」と答えた人にお聞きします。平日に3食食べない時の主な理由は何ですか。(16歳・17歳のみ)

16歳・17歳が平日に3食食べない主な理由としては、「時間がない」が49.1%で多く、ついで「食欲がない」が31.6%となっている。

困窮家庭では、「子どものころからの習慣」が25.0%と他の家庭に比べて多い。周辺家庭は「食欲がない」(50.0%)、「時間がない」(50.0%)、一般家庭は「時間がない」(56.3%)が多い。



[栄養群の摂取状況]

問 75 あなたは、給食以外で、以下の食べ物をふだんどれくらい食べますか。

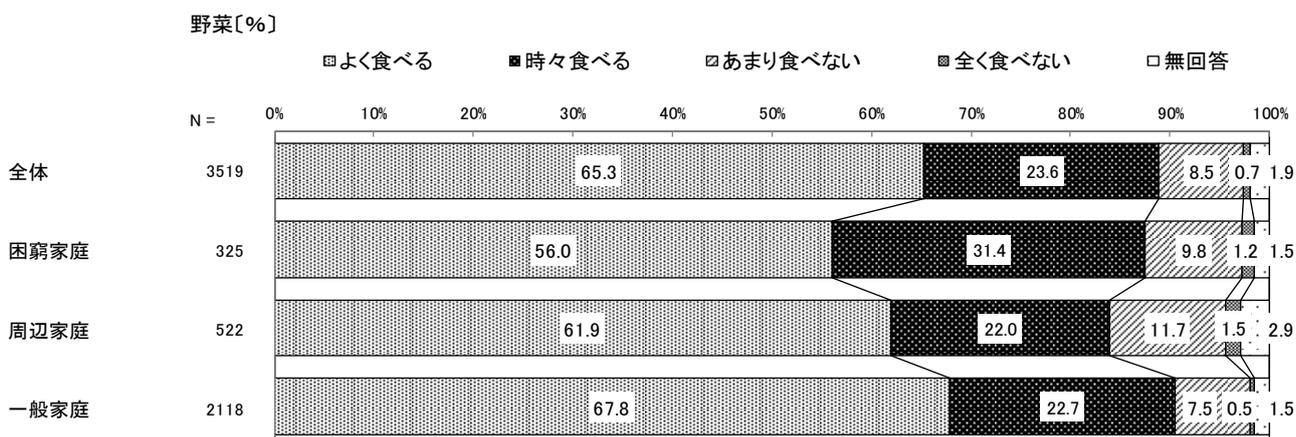
野菜は、全体では88.9%が『食べる』(「よく食べる」「時々食べる」の合計)と回答しているが、『食べない』(「あまり食べない」「全く食べない」の合計)が9.2%みられ、困窮家庭では11.0%とやや多い。

果物は、『食べない』が全体では13.5%で、困窮家庭では19.1%とやや多い。肉か魚を『食べない』は困窮家庭でやや多い。

カップ麺・インスタント麺とコンビニのおにぎり・お弁当は、『食べる』がそれぞれ全体では40%弱で『食べない』が多いが、困窮家庭は『食べる』がそれぞれ46.1%とやや多い。

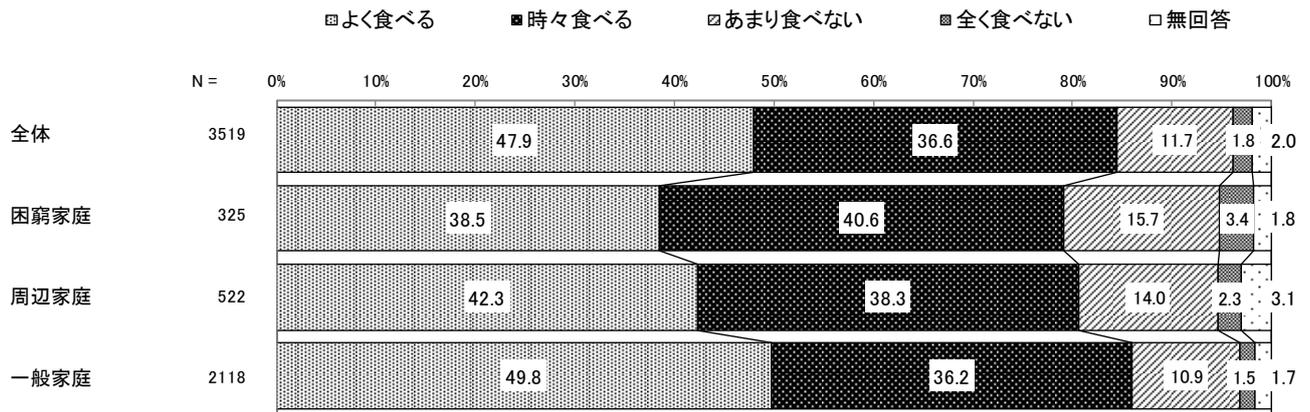
お菓子は、『食べる』が全体で85.2%と多い。

1) 野菜



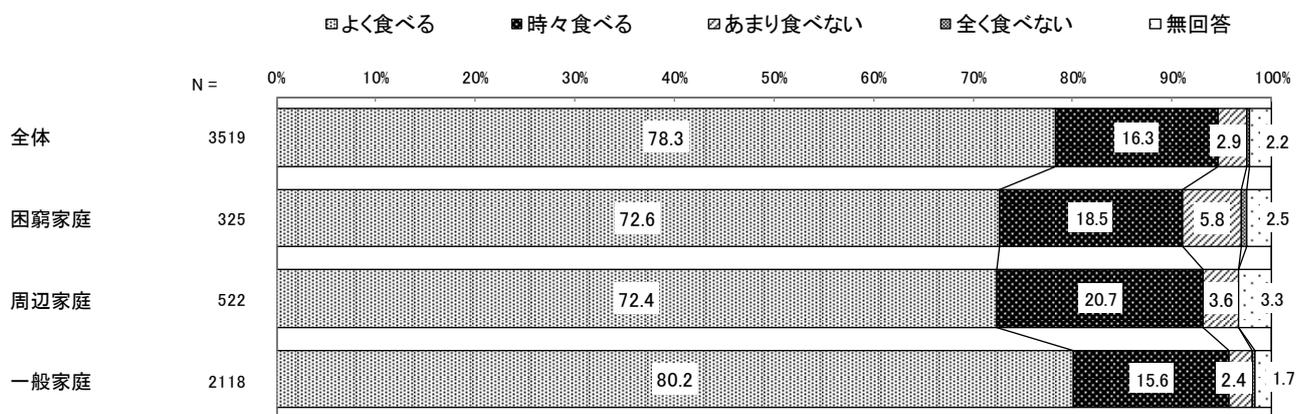
## 2) 果物

果物[%]



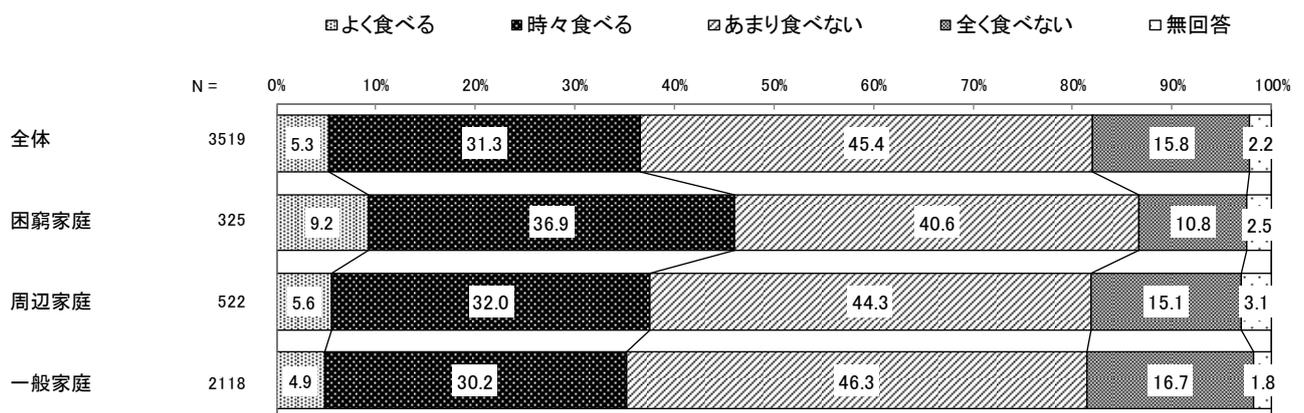
## 3) 肉か魚

肉か魚[%]



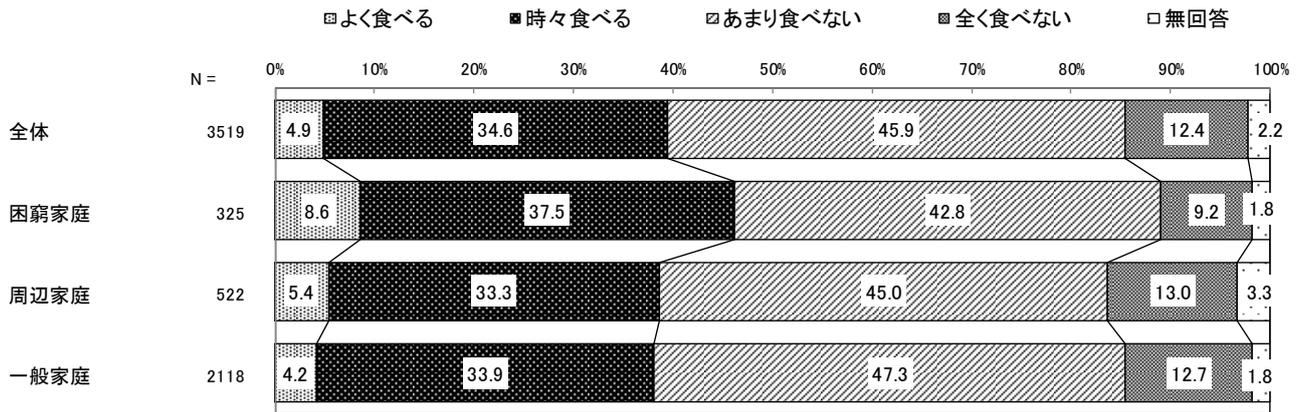
## 4) カップ麺・インスタント麺

カップ麺・インスタント麺[%]



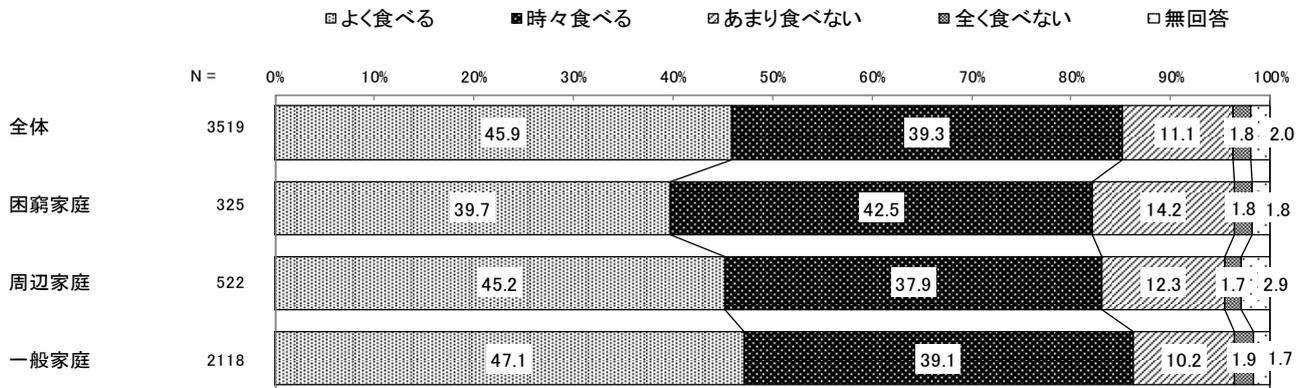
## 5) コンビニのおにぎり・お弁当

コンビニのおにぎり・お弁当[%]



## 6) お菓子

お菓子[%]



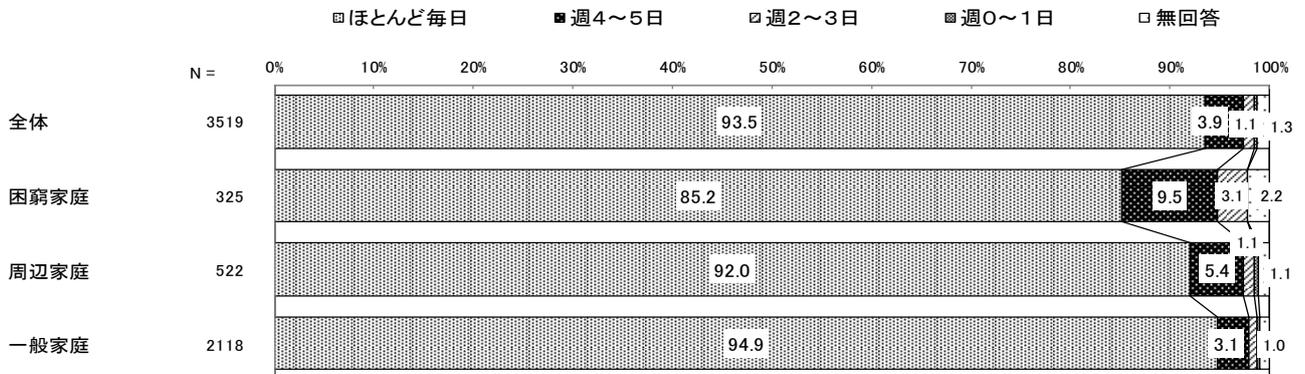
## ②入浴・睡眠

問 76 あなたは、週にどのくらい風呂に入りますか。(シャワーのみを含む)

全体では、「ほとんど毎日」が93.5%と、ほとんどを占めている。

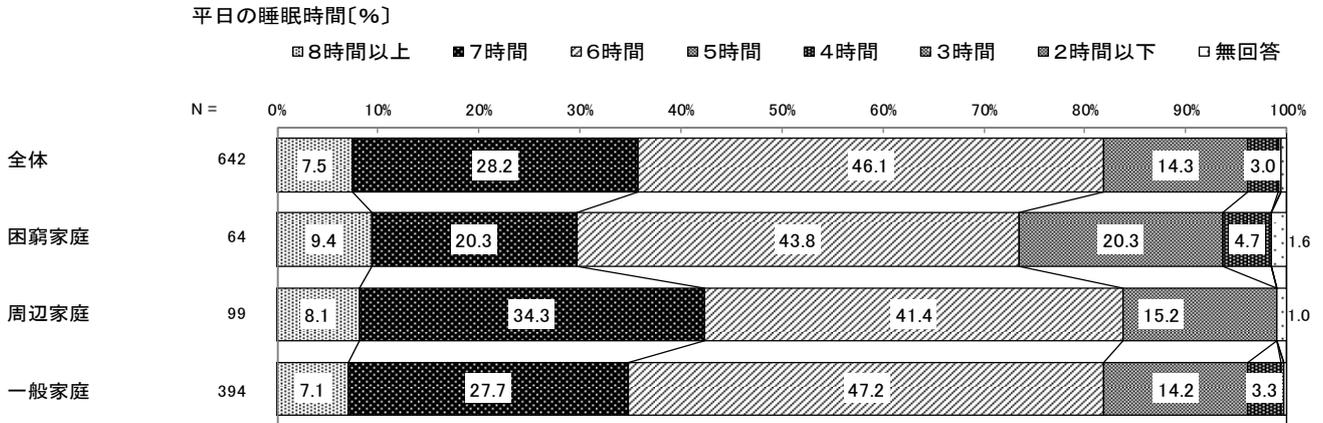
困窮家庭では、「ほとんど毎日」がやや少なく、「週4~5日」が9.5%とやや多い。

入浴頻度[%]



問 77 あなたは、平日にどのくらい睡眠していますか。(16歳・17歳のみ)

16・17歳の平日の睡眠時間は、「6時間」が46.1%と多く、「7時間」が28.2%、「5時間」が14.3%と続いている。困窮家庭は一般家庭に比べて7時間以上が29.7%とやや少なく、5時間以下が25.0%とやや多い。



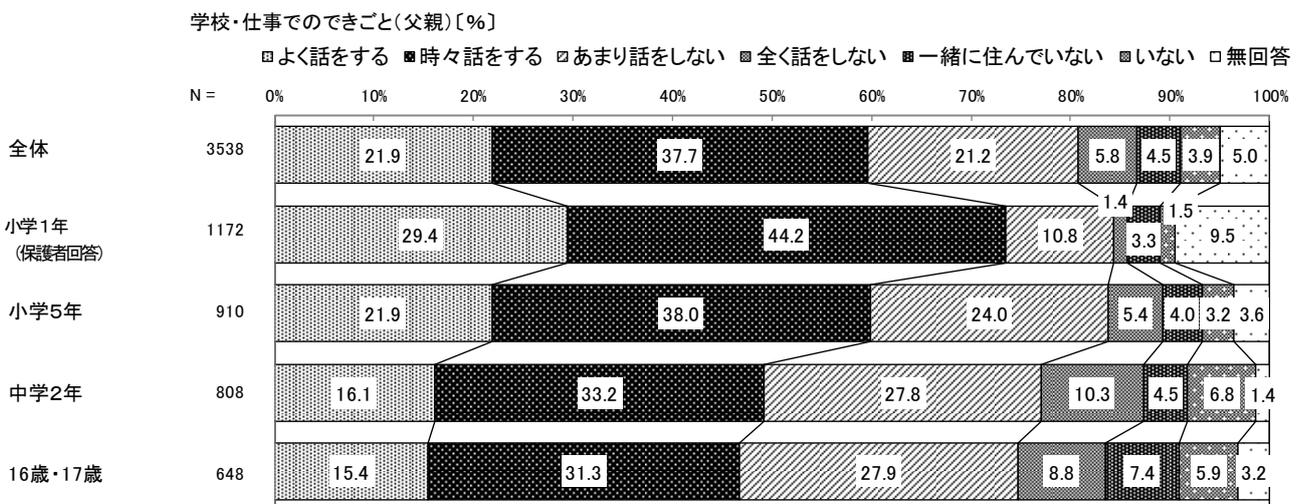
③家庭内での親との会話

問 78 あなたは、次のことについて、親とどのくらい話をしますか。父親と母親それぞれについて教えてください。

家庭内での会話は、父親より母親に話すことが多い。学年別の全体では、学校・仕事でのできごとは、母親に『話をする』（「よく話をする」「時々話をする」の合計）が84.2%で、父親に『話をする』は59.6%であり、友達の話は、母親に『話をする』が79.8%で、父親に『話をする』は51.4%となっている。

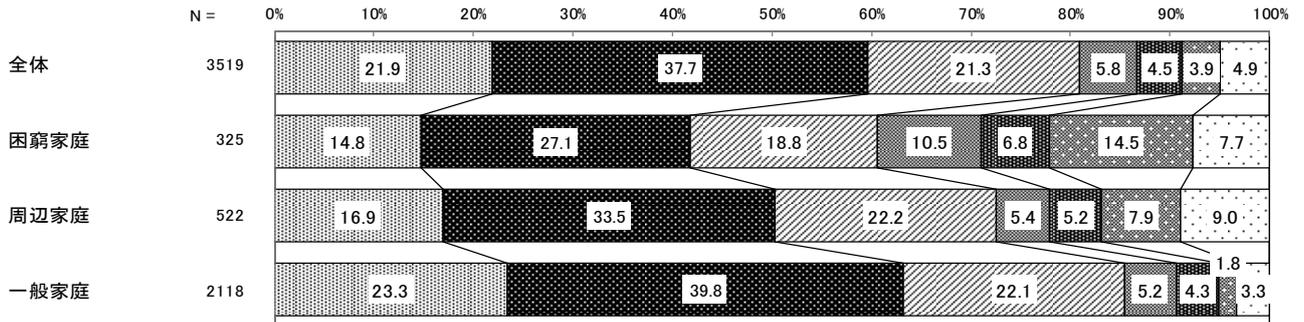
困窮家庭では、親と話をする割合が他の家庭より少なく、学校・仕事でのできごとで母親に『話をする』が77.6%、父親に『話をする』は41.9%で、父親が「いない」が14.5%となっている。

1) 学校・仕事でのできごと



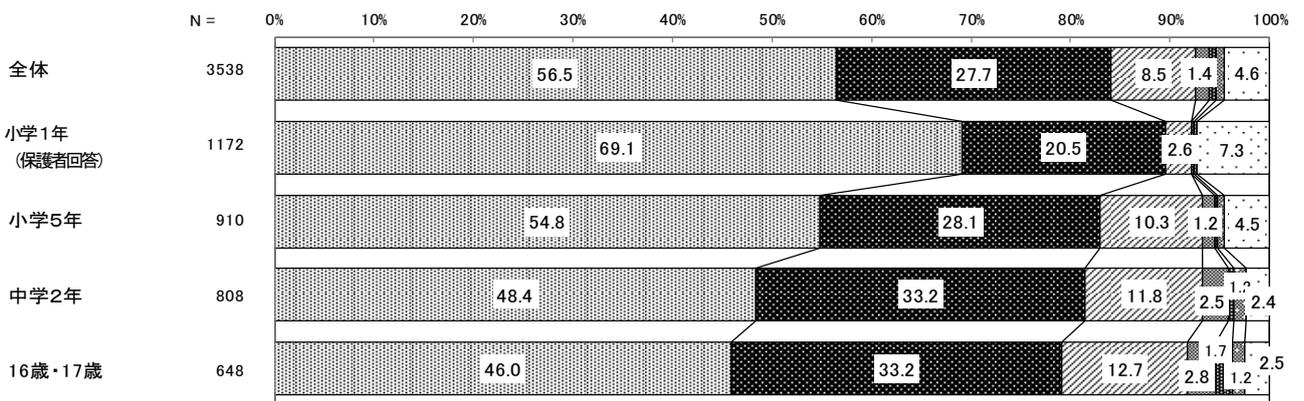
学校・仕事のできごと(父親)[%]

よく話をする ■時々話をする □あまり話をしない ■全く話をしない ■一緒に住んでいない ■いない □無回答



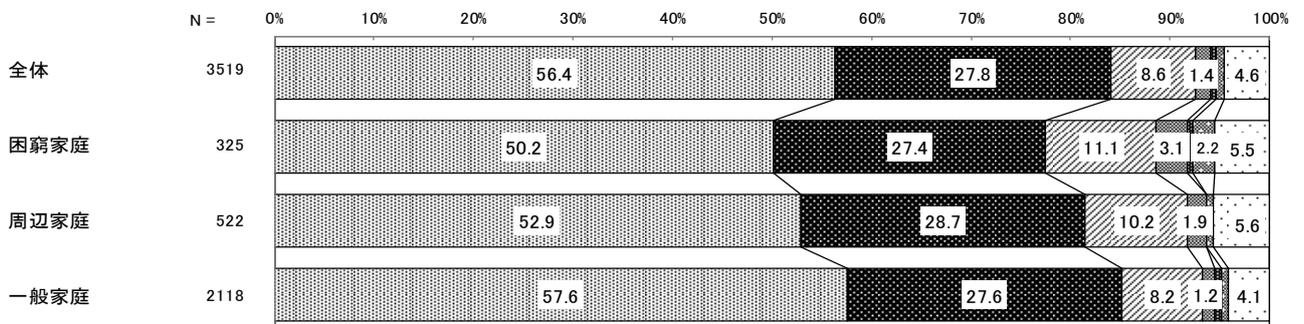
学校・仕事のできごと(母親)[%]

よく話をする ■時々話をする □あまり話をしない ■全く話をしない ■一緒に住んでいない ■いない □無回答



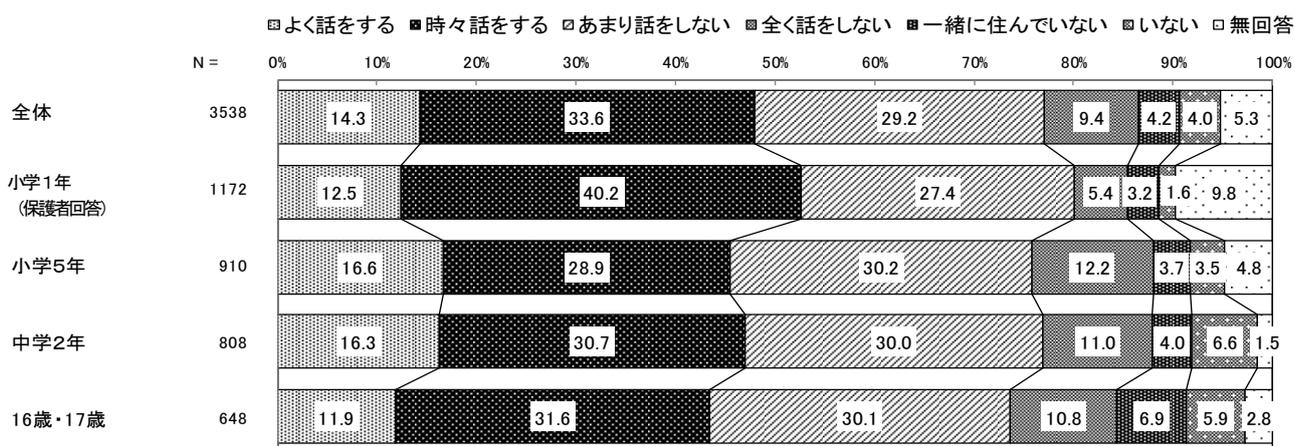
学校・仕事のできごと(母親)[%]

よく話をする ■時々話をする □あまり話をしない ■全く話をしない ■一緒に住んでいない ■いない □無回答

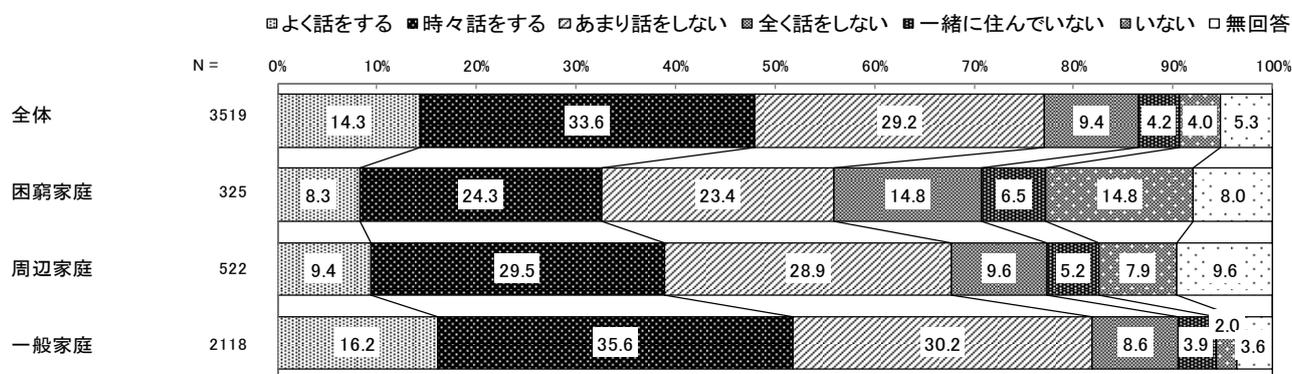


## 2) 勉強、成績、将来、進路のこと

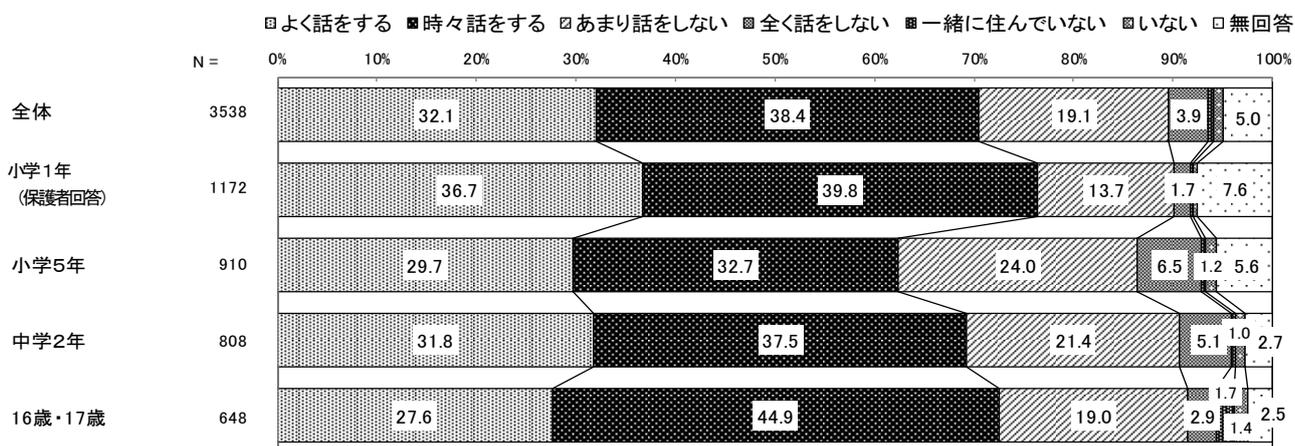
勉強、成績、将来、進路のこと(父親)[%]



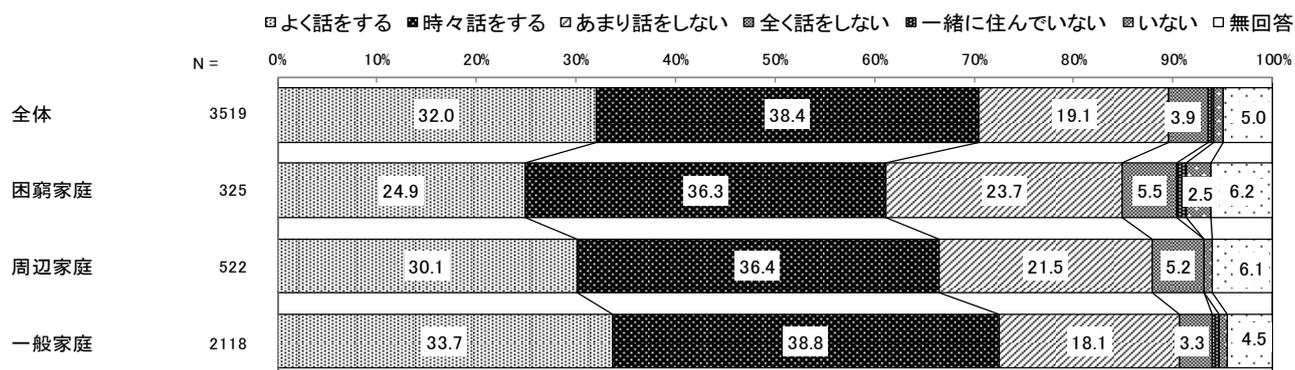
勉強、成績、将来、進路のこと(父親)[%]



勉強、成績、将来、進路のこと(母親)[%]

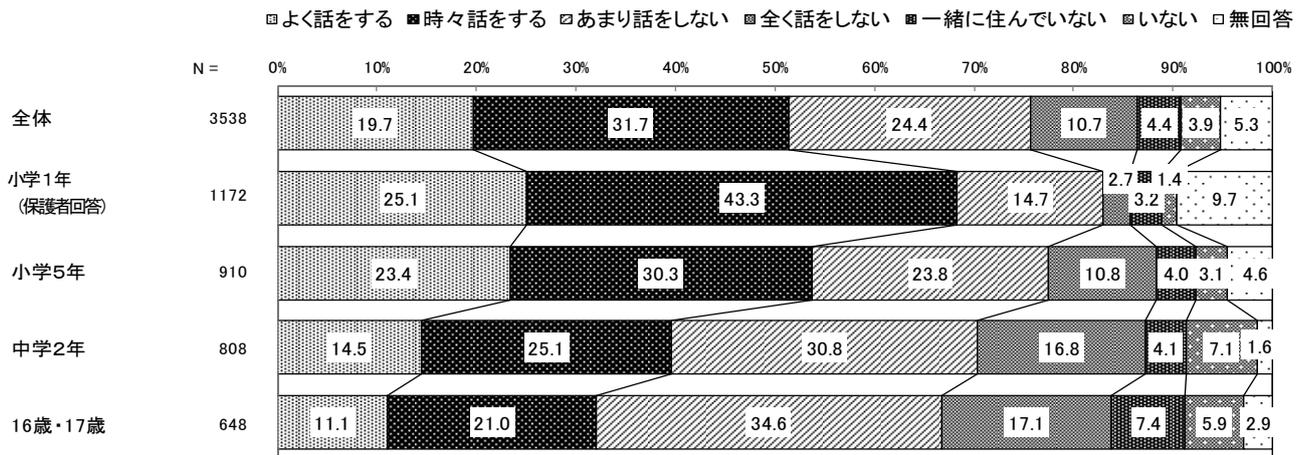


勉強、成績、将来、進路のこと(母親)[%]

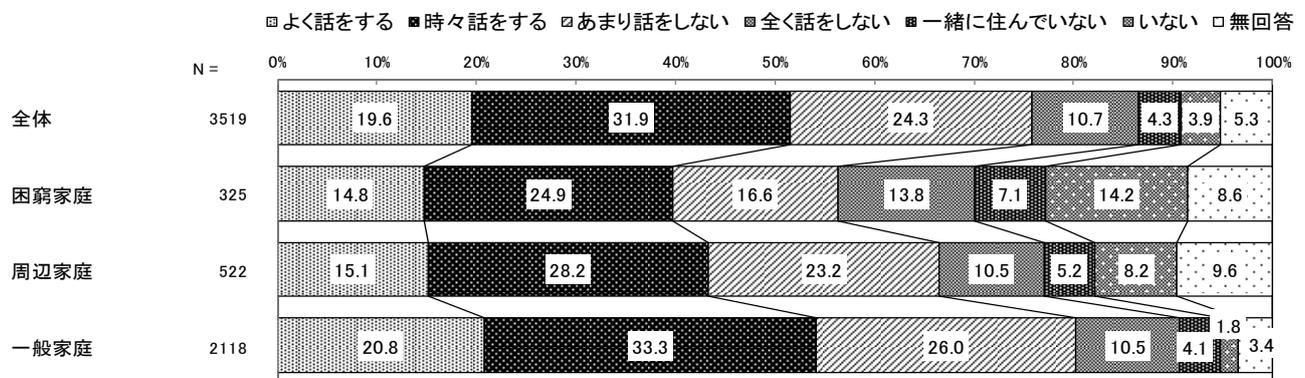


### 3) 友達のこと

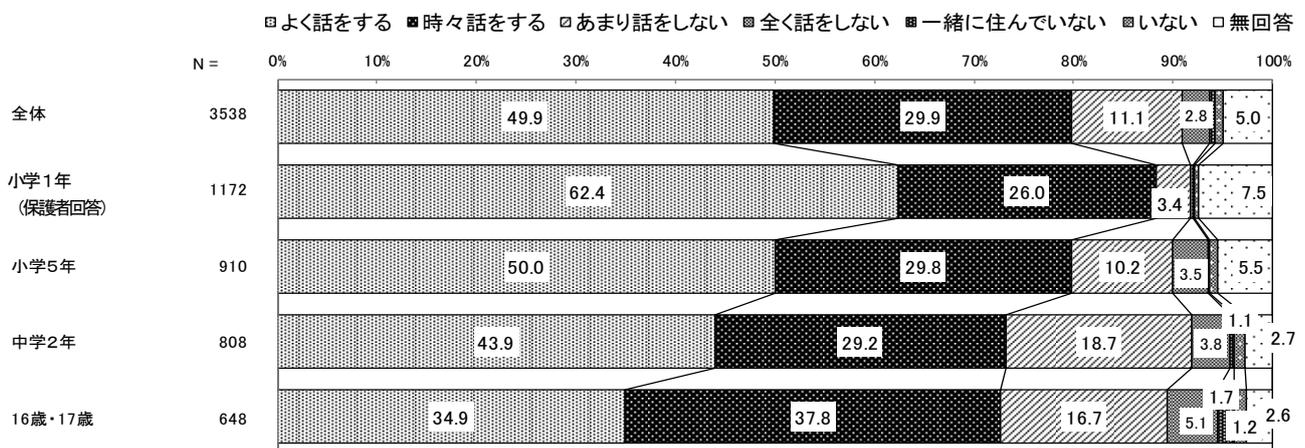
友達のこと(父親)[%]



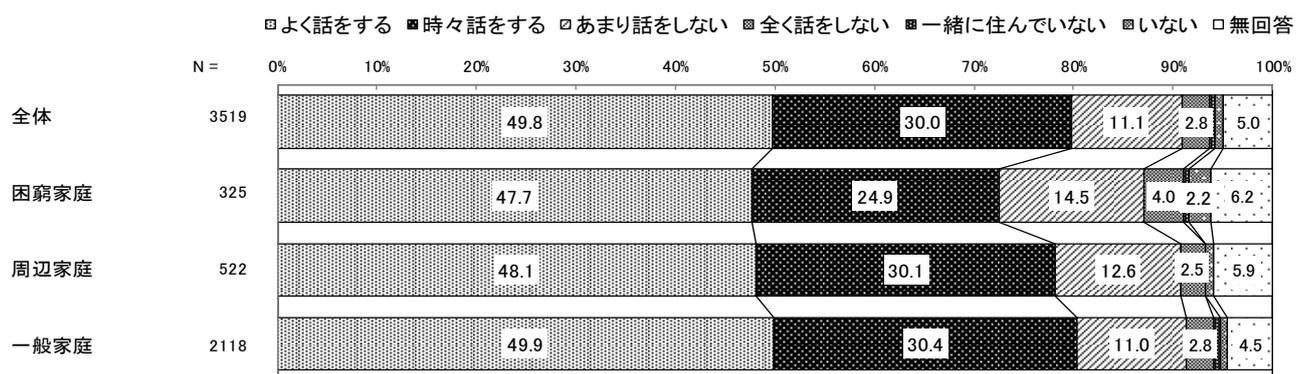
友達のこと(父親)[%]



友達のこと(母親)[%]

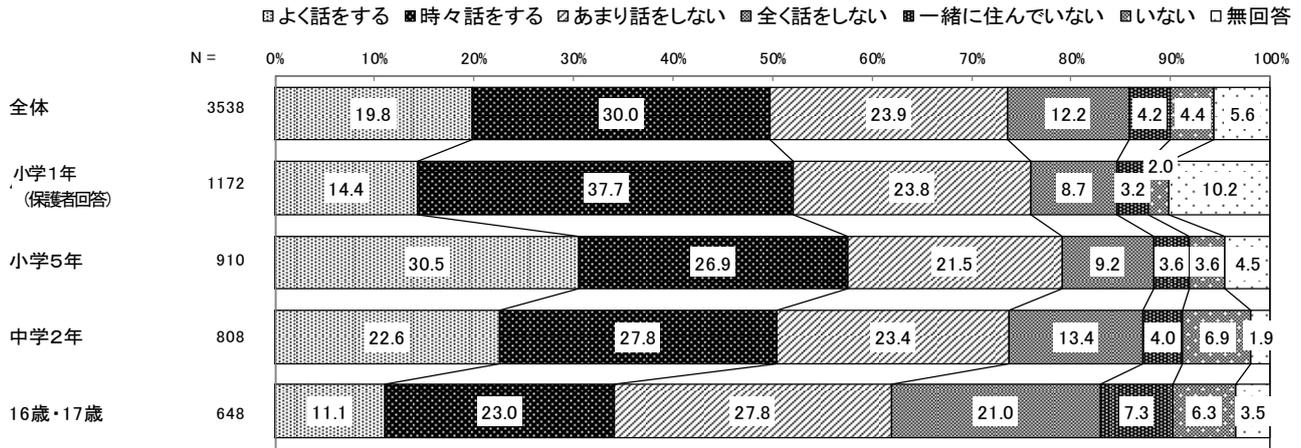


友達のこと(母親)[%]

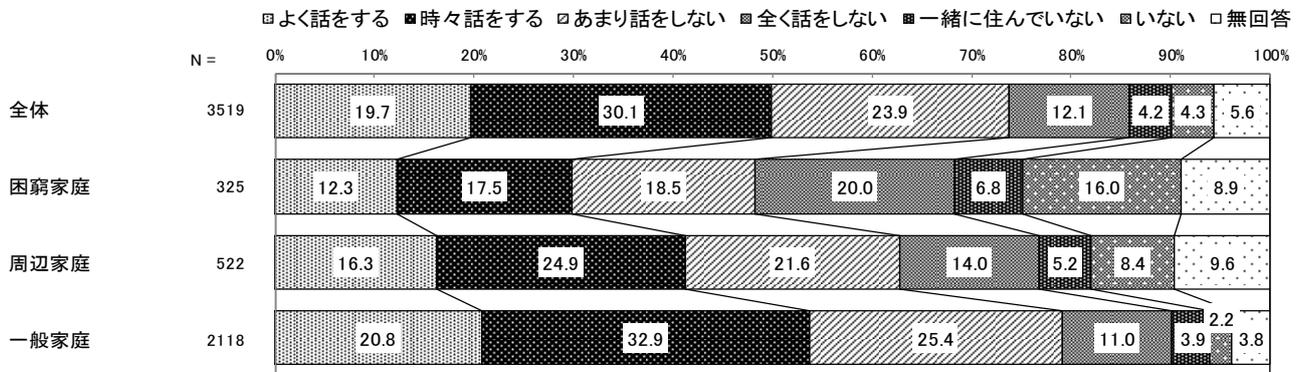


#### 4) 習い事やスポーツのこと

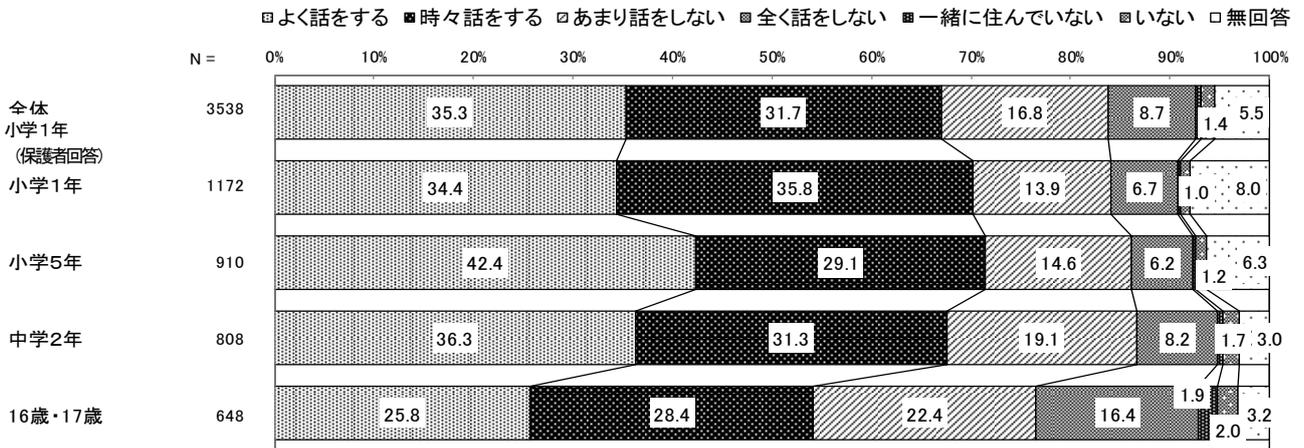
習い事やスポーツのこと(父親)[%]



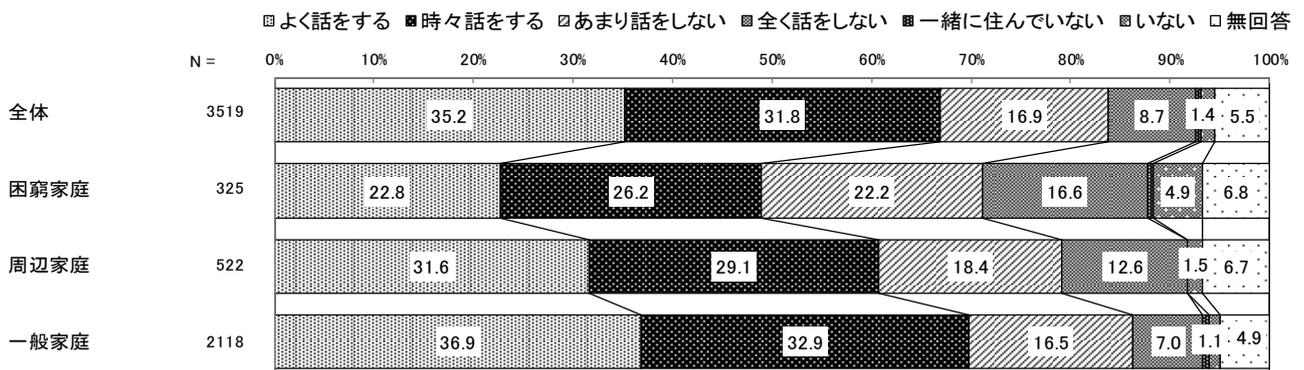
習い事やスポーツのこと(父親)[%]



習い事やスポーツのこと(母親)[%]



習い事やスポーツのこと(母親)[%]



## (5) 子どもの心身の状態

子どもの健康状態について、困窮家庭で『よくない』（「よくない」と「あまりよくない」の合計）が16.1%で他の区分と比べてやや多い。

自己肯定感は、困窮家庭で全体的にやや低く、孤独を感じる割合もやや高い。

### ①子どもの健康状態

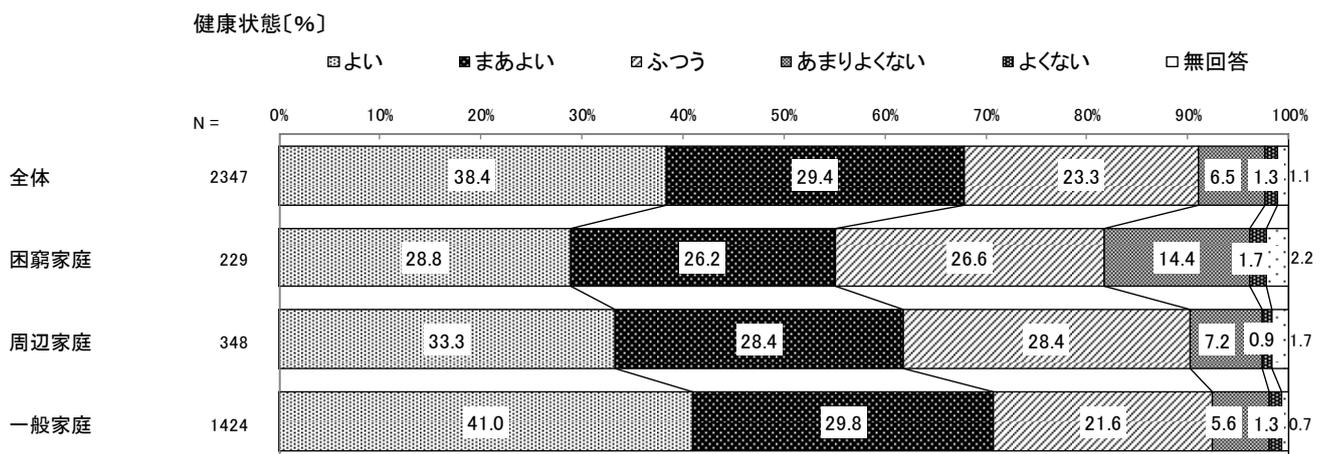
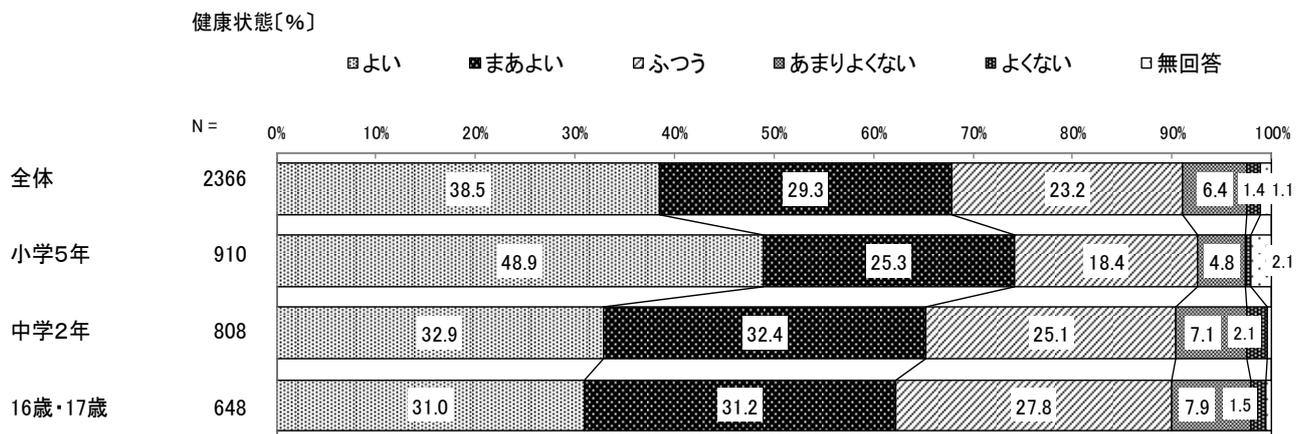
問 79 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。

子ども本人の回答では、全体では『よい』（「よい」「まあよい」の合計）が67.8%と多く、小学5年は『よい』が74.2%と他の学年に比べて多い。困窮家庭で『よい』は55.0%と少なく、『よくない』が16.1%と多い。

保護者からみた子どもの健康状態は、全体では子ども本人の回答に比べて『よい』が81.1%と多い。学年別では、学年が上がる『よい』が少なくなり、16歳・17歳は72.0%である。

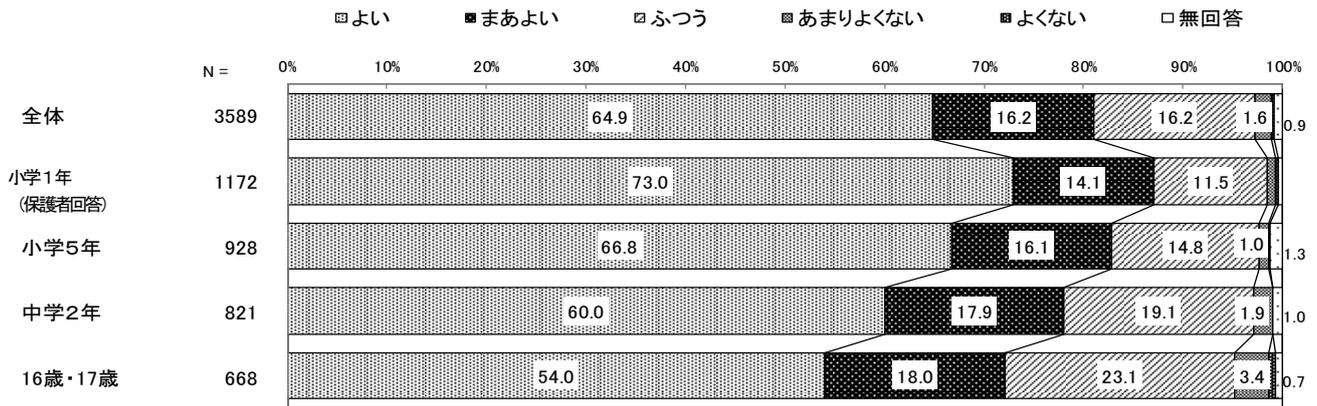
困窮家庭は、『よい』が69.8%と一般家庭(83.7%)より少ない。

[子ども自身の健康状態]

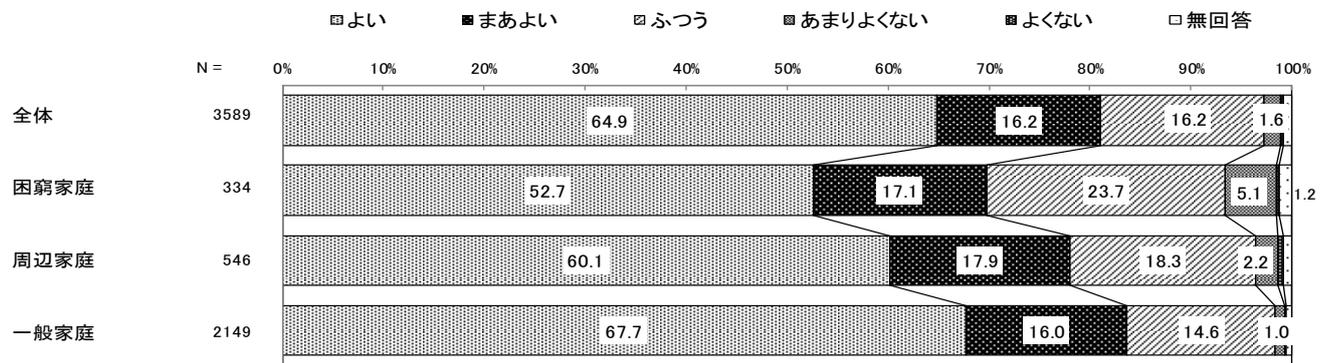


[保護者からみた子どもの健康状態] (全員保護者の回答)

(保護者からみた子どもの健康状態[%])



健康状態(子)[%]

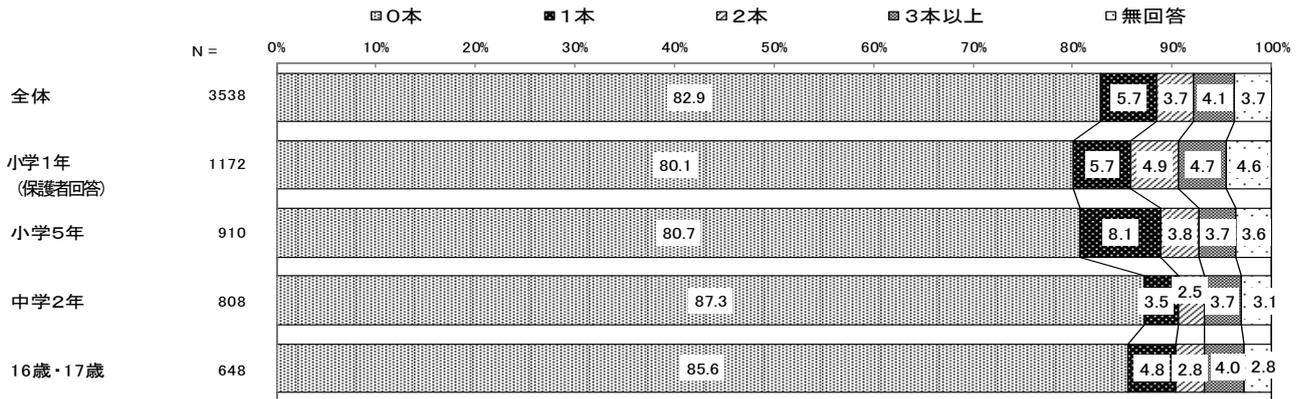


問 80 あなたは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。治療中のものも含まます。

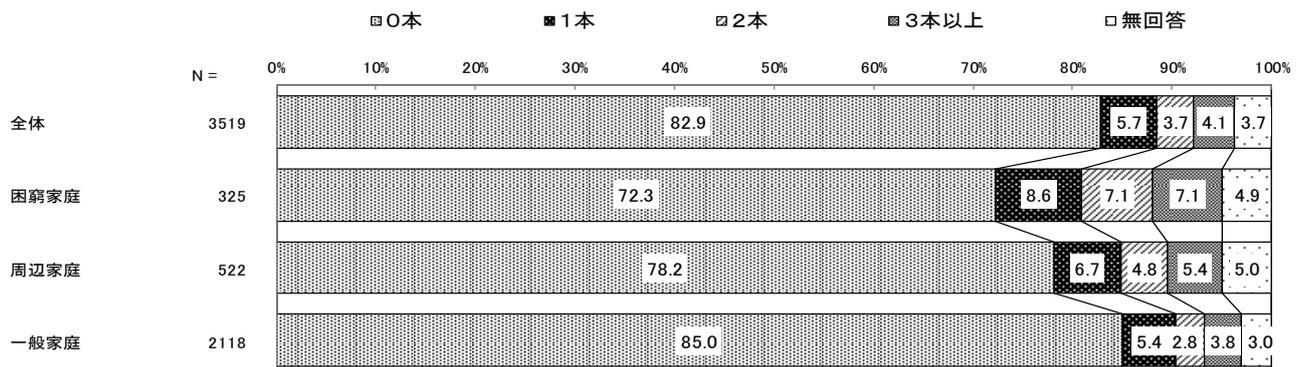
学年別の全体では、「0本」が82.9%と多くを占めており、むし菌のある子どもが13.5%で、平均0.25本である。小学1年・5年は「0本」が80%程度とやや少ない。

困窮家庭で「0本」が72.3%、周辺家庭で78.2%とやや少ない。

虫歯の有無[%]



虫歯の有無[%]



## ②自己肯定感・今の気持ち

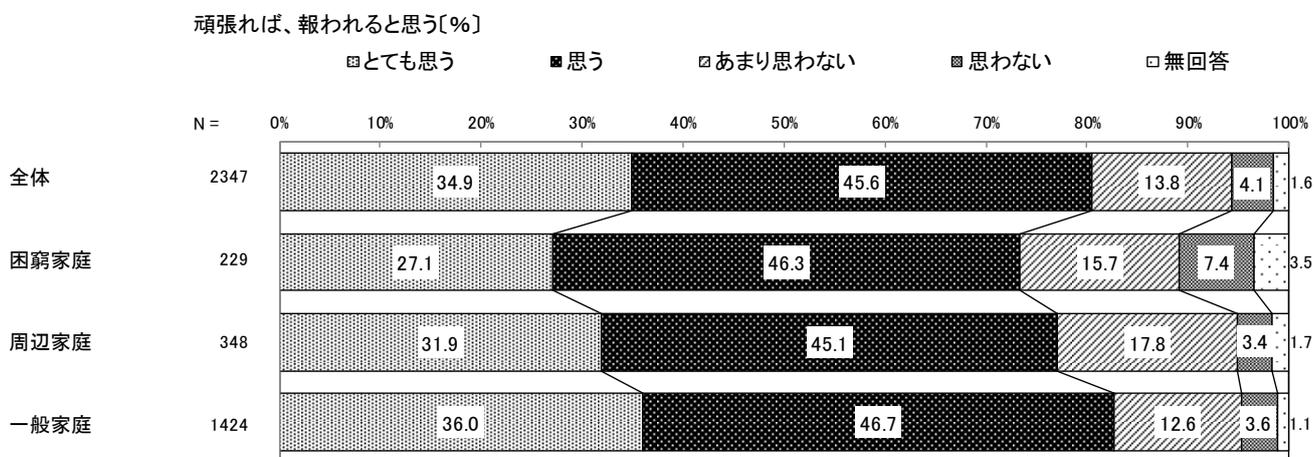
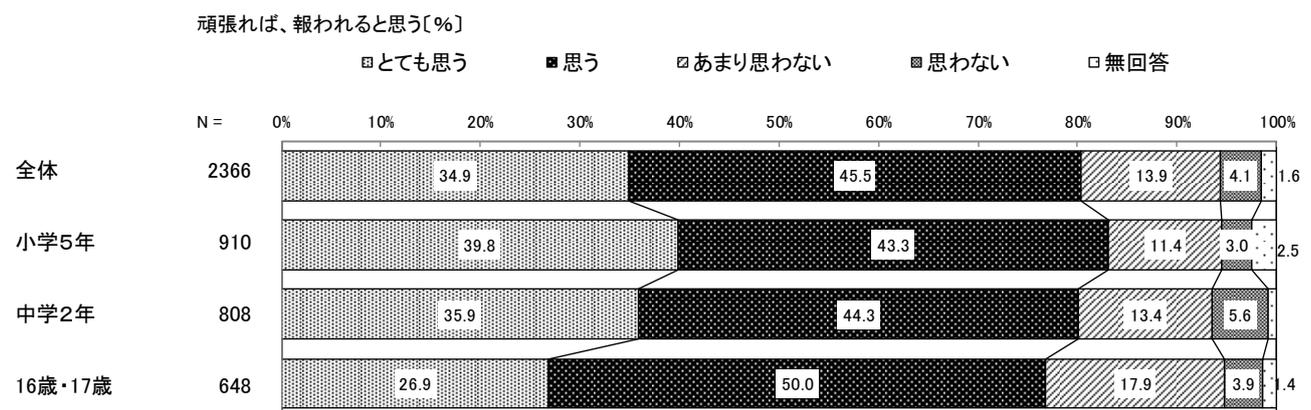
自己肯定感に関する7項目では、自分は価値のある人間だと『思う』(「とても思う」「思う」の合計)は、全体では60.9%だが、年齢が上がるとともに少なくなり、16歳・17歳は54.5%である。また、困窮家庭では『思う』が46.7%と少ない。

自分のことが好きだと『思う』も、全体では54.5%だが、16歳・17歳は46.6%、困窮家庭は43.3%と少ない。

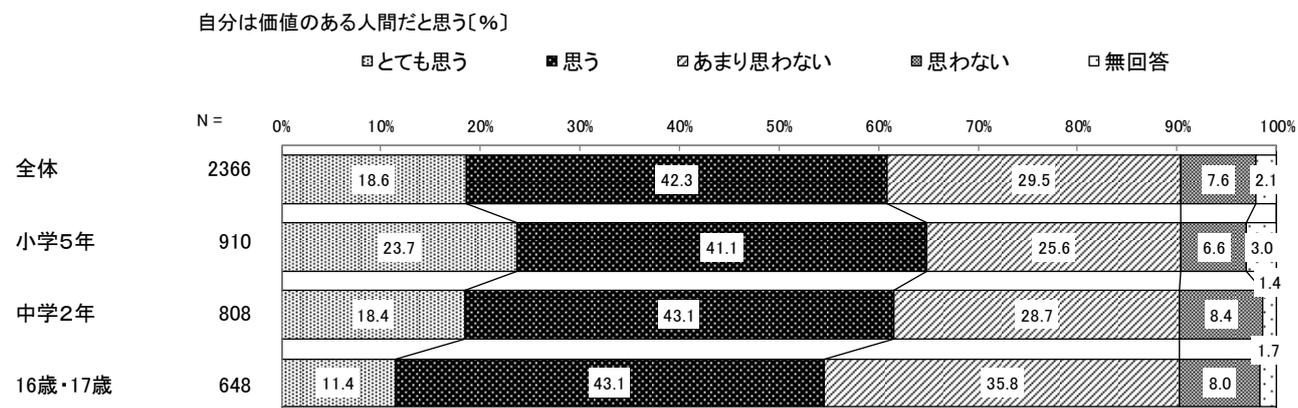
問 81 あなたの思いや気持ちについて教えてください。

[自己肯定感]

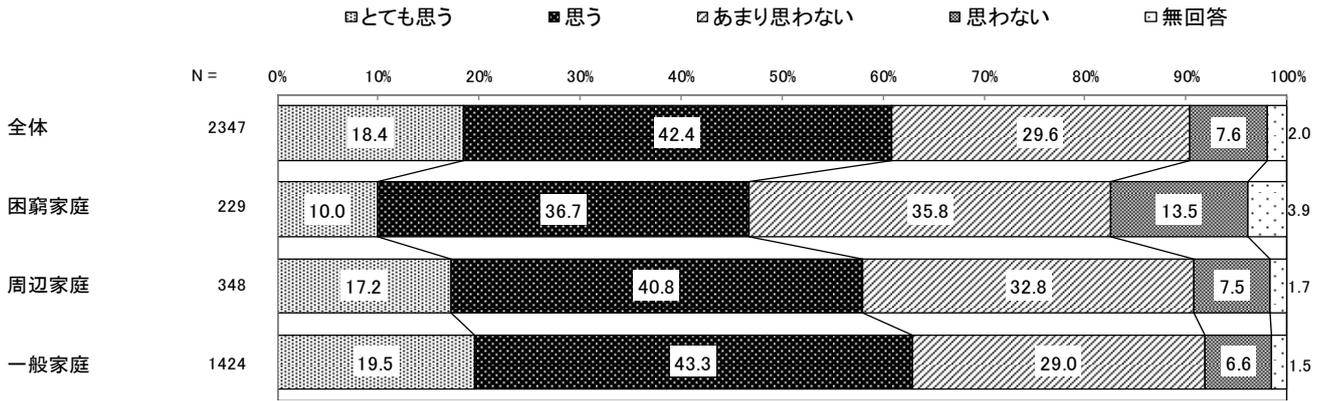
### 1) 頑張れば、報われると思う



### 2) 自分は価値のある人間だと思う

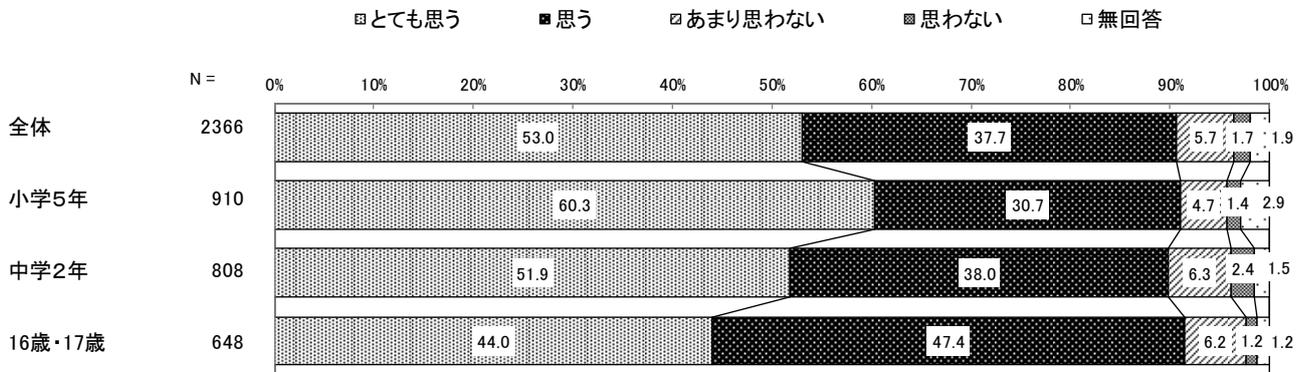


自分は価値のある人間だと思う【%】

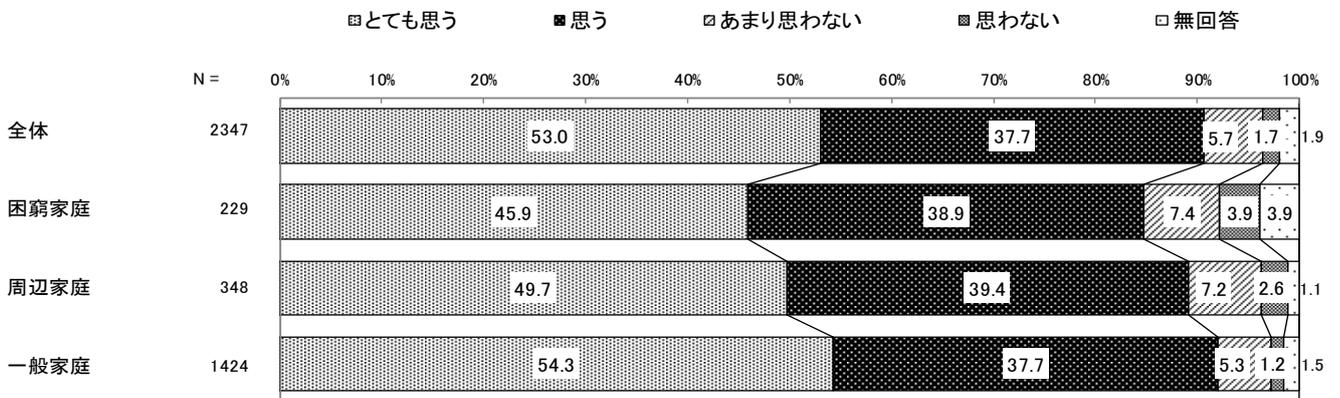


3) 自分は家族に大事にされていると思う

自分は家族に大事にされていると思う【%】

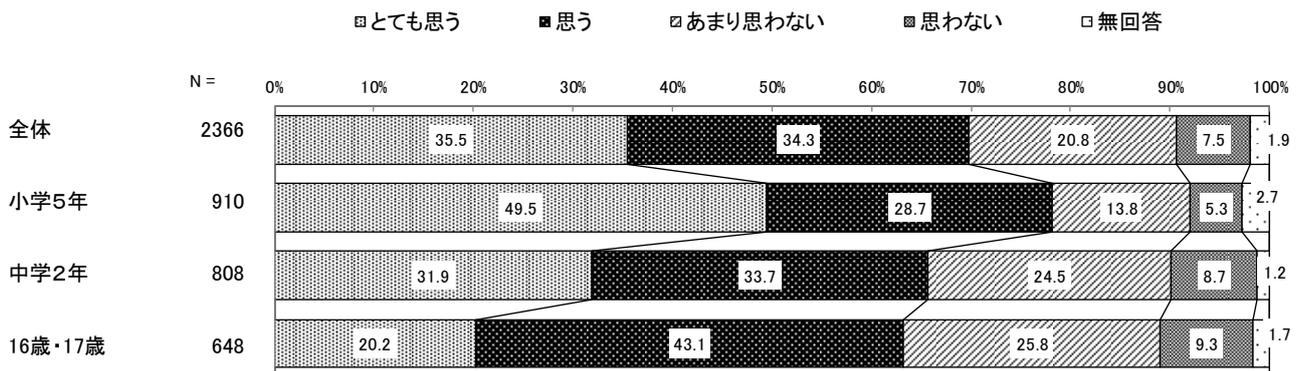


自分は家族に大事にされていると思う【%】

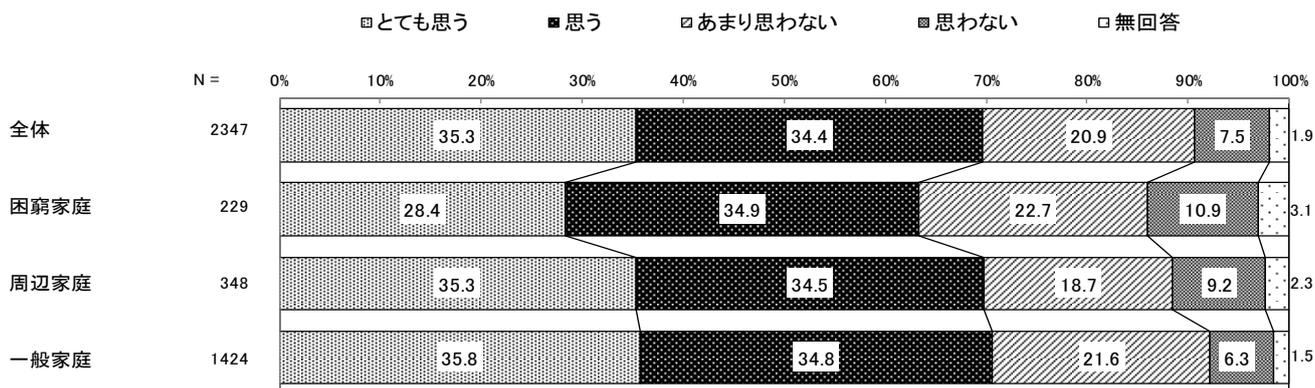


4) 自分の将来が楽しみだ

自分の将来が楽しみだ【%】

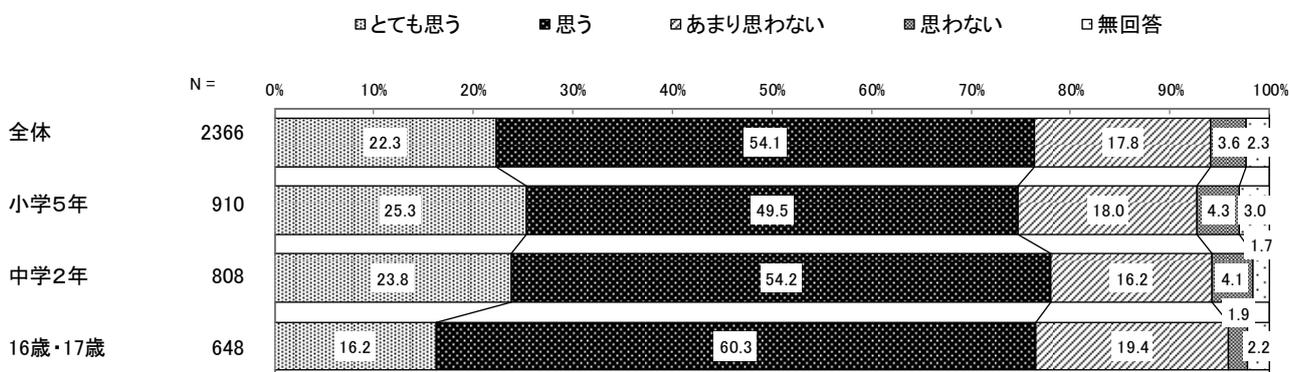


自分の将来が楽しみだ[%]

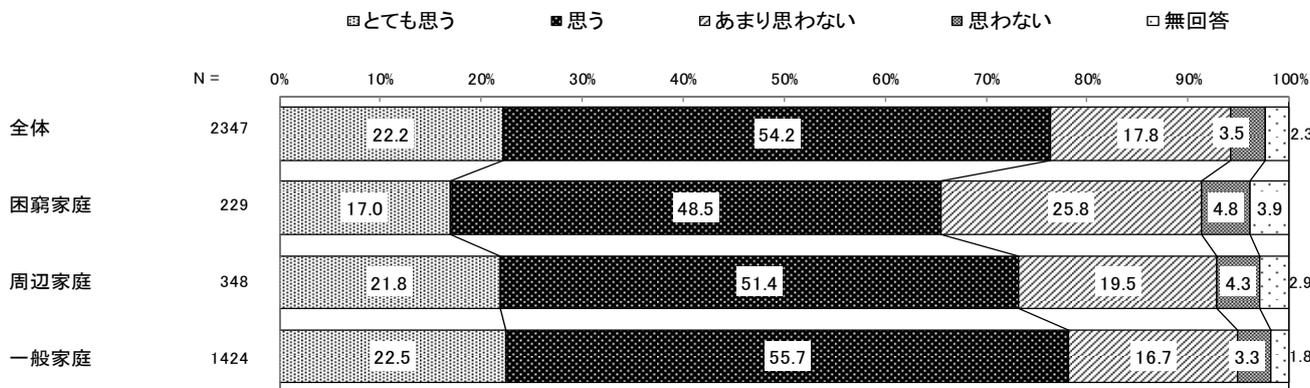


### 5) 自分は友達に好かれていると思う

自分は友達に好かれていると思う[%]

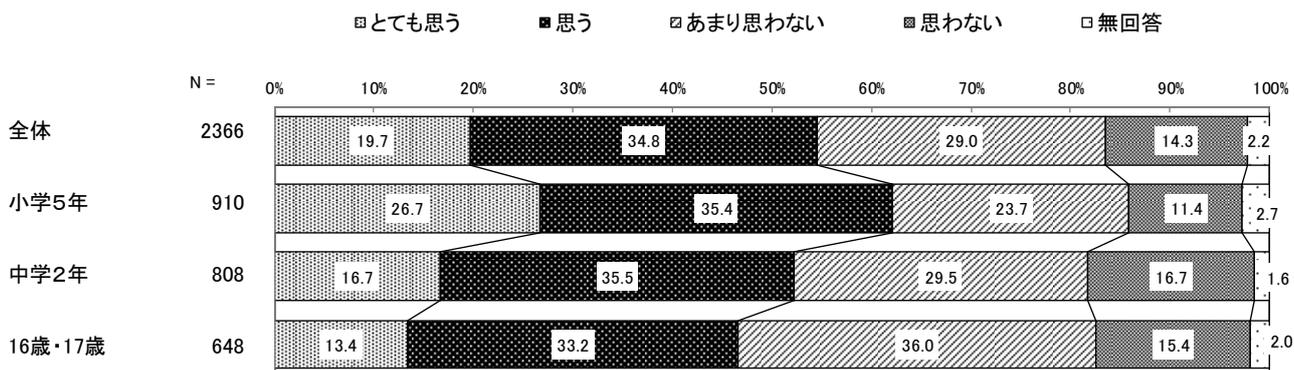


自分は友達に好かれていると思う[%]

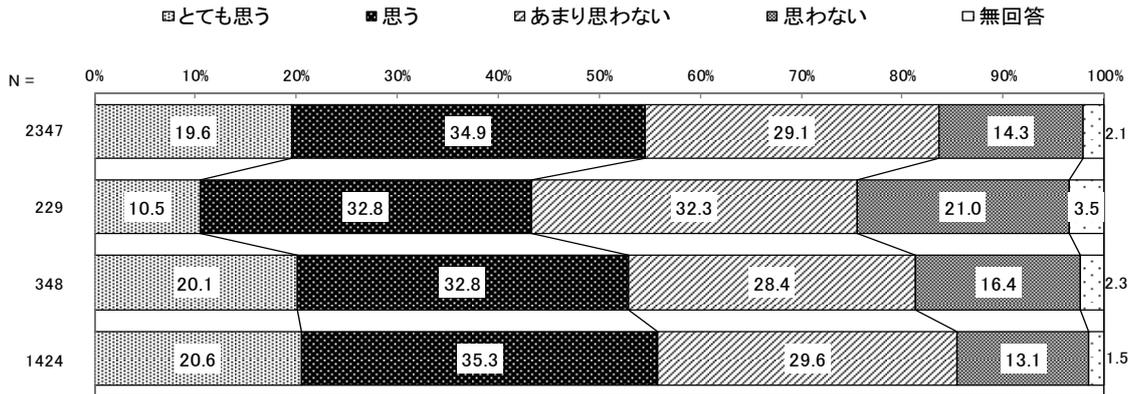


### 6) 自分のことが好きだ

自分のことが好きだ[%]



自分のことが好きだ[%]

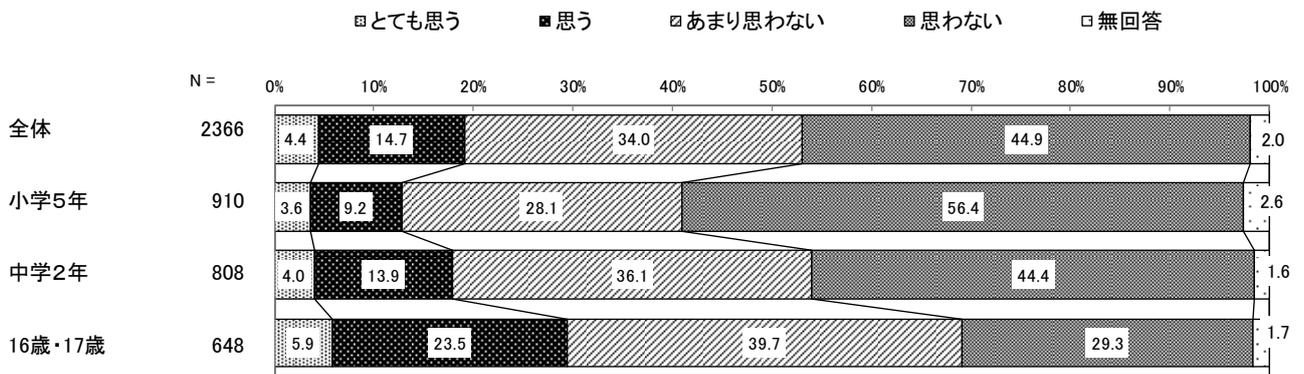


[孤独感]

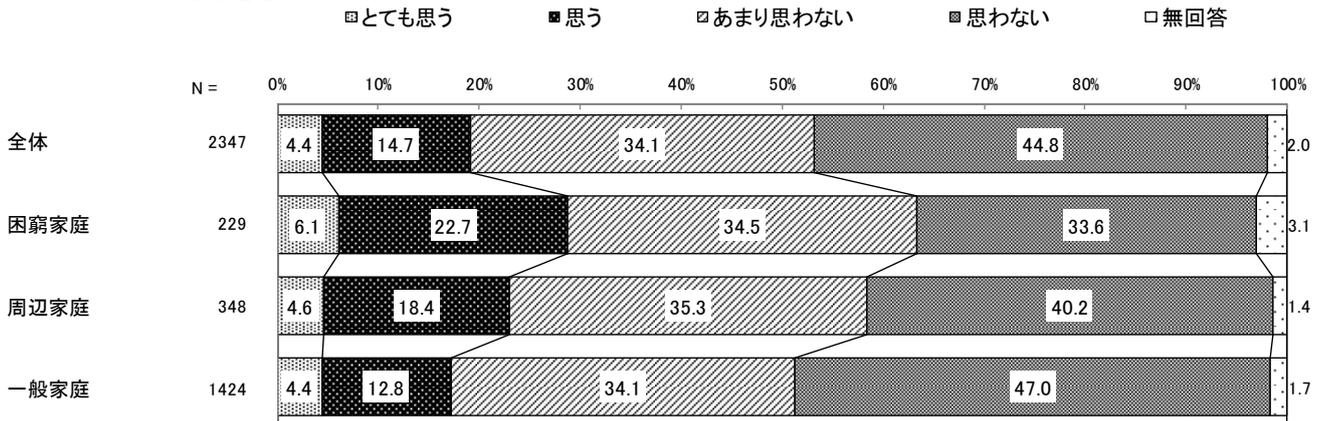
孤独を感じるは、全体では 19.1%が『思う』(「とても思う」「思う」の合計)と回答しており、16 歳・17 歳は 29.4%と他の学年に比べて多い。

困窮家庭では、『思う』が 28.8%と一般家庭に比べて多い。

孤独を感じる[%]



孤独を感じる[%]



## (6) 学校・勉強

学校生活は、困窮家庭で「楽しくない(楽しくなかった)」「学校に行きたくないと思った」、「友だちの仲間に入れなかった」などの回答がやや多い。

小学5年と中学2年では、学校に行きたくないと思ったことが『あった』(「よくあった」「時々あった」の合計)が全体で35.1%だが、困窮家庭は52.1%と多く、16歳・17歳では、学校をやめたくなるほど悩んだことは、「ある」が31.9%で、その理由としては、「精神的に不安定」が44.0%、「友だちとうまくかわれない」が36.7%である。

授業以外の勉強時間は、学年によって異なり、16歳・17歳は勉強時間が少なくなっている。また、生活困難家庭では「全くしない」が10%強と多く、困窮家庭は「30分より少ない」も19.2%と多い。

授業がわからないと感じる子どもは、一般家庭に比べ困窮家庭に多い。

希望の進学段階は、困窮家庭は小・中学生で「高校まで」、16・17歳で「今後進学したいとは思わない」が他の区分に比べて多い。

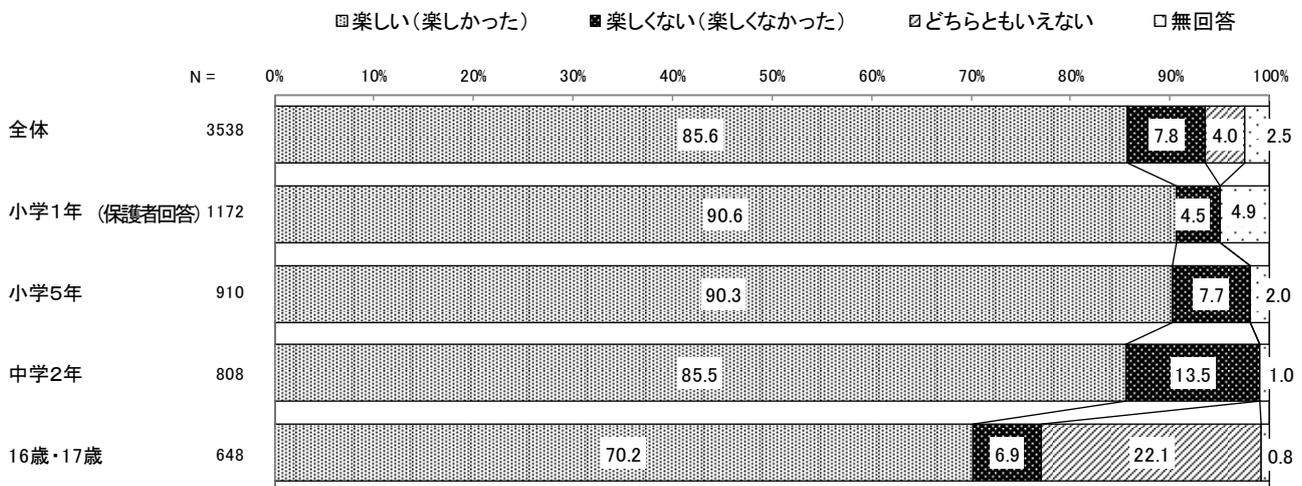
### ①学校生活

問 82 あなたは、学校生活が楽しい(楽しかった)ですか。

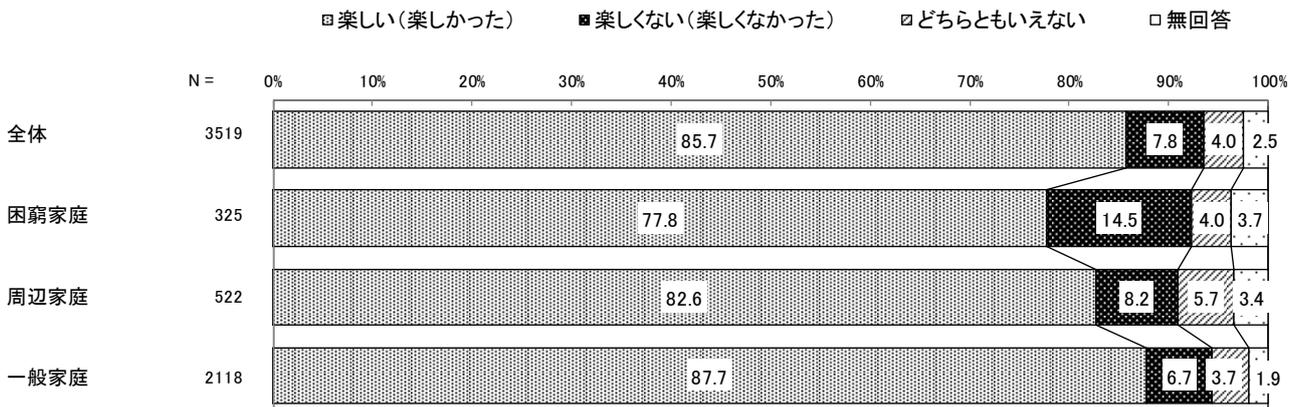
学年別の全体では、学校生活が「楽しい(楽しかった)」は85.6%と多い。小学5年生で「楽しい(楽しかった)」は90.3%と多く、学年が上がると少なくなり、16歳・17歳では70.2%である。

困窮家庭は「楽しくない(楽しくなかった)」が14.5%と、一般家庭の6.7%に比べて多い。

学校生活が楽しいか[%]

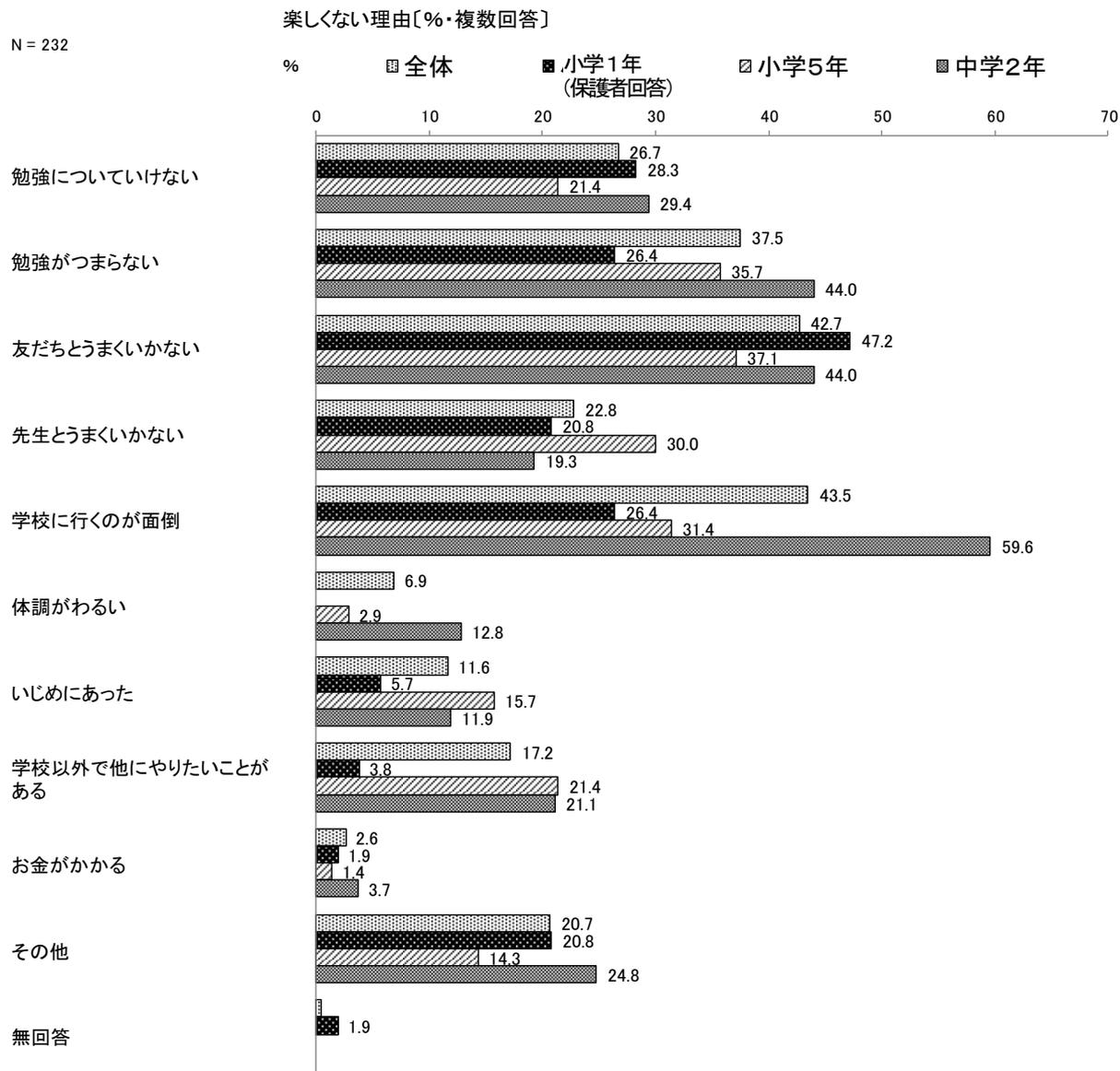


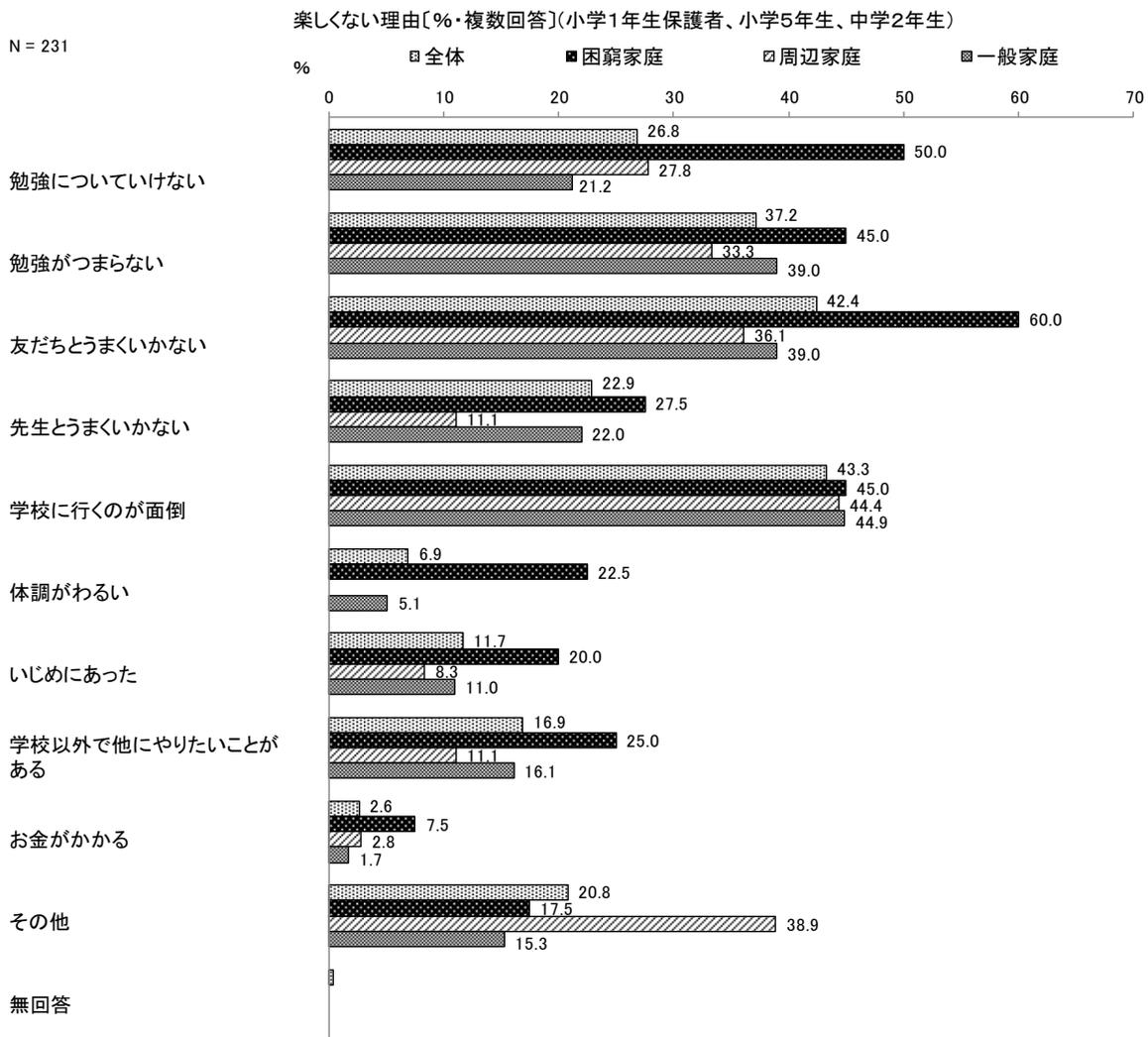
学校生活が楽しいか[%]



問 82-1 「あまり楽しくない」、「楽しくない」と答えた人にお聞きます。学校が楽しくない理由は、何ですか。(小学1年保護者、小学5年、中学2年)

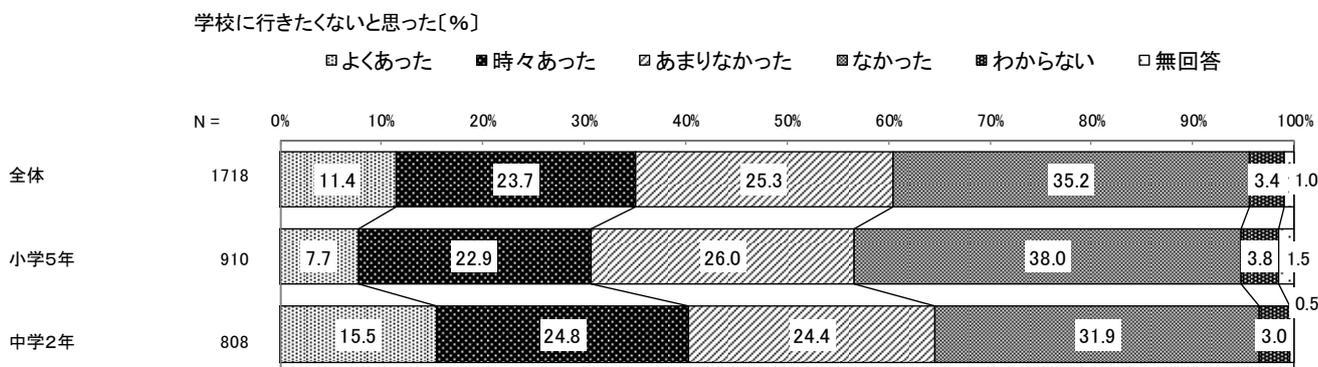
学年別の全体では、「学校に行くのが面倒」が43.5%で最も多く、中学2年は59.6%と特に多い。困窮家庭では、「友だちとうまくいかない」が60.0%、「勉強についていけない」が50.0%と多い。



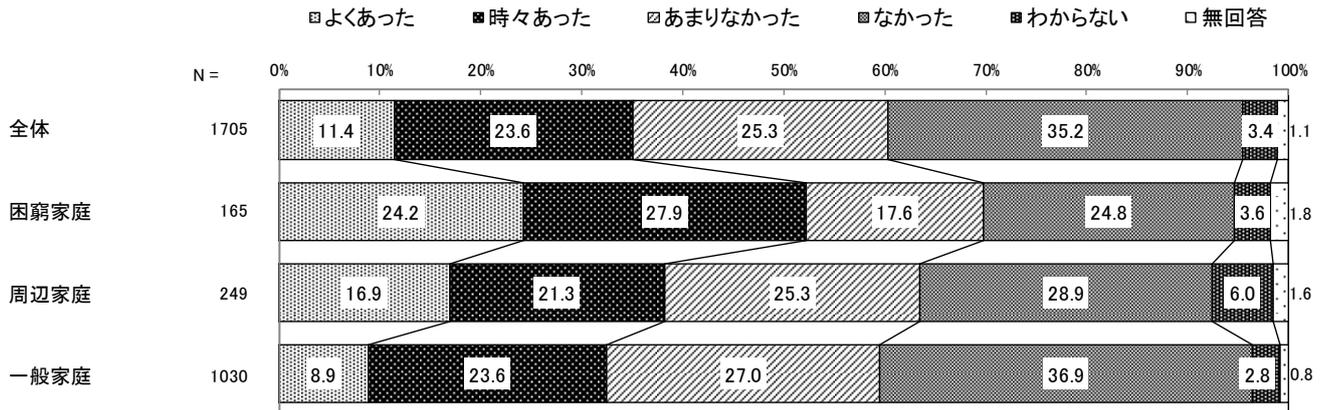


問 83 学校に行きたくないと思ったことがありますか。(小学5年・中学2年)

学年別の全体では、学校に行きたくないと思ったことが『あった』(「よくあった」「時々あった」の合計)が全体で 35.1%である。『なかった』(「あまりなかった」「なかった」の合計)は 60.5%となっている。困窮家庭では、『あった』が 52.1%と多くなっている。



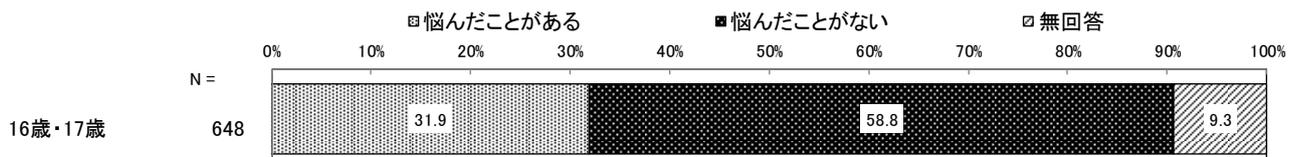
学校に行きたくないと思った[%]



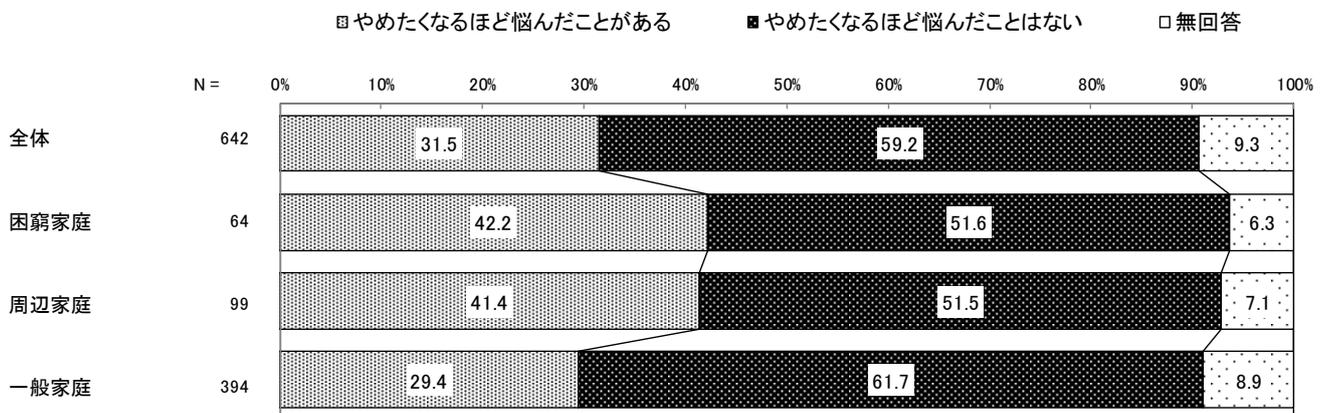
問 84 あなたは、これまでに、以下のような理由で、学校をやめたくなるほど、悩んだことがありますか。その理由にあてはまるものがありましたら、すべて○をつけてください。(16歳・17歳のみ)

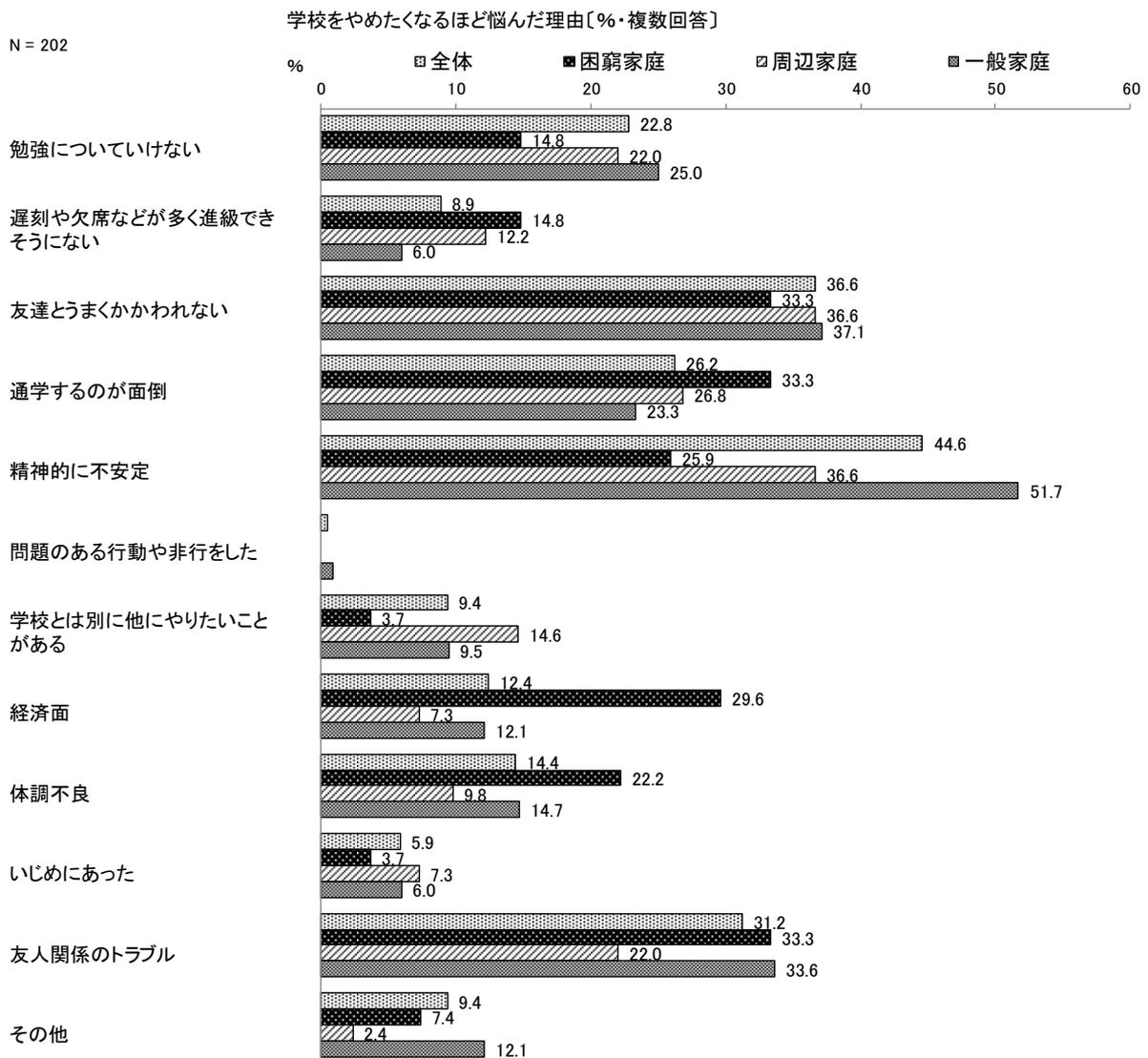
全体では、学校をやめたくなるほど「悩んだことがある」が31.9%で、その理由は「精神的に不安定」が14.0%、「友だちとうまくかかわれない」が11.5%となっている。

学校をやめたくなるほど悩んだことの有無[%]



学校をやめたくなるほど悩んだことの有無[%]





注: 経済面: 授業料等、通学費用、修学旅行費、部活費、友だちづきあい、経済的に早く自立したいを合計

問 85 あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。(いじめられた、夜遅くまで子どもだけで過ごした)(小学5年・中学2年)

いじめられたことは、学年別の全体では『あった』(「よくあった」「時々あった」の合計)が 15.5%で、『なかった』(「あまりなかった」「なかった」の合計)が 78.1%である。小学5年では、『あった』が 17.6%とやや多い。困窮家庭では『あった』が 19.4%とやや多い。

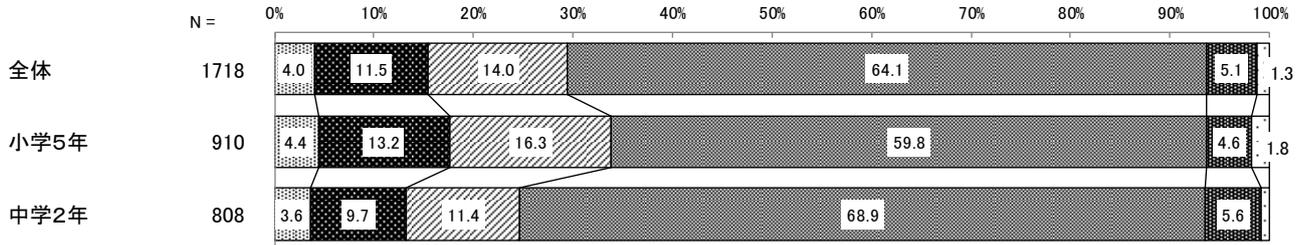
夜遅くまで子どもだけで過ごしたことは、学年別の全体では『なかった』が 90.1%と多くを占めている。

中学2年は、『なかった』が 89.4%とやや少なくなっている。

## 1) いじめられた

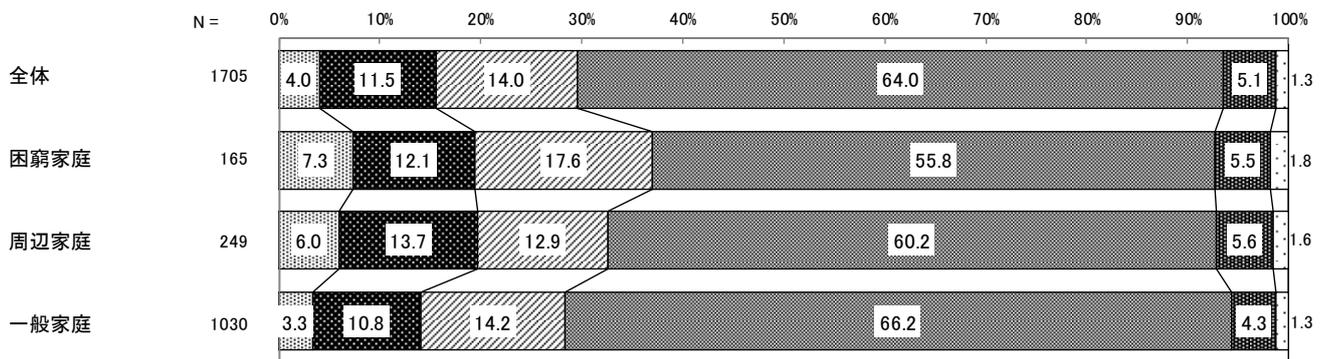
いじめられた[%]

よくあった 時々あった あまりなかった なかった わからない 無回答



いじめられた[%]

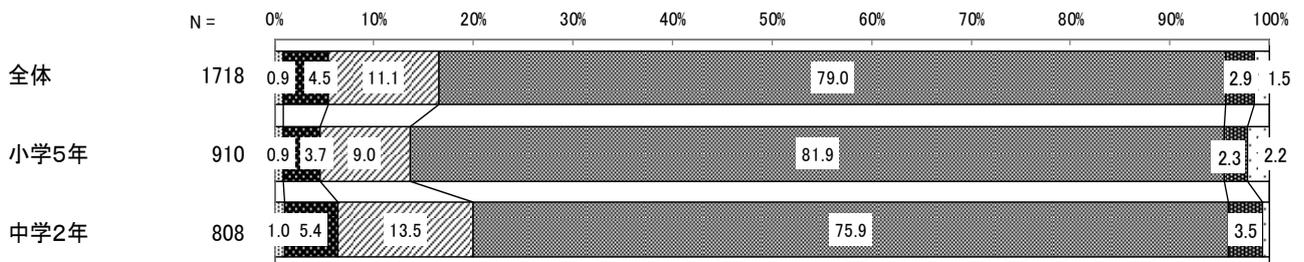
よくあった 時々あった あまりなかった なかった わからない 無回答



## 2) 夜遅くまで子どもだけで過ごした

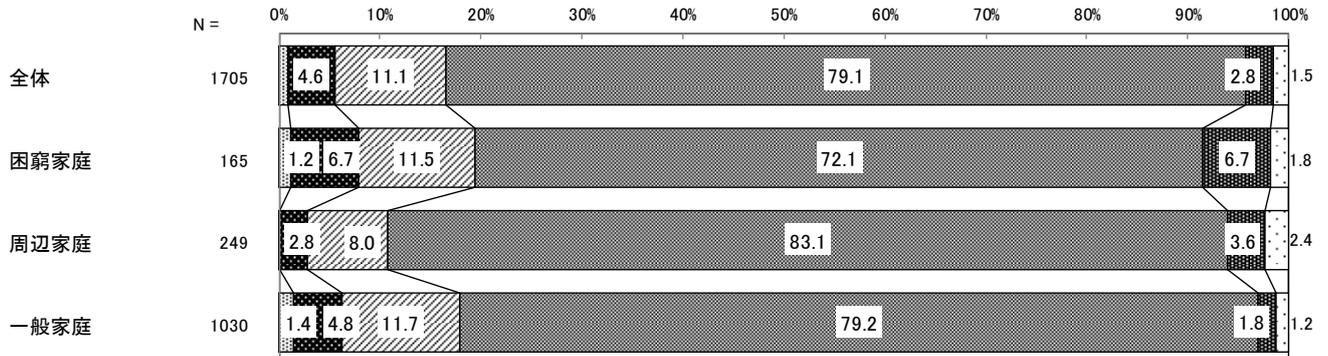
夜遅くまで子どもだけで過ごした[%]

よくあった 時々あった あまりなかった なかった わからない 無回答



夜遅くまで子どもだけで過ごした[%]

よくあった 時々あった あまりなかった なかった わからない 無回答



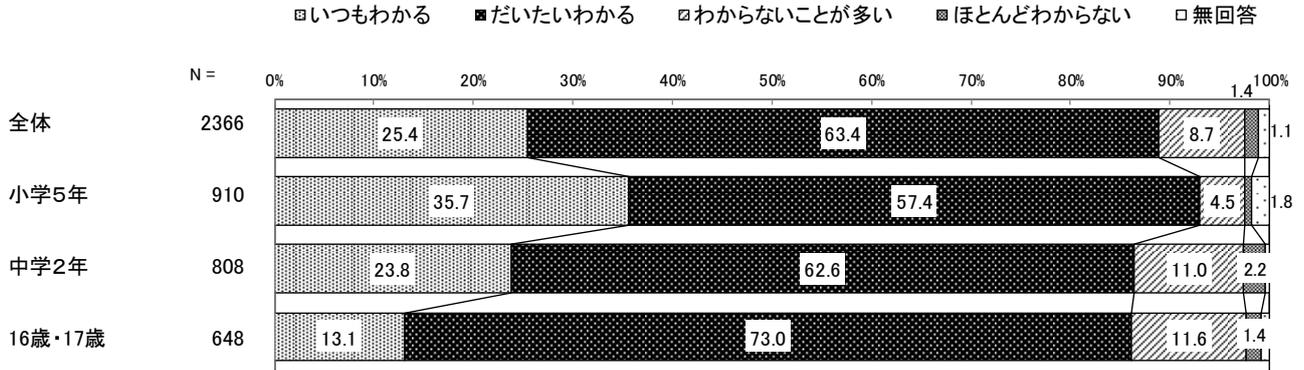
## ②授業の理解・勉強時間

問 86 あなたは、学校の授業がわかりますか。

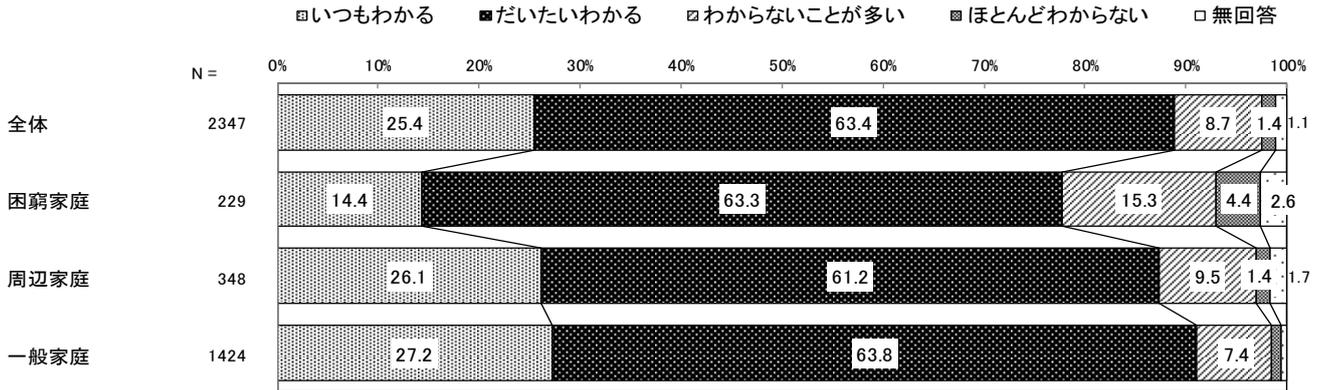
学年別の全体では 88.8%が『わかる』（「いつもわかる」「だいたいわかる」の合計）と答えているものの、10.1%が『わからない』（「わからないことが多い」「ほとんどわからない」の合計）と回答している。小学5年は「いつもわかる」が 35.7%と多いが、学年が上がるにつれて少なくなっている。

困窮家庭では「いつもわかる」が 14.4%と少なく、『わからない』が 19.7%と多い。

授業の把握度[%]



授業の把握度[%]



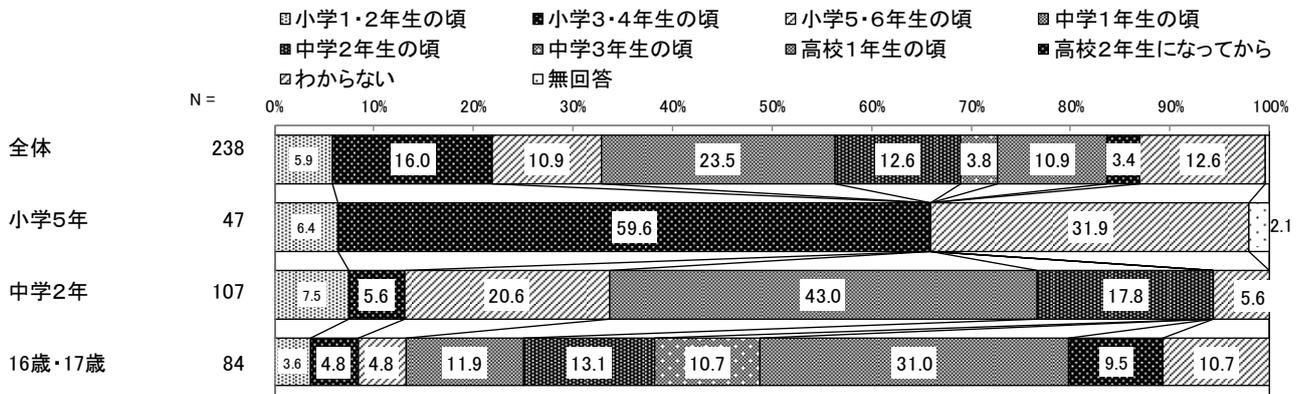
	全体	授業の把握度[%]					
		いつもわかる	だいたいわかる	わからないことが多い	ほとんどわからない	無回答	
全体	2366	602	1501	205	33	25	
	100.0	25.4	63.4	8.7	1.4	1.1	
生活困窮度別 × 調査票別	困窮家庭	229	33	145	35	10	6
		100.0	▼ 14.4	63.3	▲ 15.3	▲ 4.4	△ 2.6
	困窮家庭：小学5年	77	17	51	4	2	3
		100.0	22.1	66.2	5.2	2.6	△ 3.9
	困窮家庭：中学2年	88	10	51	21	5	1
		100.0	▼ 11.4	58.0	▲ 23.9	▲ 5.7	1.1
	困窮家庭：16歳・17歳	64	6	43	10	3	2
		100.0	▼ 9.4	67.2	△ 15.6	△ 4.7	3.1
	周辺家庭	348	91	213	33	5	6
		100.0	26.1	61.2	9.5	1.4	1.7
	周辺家庭：小学5年	132	43	73	12	2	2
		100.0	32.6	55.3	9.1	1.5	1.5
	周辺家庭：中学2年	117	32	66	15	3	1
	100.0	27.4	56.4	12.8	2.6	0.9	
周辺家庭：16歳・17歳	99	16	74	6	-	3	
	100.0	▼ 16.2	△ 74.7	6.1	-	3.0	
一般家庭	1424	387	909	106	13	9	
	100.0	27.2	63.8	7.4	0.9	0.6	
一般家庭：小学5年	563	220	315	18	2	8	
	100.0	▲ 39.1	▼ 56.0	▼ 3.2	▼ 0.4	1.4	
一般家庭：中学2年	467	116	299	45	6	1	
	100.0	24.8	64.0	9.6	1.3	0.2	
一般家庭：16歳・17歳	394	51	295	43	5	-	
	100.0	▼ 12.9	▲ 74.9	10.9	1.3	▼ -	

問 86-1 「3 わからないことが多い」、「4 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。いつごろから、授業がわからなくなりましたか。

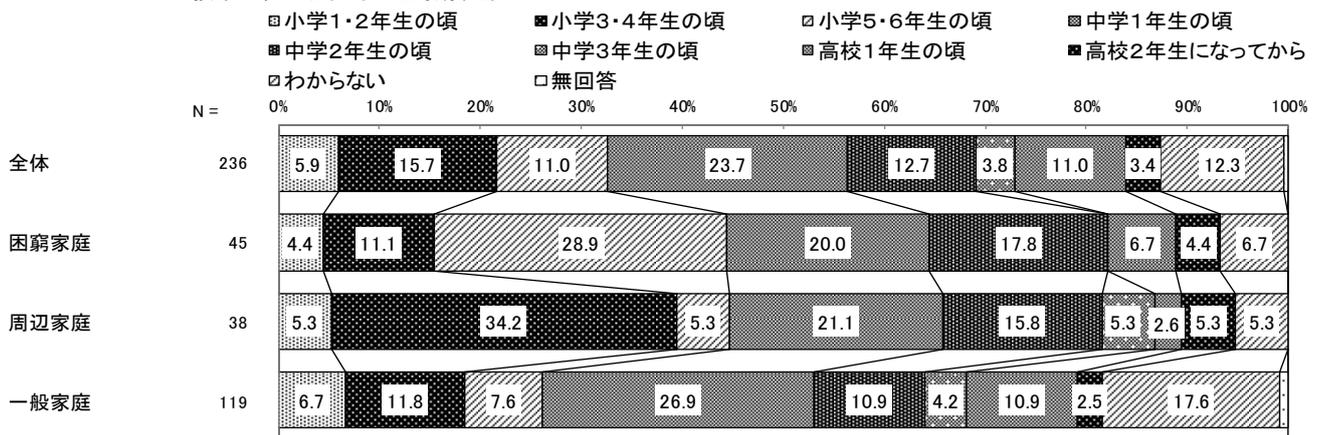
小学5年では「小学3・4年生の頃」が 59.6%、中学2年では「中学1年生の頃」が 43.0%、16・17 歳では「高校1年生の頃」が 31.0%と多い。

困窮家庭では「小学5・6年生の頃」が 28.9%と多い。

授業がわからなくなった時期[%]



授業がわからなくなった時期[%]



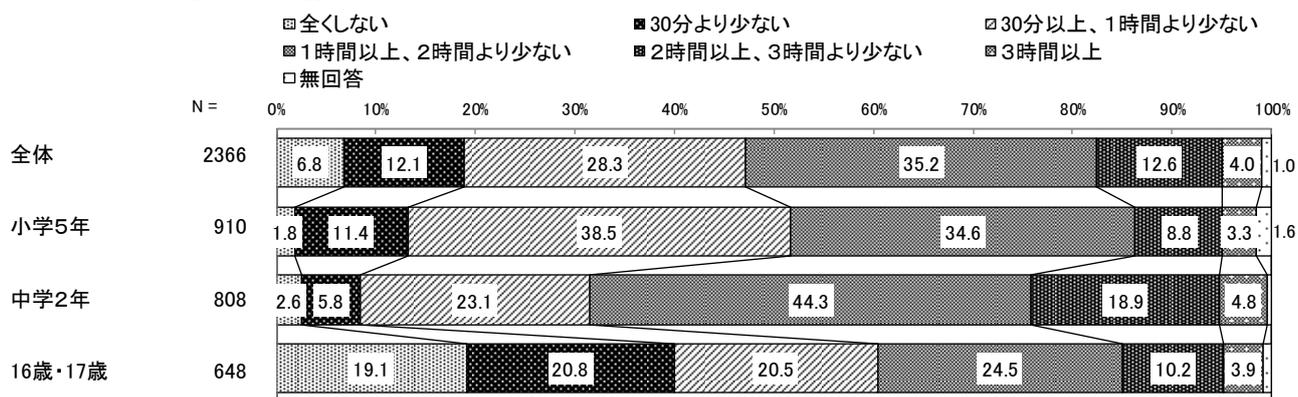
	全体	問31-1 授業がわからなくなった時期[%]										
		小学1・2年生の頃	小学3・4年生の頃	小学5・6年生の頃	中学1年生の頃	中学2年生の頃	中学3年生の頃	高校1年生の頃	高校2年生になってから	わからない	無回答	
全体	238	14	38	26	56	30	9	26	8	30	1	
	100.0	5.9	16.0	10.9	23.5	12.6	3.8	10.9	3.4	12.6	0.4	
生活困窮度別×調査票別	困窮家庭	45	2	5	13	9	8	-	3	2	3	-
	100.0	4.4	11.1	▲ 28.9	20.0	17.8	-	6.7	4.4	6.7	-	
	困窮家庭:小学5年	6	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	16.7	▲ 83.3									
	困窮家庭:中学2年	26	1	-	10	8	5	-	-	-	2	-
	100.0	3.8	▽ -	▲ 38.5	30.8	19.2	-	-	-	7.7	-	
	困窮家庭:16歳・17歳	13	-	-	3	1	3	-	3	2	1	-
	100.0	-	-	23.1	7.7	23.1	-	23.1	△ 15.4	7.7	-	
	周辺家庭	38	2	13	2	8	6	2	1	2	2	-
	100.0	5.3	▲ 34.2	5.3	21.1	15.8	5.3	2.6	5.3	5.3	-	
	周辺家庭:小学5年	14	-	12	-	-	-	-	-	-	2	-
	100.0	-	▲ 85.7		▽ -					14.3	-	
周辺家庭:中学2年	18	1	1	2	8	6	-	-	-	-	-	
100.0	5.6	5.6	11.1	△ 44.4	▲ 33.3	-	-	-	-	-		
周辺家庭:16歳・17歳	6	1	-	-	-	2	1	2	-	-	-	
100.0	16.7	-	-	-	-	▲ 33.3	16.7	▲ 33.3	-	-		
一般家庭	119	8	14	9	32	13	5	13	3	21	1	
100.0	6.7	11.8	7.6	26.9	10.9	4.2	10.9	2.5	17.6	0.8		
一般家庭:小学5年	20	2	7	-	-	-	-	-	-	10	1	
100.0	10.0	△ 35.0	-	▽ -	-	-	-	-	▲ 50.0	▲ 5.0		
一般家庭:中学2年	51	4	4	8	24	7	-	-	-	4	-	
100.0	7.8	7.8	15.7	▲ 47.1	13.7	-	▽ -	-	7.8	-		
一般家庭:16歳・17歳	48	2	3	1	8	6	5	13	3	7	-	
100.0	4.2	6.3	▽ 2.1	16.7	12.5	△ 10.4	▲ 27.1	6.3	14.6	-		

問 87 あなたは、ふだん(月～金曜日)学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。

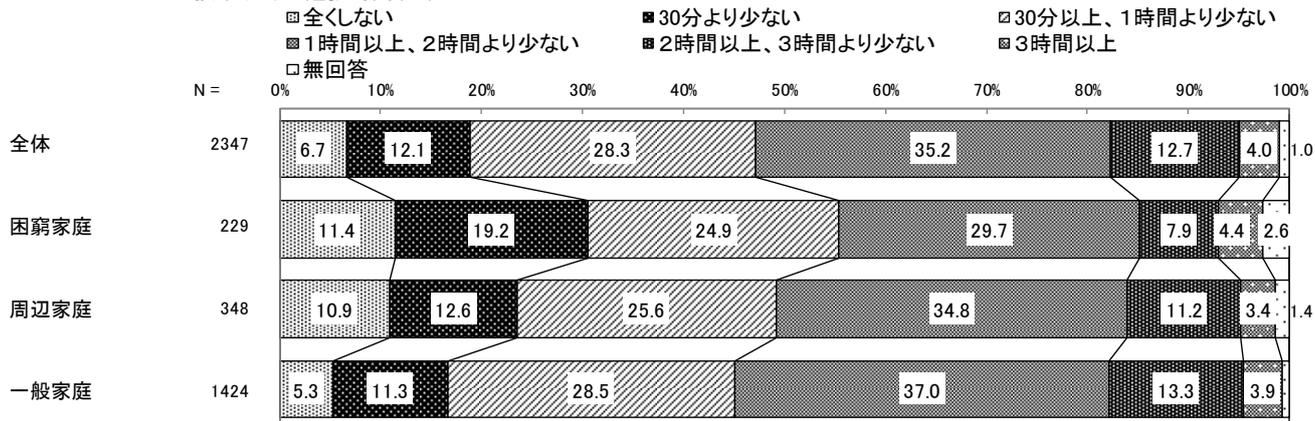
学年別の全体では、「1時間以上、2時間より少ない」が35.2%、「30分以上、1時間より少ない」が28.3%が多いが、中学2年は「1時間以上、2時間より少ない」が44.3%と多く、16歳・17歳は「全くしない」や「30分より少ない」などが多くなっている。

生活困難家庭では、「全くしない」がともに10%強と多く、困窮家庭は「30分より少ない」も19.2%と多い。

授業以外の勉強時間[%]



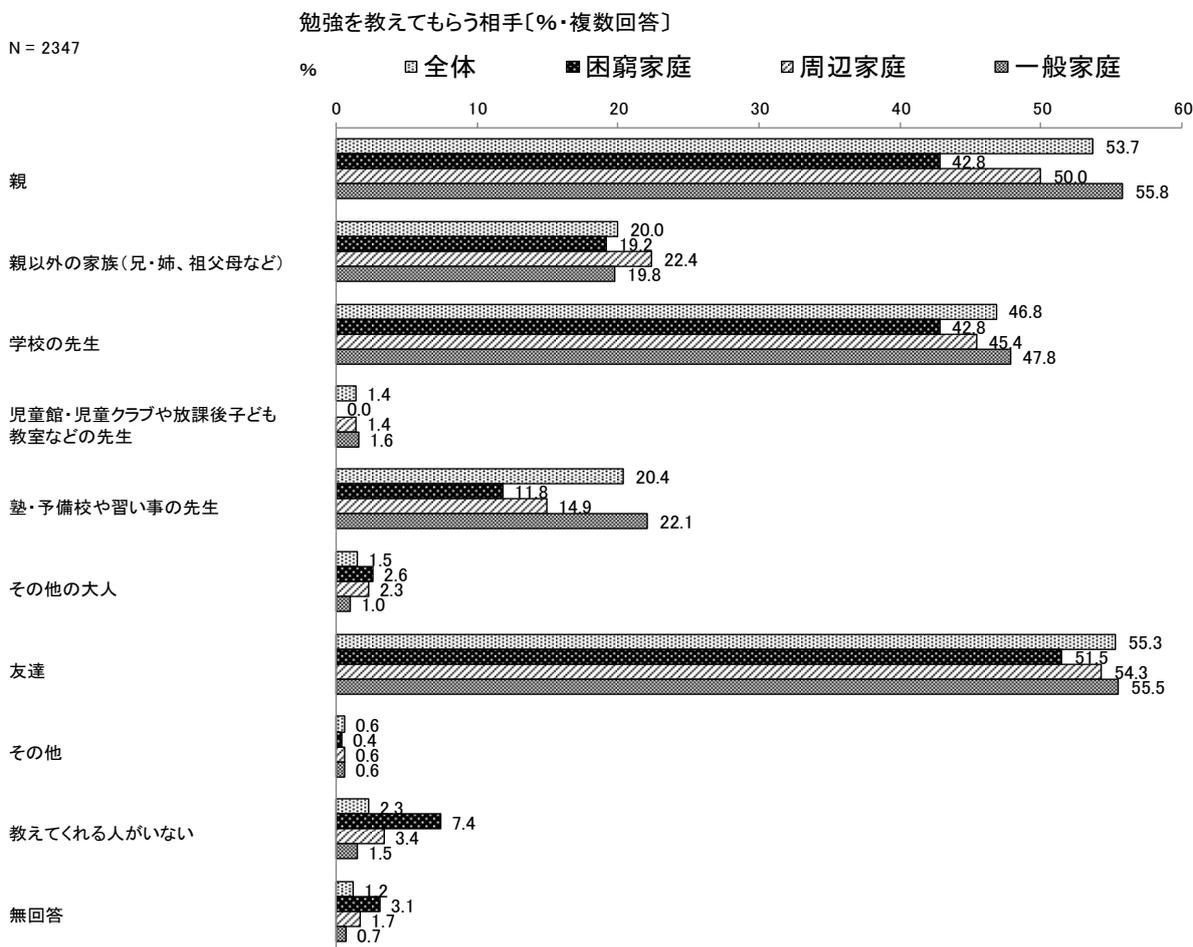
授業以外の勉強時間[%]



問 88 勉強がわからない時は、だれに教えてもらいますか(教えてもらいましたか)。(16歳・17歳のみ)

全体では、「友達」が55.3%、「親」が53.7%と多い。

困窮家庭では、「親」が少なく、「教えてくれる人がいない」が7.4%みられる。



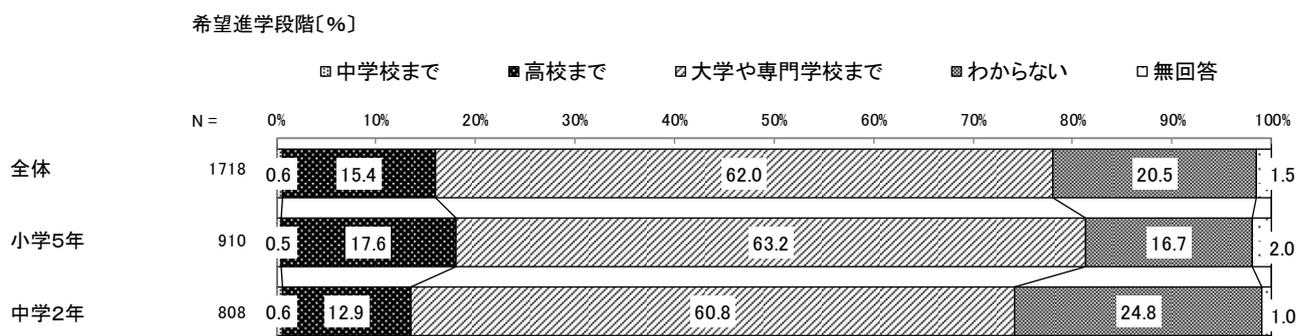
### ③希望の進学先

問 89 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。

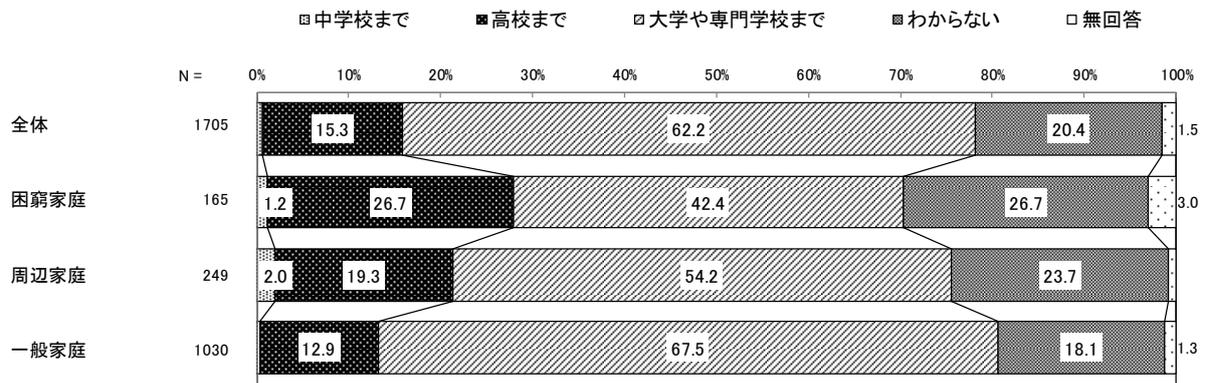
[小・中学生]

学年別の全体では、「大学や専門学校まで」が62.0%と多い。また、中学2年では、「わからない」が16.7%とやや多い。

困窮家庭は、「大学や専門学校まで」が42.4%と少なく、「高校まで」「わからない」がともに26.7%と他の区分に比べて多い。



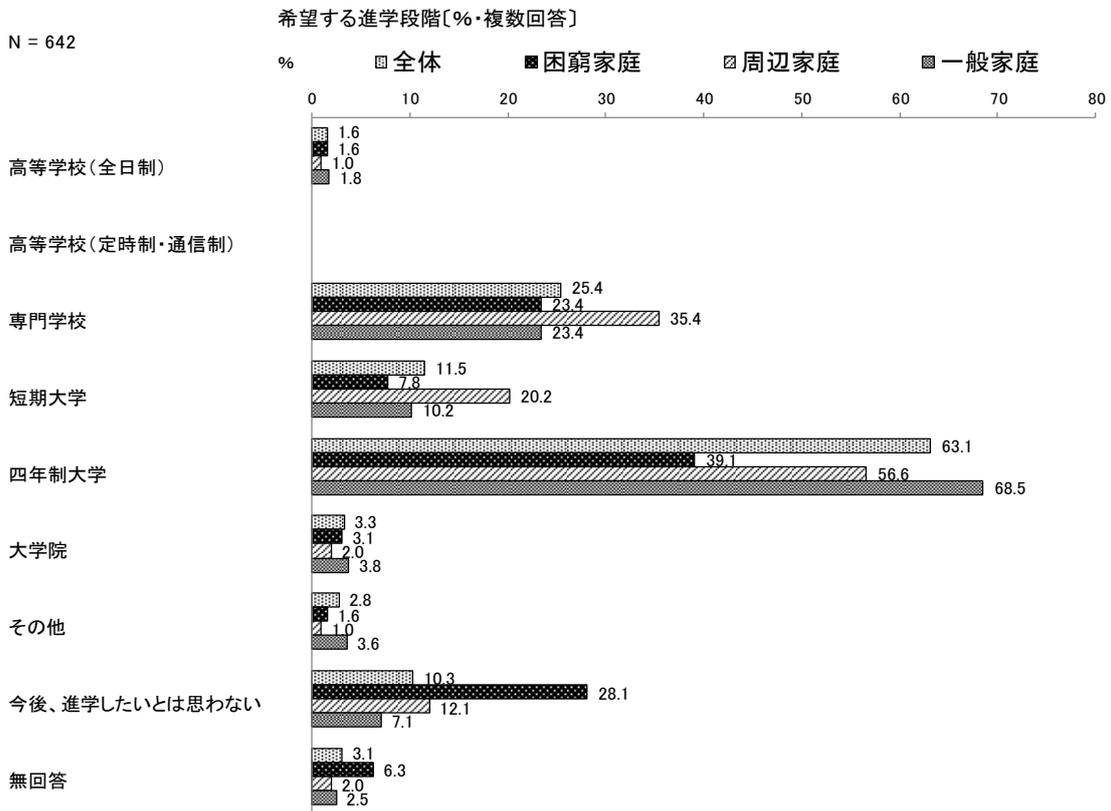
希望進学段階[%]



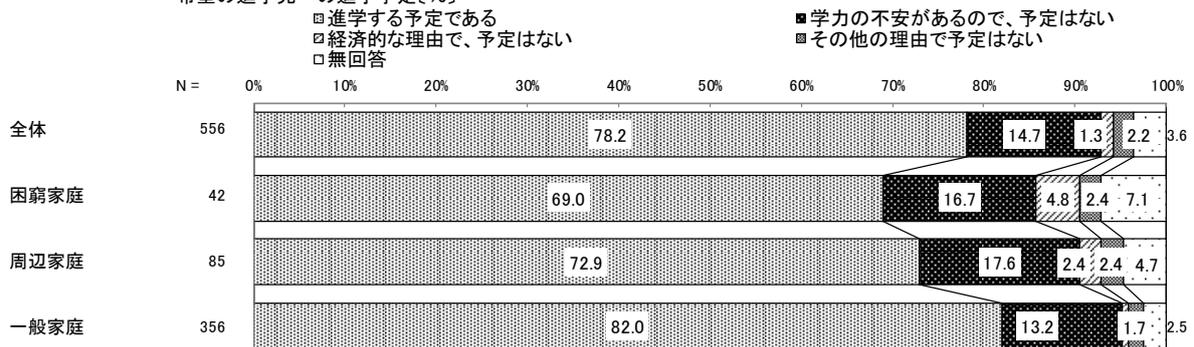
[16歳・17歳]

「四年制大学」が、63.1%と多く、「専門学校」が 25.4%、「短期大学」が 11.5%が続いている。困窮家庭は「四年制大学」が 39.1%と少なく、「今後、進学したいとは思わない」が 28.1%と他の区分が多い。

希望進学先への進学予定は、「進学する予定である」が 78.2%と多く、困窮家庭では「経済的な理由で、予定はない」が 4.8%と他の区分に比べて多い。



希望の進学先への進学予定[%]



## (7) 悩みや相談

自分や家族のことでの悩みや心配ごとは、困窮家庭で「勉強のこと」と「進学・進路のこと」が多い。

相談相手はいるという回答が全体では 75.4%と多いものの、困窮家庭では「相談相手がいらない」が 3.9%とやや多い。

[悩みや心配ごと]

問 90 あなたは、自分や家族のことでのなやみや心配ごとがありますか。

全体では「進学・進路のこと」、「勉強のこと」がともに 35%程度と多い。また、「悩みや心配事はない」も 30%程度となっている。

各学年別でも「進学・進路のこと」と「勉強のこと」は多く回答されているが、小学5年ではそれに加えて「自分の性格のこと」、「友達との関係」の回答が多くなっている。また、中学2年と16歳・17歳ではそれに「クラブ活動のこと」が加わっている。16歳・17歳では「自分の性格のこと」や「友達との関係」よりも「自分の容姿(顔だちや体つき)のこと」が14.8%とやや多くなっている。

困窮家庭では、「進学・進路のこと」「勉強のこと」がともに 40%程度と多く、「自分の性格のこと」や「友達との関係」なども多くの項目で他の区分に比べて多い。

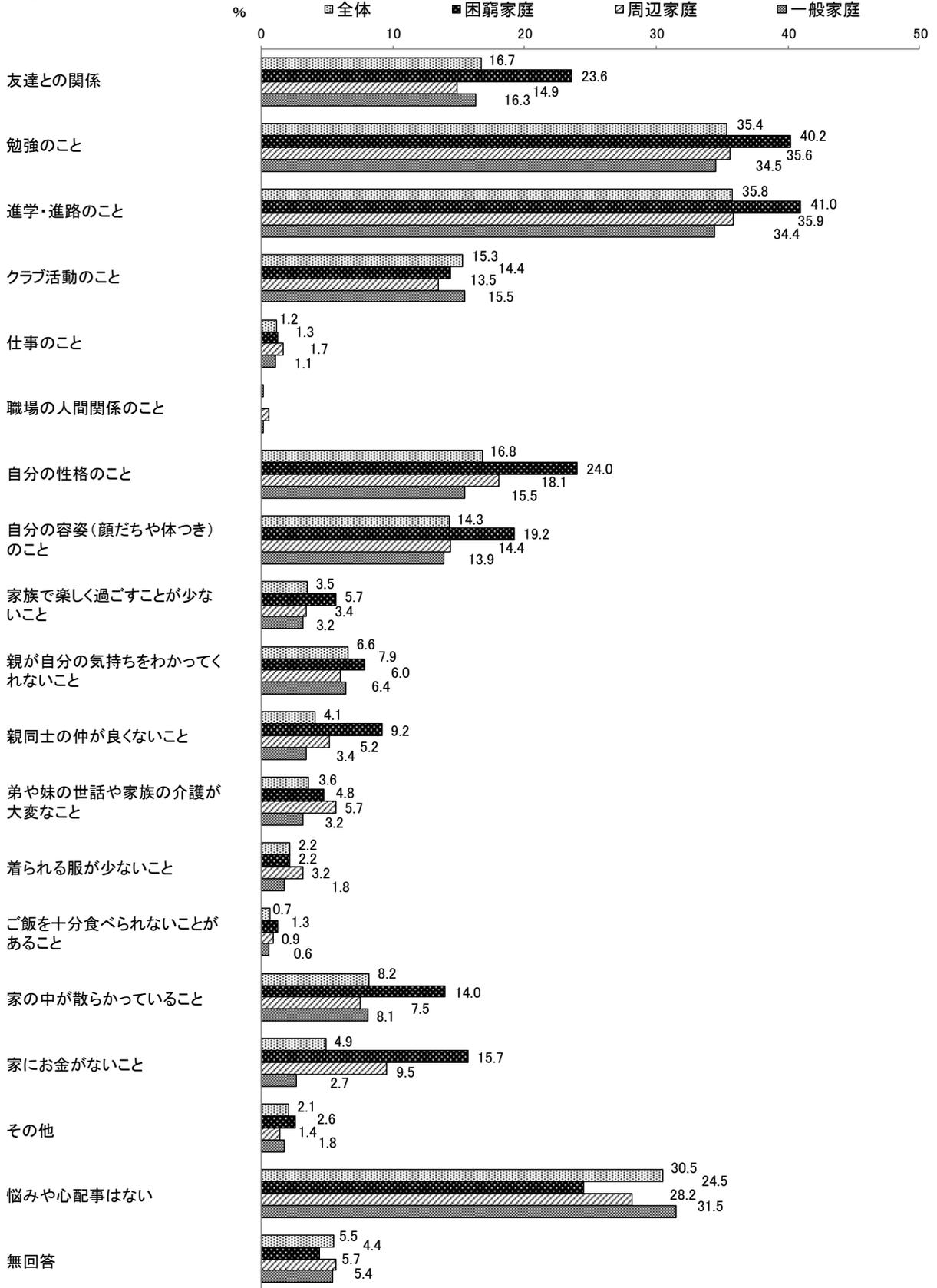
上位5位

N=2,347

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	進学・進路のこと (35.7%)	勉強のこと (35.2%)	悩みや心配事はない (30.5%)	友達との関係 自分の性格のこと (16.8%) (16.8%)	
小学5年	悩みや心配事はない (41.0%)	勉強のこと (23.4%)	自分の性格のこと (17.1%)	友達との関係 (15.2%)	進学・進路のこと (13.8%)
中学2年	勉強のこと (49.5%)	進学・進路のこと (47.6%)	クラブ活動のこと (26.4%)	友達との関係 (20.7%)	悩みや心配事はない (20.5%)
16歳・17歳	進学・進路のこと (51.4%)	勉強のこと (34.1%)	悩みや心配事はない (28.1%)	クラブ活動のこと (18.5%)	自分の容姿(顔だちや体つき)のこと (14.8%)

家族のことで悩みや心配ことがあるか[%・複数回答]

N = 2347



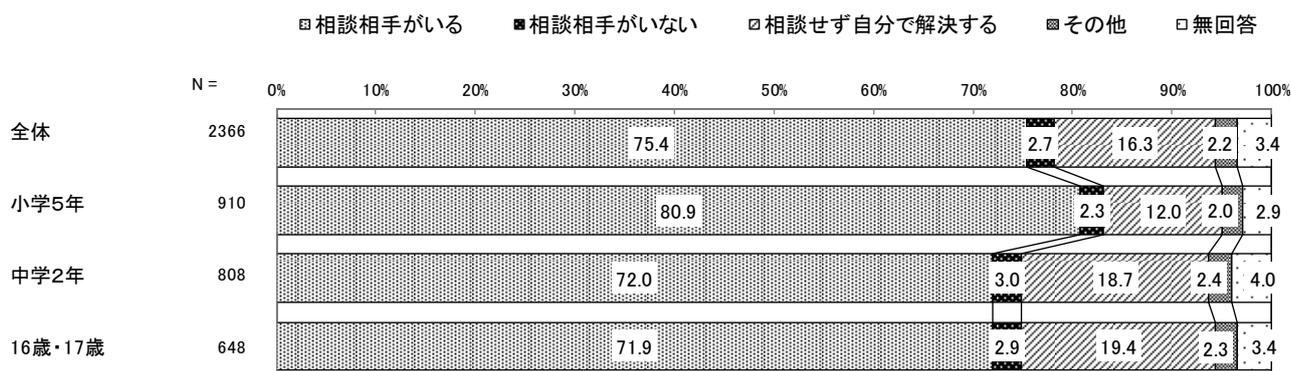
問 91 あなたは、悩みや心配事があるとき、だれに相談しますか。

悩みや心配ごとがあるとき、「相談相手がいる」は全体では 75.4%と多い。学年別では、小学5年は「相談相手がいる」が 80.9%と多いが、中学2年と 16 歳・17 歳は、「相談せずに自分で解決する」あるいは「相談相手がない」という回答が 22%前後と小学5年に比べてやや多い。

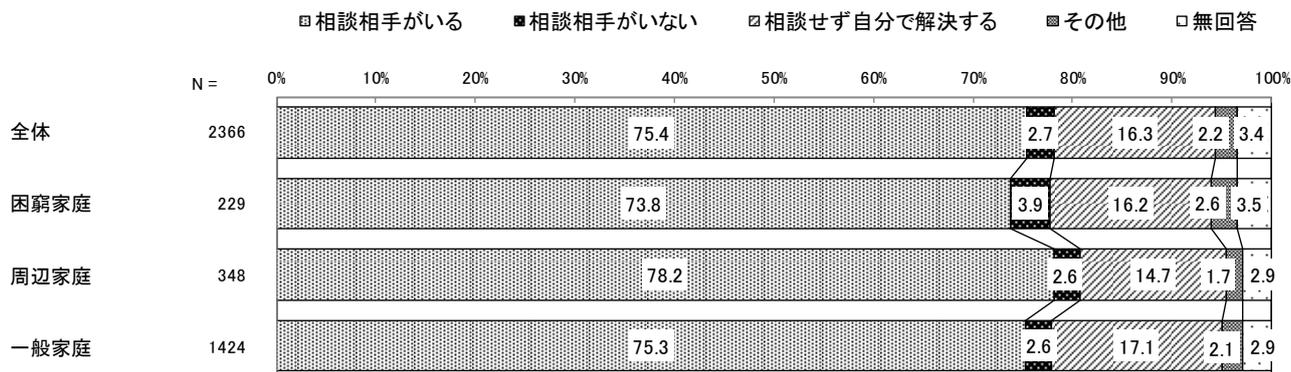
相談先は全体で「母親」が 65.2%と多い。また、小学5年は「父親」も他の学年に比べて多い。学年が上がるとともに、「学校の友達」が多くなっている。

困窮家庭では、「母親」、「父親」が、他の区分と比べて少なく、「保健室の先生」が 5.2%と他の区分に比べて多い。

悩みや心配ごとがあるときの相談相手〔%〕

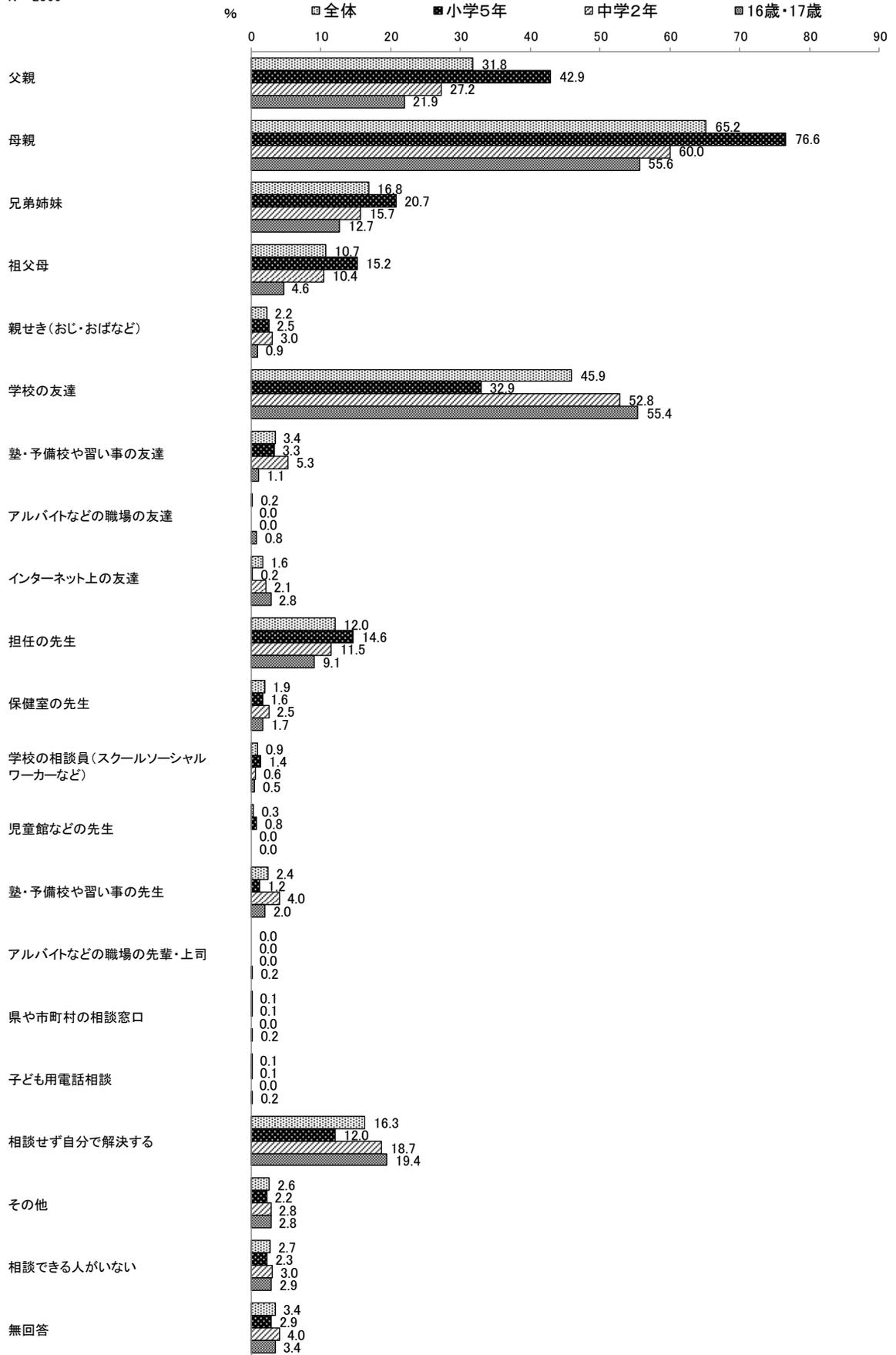


悩みや心配ごとがあるときの相談相手〔%〕



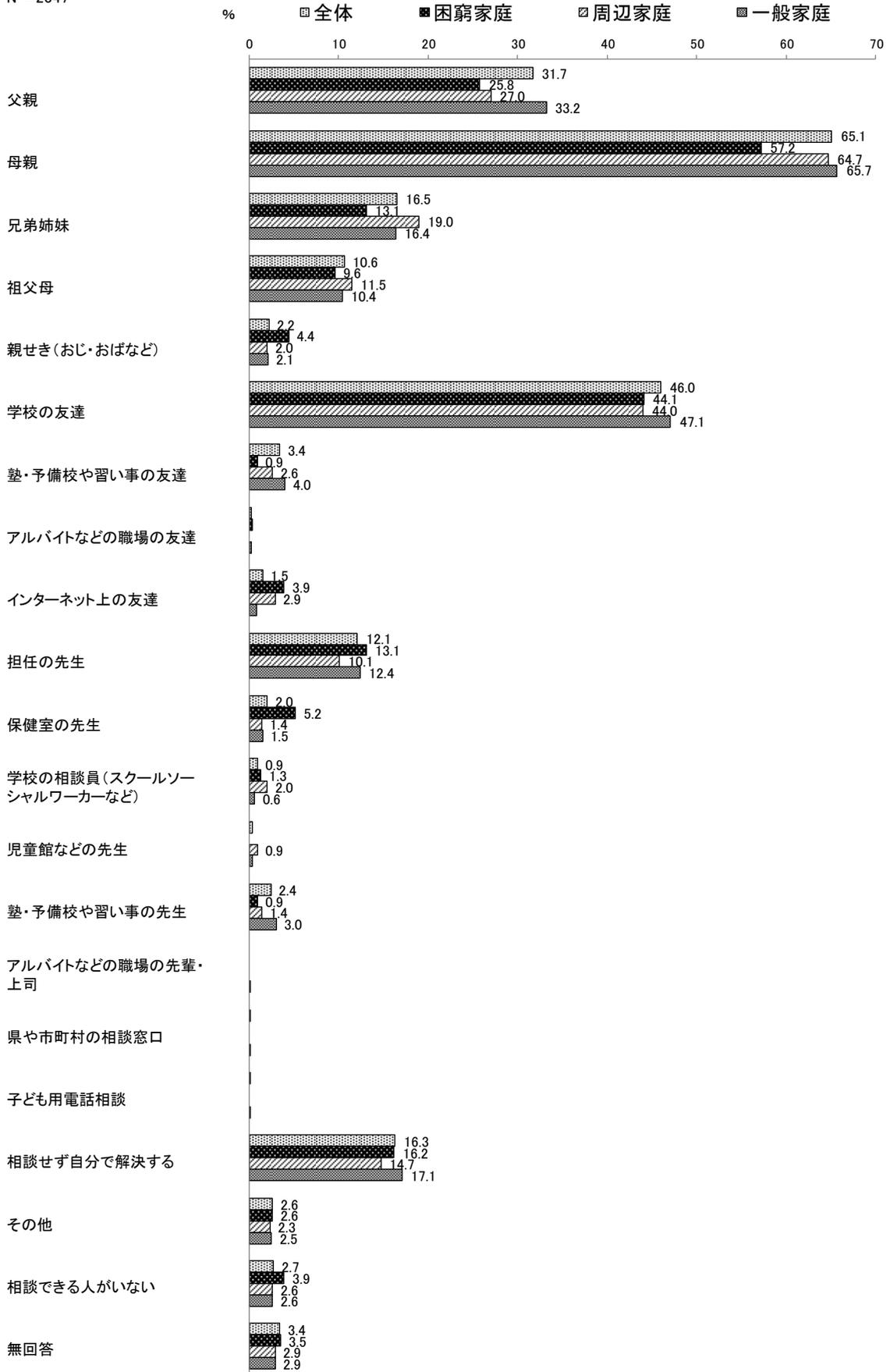
問39 悩みや心配ごとがあるときの相談相手[%・複数回答]

N = 2366



悩みや心配ごとがあるときの相談相手[%・複数回答]

N = 2347



問 92 友達の仲間に入れなかったことがありますか。(小学5年・中学2年)

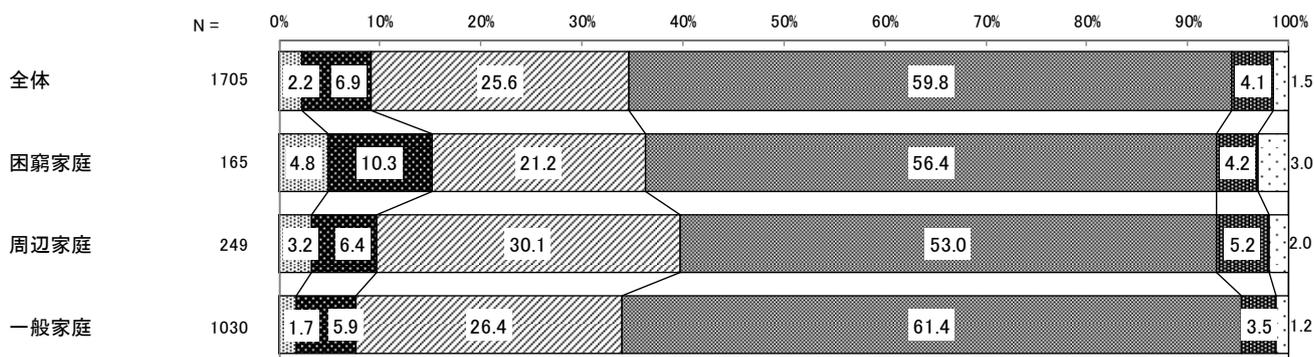
『あった』(「よくあった」「時々あった」の合計)は9.1%である。

困窮家庭では15.1%と他の区分に比べて多い。

理由としては、「話が合わない・話についていけない」、「趣味が合わなくて仲間に入れれない」、「無視された」などが回答されている。

友達の仲間に入れなかった[%]

□よくあった ■時々あった ▨あまりなかった ■なかった ■わからない □無回答



順位	小中学生本人: 友達の輪に入れなかった理由の主な意見	件数
1位	話についていけない・合わない、趣味が合わなくて仲間に入れれない。	35件
	ゲームの話題で、僕はゲームをやっていないから、ついていけなかった。ジャニーズとかアイドルとか一切興味がなく、何を言っているのか全くわからない。ユーチューバーの名前とか見ないし見たいと思わない為話がわからない。	
2位	仲間はずれされたことがある、無視されたことがある、いじめられたことがある。	21件
	入れてとといったけど仲間外れにされた。「人数オーバー」と言われた。話しかけても無視をされた。友達の輪に入るとにらまれたり、「何でもない」と言ってどっかに行ってしまった。	
3位	気まづくなった	3件
	仲良かった友達と昨日は遊んで、次の日に違う友達と遊んでいたら、少しずつ距離が出てきて、話しづらくなった。「あ、〇〇ちゃんがいる。気まづいね」といった人が仲間の中に入っていたから。	

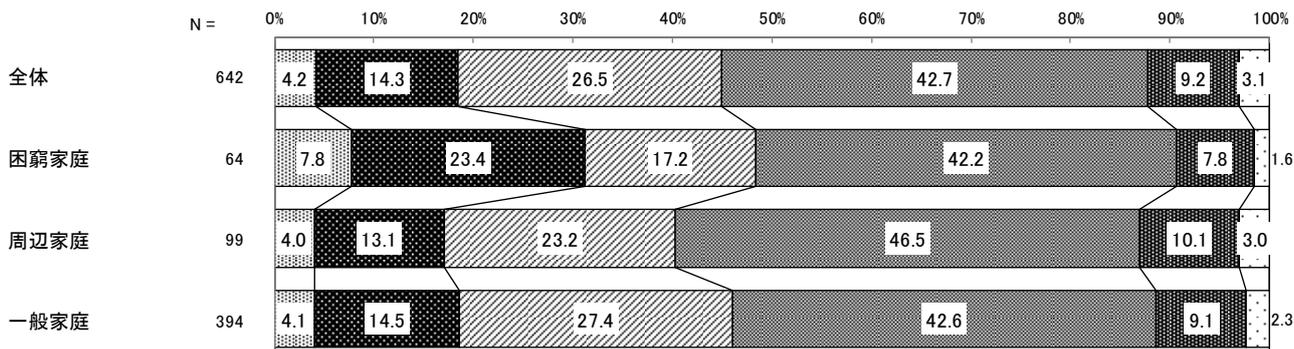
問 93 あなたは、これまで、友達の輪に入れなくて、嫌な思いやつらい思いをしたことがありましたか。(16歳・17歳のみ)

『あった』(「よくあった」「時々あった」の合計)が18.5%みられ、困窮家庭では31.2%と他の区分に比べて多くなっている。

理由としては、「話が合わない・話についていけない」、「話しかけられない」、「人見知り」などが回答されている。

友達の輪に入れなくて嫌な思いをしたことの有無[%]

□よくあった ■時々あった ▨あまりなかった ■なかった ■わからない □無回答

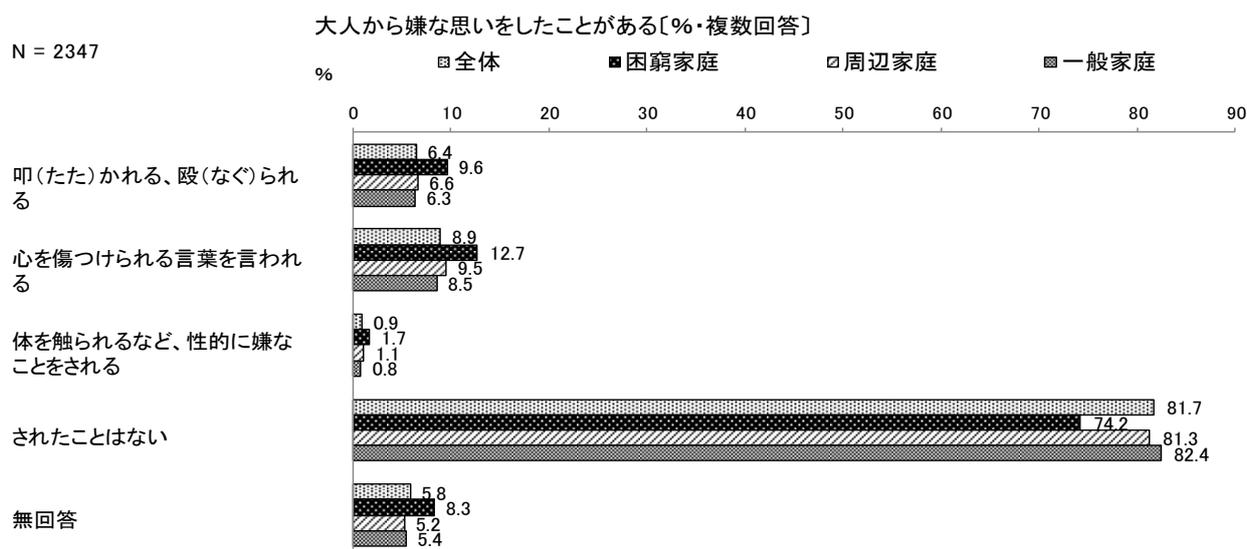


順位	16・17歳本人: 友達の輪に入れなかった理由の主な意見	件数
1位	話が合わない・話についていけないため	14件
	話が合わない。流行などに興味がないのでしんどい。会話についていけなかったから。話がわからなかったり、距離を感じるなど思うことがあった。	
2位	(相手・自分から)話しかけられないため	9件
	あまり積極的に話しかけたりすることができない。自分から話しかけることができなかったから。話しかけづらい。話題がない。	
3位	人見知りのため	各6件
	人見知りだから。人見知りで自分をうまく表現できず、周りの言葉にただ頷くだけで、自分の意見をはっきり言う事ができなかったから。	
	無視されたため	
	無視された。話をはぐらかされる。わかりやすく無視をされた。私が近くに行くと何もないようにふるまう。大声で悪口を言われた。聞こえるように悪口を言われた。	
	仲間外れにされたため	
	仲良しのグループからはぶかれて、1ヶ月位しんどかった。仲の良い人達が既にグループを作っていた。いきなりはぶかれる。ウソを流され信頼を失われた。そもそも友達がいらない。	

問 94 あなたは、大人から次のようなことをされて、いやな思いやつらい思いをしたことがありますか。

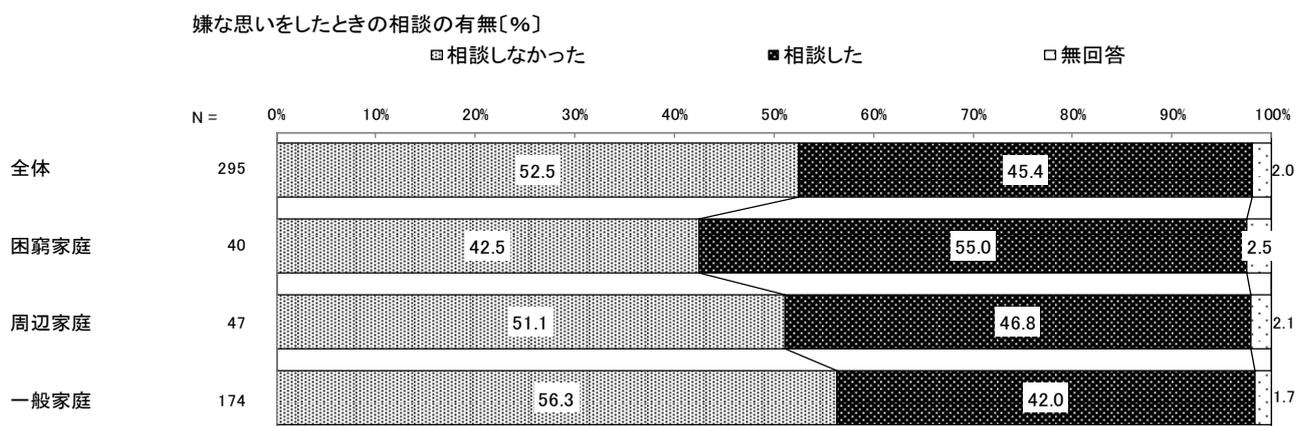
全体では、「されたことはない」が81.7%を占めている。

困窮家庭では、「心を傷つけられる言葉を言われる」が12.7%、「叩(たた)かれる、殴(なぐ)られる」が9.6%で、他の区分に比べて多い。



問 94-1 「1叩(たた)かれる、殴(なぐ)られる」、「2心を傷つけられる言葉を言われる」、「3体を触られるなど、性的に嫌なことをされる」を答えた人にお聞きします。嫌な思いをしたときに、だれかに相談しましたか。

全体では、「相談しなかった」が52.5%と半数を超えているが、困窮家庭では、「相談した」が55.0%で、「相談しなかった」よりも多い。



## (8) サービスや支援策の関心

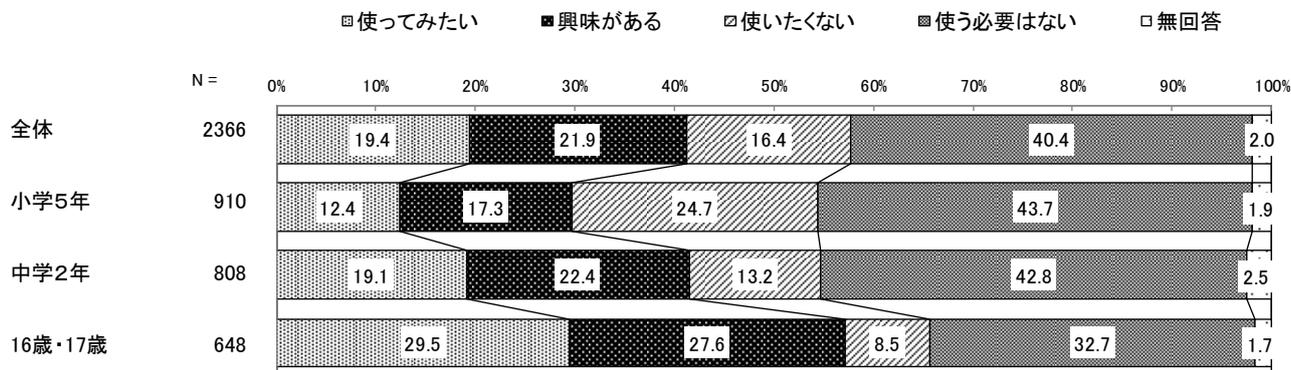
家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所への関心(「使ってみたい」「興味がある」の合計。以下同様)は 61.5%と高い。困窮家庭では、なんでも相談できる場所に「興味がある」という回答は 35.4%とやや多い。

16歳・17歳では、休日にいることができる場所への関心が61.1%と高い。生活困難家庭では低額・無料で通信教育が受けられるサービスへの関心が51.6%と高い。困窮家庭では家から出て学校に通うことのできる低額・無料の寮への関心も高く 54.7%である。

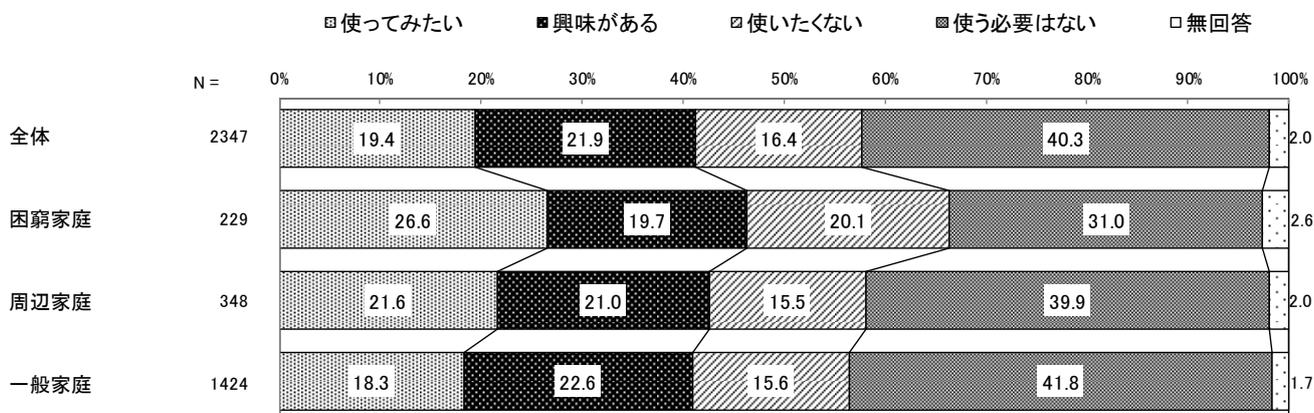
問 95 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。

### 1) 平日の放課後に夜までいることができる場所

平日の放課後に夜までいることができる場所[%]

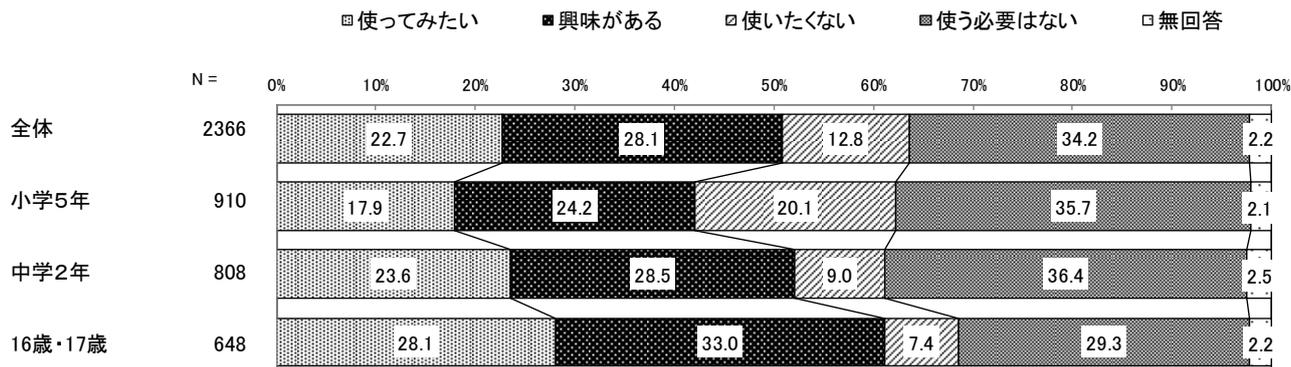


平日の放課後に夜までいることができる場所[%]

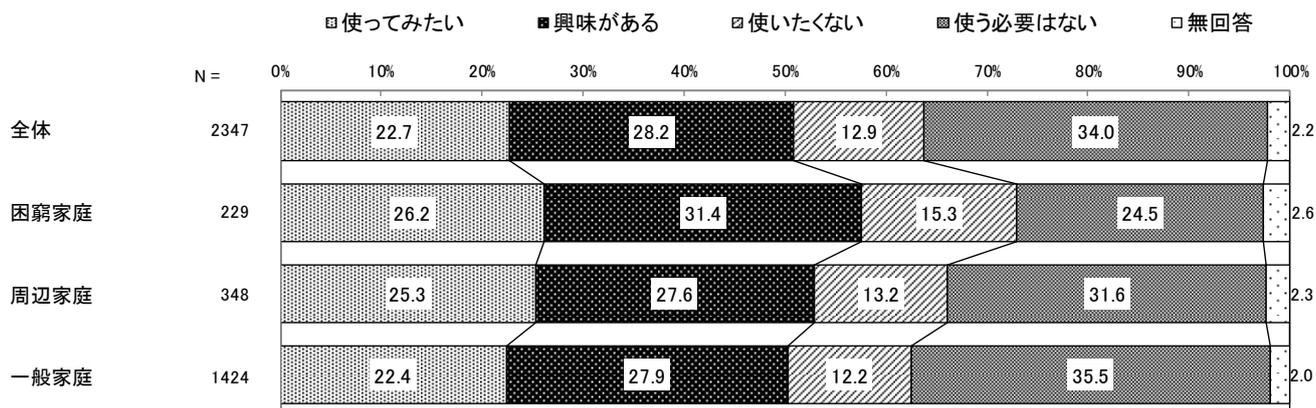


### 2) 休日にいることができる場所

休日にいることができる場所[%]

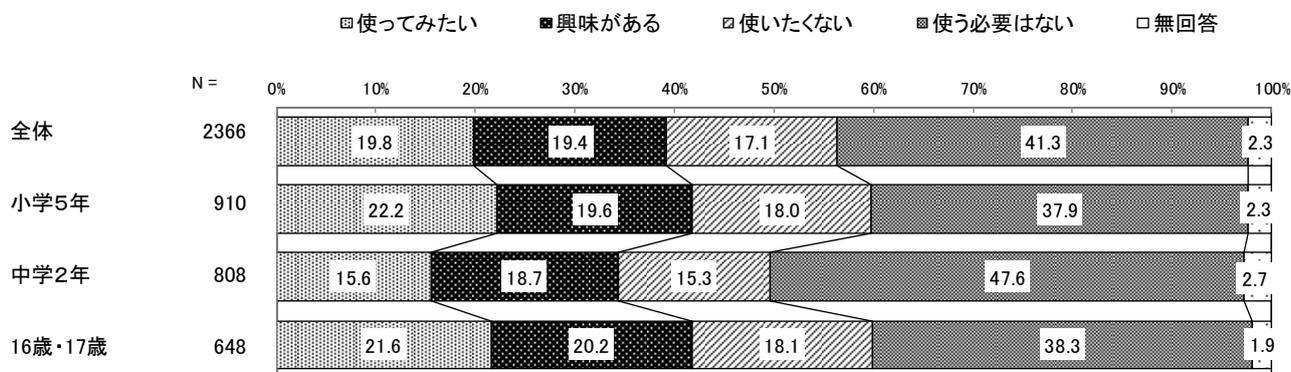


休日にいることができる場所[%]

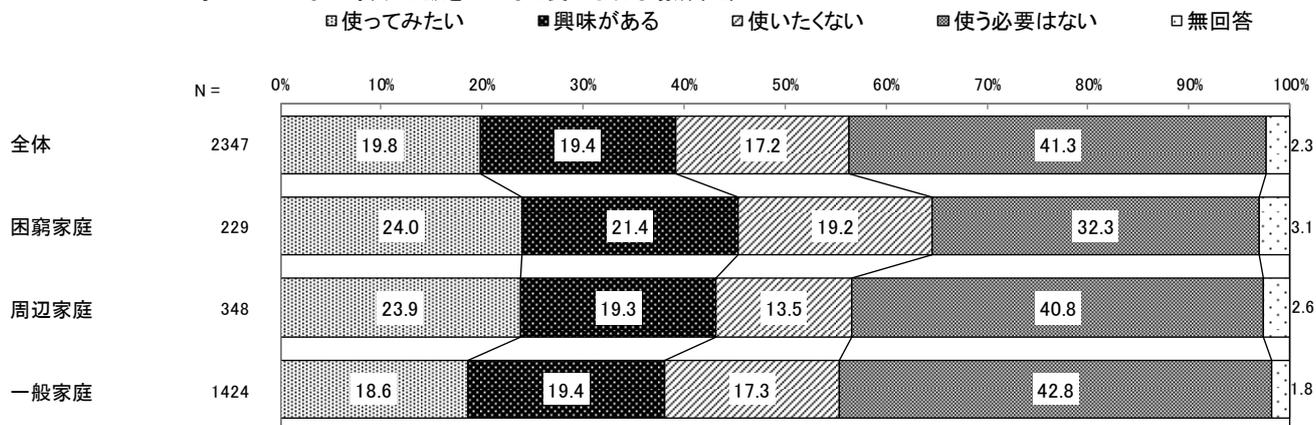


### 3) 家の人がない時、夕ご飯をみんなで食べられる場所

家の人がない時、夕ご飯をみんなで食べられる場所[%]

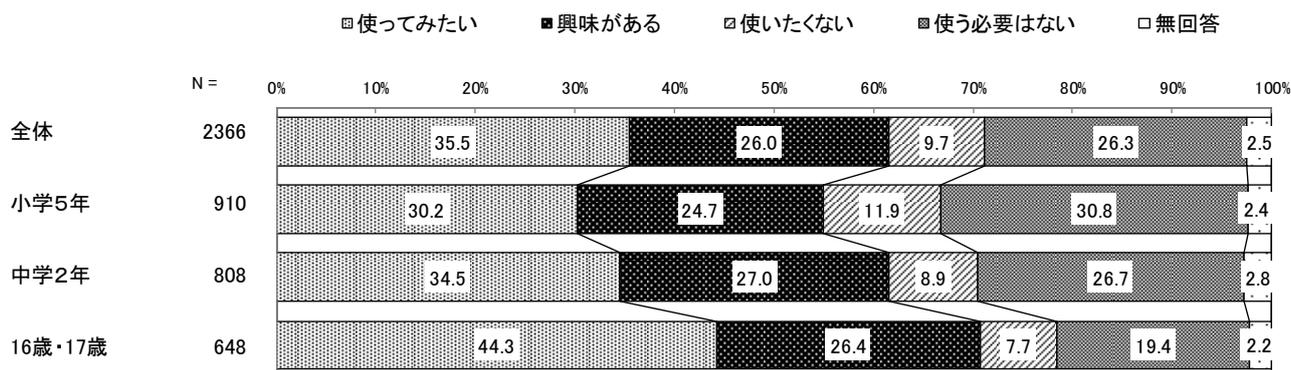


家の人がない時、夕ご飯をみんなで食べられる場所[%]



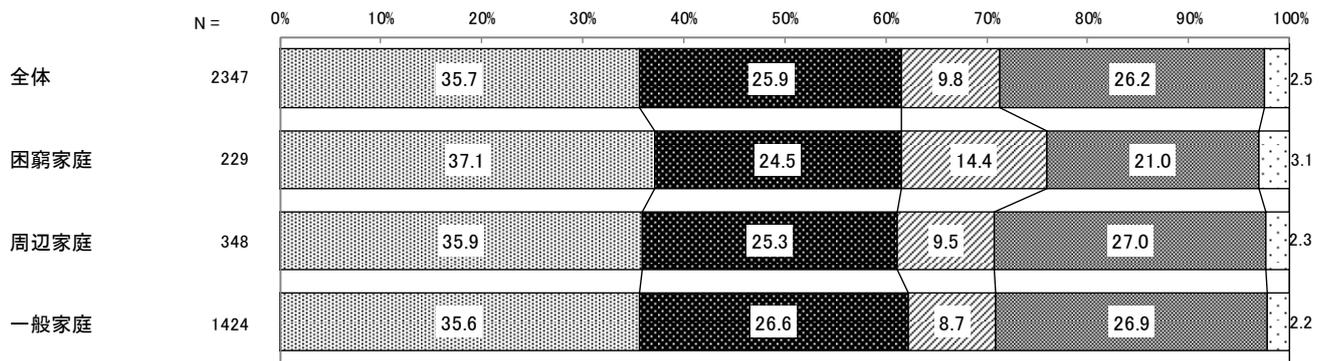
### 4) 家で勉強ができないとき、静かに勉強ができる場所

家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所[%]



家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所[%]

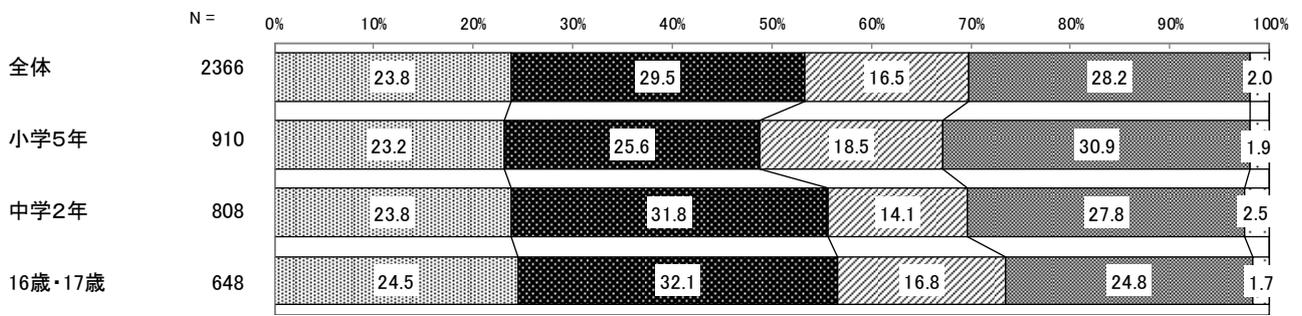
□使ってみたい ■興味がある □使いたくない ■使う必要はない □無回答



### 5) 大学生のボランティアが勉強を無料でみてくれる場所

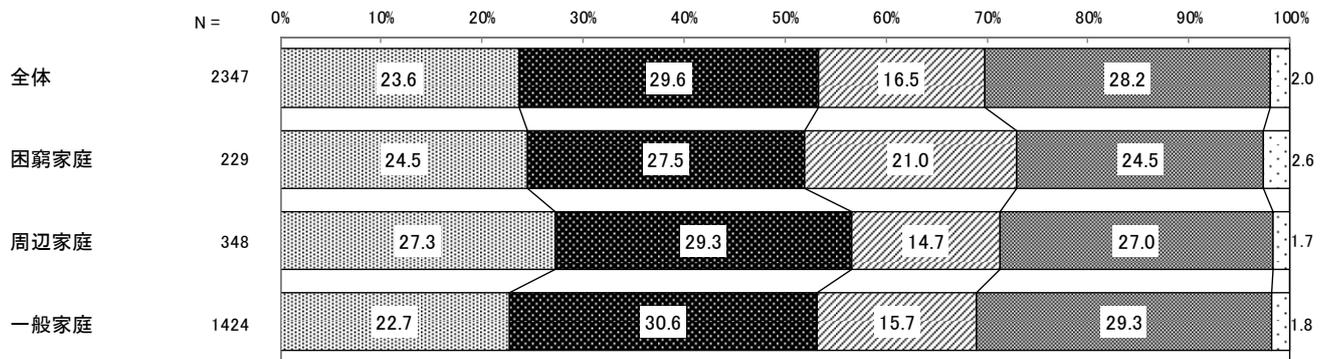
大学生のボランティアが勉強を無料でみてくれる場所[%]

□使ってみたい ■興味がある □使いたくない ■使う必要はない □無回答



大学生のボランティアが勉強を無料でみてくれる場所[%]

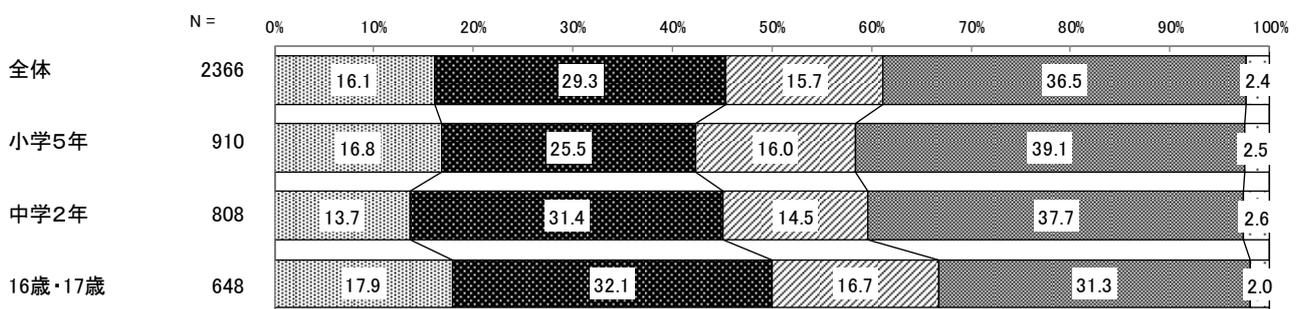
□使ってみたい ■興味がある □使いたくない ■使う必要はない □無回答



### 6) なんでも相談できる場所

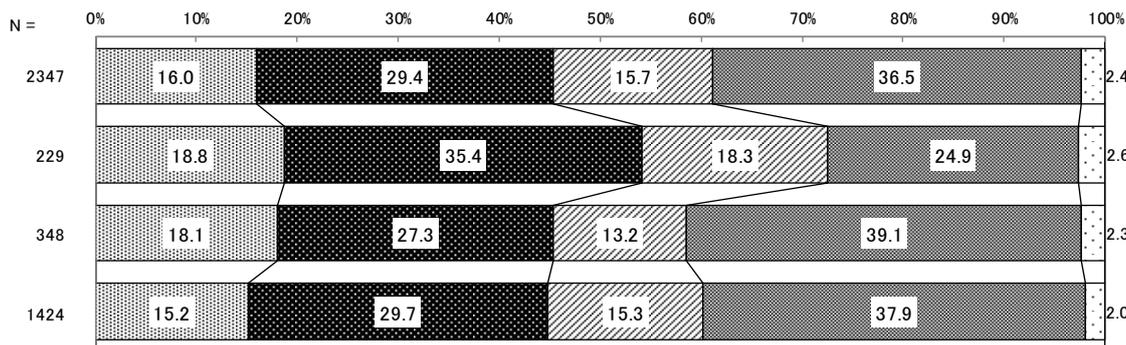
なんでも相談できる場所[%]

□使ってみたい ■興味がある □使いたくない ■使う必要はない □無回答



なんでも相談できる場所[%]

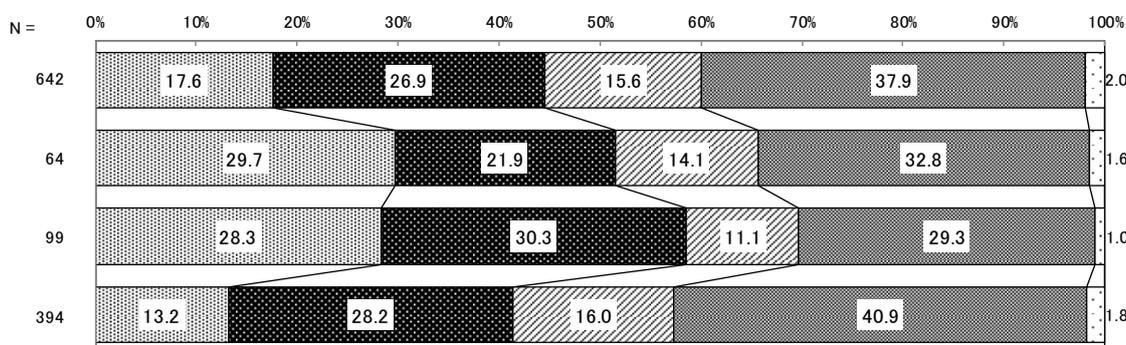
□使ってみたい ■興味がある □使いたくない ■使う必要はない □無回答



7) 低額・無料で通信教育が受けられるサービス (16歳・17歳のみ)

低額・無料で通信教育が受けられるサービス[%]

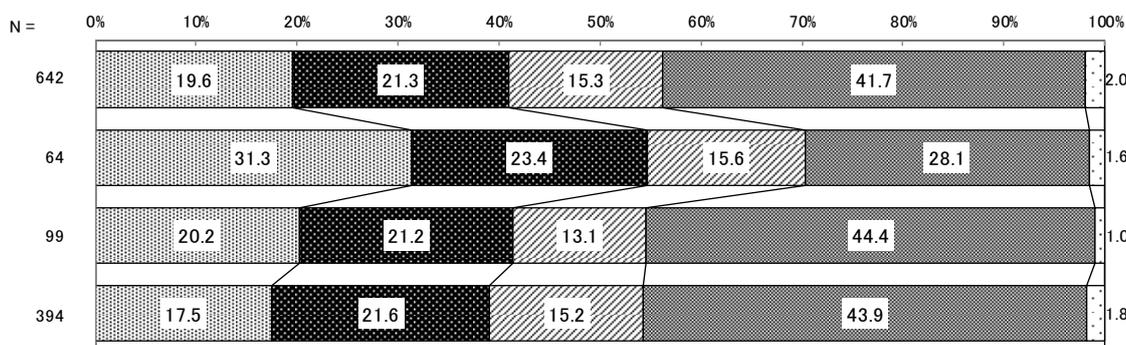
□使ってみたい ■興味がある □使いたくない ■使う必要はない □無回答



8) 家から出て学校に通うことできる低額・無料の寮 (16歳・17歳のみ)

家から出て学校に通うことできる低額・無料の寮[%]

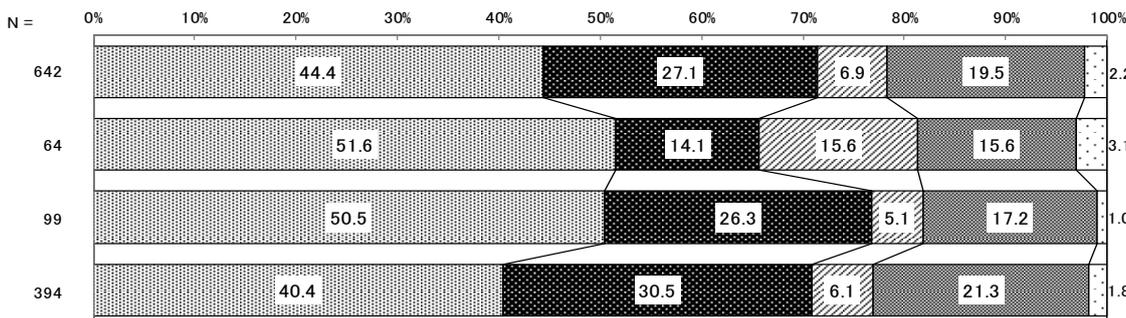
□使ってみたい ■興味がある □使いたくない ■使う必要はない □無回答



9) 学校における無料の給食サービス (16歳・17歳のみ)

学校における無料の給食サービス[%]

□使ってみたい ■興味がある □使いたくない ■使う必要はない □無回答



## (9) 学校や仕事などに関すること (16歳・17歳のみ)

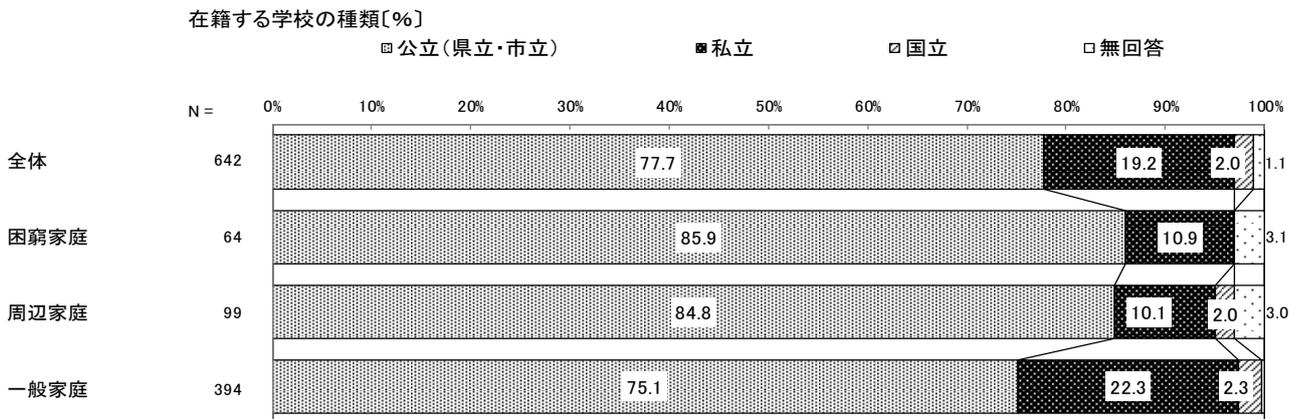
現在の通学先は、全体では「公立(県立・市立)」が77.7%と多く、困窮家庭は85.9%とやや多い。

仕事の状況は、「働いている(アルバイト・パートタイム・派遣・日雇い・正規雇用)」が全体では16.4%で、困窮家庭では働いている割合が高く、「給料の一部またはすべてを家のため(家族の生活費)に使っている」が34.8%と他の区分に比べて多い。

### ①現在の通学先

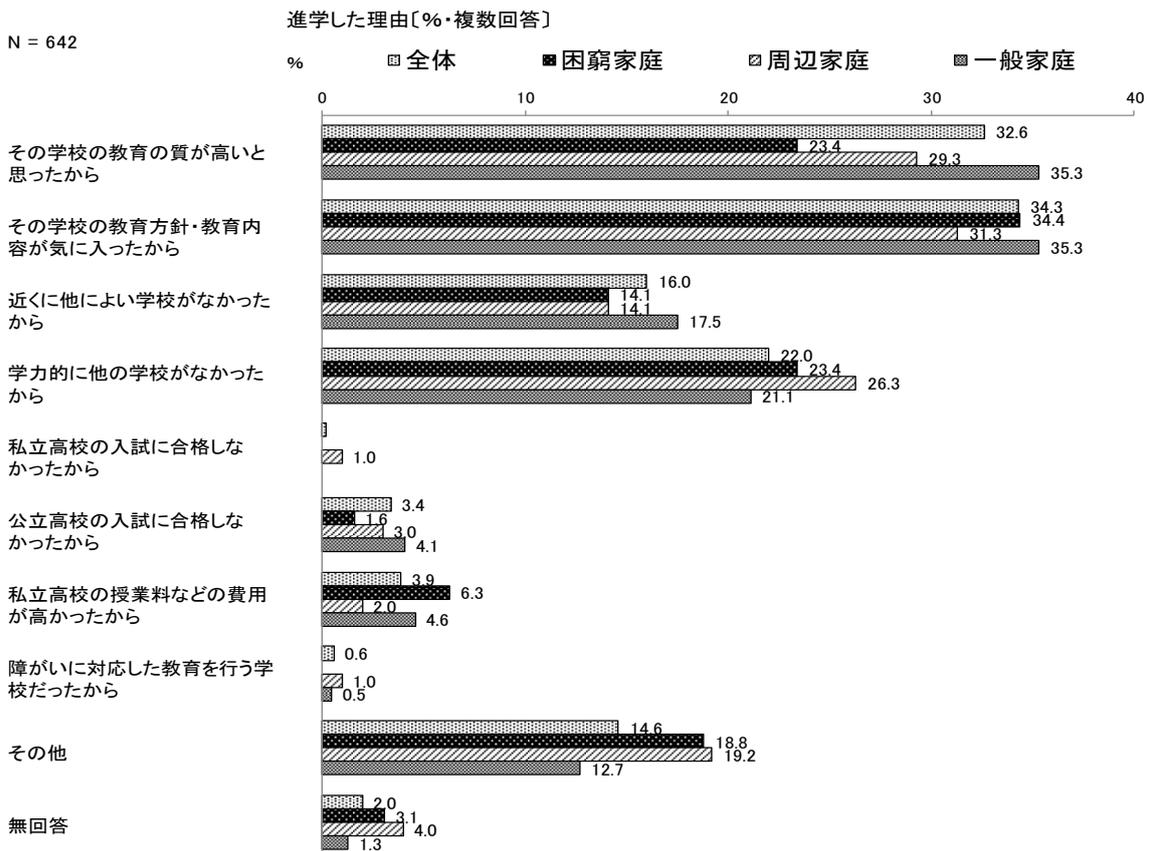
問 96 あなたの在籍している学校はどれですか。(16歳・17歳のみ)

「公立(県立・市立)」が77.7%と多く、「私立」が19.2%と続いている。生活困難家庭は「公立(県立・市立)」が85%前後と多い。



問 96-1 あなたがその学校に進学した理由はどれですか。(16歳・17歳のみ)

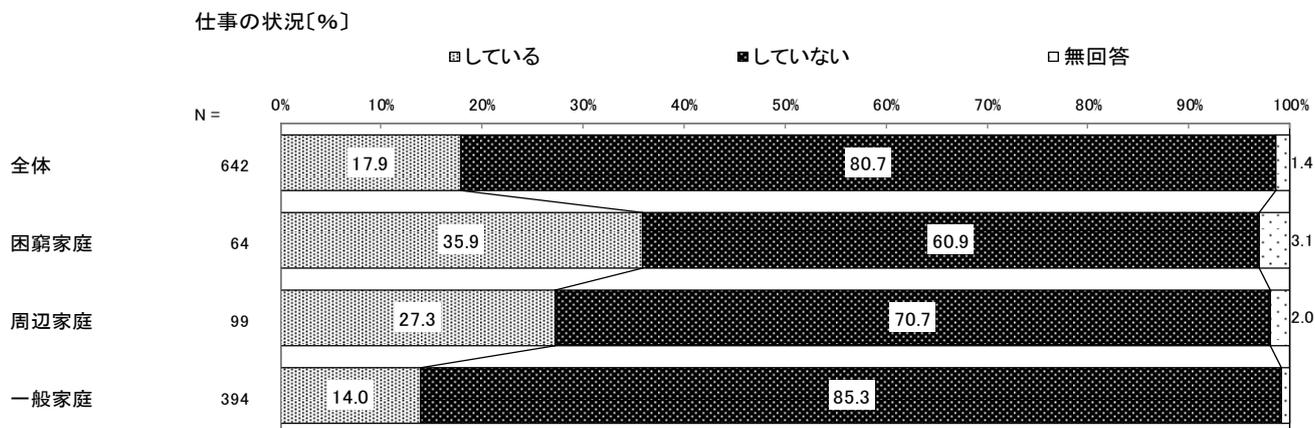
全体では、進学した理由は、「その学校の教育方針・教育内容が気に入ったから」、「その学校の教育の質が高いと思ったから」が30%強と多い。困窮家庭では、「私立高校の授業料などの費用が高かったから」が6.3%と他の区分に比べてやや多い。



## ②仕事の状況

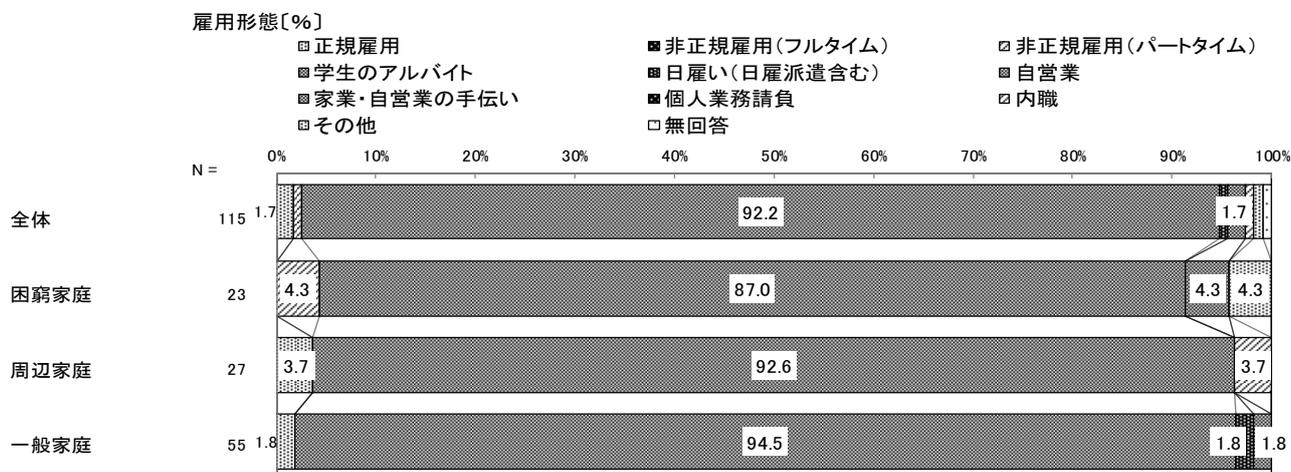
問 97 あなたの仕事の状況(学生アルバイトを含む)を教えてください。あなたは、収入を伴う仕事(学生のアルバイトを含む)をしていますか。(16歳・17歳のみ)

「していない」が80.7%と多い。困窮家庭では、「している」が35.9%、周辺家庭では27.3%と一般家庭に比べて多い。



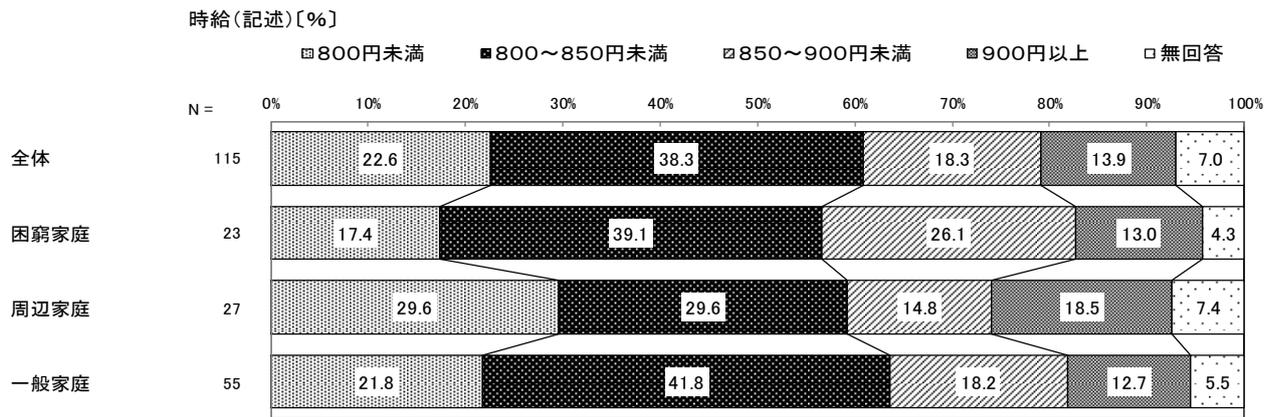
問 97-1 収入を伴う仕事(学生のアルバイトを含む)をしている方にお聞きします。あなたの現在のお仕事の雇用形態を教えてください。複数のお仕事をお持ちの場合は、主な仕事についてお答えください。(16歳・17歳のみ)

「学生のアルバイト」が92.2%を占めている。困窮家庭では、「非正規雇用(パートタイム)」「家業・自営業の手伝い」「その他」がそれぞれ4.3%みられる。



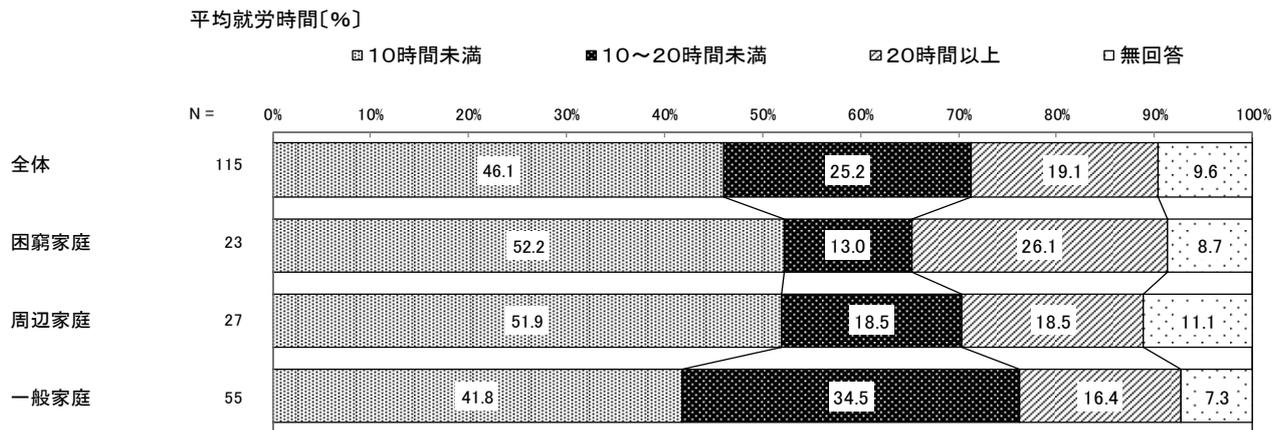
問 97-2 時給にするとどのくらいになりますか。(16歳・17歳のみ)

平均 824 円で 800~1,000 円に回答が分布している。



問 97-3 現在は、1週間あたり、平均何時間働いていますか。残業時間を含めてお答えください。

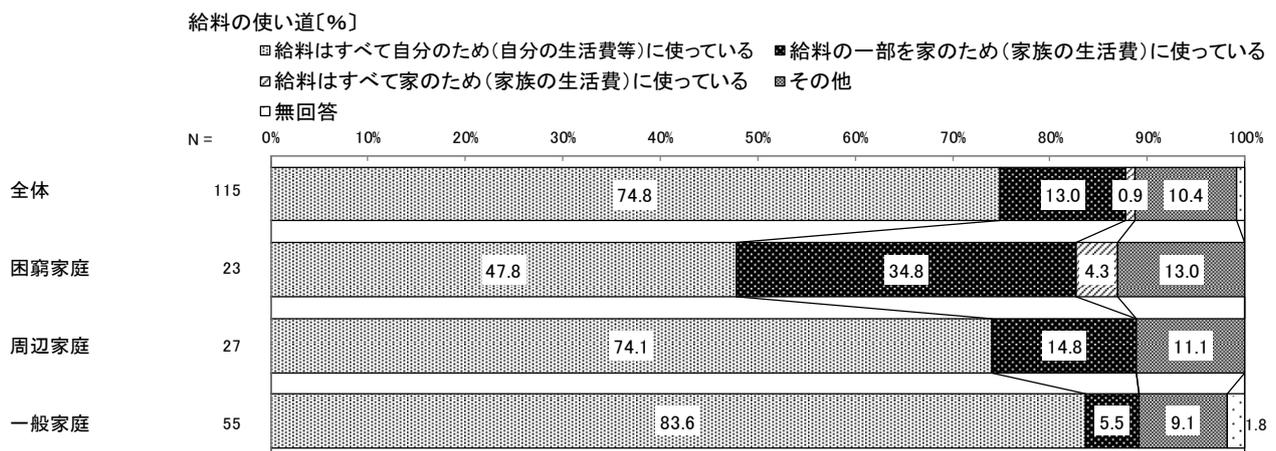
「10時間未満」が 46.1%と多く、「10~20時間未満」が 25.2%で、平均 12.7 時間となっている。困窮家庭と周辺家庭では、「10時間未満」が 50%強と多く、困窮家庭では「20時間以上」も 26.1%と多い。



問 97-4 収入を伴う仕事(学生のアルバイトを含む)をしている方全員にお聞きします。給料(アルバイト代)を何に使っていますか。

全体では、「給料はすべて自分のため(自分の生活費等)に使っている」が 74.8%と多い。

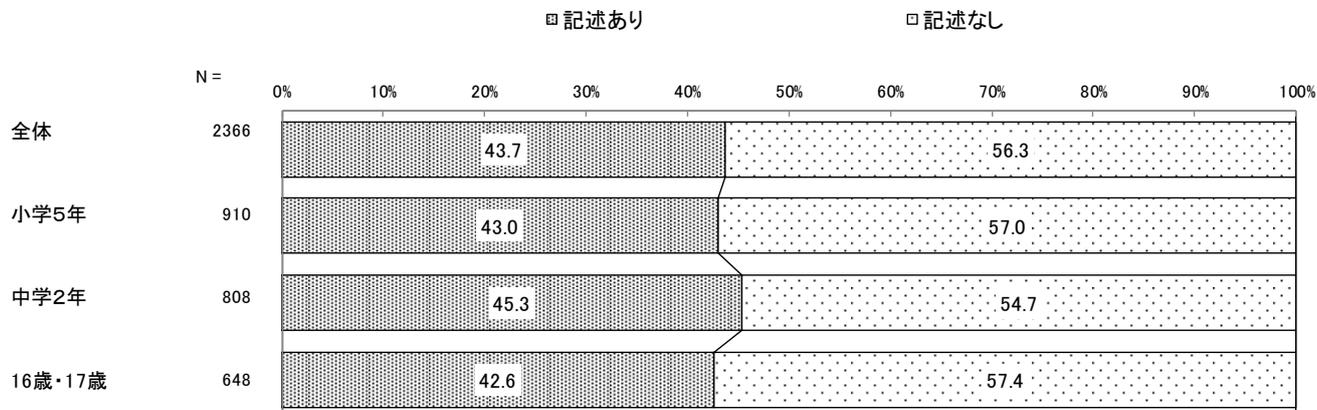
困窮家庭では、「給料はすべて自分のため(自分の生活費等)に使っている」が 47.8%と少なく、「給料の一部を家のため(家族の生活費)に使っている」が 34.8%、「給料のすべてを家のため(家族の生活費)に使っている」が 4.3%みられる。



## (10) その他

問 98 あなたが、県や市町村に何でも要望できるとすれば、どのようなことを要望しますか。また、日々の生活で感じていること、困っていることなどを自由に書いてください

「記述あり」が各学年ともに 40%以上と多い。



小5本人の主な意見まとめ(上位5項目)

順位	内容	件数
1位	学校生活について	88件
	・学校の設備をもっと良くしてほしい。 ・もう少し楽しい授業をしてほしい。 ・担任がいやだ。変えてほしい。	
2位	遊び場、公園、勉強場所、スポーツ施設について	87件
	・子どもが安心してきて危険のない所で身近で楽しい所がほしい。 ・大学生のお兄さんお姉さんが無料で勉強などを教えてくれる所や、困っている事や悩み事などを自由に話せる場所がほしい。	
3位	社会への願い、将来の夢について	57件
	・誰でも幸せに暮らせるように世界が平和であってほしい。笑顔がいっぱいでありますように。 ・お金がない人でも勉強したい人は安く大学まで行かせてほしい。	
4位	地域の課題(イベント、道路等)について	47件
	・もう少し市のお祭りや行事を増やしてほしい。 ・歩道を作ってほしい。道路をきれいにしてほしい。	
5位	学校設備について	36件
	・学校を新しくしてほしい。学校のトイレを新しくしてほしい。 ・学校が暑いので、クーラーを設置してほしい。	

中2本人の主な意見まとめ(上位5項目)

順位	内容	件数
1位	学校、勉強について	30件
	・勉強についていけず困っている。 ・勉強をもっと分かりやすく教えてほしい。 ・宿題を減らしてほしい。	
2位	商業施設、観光について	29件
	・駅ビル、ショッピングモール、大型スーパー、本屋、コンビニなどをつくってほしい。 ・観光名所をもっと増やしたほうがよい。	
3位	遊べる場所、スポーツできる場所について	27件
	・子どもが遊べる場所が少ないので増やしてほしい。 ・バスケットボールができる場所をつくってほしい。	
4位	公共施設の整備について	26件
	・車で道を通るとき、狭い道が多くて通りにくい所が多くあるのもっと道を広くしてもらいたい。 ・公園、陸上競技場を整備してほしい。	
5位	学校の設備について	25件
	・学校にプール・体育館をつくってほしい。教室にエアコンをつけてほしい。 ・校舎やトイレをきれいにしてほしい。	

## 16～17歳本人の主な意見まとめ(上位5項目)

順位	内容	件数
1位	周辺地域に期待すること(お店、道路整備等)について	64件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路にある段差やひび割れ部分を直してもらいたい。</li> <li>・外灯が少ないので、夜歩くのが怖い。</li> <li>・遊ぶ場所を増やしてほしい。</li> </ul>	
2位	通学(公共交通機関)について	52件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電車の本数を増やしてほしい。</li> <li>・定期代が高いと思うので下げてほしいと思う。</li> </ul>	
3位	教員、授業について	45件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みをもう少し長くしてほしい。</li> <li>・高校の先生が全体的にやる気がないことと、生徒をばかにしてくること。</li> </ul>	
4位	学校設備等について	44件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立高校の冷暖房の設備。できれば建て替え。</li> <li>・高校が古くなってきて、夏は熱いし、冬は寒いし、トイレは寒くて、臭くて、せまくて使いにくい。何とかしてほしい。</li> </ul>	
5位	居場所(勉強場所、スポーツ施設等)について	36件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰り道とかに自習などができる施設をもっと増やしてほしい。</li> <li>・低額で利用できる運動設備があってほしい。</li> </ul>	



## 付 属 資 料

小1 保護者調査票.....	1~24
小5 保護者調査票.....	1~19
中2 保護者調査票.....	1~17
16・17 歳保護者調査票.....	1~17
小5 子ども調査票.....	1~12
中2 子ども調査票.....	1~12
16・17 歳子ども調査票.....	1~14



## 子どもと子育て家庭の生活実態調査（小学校1年生保護者様）

日ごろから県政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このアンケートは、近年、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中で、子育て家庭の生活実態をしっかりと把握し、より効果的な子育て支援策（子どもの貧困対策、子育てと仕事の両立支援など）を検討するために実施するものです。

住民基本台帳から無作為に抽出した長野県内の12,000世帯（小学校1年生、小学校5年生、中学校2年生、16～17歳のお子さんがある世帯）にお送りしていますので、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力をお願いします。

### 回答にあたってのお願い

- このアンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。  
（封筒の宛名は主に世帯主の方になっていますが、保護者であれば、世帯主以外の方にお答えいただいても構いません。）
- このアンケート用紙の質問にある「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいる場合も、封筒の宛名の「お子さん」についてお答えください。
- 選択肢のある問いは、選択肢の番号に○をつけてください。選択肢の「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその内容を記入してください。
- このアンケートは無記名です。お名前は記入しないでください。
- あなたご自身やご家庭のことについて、立ち入ったことをお聞きます。答えにくい質問や答えたくない質問には答えていただく必要はありません。このアンケートは、無記名でかつ回答結果を全て統計処理することにより、プライバシーが守られていますので、可能な範囲でありのままをお答えください。
- 質問の中にはご家庭の習慣やお子さんの遊び方などについてお伺いする内容がありますが、それらの内容は、県として推奨するものでも否定するものでもありません。あくまで生活の実態を把握するためにお伺いするものです。
- 記入が終わったアンケート用紙は、提出用封筒（薄緑色）に入れて、8月28日（月）までにポストに投函してください。（切手は必要ありません。）

#### 【問い合わせ先】

長野県 県民文化部 次世代サポート課

直通電話 026-235-7207

受付日時 月～金（祝日を除く） 8:30～17:15

## あなたのこと、あなたの世帯のことについて

問1 あなたの住んでいる市町村を教えてください。(1つに○)

1 長野市	2 松本市	3 上田市	4 岡谷市	5 飯田市
6 諏訪市	7 須坂市	8 小諸市	9 伊那市	10 駒ヶ根市
11 中野市	12 大田市	13 飯山市	14 茅野市	15 塩尻市
16 佐久市	17 千曲市	18 東御市	19 安曇野市	20 小海町
21 川上村	22 南牧村	23 南相木村	24 北相木村	25 佐久穂町
26 軽井沢町	27 御代田町	28 立科町	29 青木村	30 長和町
31 下諏訪町	32 富士見町	33 原村	34 辰野町	35 箕輪町
36 飯島町	37 南箕輪村	38 中川村	39 宮田村	40 松川町
41 高森町	42 阿南町	43 阿智村	44 平谷村	45 根羽村
46 下條村	47 売木村	48 天龍村	49 泰阜村	50 喬木村
51 豊丘村	52 大鹿村	53 上松町	54 南木曾町	55 木祖村
56 王滝村	57 大桑村	58 木曾町	59 麻績村	60 生坂村
61 山形村	62 朝日村	63 筑北村	64 池田町	65 松川村
66 白馬村	67 小谷村	68 坂城町	69 小布施町	70 高山村
71 山ノ内町	72 木島平村	73 野沢温泉村	74 信濃町	75 小川村
76 飯綱町	77 栄村			

問2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続柄で、お答えください。(1つに○)

1 父親	2 母親	3 祖父
4 祖母	5 兄・姉	6 その他
7 施設職員	(具体的に： )	

(→施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)

問3 あなたの年齢を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

	歳
--	---

問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(1つに○)

1 結婚している(事実婚を含む)	2 離婚(別居中を含む)
3 死別	4 未婚・非婚

問5 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。

	人
--	---

問6 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数もお教えてください。  
 (あてはまる番号すべてに○、人数は数字で回答してください)

1 父親	2 母親	3 祖父 ( 人)
4 祖母 ( 人)	5 兄 ( 人)	6 姉 ( 人)
7 弟 ( 人)	8 妹 ( 人)	
9 その他の親戚 ( 人)	10 その他 ( 人)	

問7 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障がいがあったりするなど、介護が必要な方はいますか。(1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問8 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。(1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問9 お子さんのご両親の国籍を、それぞれ教えてください。(①・②それぞれ1つに○)

①お母さん →	1 日本	2 日本以外
②お父さん →	1 日本	2 日本以外

問10 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。(1つに○)

1 持ち家	2 民間の賃貸住宅
3 公営賃貸住宅	4 給与住宅(社宅・公務員住宅など)
5 間借り・その他	

## お子さんのお母さん・お父さんの職業について

問11 お子さんのお母さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(1つに○)

※お子さんにお母さんがいない場合は、問13にお進みください。

1 会社役員	2 民間企業の正社員	
3 公務員などの正職員	4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	6 自営業(家族従業者を含む)	
7 自由業	8 団体職員	
9 その他の働き方をしている	10 専業主婦	
11 学生	12 引退(退職)	} →問12へ
13 その他の無職	14 わからない	

問 11-1 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。

お子さんのお母さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事を持っている場合は合算してください。

週に平均

--	--	--

時間程度

問 11-2 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。

昨年1年間(2016年1月～12月)を合計した、お子さんのお母さんのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込

--	--	--	--

万円程度

問 11-3 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。

お母さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |               |                 |               |
|---------------|-----------------|---------------|
| 1 早朝(5～8時)    | 2 夜勤(20～22時)    | 3 深夜勤務(22～5時) |
| 4 土曜出勤        | 5 日曜・祝日出勤       |               |
| 6 その他(具体的に： ) | 7 平日の日中以外の勤務はない |               |

問 12 お子さんのお母さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間(失業期間)がありますか。(1つに○)

- |      |                      |
|------|----------------------|
| 1 ない | 2 ある → (     ) か月くらい |
|------|----------------------|

**全員にお伺いします。**

問 13 お子さんのお父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(1つに○)

※お子さんにお父さんがいない場合は、問 15にお進みください。

- |                       |                  |           |
|-----------------------|------------------|-----------|
| 1 会社役員                | 2 民間企業の正社員       |           |
| 3 公務員などの正職員           | 4 契約社員・派遣社員・嘱託社員 |           |
| 5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 | 6 自営業(家族従業者を含む)  |           |
| 7 自由業                 | 8 団体職員           |           |
| 9 その他の働き方をしている        | 10 専業主夫          |           |
| 11 学生                 | 12 引退(退職)        | } →問 14 へ |
| 13 その他の無職             | 14 わからない         |           |

問 13-1 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。

お子さんのお父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事を持っている場合は合算してください。

週に平均

--	--	--

時間程度

問 13-2 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 昨年1年間（2016年1月～12月）を合計した、お子さんのお父さんのお仕事からの収入  
 （税込）は、およそいくらですか。（枠内に数字で回答してください）

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込 

--	--	--	--

 万円程度

問 13-3 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お父さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1 早朝（5～8時）	2 夜勤（20～22時）	3 深夜勤務（22～5時）
4 土曜出勤	5 日曜・祝日出勤	
6 その他（具体的に： _____ ）		7 平日の日中以外の勤務はない

問 14 お子さんのお父さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間（失業期間）が  
 ありますか。（1つに○）

1 ない	2 ある →（ _____ か月くらい）
------	----------------------

**お子さんのことについて**

問 15 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も  
 近いものに○をつけてください。（1つに○）

	中学	高校	専門 学校	短大・ 高専	大学	大学院
理想的な教育段階 →	1	2	3	4	5	6

## あなたとお子さんの健康状態などについて

問16 あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。(①・②それぞれ1つに○)

		よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない
①あなた(回答者)	→	1	2	3	4	5
②お子さん	→	1	2	3	4	5

問17 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(1つに○)

1 あった                                      2 なかった →問18へ

問17-1 問17で「1 あった」と回答した方にお伺いします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

- 1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
- 2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金(3割負担)を支払うことができないと思ったため
- 3 子ども本人が受診しなかったため
- 4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
- 5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
- 6 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
- 7 自分の健康状態が悪かったため
- 8 その他(具体的に： \_\_\_\_\_ )



全員にお伺いします。

問 18 お子さんの予防接種と乳幼児健診の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。  
(①～③それぞれ1つに○)

※定期予防接種(結核(BCG)、麻しん・風しん、ポリオ等)は、所定の期間内であれば無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は有料です。

※乳幼児健診は、3～4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診などで、無料で受けられます。

	受けた	受けなかった	わからない
①定期予防接種 →	1	2 →問 18-1 へ	3
②インフルエンザの任意予防接種 ※過去1年間 →	1	2 →問 18-2 へ	3
③乳幼児健診 →	1	2 →問 18-3 へ	3

問 18-1 問 18 で①定期予防接種(無料)について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。定期予防接種を受けなかったのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 費用がかかると思っていたため
- 2 副反応が心配だったため
- 3 子ども本人が受けたがらなかったため
- 4 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため
- 5 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため
- 6 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため
- 7 いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため
- 8 受ける時期に、子どもの発熱などで受けさせることができなかったため
- 9 自分の健康状態が悪かったため
- 10 その他(具体的に： )



問 18-2 問 18 で②インフルエンザの任意予防接種（有料）について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。任意予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。（あてはまる番号すべてに○）

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 費用がかかるため                         |
| 2 副反応が心配だったため                      |
| 3 子ども本人が受けたがらなかったため                |
| 4 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため      |
| 5 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため         |
| 6 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため      |
| 7 インフルエンザの予防接種を受ける必要性が感じられないため     |
| 8 いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため       |
| 9 受ける時期に、子どもの発熱などで受けさせることができなかったため |
| 10 自分の健康状態が悪かったため                  |
| 11 その他（具体的に： _____）                |

問 18-3 問 18 で③乳幼児健診（無料）について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。乳幼児健診を受けないことがあったのはなぜですか。（あてはまる番号すべてに○）

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 費用がかかると思っていたため                   |
| 2 子ども本人が受けたがらなかったため                |
| 3 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため      |
| 4 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため         |
| 5 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため      |
| 6 いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため       |
| 7 受ける時期に、子どもの発熱などで受けさせることができなかったため |
| 8 自分の健康状態が悪かったため                   |
| 9 その他（具体的に： _____）                 |

全員にお伺いします。

問 19 次の①～③の質問について、あなたの気持ちをお聞かせください。（①～③それぞれ1つに○）

	あてはまる	どちらかと言えばあてはまる	どちらかと言えばあてはまらない	あてはまらない
①子どもの成長が楽しみ →	1	2	3	4
②自分の将来に希望を持っている →	1	2	3	4
③自分は幸せだと思う →	1	2	3	4

問 20 子育てをする上で、あなたが大変だと感じていること、悩んでいることを選んでください。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1 子どもの健康管理・食生活     | 2 子どもの発達           |
| 3 子どもと過ごす時間の確保     | 4 子どものしつけが難しいこと    |
| 5 生活習慣や勉強を教えること    | 6 学習習慣の定着・学力の向上    |
| 7 子どもの受験・進学        | 8 子どもの意欲の維持・向上     |
| 9 子どもの将来の就職        | 10 子どもの友人関係        |
| 11 一人で子育てしている孤立感   | 12 配偶者の無関心・非協力     |
| 13 仕事と子育ての両立       | 14 自分がほっとする時間がない   |
| 15 地域の理解が少ない       | 16 職場の理解が少ない       |
| 17 相談相手・相談先がない     | 18 生活費の確保          |
| 19 教育費の確保          | 20 修学旅行・部活の遠征費等の確保 |
| 21 将来の進学のための学費の貯金等 | 22 特にない            |
| 23 その他(具体的に： )     |                    |

問 21 あなたは、子育てに困ったり、悩んだとき、誰に相談しますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                   |  |
|-------------------|--|
| 1 配偶者             | 2 親                                    |
| 3 その他の親族          | 4 友人、知人                                |
| 5 学校の先生           | 6 スクールカウンセラー                           |
| 7 スクールソーシャルワーカー   | 8 行政機関(市役所・町村役場・子育て支援センター・つどいの広場・保健師等) |
| 9 民生・児童委員         | 10 地域の人                                |
| 11 職場の人           | 12 児童館、放課後児童クラブ等の職員                    |
| 13 医療機関           | 14 電話相談                                |
| 15 インターネットのサイト    | 16 インターネット上の友人                         |
| 17 民間のカウンセラー等の専門家 | 18 民間の子育て支援団体                          |
| 19 相談できる人がいない     | 20 その他(具体的に： )                         |
| 21 相談しようと思わない     |  |

## 子育てにかかる費用について

問 22 お子さんの教育費のうち負担が重いものは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- |                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| 1 給食費              | 2 学級費、教材費などの学校徴収金        |
| 3 制服、靴、かばんなど学校指定用品 | 4 学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費 |
| 5 授業料(私立学校)        | 6 その他(具体的に： )            |

問 23 あなたのご家庭では、封筒の宛名のお子さんのために就学援助費を受け取っていますか。(1つに○)

※就学援助制度は、住民税非課税世帯など経済的な理由によって就学が困難と認められる世帯に対して、市町村が学用品の購入や給食費の援助を行う制度です。

1 <u>受け取っている</u>	2 <u>受け取っていない</u>	3 <u>わからない</u>
------------------	-------------------	----------------

↓  
 問 23-1 問 23 で「1 受け取っている」と回答した方にお伺いします。現在の就学援助で学校での就学に必要な費用を賄うことができますか。(1つに○)

1 十分に賄える	2 だいたい賄える
3 十分には賄えない	4 ほとんど賄えない

問 23-2 問 23 で「2 受け取っていない」と回答した方にお伺いします。受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 申請要件を満たしていなかったため、申請しなかった	
2 申請の仕方がわからなかったため、申請しなかった	
3 申請することに抵抗があったため、申請しなかった	
4 必要ないと判断したため、申請しなかった	
5 申請したが、認定されなかった	
6 就学援助制度を知らなかった	
7 その他(具体的に： _____)	

**全員にお伺いします。**

問 24 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含みます。

※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当です。

※「特別児童扶養手当」は、所得が一定水準以下で、心身に障がいをもつ児童のいる世帯の支援のための手当です。

	1回あたり金額	備考
①児童手当	円	(4か月に1回支払われます)
②児童扶養手当	円	(4か月に1回支払われます)
③特別児童扶養手当	円	(4か月に1回支払われます)
④年金(遺族年金、老齢年金など)	円	(2か月に1回支払われます)
⑤生活保護	円	

問 25 前年（2016 年 1～12 月）のあなたの世帯全体の可処分所得（手取り）総額は、合計でおおよそいくらですか。就労による所得（会社員の方等は住民税を引く）に加え、児童手当・児童扶養手当等・雇用保険等の支給額や、親族等からの仕送りを足した金額でお答えください。（1 つに〇）

※就労による可処分所得(手取り) + 児童手当等の支給額等をお答えください。

[以下の参考をみて算出]

[問 24 で回答したもの等の年間分を算出]

1 120万円未満	2 120～175万円未満	3 175～210万円未満
4 210～245万円未満	5 245～275万円未満	6 275～300万円未満
7 300～325万円未満	8 325～345万円未満	9 345～365万円未満
10 365～385万円未満	11 385～400万円未満	12 400～550万円未満
13 550～700万円未満	14 700万円以上	

<参考:就労による可処分所得(手取り)について >

$$\text{所得} = \text{収入} - \text{必要経費} - \text{住民税} = \text{可処分所得 (手取り)}$$

(収入: 支払金額) (必要経費: 社会保険料、所得税)

源泉徴収票  
をみると

源泉徴収票に記載されませんが、所得から住民税を引いてください

平成 28 年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所	源泉徴収市1-2-3	氏名	源泉 太郎	(受給者番号)	00000123
					(フリガナ)	ゲンセン タロウ
					(役職名)	
種別	支払金額	給付金等の合計額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額		
給料・賞与	① 5,000,000		1,310,000	③ 218,400		
控除対象配偶者の有無	配偶者特別控除の額	控除対象親族の数	障害者の数	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額
				② 500,000	50,000	
国民年金保険料等の金額				介護医療保険料の金額		
配偶者の合計所得				新個人年金保険料の金額		
新生命保険料の金額				旧個人年金保険料の金額		
旧生命保険料の金額				旧長期損害保険料の金額		
中途就・退職	受給者生年月日					
就職 退職 年 月 日	* 50 08 24					
支払者	住所(居所)又は所在地	源泉徴収市1-1-1				
	氏名又は名称	株式会社 源泉商事		(電話)		
税務署整理欄						

所得は 4,281,600 円  
= 5,000,000 円 - (500,000 円 + 218,400 円)

① ② ③

個人事業主の方は

確定申告の所得税及び復興特別所得税の申告書Bに記載されています。

商売・事業によって得られた売上「収入」から、その売上を上げるためにかかった仕入や人件費などの「経費」を引いた金額が「所得」です。そして、①所得から②社会保険料、所得税、住民税等の必要経費を引いたものが可処分所得（手取り）です。

$$\text{収入 (事業の売上げ)} - \text{経費 (仕入れや人件費)} = \text{所得 ① (事業の儲け)}$$

$$\text{所得 ① (事業の儲け)} - \text{必要経費 ② (社会保険料、所得税、住民税等)} = \text{可処分所得 (手取り)}$$

## お子さんとのかかわりについて

問 26 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(①～⑤それぞれ1つに○)

		ほぼ毎日	週に3～4回	週に1～2回	月に1～3回	めったにない
①お子さんの勉強をみる	→	1	2	3	4	5
②お子さんと体を動かして遊ぶ(キャッチボール、自転車など)	→	1	2	3	4	5
③お子さんと一緒に家の中で遊ぶ(読書、カードゲームなど)	→	1	2	3	4	5
④お子さんと学校生活の話をする	→	1	2	3	4	5
⑤お子さんと一緒に料理や家事をする	→	1	2	3	4	5

問 27 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(①～⑧それぞれ1つに○)

		あ る	ない		
			金銭的な理由で	時間の制限で	その他の理由で(家族の方針や健康など)
①博物館・科学館・美術館などに行く	→	1	2	3	4
②スポーツ観戦や劇場に行く	→	1	2	3	4
③映画に行く	→	1	2	3	4
④キャンプやバーベキューに行く	→	1	2	3	4
⑤スキーやスケートに行く	→	1	2	3	4
⑥海水浴に行く	→	1	2	3	4
⑦遊園地やテーマパークに行く	→	1	2	3	4
⑧デパートやショッピングモールに行く	→	1	2	3	4

## あなたのご家庭での生活について

問 28 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(1つに○)

1 大変ゆとりがある	2 ややゆとりがある	3 普通
4 やや苦しい	5 大変苦しい	

問 29 あなたのご家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった
4 まったくなかった		

問 30 あなたのご家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった
4 まったくなかった		

問 31 過去1年間に、経済的な理由で、以下の①～⑤のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(①～⑤それぞれ1つに○)

		あった	なかった	該当しない(払う必要がない)
①電話料金	→	1	2	3
②電気料金	→	1	2	3
③ガス料金	→	1	2	3
④水道料金	→	1	2	3
⑤家賃(または住宅ローン)	→	1	2	3

問 32 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。①～⑧についてあてはまるものに○をつけてください。(①～⑧それぞれ1つに○)

		している	していない		
			家族の方針でしない	経済的にできない	その他の理由で
①毎月お小遣いを渡す	→	1	2	3	4
②毎年新しい洋服・靴を買う	→	1	2	3	4
③習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	→	1	2	3	4
④学習塾に通わせたり、通信教育を受ける(または家庭教師に来てもらう)	→	1	2	3	4
⑤お誕生日のお祝いをする	→	1	2	3	4
⑥1年に1回くらい家族旅行に行く	→	1	2	3	4
⑦クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	→	1	2	3	4
⑧子どもの学校行事などへ親が参加する	→	1	2	3	4

問 33 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子どもの年齢に合った本	2 電子レンジ
3 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	4 電話（固定電話・携帯電話を含む）
5 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	6 インターネットにつながるパソコン
7 洗濯機	8 新聞の定期購読（インターネット含む）
9 炊飯器	10 世帯専用のお風呂
11 掃除機	12 世帯人数分のベッドまたは布団
13 暖房機器	14 急な出費のための貯金（5万円以上）
15 冷房機器	16 あてはまるものはない

### お子さんのお父さんとお母さんのこれまでの経験について

⇒回答者がお子さんのお母さん・お父さんでない場合は、問 39 にお進みください。

問 34 お子さんのお母さん、お父さんの最終学歴は次のどちらにあたりますか。(お母さん、お父さんそれぞれ1つに○)

※お子さんのお母さんまたはお父さんがいらっしやらない場合、その方の欄は回答不要です。

	①お母さん	②お父さん
中学校	1	1
高等学校(全日制)	2	2
高等学校(定時制または通信制)	3	3
高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)	4	4
高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)	5	5
短期大学	6	6
専門学校(高校卒業後1～4年間程度の専修学校専門課程)	7	7
大学	8	8
大学院	9	9
その他	10	10
わからない	11	11

問 35 あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 両親世帯（祖父母との同居あり）	2 両親世帯（祖父母との同居なし）
3 母子世帯（祖父母との同居あり）	4 母子世帯（祖父母との同居なし）
5 父子世帯（祖父母との同居あり）	6 父子世帯（祖父母との同居なし）
7 児童養護施設などの施設	8 その他（具体的に： _____）

問 36 あなたが 15 歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

- |             |             |      |
|-------------|-------------|------|
| 1 大変ゆとりがあった | 2 ややゆとりがあった | 3 普通 |
| 4 やや苦しかった   | 5 大変苦しかった   |      |

問 37 あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 両親が離婚した           | 2 親が生活保護を受けていた   |
| 3 母親が亡くなった          | 4 父親が亡くなった       |
| 5 親から暴力を振るわれた       | 6 育児放棄(ネグレクト)された |
| 7 1～6のいずれも経験したことがない |                  |

問 38 あなたはお子さんを持ってから、以下のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 (元)配偶者(またはパートナー)から暴力を振るわれたことがある |
| 2 子どもに行き過ぎたしつけや体罰を与えたことがある        |
| 3 育児放棄になった時期がある                   |
| 4 出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある          |
| 5 わが子を虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある    |
| 6 自殺を考えたことがある                     |
| 7 1～6のいずれも経験したことがない               |

## 公的支援の利用状況などについて

問 39 あなたは、子どもに関する施策等の情報を、今後、どのような方法で受け取りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 行政機関の広報誌          | 2 行政機関のホームページ    |
| 3 SNS(LINE、ツイッターなど) | 4 学校からのお便り(紙のもの) |
| 5 学校からのメール          | 6 家族や友人からの情報     |
| 7 その他(具体的に: )       |                  |
| 8 受け取る必要はない         |                  |

問 40 封筒の宛名のお子さんについて、以下の①～⑩の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～⑩それぞれ1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない					
		利用したいと思った ことがなかった	利用したかったが、 条件を満たして いなかった	利用時間や制度等が 使いづらかった	利用の仕方が わからなかった	身近でサービスの 提供がなかった	制度等について 全く知らなかった
①延長保育 →	1	2	3	4	5	6	7
②病児・病後児保育 →	1	2	3	4	5	6	7
③一時預かり(一時保育) →	1	2	3	4	5	6	7
④子育て支援センター・ つどいの広場 →	1	2	3	4	5	6	7
⑤子育て短期支援事業 (子どもショートステイ) →	1	2	3	4	5	6	7
⑥ファミリー・サポート・ センター →	1	2	3	4	5	6	7
⑦子ども食堂 →	1	2	3	4	5	6	7
⑧フードバンクによる食 料支援 →	1	2	3	4	5	6	7
⑨学校が実施する補講 (学習支援) →	1	2	3	4	5	6	7
⑩学校以外が実施する 学習支援 →	1	2	3	4	5	6	7

<参考>

④子育て支援センター・つどいの広場	主に0歳から3歳のお子さんと保護者の方が、親子でゆったり過ごしなが、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。
⑤子育て短期支援事業(子どもショートステイ)	入院、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童福祉施設で子どもを預かる制度。
⑥ファミリー・サポート・センター	子育て中の保護者等が会員登録し、保護者の用事や行事、病気等で子どもを預けたい時に、子どもを受け入れ、面倒を見てくれる人を調整・紹介してくれるサービス。
⑦子ども食堂	「信州こどもカフェ」など、子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
⑧フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

問 41 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子育て短期支援事業（子どもショートステイ）
- 2 ファミリー・サポート・センター
- 3 子ども食堂
- 4 フードバンクによる食料支援
- 5 学校が実施する補講（学習支援）
- 6 学校以外が実施する学習支援
- 7 いずれにも興味がない

問 42 今後、充実を希望する子育て支援サービスは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1 未満児（0～2歳児）保育の充実    | 2 延長保育の充実                  |
| 3 休日保育の充実            | 4 病児・病後児保育の充実              |
| 5 乳幼児健診の充実           | 6 ファミリー・サポート・センターの充実       |
| 7 子育て世帯への訪問事業の充実     | 8 児童館・放課後児童クラブ・放課後子ども教室の充実 |
| 9 職場環境の整備について企業へ働きかけ | 10 育児休業後の職場復帰の支援           |
| 11 再就職のための支援         | 12 悩みを相談できる支援体制の充実         |
| 13 同じ悩みを持つ人の交流の場の創設  | 14 地域の人や民間支援団体による支援        |
| 15 病気や障がいなどへの専門的な支援  | 16 男性の育児・家事参加の意識啓発         |
| 17 子育て支援情報の充実        | 18 保育料の軽減の充実               |
| 19 子どもの医療費の軽減の充実     | 20 子どもの就学に係る費用の軽減          |
| 21 子ども食堂の充実          | 22 無料学習塾の充実                |
| 23 一時的に必要な資金の貸与      | 24 公営住宅の整備など住宅確保のための支援     |
| 25 その他（具体的に：         | ）                          |



問 43 あなたのご家庭では、以下の①～④の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～④それぞれ1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用したかったが、制度等が使いづらかった	利用の仕方がわからなかった	制度等について全く知らなかった
①生活福祉資金 →	1	2	3	4	5	6
②生活保護 →	1	2	3	4	5	6
③母子及び父子福祉資金 →	1	2	3	4	5	6
④児童扶養手当 →	1	2	3	4	5	6

<参考>

①生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
②生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村の生活福祉担当課。
③母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の生活福祉担当課。
④児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当。窓口は市町村の子育て支援担当課。

問 43-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 生活福祉資金	2 生活保護
3 母子及び父子福祉資金	4 児童扶養手当
5 いずれにも興味がない	

問 44 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～⑦それぞれ1つに○)

	相談したことがある	相談したことがない			
		相談したいと思ったことがなかった	相談したかったが、抵抗感があった	相談時間や場所などが使いづらかった	相談する窓口や方法がわからなかった
①市役所・町村役場の窓口 →	1	2	3	4	5
②子育て支援センター・つどいの広場 →	1	2	3	4	5
③学校・保育所・幼稚園の先生、 スクールカウンセラーなど →	1	2	3	4	5
④民生委員・児童委員 →	1	2	3	4	5
⑤保健福祉事務所・保健センター →	1	2	3	4	5
⑥ハローワーク →	1	2	3	4	5
⑦上記以外の公的機関 →	1	2	3	4	5

問 45 長野県では、昨年7月に「子どもを性被害から守るための条例」を制定しましたが、ご存知ですか。(1つに○)

1 条例が制定されたこと、また、条例の中身（性教育等の性被害を防ぐための施策の充実、18歳未満の子どもに対して威迫等による性行為の禁止、深夜外出制限等）について知っている
2 条例が制定されたことは知っているが、条例の中身については知らない
3 条例が制定されたことを知らない

問 46 長野県では、性被害を防ぐために、性教育を充実することが必要と考えていますが、家庭における性教育について、あなたのお考えにもっとも近いものは次のどれですか。(1つに○)

1 子どもの年齢（発達）に応じて、家庭内で必要な性教育を行うつもりである
2 家庭内で性教育を行うつもりだが、子どもの年齢（発達）に応じた教育ができるか自信がない
3 家庭内での性教育の必要性は感じているが、具体的にどのように行ったらよいかわからない
4 性教育は学校で行うので、家庭では必要ない
5 性については、子どもが自然に必要な知識を身につけるので、家庭では必要ない
6 その他（具体的に： _____）

## お子さんの現在の生活や健康の状況などについて

宛名のお子さん（小学校1年生）についてお伺いします。

問 47 お子さんの性別を教えてください。（1つに○）

- |     |     |
|-----|-----|
| 1 男 | 2 女 |
|-----|-----|

問 48 お子さんの身長・体重を教えてください。（ ）に数字を記入してください。

身長（ ）センチメートル	体重（ ）キログラム
--------------	------------

問 49 お子さんの一番仲が良い友達は、どのような友達ですか。（1つに○）

- |                            |
|----------------------------|
| 1 学校の友達                    |
| 2 学校は一緒ではないけれども、近所に住んでいる友達 |
| 3 スポーツ・チームやクラブの友達          |
| 4 塾や習い事の友達                 |
| 5 その他の友達（遠くに住んでいる友達をなど）    |
| 6 どれにもあてはまらない              |

問 50 お子さんは、週にどのくらい風呂に入りますか。（シャワーのみを含む）（1つに○）

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週4～5日 | 3 週2～3日 |
| 4 週0～1日  |         |         |

問 51 お子さんは、平日の放課後は、誰と一緒に過ごすことが一番多いですか。（1つに○）

- |   |
|---|
| 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす<br>（家族には祖父母、親戚なども含む） |
| 2 兄弟姉妹だけで過ごす  |
| 3 学校の友達と過ごす   |
| 4 学校以外の友達（地域のスポーツクラブ、近所の友達など）と過ごす                   |
| 5 一人で過ごす  |
| 6 その他（具体的に： _____）                                  |

問 52 お子さんは、平日の放課後は、どこで過ごすことが一番多いですか。（1つに○）

- |                             |                   |
|-----------------------------|-------------------|
| 1 自分の家                      | 2 親戚の家（祖父母の家など）   |
| 4 塾や習い事                     | 3 友達の家            |
| 5 放課後児童クラブ                  | 6 児童館             |
| 7 学校（放課後子ども教室なども含む）         |                   |
| 8 スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など） |                   |
| 9 公園                        | 10 図書館（公民館図書室を含む） |
| 11 商店街やショッピングモール内の施設・お店     |                   |
| 12 その他（具体的に： _____）         |                   |
| 13 特に決まった場所はない              |                   |

問 53 問 52 で答えた、お子さんが平日の放課後過ごす場所に、大人はいますか。(1つに○)

※ここで言う「大人」とは、家族や親戚、先生など、お子さんと顔見知りで、お子さんが困ったときに助けてくれる大人のことです。

- 1 いつも大人がいる
- 2 いつもではないが、大人がいることが多い
- 3 大人がいることは少ない
- 4 大人はまったくいない(子どもだけで過ごす)

問 54 お子さんは、休日の午後は、誰と一緒に過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす  
(家族には祖父母、親戚なども含む)
- 2 兄弟姉妹だけで過ごす
- 3 学校の友達と過ごす
- 4 学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達など)と過ごす
- 5 一人で過ごす
- 6 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

問 55 お子さんは、休日の午後は、どこで過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- 1 自分の家
- 2 親戚の家(祖父母の家など)
- 3 塾や習い事
- 4 友達の家
- 5 児童館
- 6 学校
- 7 スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)
- 8 公園
- 9 図書館(公民館図書室を含む)
- 10 商店街やショッピングモール内の施設・お店
- 11 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
- 12 特に決まった場所はない

問 56 問 55 で答えた、お子さんが休日の午後過ごす場所に、大人はいますか。(1つに○)

※ここで言う「大人」とは、家族や親戚、先生など、お子さんと顔見知りで、お子さんが困ったときに助けてくれる大人のことです。

- 1 いつも大人がいる
- 2 いつもではないが、大人がいることが多い
- 3 大人がいることは少ない
- 4 大人はまったくいない(子どもだけで過ごす)

問 57 お子さんは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。(①～⑦それぞれ1つに○)

		毎日 2時間 以上	毎日 1～2 時間	毎日 1時間 以下	1週間に 4～5日	1週間に 2～3日	1週間に 1日	しない
①読書※	→	1	2	3	4	5	6	7
②室内遊び(トランプ、工作など)	→	1	2	3	4	5	6	7
③ゲーム機で遊ぶ	→	1	2	3	4	5	6	7
④テレビ・インターネットを見る	→	1	2	3	4	5	6	7
⑤公園や外で遊ぶ	→	1	2	3	4	5	6	7
⑥家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)の手伝い	→	1	2	3	4	5	6	7
⑦兄弟姉妹などの世話	→	1	2	3	4	5	6	7

※読書にはパソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も含めてください。ただし、雑誌やマンガは、内容に関わらず、含めないでください。

問 58 お子さんは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。(1つに○)

※例: ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など

1	ほとんどしない・全くしない	2	週に1～2回	3	週に3～4回
4	週に5～6回	5	ほぼ毎日		

問 59 お子さんは、次のことについて、ご両親とどのくらい話をしますか。お父さんとお母さんのそれぞれについて教えてください。(①～④それぞれ○は1つだけ)

		お父さんとの会話						お母さんとの会話					
		よく話を する	時々話を する	あまり話を しない	全く話を しない	一緒に住ん でいない	いない	よく話を する	時々話を する	あまり話を しない	全く話を しない	一緒に住ん でいない	いない
①学校でのできごと	→	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
②勉強や将来のこと	→	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③友達のこと	→	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
④習い事やスポーツのこと	→	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

問 60 お子さんは、平日、毎日朝食を食べますか。(1つに○)

1  いつも食べる (週に5日)	2  食べる方が多い (週に3~4日)
3  食べない方が多い (週に1~2日)	4  いつも食べない

問 61 お子さんは、平日、夕食を誰と食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1  家族 (親)	2  家族 (兄弟姉妹)
3  その他の家族 (祖父母など)	4  家族以外の人
5  一人で食べる	6  夕食は食べない

問 62 お子さんは、給食以外で、以下の食物をふだんどれくらい食べますか。(①~⑥それぞれ1つに○)

		よく食べる	時々食べる	あまり食べない	全く食べない
①野菜	→	1	2	3	4
②くだもの	→	1	2	3	4
③肉か魚	→	1	2	3	4
④カップめん・インスタントめん	→	1	2	3	4
⑤コンビニのおにぎり・お弁当	→	1	2	3	4
⑥お菓子	→	1	2	3	4

問 63 お子さんは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。治療中のものも含みます。(数字で答えてください)

※虫歯がない場合は、0本と書いてください。治療が終わったものは数えません。

	本
--	---

問 64 お子さんは、学校生活を楽しんでいますか。(○は1つだけ)

1  とても楽しんでいる →問 65 へ	2  まあ楽しんでいる →問 65 へ
3  あまり楽しんでいない	4  楽しんでいない

問 64-1 問 64 で「3 あまり楽しんでいない」と「4 楽しんでいない」と回答した方にお伺いします。学校を楽しめない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1  勉強についていけない	2  勉強がつまらない
3  友達とうまくいかない	4  先生とうまくいかない
5  学校に行くのが面倒	6  体調が悪い
7  いじめにあった	8  学校以外で他にやりたいことがある
9  お金がかかる	
10  その他 (具体的に： _____ )	

問 65 あなたが今、子育てで困っていることや悩みごと、子育てに関する意見がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



## 子どもと子育て家庭の生活実態調査（小学校5年生保護者様）

日ごろから県政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このアンケートは、近年、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中で、子育て家庭の生活実態をしっかりと把握し、より効果的な子育て支援策（子どもの貧困対策、子育てと仕事の両立支援など）を検討するために実施するものです。

住民基本台帳から無作為に抽出した長野県内の12,000世帯（小学校1年生、小学校5年生、中学校2年生、16～17歳のお子さんがある世帯）にお送りしていますので、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力をお願いします。

### 回答にあたってのお願い

- このアンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。  
（封筒の宛名は主に世帯主の方になっていますが、保護者であれば、世帯主以外の方にお答えいただいても構いません。）
- このアンケート用紙の質問にある「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいる場合も、封筒の宛名の「お子さん」についてお答えください。
- 選択肢のある問いは、選択肢の番号に○をつけてください。選択肢の「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその内容を記入してください。
- このアンケートは無記名です。お名前は記入しないでください。
- あなたご自身やご家庭のことについて、立ち入ったことをお聞きします。答えにくい質問や答えたくない質問には答えていただく必要はありません。このアンケートは、無記名でかつ回答結果を全て統計処理することにより、プライバシーが守られていますので、可能な範囲でありのままをお答えください。
- 質問の中にはご家庭の習慣やお子さんの遊び方などについてお伺いする内容がありますが、それらの内容は、県として推奨するものでも否定するものでもありません。あくまで生活の実態を把握するためにお伺いするものです。
- 記入が終わったアンケート用紙は、お子さんの調査票と一緒に、提出用封筒（薄緑色）に入れて、8月28日（月）までにポストに投函してください。（切手は必要ありません。）

#### 【問い合わせ先】

長野県 県民文化部 次世代サポート課

直通電話 026-235-7207

受付日時 月～金（祝日を除く） 8:30～17:15

## あなたのこと、あなたの世帯のことについて

問1 あなたの住んでいる市町村を教えてください。(1つに○)

1 長野市	2 松本市	3 上田市	4 岡谷市	5 飯田市
6 諏訪市	7 須坂市	8 小諸市	9 伊那市	10 駒ヶ根市
11 中野市	12 大田市	13 飯山市	14 茅野市	15 塩尻市
16 佐久市	17 千曲市	18 東御市	19 安曇野市	20 小海町
21 川上村	22 南牧村	23 南相木村	24 北相木村	25 佐久穂町
26 軽井沢町	27 御代田町	28 立科町	29 青木村	30 長和町
31 下諏訪町	32 富士見町	33 原村	34 辰野町	35 箕輪町
36 飯島町	37 南箕輪村	38 中川村	39 宮田村	40 松川町
41 高森町	42 阿南町	43 阿智村	44 平谷村	45 根羽村
46 下條村	47 売木村	48 天龍村	49 泰阜村	50 喬木村
51 豊丘村	52 大鹿村	53 上松町	54 南木曾町	55 木祖村
56 王滝村	57 大桑村	58 木曾町	59 麻績村	60 生坂村
61 山形村	62 朝日村	63 筑北村	64 池田町	65 松川村
66 白馬村	67 小谷村	68 坂城町	69 小布施町	70 高山村
71 山ノ内町	72 木島平村	73 野沢温泉村	74 信濃町	75 小川村
76 飯綱町	77 栄村			

問2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続柄で、お答えください。(1つに○)

1 父親	2 母親	3 祖父
4 祖母	5 兄・姉	6 その他
7 施設職員	(具体的に： )	

(→施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)

問3 あなたの年齢を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

	歳
--	---

問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(1つに○)

1 結婚している(事実婚を含む)	2 離婚(別居中を含む)
3 死別	4 未婚・非婚

問5 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。

	人
--	---

問6 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数もお教えてください。  
(あてはまる番号すべてに○、人数は数字で回答してください)

1 父親	2 母親	3 祖父 ( 人)
4 祖母 ( 人)	5 兄 ( 人)	6 姉 ( 人)
7 弟 ( 人)	8 妹 ( 人)	
9 その他の親戚 ( 人)		10 その他 ( 人)

問7 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障がいがあったりするなど、介護が必要な方はいますか。(1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問8 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。(1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問9 お子さんのご両親の国籍を、それぞれ教えてください。(①・②それぞれ1つに○)

①お母さん	→	1 日本	2 日本以外
②お父さん	→	1 日本	2 日本以外

問10 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。(1つに○)

1 持ち家	2 民間の賃貸住宅
3 公営賃貸住宅	4 給与住宅(社宅・公務員住宅など)
5 間借り・その他	

## お子さんのお母さん・お父さんの職業について

問11 お子さんのお母さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(1つに○)

※お子さんにお母さんがいない場合は、問13にお進みください。

1 会社役員	2 民間企業の正社員	
3 公務員などの正職員	4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	6 自営業(家族従業者を含む)	
7 自由業	8 団体職員	
9 その他の働き方をしている	10 専業主婦	} →問12へ
11 学生	12 引退(退職)	
13 その他の無職	14 わからない	

問 11-1 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お子さんのお母さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事を持っている場合は合算してください。

週に平均 

--	--	--

 時間程度

問 11-2 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 昨年1年間(2016年1月～12月)を合計した、お子さんのお母さんのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込 

--	--	--	--

 万円程度

問 11-3 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お母さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	2 夜勤(20～22時)	3 深夜勤務(22～5時)
4 土曜出勤	5 日曜・祝日出勤	
6 その他(具体的に: _____)		7 平日の日中以外の勤務はない

問 12 お子さんのお母さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間(失業期間)がありますか。(1つに○)

1 ない	2 ある → ( _____ か月くらい)
------	-----------------------

**全員にお伺いします。**

問 13 お子さんのお父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(1つに○)

※お子さんにお父さんがいない場合は、問 15 にお進みください。

1 会社役員	2 民間企業の正社員
3 公務員などの正職員	4 契約社員・派遣社員・嘱託社員
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	6 自営業(家族従業者を含む)
7 自由業	8 団体職員
9 その他の働き方をしている	10 専業主夫
11 学生	12 引退(退職)
13 その他の無職	14 わからない

} →問 14 へ

問 13-1 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お子さんのお父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事を持っている場合は合算してください。

週に平均 

--	--	--

 時間程度

問 13-2 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。昨年 1 年間（2016 年 1 月～12 月）を合計した、お子さんのお父さんのお仕事からの収入（税込）は、およそいくらですか。（枠内に数字で回答してください）

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込 

--	--	--	--

 万円程度

問 13-3 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お父さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1 早朝（5～8 時）	2 夜勤（20～22 時）	3 深夜勤務（22～5 時）
4 土曜出勤	5 日曜・祝日出勤	
6 その他（具体的に： _____ ）		7 平日の日中以外の勤務はない

問 14 お子さんのお父さんは、過去 3 年間に仕事を探してもみつからなかった期間（失業期間）がありますか。（1つに○）

1 ない	2 ある →（ _____ か月くらい）
------	----------------------

**お子さんのことについて**

問 15 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。（①・②それぞれ1つに○）

		中学	高校	専門 学校	短大・ 高専	大学	大学院
①理想的な教育段階	→	1	2	3	4	5	6
②現実的な教育段階	→	1	2	3	4	5	6

問 15-1 問 15 で理想と現実的な教育段階に違いがある方にお伺いします。あなたが、そのように考えた理由を選んでください。（1つに○）

1 子どもが希望しているから	2 子どもが学力を考慮したから
3 経済的な余裕がないから	4 家族の理解が得られないから
5 その他（具体的に： _____ ）	

## あなたとお子さんの健康状態などについて

問 16 あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。(①・②それぞれ1つに○)

		よい	まあよい	ふつう	あまり よくない	よくない
①あなた(回答者)	→	1	2	3	4	5
②お子さん	→	1	2	3	4	5

問 17 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありますか。(1つに○)

1 <u>あった</u>	2 なかった →問 18へ
--------------	---------------

問 17-1 問 17で「1 あった」と回答した方にお伺いします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金(3割負担)を支払うことができないと思ったため
3 子ども本人が受診しなかったため
4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
6 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
7 自分の健康状態が悪かったため
8 その他(具体的に )

全員にお伺いします。

問 18 お子さんの予防接種と乳幼児健診の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。(①~②それぞれ1つに○)

※定期予防接種(日本脳炎など)は、所定の期間内であれば無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は有料です。

	受けた	受けなかった	わからない
①定期予防接種	1	2 →問 18-1へ	3
②インフルエンザの任意予防接種 ※過去1年間	1	2 →問 18-2へ	3

問 18-1 問 18 で①定期予防接種（無料）について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。定期予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 費用がかかると思っていたため
- 2 副反応が心配だったため
- 3 子ども本人が受けたがらなかったため
- 4 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため
- 5 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため
- 6 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため
- 7 いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため
- 8 受ける時期に、子どもの発熱などで受けさせることができなかったため
- 9 自分の健康状態が悪かったため
- 10 その他（具体的に：

問 18-2 問 18 で②インフルエンザの任意予防接種（有料）について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。任意予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 費用がかかるため
- 2 副反応が心配だったため
- 3 子ども本人が受けたがらなかったため
- 4 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため
- 5 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため
- 6 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため
- 7 インフルエンザの予防接種を受ける必要性が感じられないため
- 8 いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため
- 9 受ける時期に、子どもの発熱などで受けさせることができなかったため
- 10 自分の健康状態が悪かったため
- 11 その他（具体的に： )

全員にお伺いします。

問 19 次の①～③の質問について、あなたの気持ちをお聞かせください。（①～③それぞれ1つに○）

	あてはまる	どちらかと言えばあてはまる	どちらかと言えばあてはまらない	あてはまらない
①子どもの成長が楽しみ →	1	2	3	4
②自分の将来に希望を持っている →	1	2	3	4
③自分は幸せだと思う →	1	2	3	4

問 20 子育てをする上で、あなたが大変だと感じていること、悩んでいることを選んでください。

(あてはまる番号すべてに○)

1 子どもの健康管理・食生活	2 子どもの発達
3 子どもと過ごす時間の確保	4 子どものしつけが難しいこと
5 生活習慣や勉強を教えること	6 学習習慣の定着・学力の向上
7 子どもの受験・進学	8 子どもの意欲の維持・向上
9 子どもの将来の就職	10 子どもの友人関係
11 一人で子育てしている孤立感	12 配偶者の無関心・非協力
13 仕事と子育ての両立	14 自分がほっとする時間がない
15 地域の理解が少ない	16 職場の理解が少ない
17 相談相手・相談先がない	18 生活費の確保
19 教育費の確保	20 修学旅行・部活の遠征費等の確保
21 将来の進学のための学費の貯金等	22 特にない
23 その他(具体的に： )	

問 21 あなたは、子育てに困ったり、悩んだとき、誰に相談しますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 配偶者	2 親
3 その他の親族	4 友人、知人
5 学校の先生	6 スクールカウンセラー
7 スクールソーシャルワーカー	8 行政機関(市役所・町村役場・子育て支援センター・保健師等)
9 民生・児童委員	10 地域の人
11 職場の人	12 児童館、放課後児童クラブ等の職員
13 医療機関	14 電話相談
15 インターネットのサイト	16 インターネット上の友人
17 民間のカウンセラー等の専門家	18 民間の子育て支援団体
19 相談できる人がいない	20 その他(具体的に： )
21 相談しようと思わない	

## 子育てにかかる費用について

問 22 お子さんの教育費のうち負担が重いものは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

1 給食費	2 学級費、教材費などの学校徴収金
3 修学旅行などの積立	4 制服、靴、かばんなど学校指定用品
5 クラブ活動の費用	6 学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費
7 授業料(私立学校)	8 その他(具体的に： )

問 23 あなたのご家庭では、封筒の宛名のお子さんのために就学援助費を受け取っていますか。(1つに○)

※就学援助制度は、住民税非課税世帯など経済的な理由によって就学が困難と認められる世帯に対して、市町村が学用品の購入や給食費の援助を行う制度です。

1 <u>受け取っている</u>	2 <u>受け取っていない</u>	3 <u>わからない</u>
↓	→ 問 23-2へ	→ 問 24へ

問 23-1 問 23 で「1 受け取っている」と回答した方にお伺いします。現在の就学援助で学校での就学に必要な費用を賄うことができますか。(1つに○)

1 十分に賄える	2 だいたい賄える
3 十分には賄えない	4 ほとんど賄えない

問 23-2 問 23 で「2 受け取っていない」と回答した方にお伺いします。受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 申請要件を満たしていなかったため、申請しなかった	
2 申請の仕方がわからなかったため、申請しなかった	
3 申請することに抵抗があったため、申請しなかった	
4 必要ないと判断したため、申請しなかった	
5 申請したが、認定されなかった	
6 就学援助制度を知らなかった	
7 その他(具体的に： _____)	

全員にお伺いします。

問 24 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含みます。

※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当です。

※「特別児童扶養手当」は、所得が一定水準以下で、心身に障がいをもつ児童のいる世帯の支援のための手当です。

	1回あたり金額	備考
①児童手当	円	(4か月に1回支払われます)
②児童扶養手当	円	(4か月に1回支払われます)
③特別児童扶養手当	円	(4か月に1回支払われます)
④年金(遺族年金、老齢年金など)	円	(2か月に1回支払われます)
⑤生活保護	円	

問 25 前年（2016 年 1～12 月）のあなたの世帯全体の可処分所得（手取り）総額は、合計でおおよそいくらですか。就労による所得（会社員の方等は住民税を引く）に加え、児童手当・児童扶養手当等・雇用保険等の支給額や、親族等からの仕送りを足した金額でお答えください。（1 つに〇）

※ **就労による可処分所得（手取り）** + **児童手当等の支給額等** をお答えください。

[以下の参考をみて算出]

[問 24 で回答したもの等の年間分を算出]

1 120万円未満	2 120～175万円未満	3 175～210万円未満
4 210～245万円未満	5 245～275万円未満	6 275～300万円未満
7 300～325万円未満	8 325～345万円未満	9 345～365万円未満
10 365～385万円未満	11 385～400万円未満	12 400～550万円未満
13 550～700万円未満	14 700万円以上	

<参考:就労による可処分所得(手取り)について >

**所得 = 収入 - 必要経費**  
(支払金額) (社会保険料、所得税)

**住民税**

**可処分所得 (手取り)**

平成 28 年分 給与所得の源泉徴収票

源泉徴収票でみると

源泉徴収票に記載されませんが、所得から住民税を引いてください

個人事業主の方は

支払を受ける者	住所又は居所	源泉徴収市1-2-3	氏名	源泉 太郎
種別	支払金額	給付金等	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給料・賞与	① 5,000,000		1,310,000	③ 218,400
控除対象配偶	配偶者特別	控除対象扶養親族	親族の数	障害者の数
			社会保険料等の金額	生命保険料の控除額
			500,000	50,000
所得は 4,281,600 円		= 5,000,000 円 - (500,000 円 + 218,400 円)		
支払者	住所(居所)又は所在地	氏名又は名称	受給者生年月日	
株式会社 源泉商事	源泉徴収市1-1-1	株式会社 源泉商事	50 08 24	

確定申告の所得税及び復興特別所得税の申告書Bに記載されています。

商売・事業によって得られた売上「収入」から、その売上を上げるためにかかった仕入や人件費などの「経費」を引いた金額が「所得」です。そして、①所得から②社会保険料、所得税、住民税等の必要経費を引いたものが可処分所得（手取り）です。

**収入**  
(事業の売上げ)

**経費**  
(仕入れや人件費)

**所得 ①**  
(事業の儲け)

**所得 ①**  
(事業の儲け)

**必要経費 ②**  
(社会保険料、所得税、住民税等)

**可処分所得 (手取り)**

## お子さんとのかかわりについて

問 26 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(①～⑤それぞれ1つに○)

		ほぼ毎日	週に3～4回	週に1～2回	月に1～3回	めったにない
①お子さんの勉強をみる	→	1	2	3	4	5
②お子さんと体を動かして遊ぶ(キャッチボール、自転車など)	→	1	2	3	4	5
③お子さんと一緒に家の中で遊ぶ(読書、カードゲームなど)	→	1	2	3	4	5
④お子さんと学校生活の話をする	→	1	2	3	4	5
⑤お子さんと一緒に料理や家事をする	→	1	2	3	4	5

問 27 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(①～⑧それぞれ1つに○)

		あ る	ない		
			金銭的な理由で	時間の制限で	その他の理由で(家族の方針や健康など)
①博物館・科学館・美術館などに行く	→	1	2	3	4
②スポーツ観戦や劇場に行く	→	1	2	3	4
③映画に行く	→	1	2	3	4
④キャンプやバーベキューに行く	→	1	2	3	4
⑤スキーやスケートに行く	→	1	2	3	4
⑥海水浴に行く	→	1	2	3	4
⑦遊園地やテーマパークに行く	→	1	2	3	4
⑧デパートやショッピングモールに行く	→	1	2	3	4

## あなたのご家庭での生活について

問 28 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(1つに○)

1 大変ゆとりがある	2 ややゆとりがある	3 普通
4 やや苦しい	5 大変苦しい	

問 29 あなたのご家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった
4 まったくなかった		

問 30 あなたのご家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった
4 まったくなかった		

問 31 過去1年間に、経済的な理由で、以下の①～⑤のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(①～⑤それぞれ1つに○)

		あった	なかった	該当しない(払う必要がない)
①電話料金	→	1	2	3
②電気料金	→	1	2	3
③ガス料金	→	1	2	3
④水道料金	→	1	2	3
⑤家賃(または住宅ローン)	→	1	2	3

問 32 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。①～⑧についてあてはまるものに○をつけてください。(①～⑧それぞれ1つに○)

		している	していない		
			家族の方針でしない	経済的にできない	その他の理由で
①毎月お小遣いを渡す	→	1	2	3	4
②毎年新しい洋服・靴を買う	→	1	2	3	4
③習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	→	1	2	3	4
④学習塾に通わせたり、通信教育を受ける(または家庭教師に来てもらう)	→	1	2	3	4
⑤お誕生日のお祝いをする	→	1	2	3	4
⑥1年に1回くらい家族旅行に行く	→	1	2	3	4
⑦クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	→	1	2	3	4
⑧子どもの学校行事などへ親が参加する	→	1	2	3	4

問 33 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子どもの年齢に合った本	2 電子レンジ
3 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	4 電話(固定電話・携帯電話を含む)
5 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	6 インターネットにつながるパソコン
7 洗濯機	8 新聞の定期購読(インターネット含む)
9 炊飯器	10 世帯専用のお風呂
11 掃除機	12 世帯人数分のベッドまたは布団
13 暖房機器	14 急な出費のための貯金(5万円以上)
15 冷房機器	16 あてはまるものはない

### お子さんのお父さんとお母さんのこれまでの経験について

⇒回答者がお子さんのお母さん・お父さんでない場合は、問 39 にお進みください。

問 34 お子さんのお母さん、お父さんの最終学歴は次のどちらにあたりますか。(お母さん、お父さんそれぞれ1つに○)

※お子さんのお母さんまたはお父さんがいらっしやらない場合は、その方の欄は回答不要です。

	お母さん	お父さん
中学校	1	1
高等学校(全日制)	2	2
高等学校(定時制または通信制)	3	3
高等専修学校(中学校卒業後に進む1~4年間の専修学校)	4	4
高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)	5	5
短期大学	6	6
専門学校(高校卒業後1~4年間程度の専修学校専門課程)	7	7
大学	8	8
大学院	9	9
その他	10	10
わからない	11	11

問 35 あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 両親世帯(祖父母との同居あり)	2 両親世帯(祖父母との同居なし)
3 母子世帯(祖父母との同居あり)	4 母子世帯(祖父母との同居なし)
5 父子世帯(祖父母との同居あり)	6 父子世帯(祖父母との同居なし)
7 児童養護施設などの施設	8 その他(具体的に: )

問 36 あなたが 15 歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

- |             |             |      |
|-------------|-------------|------|
| 1 大変ゆとりがあった | 2 ややゆとりがあった | 3 普通 |
| 4 やや苦しかった   | 5 大変苦しかった   |      |

問 37 あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 両親が離婚した           | 2 親が生活保護を受けていた   |
| 3 母親が亡くなった          | 4 父親が亡くなった       |
| 5 親から暴力を振るわれた       | 6 育児放棄(ネグレクト)された |
| 7 1～6のいずれも経験したことがない |                  |

問 38 あなたはお子さんを持ってから、以下のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 (元)配偶者(またはパートナー)から暴力を振るわれたことがある |
| 2 子どもに行き過ぎたしつけや体罰を与えたことがある        |
| 3 育児放棄になった時期がある                   |
| 4 出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある          |
| 5 わが子を虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある    |
| 6 自殺を考えたことがある                     |
| 7 1～6のいずれも経験したことがない               |

## 公的支援の利用状況などについて

問 39 あなたは、子どもに関する施策等の情報を、今後、どのような方法で受け取りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 行政機関の広報誌          | 2 行政機関のホームページ    |
| 3 SNS(LINE、ツイッターなど) | 4 学校からのお便り(紙のもの) |
| 5 学校からのメール          | 6 家族や友人からの情報     |
| 7 その他(具体的に： )       |                  |
| 8 受け取る必要はない         |                  |

問 40 封筒の宛名のお子さんについて、以下の①～⑧の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～⑧それぞれ1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない					
		利用したいと思った ことがなかった	利用したかったが、 条件を満たして いなかった	利用時間や制度等が 使いづらかった	利用の仕方が わからなかった	身近でサービスの 提供がなかった	制度等について 全く知らなかった
①子育て支援センター →	1	2	3	4	5	6	7
②子育て短期支援事業 (子どもショートステイ) →	1	2	3	4	5	6	7
③ファミリー・サポート・ センター →	1	2	3	4	5	6	7
④子ども食堂 →	1	2	3	4	5	6	7
⑤フードバンクによる食 料支援 →	1	2	3	4	5	6	7
⑥小学校高学年も利用で きる児童館や児童クラ ブ →	1	2	3	4	5	6	7
⑦学校が実施する補講 (学習支援) →	1	2	3	4	5	6	7
⑧学校以外が実施する 学習支援 →	1	2	3	4	5	6	7

<参考>

①子育て支援センター	主に0歳から3歳のお子さんと保護者の方が、親子でゆったり過ごしなが ら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。18歳以下の子ども全般に 関する相談を受け付けている市町村もあります。
②子育て短期支援事業 (子どもショートステイ)	入院、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、 児童福祉施設で子どもを預かる制度。
③ファミリー・サポート・セン ター	子育て中の保護者等が会員登録し、保護者の用事や行事、病気等で子ども を預けたい時に、子どもを受け入れ、面倒を見てくれる人を調整・紹介してく れるサービス。
④子ども食堂	「信州こどもカフェ」など、子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的 に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
⑤フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPO などが食品メ ーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する 活動。

問 41 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子育て短期支援事業（子どもショートステイ）
- 2 ファミリー・サポート・センター
- 3 子ども食堂
- 4 フードバンクによる食料支援
- 5 小学校高学年も利用できる児童館や児童クラブ
- 6 学校が実施する補講（学習支援）
- 7 学校以外が実施する学習支援
- 8 いずれにも興味がない

問 42 今後、充実を希望する子育て支援サービスは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1 未満児（0～2歳児）保育の充実    | 2 延長保育の充実                  |
| 3 休日保育の充実            | 4 病児・病後児保育の充実              |
| 5 乳幼児健診の充実           | 6 ファミリー・サポート・センターの充実       |
| 7 子育て世帯への訪問事業の充実     | 8 児童館・放課後児童クラブ・放課後子ども教室の充実 |
| 9 職場環境の整備について企業へ働きかけ | 10 育児休業後の職場復帰の支援           |
| 11 再就職のための支援         | 12 悩みを相談できる支援体制の充実         |
| 13 同じ悩みを持つ人の交流の場の創設  | 14 地域の人や民間支援団体による支援        |
| 15 病気や障がいなどへの専門的な支援  | 16 男性の育児・家事参加の意識啓発         |
| 17 子育て支援情報の充実        | 18 保育料の軽減の充実               |
| 19 子どもの医療費の軽減の充実     | 20 子どもの就学に係る費用の軽減          |
| 21 子ども食堂の充実          | 22 無料学習塾の充実                |
| 23 一時的に必要な資金の貸与      | 24 公営住宅の整備など住宅確保のための支援     |
| 25 その他（具体的に：         | ）                          |



問 43 あなたのご家庭では、以下の①～④の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～④それぞれ1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用したかったが、制度等が使いづらかった	利用の仕方がわからなかった	制度等について全く知らなかった
①生活福祉資金 →	1	2	3	4	5	6
②生活保護 →	1	2	3	4	5	6
③母子及び父子福祉資金 →	1	2	3	4	5	6
④児童扶養手当 →	1	2	3	4	5	6

<参考>

①生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
②生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村の生活福祉担当課。
③母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の生活福祉担当課。
④児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当。窓口は市町村の子育て支援担当課。

問 43-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 生活福祉資金	2 生活保護
3 母子及び父子福祉資金	4 児童扶養手当
5 いずれにも興味がない	

問 44 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～⑦それぞれ1つに○)

		相談したことがない			
		相談したいと思ったことがなかった	相談したかったが、抵抗感があった	相談時間や場所などが使いつらかった	相談する窓口や方法がわからなかった
①市役所・町村役場の窓口 →	1	2	3	4	5
②子育て支援センター →	1	2	3	4	5
③学校・保育所・幼稚園の先生、 スクールカウンセラーなど →	1	2	3	4	5
④民生委員・児童委員 →	1	2	3	4	5
⑤保健福祉事務所・保健センター →	1	2	3	4	5
⑥ハローワーク →	1	2	3	4	5
⑦上記以外の公的機関 →	1	2	3	4	5

問 45 長野県では、昨年7月に「子どもを性被害から守るための条例」を制定しましたが、ご存知ですか。(1つに○)

- 1 条例が制定されたこと、また、条例の中身（性教育等の性被害を防ぐための施策の充実、18歳未満の子どもに対して威迫等による性行為の禁止、深夜外出制限等）について知っている
- 2 条例が制定されたことは知っているが、条例の中身については知らない
- 3 条例が制定されたことを知らない

問 46 長野県では、性被害を防ぐために、性教育を充実することが必要と考えていますが、家庭における性教育の状況について、お答えください。(1つに○)

- 1 子どもの年齢（発達）に応じて、家庭内で必要な性教育を行っている
- 2 家庭内で性教育を行っているが、子どもの年齢（発達）に応じたものになっているか自信がない
- 3 家庭内での性教育の必要性は感じているが、具体的にどのように行ったらよいのかわからないので、行っていない
- 4 性教育は学校で行うので、家庭では必要ない
- 5 性については、子どもが自然に必要な知識を身につけるので、家庭では必要ない
- 6 その他（具体的に： ）

問 47 あなたが今、子育てで困っていることや悩みごと、子育てに関する意見がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



## 子どもと子育て家庭の生活実態調査（中学生保護者様）

日ごろから県政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このアンケートは、近年、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中で、子育て家庭の生活実態をしっかりと把握し、より効果的な子育て支援策（子どもの貧困対策、子育てと仕事の両立支援など）を検討するために実施するものです。

住民基本台帳から無作為に抽出した長野県内の12,000世帯（小学校1年生、小学校5年生、中学校2年生、16～17歳のお子さんがある世帯）にお送りしていますので、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力をお願いします。

### 回答にあたってのお願い

- このアンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。  
（封筒の宛名は主に世帯主の方になっていますが、保護者であれば、世帯主以外の方にお答えいただいても構いません。）
- このアンケート用紙の質問にある「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいる場合も、封筒の宛名の「お子さん」についてお答えください。
- 選択肢のある問いは、選択肢の番号に○をつけてください。選択肢の「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその内容を記入してください。
- このアンケートは無記名です。お名前は記入しないでください。
- あなたご自身やご家庭のことについて、立ち入ったことをお聞きます。答えにくい質問や答えたくない質問には答えていただく必要はありません。このアンケートは、無記名でかつ回答結果を全て統計処理することにより、プライバシーが守られていますので、可能な範囲でありのままをお答えください。
- 質問の中にはご家庭の習慣やお子さんの遊び方などについてお伺いする内容がありますが、それらの内容は、県として推奨するものでも否定するものでもありません。あくまで生活の実態を把握するためにお伺いするものです。
- 記入が終わったアンケート用紙は、お子さんの調査票と一緒に、提出用封筒（薄緑色）に入れて、8月28日（月）までにポストに投函してください。（切手は必要ありません。）

#### 【問い合わせ先】

長野県 県民文化部 次世代サポート課

直通電話 026-235-7207

受付日時 月～金（祝日を除く） 8:30～17:15

## あなたのこと、あなたの世帯のことについて

問1 あなたの住んでいる市町村を教えてください。(1つに○)

1 長野市	2 松本市	3 上田市	4 岡谷市	5 飯田市
6 諏訪市	7 須坂市	8 小諸市	9 伊那市	10 駒ヶ根市
11 中野市	12 大町市	13 飯山市	14 茅野市	15 塩尻市
16 佐久市	17 千曲市	18 東御市	19 安曇野市	20 小海町
21 川上村	22 南牧村	23 南相木村	24 北相木村	25 佐久穂町
26 軽井沢町	27 御代田町	28 立科町	29 青木村	30 長和町
31 下諏訪町	32 富士見町	33 原村	34 辰野町	35 箕輪町
36 飯島町	37 南箕輪村	38 中川村	39 宮田村	40 松川町
41 高森町	42 阿南町	43 阿智村	44 平谷村	45 根羽村
46 下條村	47 売木村	48 天龍村	49 泰阜村	50 喬木村
51 豊丘村	52 大鹿村	53 上松町	54 南木曾町	55 木祖村
56 王滝村	57 大桑村	58 木曾町	59 麻績村	60 生坂村
61 山形村	62 朝日村	63 筑北村	64 池田町	65 松川村
66 白馬村	67 小谷村	68 坂城町	69 小布施町	70 高山村
71 山ノ内町	72 木島平村	73 野沢温泉村	74 信濃町	75 小川村
76 飯綱町	77 栄村			

問2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続柄で、お答えください。(1つに○)

1 父親	2 母親	3 祖父
4 祖母	5 兄・姉	6 その他
7 施設職員	(具体的に： )	

(→施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)

問3 あなたの年齢を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

	歳
--	---

問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(1つに○)

1 結婚している(事実婚を含む)	2 離婚(別居中を含む)
3 死別	4 未婚・非婚

問5 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。

	人
--	---

問6 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数もお教えてください。  
 (あてはまる番号すべてに○、人数は数字で回答してください)

1 父親	2 母親	3 祖父 ( 人)
4 祖母 ( 人)	5 兄 ( 人)	6 姉 ( 人)
7 弟 ( 人)	8 妹 ( 人)	
9 その他の親戚 ( 人)		10 その他 ( 人)

問7 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障がいがあったりするなど、介護が必要な方はいますか。(1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問8 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。(1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問9 お子さんのご両親の国籍を、それぞれ教えてください。(①・②それぞれ1つに○)

①お母さん	→	1 日本	2 日本以外
②お父さん	→	1 日本	2 日本以外

問10 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。(1つに○)

1 持ち家	2 民間の賃貸住宅
3 公営賃貸住宅	4 給与住宅(社宅・公務員住宅など)
5 間借り・その他	

## お子さんのお母さん・お父さんの職業について

問11 お子さんのお母さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(1つに○)

※お子さんにお母さんがいない場合は、問13にお進みください。

1 会社役員	2 民間企業の正社員	
3 公務員などの正職員	4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	6 自営業(家族従業者を含む)	
7 自由業	8 団体職員	
9 その他の働き方をしている	10 専業主婦	
11 学生	12 引退(退職)	} →問12へ
13 その他の無職	14 わからない	

問 11-1 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お子さんのお母さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事を持っている場合は合算してください。

週に平均 

--	--	--

 時間程度

問 11-2 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 昨年1年間(2016年1月～12月)を合計した、お子さんのお母さんのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込 

--	--	--	--

 万円程度

問 11-3 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お母さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	2 夜勤(20～22時)	3 深夜勤務(22～5時)
4 土曜出勤	5 日曜・祝日出勤	
6 その他(具体的に: _____)		7 平日の日中以外の勤務はない

問 12 お子さんのお母さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間(失業期間)がありますか。(1つに○)

1 ない	2 ある → ( _____ か月くらい)
------	-----------------------

**全員にお伺いします。**

問 13 お子さんのお父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(1つに○)

※お子さんにお父さんがいない場合は、問 15 にお進みください。

1 会社役員	2 民間企業の正社員
3 公務員などの正職員	4 契約社員・派遣社員・嘱託社員
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	6 自営業(家族従業者を含む)
7 自由業	8 団体職員
9 その他の働き方をしている	10 専業主夫
11 学生	12 引退(退職)
13 その他の無職	14 わからない

} →問 14 へ

問 13-1 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お子さんのお父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事を持っている場合は合算してください。

週に平均 

--	--	--

 時間程度

問 13-2 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。昨年 1 年間（2016 年 1 月～12 月）を合計した、お子さんのお父さんのお仕事からの収入（税込）は、およそいくらですか。（枠内に数字で回答してください）

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込 

--	--	--	--

 万円程度

問 13-3 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お父さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1 早朝（5～8 時）	2 夜勤（20～22 時）	3 深夜勤務（22～5 時）
4 土曜出勤	5 日曜・祝日出勤	
6 その他（具体的に： _____ ）		7 平日の日中以外の勤務はない

問 14 お子さんのお父さんは、過去 3 年間に仕事を探してもみつからなかった期間（失業期間）がありますか。（1つに○）

1 ない	2 ある →（ _____ か月くらい）
------	----------------------

**お子さんのことについて**

問 15 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。（①・②それぞれ1つに○）

		中学	高校	専門 学校	短大・ 高専	大学	大学院
①理想的な教育段階 →		1	2	3	4	5	6
②現実的な教育段階 →		1	2	3	4	5	6

問 15-1 問 15 で理想と現実的な教育段階に違いがある方にお伺いします。あなたが、そのように考えた理由を選んでください。（1つに○）

1 子どもが希望しているから	2 子どもが学力を考慮したから
3 経済的な余裕がないから	4 家族の理解が得られないから
5 その他（具体的に： _____ ）	

## あなたとお子さんの健康状態などについて

問 16 あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。(①・②それぞれ1つに○)

		よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない
①あなた(回答者)	→	1	2	3	4	5
②お子さん	→	1	2	3	4	5

問 17 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありますか。(1つに○)

1 <u>あった</u>	2 なかった →問 18へ
--------------	---------------

問 17-1 問 17で「1 あった」と回答した方にお伺いします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金(3割負担)を支払うことができないと思ったため
3 子ども本人が受診しなかったため
4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
6 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
7 自分の健康状態が悪かったため
8 その他(具体的に )

全員にお伺いします。

問 18 次の①～③の質問について、あなたの気持ちをお聞かせください。(①～③それぞれ1つに○)

		あてはまる	どちらかと言えばあてはまる	どちらかと言えばあてはまらない	あてはまらない
①子どもの成長が楽しみ	→	1	2	3	4
②自分の将来に希望を持っている	→	1	2	3	4
③自分は幸せだと思う	→	1	2	3	4

問 19 子育てをする上で、あなたが大変だと感じていること、悩んでいることを選んでください。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1 子どもの健康管理・食生活     | 2 子どもの発達           |
| 3 子どもと過ごす時間の確保     | 4 子どものしつけが難しいこと    |
| 5 生活習慣や勉強を教えること    | 6 学習習慣の定着・学力の向上    |
| 7 子どもの受験・進学        | 8 子どもの意欲の維持・向上     |
| 9 子どもの将来の就職        | 10 子どもの友人関係        |
| 11 一人で子育てしている孤立感   | 12 配偶者の無関心・非協力     |
| 13 仕事と子育ての両立       | 14 自分がほっとする時間がない   |
| 15 地域の理解が少ない       | 16 職場の理解が少ない       |
| 17 相談相手・相談先がない     | 18 生活費の確保          |
| 19 教育費の確保          | 20 修学旅行・部活の遠征費等の確保 |
| 21 将来の進学のための学費の貯金等 | 22 特にない            |
| 23 その他(具体的に： )     |                    |

問 20 あなたは、子育てに困ったり、悩んだとき、誰に相談しますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                   |                                 |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 配偶者             | 2 親                             |
| 3 その他の親族          | 4 友人、知人                         |
| 5 学校の先生           | 6 スクールカウンセラー                    |
| 7 スクールソーシャルワーカー   | 8 行政機関(市役所・町村役場・子育て支援センター・保健師等) |
| 9 民生・児童委員         | 10 地域の人                         |
| 11 職場の人           | 12 児童館等の職員                      |
| 13 医療機関           | 14 電話相談                         |
| 15 インターネットのサイト    | 16 インターネット上の友人                  |
| 17 民間のカウンセラー等の専門家 | 18 民間の子育て支援団体                   |
| 19 相談できる人がいない     | 20 その他(具体的に： )                  |
| 21 相談しようと思わない     |                                 |

## 子育てにかかる費用について

問 21 お子さんの教育費のうち負担が重いものは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 1 給食費、弁当代   | 2 学級費、教材費などの学校徴収金        |
| 3 修学旅行などの積立 | 4 制服、靴、かばんなど学校指定用品       |
| 5 部活動の費用    | 6 学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費 |
| 7 授業料(私立学校) | 8 その他(具体的に： )            |

問 22 あなたのご家庭では、封筒の宛名のお子さんのために就学援助費を受け取っていますか。(1つに○)

※就学援助制度は、住民税非課税世帯など経済的な理由によって就学が困難と認められる世帯に対して、市町村が学用品の購入や給食費の援助を行う制度です。

1 <u>受け取っている</u>	2 <u>受け取っていない</u>	3 <u>わからない</u>
↓	→ 問 22-2へ	→ 問 23へ

問 22-1 問 22 で「1 受け取っている」と回答した方にお伺いします。現在の就学援助で学校での就学に必要な費用を賄うことができますか。(1つに○)

1 十分に賄える	2 だいたい賄える
3 十分には賄えない	4 ほとんど賄えない

問 22-2 問 22 で「2 受け取っていない」と回答した方にお伺いします。受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 申請要件を満たしていなかったため、申請しなかった	
2 申請の仕方がわからなかったため、申請しなかった	
3 申請することに抵抗があったため、申請しなかった	
4 必要ないと判断したため、申請しなかった	
5 申請したが、認定されなかった	
6 就学援助制度を知らなかった	
7 その他(具体的に： _____)	

**全員にお伺いします。**

問 23 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含まれます。

※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当です。

※「特別児童扶養手当」は、所得が一定水準以下で、心身に障がいをもつ児童のいる世帯の支援のための手当です。

	1回あたり金額	備考
①児童手当	円	(4か月に1回支払われます)
②児童扶養手当	円	(4か月に1回支払われます)
③特別児童扶養手当	円	(4か月に1回支払われます)
④年金(遺族年金、老齢年金など)	円	(2か月に1回支払われます)
⑤生活保護	円	

問 24 前年（2016 年 1～12 月）のあなたの世帯全体の可処分所得（手取り）総額は、合計でおおよそいくらですか。就労による所得（会社員の方等は住民税を引く）に加え、児童手当・児童扶養手当等・雇用保険等の支給額や、親族等からの仕送りを足した金額でお答えください。（1 つに〇）

※就労による可処分所得（手取り） + 児童手当等の支給額等をお答えください。

[以下の参考をみて算出]

[問 23 で回答したもの等の年間分を算出]

1	120 万円未満	2	120～175 万円未満	3	175～210 万円未満
4	210～245 万円未満	5	245～275 万円未満	6	275～300 万円未満
7	300～325 万円未満	8	325～345 万円未満	9	345～365 万円未満
10	365～385 万円未満	11	385～400 万円未満	12	400～550 万円未満
13	550～700 万円未満	14	700 万円以上		

<参考:就労による可処分所得(手取り)について >

所得 = 収入 (支払金額) - 必要経費 (社会保険料、所得税)

- 住民税

= 可処分所得 (手取り)

平成 28 年分 給与所得の源泉徴収票

源泉徴収票でみると

源泉徴収票に記載されませんが、所得から住民税を引いてください

個人事業主の方は

確定申告の所得税及び復興特別所得税の申告書Bに記載されています。

商売・事業によって得られた売上「収入」から、その売上を上げるためにかかった仕入や人件費などの「経費」を引いた金額が「所得」です。そして、①所得から②社会保険料、所得税、住民税等の必要経費を引いたものが可処分所得（手取り）です。

支 払 住 所 又 は 居 所	種 別	支 払 金 額	給 与 控 除 の 額 の 合 計 額	所 得 控 除 の 額 の 合 計 額	源 泉 徴 収 税 額
源泉徴収市1-2-3	給料・賞与	5,000,000	1,310,000	1,310,000	218,400
	控除対象配偶者の年収(円)				
	配偶者特別控除の額(円)				
	控除対象親族の数(本人を除く)				
	障害者の数(本人を除く)				
	社会保険料等の金額	500,000		50,000	
	国民年金保険料等の金額				
	介護医療保険料の金額				
	配偶者の合計所得				
	新生命保険料の金額				
	旧生命保険料の金額	100,000			
	旧長期損害保険料の金額				
	中途就・退職				
	受給者生年月日				
	支 払 住 所 ( 居 所 ) 又 は 所 在 地	源泉徴収市1-1-1			
	支 払 者 氏 名 又 は 名 称	株式会社 源泉商事 (電話)			
	税務署整理欄				

所得は 4,281,600 円  
 = 5,000,000 円 - (500,000 円 + 218,400 円)

収入 (事業の売上げ)

- 経費 (仕入れや人件費)

= 所得 ① (事業の儲け)

所得 ① (事業の儲け)

- 必要経費 ② (社会保険料、所得税、住民税等)

= 可処分所得 (手取り)

## お子さんとのかかわりについて

問 25 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(①～⑤それぞれ1つに○)

		ほぼ毎日	週に3～4回	週に1～2回	月に1～3回	めったにない
①お子さんの勉強をみる	→	1	2	3	4	5
②お子さんと体を動かして遊ぶ(キャッチボール、自転車など)	→	1	2	3	4	5
③お子さんと一緒に家の中で遊ぶ(読書、カードゲームなど)	→	1	2	3	4	5
④お子さんと学校生活の話をする	→	1	2	3	4	5
⑤お子さんと一緒に料理や家事をする	→	1	2	3	4	5

問 26 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(①～⑧それぞれ1つに○)

		あ る	ない		
			金銭的な理由で	時間の制限で	その他の理由で(家族の方針や健康など)
①博物館・科学館・美術館などに行く	→	1	2	3	4
②スポーツ観戦や劇場に行く	→	1	2	3	4
③映画に行く	→	1	2	3	4
④キャンプやバーベキューに行く	→	1	2	3	4
⑤スキーやスケートに行く	→	1	2	3	4
⑥海水浴に行く	→	1	2	3	4
⑦遊園地やテーマパークに行く	→	1	2	3	4
⑧デパートやショッピングモールに行く	→	1	2	3	4

## あなたのご家庭での生活について

問 27 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(1つに○)

1 大変ゆとりがある	2 ややゆとりがある	3 普通
4 やや苦しい	5 大変苦しい	

問 28 あなたのご家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった
4 まったくなかった		

問 29 あなたのご家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった
4 まったくなかった		

問 30 過去1年間に、経済的な理由で、以下の①～⑤のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(①～⑤それぞれ1つに○)

		あった	なかった	該当しない(払う必要がない)
①電話料金	→	1	2	3
②電気料金	→	1	2	3
③ガス料金	→	1	2	3
④水道料金	→	1	2	3
⑤家賃(または住宅ローン)	→	1	2	3

問 31 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。①～⑧についてあてはまるものに○をつけてください。(①～⑧それぞれ1つに○)

		している	していない		
			家族の方針でしない	経済的にできない	その他の理由で
①毎月お小遣いを渡す	→	1	2	3	4
②毎年新しい洋服・靴を買う	→	1	2	3	4
③習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	→	1	2	3	4
④学習塾に通わせたり、通信教育を受ける(または家庭教師に来てもらう)	→	1	2	3	4
⑤お誕生日のお祝いをする	→	1	2	3	4
⑥1年に1回くらい家族旅行に行く	→	1	2	3	4
⑦クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	→	1	2	3	4
⑧子どもの学校行事などへ親が参加する	→	1	2	3	4

問 32 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子どもの年齢に合った本	2 電子レンジ
3 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	4 電話(固定電話・携帯電話を含む)
5 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	6 インターネットにつながるパソコン
7 洗濯機	8 新聞の定期購読(インターネット含む)
9 炊飯器	10 世帯専用のお風呂
11 掃除機	12 世帯人数分のベッドまたは布団
13 暖房機器	14 急な出費のための貯金(5万円以上)
15 冷房機器	16 あてはまるものはない

### お子さんのお父さんとお母さんのこれまでの経験について

→回答者がお子さんのお母さん・お父さんでない場合は、問 38 にお進みください。

問 33 お子さんのお母さん、お父さんの最終学歴は次のどちらにあたりますか。(お母さん、お父さんそれぞれ1つに○)

※お子さんのお母さんまたはお父さんがいらっしやらない場合は、その方の欄は回答不要です。

	お母さん	お父さん
中学校	1	1
高等学校(全日制)	2	2
高等学校(定時制または通信制)	3	3
高等専修学校(中学校卒業後に進む1~4年間の専修学校)	4	4
高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)	5	5
短期大学	6	6
専門学校(高校卒業後1~4年間程度の専修学校専門課程)	7	7
大学	8	8
大学院	9	9
その他	10	10
わからない	11	11

問 34 あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 両親世帯(祖父母との同居あり)	2 両親世帯(祖父母との同居なし)
3 母子世帯(祖父母との同居あり)	4 母子世帯(祖父母との同居なし)
5 父子世帯(祖父母との同居あり)	6 父子世帯(祖父母との同居なし)
7 児童養護施設などの施設	8 その他(具体的に: )

問 35 あなたが 15 歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

- |             |             |      |
|-------------|-------------|------|
| 1 大変ゆとりがあった | 2 ややゆとりがあった | 3 普通 |
| 4 やや苦しかった   | 5 大変苦しかった   |      |

問 36 あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 両親が離婚した           | 2 親が生活保護を受けていた   |
| 3 母親が亡くなった          | 4 父親が亡くなった       |
| 5 親から暴力を振るわれた       | 6 育児放棄(ネグレクト)された |
| 7 1～6のいずれも経験したことがない |                  |

問 37 あなたはお子さんを持ってから、以下のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 (元)配偶者(またはパートナー)から暴力を振るわれたことがある |
| 2 子どもに行き過ぎたしつけや体罰を与えたことがある        |
| 3 育児放棄になった時期がある                   |
| 4 出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある          |
| 5 わが子を虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある    |
| 6 自殺を考えたことがある                     |
| 7 1～6のいずれも経験したことがない               |

## 公的支援の利用状況などについて

問 38 あなたは、子どもに関する施策等の情報を、今後、どのような方法で受け取りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 行政機関の広報誌          | 2 行政機関のホームページ    |
| 3 SNS(LINE、ツイッターなど) | 4 学校からのお便り(紙のもの) |
| 5 学校からのメール          | 6 家族や友人からの情報     |
| 7 その他(具体的に: )       |                  |
| 8 受け取る必要はない         |                  |

問 39 封筒の宛名のお子さんについて、以下の①～⑤の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～⑤それぞれ1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない					
		利用したいと思った ことがなかった	利用したかったが、 条件を満たして いなかった	利用時間や制度等が 使いづらかった	利用の仕方が わからなかった	身近でサービスの 提供がなかった	制度等について 全く知らなかった
①子ども食堂 →	1	2	3	4	5	6	7
②フードバンクによる食料支援 →	1	2	3	4	5	6	7
③中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所(児童館など) →	1	2	3	4	5	6	7
④学校が実施する補講(学習支援) →	1	2	3	4	5	6	7
⑤学校以外が実施する学習支援 →	1	2	3	4	5	6	7

<参考>

①子ども食堂	「信州こどもカフェ」など、子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
②フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPO などが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

問 40 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子ども食堂
2 フードバンクによる食料支援
3 中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所(児童館など)
4 学校が実施する補講(学習支援)
5 学校以外が実施する学習支援
6 いずれにも興味がない

問 41 今後、充実を希望する子育て支援サービスは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

1 職場環境の整備について企業へ働きかけ	2 育児休業後の職場復帰の支援
3 再就職のための支援	4 悩みを相談できる支援体制の充実
5 同じ悩みを持つ人の交流の場の創設	6 地域の人や民間支援団体による支援
7 病気や障がいなどへの専門的な支援	8 男性の育児・家事参加の意識啓発
9 子育て支援情報の充実	10 子どもの医療費の軽減の充実
11 子どもの就学に係る費用の軽減	12 子どもの塾代・受験料への支援
13 無料学習塾の充実	14 子ども食堂の充実
15 一時的に必要な資金の貸与	16 公営住宅の整備など住宅確保のための支援
17 その他(具体的に: )	

問 42 あなたのご家庭では、以下の①～④の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～④それぞれ1つに○)

		利用したことがある	利用したことがない				
			利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度の対象外であった)	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用したかったが、制度等が使いづらかった	利用の仕方がわからなかった	制度等について全く知らなかった
①生活福祉資金	→	1	2	3	4	5	6
②生活保護	→	1	2	3	4	5	6
③母子及び父子福祉資金	→	1	2	3	4	5	6
④児童扶養手当	→	1	2	3	4	5	6

<参考>

①生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
②生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村の生活福祉担当課。
③母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の生活福祉担当課。
④児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当。窓口は市町村の子育て支援担当課。

問 42-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 生活福祉資金	2 生活保護
3 母子及び父子福祉資金	4 児童扶養手当
5 いずれにも興味がない	

問 43 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～⑥それぞれ1つに○)

	相談したことがある	相談したことがない			
		相談したいと思ったことがなかった	相談したかったが、抵抗感があった	相談時間や場所などが使いづらかった	相談する窓口や方法がわからなかった
①市役所・町村役場の窓口 →	1	2	3	4	5
②学校の先生、スクールカウンセラーなど →	1	2	3	4	5
③民生委員・児童委員 →	1	2	3	4	5
④保健福祉事務所・保健センター →	1	2	3	4	5
⑤ハローワーク →	1	2	3	4	5
⑥上記以外の公的機関 →	1	2	3	4	5

問 44 長野県では、昨年7月に「子どもを性被害から守るための条例」を制定しましたが、ご存知ですか。(1つに○)

1 条例が制定されたこと、また、条例の中身(性教育等の性被害を防ぐための施策の充実、18歳未満の子どもに対して威迫等による性行為の禁止、深夜外出制限等)について知っている
2 条例が制定されたことは知っているが、条例の中身については知らない
3 条例が制定されたことを知らない

問 45 長野県では、性被害を防ぐために、性教育を充実することが必要と考えていますが、家庭における性教育の状況について、お答えください。(1つに○)

- 1 子どもの年齢（発達）に応じて、家庭内で必要な性教育を行っている
- 2 家庭内で性教育を行っているが、子どもの年齢（発達）に応じたものになっているか自信がない
- 3 家庭内での性教育の必要性は感じているが、具体的にどのように行ったらよいのかわからないので、行っていない
- 4 性教育は学校で行うので、家庭では必要ない
- 5 性については、子どもが自然に必要な知識を身につけるので、家庭では必要ない
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問 46 あなたが今、子育てで困っていることや悩みごと、子育てに関する意見がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



## 子どもと子育て家庭の生活実態調査（16・17歳の方の保護者様）

日ごろから県政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このアンケートは、近年、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中で、子育て家庭の生活実態をしっかりと把握し、より効果的な子育て支援策（子どもの貧困対策、子育てと仕事の両立支援など）を検討するために実施するものです。

住民基本台帳から無作為に抽出した長野県内の12,000世帯（小学校1年生、小学校5年生、中学校2年生、16～17歳のお子さんがある世帯）にお送りしていますので、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力をお願いします。

### 回答にあたってのお願い

- このアンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。  
（封筒の宛名は主に世帯主の方になっていますが、保護者であれば、世帯主以外の方にお答えいただいても構いません。）
- このアンケート用紙の質問にある「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいる場合も、封筒の宛名の「お子さん」についてお答えください。
- 選択肢のある問いは、選択肢の番号に○をつけてください。選択肢の「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその内容を記入してください。
- このアンケートは無記名です。お名前は記入しないでください。
- あなたご自身やご家庭のことについて、立ち入ったことをお聞きます。答えにくい質問や答えたくない質問には答えていただく必要はありません。このアンケートは、無記名でかつ回答結果を全て統計処理することにより、プライバシーが守られていますので、可能な範囲でありのままをお答えください。
- 質問の中にはご家庭の習慣やお子さんの遊び方などについてお伺いする内容がありますが、それらの内容は、県として推奨するものでも否定するものでもありません。あくまで生活の実態を把握するためにお伺いするものです。
- 記入が終わったアンケート用紙は、お子さんの調査票と一緒に、提出用封筒（薄緑色）に入れて、8月28日（月）までにポストに投函してください。（切手は必要ありません。）

#### 【問い合わせ先】

長野県 県民文化部 次世代サポート課

直通電話 026-235-7207

受付日時 月～金（祝日を除く） 8:30～17:15

## あなたのこと、あなたの世帯のことについて

問1 あなたの住んでいる市町村を教えてください。(1つに○)

1 長野市	2 松本市	3 上田市	4 岡谷市	5 飯田市
6 諏訪市	7 須坂市	8 小諸市	9 伊那市	10 駒ヶ根市
11 中野市	12 大田市	13 飯山市	14 茅野市	15 塩尻市
16 佐久市	17 千曲市	18 東御市	19 安曇野市	20 小海町
21 川上村	22 南牧村	23 南相木村	24 北相木村	25 佐久穂町
26 軽井沢町	27 御代田町	28 立科町	29 青木村	30 長和町
31 下諏訪町	32 富士見町	33 原村	34 辰野町	35 箕輪町
36 飯島町	37 南箕輪村	38 中川村	39 宮田村	40 松川町
41 高森町	42 阿南町	43 阿智村	44 平谷村	45 根羽村
46 下條村	47 売木村	48 天龍村	49 泰阜村	50 喬木村
51 豊丘村	52 大鹿村	53 上松町	54 南木曾町	55 木祖村
56 王滝村	57 大桑村	58 木曾町	59 麻績村	60 生坂村
61 山形村	62 朝日村	63 筑北村	64 池田町	65 松川村
66 白馬村	67 小谷村	68 坂城町	69 小布施町	70 高山村
71 山ノ内町	72 木島平村	73 野沢温泉村	74 信濃町	75 小川村
76 飯綱町	77 栄村			

問2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続柄で、お答えください。(1つに○)

1 父親	2 母親	3 祖父
4 祖母	5 兄・姉	6 その他
7 施設職員	(具体的に： )	

(→施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)

問3 あなたの年齢を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

	歳
--	---

問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(1つに○)

1 結婚している(事実婚を含む)	2 離婚(別居中を含む)
3 死別	4 未婚・非婚

問5 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。

	人
--	---

問6 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数もお教えてください。  
(あてはまる番号すべてに○、人数は数字で回答してください)

1 父親	2 母親	3 祖父 ( 人)
4 祖母 ( 人)	5 兄 ( 人)	6 姉 ( 人)
7 弟 ( 人)	8 妹 ( 人)	
9 その他の親戚 ( 人)		10 その他 ( 人)

問7 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障がいがあったりするなど、介護が必要な方はいますか。(1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問8 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。(1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問9 お子さんのご両親の国籍を、それぞれ教えてください。(①・②それぞれ1つに○)

①お母さん	→	1 日本	2 日本以外
②お父さん	→	1 日本	2 日本以外

問10 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。(1つに○)

1 持ち家	2 民間の賃貸住宅
3 公営賃貸住宅	4 給与住宅(社宅・公務員住宅など)
5 間借り・その他	

## お子さんのお母さん・お父さんの職業について

問11 お子さんのお母さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(1つに○)

※お子さんにお母さんがいない場合は、問13にお進みください。

1 会社役員	2 民間企業の正社員	
3 公務員などの正職員	4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	6 自営業(家族従業者を含む)	
7 自由業	8 団体職員	
9 その他の働き方をしている	10 専業主婦	} →問12へ
11 学生	12 引退(退職)	
13 その他の無職	14 わからない	

問 11-1 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お子さんのお母さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事を持っている場合は合算してください。

週に平均 

--	--	--

 時間程度

問 11-2 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 昨年1年間(2016年1月～12月)を合計した、お子さんのお母さんのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込 

--	--	--	--

 万円程度

問 11-3 問 11 で「1」～「9」と回答した、お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お母さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	2 夜勤(20～22時)	3 深夜勤務(22～5時)
4 土曜出勤	5 日曜・祝日出勤	
6 その他(具体的に: _____)		7 平日の日中以外の勤務はない

問 12 お子さんのお母さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間(失業期間)がありますか。(1つに○)

1 ない	2 ある → ( _____ か月くらい)
------	-----------------------

**全員にお伺いします。**

問 13 お子さんのお父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(1つに○)

※お子さんにお父さんがいない場合は、問 15 にお進みください。

1 会社役員	2 民間企業の正社員
3 公務員などの正職員	4 契約社員・派遣社員・嘱託社員
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	6 自営業(家族従業者を含む)
7 自由業	8 団体職員
9 その他の働き方をしている	10 専業主夫
11 学生	12 引退(退職)
13 その他の無職	14 わからない

} →問 14 へ

問 13-1 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。  
 お子さんのお父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事を持っている場合は合算してください。

週に平均 

--	--	--

 時間程度

問 13-2 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。昨年 1 年間（2016 年 1 月～12 月）を合計した、お子さんのお父さんのお仕事からの収入（税込）は、およそいくらですか。（枠内に数字で回答してください）

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込 

--	--	--	--

 万円程度

問 13-3 問 13 で「1」～「9」と回答した、お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お父さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1 早朝（5～8 時）	2 夜勤（20～22 時）	3 深夜勤務（22～5 時）
4 土曜出勤	5 日曜・祝日出勤	
6 その他（具体的に： _____ ）		7 平日の日中以外の勤務はない

問 14 お子さんのお父さんは、過去 3 年間に仕事を探してもみつからなかった期間（失業期間）がありますか。（1つに○）

1 ない	2 ある →（ _____ か月くらい）
------	----------------------

**お子さんのことについて**

問 15 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。（①・②それぞれ1つに○）

		中学	高校	専門 学校	短大・ 高専	大学	大学院
① 理想的な教育段階 →	1	2	3	4	5	6	
② 現実的な教育段階 →	1	2	3	4	5	6	

問 15-1 問 15 で理想と現実的な教育段階に違いがある方にお伺いします。あなたが、そのように考えた理由を選んでください。（1つに○）

1 子どもが希望しているから	2 子どもが学力を考慮したから
3 経済的な余裕がないから	4 家族の理解が得られないから
5 その他（具体的に： _____ ）	

**あなたとお子さんの健康状態などについて**

問 16 あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。(①・②それぞれ1つに○)

	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない
①あなた(回答者) →	1	2	3	4	5
②お子さん →	1	2	3	4	5

問 17 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありますか。(1つに○)

1 <u>あった</u>	2 なかった →問 18へ
--------------	---------------

問 17-1 問 17で「1 あった」と回答した方にお伺いします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金(3割負担)を支払うことができないと思ったため
3 子ども本人が受診しなかったため
4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
6 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
7 自分の健康状態が悪かったため
8 その他(具体的に )

**全員にお伺いします。**

問 18 次の①～③の質問について、あなたの気持ちをお聞かせください。(①～③それぞれ1つに○)

	あてはまる	どちらかと言えばあてはまる	どちらかと言えばあてはまらない	あてはまらない
①子どもの成長が楽しみ →	1	2	3	4
②自分の将来に希望を持っている →	1	2	3	4
③自分は幸せだと思う →	1	2	3	4

問 19 子育てをする上で、あなたが大変だと感じていること、悩んでいることを選んでください。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1 子どもの健康管理・食生活     | 2 子どもの発達           |
| 3 子どもと過ごす時間の確保     | 4 子どものしつけが難しいこと    |
| 5 生活習慣や勉強を教えること    | 6 学習習慣の定着・学力の向上    |
| 7 子どもの受験・進学        | 8 子どもの意欲の維持・向上     |
| 9 子どもの将来の就職        | 10 子どもの友人関係        |
| 11 一人で子育てしている孤立感   | 12 配偶者の無関心・非協力     |
| 13 仕事と子育ての両立       | 14 自分がほっとする時間がない   |
| 15 地域の理解が少ない       | 16 職場の理解が少ない       |
| 17 相談相手・相談先がない     | 18 生活費の確保          |
| 19 教育費の確保          | 20 修学旅行・部活の遠征費等の確保 |
| 21 将来の進学のための学費の貯金等 | 22 特にない            |
| 23 その他(具体的に： )     |                    |

問 20 あなたは、子育てに困ったり、悩んだとき、誰に相談しますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                   |                                 |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 配偶者             | 2 親                             |
| 3 その他の親族          | 4 友人、知人                         |
| 5 学校の先生           | 6 スクールカウンセラー                    |
| 7 スクールソーシャルワーカー   | 8 行政機関(市役所・町村役場・子育て支援センター・保健師等) |
| 9 民生・児童委員         | 10 地域の人                         |
| 11 職場の人           | 12 児童館等の職員                      |
| 13 医療機関           | 14 電話相談                         |
| 15 インターネットのサイト    | 16 インターネット上の友人                  |
| 17 民間のカウンセラー等の専門家 | 18 民間の子育て支援団体                   |
| 19 相談できる人がいない     | 20 その他(具体的に： )                  |
| 21 相談しようと思わない     |                                 |

## 子育てにかかる費用について

問 21 お子さんの教育費のうち負担が重いものは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 1 給食費、弁当代   | 2 学級費、教材費などの学校徴収金        |
| 3 修学旅行などの積立 | 4 制服、靴、かばんなど学校指定用品       |
| 5 部活動の費用    | 6 学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費 |
| 7 授業料       | 8 その他(具体的に： )            |

問 22 お子さんが高等学校等に就学している方に伺います。「高校生等奨学給付金※」を利用していますか。(お子さんが高等学校等に在学していない場合は、問 23 へ)

※高校生等奨学給付金とは、生活保護世帯や住民税非課税世帯を対象に、県が授業料以外の教育費(教科書費、通学用品費など)を支援する制度です。授業料を支援する就学支援金とは異なります。

1 <u>利用している</u>	2 <u>利用していない</u>	3 <u>わからない</u>
↓	→ 問 22-2 へ	→ 問 23 へ

問 22-1 問 22 で「1 利用している」と回答した方にお伺いします。現在の高校生等奨学給付金で必要な費用を賄うことができますか。(1つに○)

1 十分に賄える	2 だいたい賄える
3 十分には賄えない	4 ほとんど賄えない

問 22-2 問 22 で「2 利用していない」と回答した方にお伺いします。受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 申請要件を満たしていなかったため、申請しなかった	
2 申請の仕方がわからなかったため、申請しなかった	
3 申請することに抵抗があったため、申請しなかった	
4 必要ないと判断したため、申請しなかった	
5 申請したが、認定されなかった	
6 高校生等奨学給付金を知らなかった	
7 その他(具体的に： _____ )	

**全員にお伺いします。**

問 23 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含みます。

※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当です。

※「特別児童扶養手当」は、所得が一定水準以下で、心身に障がいをもつ児童のいる世帯の支援のための手当です。

	1回あたり金額	備考
①児童手当	円	(4か月に1回支払われます)
②児童扶養手当	円	(4か月に1回支払われます)
③特別児童扶養手当	円	(4か月に1回支払われます)
④年金(遺族年金、老齢年金など)	円	(2か月に1回支払われます)
⑤生活保護	円	

問 24 前年（2016 年 1～12 月）のあなたの世帯全体の可処分所得（手取り）総額は、合計でおおよそいくらですか。就労による所得（会社員の方等は住民税を引く）に加え、児童手当・児童扶養手当等・雇用保険等の支給額や、親族等からの仕送りを足した金額でお答えください。（1 つに〇）

※就労による可処分所得（手取り） + 児童手当等の支給額等をお答えください。

[以下の参考をみて算出]

[問 23 で回答したもの等の年間分を算出]

1	120万円未満	2	120～175万円未満	3	175～210万円未満
4	210～245万円未満	5	245～275万円未満	6	275～300万円未満
7	300～325万円未満	8	325～345万円未満	9	345～365万円未満
10	365～385万円未満	11	385～400万円未満	12	400～550万円未満
13	550～700万円未満	14	700万円以上		

<参考:就労による可処分所得(手取り)について >

所得 = 収入 - 必要経費  
(支払金額) (社会保険料、所得税)

住民税

可処分所得  
(手取り)

平成 28 年分 給与所得の源泉徴収票

源泉徴収票  
でみると

源泉徴収票に記載されませんが、所得から住民税を引いてください

個人事業主の方は

支払を受ける者	住所又は居所	源泉徴収市1-2-3	氏名	(受給者番号) 00000123 (フリガナ) ゲンセン タロウ (役職名) 源泉 太郎
種別	支払金額	給付金等	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給料・賞与	① 5,000,000		1,310,000	③ 218,400
控除対象配偶者の有無	配偶者特別控除の額	控除対象親族の数(本人を除く。)	障害者の数(本人を除く。)	社会保険料等の金額
				② 500,000
			生命保険料の控除額	50,000
			国民年金保険料等の金額	
			介護医療保険料の金額	
			配偶者の合計所得	
			新個人年金保険料の金額	
			新生命保険料の金額	
			旧生命保険料の金額	100,000
			旧長期損害保険料の金額	
扶養親族	16歳未満	外国人	死亡退職	災害者
乙欄	本人が障害者	その他	寡婦	特別
中途就・退職	就職	退職	年	月
受給者生年月日	* 50 08 24			
支払者	住所(居所)又は所在地	源泉徴収市1-1-1		
	氏名又は名称	株式会社 源泉商事 (電話)		
税務署整理欄				

所得は 4,281,600 円  
= 5,000,000 円 - (500,000 円 + 218,400 円)

確定申告の所得税及び復興特別所得税の申告書Bに記載されています。

商売・事業によって得られた売上「収入」から、その売上を上げるためにかかった仕入や人件費などの「経費」を引いた金額が「所得」です。そして、①所得から②社会保険料、所得税、住民税等の必要経費を引いたものが可処分所得（手取り）です。

収入  
(事業の売上げ)

経費  
(仕入れや人件費)

所得 ①  
(事業の儲け)

所得 ①  
(事業の儲け)

必要経費 ②  
(社会保険料、所得税、住民税等)

可処分所得  
(手取り)

## お子さんとのかかわりについて

問 25 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(①～④それぞれ1つに○)

		ほぼ毎日	週に3～4回	週に1～2回	月に1～3回	めったにない
①お子さんと学校生活(またはお子さんの仕事)の話をする	→	1	2	3	4	5
②お子さんとニュースやテレビ番組の話をする	→	1	2	3	4	5
③お子さんと一緒に料理や家事をする	→	1	2	3	4	5
④お子さんと一緒に外出をする	→	1	2	3	4	5

問 26 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。または、これまでにしたことがありますか。(①～⑧それぞれ1つに○)

		あ る	ない		
			金銭的な理由で	時間の制限で	その他の理由で (家族の方針や健康など)
①博物館・科学館・美術館などに行く	→	1	2	3	4
②スポーツ観戦や劇場に行く	→	1	2	3	4
③映画に行く	→	1	2	3	4
④キャンプやバーベキューに行く	→	1	2	3	4
⑤スキーやスケートに行く	→	1	2	3	4
⑥海水浴に行く	→	1	2	3	4
⑦遊園地やテーマパークに行く	→	1	2	3	4
⑧デパートやショッピングモールに行く	→	1	2	3	4

## あなたのご家庭での生活について

問 27 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(1つに○)

1 大変ゆとりがある	2 ややゆとりがある	3 普通
4 やや苦しい	5 大変苦しい	

問 28 あなたのご家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった
4 まったくなかった		

問 29 あなたのご家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった
4 まったくなかった		

問 30 過去1年間に、経済的な理由で、以下の①～⑤のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(①～⑤それぞれ1つに○)

	あった	なかった	該当しない(払う必要がない)
①電話料金 →	1	2	3
②電気料金 →	1	2	3
③ガス料金 →	1	2	3
④水道料金 →	1	2	3
⑤家賃(または住宅ローン) →	1	2	3

問 31 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。①～⑨についてあてはまるものに○をつけてください。(①～⑨それぞれ1つに○)

	している	していない		
		家族の方針でしない	経済的にできない	その他の理由で
①毎月お小遣いを渡す →	1	2	3	4
②友達と遊びに出かけるためのお金を渡す(夏休みに遠出する時など、毎月のお小遣いとは別に渡す) →	1	2	3	4
③毎年新しい洋服・靴を買う →	1	2	3	4
④習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる →	1	2	3	4
⑤学習塾に通わせたり、通信教育を受ける(または家庭教師に来てもらう) →	1	2	3	4
⑥お誕生日のお祝いをする →	1	2	3	4
⑦1年に1回くらい家族旅行に行く →	1	2	3	4
⑧クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる →	1	2	3	4
⑨子どもの学校行事などへ親が参加する →	1	2	3	4

問 32 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子どもの年齢に合った本	2 電子レンジ
3 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	4 電話(固定電話・携帯電話を含む)
5 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	6 インターネットにつながるパソコン
7 洗濯機	8 新聞の定期購読(インターネット含む)
9 炊飯器	10 世帯専用のお風呂
11 掃除機	12 世帯人数分のベッドまたは布団
13 暖房機器	14 急な出費のための貯金(5万円以上)
15 冷房機器	16 あてはまるものはない

### お子さんのお父さんとお母さんのこれまでの経験について

⇒回答者がお子さんのお母さん・お父さんでない場合は、問 38 にお進みください。

問 33 お子さんのお母さん、お父さんの最終学歴は次のどちらにあたりますか。(お母さん、お父さんそれぞれ1つに○)

※お子さんのお母さんまたはお父さんがいらっしゃらない場合は、その方の欄は回答不要です。

	お母さん	お父さん
中学校	1	1
高等学校(全日制)	2	2
高等学校(定時制または通信制)	3	3
高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)	4	4
高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)	5	5
短期大学	6	6
専門学校(高校卒業後1～4年間程度の専修学校専門課程)	7	7
大学	8	8
大学院	9	9
その他	10	10
わからない	11	11

問 34 あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1 両親世帯(祖父母との同居あり)	2 両親世帯(祖父母との同居なし)
3 母子世帯(祖父母との同居あり)	4 母子世帯(祖父母との同居なし)
5 父子世帯(祖父母との同居あり)	6 父子世帯(祖父母との同居なし)
7 児童養護施設などの施設	8 その他(具体的に: )

問 35 あなたが 15 歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

- |             |             |      |
|-------------|-------------|------|
| 1 大変ゆとりがあった | 2 ややゆとりがあった | 3 普通 |
| 4 やや苦しかった   | 5 大変苦しかった   |      |

問 36 あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 両親が離婚した           | 2 親が生活保護を受けていた   |
| 3 母親が亡くなった          | 4 父親が亡くなった       |
| 5 親から暴力を振るわれた       | 6 育児放棄(ネグレクト)された |
| 7 1～6のいずれも経験したことがない |                  |

問 37 あなたはお子さんを持ってから、以下のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 (元)配偶者(またはパートナー)から暴力を振るわれたことがある |
| 2 子どもに行き過ぎたしつけや体罰を与えたことがある        |
| 3 育児放棄になった時期がある                   |
| 4 出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある          |
| 5 わが子を虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある    |
| 6 自殺を考えたことがある                     |
| 7 1～6のいずれも経験したことがない               |

## 公的支援の利用状況などについて

問 38 あなたは、子どもに関する施策等の情報を、今後、どのような方法で受け取りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 行政機関の広報誌          | 2 行政機関のホームページ    |
| 3 SNS(LINE、ツイッターなど) | 4 学校からのお便り(紙のもの) |
| 5 学校からのメール          | 6 家族や友人からの情報     |
| 7 その他(具体的に: )       |                  |
| 8 受け取る必要はない         |                  |

問 39 封筒の宛名のお子さんについて、以下の①～⑥の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～⑥それぞれ1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない					
		利用したいと思った ことがなかった	利用したが、 条件を満たして いなかった	利用時間が 足りなかった	利用時間や制度等が 使いづらかった	利用の仕方が わからなかった	身近でサービス の提供がなかった
①(学校以外で)16～17歳の子どもについて、何でも相談できる場所 →	1	2	3	4	5	6	7
②子ども食堂 →	1	2	3	4	5	6	7
③フードバンクによる食料支援 →	1	2	3	4	5	6	7
④中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所(児童館など) →	1	2	3	4	5	6	7
⑤学校が実施する補講(学習支援) →	1	2	3	4	5	6	7
⑥学校以外が実施する学習支援 →	1	2	3	4	5	6	7

<参考>

②子ども食堂	「信州こどもカフェ」など、子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
③フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

問 40 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 (学校以外で)16～17歳の子どもについて、何でも相談できる場所
2 子ども食堂
3 フードバンクによる食料支援
4 中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所(児童館など)
5 学校が実施する補講(学習支援)
6 学校以外が実施する学習支援
7 いずれにも興味がない

問 41 今後、充実を希望する子育て支援サービスは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

1 職場環境の整備について企業へ働きかけ	2 育児休業後の職場復帰の支援
3 再就職のための支援	4 悩みを相談できる支援体制の充実
5 同じ悩みを持つ人の交流の場の創設	6 地域の人や民間支援団体による支援
7 病気や障がいなどへの専門的な支援	8 男性の育児・家事参加の意識啓発
9 子育て支援情報の充実	10 子どもの医療費の軽減の充実
11 子どもの就学に係る費用の軽減	12 子どもの塾代・受験料への支援
13 無料学習塾の充実	14 子ども食堂の充実
15 一時的に必要な資金の貸与	16 公営住宅の整備など住宅確保のための支援
17 その他(具体的に: )	

問 42 あなたのご家庭では、以下の①～④の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～④それぞれ1つに○)

		利用したことがある	利用したことがない				
			対象外であった)	利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の)	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用したかったが、制度等が使いづらかった	利用の仕方がわからなかった
①生活福祉資金	→	1	2	3	4	5	6
②生活保護	→	1	2	3	4	5	6
③母子及び父子福祉資金	→	1	2	3	4	5	6
④児童扶養手当	→	1	2	3	4	5	6

<参考>

①生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
②生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村の生活福祉担当課。
③母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の生活福祉担当課。
④児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当。窓口は市町村の子育て支援担当課。

問 42-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 生活福祉資金	2 生活保護
3 母子及び父子福祉資金	4 児童扶養手当
5 いずれにも興味がない	

問 43 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(①～⑥それぞれ1つに○)

	相談したことがある	相談したことがない			
		相談したいと思ったことがなかった	相談したかったが、抵抗感があった	相談時間や場所などが使いづらかった	相談する窓口や方法がわからなかった
①市役所・町村役場の窓口 →	1	2	3	4	5
②学校の先生、スクールカウンセラーなど →	1	2	3	4	5
③民生委員・児童委員 →	1	2	3	4	5
④保健福祉事務所・保健センター →	1	2	3	4	5
⑤ハローワーク →	1	2	3	4	5
⑥上記以外の公的機関 →	1	2	3	4	5

問 44 長野県では、昨年7月に「子どもを性被害から守るための条例」を制定しましたが、ご存知ですか。(1つに○)

1 条例が制定されたこと、また、条例の中身（性教育等の性被害を防ぐための施策の充実、18歳未満の子どもに対して威迫等による性行為の禁止、深夜外出制限等）について知っている
2 条例が制定されたことは知っているが、条例の中身については知らない
3 条例が制定されたことを知らない

問 45 長野県では、性被害を防ぐために、性教育を充実することが必要と考えていますが、家庭における性教育の状況について、お答えください。(1つに○)

- 1 子どもの年齢（発達）に応じて、家庭内で必要な性教育を行っている
- 2 家庭内で性教育を行っているが、子どもの年齢（発達）に応じたものになっているか自信がない
- 3 家庭内での性教育の必要性は感じているが、具体的にどのように行ったらよいのかわからないので、行っていない
- 4 性教育は学校で行うので、家庭では必要ない
- 5 性については、子どもが自然に必要な知識を身につけるので、家庭では必要ない
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問 46 あなたが今、子育てで困っていることや悩みごと、子育てに関する意見がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



# 子どもと子育て家庭の生活実態調査（小学校5年生）

このアンケートでは、みなさんが、毎日どのように過ごしているかや、ふだん考えていることをお聞きします。

みなさんから答えていただいた内容を集計し、長野県の子どもたちが、ゆめや希望を持って育っていくためには、どうしたらいいかを考えるための資料として使うものです。

このアンケートで答えた内容は、おうちの方や学校の先生に見られることはありません。

また、名前を記入しないので、あなたが答えたアンケートであることは、だれにも分かりません。安心して自分の思ったとおりに答えてください。

## ねが お願い

- この調査票は、あなた（小学校5年生）が自分で記入してください。
- お父さんやお母さんに見せる必要はありません。
- 名前は、書かないでください。
- 答えたくない質問には、答える必要はありません。
- これはテストではありませんから、正しい答えや間違った答え、良い答えや悪い答えはありません。自分が思ったとおりに答えてください。
- 答えは、あてはまる番号に○をつけるか、数字や文章で書いてください。
- のつけ方は、質問文の終わりに「○は1つだけ」や「○はいくつでも」などと書いてありますので、それに仕掛けてください。また、「その他」に○をした場合は（ ）内に具体的な内容を書いてください。

例1 あなたは、学校生活が楽しいですか。(○は1つだけ)

- ① 楽しい                      2 まあ楽しい                      3 あまり楽しくない                      4 楽しくない

例2 あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんをだれと食べますか。(○はいくつでも)

- ① 家族（親）                      ② 家族（きょうだい）  
③ その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）                      4 家族以外の人

例3 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）は、だれといっしょに過ごすことが一番多いですか。(○は1つだけ)

- 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族ときょうだいと過ごす  
2 きょうだいだけで過ごす  
3 学校の友達と過ごす  
④ その他（具体的に：児童館の先生）
- 「その他」の具体的な内容を書く

■全部書き終わったら、自分で水色の封筒に入れて、とじてください。それを、おうちの方のアンケート用紙と一緒に、大きい封筒に入れて8月28日（月）までに郵便で送ってください。

【問い合わせ先】  
長野県 県民文化部 次世代サポート課  
直通電話 026-235-7207  
受付日時 月～金（祝日を除く） 8:30～17:15

## あなたのことについて

問1 あなたの住んでいる市町村を教えてください。（○は1つだけ）

1 長野市	2 松本市	3 上田市	4 岡谷市	5 飯田市
6 諏訪市	7 須坂市	8 小諸市	9 伊那市	10 駒ケ根市
11 中野市	12 大町市	13 飯山市	14 茅野市	15 塩尻市
16 佐久市	17 千曲市	18 東御市	19 安曇野市	20 小海町
21 川上村	22 南牧村	23 南相木村	24 北相木村	25 佐久穂町
26 軽井沢町	27 御代田町	28 立科町	29 青木村	30 長和町
31 下諏訪町	32 富士見町	33 原村	34 辰野町	35 箕輪町
36 飯島町	37 南箕輪村	38 中川村	39 宮田村	40 松川町
41 高森町	42 阿南町	43 阿智村	44 平谷村	45 根羽村
46 下條村	47 売木村	48 天龍村	49 泰阜村	50 喬木村
51 豊丘村	52 大鹿村	53 上松町	54 南木曾町	55 木祖村
56 王滝村	57 大桑村	58 木曾町	59 麻績村	60 生坂村
61 山形村	62 朝日村	63 筑北村	64 池田町	65 松川村
66 白馬村	67 小谷村	68 坂城町	69 小布施町	70 高山村
71 山ノ内町	72 木島平村	73 野沢温泉村	74 信濃町	75 小川村
76 飯綱町	77 栄村			

問2 あなたの性別を教えてください。（○は1つだけ）

1 男子	2 女子
------	------

問3 あなたの身長・体重を教えてください。（ ）に数字を記入してください。

身長（ ）センチメートル	体重（ ）キログラム
--------------	------------

## あなたの「ゆめ」について

問4 あなたは、<sup>しやうらい</sup>将来のゆめがありますか。(○は1つだけ)

1 ある →問5へ

2 ない →問4-1へ

問4-1 <sup>しやうらい</sup>将来のゆめが「2 ない」と答えた人にお聞きします。ゆめがない<sup>りゆうなん</sup>理由は何ですか。(○は1つだけ)

1 もうすべてに<sup>まんぞく</sup>満足しているから

2 ゆめがかなうのがむずかしいと思うから

3 <sup>くたいてき</sup>具体的に何も思いうかばないから

4 わからない

## あなたの友だちのことについて

問5 あなたの<sup>いちばんなか</sup>一番仲がよい<sup>よ</sup>友だちは、どのような友だちですか。(○は1つだけ)

1 学校の友だち

2 学校は<sup>いっしょ</sup>一緒ではないけれども、近所に住んでいる友だち

3 スポーツ・チームやクラブの友だち

4 <sup>じゆく</sup>塾や<sup>なら</sup>習い事<sup>ごと</sup>の友だち

5 その他の友だち(遠くに住んでいる友だちなど)

6 どれにもあてはまらない

## あなたのふだんの生活について

問6 あなたは、週にどのくらい<sup>ふろ</sup>風呂に入りますか。(シャワーだけでもふくみます)(○は1つだけ)

1 ほとんど毎日

2 週4~5日

3 週2~3日

4 週0~1日



問7 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）は、だれといっしょに過ごすことが一番多いですか。（○は1つだけ）

- 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族ときょうだいと過ごす  
（家族にはおじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます）
- 2 きょうだいだけで過ごす
- 3 学校の友だちと過ごす
- 4 学校以外の友だち（地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど）と過ごす
- 5 一人で過ごす
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問8 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）は、どこで過ごすことが一番多いですか。（○は1つだけ）

- 1 自分の家
- 2 親せきの家（おじいちゃん・おばあちゃんの家など）
- 3 友だちの家
- 4 塾や習い事
- 5 放課後児童クラブ
- 6 児童館
- 7 学校（クラブ活動、放課後子ども教室などもふくみます）
- 8 スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）
- 9 公園
- 10 図書館（公民館図書室もふくみます）
- 11 商店街やショッピングモール内の施設・お店
- 12 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 13 特に決まった場所はない

問9 問8で答えた、あなたが平日の放課後過ごす場所に、大人はいますか。（○は1つだけ）

※ここで言う「大人」とは、家族や親せき、先生など、あなたと顔見知りで、あなたが困ったとき（ケガをしたときなど）に助けてくれる大人のことです。

- 1 いつも大人がいる
- 2 いつもではないが、大人がいることが多い
- 3 大人がいることは少ない
- 4 大人はまったくいない（子どもだけで過ごす）



問 10 あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後は、だれといっしょに過ごすことが一番多いですか。（○は1つだけ）

- 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族ときょうだいと過ごす  
(家族にはおじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)
- 2 きょうだいだけで過ごす
- 3 学校の友だちと過ごす
- 4 学校以外の友だち（地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど）と過ごす
- 5 一人で過ごす
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 11 あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後は、どこで過ごすことが一番多いですか。（○は1つだけ）

- 1 自分の家
- 2 親せきの家（おじいちゃん・おばあちゃんの家など）
- 3 友だちの家
- 4 塾や習い事
- 5 児童館
- 6 学校（クラブ活動などもふくみます）
- 7 スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）
- 8 公園
- 9 図書館（公民館図書室もふくみます）
- 10 商店街やショッピングモール内の施設・お店
- 11 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 12 特に決まった場所はない

問 12 問 11 で答えた、あなたが休日の午後過ごす場所に、大人はいますか。（○は1つだけ）

※ここで言う「大人」とは、家族や親せき、先生など、あなたと顔見知りで、あなたが困ったとき(ケガをしたときなど)に助けてくれる大人のことです。

- 1 いつも大人がいる
- 2 いつもではないが、大人がいることが多い
- 3 大人がいることは少ない
- 4 大人はまったくいない（子どもだけで過ごす）



問 13 あなたにとって、一番<sup>いちばん</sup>ほっとできる居場所<sup>いばしょ</sup>はどこですか。(○は1つだけ)

- |    |   |
|----|---|
| 1  | 自分の家  |
| 2  | 親せきの家 (おじいちゃん・おばあちゃんの家など)   |
| 3  | 友だちの家   |
| 4  | 塾 <sup>じゅく</sup> や習い事 <sup>ならごと</sup>   |
| 5  | 放課後 <sup>ほうかご</sup> 児童 <sup>こども</sup> クラブ   |
| 6  | 児童館 <sup>じどうかん</sup>  |
| 7  | 学校 (クラブ活動 <sup>かつどう</sup> ・放課後 <sup>ほうかご</sup> 子ども教室などもふくみます)   |
| 8  | スポーツクラブの活動 <sup>かつどう</sup> の場 (野球場 <sup>やきゅうじょう</sup> 、サッカー場など)   |
| 9  | 公園  |
| 10 | 図書館 (公民館図書室もふくみます)  |
| 11 | 商店街 <sup>がい</sup> やショッピングモールの内の施設 <sup>しせつ</sup> ・お店  |
| 12 | その他 (具体的に： <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1em; vertical-align: middle;"></span> ) |
| 13 | ない  |

問 14 あなたは、以下<sup>い かの かつどう</sup>の活動を、ふだんどれくらいしますか。(①～⑦それぞれ○は1つだけ)

	毎日 2時間 以上	毎日 1～2 時間	毎日 1時間 以下	1週間に 4～5日	1週間に 2～3日	1週間に 1日	しない
①読書※ →	1	2	3	4	5	6	7
②室内遊び(トランプ、工作など) →	1	2	3	4	5	6	7
③ゲーム機で遊ぶ →	1	2	3	4	5	6	7
④テレビ・インターネットを見る →	1	2	3	4	5	6	7
⑤公園や外で遊ぶ →	1	2	3	4	5	6	7
⑥家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)の手伝い →	1	2	3	4	5	6	7
⑦きょうだいなどの世話 →	1	2	3	4	5	6	7

※読書にはパソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)もふくめてください。

ただし、雑誌やマンガは、内容に関わらず、ふくめないでください。

問 15 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。(○は1つだけ)

※例: ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など

1	ほとんどしない・全くしない	2	週に1～2回	3	週に3～4回
4	週に5～6回	5	ほぼ毎日		

問 16 あなたは、次のことについて、親とどのくらい話をしますか。お父さんとお母さんのそれぞれについて教えてください。(①～④それぞれ○は1つだけ)

	お父さんとの会話						お母さんとの会話					
	よく話を する	時々話を する	あまり話を しない	全く話を しない	一緒に住ん でいない	いない	よく話を する	時々話を する	あまり話を しない	全く話を しない	一緒に住ん でいない	いない
①学校でのできごと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
②勉強、成績、将来、進路のこと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③友だちのこと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
④習い事やスポーツのこと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

しよくじ けんこう  
食事のことや健康のことについて

問 17 あなたは、平日（学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。（○は1つだけ）

1 いつも食べる（週に5日）	2 食べるほうが多い（週に3～4日）
3 食べないほうが多い（週に1～2日）	4 いつも食べない

問 18 あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんをだれと食べますか。（○はいくつでも）

1 家族（親）	2 家族（きょうだい）
3 その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）	4 家族以外の人
5 一人で食べる	6 夕ごはんは食べない

問 19 あなたは、給食以外で、以下の食物をふだんどれくらい食べますか。（①～⑥それぞれ○は1つだけ）

	よく食べる	時々 食べる	あまり 食べない	全く 食べない
①野菜 →	1	2	3	4
②くだもの →	1	2	3	4
③肉か魚 →	1	2	3	4
④カップめん・インスタントめん →	1	2	3	4
⑤コンビニのおにぎり・お弁当 →	1	2	3	4
⑥お菓子 →	1	2	3	4

問20 あなたは、自分の健康状態けんこうじょうたいについてどう感じていますか。(○は1つだけ)

- |           |        |      |
|-----------|--------|------|
| 1 よい      | 2 まあよい | 3 ふう |
| 4 あまりよくない | 5 よくない |      |

問21 あなたは、今、虫菌むしぼがおおよそ何本なんほんくらいありますか。治療中ちりょうちゅうのものもふくみます。(数字で答えてください)

※虫菌むしぼがない場合ばあいは、0本と書いてください。治療ちりょうが終わったものは数えません。

	本
--	---

## 学校のことや勉強のことについて

問22 あなたは、学校生活がくこくせいかつが楽しいですか。(○は1つだけ)

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 とても楽しい →問23へ | 2 まあ楽しい →問23へ |
| 3 あまり楽しくない     | 4 楽しくない       |

問22-1 問22で「3 あまり楽しくない」、「4 楽しくない」と答えた人にお聞きします。学校がくこくが楽しくない理由りゆうは、何ですか。(○はいくつでも)

- |  |   |
|--|---|
| 1 勉強 <small>めんどう</small> についていけない                    | 2 勉強 <small>めんどう</small> がつまらない                             |
| 3 友だちとうまくいかない  | 4 先生 <small>せんせい</small> とうまくいかない                           |
| 5 学校 <small>がくこく</small> に行くのが面倒 <small>めんどう</small> | 6 体調 <small>たいちよう</small> がわるい                              |
| 7 いじめにあった  |   |
| 9 お金 <small>かね</small> がかかる                          | 8 学校 <small>がくこく</small> 以外 <small>いがい</small> で他にやりたいことがある |
| 10 その他 <small>くたいてき</small> (具体的に:<br>)              |   |

全員みなにお聞きします。

問23 あなたは、学校がくこくの授業じゆぎようがわかりますか。(○は1つだけ)

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1 いつもわかる     | 2 だいたいわかる   |
| 3 わからないことが多い | 4 ほとんどわからない |

問23-1 問23で「3 わからないことが多い」、「4 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。いつごろから、授業じゆぎようがわからなくなりましたか。(1つに○)

- |                                |                               |                                |
|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| 1 1年生 <small>いちねんせい</small> の頃 | 2 2年生 <small>にねんせい</small> の頃 | 3 3年生 <small>さんねんせい</small> の頃 |
| 4 4年生 <small>よねんせい</small> の頃  | 5 わからない                       |                                |

全員にお聞きします。

問 24 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。(〇はいくつでも)

- |            |                                   |
|------------|-----------------------------------|
| 1 親        | 2 親以外の家族 (きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃんなど) |
| 3 学校の先生    | 4 児童館・児童クラブや放課後子ども教室などの先生         |
| 5 塾や習い事の先生 | 6 その他の大人                          |
| 7 友だち      | 8 教えてくれる人がいない                     |

問 25 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- |         |        |             |
|---------|--------|-------------|
| 1 中学校まで | 2 高校まで | 3 大学や専門学校まで |
| 4 わからない |        |             |

問 26 あなたは、ふだん(月～金曜日)学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(〇は1つだけ)

※ 塾などでの時間もふくみます。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 全くしない          | 2 30分より少ない       |
|                  | 4 1時間以上、2時間より少ない |
| 3 30分以上、1時間より少ない | 6 3時間以上          |
| 5 2時間以上、3時間より少ない |                  |

## あなたがふだん考えていることなどについて

問 27 あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」～「4 思わない」のもっとも近いものに〇をつけてください。(①～⑦それぞれ〇は1つだけ)

	とても思う	思う	あまり思わない	思わない
①がんばれば、むくわれると思う →	1	2	3	4
②自分は価値のある人間だと思う →	1	2	3	4
③自分は家族に大事にされていると思う →	1	2	3	4
④自分は友だちに好かれていると思う →	1	2	3	4
⑤自分の将来が楽しみだ →	1	2	3	4
⑥自分のことが好きだ →	1	2	3	4
⑦孤独を感じる →	1	2	3	4

問 28 あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。(①～④それぞれ○は1つだけ)

	よく あった	時々 あった	あまり なかった	なかった	わから ない
①学校に行きたくないと思った →	1	2	3	4	5
②いじめられた →	1	2	3	4	5
③夜おそくまで子どもだけで過ごした →	1	2	3	4	5
④友だちの仲間に入れなかった (話題についていけなかった、 いっしょに遊べなかったなど) →	1 →問 28-1 へ	2 →問 28-1 へ	3	4	5

問 28-1 問 28 で④友だちの仲間に入れなかったことが「1 よくあった」または「2 時々あった」と答えた人にお聞きします。友だちの仲間に入れなかった理由として、どんなことがありましたか。具体的に書いてください。

問 29 あなたは、自分や家族のことでなやみや心配ごとがありますか。(○はいくつでも)

1 友だちとの関係	2 勉強のこと
3 進学・進路のこと	4 クラブ活動のこと
5 自分の性格のこと	6 自分の顔だちや体つきのこと
7 家族で楽しく過ごすことが少ないこと	8 親が自分の気持ちをわかってくれないこと
9 親同士の仲がよくないこと	10 弟や妹の世話をするのが大変なこと
11 着られる服が少ないこと	12 ご飯をおなかいっぱい食べられないことがあること
13 家の中が散らかっていること	14 家にお金がないこと
15 その他(具体的に: )	
16 なやみや心配ごとはない	

問 30 あなたは、なやみや心配ごとがあるとき、だれに相談しますか。(〇はいくつでも)

1 お父さん	2 お母さん
3 きょうだい	4 おじいちゃん・おばあちゃん
5 親せき(おじ・おばなど)	6 学校の友だち
7 クラブや習い事の友だち	8 インターネット上の友だち
9 担任の先生	10 保健室の先生
11 学校の相談員(スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなど)	12 児童館や放課後児童クラブなどの先生
13 学習塾や習い事の先生	14 県や市町村の相談窓口
15 子ども用電話相談	16 相談せず自分で解決する
17 その他(具体的に： )	
18 相談できる人がいない	

問 31 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(①～⑥それぞれ〇は1つだけ)

	使ってみたい	興味がある	使いたくない	使う必要はない
①(家以外で)平日の放課後に夜までいることができる場所 →	1	2	3	4
②(家以外で)休日にいることができる場所 →	1	2	3	4
③家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所 →	1	2	3	4
④家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所 →	1	2	3	4
⑤大学生のお兄さんやお姉さんが、勉強を無料でみてくれる場所 →	1	2	3	4
⑥(学校以外で)なんでも相談できる場所 →	1	2	3	4

問 32 あなたは、大人から次のようなことをされて、いやな思いやつらい思いをしたことがありますか。(〇はいくつでも)

1 たたかれる、なぐられる	} →問 32-1へ
2 心を傷つけられる言葉を言われる	
3 体をさわられたり、はずかしいことを無理やりさせられるなど、性的にいやなことをされる	
4 されたことはない →問 33へ	

問 32-1 問 32 で 1～3 を答えた人にお聞きします。いやな思いをしたときに、だれかに相談しましたか。(○は1つだけ)

1 相談しなかった →問 33 へ		
2 相談した(相談先に○してください。○はいくつでも)		
A お父さん	B お母さん	C きょうだい
D おじいちゃん・おばあちゃん	E 親せき(おじ・おばなど)	
F 学校の友だち	G クラブや習い事の友だち	
H インターネット上の友だち	I 担任の先生	J 保健室の先生
K 学校の相談員(スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなど)		
L 児童館や放課後児童クラブなどの先生		M 塾や習い事の先生
N 県や市町村の相談窓口	O 子ども用電話相談	
P 病院	Q 警察	
R その他(具体的に： )		

全員にお聞きします。

問 33 あなたが、県や市町村になんでも要望できるとすれば、どのようなことを要望しますか。また、日々の生活で感じていること、困っていることなどを自由に書いてください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

## 子どもと子育て家庭の生活実態調査（中学校2年生）

このアンケートでは、みなさんが、毎日どのように過ごしているかや、ふだん考えていることをお聞きします。

みなさんから答えていただいた内容を集計し、長野県の子どもたちが、夢や希望を持って育っていくためには、どうしたらいいかを考えるための資料として使うものです。

このアンケートで答えた内容は、保護者の方や学校の先生に見られることはありません。

また、名前を記入しないので、あなたが答えたアンケートであることは、だれにも分かりません。安心して自分の思ったとおりに答えてください。

## お願い

■この調査票は、あなた（中学校2年生）が自分で記入してください。

■保護者の方に見せる必要はありません。

■名前は、書かないでください。

■答えたくない質問には、答える必要はありません。

■これはテストではありませんから、正しい答えや間違った答え、良い答えや悪い答えはありません。自分が思ったとおりに答えてください。

■答えは、あてはまる番号に○をつけるか、数字や文章で書いてください。

■○のつけかたは、質問文の終わりに「1つに○」や「○はいくつでも」などを書いてありますので、それにしたがってください。また、「その他」に○をした場合は（ ）内に具体的な内容を書いてください。

例1 あなたは、学校生活が楽しいですか。(1つに○)

- ① 楽しい      2 まあ楽しい      3 あまり楽しくない      4 楽しくない

例2 あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんをだれと食べますか。(○はいくつでも)

- ① 家族（親）      ② 家族（きょうだい）  
③ その他の家族（おじいさん・おばあさんなど）      4 家族以外の人

例3 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）は、だれといっしょに過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族ときょうだいで過ごす  
2 きょうだいだけで過ごす  
3 学校の友達と過ごす  
④ その他（具体的に：塾の先生）
- 「その他」の具体的な内容を書く

■全部書き終わったら、自分で**水色**の封筒に入れて、閉じてください。それを、保護者の方の封筒と一緒に、大きい封筒に入れて**8月28日（月）までに**郵便で送ってください。

【問い合わせ先】  
長野県 県民文化部 次世代サポート課  
直通電話 026-235-7207  
受付日時 月～金（祝日を除く） 8:30～17:15

## あなたのことについて

問1 あなたの住んでいる市町村を教えてください。（1つに○）

1 長野市	2 松本市	3 上田市	4 岡谷市	5 飯田市
6 諏訪市	7 須坂市	8 小諸市	9 伊那市	10 駒ヶ根市
11 中野市	12 大田市	13 飯山市	14 茅野市	15 塩尻市
16 佐久市	17 千曲市	18 東御市	19 安曇野市	20 小海町
21 川上村	22 南牧村	23 南相木村	24 北相木村	25 佐久穂町
26 軽井沢町	27 御代田町	28 立科町	29 青木村	30 長和町
31 下諏訪町	32 富士見町	33 原村	34 辰野町	35 箕輪町
36 飯島町	37 南箕輪村	38 中川村	39 宮田村	40 松川町
41 高森町	42 阿南町	43 阿智村	44 平谷村	45 根羽村
46 下條村	47 売木村	48 天龍村	49 泰阜村	50 喬木村
51 豊丘村	52 大鹿村	53 上松町	54 南木曾町	55 木祖村
56 王滝村	57 大桑村	58 木曾町	59 麻績村	60 生坂村
61 山形村	62 朝日村	63 筑北村	64 池田町	65 松川村
66 白馬村	67 小谷村	68 坂城町	69 小布施町	70 高山村
71 山ノ内町	72 木島平村	73 野沢温泉村	74 信濃町	75 小川村
76 飯綱町	77 栄村			

問2 あなたの性別を教えてください。（1つに○）

1 男	2 女
-----	-----

問3 あなたの身長・体重を教えてください。（ ）に数字を記入してください。

身長（            ）センチメートル	体重（            ）キログラム
-------------------------	-----------------------

## あなたの「夢」について

問4 あなたは、将来の夢がありますか。(1つに○)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1 ある →問5へ | 2 ない →問4-1へ |
|-----------|-------------|

問4-1 将来の夢が「2 ない」と答えた人にお聞きします。夢がない理由は何ですか。(1つに○)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1 もうすべてに満足しているから   | 2 夢がかなうのがむずかしいと思うから |
| 3 具体的に、何も思いうかばないから | 4 わからない             |

## あなたの友だちのことについて

問5 あなたの一番仲が良い友だちは、どのような友だちですか。(1つに○)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 学校の友だち                    |
| 2 学校は一緒ではないけれども、近所に住んでいる友だち |
| 3 スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友だち     |
| 4 塾や習い事の友だち                 |
| 5 その他の友だち(遠くに住んでいる友だちなど)    |
| 6 どれにもあてはまらない               |

## あなたのふだんの生活について

問6 あなたは、週にどのくらい風呂に入りますか。(シャワーだけでもふくみます)(1つに○)

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週4~5日 | 3 週2~3日 |
| 4 週0~1日  |         |         |

問7 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)は、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- |   |
|---|
| 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす<br>(家族には祖父母、親せきなどもふくみます) |
| 2 兄弟姉妹だけで過ごす  |
| 3 学校の友だちと過ごす(部活動をふくみます)                                 |
| 4 学校以外の友だち(塾の友だち、近所の友だちなど)と過ごす                          |
| 5 一人で過ごす  |
| 6 その他(具体的に: _____)                                      |

問8 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）は、どこで過ごすことが一番多いですか。（1つに○）

- 1 自分の家
- 2 親せきの家（祖父母の家など）
- 3 友だちの家
- 4 塾や習い事
- 5 児童館
- 6 学校（部活動などもふくみます）
- 7 スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）
- 8 公園
- 9 図書館（公民館図書室もふくみます）
- 10 商店街やショッピングモール内の施設・お店
- 11 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 12 特に決まった場所はない

問9 問8で答えた、あなたが平日の放課後過ごす場所に、大人はいますか。（1つに○）

※ここで言う「大人」とは、家族や親せき、先生など、あなたと顔見知りで、あなたが困ったとき（ケガをしたときなど）に助けてくれる大人のことです。

- 1 いつも大人がいる
- 2 いつもではないが、大人がいることが多い
- 3 大人がいることは少ない
- 4 大人はまったくいない（子どもだけで過ごす）

問10 あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後は、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。（1つに○）

- 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす（家族には祖父母、親せきなどもふくみます）
- 2 兄弟姉妹だけで過ごす
- 3 学校の友だちと過ごす（部活動をふくみます）
- 4 学校以外の友だち（塾の友だち、近所の友だちなど）と過ごす
- 5 一人で過ごす
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）



問 11 あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後、どこで過ごすことが一番多いですか。（1つに○）

- 1 自分の家
- 2 親せきの家（祖父母の家など）
- 3 友だちの家
- 4 塾や習い事
- 5 児童館
- 6 学校（部活動などもふくみます）
- 7 スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）
- 8 公園
- 9 図書館（公民館図書室もふくみます）
- 10 商店街やショッピングモール内の施設・お店
- 11 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ ）
- 12 特に決まった場所はない

問 12 問 11 で答えた、あなたが休日の午後過ごす場所に、大人はいますか。（1つに○）

※ここで言う「大人」とは、家族や親せき、先生など、あなたと顔見知りで、あなたが困ったとき（ケガをしたときなど）に助けてくれる大人のことです。

- 1 いつも大人がいる
- 2 いつもではないが、大人がいることが多い
- 3 大人がいることは少ない
- 4 大人はまったくいない（子どもだけで過ごす）

問 13 あなたにとって、一番ほっとできる居場所はどこですか。（1つに○）

- 1 自分の家
- 2 親せきの家（祖父母の家など）
- 3 友だちの家
- 4 塾や習い事
- 5 児童館
- 6 学校（部活動などもふくみます）
- 7 スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）
- 8 公園
- 9 図書館（公民館図書室もふくみます）
- 10 商店街やショッピングモールの内の施設・お店
- 11 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ ）
- 12 ない

問 14 あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。(①～⑦それぞれ1つに○)

	毎日 2時間 以上	毎日 1～2 時間	毎日 1時間 以下	1週間に 4～5日	1週間に 2～3日	1週間に 1日	しない
①読書※ →	1	2	3	4	5	6	7
②室内遊び(トランプ、工作など) →	1	2	3	4	5	6	7
③ゲーム機で遊ぶ →	1	2	3	4	5	6	7
④テレビ・インターネットを見る →	1	2	3	4	5	6	7
⑤公園や外で遊ぶ →	1	2	3	4	5	6	7
⑥家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)の手伝い →	1	2	3	4	5	6	7
⑦兄弟姉妹などの世話 →	1	2	3	4	5	6	7

※読書にはパソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)もふくめてください。

ただし、雑誌やマンガは、内容に関わらず、ふくめないでください。

問 15 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。(1つに○)

※例: 自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など

1 ほとんどしない・ <sup>まった</sup> 全くしない	2 週に1～2回	3 週に3～4回
4 週に5～6回	5 ほぼ毎日	

問 16 あなたは、次のことについて、親とどのくらい話をしますか。お父さんとお母さんのそれぞれについて教えてください。(①～④それぞれ1つに○)

	お父さんとの会話						お母さんとの会話					
	よく話を する	時々話を する	あまり話を しない	全く話を しない	一緒に住ん でいない	いない	よく話を する	時々話を する	あまり話を しない	全く話を しない	一緒に住ん でいない	いない
①学校でのできごと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
②勉強、成績、将来、進路のこと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③友だちのこと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
④塾や習い事、スポーツのこと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

## 食事のことや健康のことについて

問 17 あなたは、平日（学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。（1つに○）

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1 いつも食べる（週に5日）      | 2 食べるほうが多い（週に3～4日） |
| 3 食べないほうが多い（週に1～2日） | 4 いつも食べない          |

問 18 あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんをだれと食べますか。（○はいくつでも）

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| 1 家族（親）         | 2 家族（兄弟姉妹）  |
| 3 その他の家族（祖父母など） | 4 家族以外の人    |
| 5 一人で食べる        | 6 夕ごはんは食べない |

問 19 あなたは、給食以外で、以下の食物を<sup>たべもの</sup>ふだんどれくらい食べますか。（①～⑥それぞれ1つに○）

		よく食べる	時々食べる	あまり食べない	全く食べない
①野菜	→	1	2	3	4
②くだもの	→	1	2	3	4
③肉か魚	→	1	2	3	4
④カップめん・インスタントめん	→	1	2	3	4
⑤コンビニのおにぎり・お弁当	→	1	2	3	4
⑥お菓子	→	1	2	3	4

問 20 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。（1つに○）

- |           |        |       |
|-----------|--------|-------|
| 1 よい      | 2 まあよい | 3 ぶつう |
| 4 あまりよくない | 5 よくない |       |

問 21 あなたは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。<sup>ちりょうちゆう</sup>治療中のものもふくみます。（数字で答えてください）

※虫歯がない場合は、0本と書いてください。<sup>ちりょう</sup>治療が終わったものは数えません。

	本
--	---

## 学校のことや勉強のことについて

問 22 あなたは、学校生活が楽しいですか。（1つに○）

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1 とても楽しい →問 23 へ | 2 まあ楽しい →問 23 へ |
| 3 あまり楽しくない       | 4 楽しくない         |

→ 問 22-1 へ

問 22-1 問 22 で「3 あまり楽しくない」、「4 楽しくない」と答えた人にお聞きします。  
学校が楽しくない理由は、何ですか。(〇はいくつでも)

- |                                 |                    |
|---------------------------------|--------------------|
| 1 勉強についていけない                    | 2 勉強がつまらない         |
| 3 友だちとうまくいかない                   | 4 先生とうまくいかない       |
| 5 学校に行くのが面倒 <small>めんどろ</small> | 6 体調がわるい           |
| 7 いじめにあった                       | 8 学校以外で他にやりたいことがある |
| 9 お金がかかる                        | )                  |
| 10 その他(具体的に:                    |                    |

全員にお聞きします。

問 23 あなたは、学校の授業がわかりますか。(1つに〇)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 いつもわかる →問 24 へ | 2 だいたいわかる →問 24 へ |
| 3 わからないことが多い     | 4 ほとんどわからない       |

問 23-1 ↓問 23 で「3 わからないことが多い」、「4 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。いつごろから、授業がわからなくなりましたか。(1つに〇)

- |             |               |             |
|-------------|---------------|-------------|
| 1 小学1・2年生の頃 | 2 小学3・4年生の頃   | 3 小学5・6年生の頃 |
| 4 中学1年生の頃   | 5 中学2年生になってから | 6 わからない     |

全員にお聞きします。

問 24 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。(〇はいくつでも)

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| 1 親           | 2 親以外の家族(兄弟姉妹や祖父母など) |
| 3 学校の先生       | 4 塾や習い事などの先生         |
| 5 その他の大人      | 6 友だち                |
| 7 教えてくれる人がいない |                      |

問 25 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。(1つに〇)

- |          |           |          |
|----------|-----------|----------|
| 1 中学校まで  | 2 高校まで    | 3 専門学校まで |
| 4 短期大学まで | 5 四年制大学まで | 6 わからない  |

問 26 あなたは、ふだん(月～金曜日)学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(1つに〇)

※ 塾などでの時間もふくみます。

- |                            |                  |
|----------------------------|------------------|
| 1 <small>まった</small> 全くしない | 2 30分より少ない       |
| 3 30分以上、1時間より少ない           | 4 1時間以上、2時間より少ない |
| 5 2時間以上、3時間より少ない           | 6 3時間以上          |

## あなたがふだん考えていることについて

問 27 あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」～「4 思わない」のもっとも近いものに○をつけてください。(①～⑦それぞれ1つに○)

	とても 思う	思う	あまり 思わない	思わない
①がんばれば、むくわれると思う →	1	2	3	4
②自分は価値のある人間だと思う →	1	2	3	4
③自分は家族に大事にされていると思う →	1	2	3	4
④自分は友だちに好かれていると思う →	1	2	3	4
⑤自分の将来が楽しみだ →	1	2	3	4
⑥自分のことが好きだ →	1	2	3	4
⑦ <sup>こどく</sup> 孤独を感じる →	1	2	3	4

問 28 あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。(①～④それぞれ1つに○)

	よく あった	時々 あった	あまり なかった	なかった	わから ない
①学校に行きたくないと思った →	1	2	3	4	5
②いじめられた →	1	2	3	4	5
③ <sup>おそ</sup> 夜遅くまで子どもだけで過ごした →	1	2	3	4	5
④友だちの仲間に入れなかった (話題についていけなかった、 一緒に遊べなかったなど) →	1 →問 28-1 △	2 →問 28-1 △	3	4	5

問 28-1 問 28 で④友だちの仲間に入れなかったことが「1 よくあった」または「2 時々あった」と答えた人にお聞きします。友だちの仲間に入れなかった理由として、どんなことがありましたか。具体的に書いてください。

問 29 あなたは、自分や家族のことで<sup>なや</sup>悩みや心配事がありますか。(○はいくつでも)

- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 1 友だちとの関係                  | 2 勉強のこと                    |
| 3 進学・進路のこと                 | 4 部活動のこと                   |
| 5 自分の性格のこと                 | 6 自分の顔だちや体つきのこと            |
| 7 家族で楽しく過ごすことが少ないこと        | 8 親が自分の気持ちをわかってくれないこと      |
| 9 親同士の仲がよくないこと             | 10 弟や妹の世話をするのが大変なこと        |
| 11 着られる服が少ないこと             | 12 ご飯をおなかいっぱい食べられないことがあること |
| 13 家の中が散らかっていること           | 14 家にお金がないこと               |
| 15 その他(具体的に: )             |                            |
| 16 <sup>なや</sup> 悩みや心配事はない |                            |

問 30 あなたは、<sup>なや</sup>悩みや心配事がある時、だれに相談しますか。(○はいくつでも)

- |                                       |                |
|---------------------------------------|----------------|
| 1 お父さん                                | 2 お母さん         |
| 3 兄弟姉妹                                | 4 祖父母          |
| 5 親せき(おじ・おばなど)                        | 6 学校の友だち       |
| 7 塾や習い事の友だち                           | 8 インターネット上の友だち |
| 9 担任の先生                               | 10 保健室の先生      |
| 11 学校の相談員(スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなど) | 12 児童館などの先生    |
| 13 塾や習い事の先生                           | 14 県や市町村の相談窓口  |
| 15 子ども用電話相談                           | 16 相談せず自分で解決する |
| 17 その他(具体的に: )                        |                |
| 18 相談できる人がいない                         |                |



問 31 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(①～⑥それぞれ1つに○)

	使ってみたい	興味がある	使いたくない	使う必要はない
①(家以外で)平日の放課後に夜までいることができる場所 →	1	2	3	4
②(家以外で)休日にいることができる場所 →	1	2	3	4
③家の人がいないうち、夕ごはんをみんなで食べることができる場所 →	1	2	3	4
④家で勉強できない時、静かに勉強ができる場所 →	1	2	3	4
⑤大学生のボランティアが、勉強を無料でみてくれる場所 →	1	2	3	4
⑥(学校以外で)勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所 →	1	2	3	4

問 32 あなたは、大人から次のようなことをされて、いやな思いやつらい思いをしたことがありますか。(○はいくつでも)

1 たたかれる、なぐられる 2 心を傷つけられる言葉を言われる 3 体を触られたり、 <sup>さわ</sup> 恥ずかしいことを無理やりさせられるなど、性的にいやなことをされる 4 されたことはない →問 33 へ	}	→問 32-1 へ
---	---	-----------

問 32-1 問 32 で 1～3 を答えた人にお聞きします。いやな思いをしたときに、だれかに相談しましたか。(1つに○)

1 相談しなかった →問 33 へ
2 相談した(相談先に○してください。○はいくつでも)
A お父さん                      B お母さん                      C 兄弟姉妹 D 祖父母                          E 親せき(おじ・おばなど) F 学校の友だち                      G 塾や習い事の友だち H インターネット上の友だち      I 担任の先生                      J 保健室の先生 K 学校の相談員(スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなど) L 児童館などの先生                      M 塾や習い事の先生 N 県や市町村の相談窓口                      O 子ども用電話相談 P 病院                                      Q 警察 R その他(具体的に： )

全員にお聞きします。

問 33 あなたが、県や市町村になんでも<sup>ようぼう</sup>要望できるとすれば、どのようなことを<sup>ようぼう</sup>要望しますか。また、日々の生活で感じていること、困っていることなどを自由に書いてください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



## 子どもと子育て家庭の生活実態調査（16・17歳）

このアンケートでは、みなさんが、毎日どのように過ごしているかや、ふだん考えていることをお聞きします。

みなさんから答えていただいた内容を集計し、長野県の子どもたちが、夢や希望を持って育っていくためには、どうしたらいいかを考えるための資料として使うものです。

このアンケートで答えた内容は、保護者の方や学校の先生などに見られることはありません。

また、名前を記入しないので、あなたが答えたアンケートであることは、だれにも分かりません。安心して自分の思ったとおりに答えてください。

### お願い

- この調査票は、あなた（16・17歳の方）が自分で記入してください。
- 保護者の方に見せる必要はありません。
- 名前は、書かないでください。
- 答えたくない質問には、答える必要はありません。
- これはテストではありませんから、正しい答えや間違った答え、良い答えや悪い答えはありません。自分が思ったとおりに答えてください。
- 答えは、あてはまる番号に○をつけるか、数字や文章で書いてください。
- のつけ方は、質問文の終わりに「1つに○」や「○はいくつでも」などと書いてありますので、それにしてください。また、「その他」に○をした場合は（ ）内に具体的な内容を書いてください。

例1 あなたは、学校生活が楽しいですか。(1つに○)

- ① 楽しい      2 まあ楽しい      3 あまり楽しくない      4 楽しくない

例2 あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんをだれと食べますか。(○はいくつでも)

- ① 家族（親）      ② 家族（兄弟姉妹）  
③ その他の家族（祖父母など）      4 家族以外の人

例3 あなたが、クラブやスポーツ活動に参加しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- ① 入りたいクラブがないから  
2 家の事情（家族の世話、家事など）があるから  
3 塾・予備校や習い事が忙しいから  
4 アルバイトなど仕事が忙しいから  
5 費用がかかるから  
6 ~~一緒にいる友達がいないから~~      「その他」の具体的な内容を書く  
⑦ その他（具体的に：運動が苦手だから）

■全部書き終わったら、自分で水色の封筒に入れて、閉じてください。それを、保護者の方の封筒と一緒に、大きい封筒に入れて8月28日(月)までに郵便で送ってください。

【問い合わせ先】

長野県 県民文化部 次世代サポート課

直通電話 026-235-7207

受付日時 月～金(祝日を除く) 8:30～17:15

## あなたのことについて

問1 あなたの住んでいる市町村を教えてください。(1つに○)

1 長野市	2 松本市	3 上田市	4 岡谷市	5 飯田市
6 諏訪市	7 須坂市	8 小諸市	9 伊那市	10 駒ヶ根市
11 中野市	12 大田市	13 飯山市	14 茅野市	15 塩尻市
16 佐久市	17 千曲市	18 東御市	19 安曇野市	20 小海町
21 川上村	22 南牧村	23 南相木村	24 北相木村	25 佐久穂町
26 軽井沢町	27 御代田町	28 立科町	29 青木村	30 長和町
31 下諏訪町	32 富士見町	33 原村	34 辰野町	35 箕輪町
36 飯島町	37 南箕輪村	38 中川村	39 宮田村	40 松川町
41 高森町	42 阿南町	43 阿智村	44 平谷村	45 根羽村
46 下條村	47 売木村	48 天龍村	49 泰阜村	50 喬木村
51 豊丘村	52 大鹿村	53 上松町	54 南木曾町	55 木祖村
56 王滝村	57 大桑村	58 木曾町	59 麻績村	60 生坂村
61 山形村	62 朝日村	63 筑北村	64 池田町	65 松川村
66 白馬村	67 小谷村	68 坂城町	69 小布施町	70 高山村
71 山ノ内町	72 木島平村	73 野沢温泉村	74 信濃町	75 小川村
76 飯綱町	77 栄村			

問2 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

1 男

2 女

問3 あなたの身長・体重を教えてください。( )に数字を記入してください。

身長 ( )センチメートル

体重 ( )キログラム

問4 あなたは、現在学校に在籍していますか。(1つに○)

1 高等学校(全日制)に在籍

2 高等学校(定時制)に在籍

3 高等学校(通信制)に在籍

4 特別支援学校に在籍

5 高等専門学校に在籍

6 専修学校(高等課程)に在籍

7 1～6のいずれかの学校に在籍していたが中途退学した

8 1～6のいずれの学校にも在籍したことがない

問5 あなたは、現在働いていますか。(1つに○)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 働いている(アルバイト・パートタイム・派遣・日雇い・正規雇用) |
| 2 家業の従業員として働いている                  |
| 3 職業訓練中                           |
| 4 就職活動中                           |
| 5 その他(具体的に: )                     |
| 6 働いていない                          |

## あなたの将来なりたい職業について

問6 あなたは、将来なりたい職業がありますか。(1つに○)

- |                      |             |
|----------------------|-------------|
| 1 ある →問7へ            | 2 ない →問6-1へ |
| 3 すでにその職業についている →問7へ |             |

問6-1 問6で、将来なりたい職業が「2 ない」と答えた人にお聞きします。なりたい職業がない理由は何ですか。(1つに○)

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1 具体的に何も思い浮かばないから | 2 どんな仕事でも収入が得られれば良いから |
| 3 社会に出て働きたくないから   | 4 なりたい職業にはなれないと思うから   |
| 5 わからない           |                       |

全員にお聞きします。

問7 あなたは、今後、進学を希望する学校がありますか。あてはまる学校にすべて○をつけてください。(○はいくつでも)

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1 高等学校(全日制)           | 2 高等学校(定時制・通信制) |
| 3 専門学校                | 4 短期大学          |
| 5 四年制大学               | 6 大学院           |
| 7 その他(具体的に: )         |                 |
| 8 今後、進学したいとは思わない →問8へ |                 |

問7-1 問7で1~7と答えた、今後の進学を希望する人にお聞きします。希望する学校に進学する予定はありますか。いまの時点での見込みでかまいませんので、最もあてはまるものをお選びください。(1つに○)

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1 進学する予定である            | 2 学力の不安があるので、予定はない |
| 3 経済的な理由で、予定はない        |                    |
| 4 その他の理由で予定はない(具体的に: ) |                    |

## あなたの友達のことについて

問8 あなたの一番仲が良い友達はどのような友達ですか。(1つに○)

- |                             |                 |
|-----------------------------|-----------------|
| 1 今通っている学校の友達               | 2 小・中学校で一緒だった友達 |
| 3 学校は一緒ではないけれども、近所に住んでいる友だち |                 |
| 4 スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友達      |                 |
| 5 塾・予備校や習い事の友達              | 6 アルバイトなどの職場の友達 |
| 7 その他の友達(遠くに住んでいる友達など)      | 8 どれにもあてはまらない   |

## あなたの普段の生活について

問9 あなたは、週にどのくらい風呂に入りますか。(シャワーのみを含む)(1つに○)

- |          |         |         |         |
|----------|---------|---------|---------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週4~5日 | 3 週2~3日 | 4 週0~1日 |
|----------|---------|---------|---------|

問10 あなたは、平日(学校や仕事に行く日)の放課後や自由時間は、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- |  |
|--|
| 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす<br>(家族には祖父母、親せきなども含む) |
| 2 兄弟姉妹だけで過ごす   |
| 3 学校の友達と過ごす(部活動を含む)                                  |
| 4 学校以外の友達(近所の友達、小・中学校で一緒だった友達など)と過ごす                 |
| 5 アルバイトなどの職場の人と過ごす                                   |
| 6 一人で過ごす   |
| 7 その他(具体的に: _____)                                   |

問11 あなたは、平日(学校や仕事に行く日)の放課後や自由時間は、どこで過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- |                             |                  |
|-----------------------------|------------------|
| 1 自分の家                      | 2 親せきの家(祖父母の家など) |
| 3 友達の家                      | 4 塾・予備校や習い事      |
| 5 学校(部活動を含む)                |                  |
| 6 スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など) |                  |
| 7 アルバイトなどの職場                |                  |
| 8 公園                        |                  |
| 9 図書館(公民館図書室を含む)            |                  |
| 10 商店街やショッピングモール内の施設・お店     |                  |
| 11 ゲームセンター                  |                  |
| 12 その他(具体的に: _____)         |                  |
| 13 特に決まった場所はない              |                  |

問 12 問 11 で答えた、あなたが平日の放課後や自由時間を過ごす場所に、大人はいますか。(1つに○)

※ここで言う「大人」とは、家族や親せき、先生など、あなたと顔見知りで、あなたが困った時に助けてくれる大人のことです。

- 1 いつも大人がいる
- 2 いつもではないが、大人がいることが多い
- 3 大人がいることは少ない
- 4 大人はまったくいない(子どもだけで過ごす)

問 13 あなたは、学校や職場・地域のクラブやスポーツ活動に参加していますか。(1つに○)

- 1 している
- 2 していない

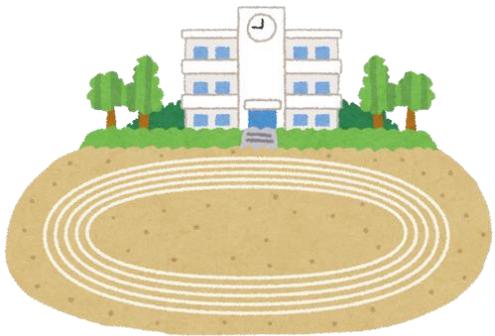
問 13-1 問 13 で「2 していない」と答えた人にお聞きします。参加しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 入りたいクラブがないから
- 2 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
- 3 塾・予備校や習い事が忙しいから
- 4 アルバイトなど仕事が忙しいから
- 5 費用がかかるから
- 6 一緒に入る友達がいないから
- 7 学校に在籍していないから
- 8 その他(具体的に )

**全員にお聞きします。**

問 14 あなたは、休日の午後は、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- 1 大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす  
(家族には祖父母、親せきなども含む)
- 2 兄弟姉妹だけで過ごす
- 3 学校の友達と過ごす(部活動を含む)
- 4 学校以外の友達(近所の友達、小・中学校で一緒だった友達など)と過ごす
- 5 アルバイトなどの職場の人と過ごす
- 6 一人で過ごす
- 7 その他(具体的に : )



問 15 あなたは、休日の午後は、どこで過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- |                             |                  |
|-----------------------------|------------------|
| 1 自分の家                      | 2 親せきの家(祖父母の家など) |
| 3 友達の家                      | 4 塾・予備校や習い事      |
| 5 学校(部活動を含む)                |                  |
| 6 スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など) |                  |
| 7 アルバイトなどの職場                |                  |
| 8 公園                        |                  |
| 9 図書館(公民館図書室を含む)            |                  |
| 10 商店街やショッピングモール内の施設・お店     |                  |
| 11 ゲームセンター                  |                  |
| 12 その他(具体的に: )              |                  |
| 13 特に決まった場所はない              |                  |

問 16 問 15 で答えた、あなたが休日の午後過ごす場所に、大人はいますか。(1つに○)

※ここで言う「大人」とは、家族や親せき、先生など、あなたと顔見知りで、あなたが困った時に助けてくれる大人のことです。

- |                         |
|-------------------------|
| 1 いつも大人がいる              |
| 2 いつもではないが、大人がいることが多い   |
| 3 大人がいることは少ない           |
| 4 大人はまったくいない(子どもだけで過ごす) |

問 17 あなたにとって、一番ほっとできる居場所はどこですか。(1つに○)

- |                             |                  |
|-----------------------------|------------------|
| 1 自分の家                      | 2 親せきの家(祖父母の家など) |
| 3 友達の家                      | 4 塾・予備校や習い事      |
| 5 学校(部活動を含む)                |                  |
| 6 スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など) |                  |
| 7 アルバイトなどの職場                |                  |
| 8 公園                        |                  |
| 9 図書館(公民館図書室を含む)            |                  |
| 10 商店街やショッピングモール内の施設・お店     |                  |
| 11 ゲームセンター                  |                  |
| 12 その他(具体的に: )              |                  |
| 13 特に決まった場所はない              |                  |



問 18 あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。(①～⑦それぞれ1つに○)

	毎日 2時間 以上	毎日 1～2 時間	毎日 1時間 以下	1週間に 4～5日	1週間に 2～3日	1週間に 1日	しない
①読書※ →	1	2	3	4	5	6	7
②ゲーム機で遊ぶ →	1	2	3	4	5	6	7
③テレビ・インターネットを見る →	1	2	3	4	5	6	7
④室内での他の活動 →	1	2	3	4	5	6	7
⑤公園や外で遊ぶ →	1	2	3	4	5	6	7
⑥家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)の手伝い →	1	2	3	4	5	6	7
⑦弟や妹の世話、家族の介護 →	1	2	3	4	5	6	7

※読書にはパソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も含めてください。ただし、雑誌やマンガは、内容に関わらず含まないでください。

問 19 あなたは、30分以上の運動や身体を動かす習い事を、1週間でどれくらいしますか。(1つに○)

※例: 自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など

1 ほとんどしない・全くしない	2 週に1～2回	3 週に3～4回
4 週に5～6回	5 ほぼ毎日	

問 20 あなたは、次のことについて、親とどのくらい話をしますか。父親と母親それぞれについて答えてください。(①～④それぞれ1つに○)

	父親との会話						母親との会話					
	よく話を する	時々話を する	あまり話を しない	全く話を しない	一緒に住ん でいない	いない	よく話を する	時々話を する	あまり話を しない	全く話を しない	一緒に住ん でいない	いない
①学校や仕事でのできごと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
②勉強、成績、将来、進路のこと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③友達のこと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
④塾・予備校、習い事、スポーツのこと →	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

## 食事のことや健康のことについて

問 21 あなたは、平日（学校や仕事に行く日）に、1日3食を食べますか。（1つに○）

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| 1 ほぼ毎日3食食べる | 2 ほぼ毎日2食食べる | 3 ほぼ毎日1食食べる |
|-------------|-------------|-------------|

問 21-1 問 21 で「2 ほぼ毎日2食食べる」または「3 ほぼ毎日1食食べる」と答えた人にお聞きします。平日に3食食べない時の主な理由は何ですか。（○はいくつでも）

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1 食費を節約したい  | 2 時間がない       |
| 3 食欲がない     | 4 子どものころからの習慣 |
| 5 ダイエットのため  |               |
| 6 その他（具体的に： | ）             |

全員にお聞きします。

問 22 あなたは、平日（学校や仕事に行く日）、朝食を食べますか。（1つに○）

- |                           |
|---------------------------|
| 1 平日はほぼ毎日食べる              |
| 2 月に1～3回、平日でも食べない日がある     |
| 3 週に1～2回、平日でも食べない日がある     |
| 4 平日で朝食を食べるのは、週に1～2日ほどである |
| 5 朝食を食べる習慣はない             |

問 23 あなたは、平日（学校や仕事に行く日）の夕食をだれと食べますか。（○はいくつでも）

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1 家族（親）         | 2 家族（兄弟姉妹） |
| 3 その他の家族（祖父母など） | 4 家族以外の人   |
| 5 一人で食べる        | 6 夕食は食べない  |

問 24 あなたは、以下の食べ物をふだんどれくらい食べますか。（①～⑥それぞれ1つに○）

		よく食べる	時々食べる	あまり食べない	全く食べない
①野菜	→	1	2	3	4
②くだもの	→	1	2	3	4
③肉か魚	→	1	2	3	4
④カップめん・インスタントめん	→	1	2	3	4
⑤コンビニのおにぎり・お弁当	→	1	2	3	4
⑥お菓子	→	1	2	3	4

問 25 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。（1つに○）

- |           |        |       |
|-----------|--------|-------|
| 1 よい      | 2 まあよい | 3 ふつう |
| 4 あまりよくない | 5 よくない |       |

問 26 あなたは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。治療中のものも含みます。(数字で答えてください)

※虫歯がない場合は、0本と書いてください。治療が終わったものは数えません。

	本
--	---

問 27 あなたは、平均して、平日(学校や仕事に行く日)は何時間の睡眠をとっています。(1つに○)

1 8時間以上	2 7時間	3 6時間
4 5時間	5 4時間	6 3時間
7 2時間以下		

## アルバイトなどの仕事について

問 28 あなたの仕事の状況(学生アルバイトを含む)を教えてください。あなたは、収入を伴う仕事(学生のアルバイトを含む)をしていますか。(1つに○)

1 <u>している</u>	2 していない →問 29へ
---------------	----------------

問 28-1 収入を伴う仕事(学生のアルバイトを含む)をしている方にお聞きします。あなたのお仕事のお仕事(学生のアルバイトを含む)の雇用形態を教えてください。複数のお仕事をお持ちの場合は、主な仕事についてお答えください。(1つに○)

1 正規雇用	2 非正規雇用(フルタイム)
3 非正規雇用(パートタイム)	4 学生のアルバイト
5 日雇い(日雇派遣含む)	6 自営業
7 家業・自営業の手伝い	8 個人業務請負※
9 内職	
10 その他(具体的に: )	

※「個人業務請負」は、会社などに所属せずに、個人で企業と請負契約を結び、仕事をする場合を指しています。(イラストの作成、ホームページ作成業務など)

問 28-2 時給にするとどのくらいになりますか。(数字を記入)

	円
--	---

問 28-3 現在は、1週間あたり、平均何時間働いていますか。残業時間を含めてお答えください。(数字を記入)

	時間
--	----

(問 28-4 へつづく)

問 28-4 収入を伴う仕事（学生のアルバイトを含む）をしている方全員にお聞きします。給料（アルバイト代）を何に使っていますか。（1つに○）

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 給料はすべて自分のため（自分の生活費、おこづかい等）に使っている |
| 2 給料の一部を家のため（家族の生活費）に使っている         |
| 3 給料はすべて家のため（家族の生活費）に使っている         |
| 4 その他（具体的に： _____）                 |

## 学校のことや勉強のことについて

現在、高等学校などに在籍している方、在籍したことのある方にお聞きします。

\* 中学校卒業以降、学校に在籍していない方は 11 ページの問 34 へお進みください。

問 29 あなたの在籍する（在籍していた）学校の種類を教えてください。（1つに○）

- |             |      |      |
|-------------|------|------|
| 1 公立（県立・市立） | 2 私立 | 3 国立 |
|-------------|------|------|

問 29-1 その学校に進学したのはなぜですか。（○はいくつでも）

- |                          |
|--------------------------|
| 1 その学校の教育の質が高いと思ったから     |
| 2 その学校の教育方針・教育内容が気に入ったから |
| 3 近くに他により学校がなかったから       |
| 4 学力的に他の学校がなかったから        |
| 5 私立高校の入試に合格しなかったから      |
| 6 公立高校の入試に合格しなかったから      |
| 7 私立高校の授業料などの費用が高かったから   |
| 8 障がいに対応した教育を行う学校だったから   |
| 9 その他（具体的に： _____）       |

問 30 あなたは、学校生活が楽しい（楽しかった）ですか。（1つに○）

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 1 楽しい（楽しかった） | 2 楽しくない（楽しくなかった） |
| 3 どちらともいえない  |                  |

問 31 あなたは、学校の授業がわかりますか（わかりましたか）。（1つに○）

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 いつもわかる →問 32 へ | 2 だいたいわかる →問 32 へ |
| 3 わからないことが多い     | 4 ほとんどわからない       |

問 31-1 問 31 で「3 わからないことが多い」、「4 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。いつごろから、授業がわからなくなりましたか。（1つに○）

- |               |                 |               |
|---------------|-----------------|---------------|
| 1 小学 1・2 年生の頃 | 2 小学 3・4 年生の頃   | 3 小学 5・6 年生の頃 |
| 4 中学 1 年生の頃   | 5 中学 2 年生の頃     | 6 中学 3 年生の頃   |
| 7 高校 1 年生の頃   | 8 高校 2 年生になってから | 9 わからない       |

全員にお聞きします。

問 32 勉強がわからない時は、だれに教えてもらいますか（教えてもらいましたか）。（〇はいくつでも）

1 親	2 親以外の家族（兄・姉、祖父母など）
3 学校の先生	4 塾・予備校や習い事の先生
5 その他の大人	6 友達
7 その他（具体的に：    ）	8 教えてくれる人がいない

問 33 あなたは、ふだん（月～金曜日）学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。（1つに〇）

※ 塾などでの時間も含みます。

1 全くしない	2 30分より少ない
3 30分以上、1時間より少ない	4 1時間以上、2時間より少ない
5 2時間以上、3時間より少ない	6 3時間以上

### あなたが普段考えていることなどについて

問 34 あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」～「4 思わない」のもっとも近いものに〇をつけてください。（①～⑦れぞれ1つに〇）

		とても 思う	思う	あまり 思わない	思わない
①頑張れば、むくわれると思う →	1	2	3	4	
②自分は価値のある人間だと思う →	1	2	3	4	
③自分は家族に大切にされていると思う →	1	2	3	4	
④自分は友達に好かれていると思う →	1	2	3	4	
⑤自分の将来が楽しみだ →	1	2	3	4	
⑥自分のことが好きだ →	1	2	3	4	
⑦孤独を感じる →	1	2	3	4	

問 35 あなたは、これまでに、以下のような理由で、学校をやめたくなるほど、悩んだことがありますか。その理由にあてはまるものがありましたら、すべて○をつけてください。(○はいくつでも)

※学校を中途退学したことがある人は、退学した理由としてあてはまるものに○をつけてください。

- |                              |                           |
|------------------------------|---------------------------|
| 1 勉強についていけない                 | 2 遅刻や欠席などが多く進級できそうにない     |
| 3 友達とうまくかかわれない               | 4 通学するのが面倒                |
| 5 精神的に不安定                    | 6 問題のある行動や非行をした           |
| 7 学校とは別に他にやりたいことがある          | 8 経済面（授業料・教材費などの支払）       |
| 9 経済面（通学費用の支払）               | 10 経済面（修学旅行費等の支払）         |
| 11 経済面（部活動などにかかる費用の支払）       | 12 経済面（友達つきあいなどに要する費用の支出） |
| 13 経済的理由でのアルバイト等の時間確保による通学困難 | 14 早く経済的に自立したい            |
| 15 体調不良                      | 16 いじめにあった                |
| 17 友人関係のトラブル                 |                           |
| 18 その他（具体的に： _____）          |                           |
| 19 やめたくなるほど悩んだことはない          |                           |

問 36 あなたは、自分や家族のことで悩みや心配事がありますか。(○はいくつでも)

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 1 友達との関係                | 2 勉強のこと                |
| 3 進学・進路のこと              | 4 クラブ活動のこと             |
| 5 仕事のこと                 | 6 職場の人間関係のこと           |
| 7 自分の性格のこと              | 8 自分の容姿（顔だちや体つき）のこと    |
| 9 家族で楽しく過ごすことが少ないこと     | 10 親が自分の気持ちをわかってくれないこと |
| 11 親同士の間が良くないこと         | 12 弟や妹の世話や家族の介護が大変なこと  |
| 13 着られる服が少ないこと          | 14 ご飯を十分食べられないことがあること  |
| 15 家の中が散らかっていること        | 16 家にお金がないこと           |
| 17 その他<br>（具体的に： _____） | 18 悩みや心配事はない           |

問 37 あなたは、悩みや心配事があるとき、だれに相談しますか。(○はいくつでも)

- |                                |                                       |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1 父親                           | 2 母親                                  |
| 3 兄弟姉妹                         | 4 祖父母                                 |
| 5 親せき（おじ・おばなど）                 | 6 学校の友達                               |
| 7 塾・予備校や習い事の友達                 | 8 アルバイトなどの職場の友達                       |
| 9 インターネット上の友達                  | 10 担任の先生                              |
| 11 保健室の先生                      | 12 学校の相談員（スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなど） |
| 13 塾・予備校や習い事の先生                | 14 アルバイトなどの職場の先輩・上司                   |
| 15 県や市町村の相談窓口                  | 16 子ども用電話相談                           |
| 17 相談せず自分で解決する                 | 18 その他                                |
| 19 相談できる人がいない<br>（具体的に： _____） |                                       |

問 38 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(①～⑨それぞれ1つに○)

	使ってみたい	興味がある	使いたくない	使う必要はない
①(家以外で)平日の放課後に夜までいることができる場所 →	1	2	3	4
②(家以外で)休日にいることができる場所 →	1	2	3	4
③学校における無料の給食サービス →	1	2	3	4
④(家以外で)家の人がない時、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 →	1	2	3	4
⑤家で勉強できない時、静かに勉強ができる場所 →	1	2	3	4
⑥大学生のボランティアなどが、勉強を無料でみてくれる場所 →	1	2	3	4
⑦(学校以外で)進路や勉強、家族のことなど何でも相談できる場所 →	1	2	3	4
⑧低額・無料で、通信教育が受けられるサービス →	1	2	3	4
⑨家から出て学校に通うことができる低額・無料の寮 →	1	2	3	4

問 39 あなたは、これまで、友達の輪に入れなくて、嫌な思いやつらい思いをしたことがありましたか。(1つに○)

1 よくあった →問 39-1 へ	2 時々あった →問 39-1 へ
3 あまりなかった	4 なかった →問 40 へ
5 わからない	

} →問 40 へ

問 39-1 問 39 で友達の輪に入れなくて、嫌な思いやつらい思いをしたことが「1 よくあった」または「2 時々あった」と答えた人にお聞きします。友だちの輪に入れなかった理由として、どんなことがありましたか。具体的に書いてください。

問 40 あなたは、大人から次のようなことをされて、嫌な思いやつらい思いをしたことがありますか。(○はいくつでも)

- |  |             |
|--|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>1 たた 叩かれる、なぐ 殴られる</li><li>2 心を傷つけられる言葉を言われる</li><li>3 体を触られたり、恥ずかしいことを無理やりさせられるなど、性的に嫌なことをされる</li><li>4 されたことはない →問 41 へ</li></ul> | } →問 40—1 へ |
|--|-------------|

問 40—1 問 40 で 1～3 を答えた人にお聞きします。嫌な思いをしたときに、だれかに相談しましたか。(1つに○)

- |   |                 |          |       |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |
|---|-----------------|----------|-------|--------|-------|-----------------|---------|--|--|----------------|-----------------|--|--|---------------|---------|----------|--|---------------------------------------|--|--|--|----------------|--------------|--|--|------------|------|------|--|--------------|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>1 相談しなかった →問 41 へ</li><li>2 相談した (相談先に○してください。○はいくつでも)</li></ul>  |                 |          |       |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |
| <table border="0" style="width: 100%;"><tr><td>A 父親</td><td>B 母親</td><td>C 兄弟姉妹</td><td>D 祖父母</td></tr><tr><td>E 親せき (おじ・おばなど)</td><td>F 学校の友達</td><td></td><td></td></tr><tr><td>G 塾・予備校や習い事の友達</td><td>H アルバイトなどの職場の友達</td><td></td><td></td></tr><tr><td>I インターネット上の友達</td><td>J 担任の先生</td><td>K 保健室の先生</td><td></td></tr><tr><td>L 学校の相談員 (スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなど)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>M 塾・予備校や習い事の先生</td><td>N 県や市町村の相談窓口</td><td></td><td></td></tr><tr><td>O 子ども用電話相談</td><td>P 病院</td><td>Q 警察</td><td></td></tr><tr><td>R その他 (具体的に：</td><td></td><td></td><td>)</td></tr></table> |                 | A 父親     | B 母親  | C 兄弟姉妹 | D 祖父母 | E 親せき (おじ・おばなど) | F 学校の友達 |  |  | G 塾・予備校や習い事の友達 | H アルバイトなどの職場の友達 |  |  | I インターネット上の友達 | J 担任の先生 | K 保健室の先生 |  | L 学校の相談員 (スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなど) |  |  |  | M 塾・予備校や習い事の先生 | N 県や市町村の相談窓口 |  |  | O 子ども用電話相談 | P 病院 | Q 警察 |  | R その他 (具体的に： |  |  | ) |
| A 父親  | B 母親            | C 兄弟姉妹   | D 祖父母 |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |
| E 親せき (おじ・おばなど)   | F 学校の友達         |          |       |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |
| G 塾・予備校や習い事の友達  | H アルバイトなどの職場の友達 |          |       |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |
| I インターネット上の友達   | J 担任の先生         | K 保健室の先生 |       |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |
| L 学校の相談員 (スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなど)   |                 |          |       |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |
| M 塾・予備校や習い事の先生  | N 県や市町村の相談窓口    |          |       |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |
| O 子ども用電話相談  | P 病院            | Q 警察     |       |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |
| R その他 (具体的に：  |                 |          | )     |        |       |                 |         |  |  |                |                 |  |  |               |         |          |  |                                       |  |  |  |                |              |  |  |            |      |      |  |              |  |  |   |

全員にお聞きします。

問 41 あなたが、県や市町村に何でも要望できるとすれば、どのようなことを要望しますか。また、日々の生活で感じていること、困っていることなどを自由に書いてください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。





# 長野県子どもと子育て家庭の生活実態調査結果報告書

平成 30 年（2018 年） 3 月

発 行：長野県 県民文化部 次世代サポート課  
〒380-8570

長野市大字南長野字幅下 692-2

電 話：026-235-7207

F A X：026-235-7087

e-mail：jisedai@pref.nagano.lg.jp

U R L：http://www.pref.nagano.lg.jp

調査機関：株式会社ぎょうせい